

呉市子どもの生活に関する 実態調査報告書

平成 30 年 3 月
広島県呉市

目次

第1章 調査の概要

1	調査の目的・対象者・方法等	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査対象者	1
(3)	調査方法	1
(4)	調査時期	1
2	回収状況	1
(1)	有効回答数（回答率）	1
3	集計結果の表示方法	2
4	回答者の基本属性	3
(1)	子どもの性別	3
(2)	子どもからみた回答者の続柄	3
(3)	保護者の年齢	4
(4)	世帯構成	5
(5)	居住地区	6
5	「生活困難」について	7
(1)	本調査における「生活困難」とは	7
(2)	生活困難層の割合	10

第2章 生活困窮の状況

1	家計の状況	11
(1)	食料が買えなかった経験	11
(2)	衣類が買えなかった経験	12
(3)	公共料金等の滞納経験	13
(4)	物品等の所有状況	20
(5)	現在の（主観的）暮らし向き	22
(6)	家計の収支状況	23
2	子どもの生活水準	24
(1)	所有物の状況	24
(2)	子どもへの支出	38
(3)	子どもの体験	46
3	子どもの食と栄養	51
(1)	朝食の摂取状況	51
(2)	栄養群の摂取状況	52

第3章 子どもの学び

1	学校の成績	58
	(1) 成績の主観的評価	58
	(2) 得意教科	59
2	授業の理解や学習の状況	61
	(1) 授業の理解度	61
	(2) 授業がわからなくなった時期	62
3	学校生活の楽しみ	63
4	学校外での学習・勉強の状況	73
	(1) 勉強を教えてくれる人	73
	(2) 学校外での勉強時間	75
	(3) 学習塾・家庭教師の頻度	76
	(4) 自宅での教材使用状況	78
	(5) 計画的な勉強実施状況	80
	(6) 宿題への対応状況	81
	(7) 学校規則の遵守状況	82
5	学習環境	83
6	将来の夢	87
	(1) 夢の有無と夢がない理由	87
	(2) 将来の進学希望	90
7	子どもの教育	91
	(1) 子どもがこれまでに通った保育・教育機関	91
	(2) 子どもに受けさせたい教育レベルとその理由	93
	(3) 私立進学への保護者意向とその理由	95
8	学習関連の支援プログラムの利用意向	97

第4章 子どもの日常生活

1	家族や友だち	99
	(1) 家族の接し方	99
	(2) 一番仲が良い友だち	103
	(3) 友だちとの関係	104
2	平日の食事	108
	(1) 朝食を一緒にとる人	108
	(2) 夕食を一緒にとる人	110
3	平日の放課後の過ごし方	112
	(1) 放課後を一緒に過ごす人	112
	(2) 平日の放課後を過ごす場所	114
	(3) 放課後児童会／部活動への参加状況	125

(4) 放課後児童会に参加していない理由	126
4 休日の過ごし方	128
(1) 休日の午後を一緒に過ごす人	128
(2) 休日の午後を過ごす場所	130
5 活動の状況	132
(1) 活動の状況	132
(2) 運動の状況	139
(3) 読書の状況	140
(4) 会話の状況	141
(5) 就寝時刻	148
(6) 起床時刻	149
(7) 歯磨き・入浴の頻度	150
6 各種経験状況	152
7 居場所関連等の支援プログラムの利用意向	155

第5章 子どもの健康と自己肯定感

1 子どもの健康状態	159
(1) 子どもの主観的健康状態	159
(2) 保護者からみた子どもの健康状態	160
(3) 子どもの医療受診抑制経験とその理由	161
(4) 予防接種状況と未接種の理由	163
(5) 虫歯の本数	169
(6) 身長・体重	170
2 自己肯定感	172
(1) 自己肯定感	172
(2) 心の状態	180

第6章 子育てと各種制度・サービス

1 子育てにかかる費用	198
2 就学援助	206
(1) 就学援助受給状況と受給していない理由	206
(2) 支給額と実費との差が大きい経費	208
3 公的年金等の支給額	209
4 世帯年収	214
5 子どもとのかかわり	216
(1) 子どもとのかかわり頻度	216
(2) 子どもの将来についての会話	226
6 子どものしつけ	227

7	子育て上の経験	238
8	制度・サービスの利用	240
	(1) 子ども関連情報の入手方法の現状と意向.....	240
	(2) 各種支援制度の利用経験.....	244
	(3) 各種経済的支援制度の利用経験.....	252
9	相談	256
	(1) 相談相手の有無.....	256
	(2) 公的相談機関の利用経験.....	257

第7章 保護者の状況

1	回答者	266
	(1) 婚姻状況.....	266
	(2) 健康状態.....	267
	(3) 心の状態.....	268
	(4) 平日に朝食をとる頻度	274
	(5) 朝食を一緒にとる人	275
	(6) 15歳の頃の家族構成	277
	(7) 15歳の頃の(主観的)暮らし向き.....	279
	(8) 成人するまでの体験	280
	(9) 子どもの頃の親の接し方	282
2	家族	286
	(1) 同居人数.....	286
	(2) 高齢・障害の同居家族の有無	287
	(3) 頼れる親族・友人の有無	288
	(4) 転居経験.....	289
3	母親のこと	290
	(1) 職業.....	290
	(2) 就労時間.....	292
	(3) 税込収入.....	293
	(4) 平日日中以外の勤務状況	295
	(5) 最終学歴.....	297
	(6) 最終学校の卒業の有無	299
4	父親のこと	300
	(1) 職業.....	300
	(2) 就労時間.....	302
	(3) 税込収入.....	303
	(4) 平日日中以外の勤務状況	305
	(5) 最終学歴.....	307

(6) 最終学校の卒業の有無	309
----------------------	-----

第8章 呉市独自設問

1 子どものための支援	310
-------------------	-----

第9章 自由記述

1 子ども自由記述	314
2 保護者自由記述	315

第1章 調査の概要

1 調査の目的・対象者・方法等

(1) 調査の目的

本調査は、子どもの生活状況や子どもとの関わり、家庭の状況などをうかがい、今後の子ども・子育て支援施策の充実や改善につなげる基礎資料とするため、実施したものです。

(2) 調査対象者

呉市立の学校に通う、小学5年生及び中学2年生とその保護者

	小学5年生の家庭	中学2年生の家庭
子ども	1,678人	1,697人
保護者	1,678人	1,697人

(3) 調査方法

調査票は「小学生票」「中学生票」（以下「子ども票」という。）と「小学生保護者票」「中学生保護者票」（以下「保護者票」という。）で構成され、学校を通じて配付。子どもと保護者がそれぞれ無記名で記入の上、子ども票用、保護者票用の個別封筒に入れ封印したのち、世帯用の封筒に入れたものを学校を通じ回収した。

(4) 調査時期

平成29年7月

2 回収状況

(1) 有効回答数（回答率）

		小学5年生の家庭	中学2年生の家庭
子ども	有効回答数	1,415	1,398
	回答率	84.3%	82.4%
保護者	有効回答数	1,483	1,393
	回答率	88.4%	82.1%

3 集計結果の表示方法

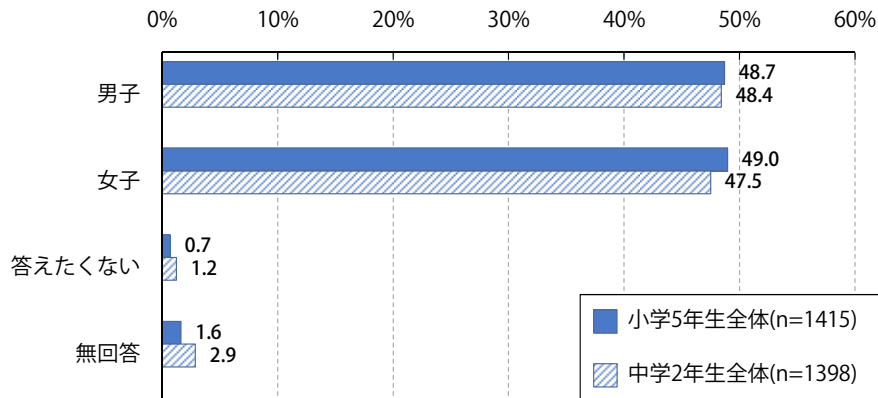
- 本報告書では、子ども票，保護者票の設問をテーマごとに分類し，集計結果を掲載しています。
- 生活困難層，非生活困難層を判定するための設問で無回答のため，判定不能としたものがあります。そのため，生活困難層，非生活困難層の合計は全体数と同数ではありません。
- 「調査結果」の図表は，原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は，「Number of case」の略で，構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では，回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを表記します。このため，すべての割合の合計が100%にならないことがあります。
- 複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では，すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は，回答者が皆無であることを表します。
- 質問文を一部省略して表記しています。
- 設問文の（保/問○）は保護者票，（子/問○）は子ども票の設問番号を表します。
- グラフ及び文章中で選択肢を一部省略している場合があります。
- クロス集計グラフでは，見やすさを優先し「0.0%」の数値表示を省略しているものがあります。

4 回答者の基本属性

(1) 子どもの性別

▼あなたの性別を教えてください(子/問1)

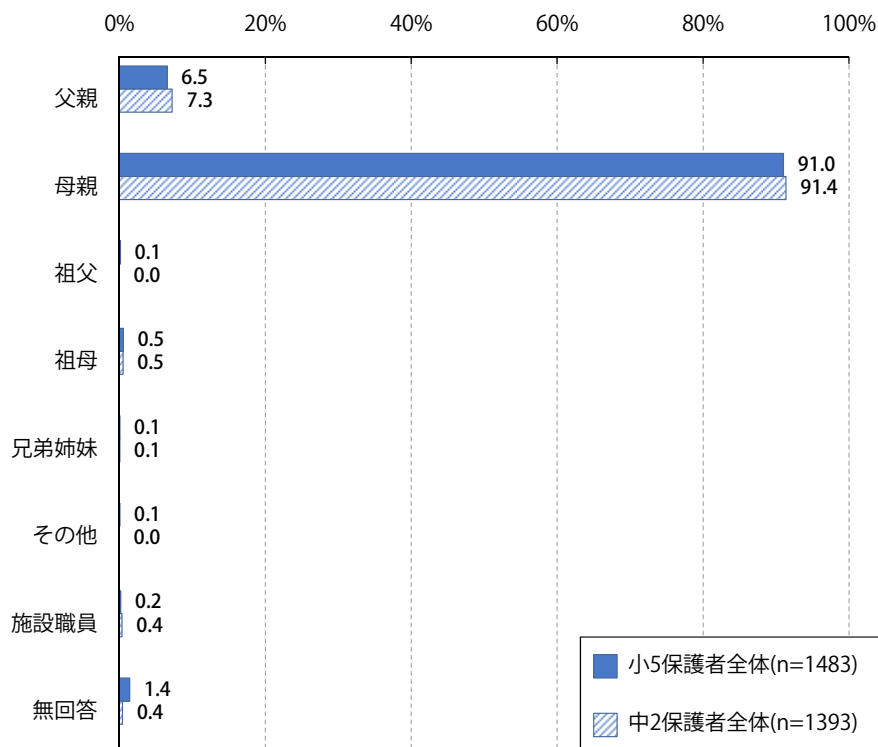
子どもの性別は、小学5年生の「男子」が48.7%、「女子」が49.0%、中学2年生の「男子」が48.4%、「女子」が47.5%となっています。



(2) 子どもからみた回答者の続柄

▼お子さんとあなた(回答者)との関係は、次のどれになりますか(保/問3)

回答者は小学5年生保護者、中学2年生保護者ともに「母親」が9割を超え多数を占めています。

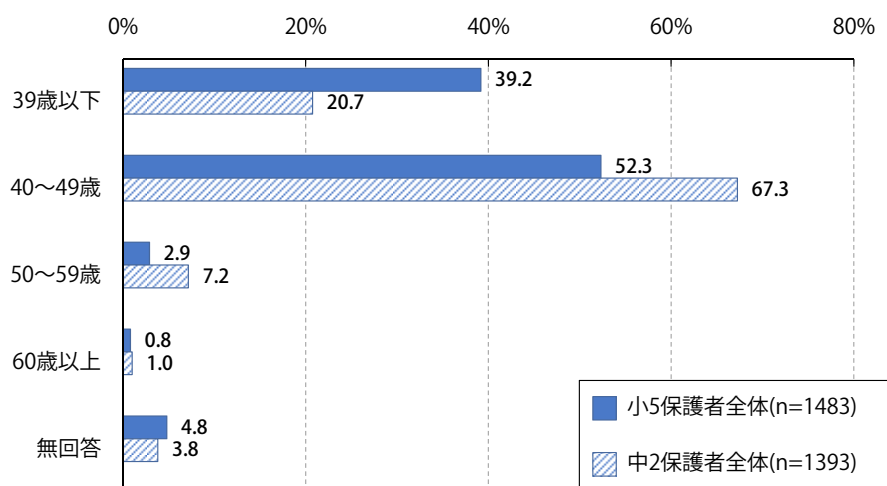


(3) 保護者の年齢

▼あなたの年齢を教えてください(保/問4)

小学5年生保護者では「40～49歳」が52.3%で最も多く、次いで「39歳以下」が39.2%、「50～59歳」が2.9%となっています。

中学2年生保護者でも同様の傾向がみられ、「40～49歳」が67.3%で最も多く、次いで「39歳以下」が20.7%、「50～59歳」が7.2%となっています。



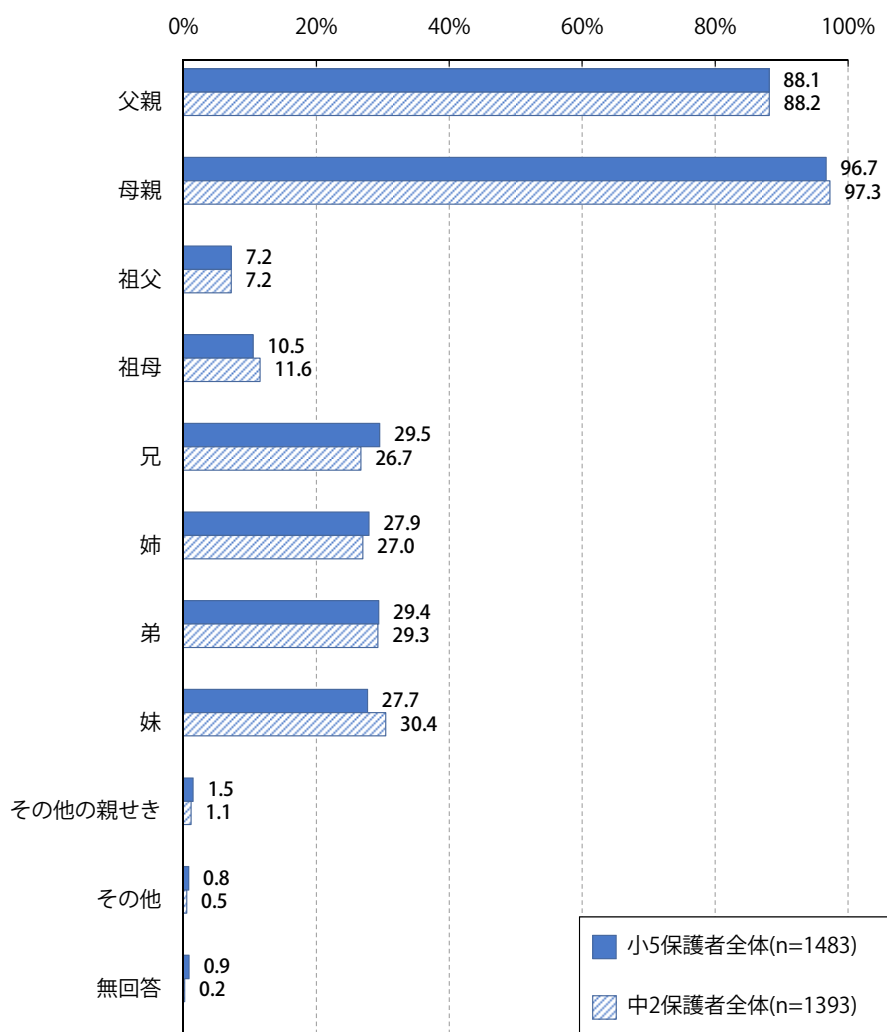
(4) 世帯構成

▼お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか（保/問7）

（複数回答）

同居の家族について、小学5年生では「母親」が96.7%で最も多く、次いで「父親」が88.1%、「兄」が29.5%、「弟」が29.4%、「姉」が27.9%、「妹」が27.7%となっています。

中学2年生では「母親」が97.3%で最も多く、次いで「父親」が88.2%、「妹」が30.4%、「弟」が29.3%、「姉」が27.0%、「兄」が26.7%となっています。

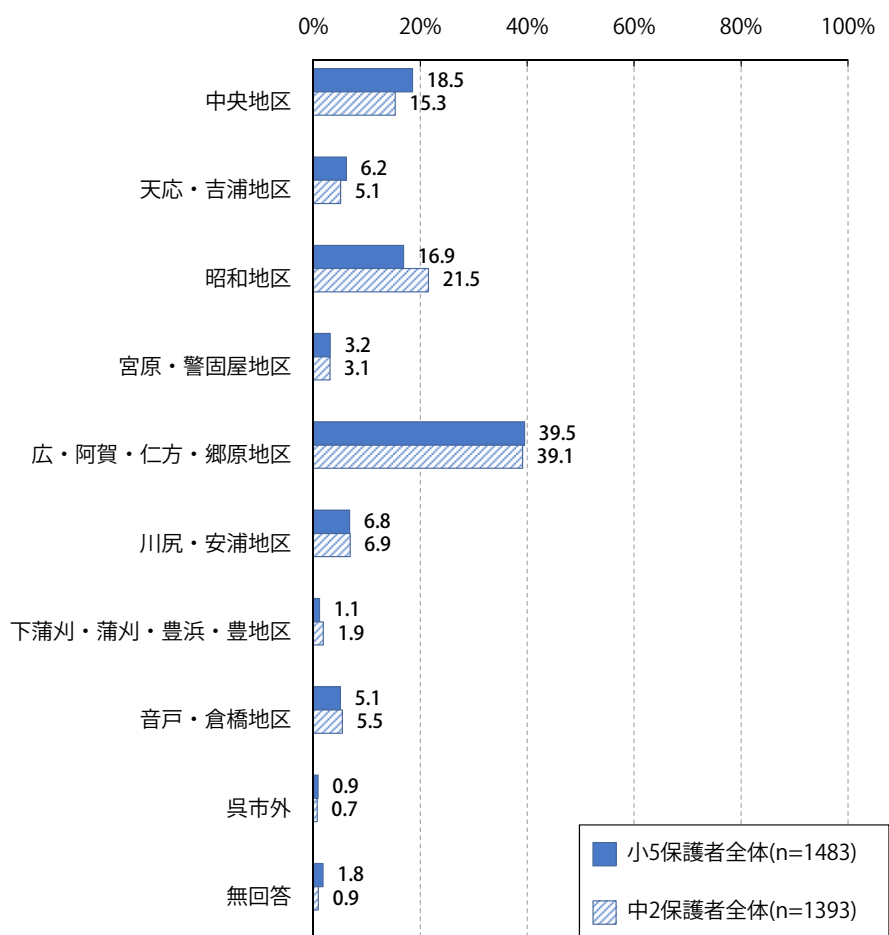


(5) 居住地区

▼お住まいの地区はどこになりますか（保/問2）

お住まいの地区について、小学5年生の保護者では「広・阿賀・仁方・郷原地区」が39.5%で最も多く、次いで「中央地区」が18.5%、「昭和地区」が16.9%となっています。

中学2年生の保護者では「広・阿賀・仁方・郷原地区」が39.1%で最も多く、次いで「昭和地区」が21.5%、「中央地区」が15.3%となっています。



5 「生活困難」について

(1) 本調査における「生活困難」とは

本報告では、子どもの生活における「生活困難」を、3つの要素から分類します。

- ① 低所得
- ② 家計の逼迫（ひっぱく）
- ③ 子どもの体験や所有物の欠如

「①低所得」は、先進諸国の貧困の測定に最も一般的に用いられ、厚生労働省も用いている指標ですが、本調査においては、自記式の質問紙調査であるため、把握できる世帯所得の精緻度が限られています。そこで、所得データを補完するために、「②家計の逼迫（ひっぱく）」と「③子どもの体験や所有物の欠如」に用いられている物質的剥奪指標を用います。物質的剥奪指標は、所得データによる貧困率と一緒に用いることで、貧困の測定の精緻化が可能であることが欧州連合などを始め国内外の研究により判明しています。以下にそれぞれの詳細な定義を示します。

① 低所得

「低所得」を、世帯所得（勤労収入、事業収入等＋社会保障給付）を世帯人数の平方根で割り算した値（＝等価世帯所得）が、厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」から算出される基準*未満の世帯と定義します。なお、低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法や、可処分所得ではなく当初所得を用いている点などの違いがあるため、厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」にて公表されている「子どもの貧困率」（13.9%）と比較できません。

*：厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」（所得は平成27年値）の世帯所得の中央値（428万円）を、平均世帯人数（2.47人）の平方根で除した値の50%である136.2万円

② 家計の逼迫（ひっぱく）

「家計の逼迫（ひっぱく）」は、経済的な制約を子どもに課し、生活水準を低下させるだけでなく、親の心理的なゆとりや、心身的健康状態の悪化を通して子どもに悪影響をもたらす可能性があると言われてしています。そこで、家計の逼迫（ひっぱく）を、家計の中で大きな比重を占め、これらの欠乏により、基本的な生活水準を保つことが難しいと考えられる公共料金や食料・衣類の費用が捻出できない状況と定義します。具体的には、保護者票において過去1年間に、経済的な理由で電話、電気、ガス、水道、家賃などの料金の滞納があったか、また、過去1年間に「家族が必要とする食料が買えなかった経験」、「家族が必要とする衣類が買えなかった経験」があったかの7つの項目のうち、1つ以上が該当する場合を「家計の逼迫（ひっぱく）」があると定義します。

③ 子どもの体験や所有物の欠如

上記①と②は、世帯全体の生活困難を表しますが、子ども自身の生活困難を表す指標として、「子どもの体験や所有物の欠如」を用います。ここで用いられる子どもの体験や所有物とは、日本社会において、大多数の子どもが一般的に享受していると考えられる経験や物品です。

具体的には、保護者票において過去1年間に、「海水浴に行く」、「博物館・科学館・美術館などに行く」、「キャンプやバーベキューに行く」、「スポーツ観戦や劇場に行く」、「遊園地やテーマパークに行く」ことが「経済的にできない」、「毎月お小遣いを渡す」、「毎年新しい洋服・靴を買う」、「習いごと（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる」、「学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」、「お誕生日のお祝いをする」、「1年に1回くらい家族旅行に行く」、「クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」ことが「経済的にできない」、または「子どもの年齢に合った本」「子ども用のスポーツ用品・おもちゃ」「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が「経済的理由のために世帯にない」（全15項目）です。これらの項目のうち3つ以上が該当している場合に、「子どもの体験や所有物の欠如」の状態にあると定義します。

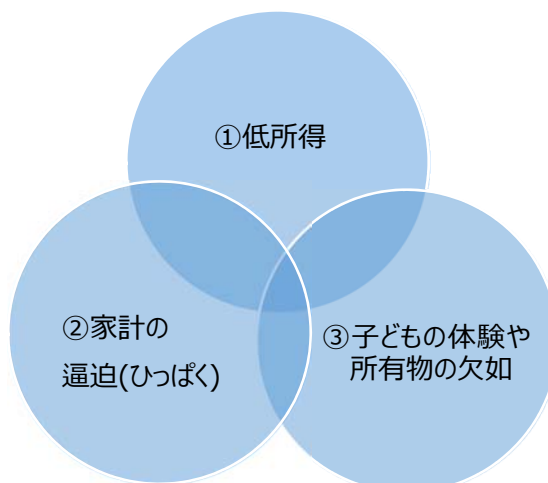
「生活困難層」の定義について

●本調査では、「生活困難層」等を以下の3つの要素に基づいて分類した。

①低所得	③子どもの体験や所有物の欠如
<p>等価世帯所得が厚生労働省「平成 28 年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯</p> <p><低所得基準> 世帯所得の中央値 428 万円 ÷ √平均世帯人数 (2.47 人) × 50% = 136.2 万円</p>	<p>子どもの体験や所有物などに関する次の 15 項目のうち、<u>経済的な理由</u>で、欠如している項目が 3 つ以上該当</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 海水浴に行く 2 博物館・科学館・美術館などに行く 3 キャンプやバーベキューに行く 4 スポーツ観戦や劇場に行く 5 遊園地やテーマパークに行く 6 毎月お小遣いを渡す 7 毎年新しい洋服・靴を買う 8 習い事(音楽, スポーツ, 習字等)に通わせる 9 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう) 10 お誕生日のお祝いをする 11 1年に1回くらい家族旅行に行く 12 クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる 13 子どもの年齢に合った本 14 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ 15 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
②家計の逼迫(ひっぱく)	
<p><u>経済的な理由</u>で、公共料金や家賃を支払えなかった経験や食料・衣類を買えなかった経験などの7項目のうち、1つ以上に該当</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 電話料金 2 電気料金 3 ガス料金 4 水道料金 5 家賃 6 家族が必要とする食料が買えなかった 7 家族が必要とする衣類が買えなかった 	

◆生活困難層(生活困窮層・周辺層), 非生活困難層

生活困難層	生活困窮層 + 周辺層
生活困窮層	2つ以上の要素に該当
周辺層	いずれか1つの要素に該当
非生活困難層	いずれの要素にも該当しない



(2) 生活困難層の割合

「低所得」や「家計の逼迫（ひっぱく）」、「子どもの体験や所有物の欠如」のうち2つ以上に該当し、生活困窮層にあると思われる小学5年生の家庭は8.2%、いずれか1つに該当するその周辺層まで含めた生活困難層にあたる小学5年生の家庭は21.8%、同様に中学2年生の家庭は生活困窮層が9.2%、生活困難層が24.6%となっています。

また、世帯構成別では、小学5年生のひとり親家庭の31.7%が生活困窮層、中学2年生のひとり親家庭の34.9%が生活困窮層となっています。

(生活困難層の内訳)

区 分	小学5年生	中学2年生
生活困難層	21.8%	24.6%
生活困窮層	8.2%	9.2%
周 辺 層	13.6%	15.4%
非生活困難層	78.2%	75.4%

(世帯構成別の生活困難層の内訳)

区 分		ふたり親の家庭	ひとり親の家庭	
生 活 困 難 層	生活困窮層	小学5年生	5.4%	31.7%
		中学2年生	5.5%	34.9%
	周 辺 層	小学5年生	11.7%	28.3%
		中学2年生	13.6%	27.9%
非生活困難層	小学5年生	82.8%	40.0%	
	中学2年生	80.9%	37.2%	

※端数処理の関係で、合計が100.0%とならない場合があります。

第2章 生活困窮の状況

1 家計の状況

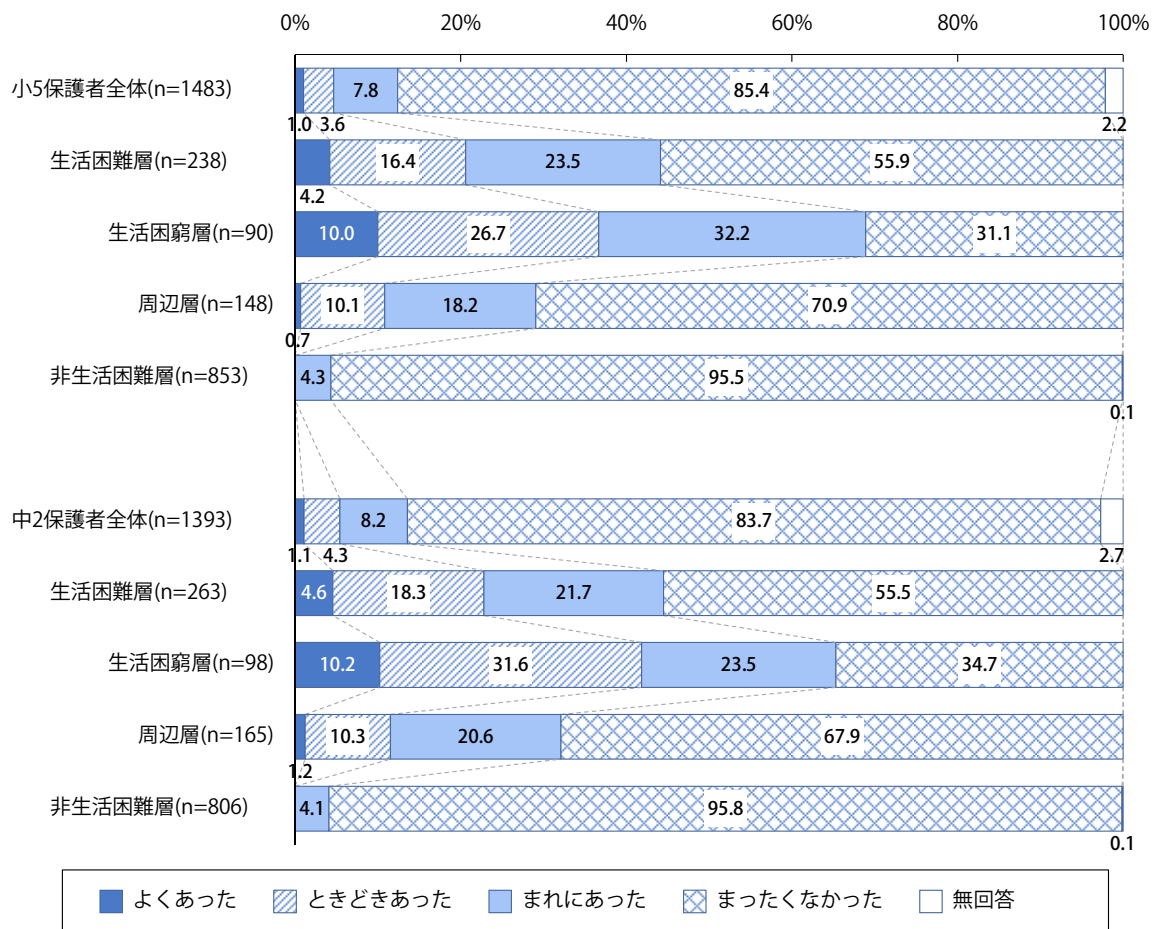
(1) 食料が買えなかった経験

▼あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(保/問31)

過去1年間に食料が買えなかった経験について、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた“あった”と回答した割合は、小学5年生全体で12.4%、中学2年生全体で13.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で68.9%、周辺層で29.0%、中学2年生の生活困窮層で65.3%、周辺層で32.1%と、生活困難度が高い層ほど“あった”と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「よくあった」「ときどきあった」との回答はありませんでした。



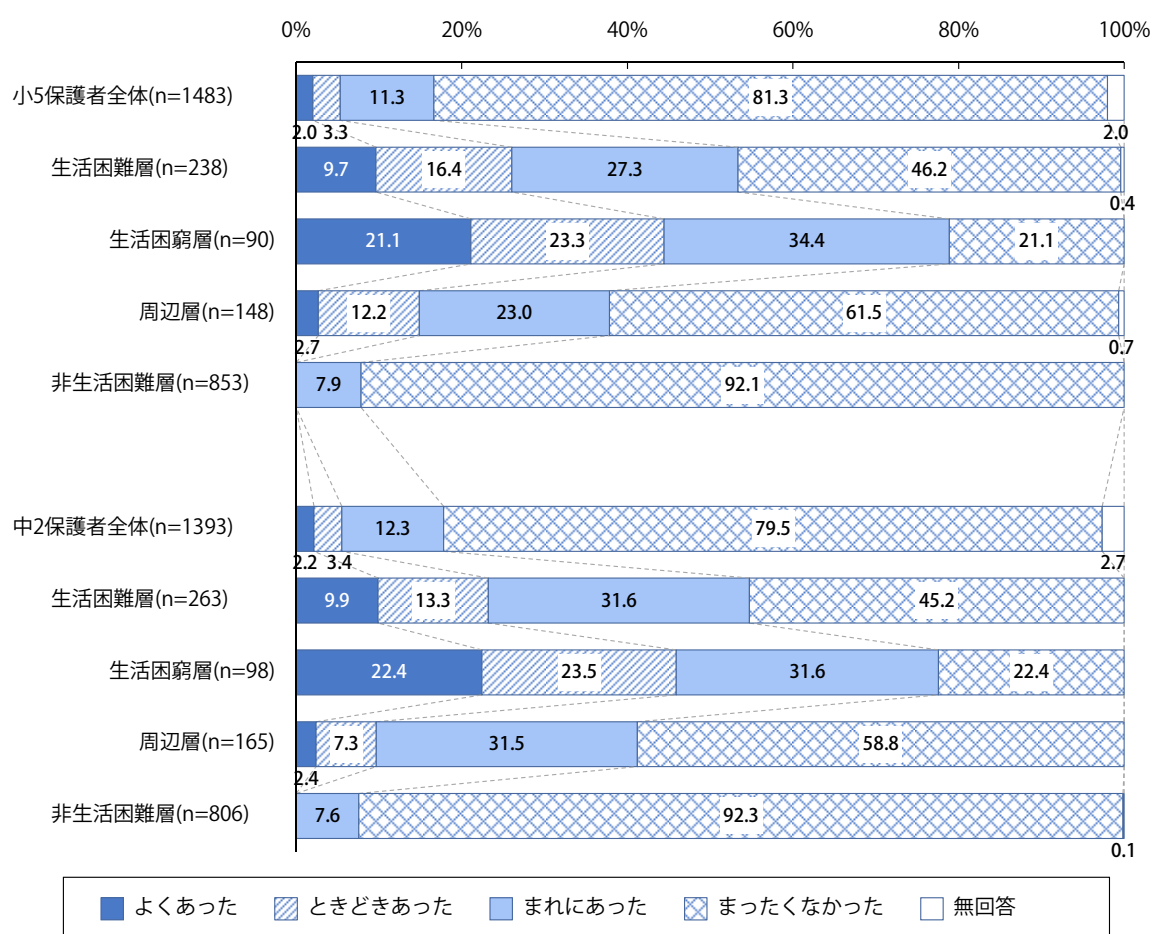
(2) 衣類が買えなかった経験

▼あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(保/問32)

過去1年間に衣類が買えなかった経験について、「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせた“あった”と回答した割合は、小学5年生全体で16.6%、中学2年生全体で17.9%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で78.8%、周辺層で37.9%、中学2年生の生活困窮層で77.5%、周辺層で41.2%と、生活困難度が高い層ほど“あった”と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「よくあった」「ときどきあった」との回答はありませんでした。



(3) 公共料金等の滞納経験

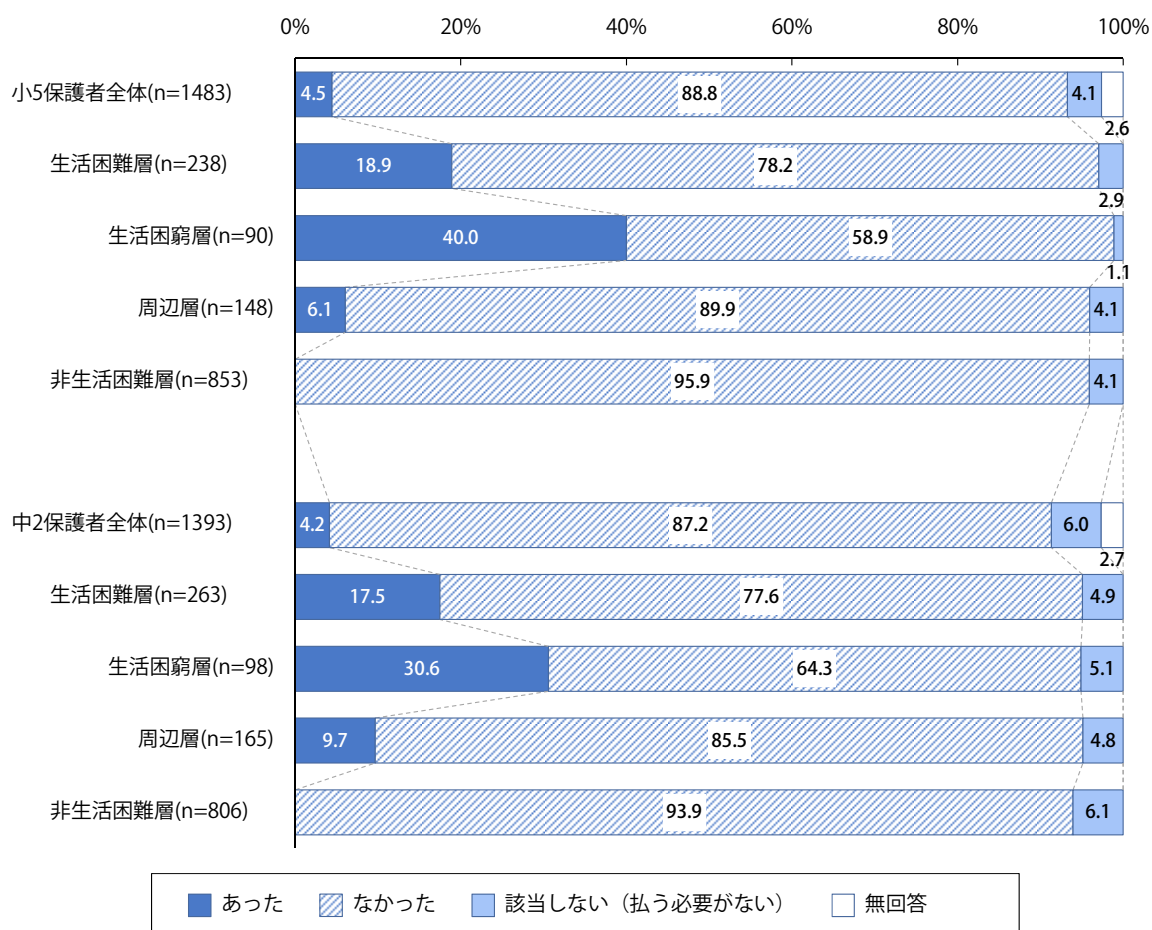
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

A 電話料金

過去1年間の電話料金の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で4.5%、中学2年生全体で4.2%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で40.0%、周辺層で6.1%、中学2年生の生活困窮層で30.6%、周辺層で9.7%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「あった」との回答はありませんでした。



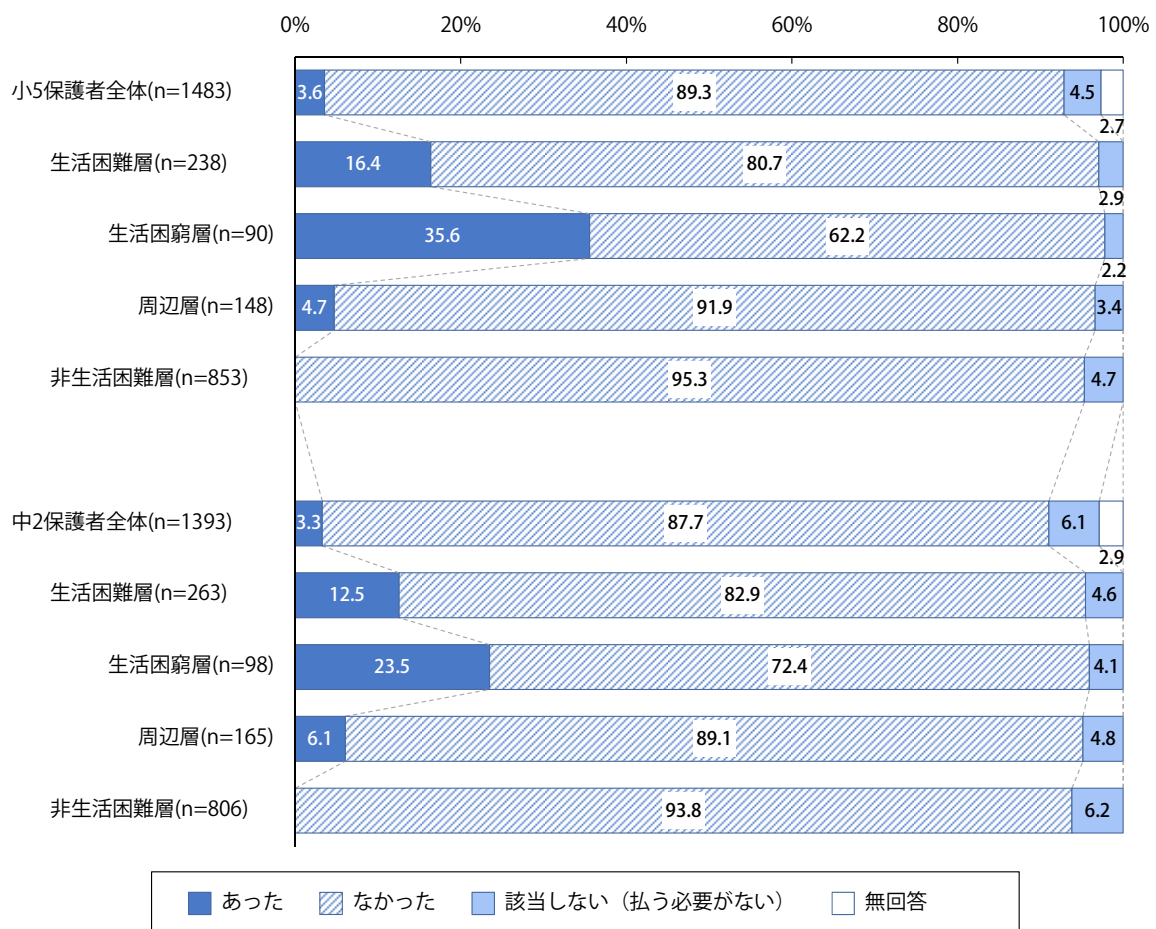
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

B 電気料金

過去1年間の電気料金の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で3.6%、中学2年生全体で3.3%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で35.6%、周辺層で4.7%、中学2年生の生活困窮層で23.5%、周辺層で6.1%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「あった」との回答はありませんでした。



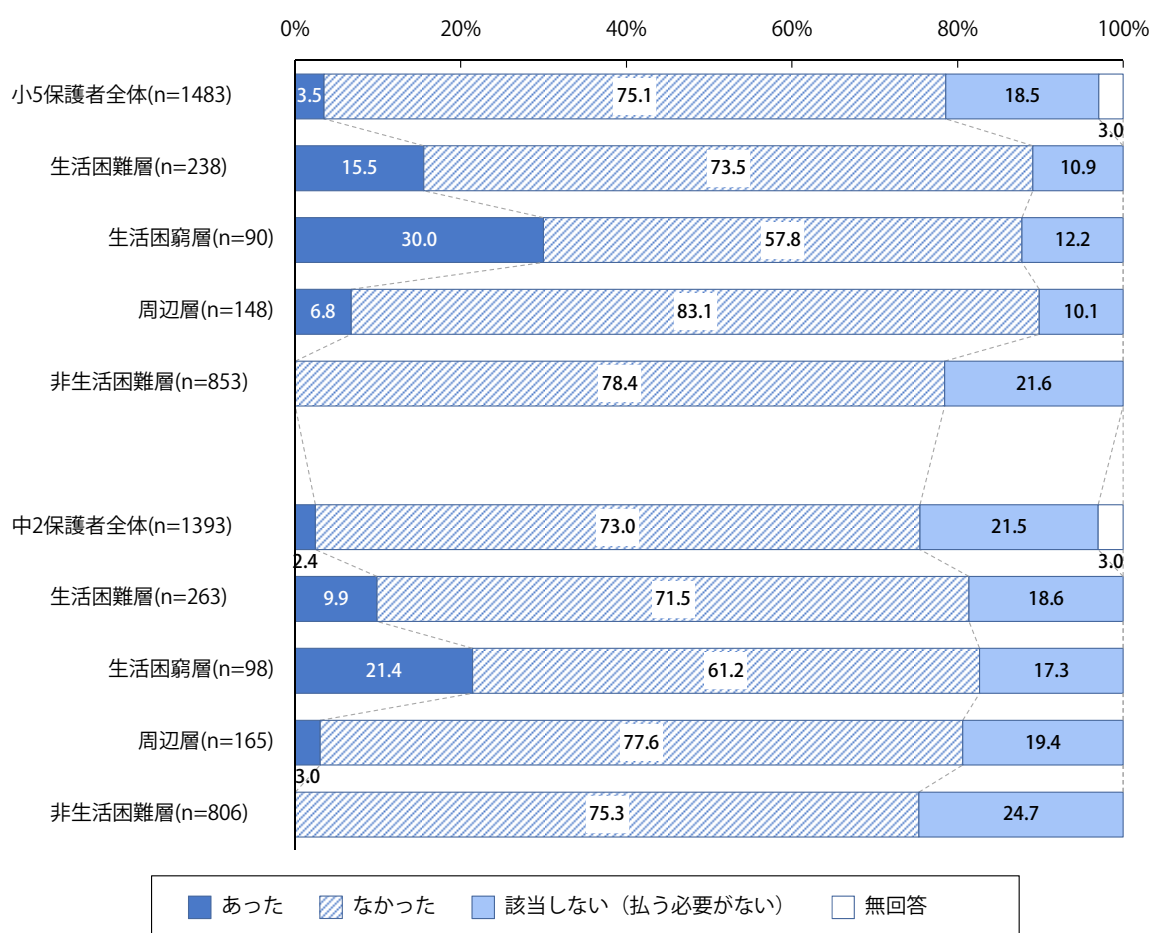
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

C ガス料金

過去1年間のガス料金の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で3.5%、中学2年生全体で2.4%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で30.0%、周辺層で6.8%、中学2年生の生活困窮層で21.4%、周辺層で3.0%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「あった」との回答はありませんでした。



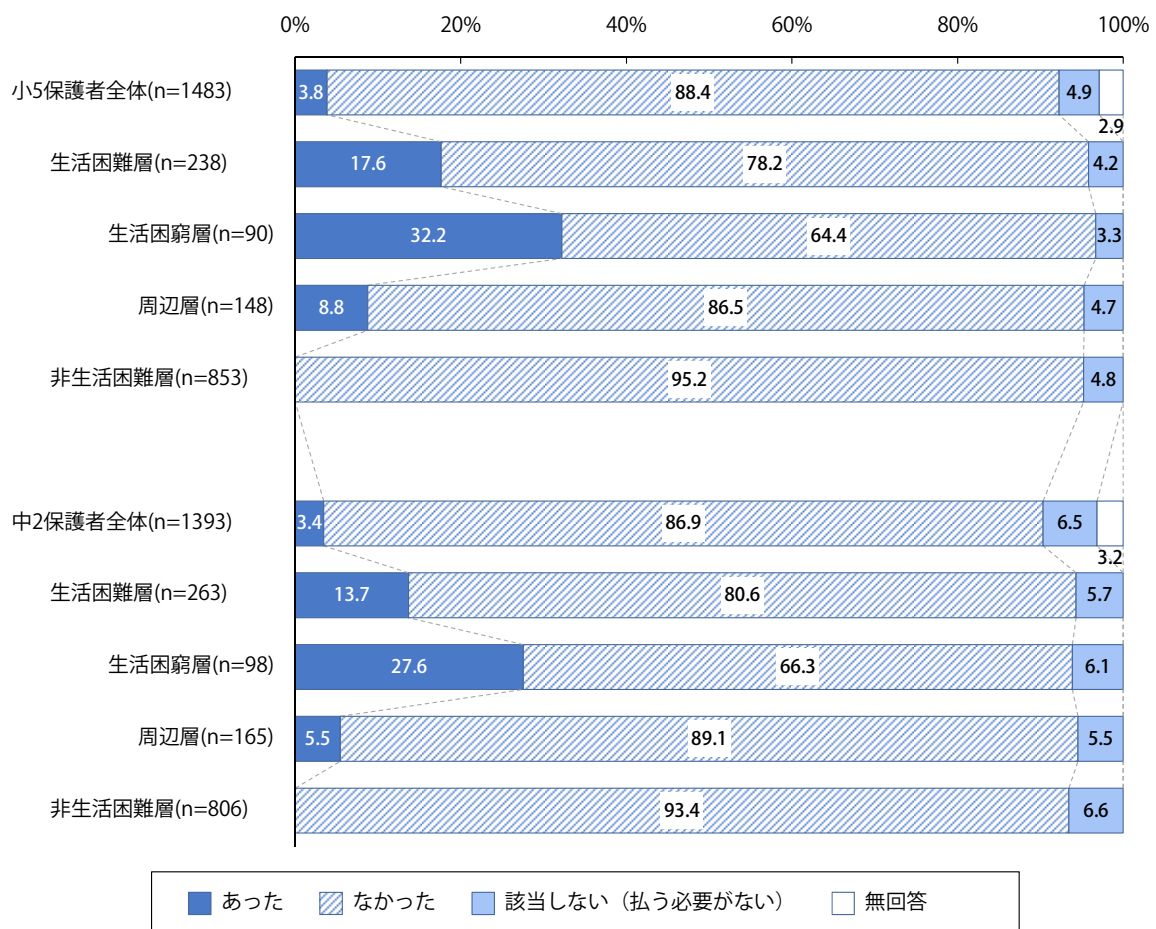
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

D 水道料金

過去1年間の水道料金の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で3.8%、中学2年生全体で3.4%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で32.2%、周辺層で8.8%、中学2年生の生活困窮層で27.6%、周辺層で5.5%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「あった」との回答はありませんでした。



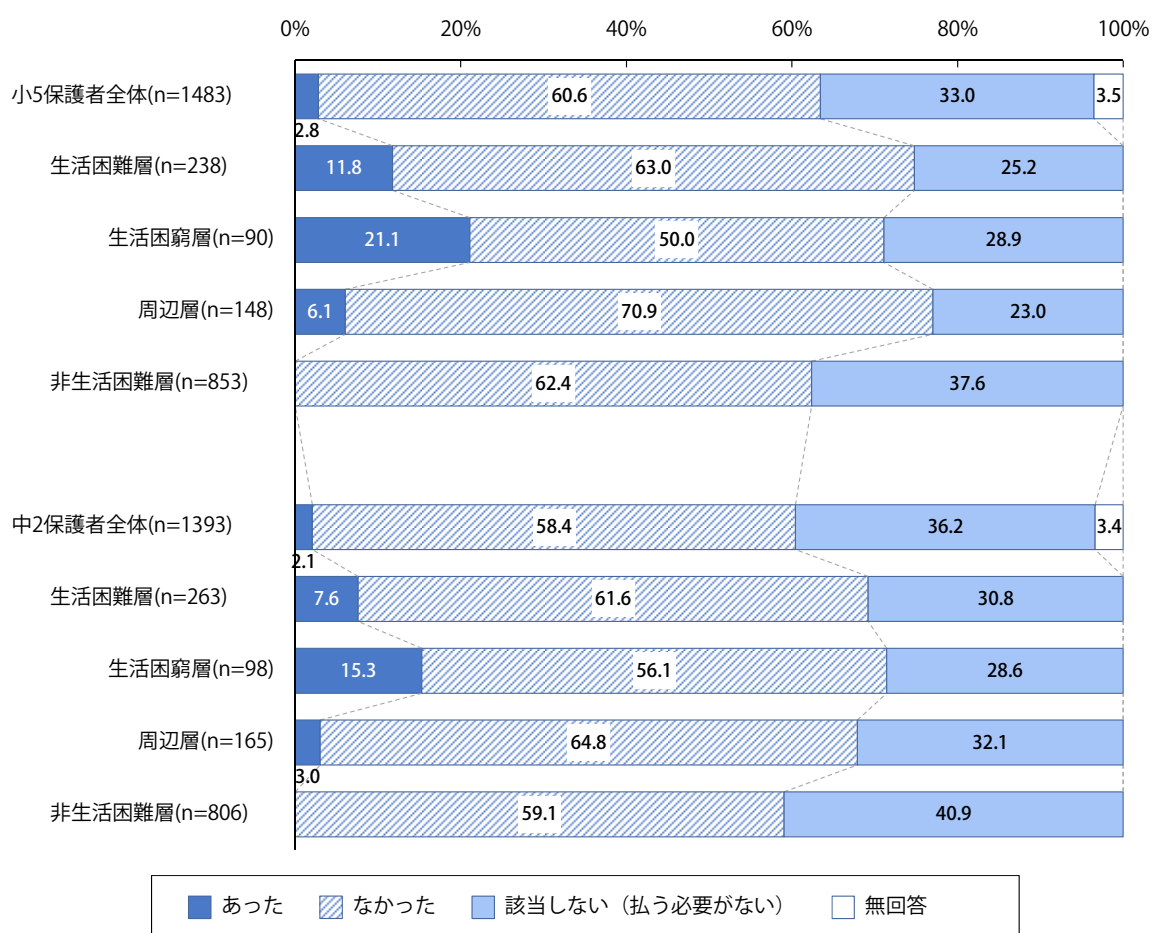
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

E 家賃

過去1年間の家賃の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で2.8%、中学2年生全体で2.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で21.1%、周辺層で6.1%、中学2年生の生活困窮層で15.3%、周辺層で3.0%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「あった」との回答はありませんでした。



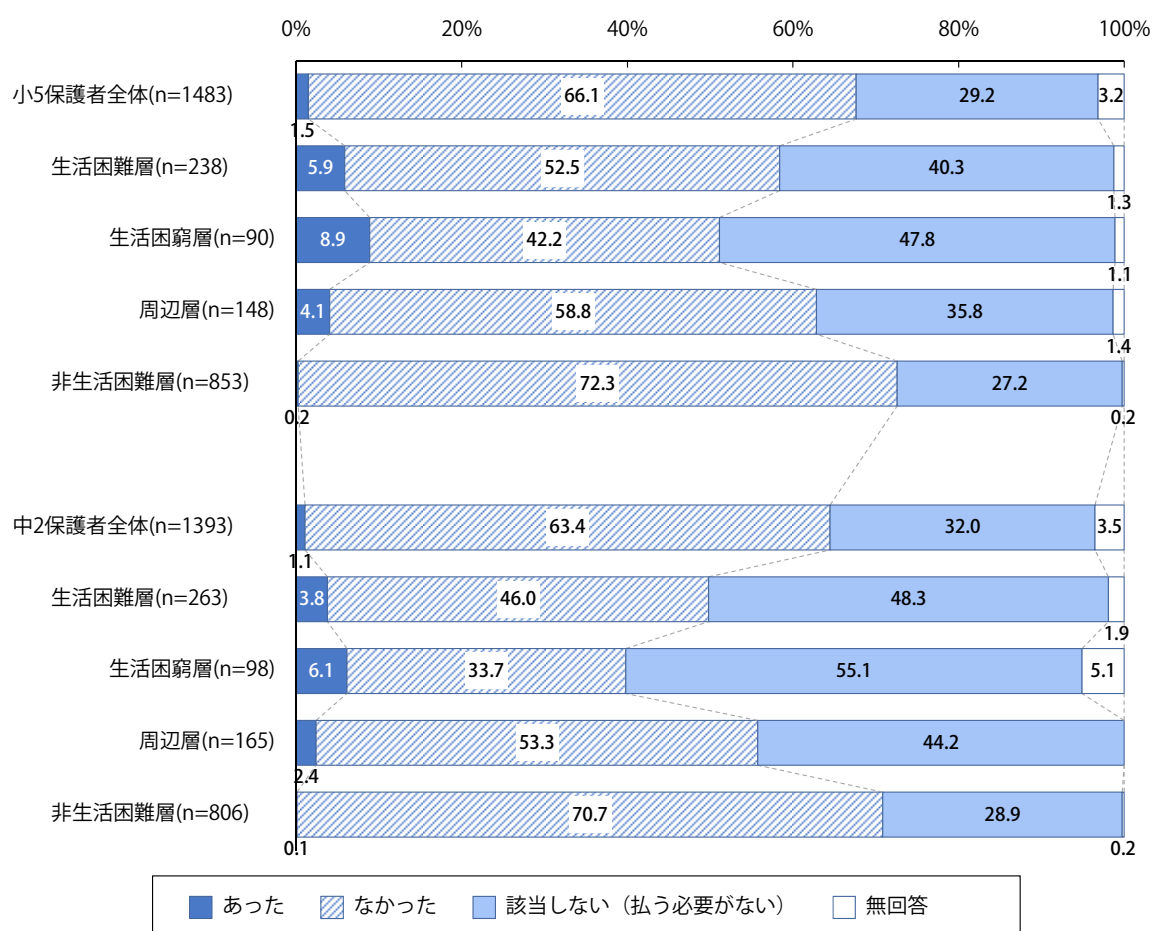
▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

F 住宅ローン

過去1年間の住宅ローンの滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で1.5%、中学2年生全体で1.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で8.9%、周辺層で4.1%、中学2年生の生活困窮層で6.1%、周辺層で2.4%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合がやや高くなっています。

また、「該当しない(払う必要がない)」の割合は、小学5年生の生活困窮層で47.8%、中学2年生の生活困窮層で55.1%となっています。

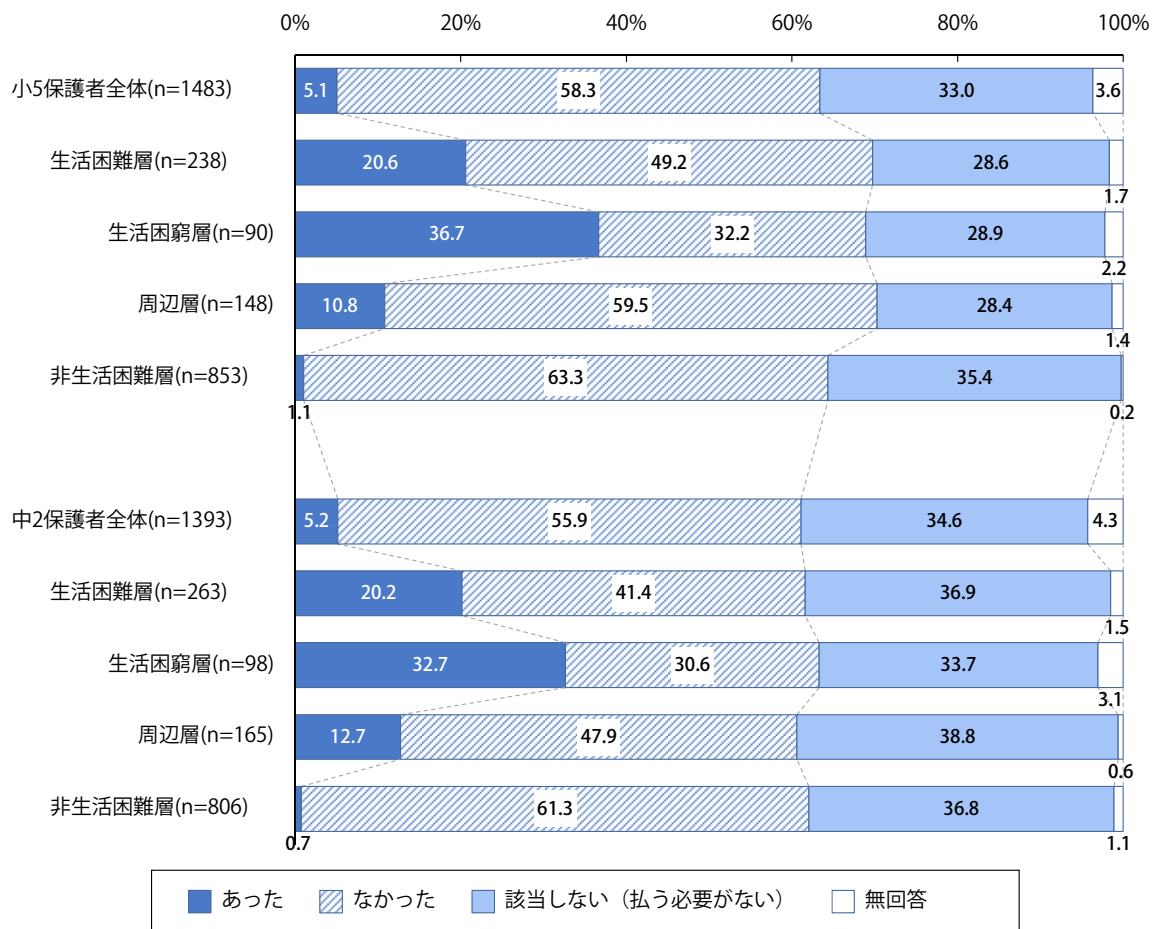


▼過去1年の間に、経済的な理由で、A～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(保/問 33)

G その他の債務

過去1年間のその他の債務の滞納経験について、「あった」は、小学5年生全体で5.1%、中学2年生全体で5.2%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で36.7%、周辺層で10.8%、中学2年生の生活困窮層で32.7%、周辺層で12.7%と、生活困難度が高い層ほど「あった」と回答した割合が高くなっています。



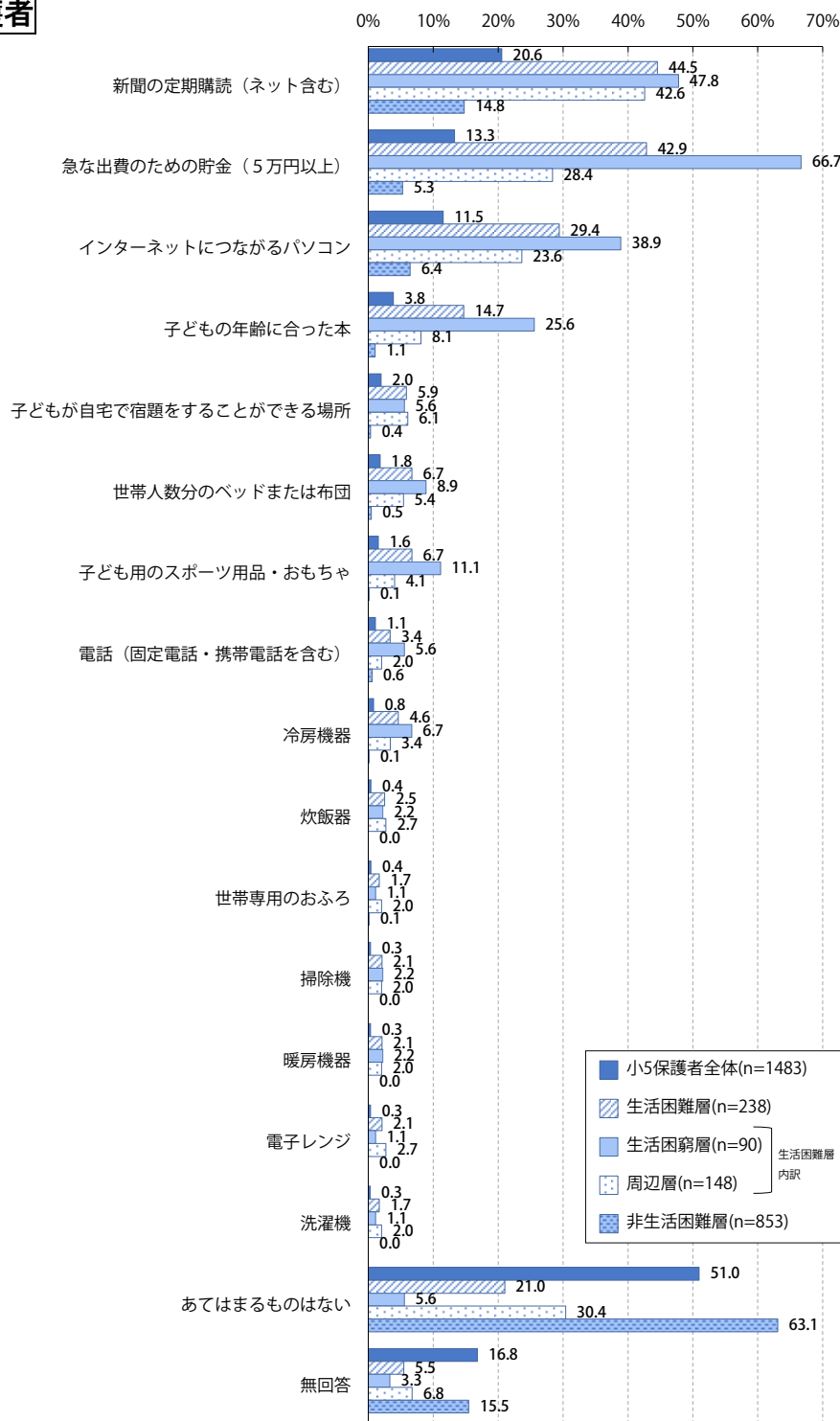
(4) 物品等の所有状況

▼次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
(保/問 35-1 複数回答)

経済的理由のために世帯にないものについて、小学5年生全体では割合が高い順に「新聞の定期購読(ネット含む)」20.6%、「急な出費のための貯金(5万円以上)」13.3%、「インターネットにつながるパソコン」11.5%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「急な出費のための貯金(5万円以上)」「インターネットにつながるパソコン」「子どもの年齢に合った本」等の割合が、他の層に比べて高くなっています。

小5保護者



経済的理由のために世帯にないものについて、中学2年生全体では割合が高い順に「新聞の定期購読（ネット含む）」18.2%、「急な出費のための貯金（5万円以上）」14.0%、「インターネットにつながるパソコン」9.5%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「急な出費のための貯金（5万円以上）」「インターネットにつながるパソコン」「子どもの年齢に合った本」「子ども用のスポーツ用品・おもちゃ」等の割合が、他の層に比べて高くなっています。

中2保護者

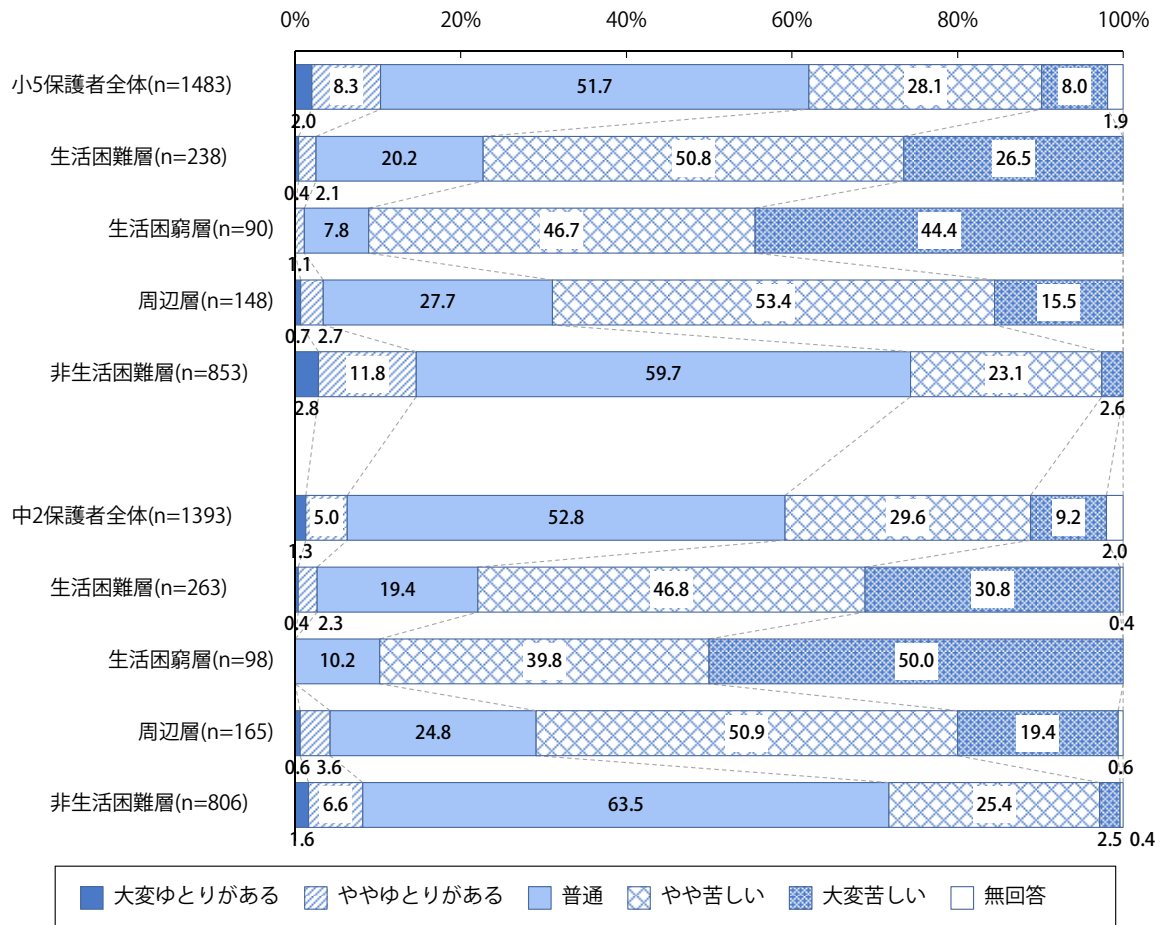


（５）現在の（主観的）暮らし向き

▼現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（保/問 29）

現在の暮らし向きについて、「やや苦しい」「大変苦しい」を合わせた“苦しい”と回答した割合は、小学5年生全体で36.1%、中学2年生全体で38.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で91.1%、周辺層で68.9%、中学2年生の生活困窮層で89.8%、周辺層で70.3%と、生活困難度が高い層ほど“苦しい”と回答した割合が高くなっています。

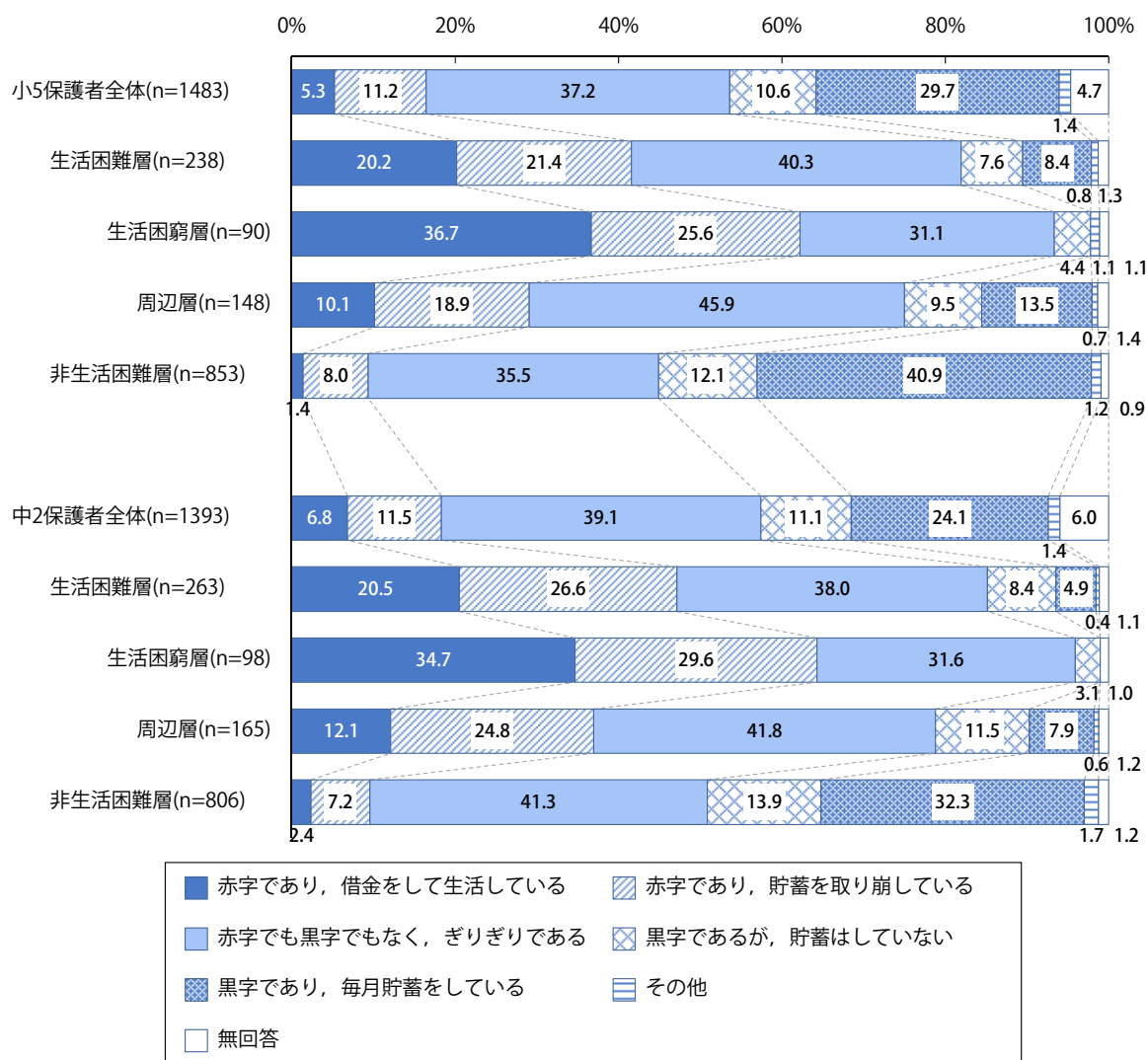


(6) 家計の収支状況

▼ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(保/問 30)

家計の収支状況について、「赤字であり、借金をして生活している」「赤字であり、貯蓄を取り崩している」を合わせた“赤字である”と回答した割合は、小学5年生全体で16.5%、中学2年生全体で18.3%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で62.3%、周辺層で29.0%、中学2年生の生活困窮層で64.3%、周辺層で36.9%と、生活困難度が高い層ほど“赤字である”と回答した割合が高くなっています。



2 子どもの生活水準

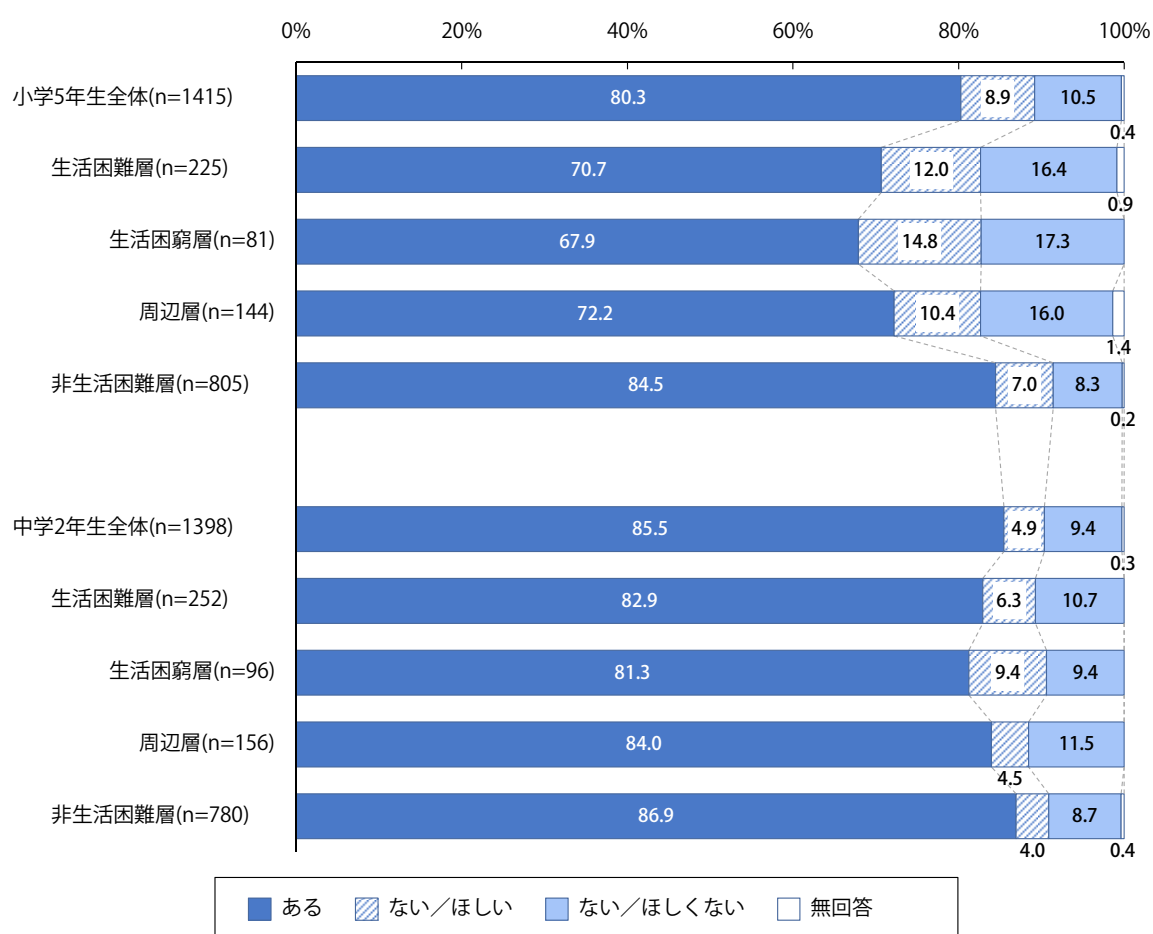
(1) 所有物の状況

▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

A 自分だけの本(学校の教科書やマンガはのぞく)

自分だけの本について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で67.9%、周辺層で72.2%、非生活困難層で84.5%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で10.4%、中学2年生の生活困窮層で9.4%、周辺層で4.5%となっています。

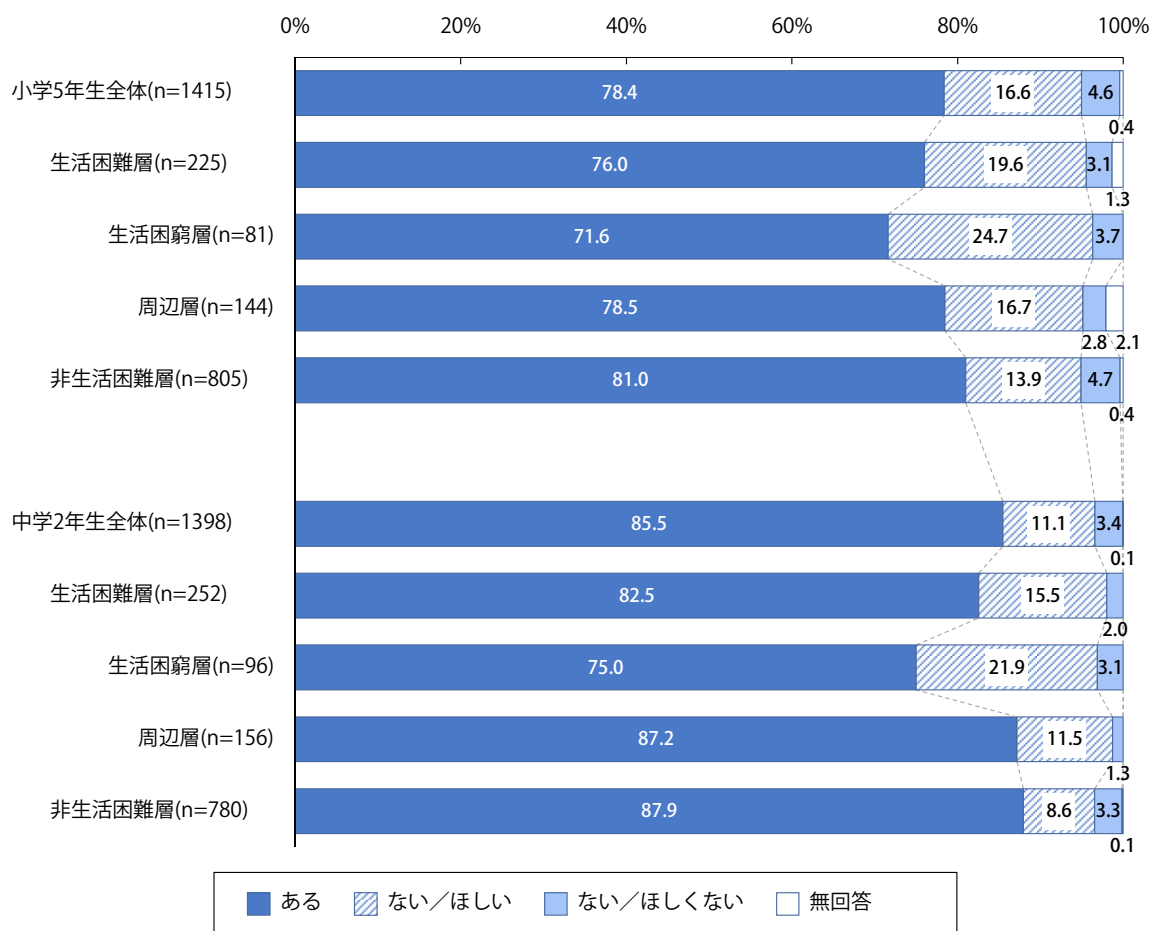


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

B 子ども部屋(きょうだいと使っている場合もふくむ)

子ども部屋について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で71.6%、周辺層で78.5%、非生活困難層で81.0%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で24.7%、周辺層で16.7%、中学2年生の生活困窮層で21.9%、周辺層で11.5%となっています。

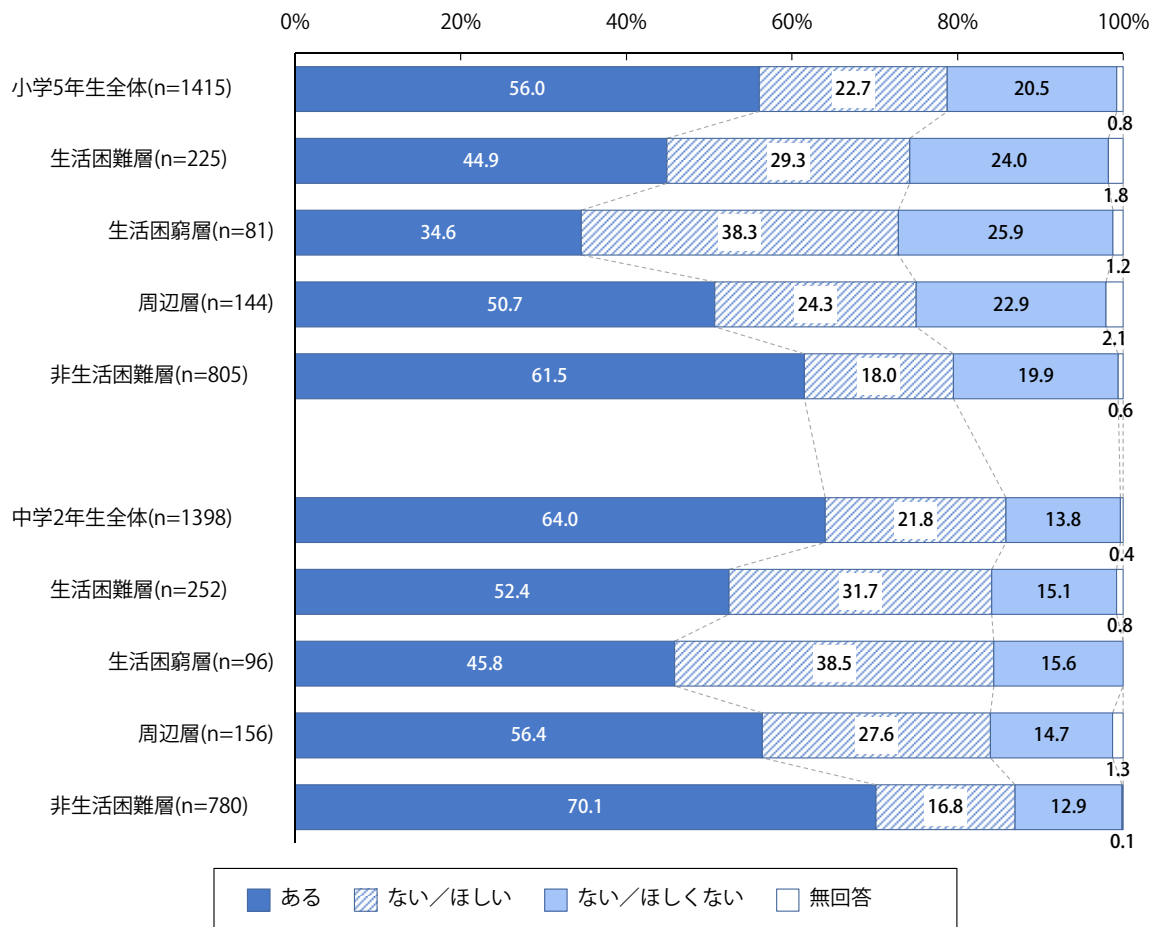


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

C (自宅で) インターネットにつながるパソコン

インターネットにつながるパソコンについて、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で34.6%、周辺層で50.7%、非生活困難層で61.5%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で38.3%、周辺層で24.3%、中学2年生の生活困窮層で38.5%、周辺層で27.6%となっています。

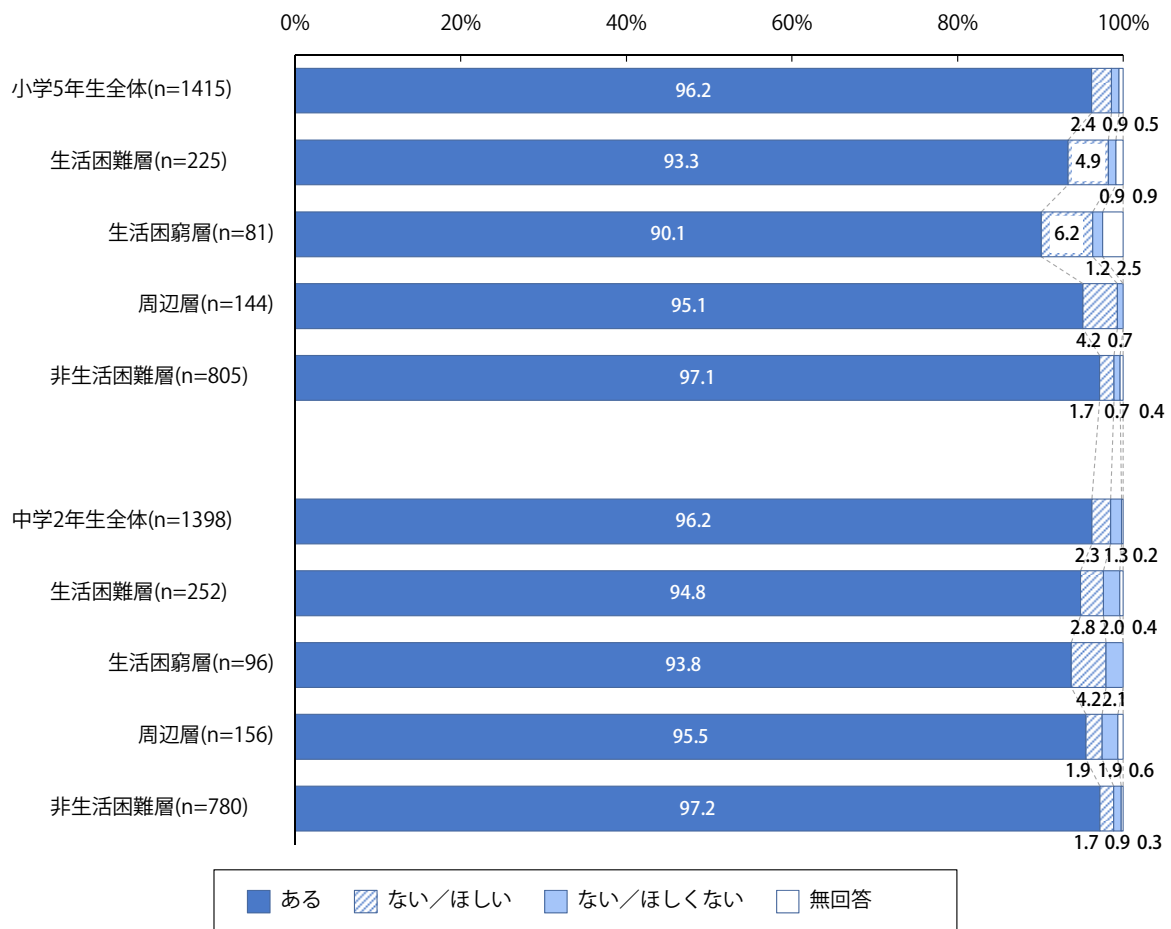


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

D 自宅で宿題をすることができる場所

自宅で宿題をすることができる場所について、小学5年生、中学2年生ともに「ある」との回答が9割を超えています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で6.2%、周辺層で4.2%、中学2年生の生活困窮層で4.2%、周辺層で1.9%となっています。

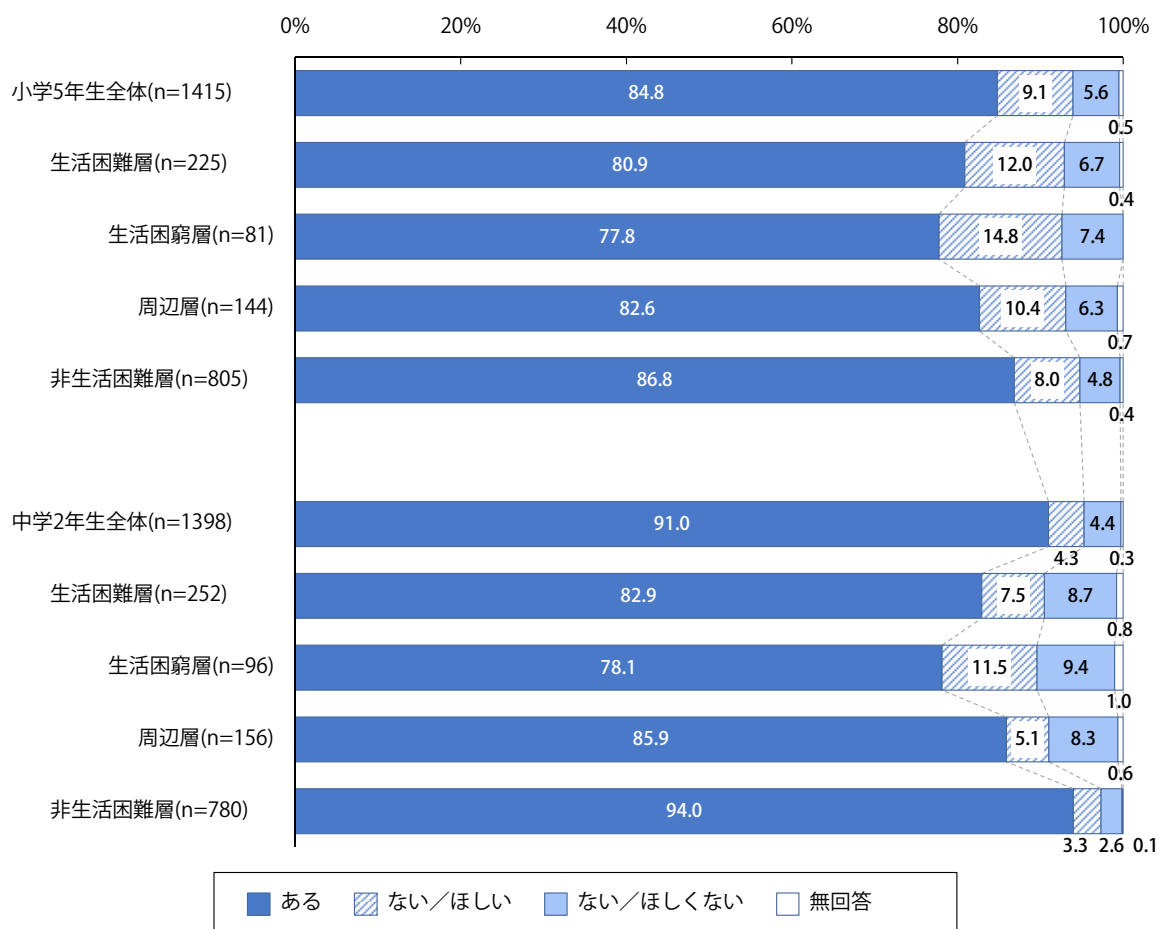


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

E 自分専用の勉強机

自分専用の勉強机について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で77.8%、周辺層で82.6%、非生活困難層で86.8%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で10.4%、中学2年生の生活困窮層で11.5%、周辺層で5.1%となっています。

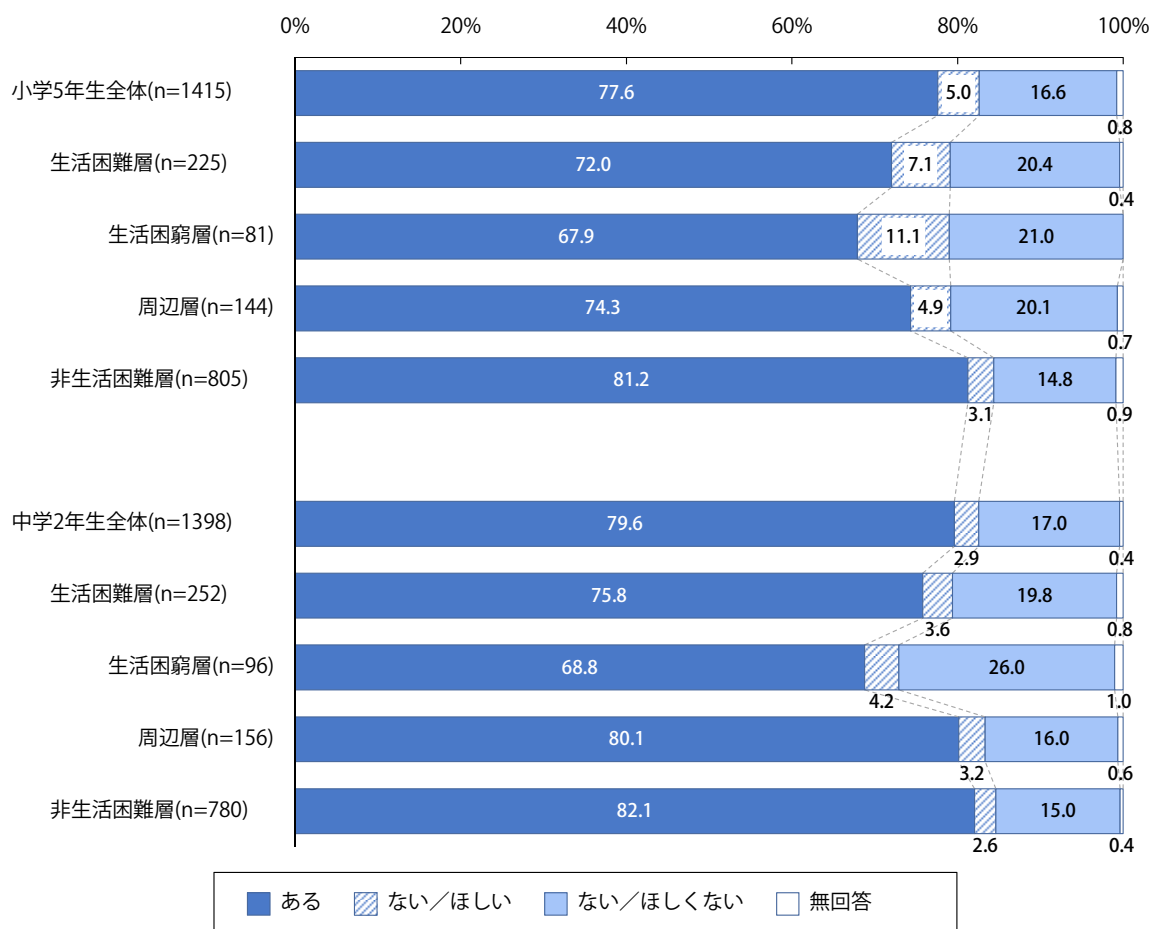


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

F スポーツ用品(野球のグローブや、サッカーボールなど)

スポーツ用品について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で67.9%、周辺層で74.3%、非生活困難層で81.2%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で11.1%、周辺層で4.9%、中学2年生の生活困窮層で4.2%、周辺層で3.2%となっています。

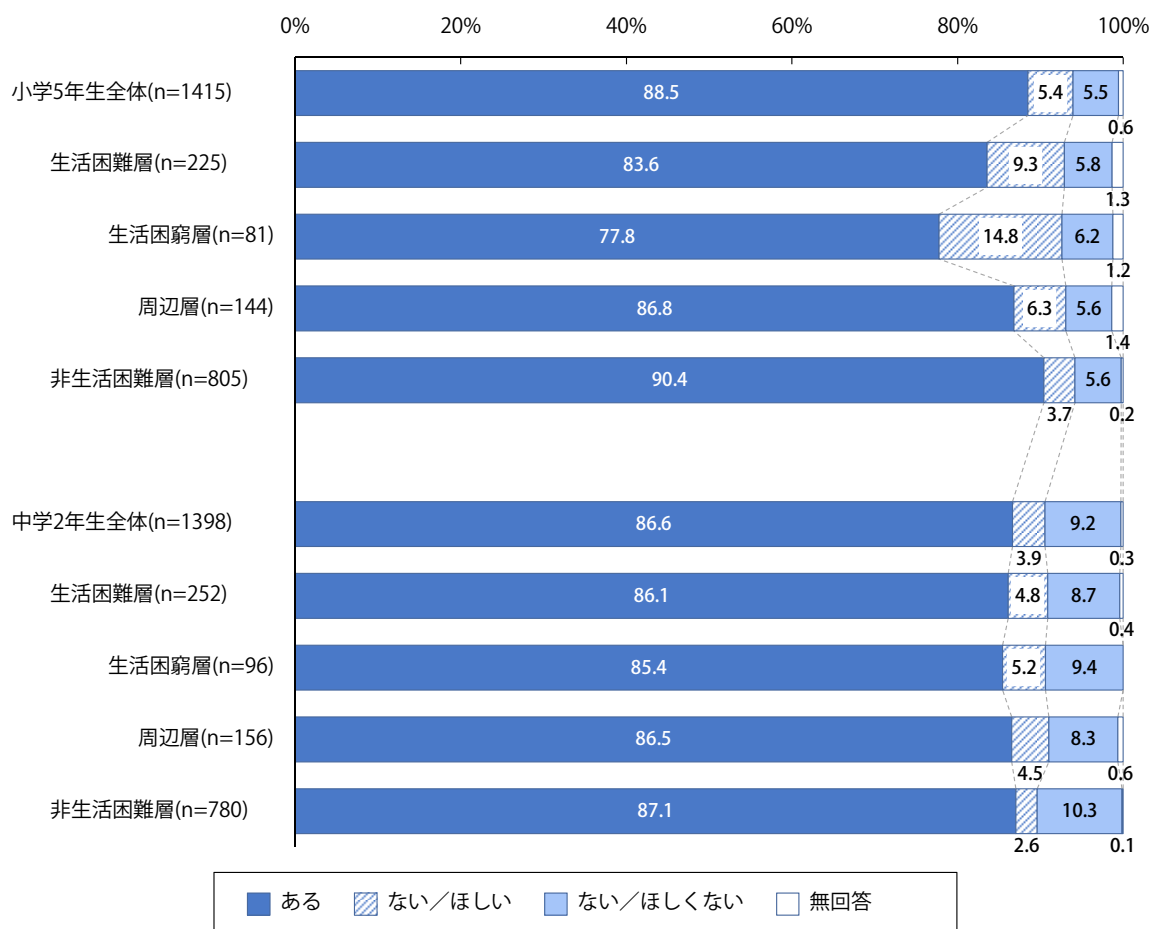


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

G ゲーム機

ゲーム機について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で77.8%、周辺層で86.8%、非生活困難層で90.4%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっていますが、中学2年生では生活困難度による差はみられません。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で6.3%、中学2年生の生活困窮層で5.2%、周辺層で4.5%となっています。

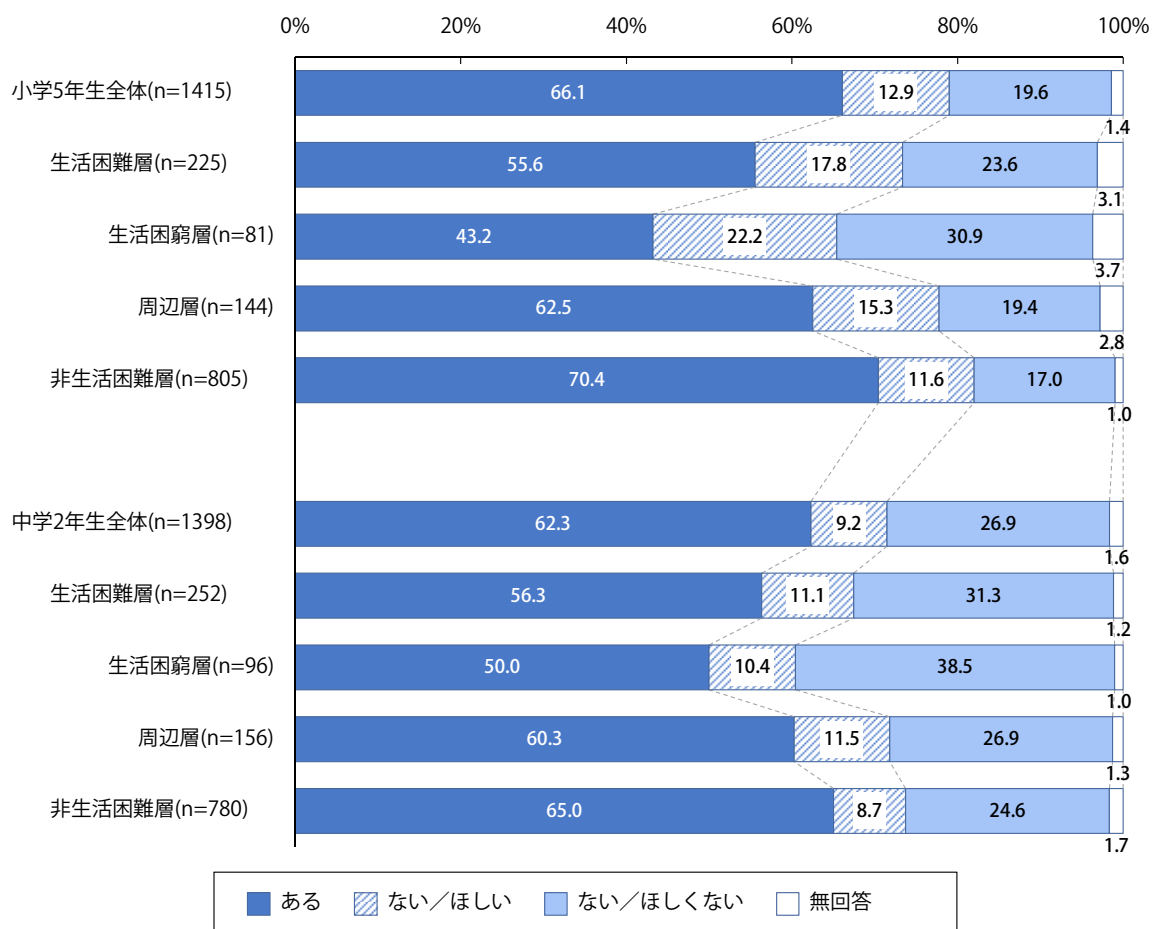


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

H たいていの友だちが持っているおもちゃ

たいていの友だちが持っているおもちゃについて、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で43.2%、周辺層で62.5%、非生活困難層で70.4%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で22.2%、周辺層で15.3%、中学2年生の生活困窮層で10.4%、周辺層で11.5%となっています。

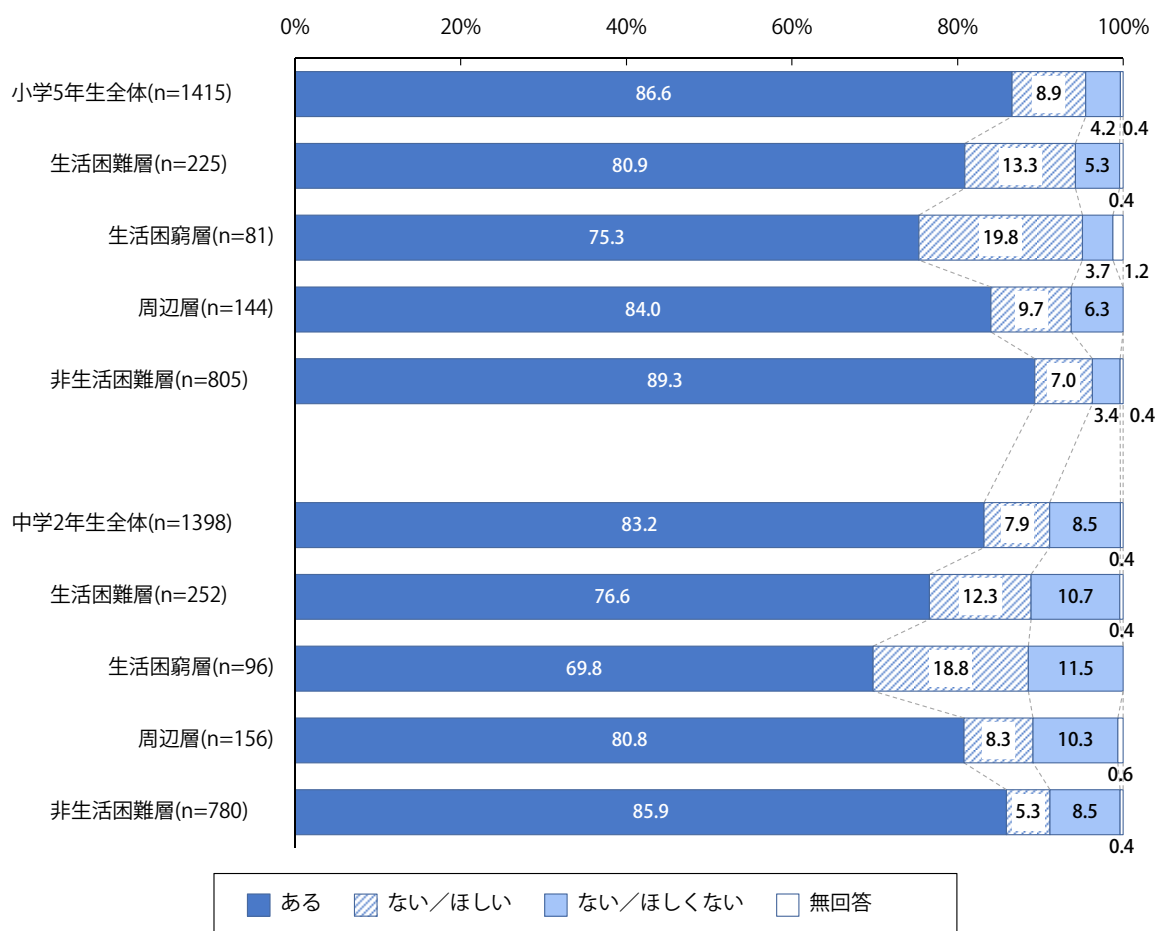


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

I 自転車

自転車について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で75.3%、周辺層で84.0%、非生活困難層で89.3%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で19.8%、周辺層で9.7%、中学2年生の生活困窮層で18.8%、周辺層で8.3%となっています。

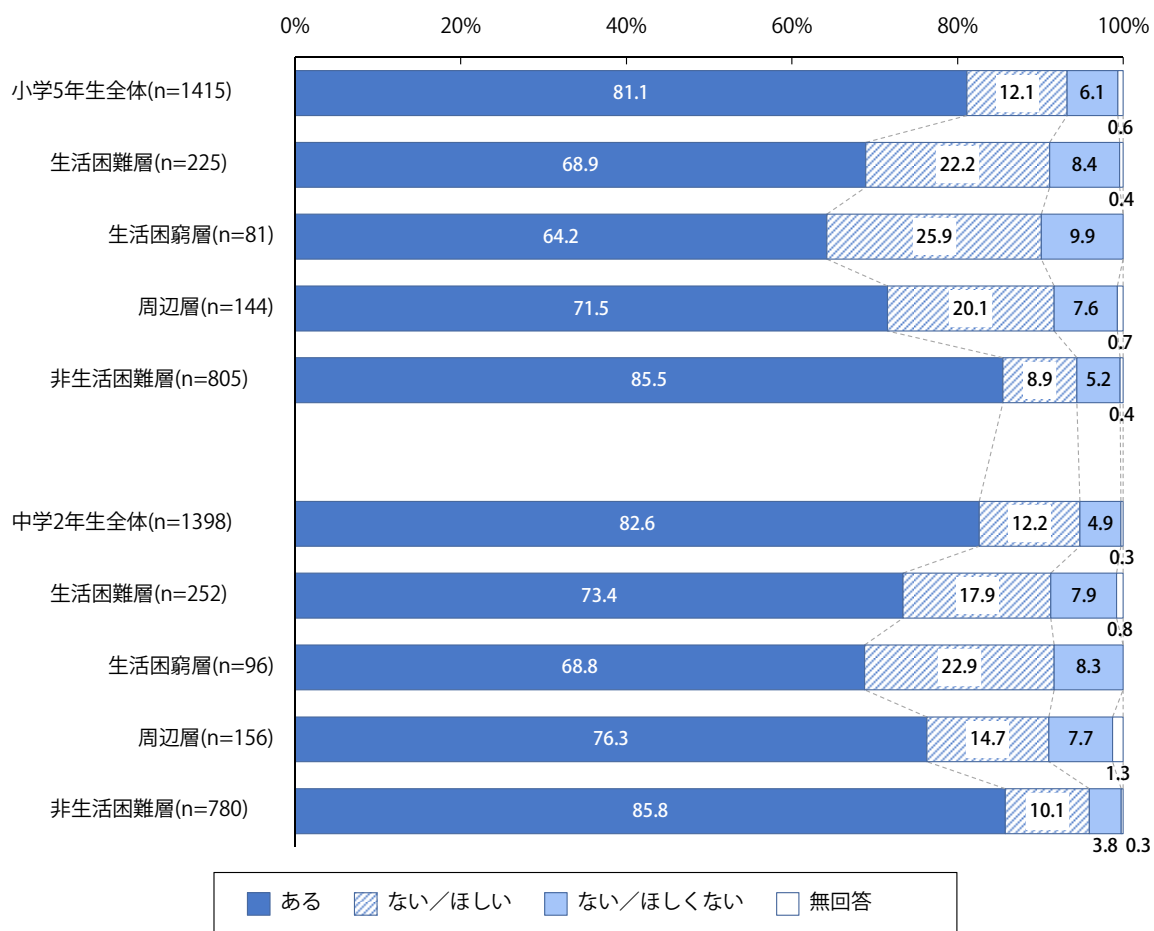


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

Ｊ おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかい

おやつや、ちょっとしたおもちゃを買うおこづかいについて、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で64.2%，周辺層で71.5%，非生活困難層で85.5%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない／ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で25.9%，周辺層で20.1%，中学2年生の生活困窮層で22.9%，周辺層で14.7%となっています。

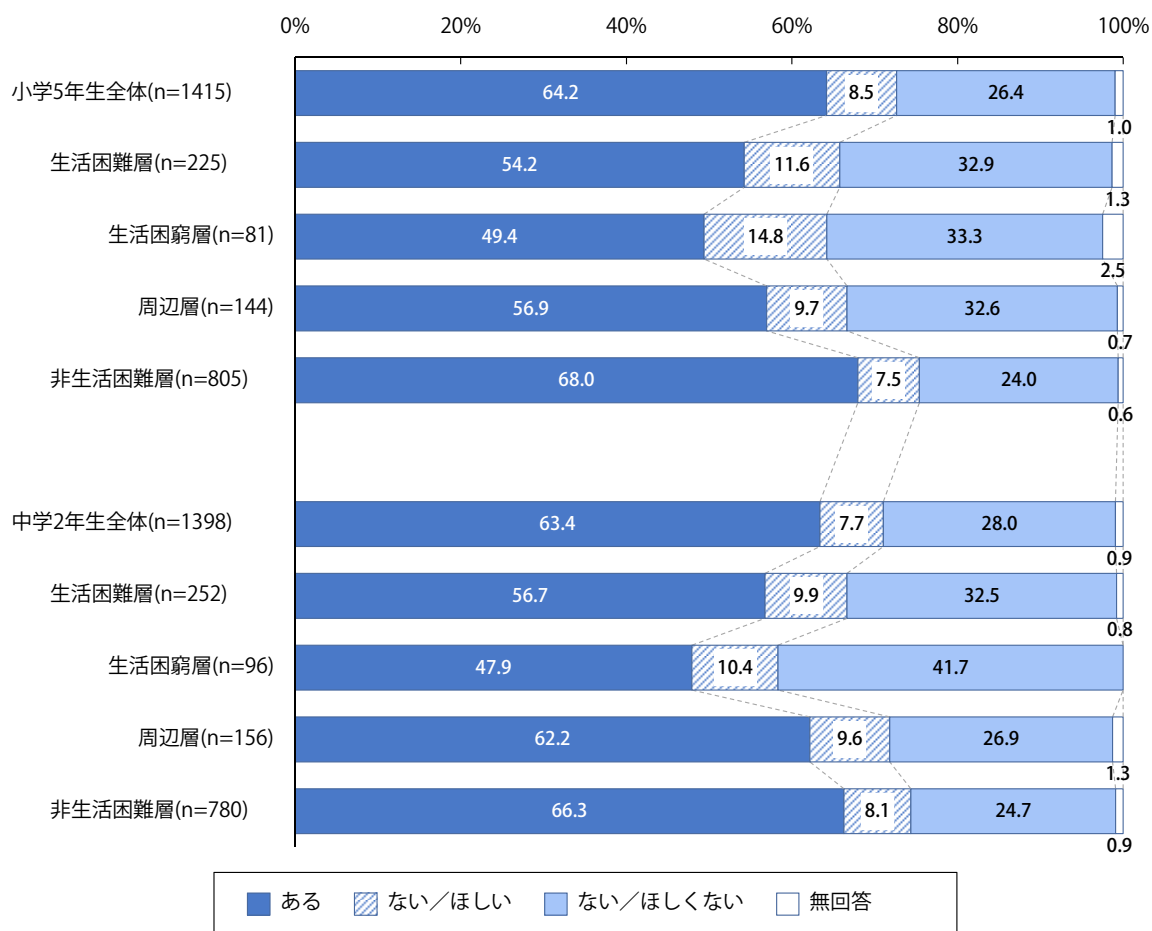


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

K 友だちが着ているのと同じような服

友だちが着ているのと同じような服について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で49.4%、周辺層で56.9%、非生活困難層で68.0%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で9.7%、中学2年生の生活困窮層で10.4%、周辺層で9.6%となっています。

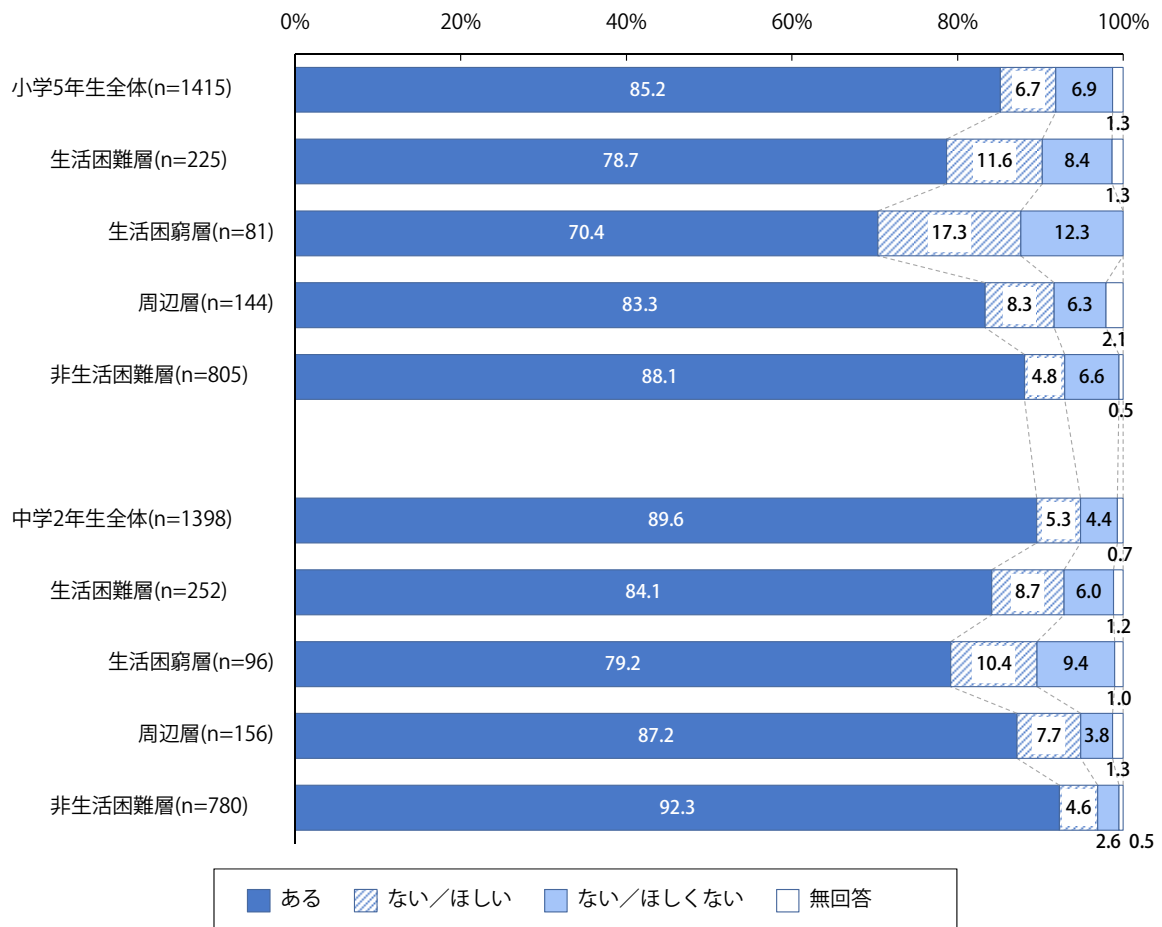


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

L 2足以上のサイズのあった靴

2足以上のサイズのあった靴について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で70.4%、周辺層で83.3%、非生活困難層で88.1%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で17.3%、周辺層で8.3%、中学2年生の生活困窮層で10.4%、周辺層で7.7%となっています。

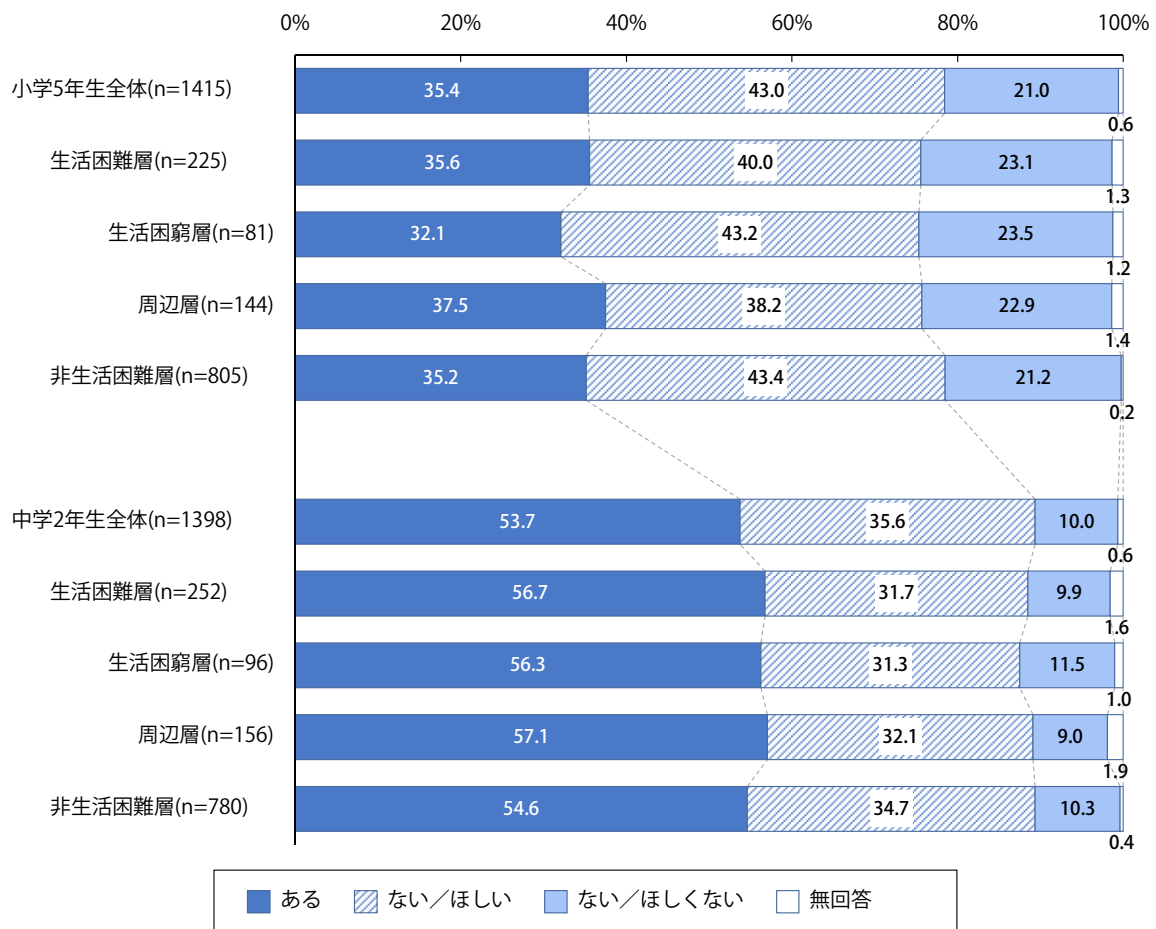


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

M 携帯電話, スマートフォン

携帯電話, スマートフォンについて, 「ある」は, 小学5年生で約3~4割, 中学2年生では約5~6割となっており, 生活困難度による大きな差はみられません。

また, 「ない/ほしい」についても, 小学5年生で約4割, 中学2年生で約3割と生活困難度による大きな差はみられません。

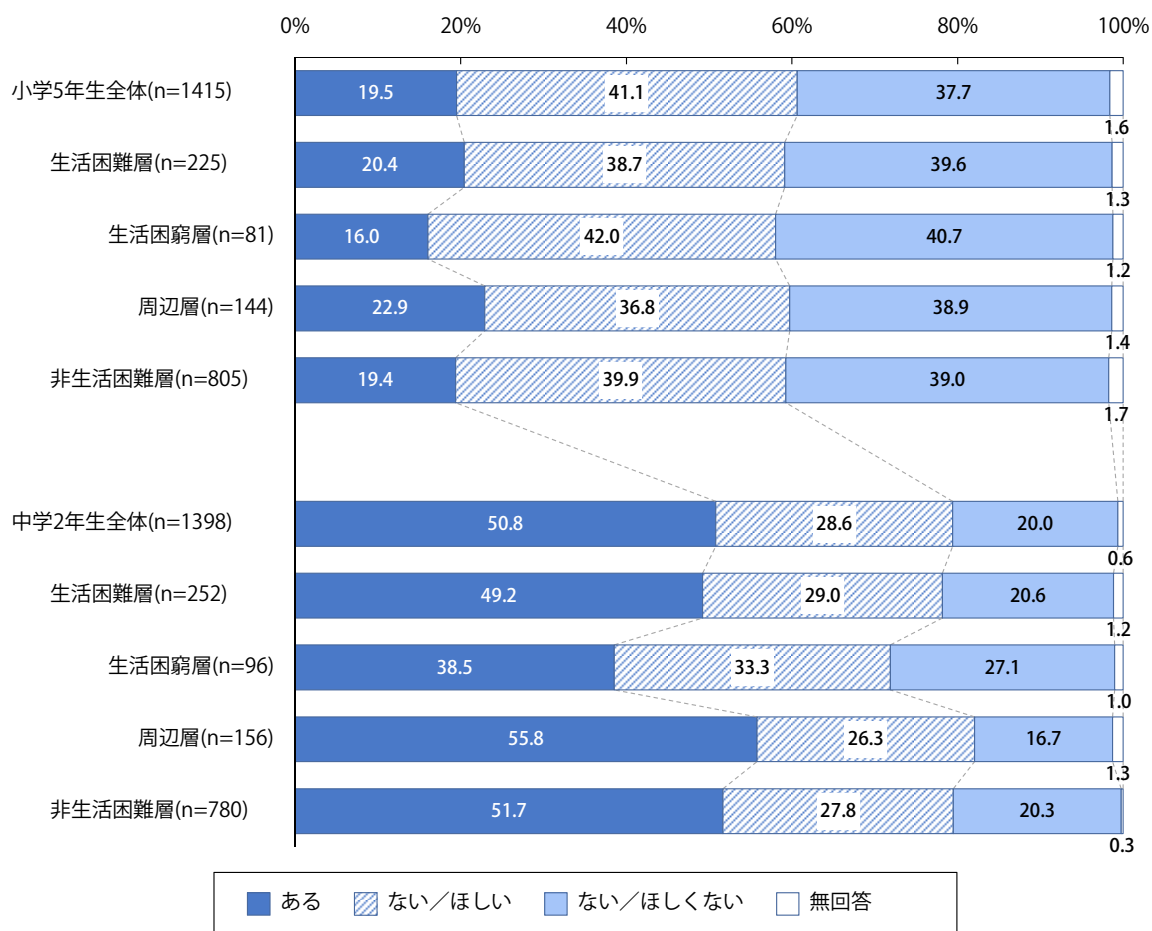


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

N 携帯音楽プレーヤー

携帯音楽プレーヤーについて、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で16.0%、周辺層で22.9%、非生活困難層で19.4%、中学2年生の生活困窮層で38.5%、周辺層で55.8%、非生活困難層で51.7%と、いずれも生活困窮層で低い割合となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で42.0%、周辺層で36.8%、非生活困難層で39.9%と、いずれも生活困窮層で低い割合となっています。



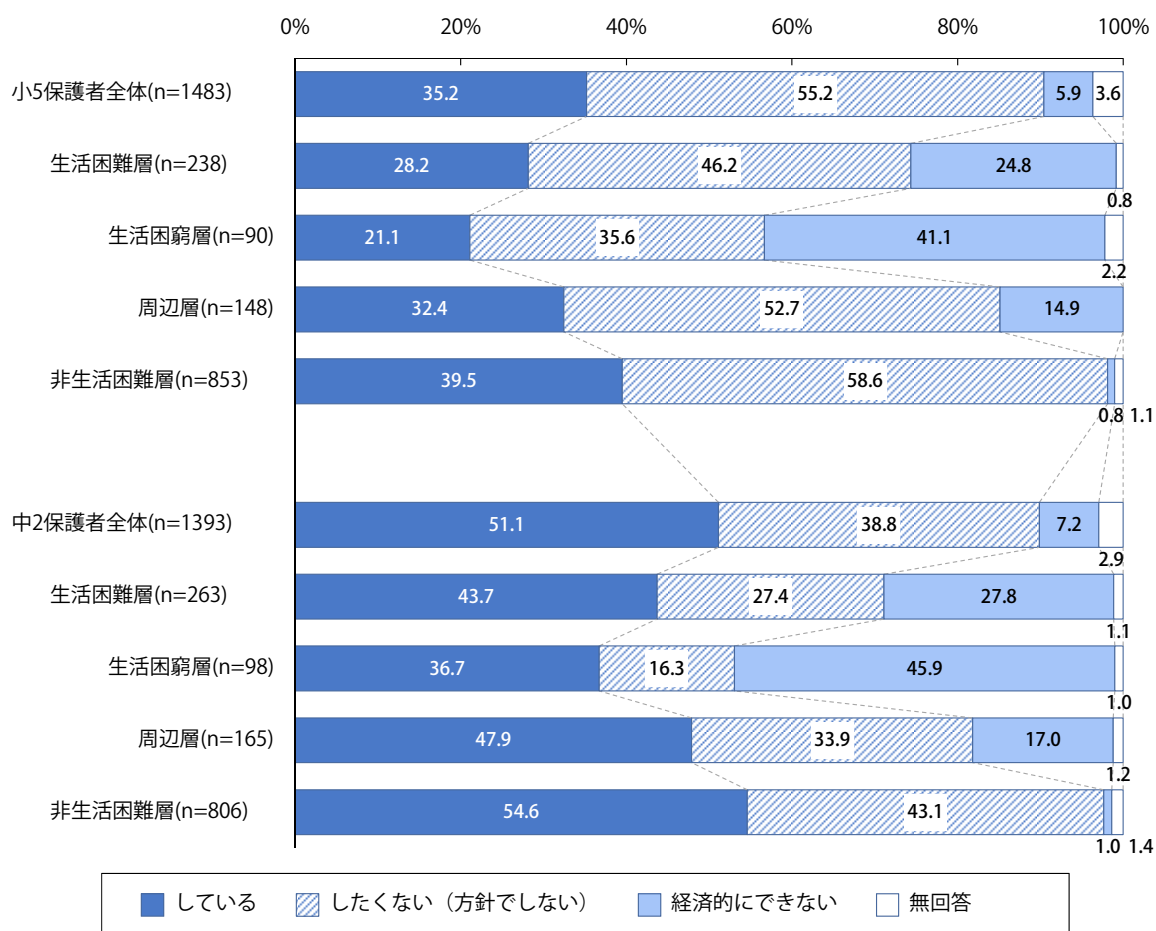
(2) 子どもへの支出

▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

A 毎月お小遣いを渡す

毎月お小遣いを渡すことについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で5.9%、中学2年生全体で7.2%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で41.1%、周辺層で14.9%、中学2年生の生活困窮層で45.9%、周辺層で17.0%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

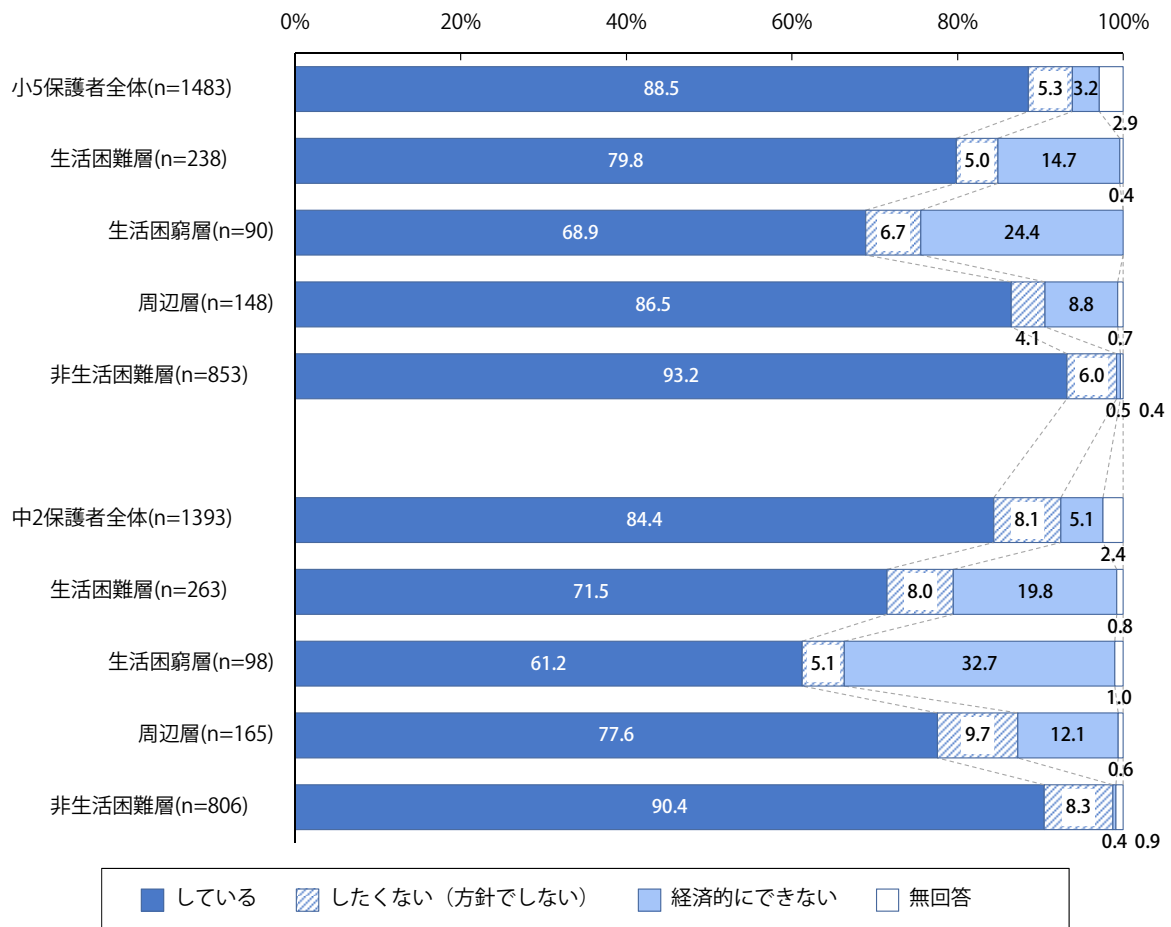


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

B 毎年新しい洋服・靴を買う

毎年新しい洋服・靴を買うことについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で3.2%、中学2年生全体で5.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で24.4%、周辺層で8.8%、中学2年生の生活困窮層で32.7%、周辺層で12.1%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

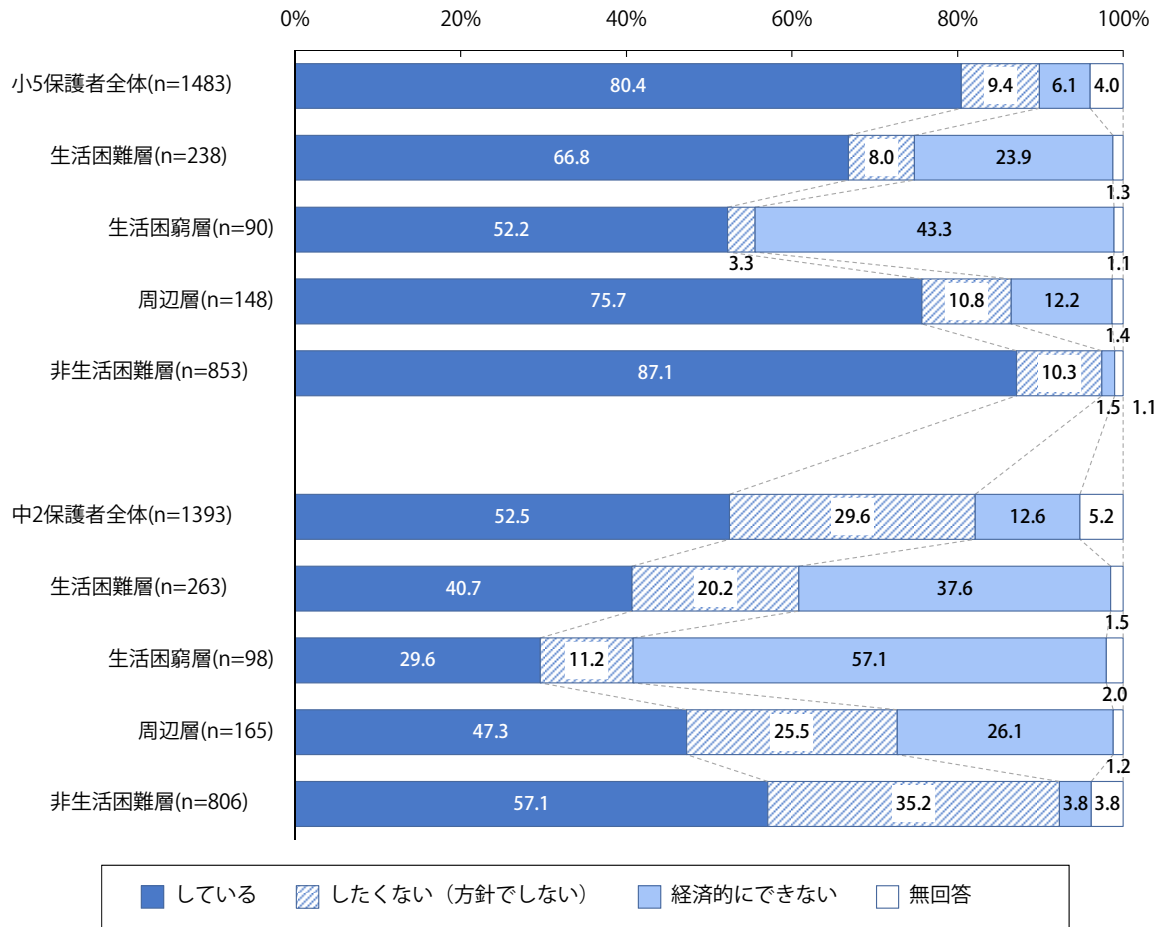


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

C 習いごと（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる

習いごとに通わせることについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で6.1%、中学2年生全体で12.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で43.3%、周辺層で12.2%、中学2年生の生活困窮層で57.1%、周辺層で26.1%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

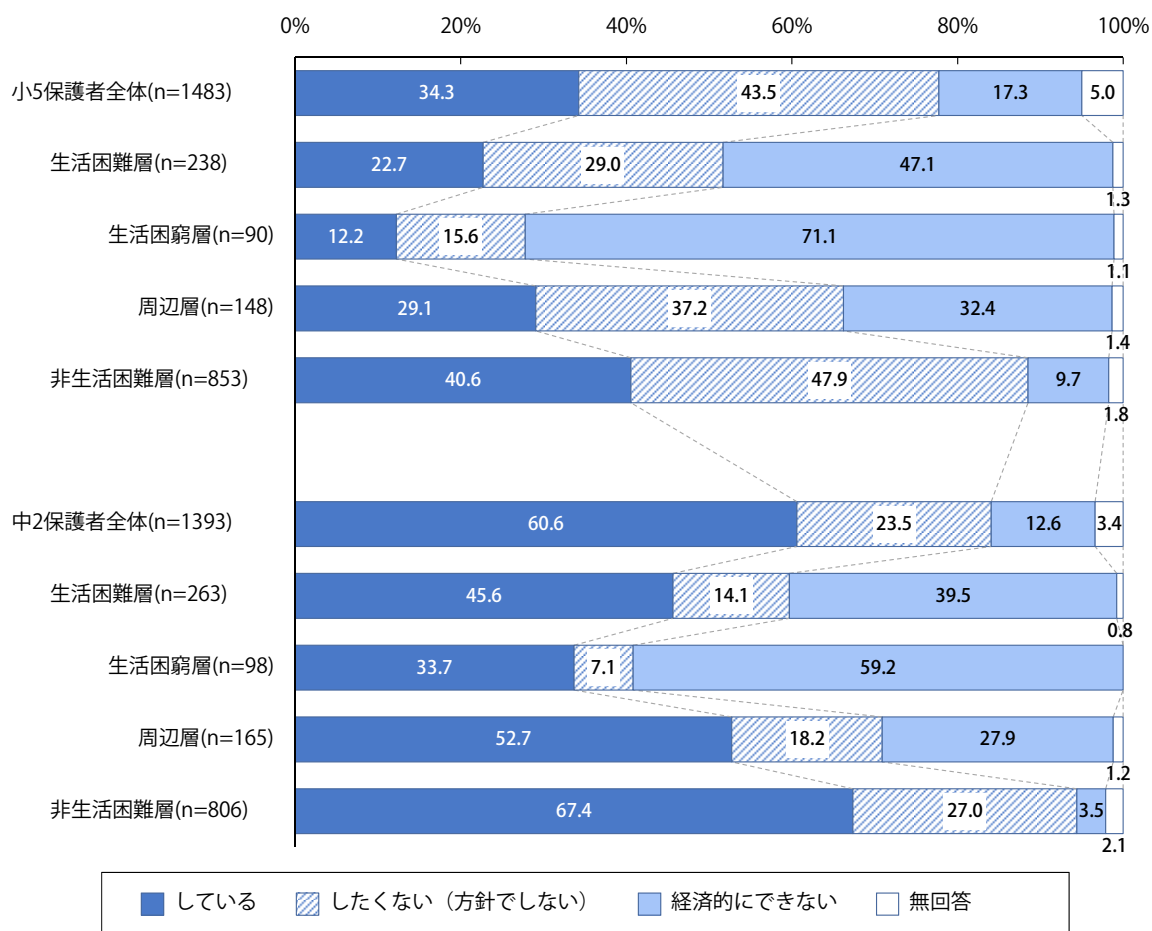


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)

学習塾に通わせることについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で17.3%、中学2年生全体で12.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で71.1%、周辺層で32.4%、中学2年生の生活困窮層で59.2%、周辺層で27.9%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

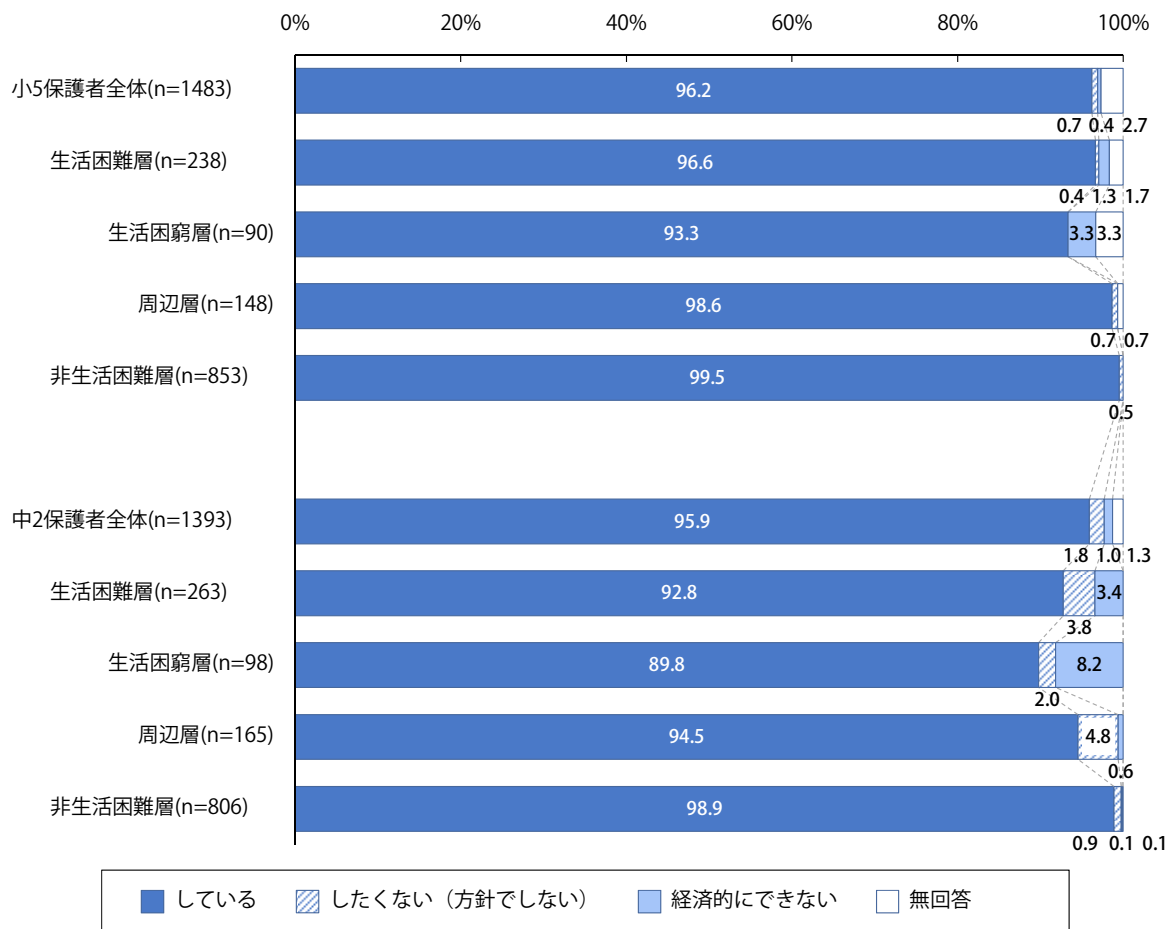


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

E お誕生日のお祝いをする

お誕生日のお祝いをするについて、小学5年生、中学2年生ともに約9割が「している」と回答しています。

また、「経済的にできない」の割合は、小学5年生の生活困窮層で3.3%、中学2年生の生活困窮層で8.2%と、中学2年生の生活困窮層でやや高い割合となっています。

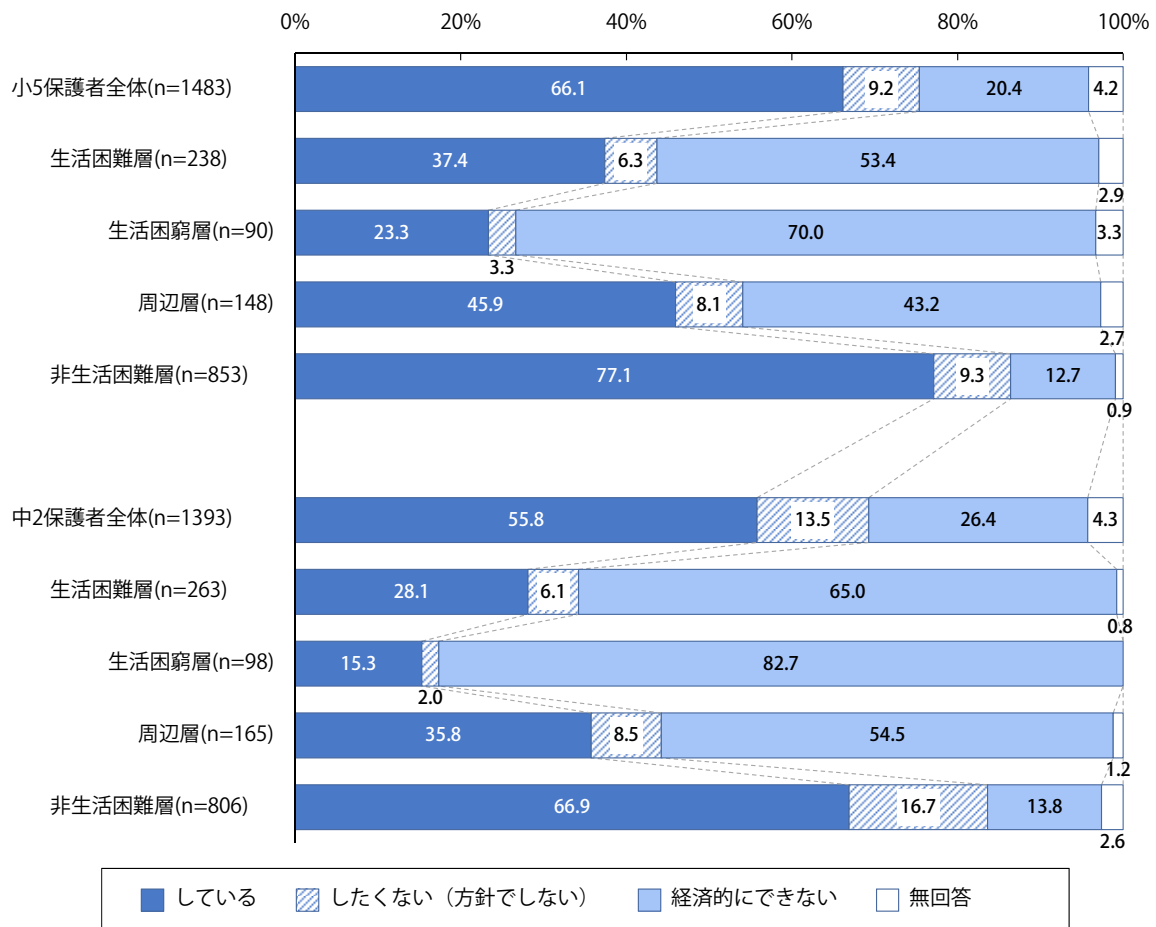


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

F 1年に1回くらい家族旅行に行く

1年に1回くらい家族旅行に行くことについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で20.4%、中学2年生全体で26.4%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で70.0%、周辺層で43.2%、中学2年生の生活困窮層で82.7%、周辺層で54.5%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

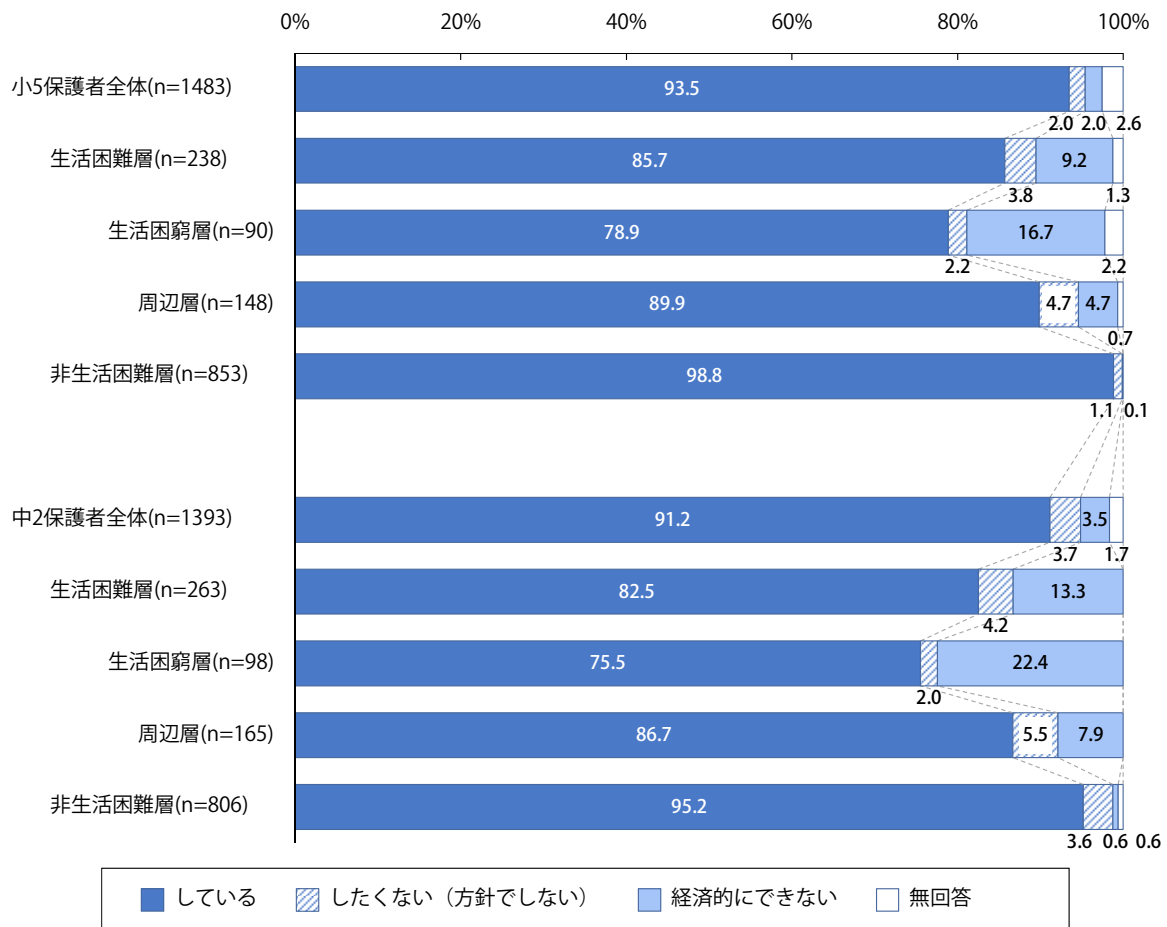


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげることについて、「経済的にできない」の割合は、小学5年生全体で2.0%、中学2年生全体で3.5%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で16.7%、周辺層で4.7%、中学2年生の生活困窮層で22.4%、周辺層で7.9%と、生活困難度が高い層ほど「経済的にできない」と回答した割合が高くなっています。

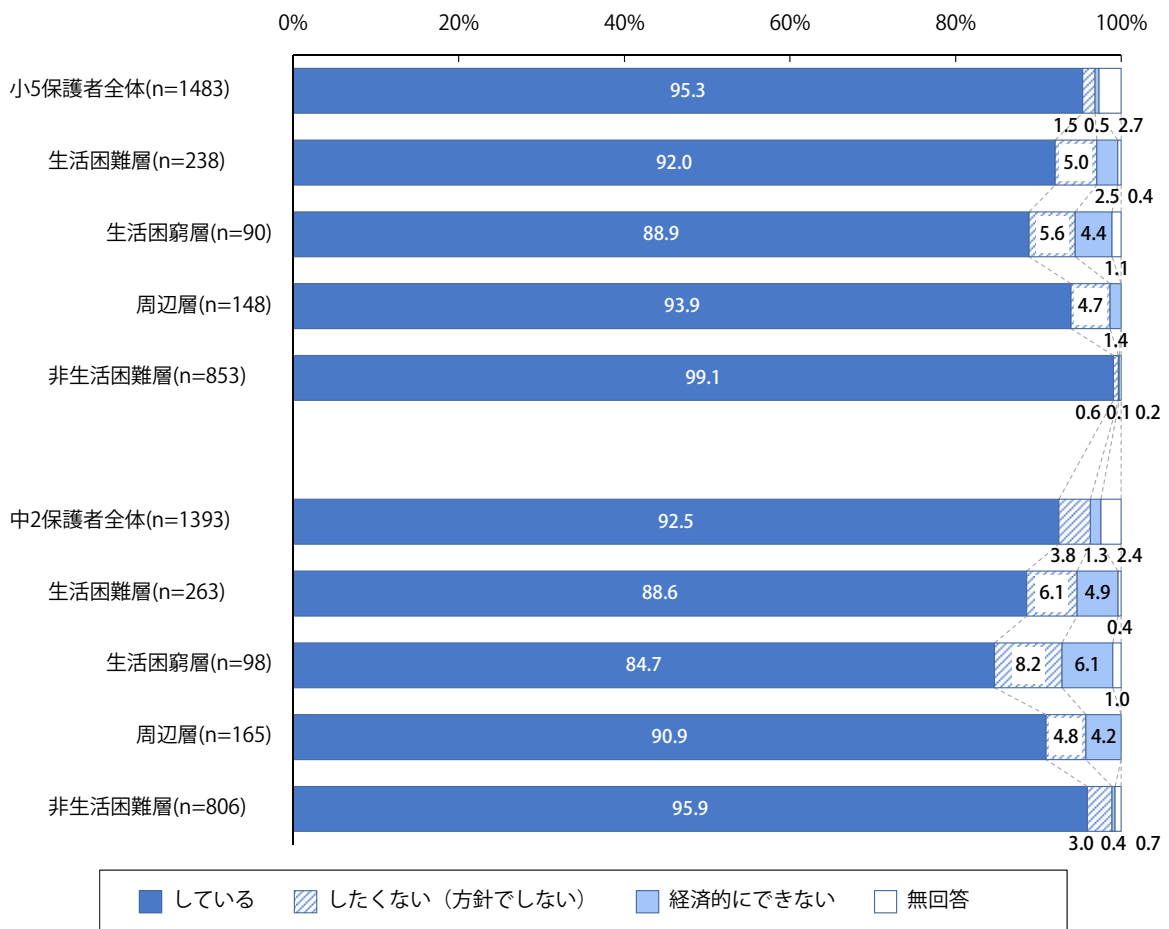


▼あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(保/問 35)

H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する

学校行事などへ参加することについて、小学5年生、中学2年生ともに8割超が「している」と回答しています。

また、「経済的にできない」の割合は、小学5年生の生活困窮層で4.4%、周辺層で1.4%、中学2年生の生活困窮層で6.1%、周辺層で4.2%となっています。



(3) 子どもの体験

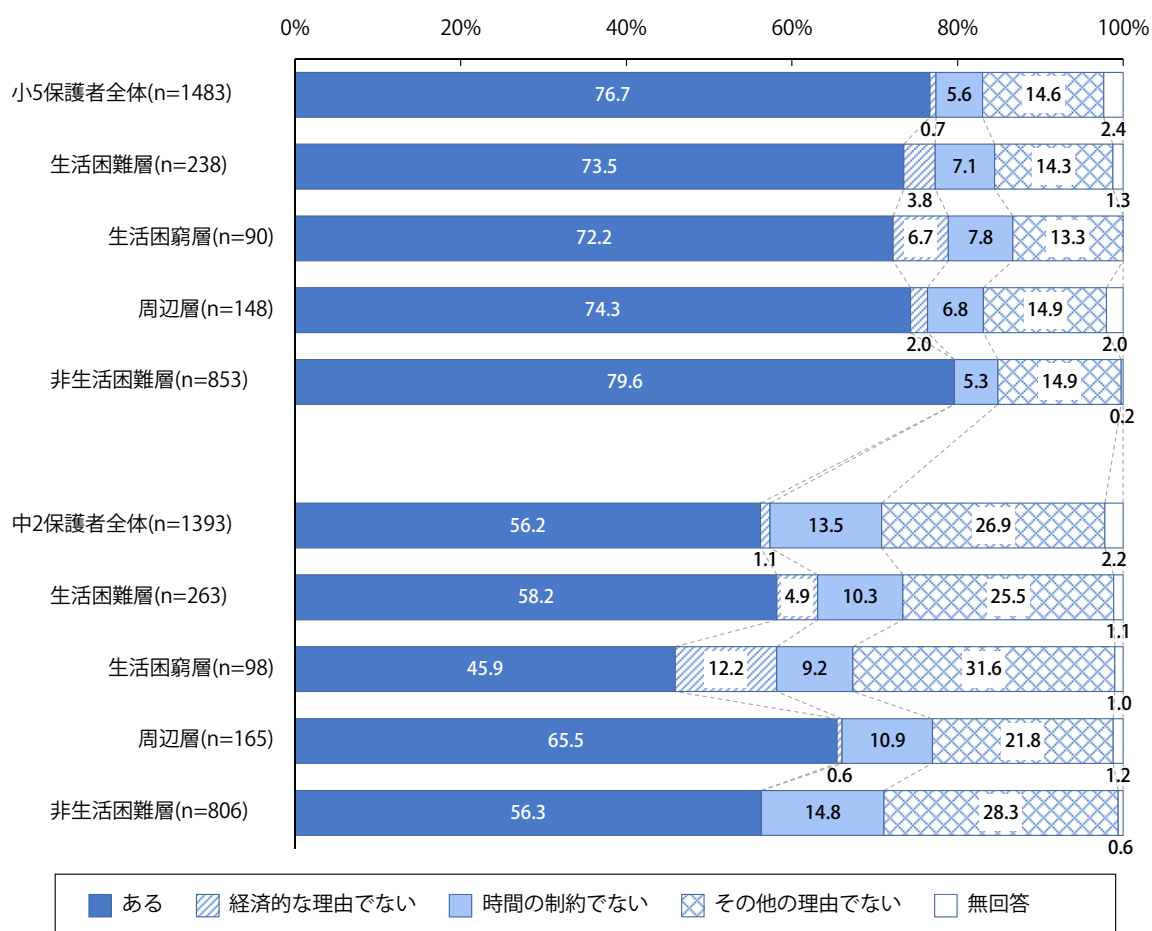
▼あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。(保/問 27)

A 海水浴に行く

海水浴に行くことについて、「経済的な理由でない」の割合は、小学5年生全体で0.7%、中学2年生全体で1.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で6.7%、周辺層で2.0%、中学2年生の生活困窮層で12.2%、周辺層で0.6%と、生活困難度が高い層ほど「経済的な理由でない」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「経済的な理由でない」との回答はありませんでした。



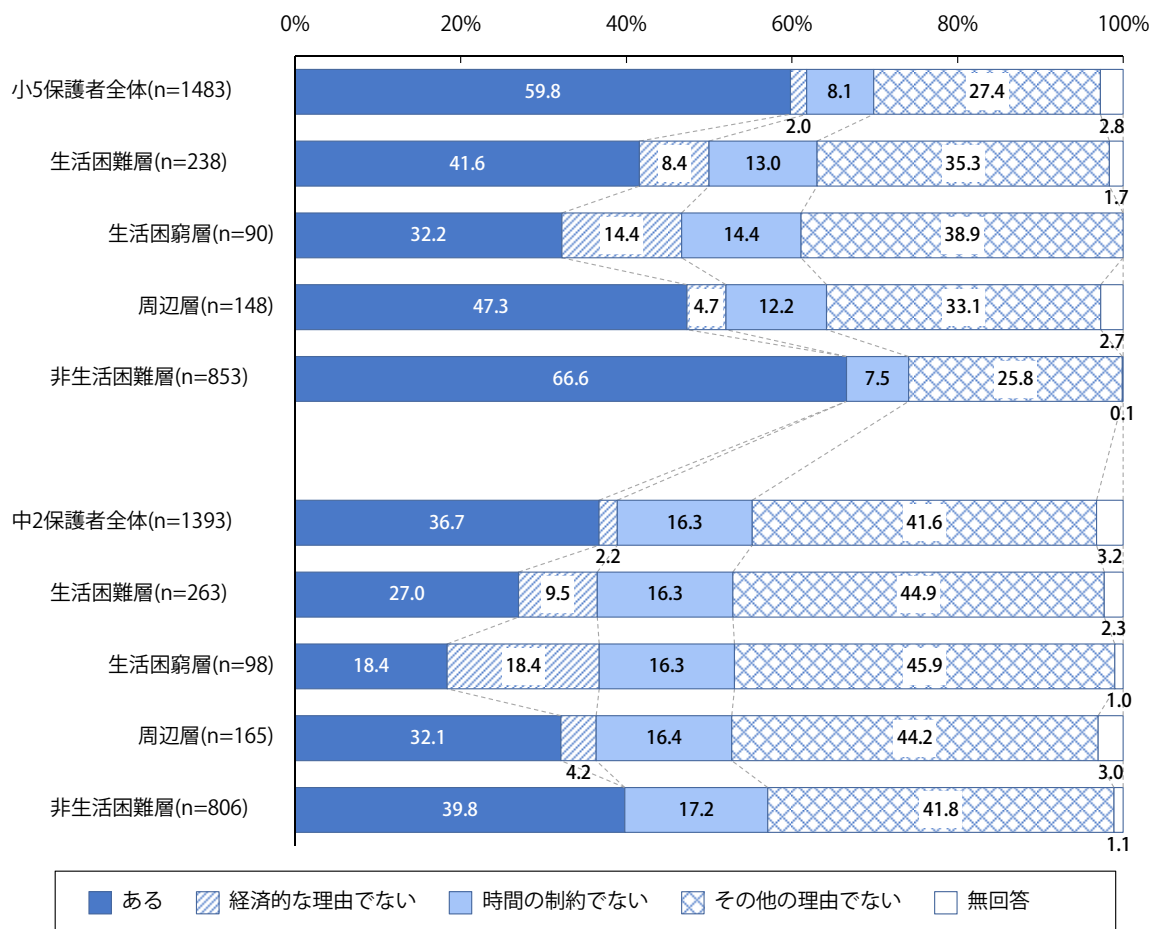
▼あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。(保/問 27)

B 博物館・科学館・美術館などに行く

博物館・科学館・美術館などに行くことについて、「経済的な理由でない」の割合は、小学5年生全体で2.0%、中学2年生全体で2.2%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で14.4%、周辺層で4.7%、中学2年生の生活困窮層で18.4%、周辺層で4.2%と、生活困難度が高い層ほど「経済的な理由でない」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「経済的な理由でない」との回答はありませんでした。



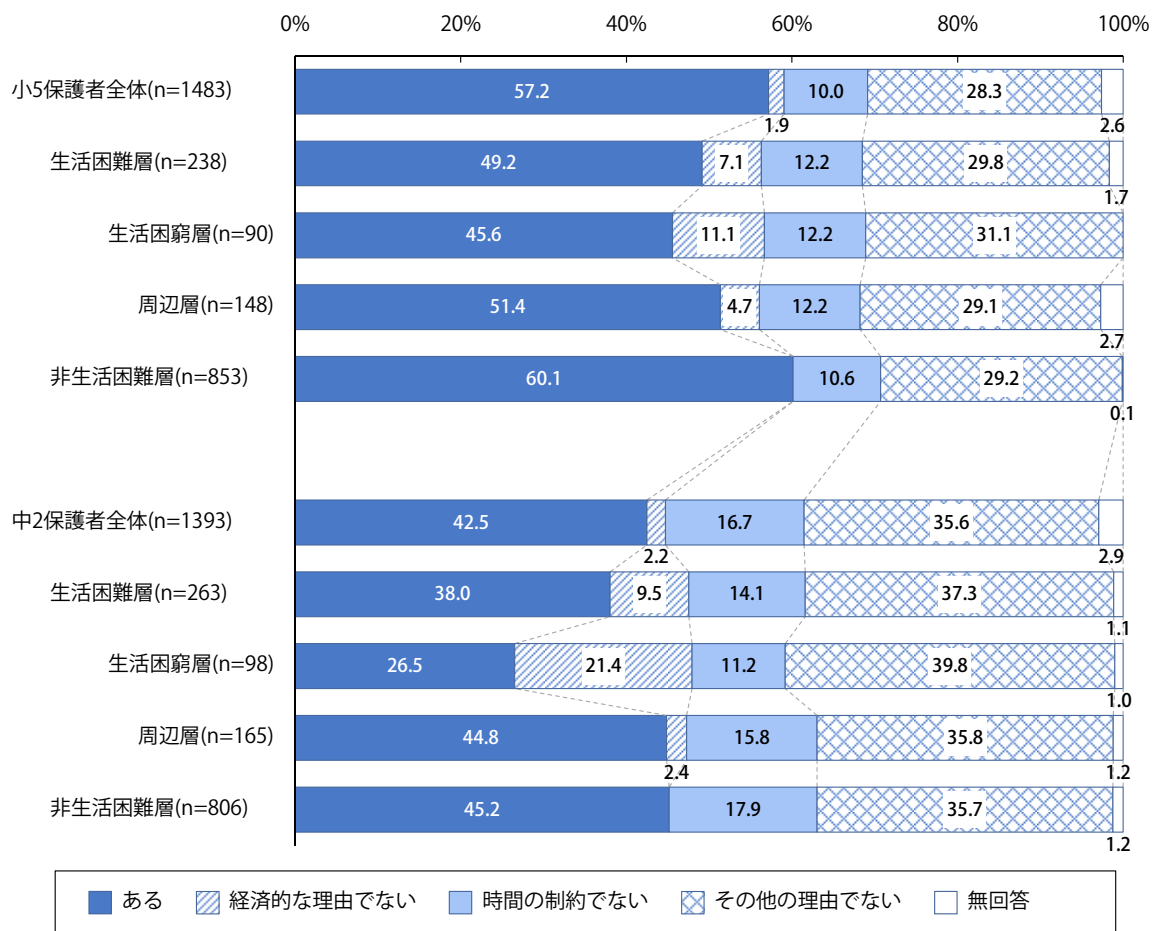
▼あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。(保/問 27)

C キャンプやバーベキューに行く

キャンプやバーベキューに行くことについて、「経済的な理由でない」の割合は、小学5年生全体で1.9%、中学2年生全体で2.2%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で11.1%、周辺層で4.7%、中学2年生の生活困窮層で21.4%、周辺層で2.4%と、生活困難度が高い層ほど「経済的な理由でない」と回答した割合が高くなっています。

また、小学5年生、中学2年生ともに非生活困難層では「経済的な理由でない」との回答はありませんでした。

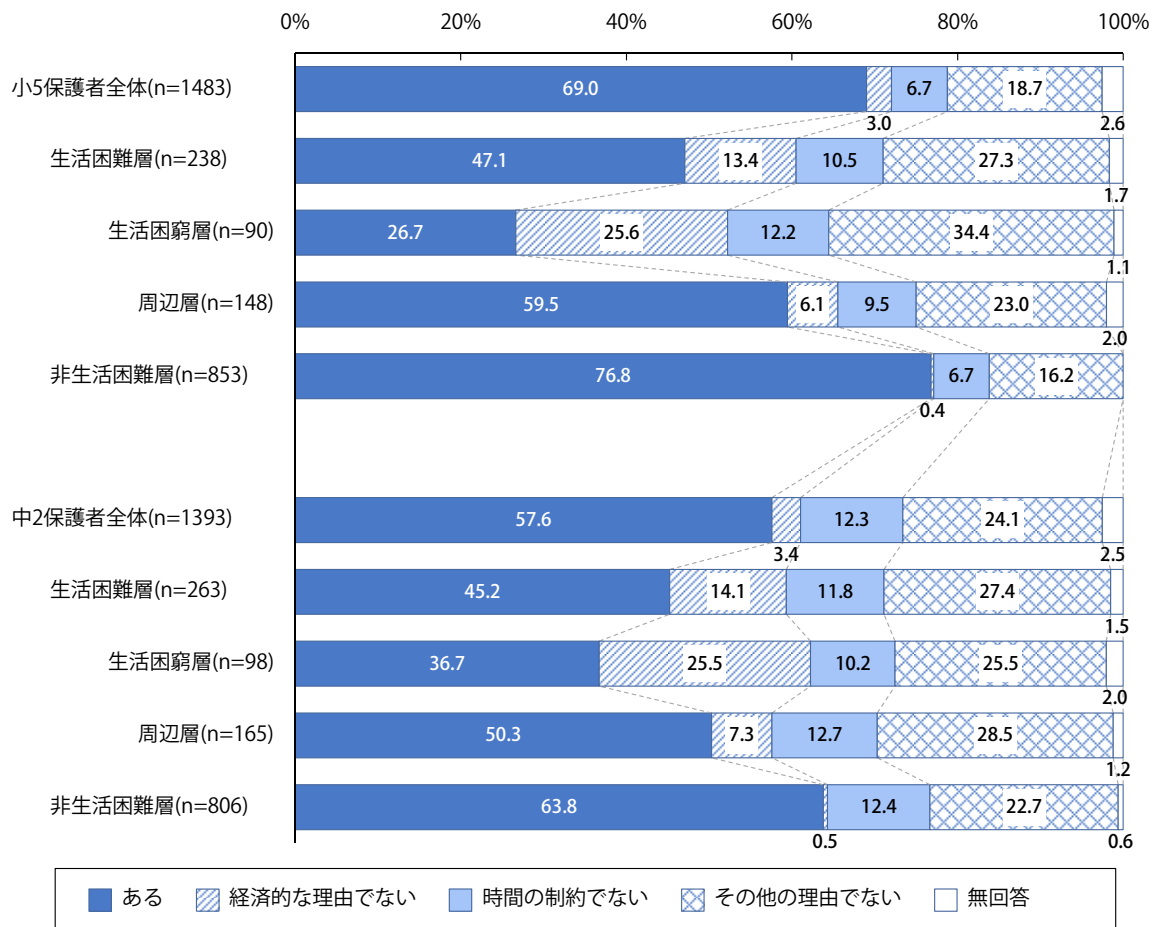


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。(保/問 27)

D スポーツ観戦や劇場に行く

スポーツ観戦や劇場に行くことについて、「経済的な理由でない」の割合は、小学5年生全体で3.0%、中学2年生全体で3.4%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で25.6%、周辺層で6.1%、中学2年生の生活困窮層で25.5%、周辺層で7.3%と、生活困難度が高い層ほど「経済的な理由でない」と回答した割合が高くなっています。

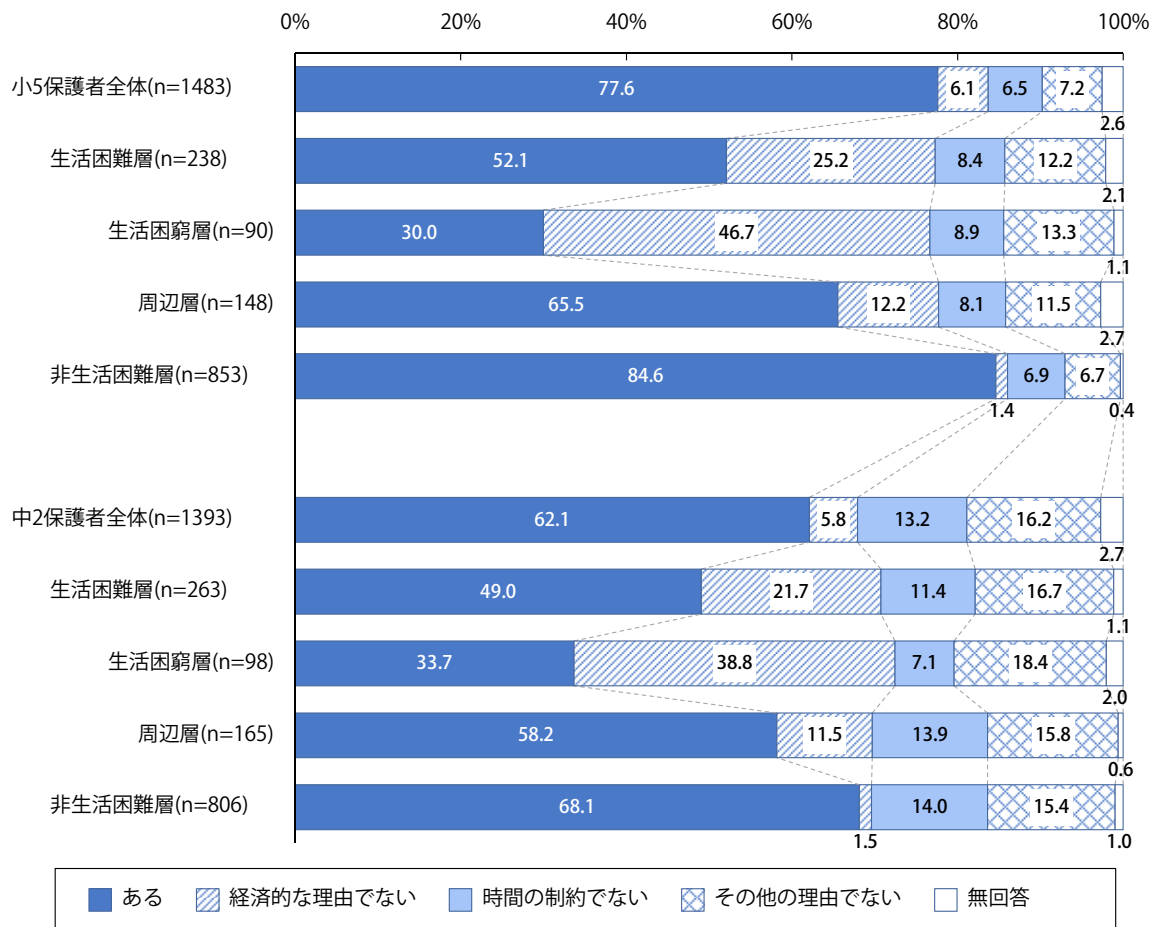


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。(保/問 27)

E 遊園地やテーマパークに行く

遊園地やテーマパークに行くことについて、「経済的な理由でない」の割合は、小学5年生全体で6.1%、中学2年生全体で5.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で46.7%、周辺層で12.2%、中学2年生の生活困窮層で38.8%、周辺層で11.5%と、生活困難度が高い層ほど「経済的な理由でない」と回答した割合が高くなっています。



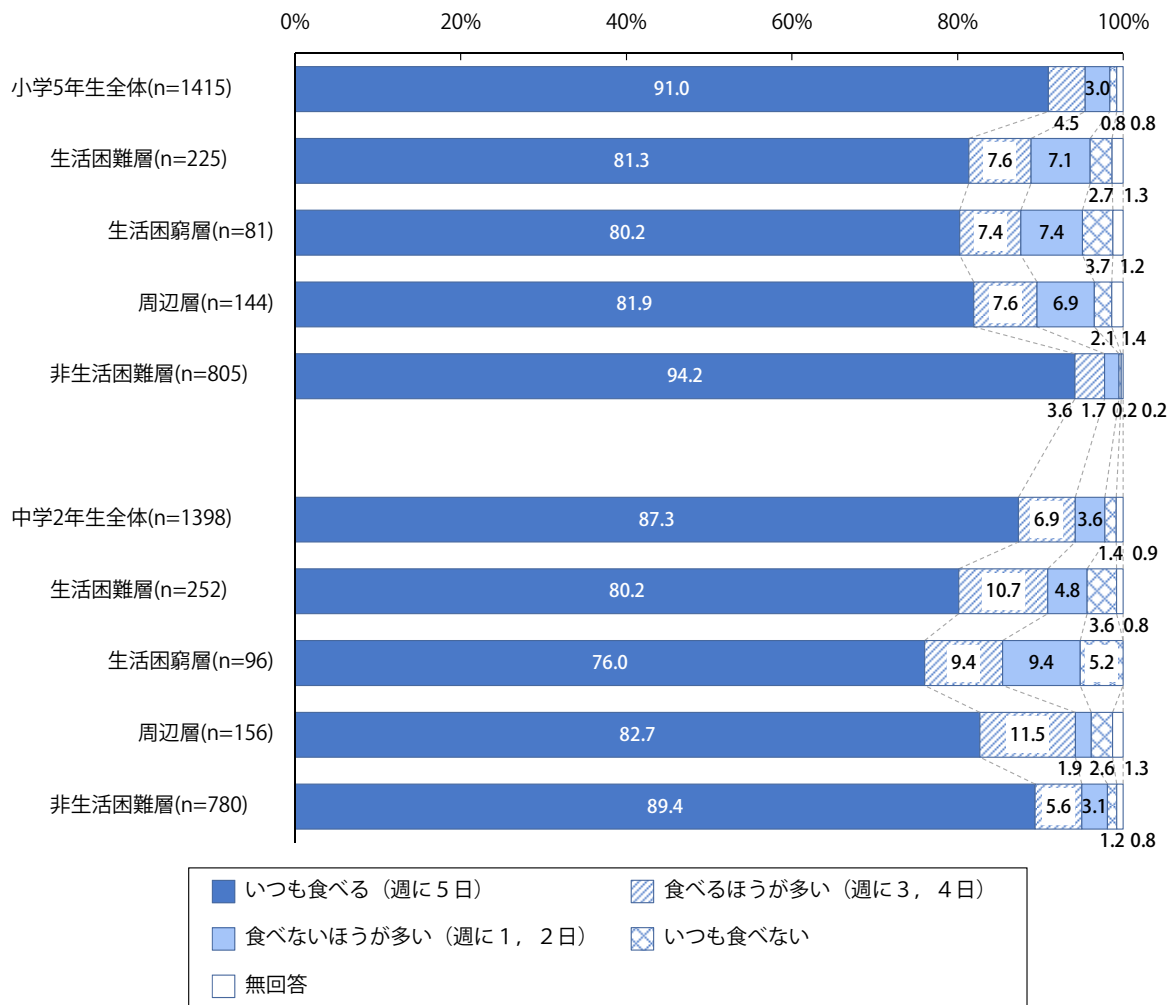
3 子どもの食と栄養

(1) 朝食の摂取状況

▼あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。（子/問 21）

朝食の摂取状況について、「いつも食べる（週に5日）」は、小学5年生の生活困窮層で80.2%、周辺層で81.9%、非生活困難層で94.2%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「いつも食べない」は、小学5年生の生活困窮層で3.7%、周辺層で2.1%、中学2年生の生活困窮層で5.2%、周辺層で2.6%となっています。



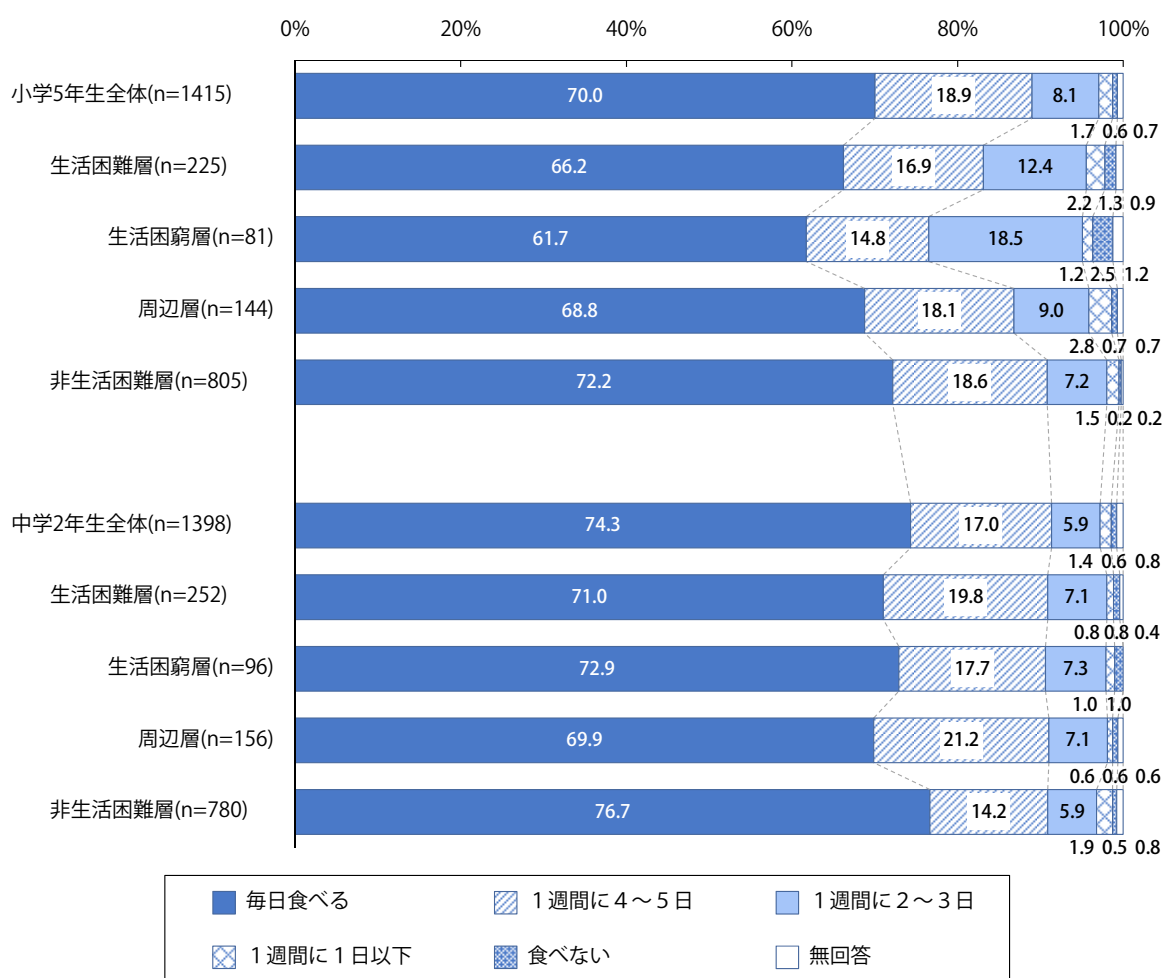
(2) 栄養群の摂取状況

▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

A 野菜

野菜の摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生の生活困窮層で61.7%、周辺層で68.8%、非生活困難層で72.2%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっていますが、中学2年生では生活困難度による差はみられません。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で2.5%、周辺層で0.7%、中学2年生の生活困窮層で1.0%、周辺層で0.6%となっています。

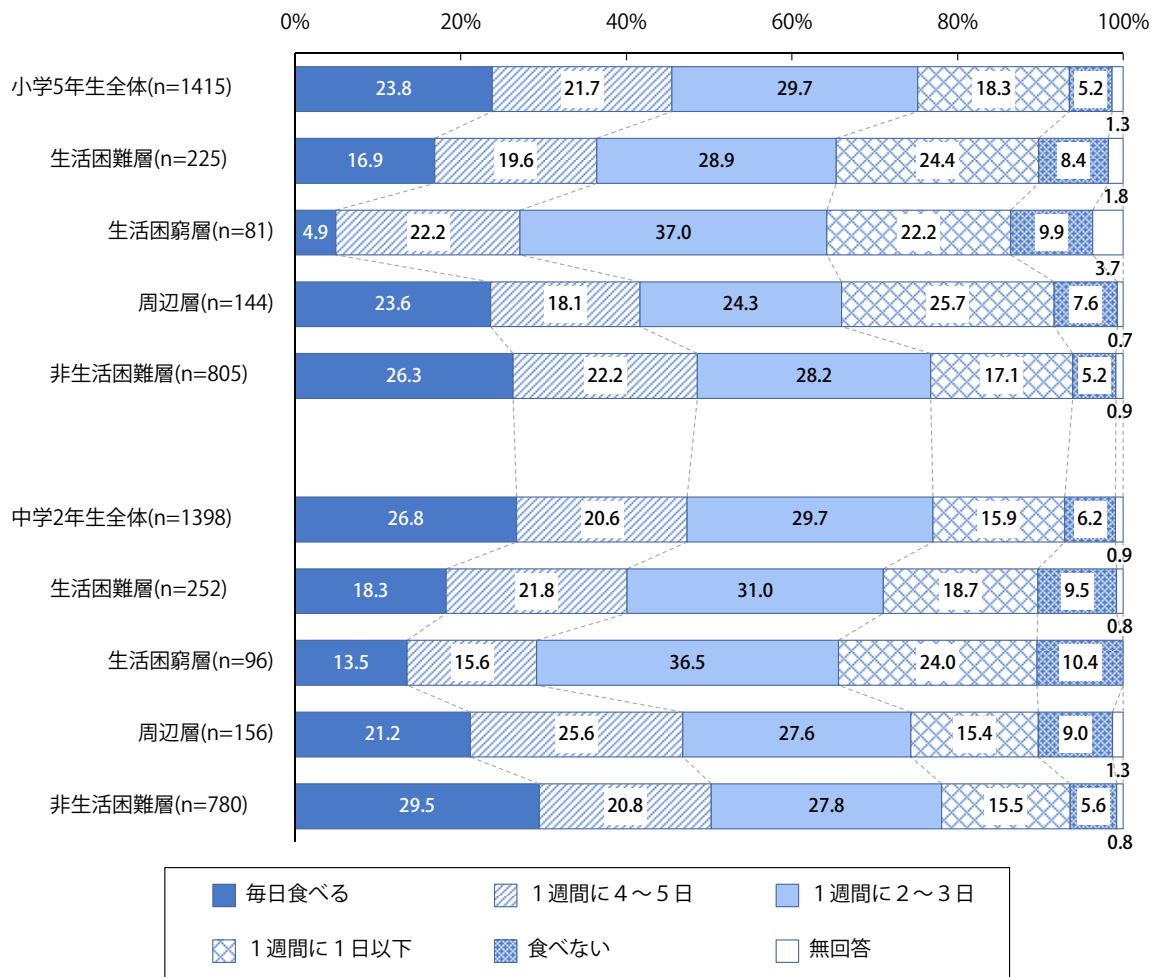


▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

B くだもの

くだもの摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生の生活困窮層で4.9%、周辺層で23.6%、非生活困難層で26.3%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で9.9%、周辺層で7.6%、中学2年生の生活困窮層で10.4%、周辺層で9.0%となっています。

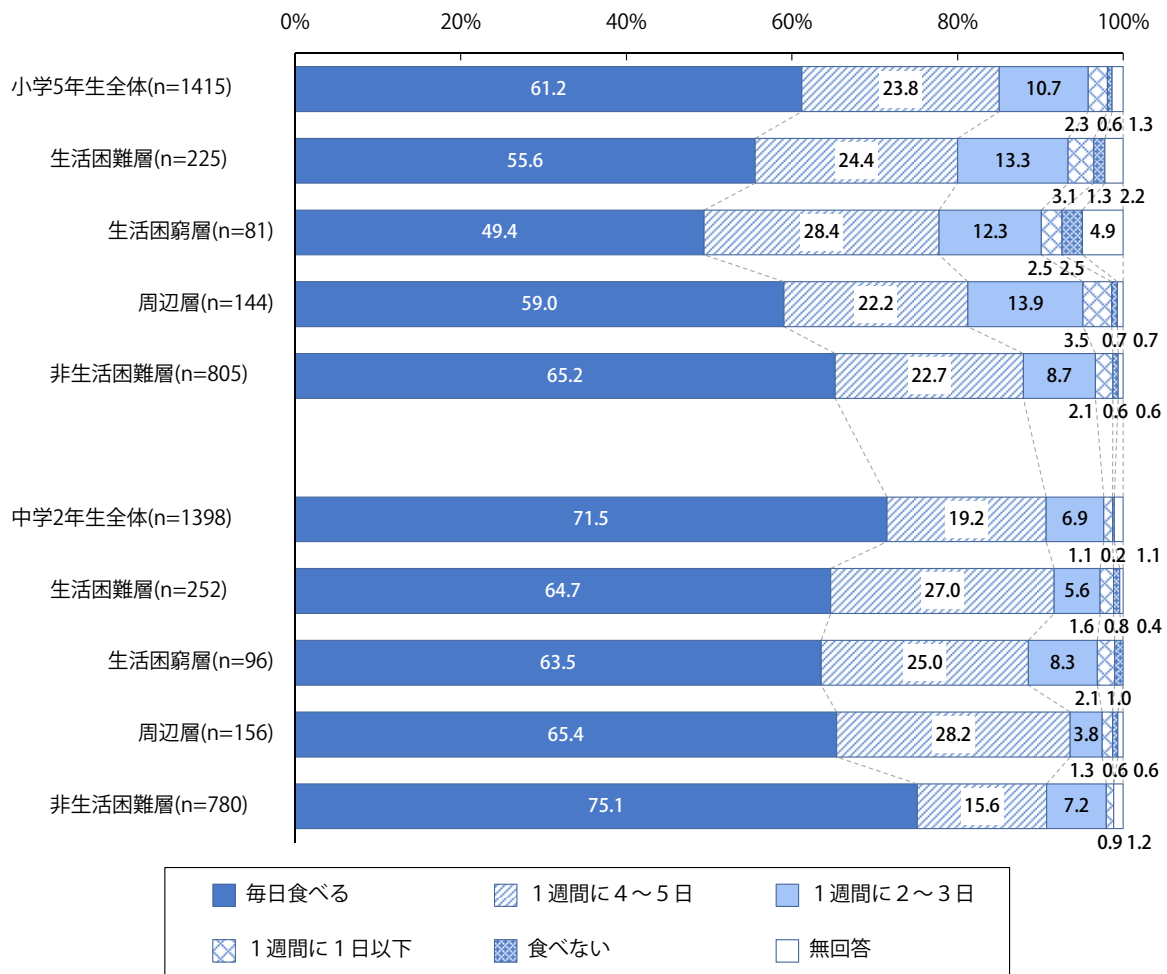


▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

C 肉や魚

肉や魚の摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生の生活困窮層で49.4%、周辺層で59.0%、非生活困難層で65.2%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で2.5%、周辺層で0.7%、中学2年生の生活困窮層で1.0%、周辺層で0.6%となっています。

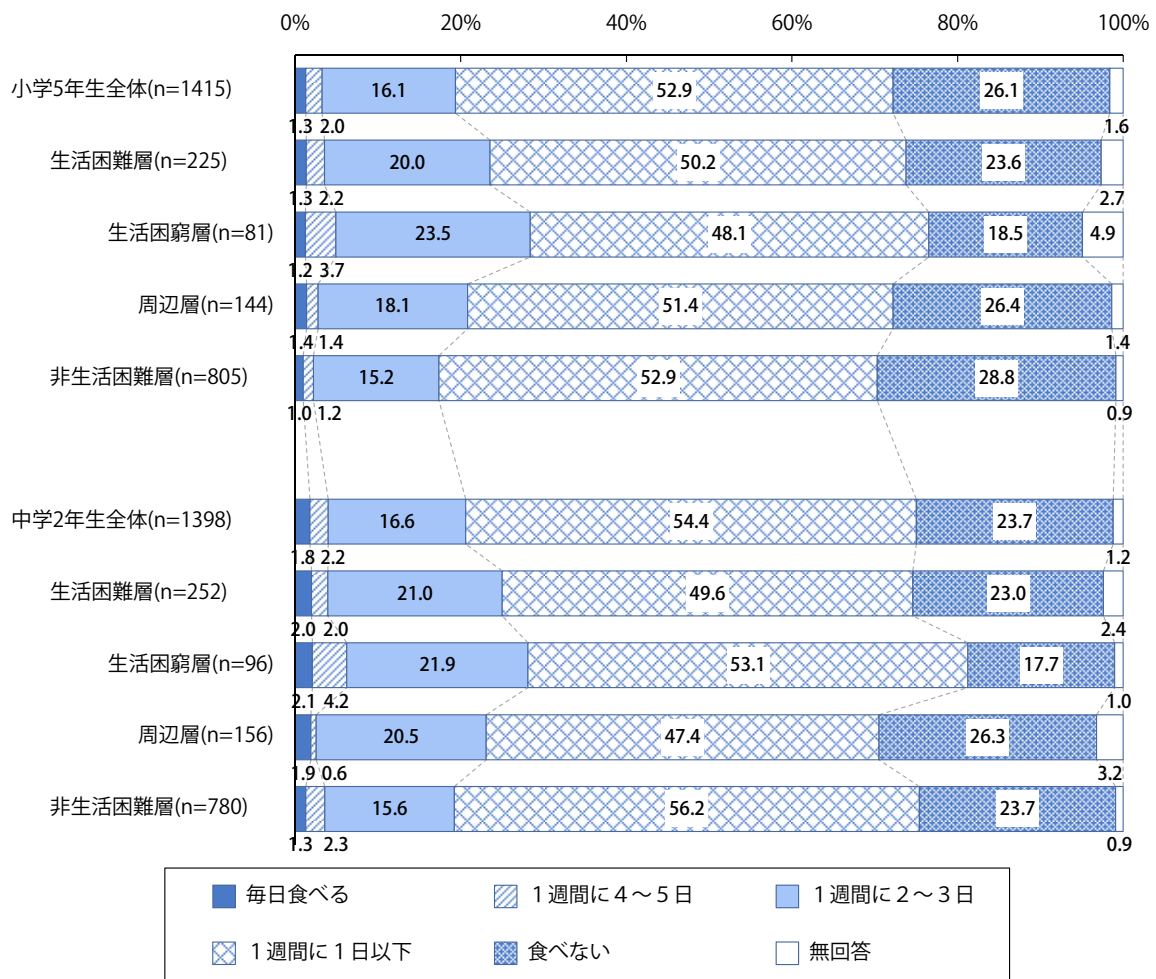


▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

D カップめん・インスタントめん

カップめん・インスタントめんの摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生、中学2年生ともに生活困難度による差はみられません。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で18.5%、周辺層で26.4%、中学2年生の生活困窮層で17.7%、周辺層で26.3%と、生活困窮層で低い割合となっています。

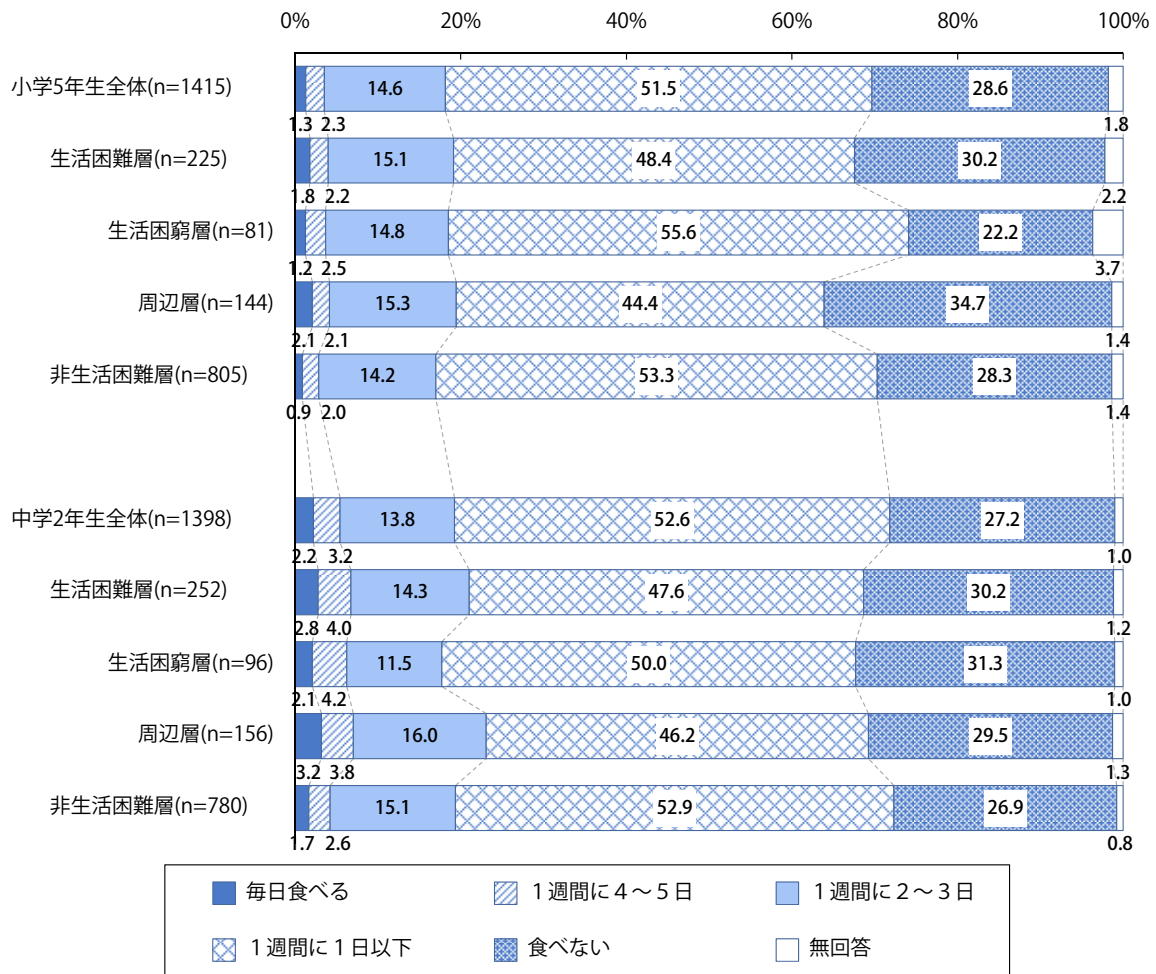


▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

E コンビニのおにぎり・お弁当

コンビニのおにぎり・お弁当の摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生、中学2年生ともに生活困難度による差はみられません。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で22.2%、周辺層で34.7%、中学2年生の生活困窮層で31.3%、周辺層で29.5%となっています。

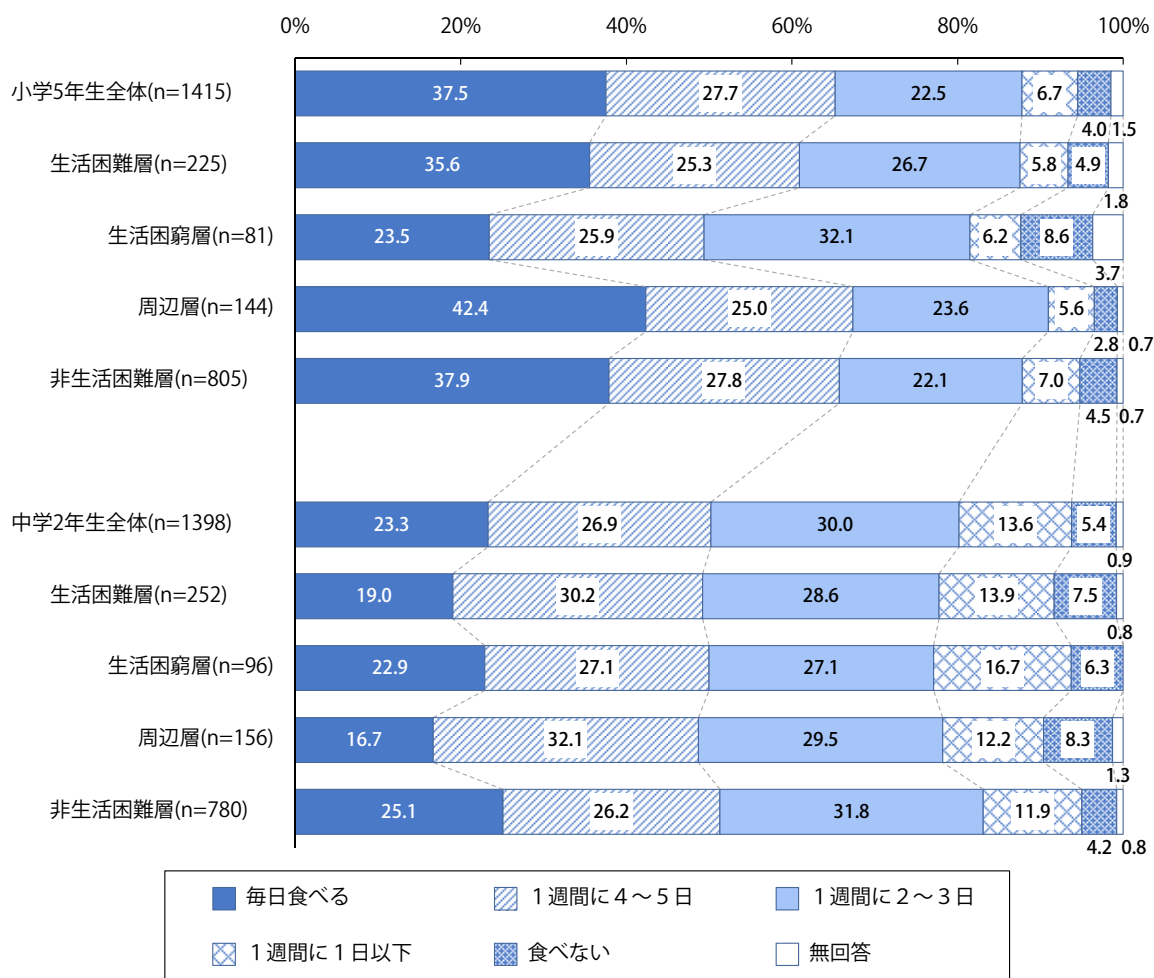


▼あなたは、給食をのぞいて、次の食物をふだんどれくらい食べますか。(子/問 24)

F お菓子

お菓子の摂取状況について、「毎日食べる」は、小学5年生の生活困窮層で23.5%、周辺層で42.4%、非生活困難層で37.9%と、周辺層で高い割合となっています。中学2年生では生活困窮層で22.9%、周辺層で16.7%、非生活困難層で25.1%と、非生活困難層で高い割合となっています。

また、「食べない」は、小学5年生の生活困窮層で8.6%、周辺層で2.8%、中学2年生の生活困窮層で6.3%、周辺層で8.3%となっています。



第3章 子どもの学び

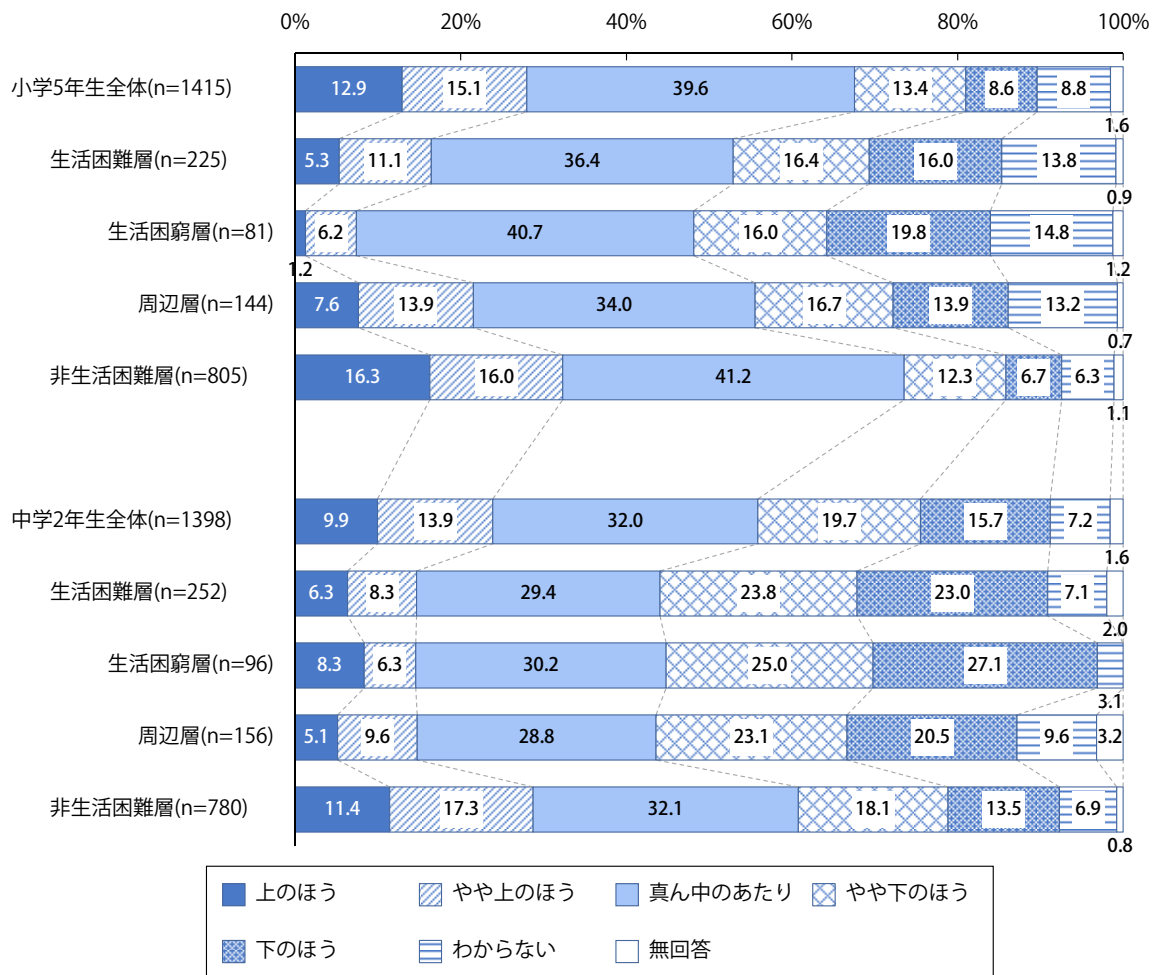
1 学校の成績

(1) 成績の主観的評価

▼あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(子/問 30)

成績の主観的評価について、「やや下のほう」「下のほう」を合わせた“下のほう”と回答した割合は、小学5年生全体で22.0%、中学2年生全体で35.4%となっています

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で35.8%、周辺層で30.6%、中学2年生の生活困窮層で52.1%、周辺層で43.6%と、生活困難度が高い層ほど“下のほう”と回答した割合が高くなっています。



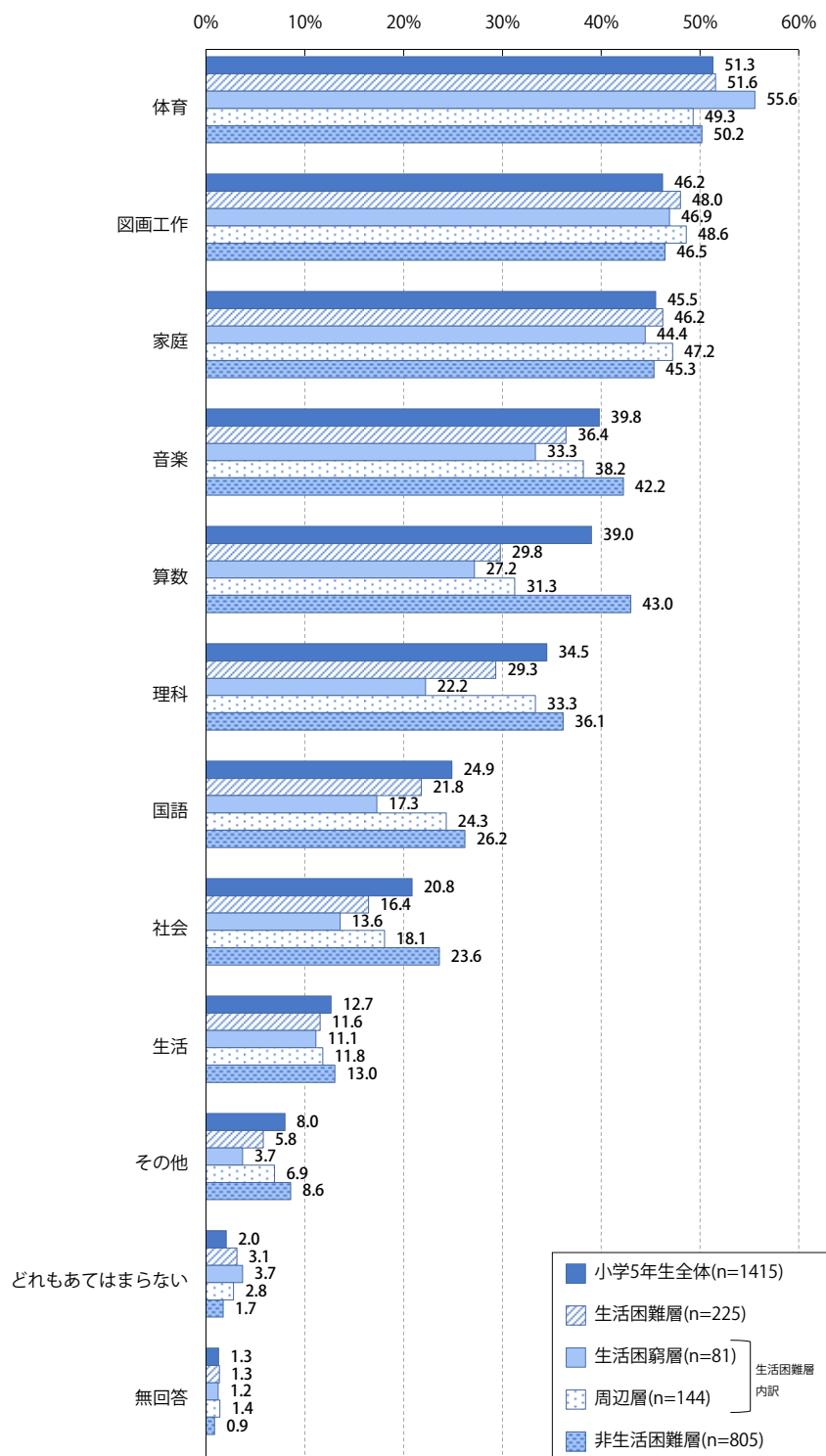
(2) 得意教科

▼あなたの得意な教科は、どれですか。(子/問 31 複数回答)

得意教科について、小学5年生全体では割合の高い順に、「体育」51.3%、「図画工作」46.2%、「家庭」45.5%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「算数」「理科」「国語」「社会」等の割合が、他の層に比べて低い一方、「体育」の割合がやや高くなっています。

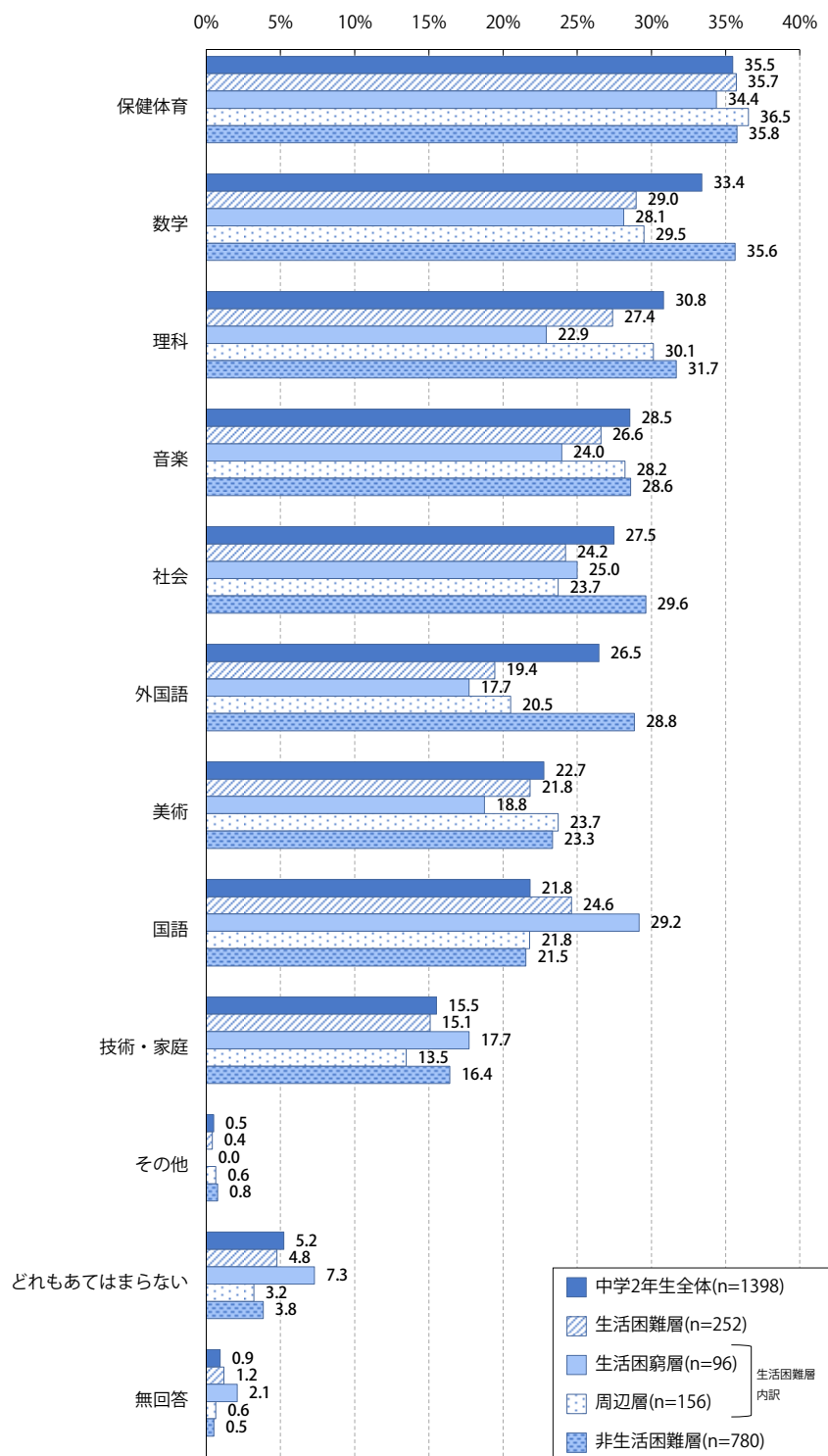
小学5年生



得意教科について、中学2年生全体では割合の高い順に、「保健体育」35.5%、「数学」33.4%、「理科」30.8%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「数学」「理科」「外国語」等の割合が他の層に比べて低い一方、「国語」の割合が高くなっています。

中学2年生



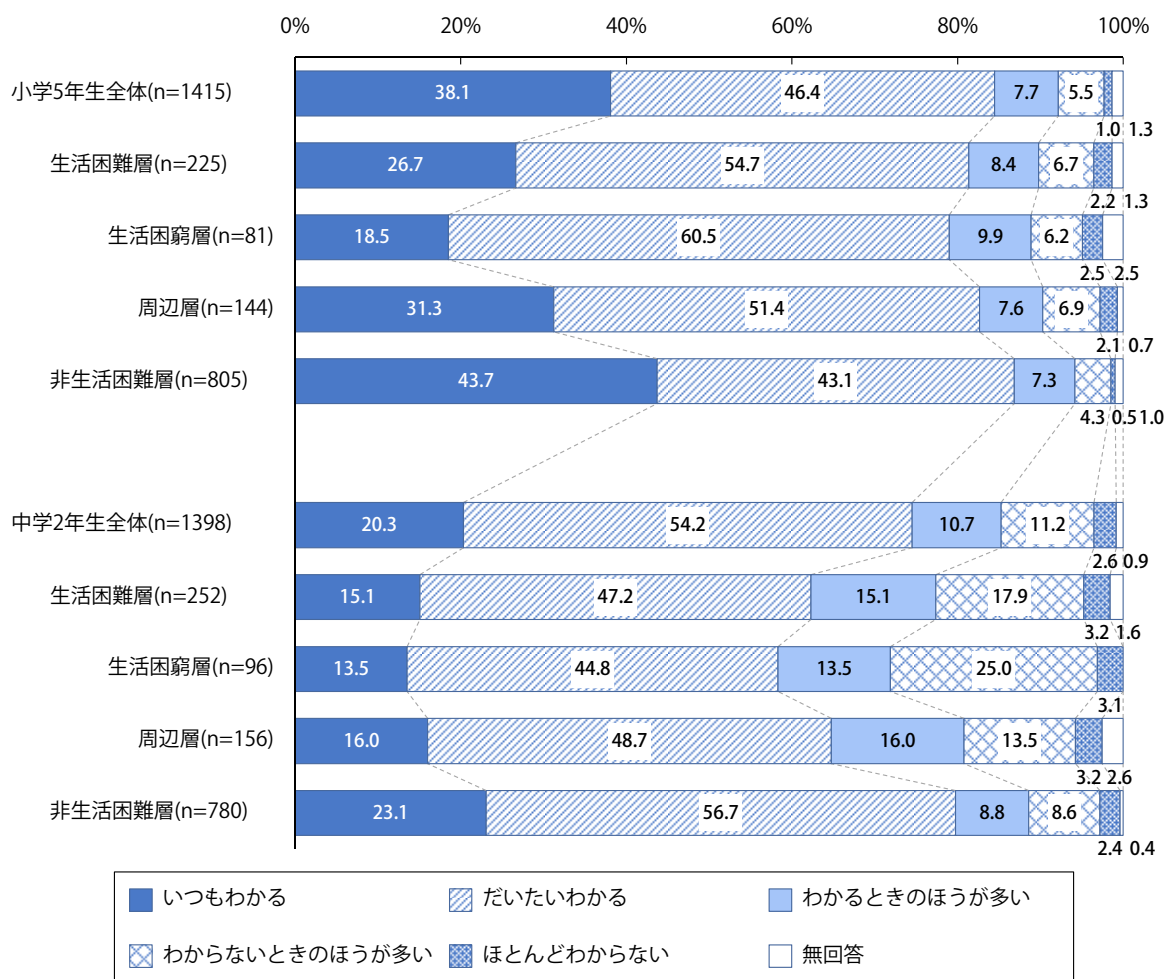
2 授業の理解や学習の状況

(1) 授業の理解度

▼あなたは、学校の授業がわかりますか。(子/問 28)

授業の理解度について、「いつもわかる」は、小学5年生の生活困窮層で18.5%、周辺層で31.3%、非生活困難層で43.7%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生とも同様の傾向となっています。

また、「わからないときのほうが多い」「ほとんどわからない」を合わせた“わからない”と回答した割合は、小学5年生の生活困窮層で8.7%、周辺層で9.0%、中学2年生の生活困窮層で28.1%、周辺層で16.7%となっています。



(2) 授業がわからなくなった時期

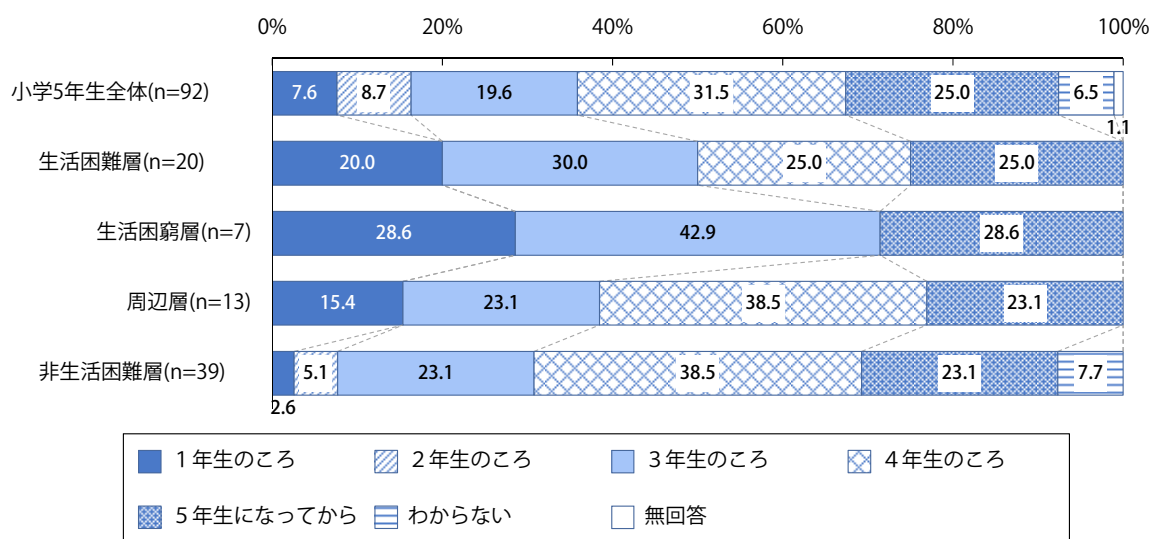
▼学校の授業が「4 わからないときのほうが多い」または「5 ほとんどわからない」と答えた人におききます。

いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(子/問 28-1)

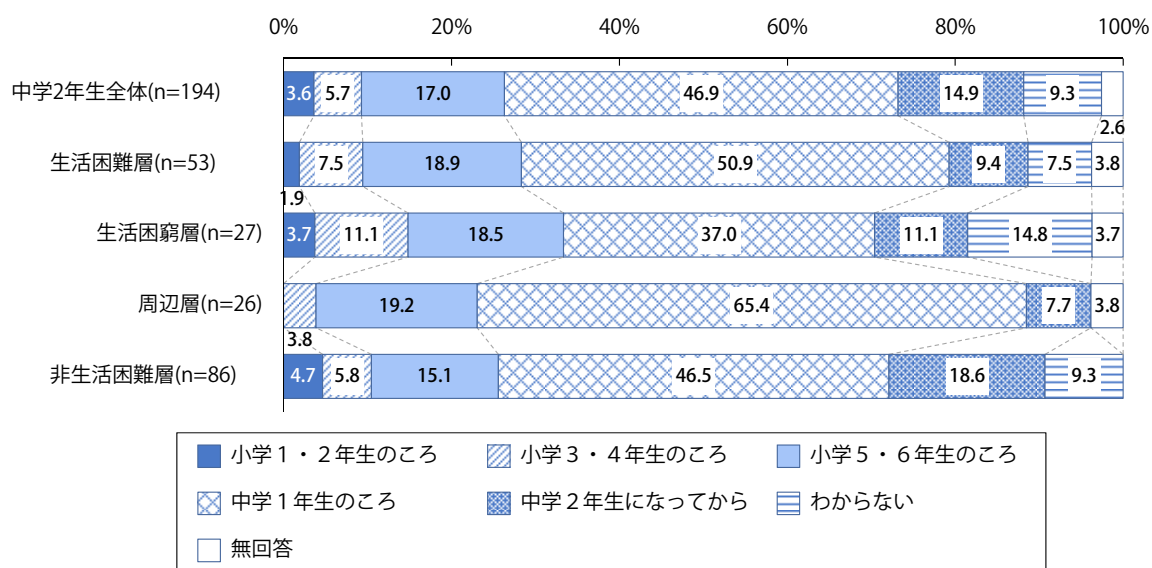
授業がわからなくなった時期については、小学5年生全体では、「4年生のころ」が31.5%と最も高く、生活困窮層では「3年生のころ」が42.9%と最も高くなっています。

また、中学2年生では、いずれも「中学1年生のころ」が最も高く、全体では46.9%，生活困窮層では37.0%となっています。

小学5年生



中学2年生



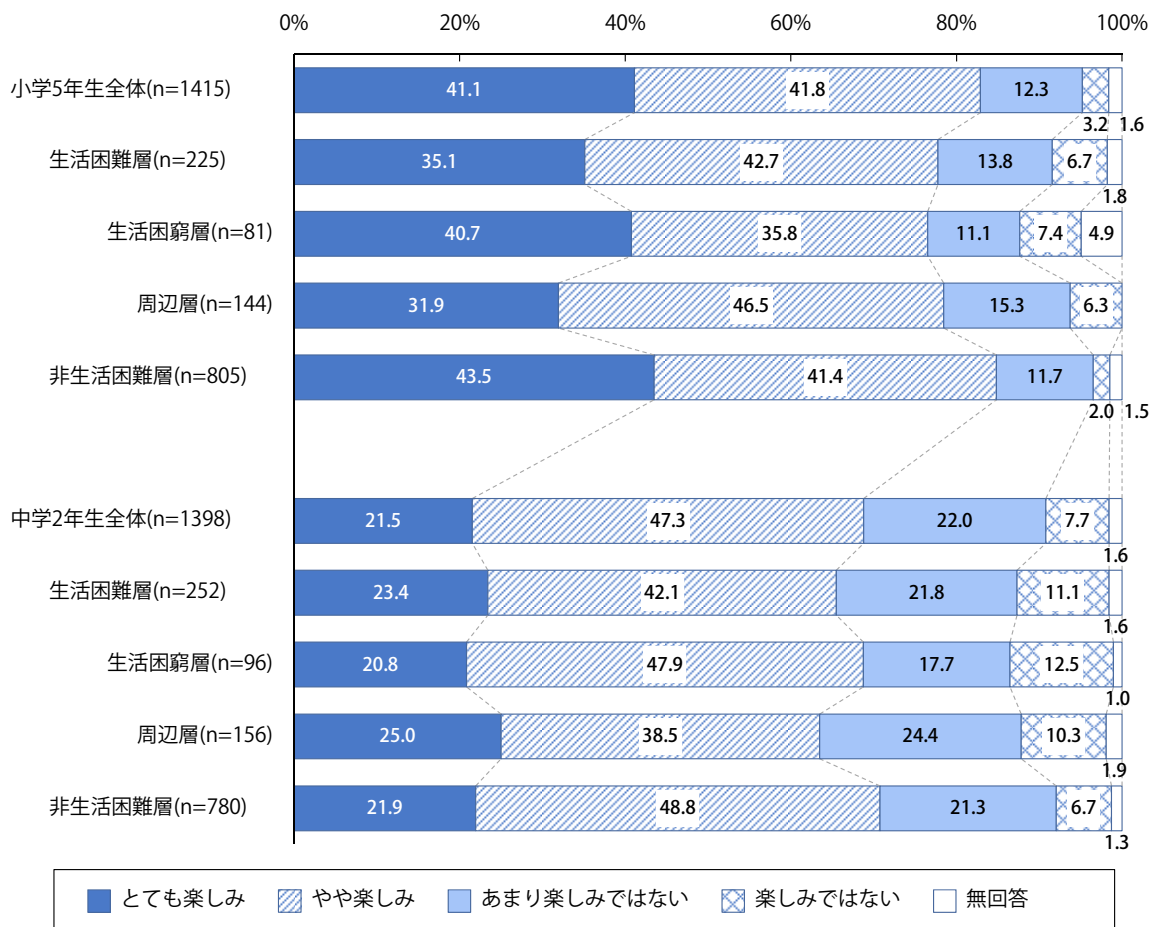
3 学校生活の楽しみ

▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問27)

A 学校の授業

学校の授業について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で15.5%、中学2年生全体で29.7%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で18.5%、周辺層で21.6%、中学2年生の生活困窮層で30.2%、周辺層で34.7%と、周辺層で“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。

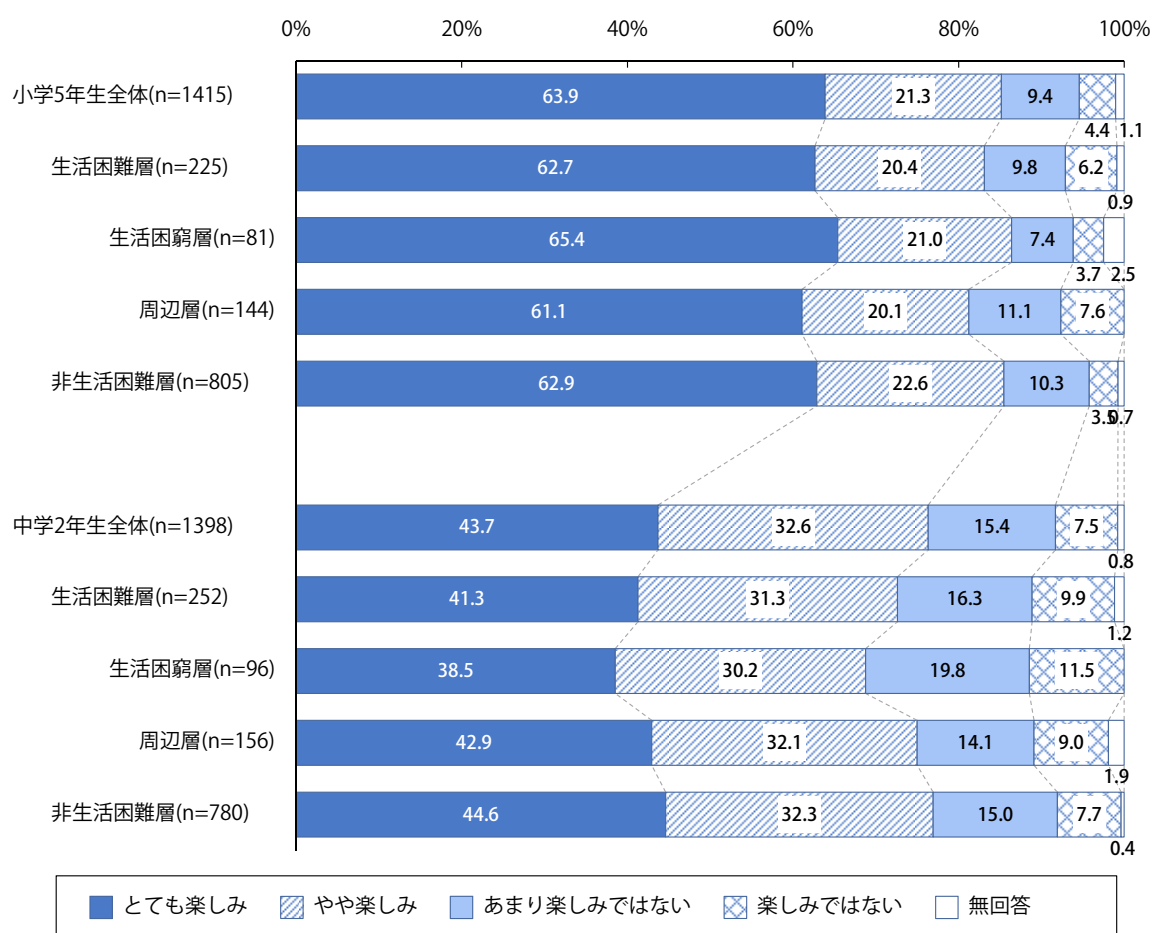


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

B 体育／保健体育

体育／保健体育について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で13.8%、中学2年生全体で22.9%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で11.1%、周辺層で18.7%と、周辺層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で31.3%、周辺層で23.1%と、生活困難度が高い層ほど“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。

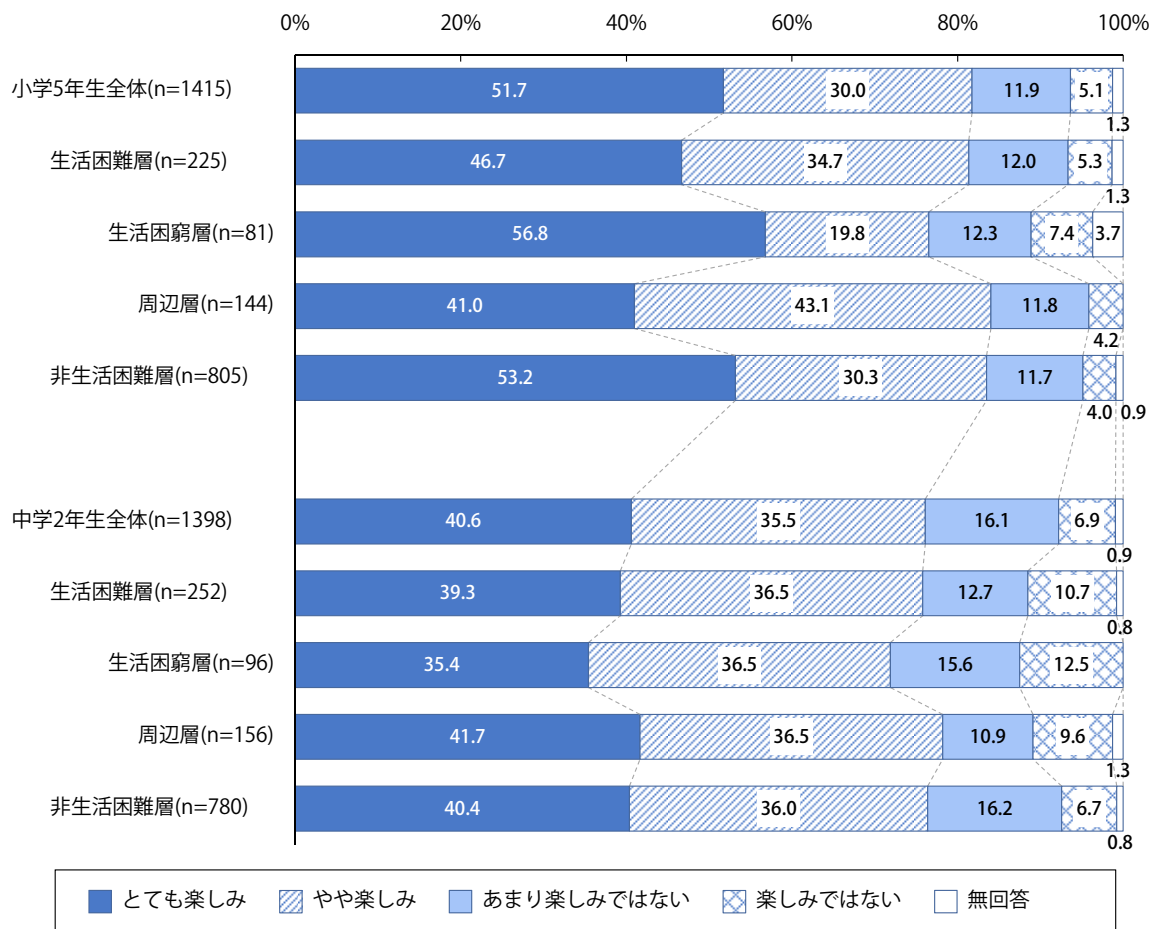


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

C 音楽

音楽について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で17.0%、中学2年生全体で23.0%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で19.7%、周辺層で16.0%、中学2年生の生活困窮層で28.1%、周辺層で20.5%と、生活困窮層で“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。

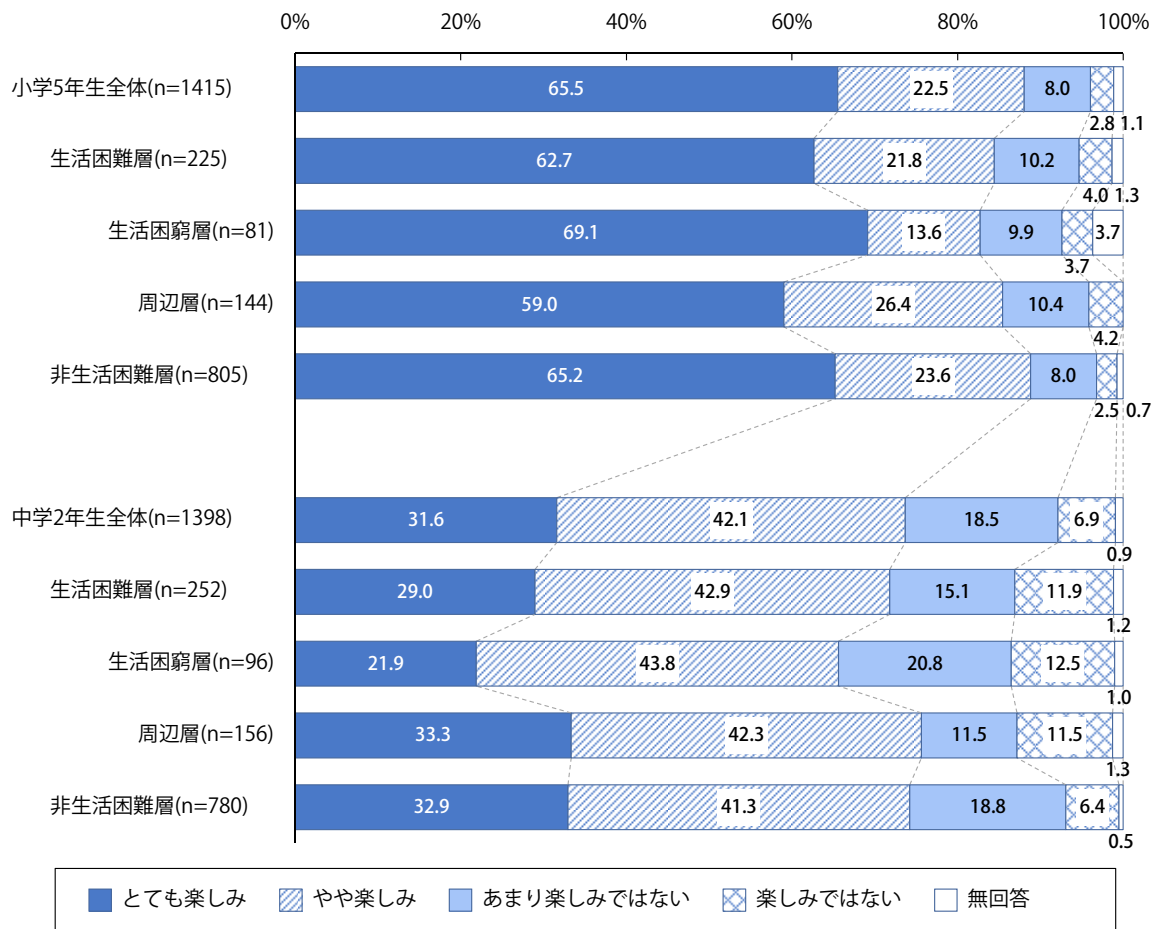


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

D 図画工作／美術

図画工作／美術について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で10.8%、中学2年生全体で25.4%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で13.6%、周辺層で14.6%と、周辺層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で33.3%、周辺層で23.0%と、生活困窮層で高い割合となっています。

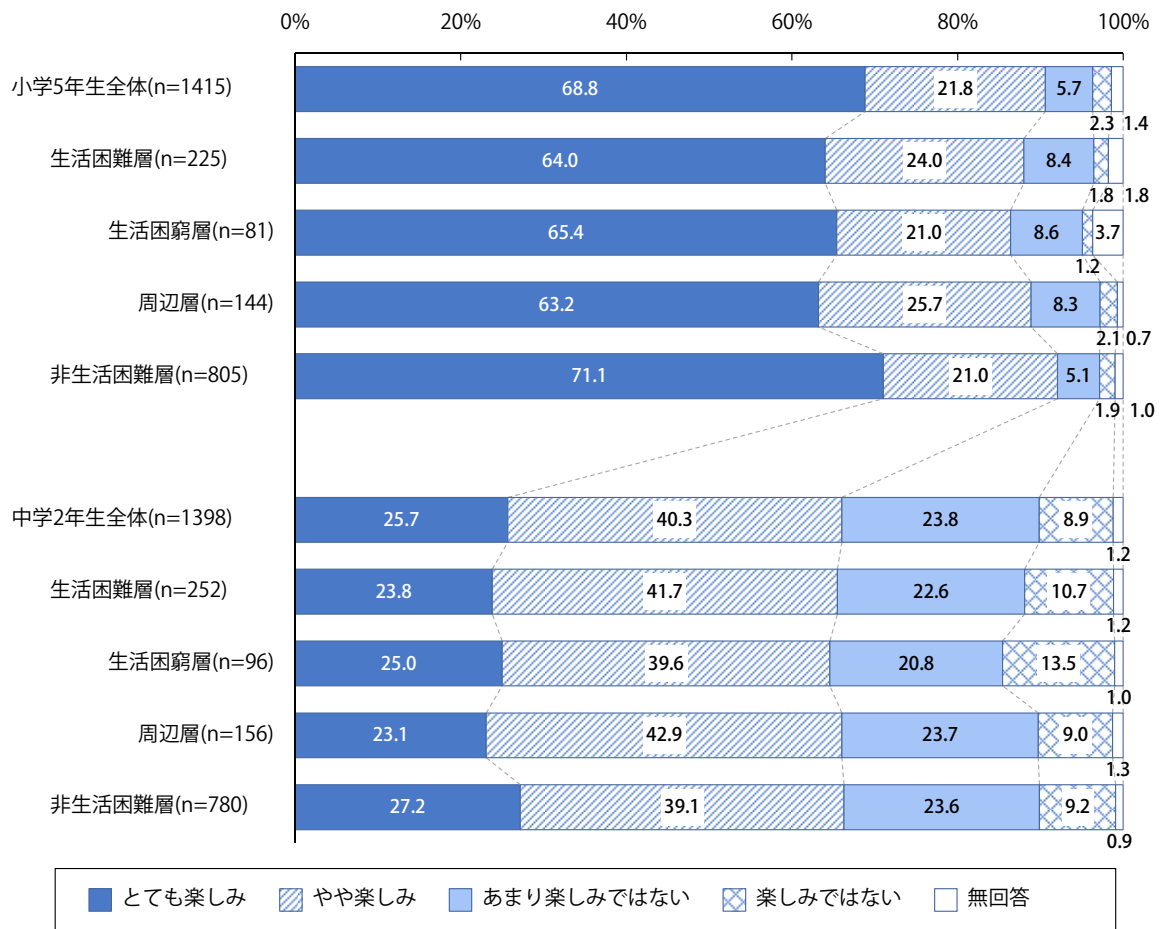


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

E 家庭科/技術・家庭科

家庭科/技術・家庭科について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で8.0%、中学2年生全体で32.7%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で9.8%、周辺層で10.4%と、周辺層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で34.3%、周辺層で32.7%と、生活困窮層で高い割合となっています。

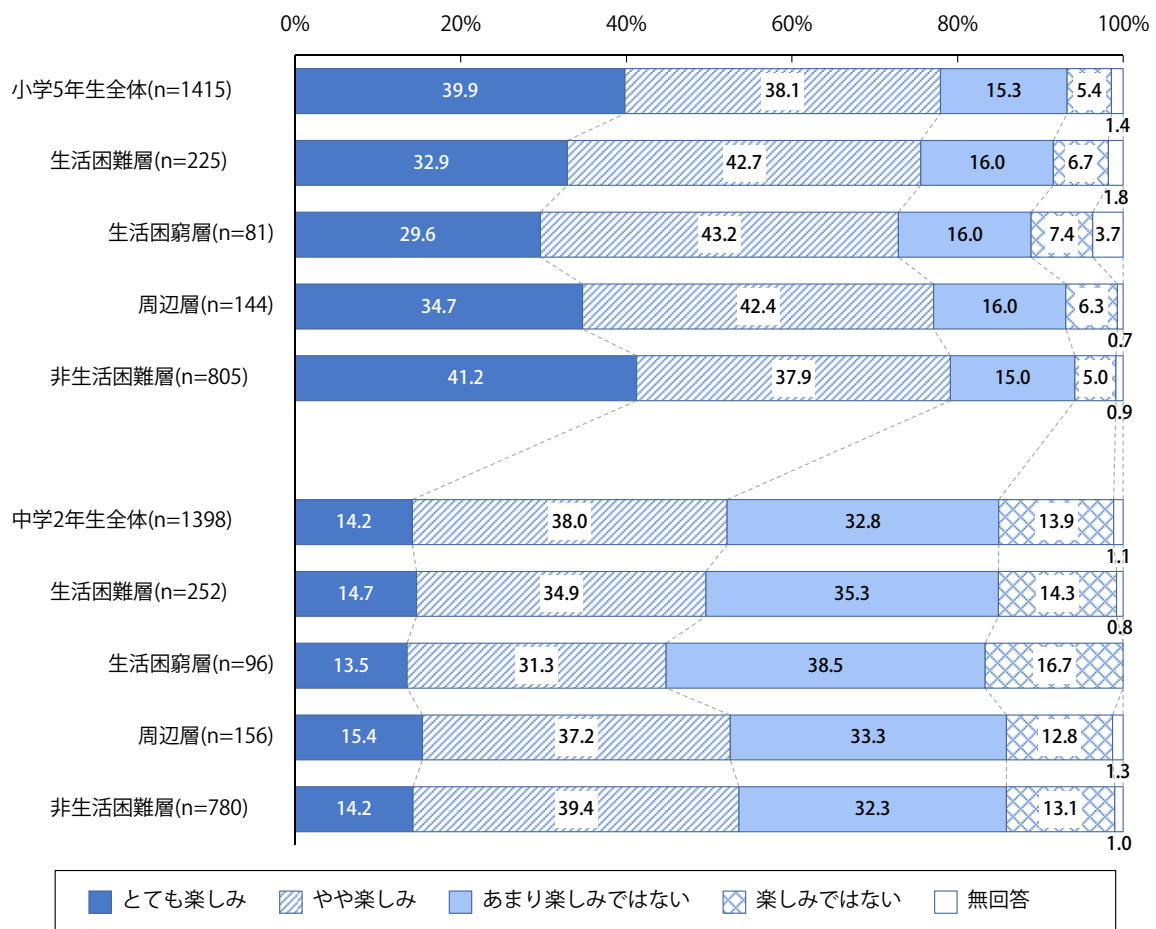


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

F 先生に会うこと

先生に会うことについて、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で20.7%、中学2年生全体で46.7%となっています。

生活困難度別では、小学5年生では生活困窮層で23.4%、周辺層で22.3%、中学2年生では生活困窮層で55.2%、周辺層で46.1%と、生活困難度が高い層ほど“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。

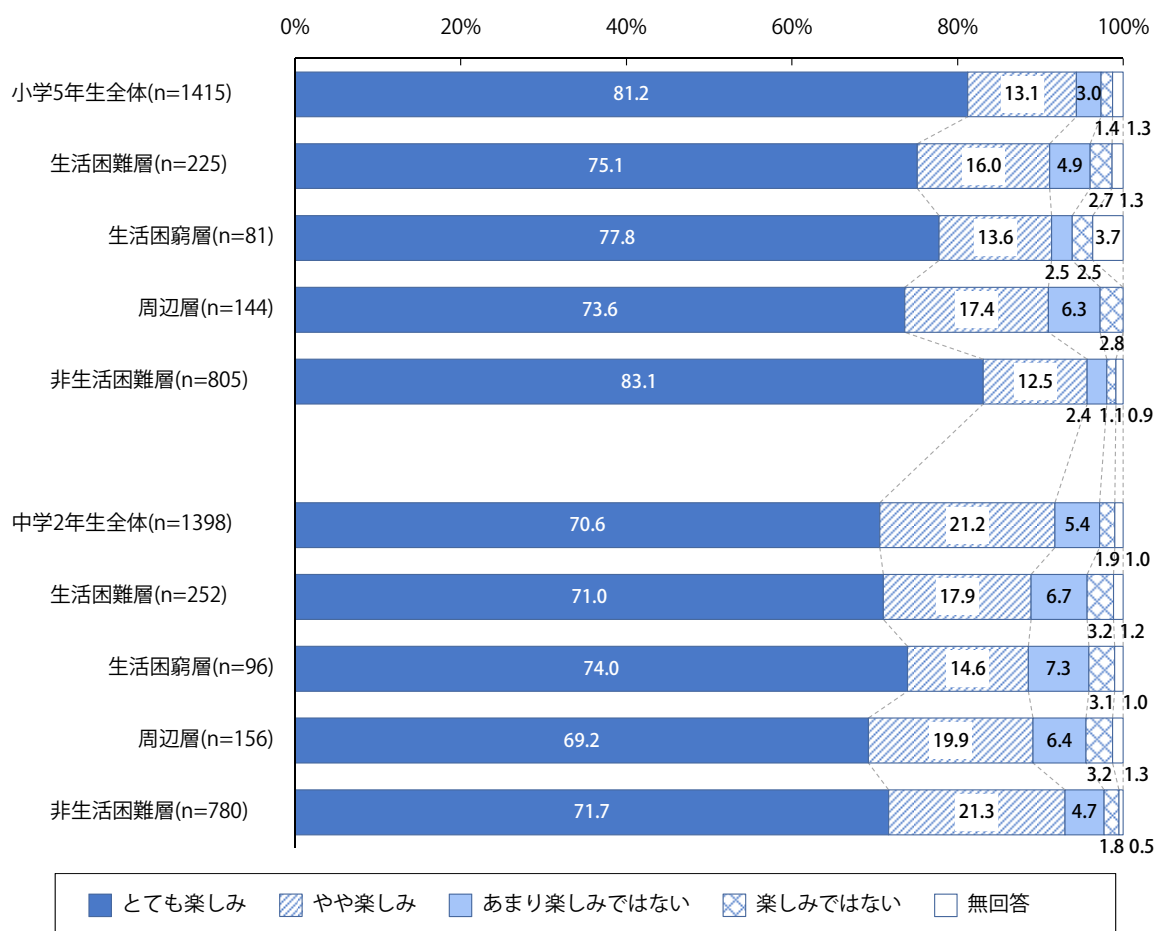


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

G 学校の友だちに会うこと

学校の友だちに会うことについて、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で4.4%、中学2年生全体で7.3%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で5.0%、周辺層で9.1%と、周辺層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で10.4%、周辺層で9.6%と、生活困難度が高い層ほど“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。

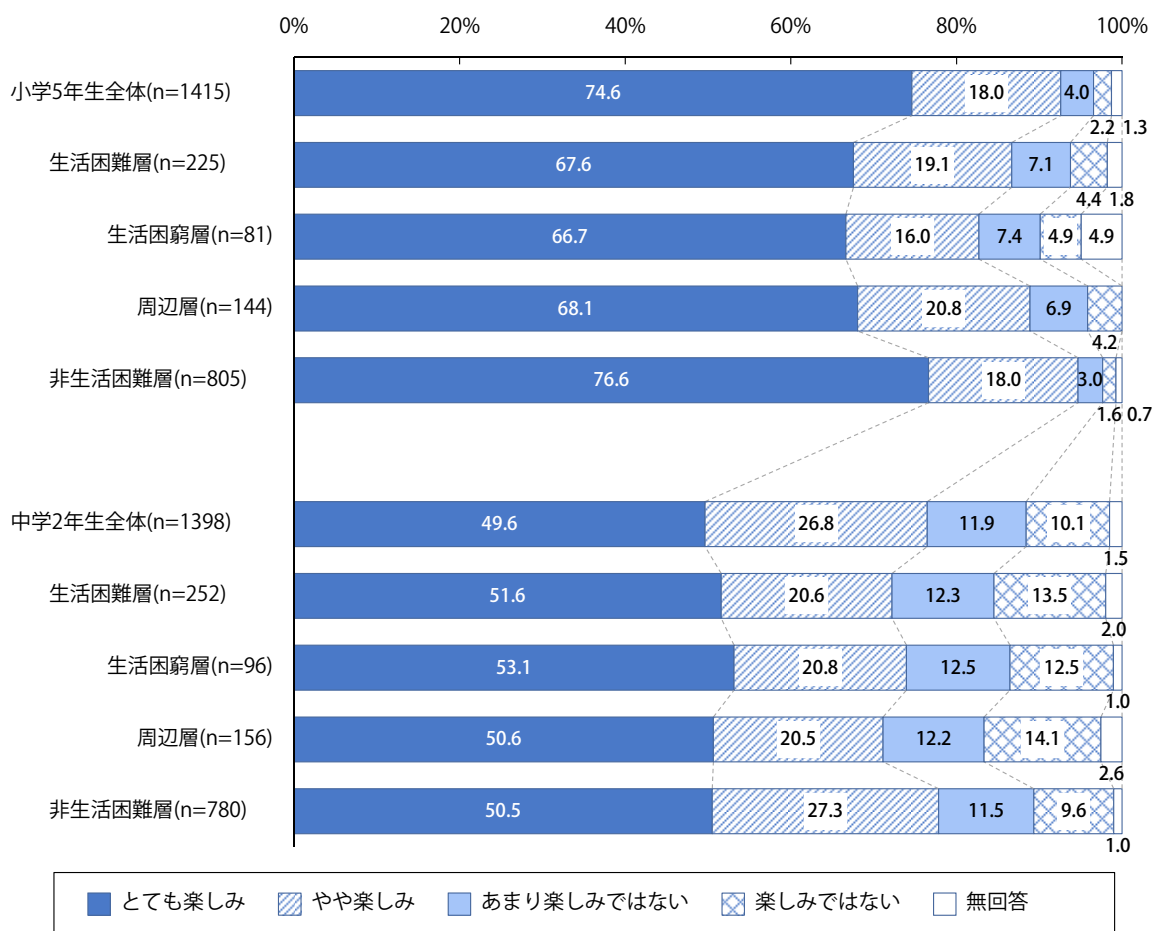


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

H 学校のクラブ活動／部活動

学校のクラブ活動／部活動について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で6.2%、中学2年生全体で22.0%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で12.3%、周辺層で11.1%と、生活困難度が高い層ほど高い割合となっています。また、中学2年生では生活困窮層で25.0%、周辺層で26.3%と、周辺層で高くなっています。

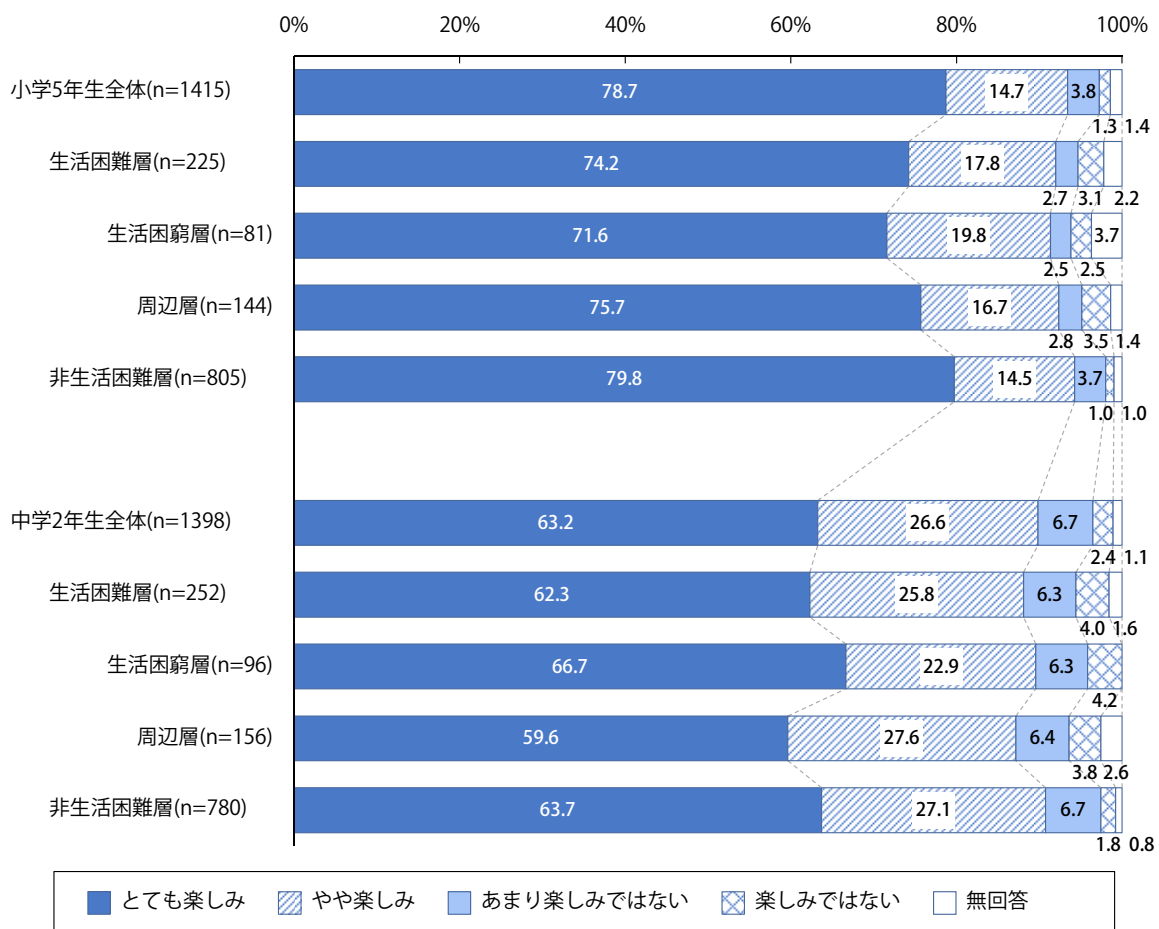


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

1 学校の休み時間

学校の休み時間について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で5.1%、中学2年生全体で9.1%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で5.0%、周辺層で6.3%と、周辺層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で10.5%、周辺層で10.2%と、生活困窮層で高くなっています。

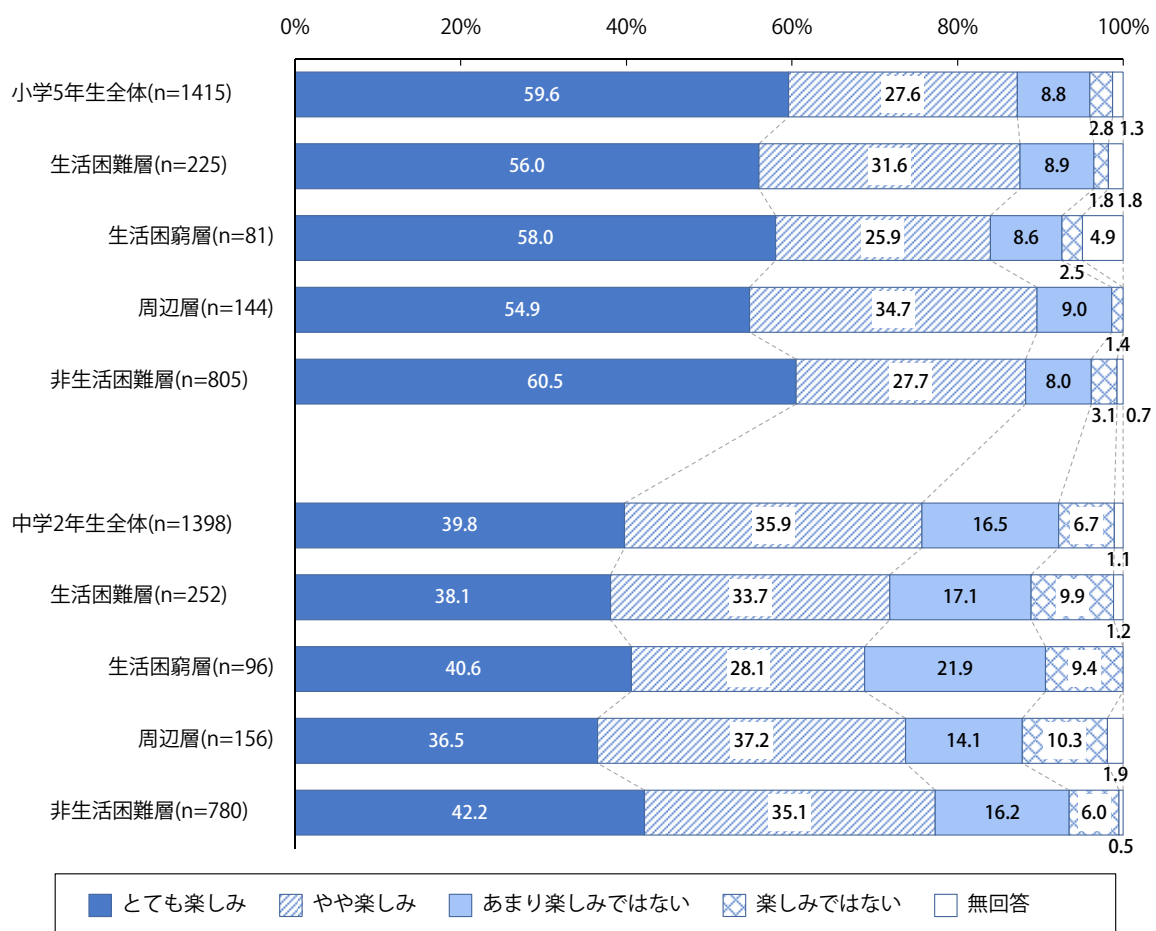


▼あなたの学校生活についておたずねします。次の項目について、「1 とても楽しみ」から「4 楽しみではない」のもっとも近いものに○をつけてください。(子/問 27)

J 学校の給食（お弁当など）

学校の給食（お弁当など）について、「あまり楽しみではない」「楽しみではない」を合わせた“楽しみではない”と回答した割合は、小学5年生全体で11.6%、中学2年生全体で23.2%となっています。

生活困難度別に“楽しみではない”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で11.1%、周辺層で10.4%と、生活困難度による差はみられません。また、中学2年生では生活困窮層で31.3%、周辺層で24.4%と、生活困難度が高い層ほど“楽しみではない”と回答した割合が高くなっています。



4 学校外での学習・勉強の状況

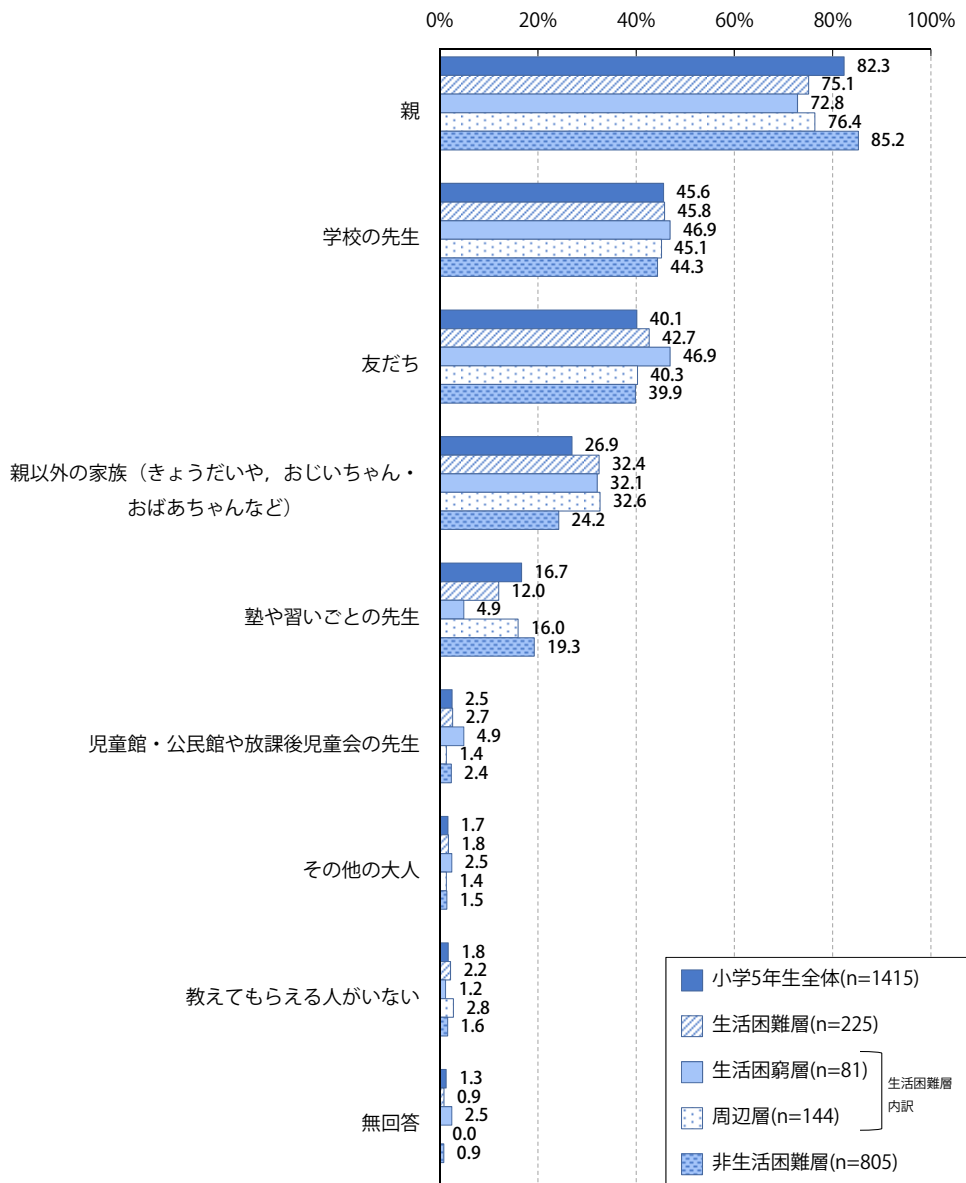
(1) 勉強を教えてくれる人

▼勉強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(子/問 29 複数回答)

勉強を教えてくれる人について、小学5年生全体では割合の高い順に、「親」82.3%、「学校の先生」45.6%、「友だち」40.1%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「親」「塾や習いごとの先生」等の割合が、他の層に比べて低くなっています。

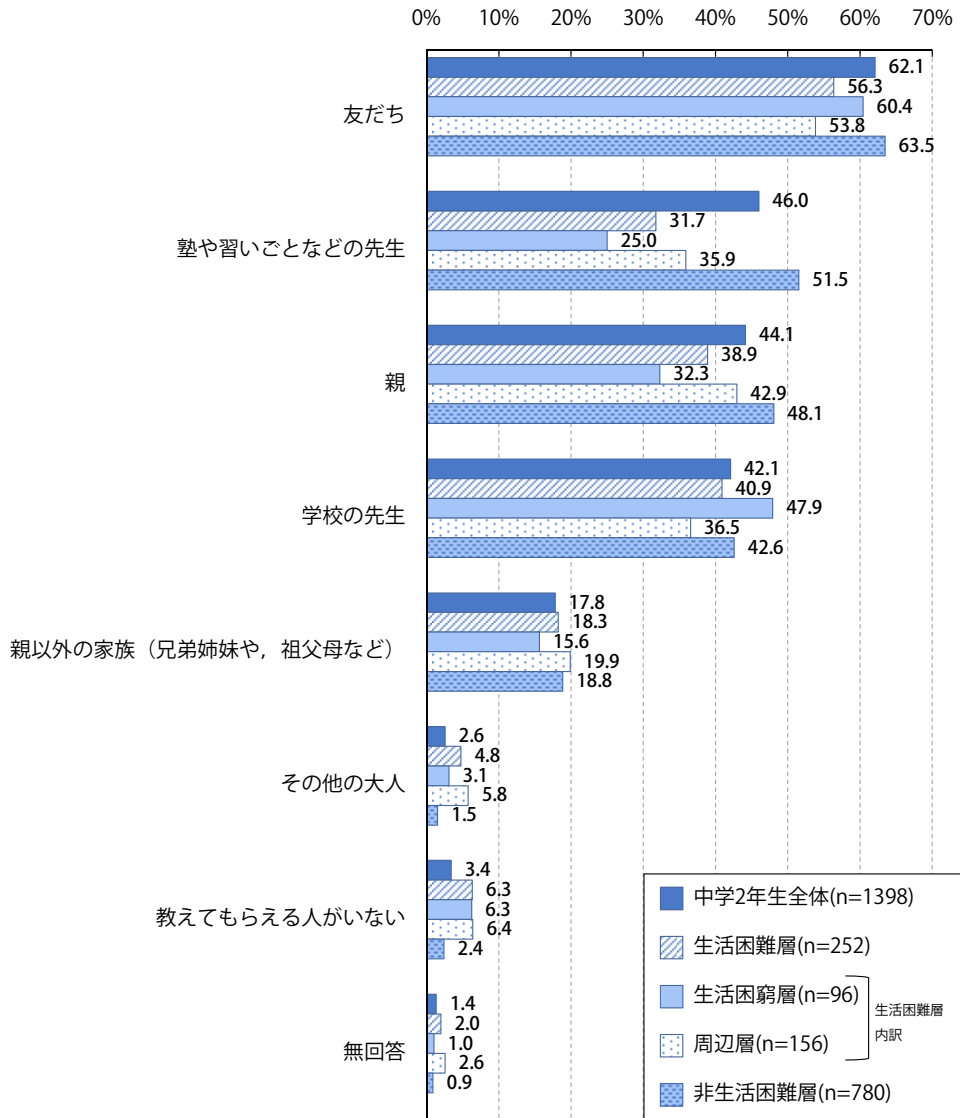
小学5年生



勉強を教えてくれる人について、中学2年生全体では割合の高い順に、「友だち」62.1%、「塾や習いごとなどの先生」46.0%、「親」44.1%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「塾や習いごとなどの先生」「親」等の割合が、他の層に比べて低い一方、「学校の先生」がやや高い割合となっています。

中学2年生

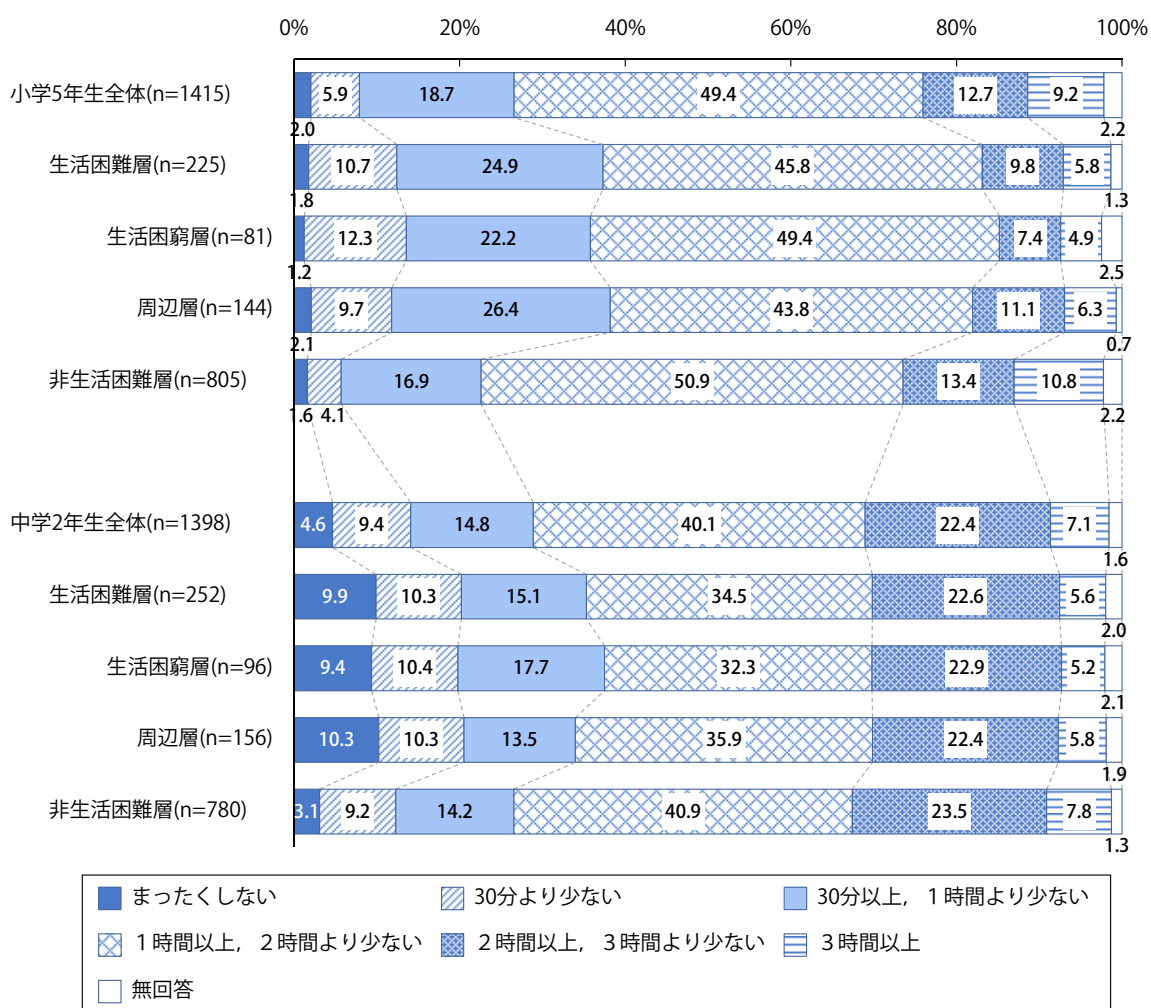


(2) 学校外での勉強時間

▼あなたは、ふだん(月～金曜日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(子/問 32)

学校外での勉強時間について、「まったくしない」「30分より少ない」を合わせた“30分未満”と回答した割合は、小学5年生全体で7.9%、中学2年生全体で14.0%となっています。

生活困難度別に“30分未満”と回答した割合をみると、小学5年生では生活困窮層で13.5%、周辺層で11.8%と、生活困窮層で高くなっています。また、中学2年生では生活困窮層で19.8%、周辺層で20.6%と、周辺層で高い割合となっています。



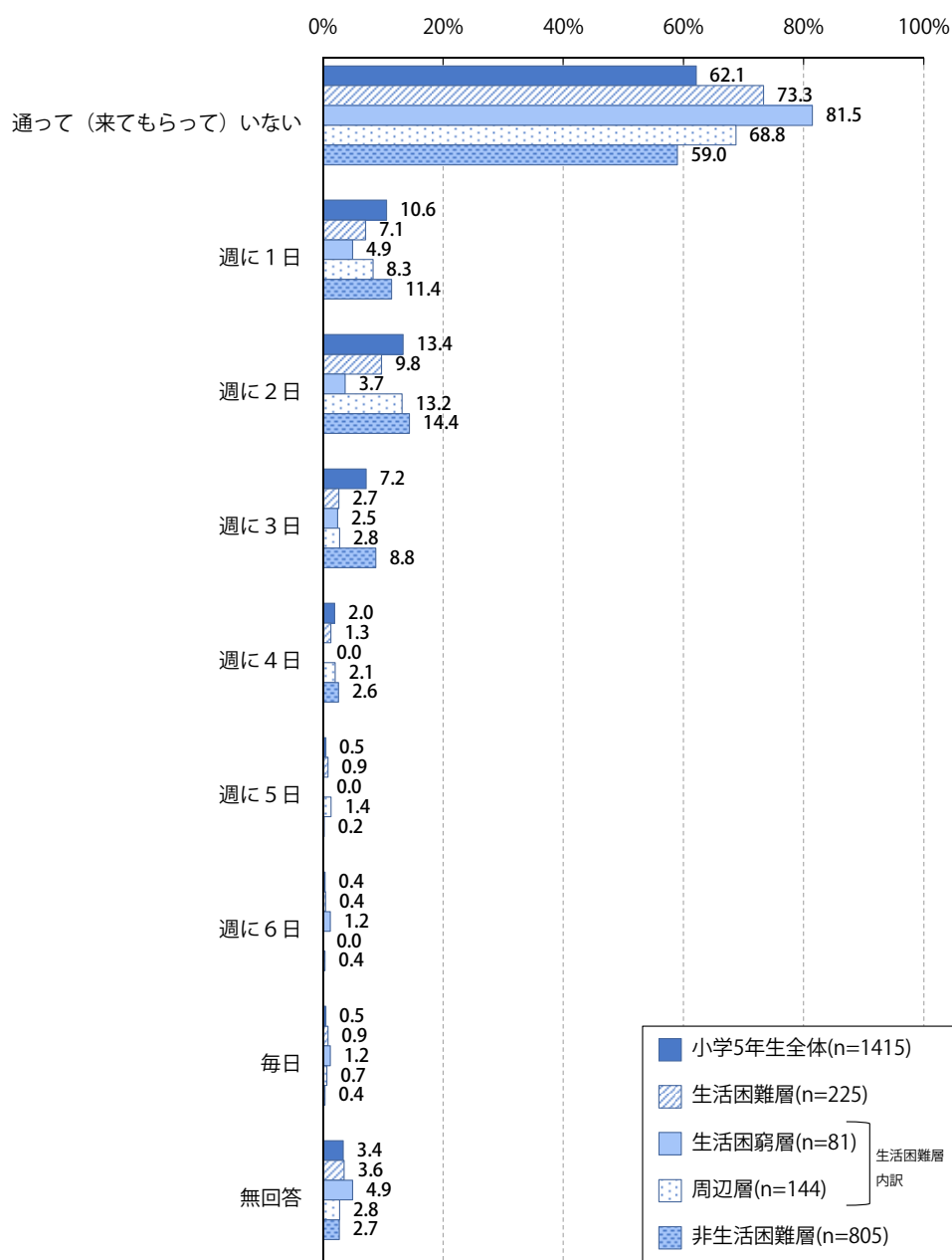
(3) 学習塾・家庭教師の頻度

▼あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師に来てもらっていますか。(子/問 33)

学習塾・家庭教師の頻度について、「通って（来てもらって）いない」の割合は、小学5年生全体で62.1%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で81.5%，周辺層で68.8%，非生活困難層で59.0%と、生活困難度が高い層ほど「通って（来てもらって）いない」と回答した割合が高くなっています。

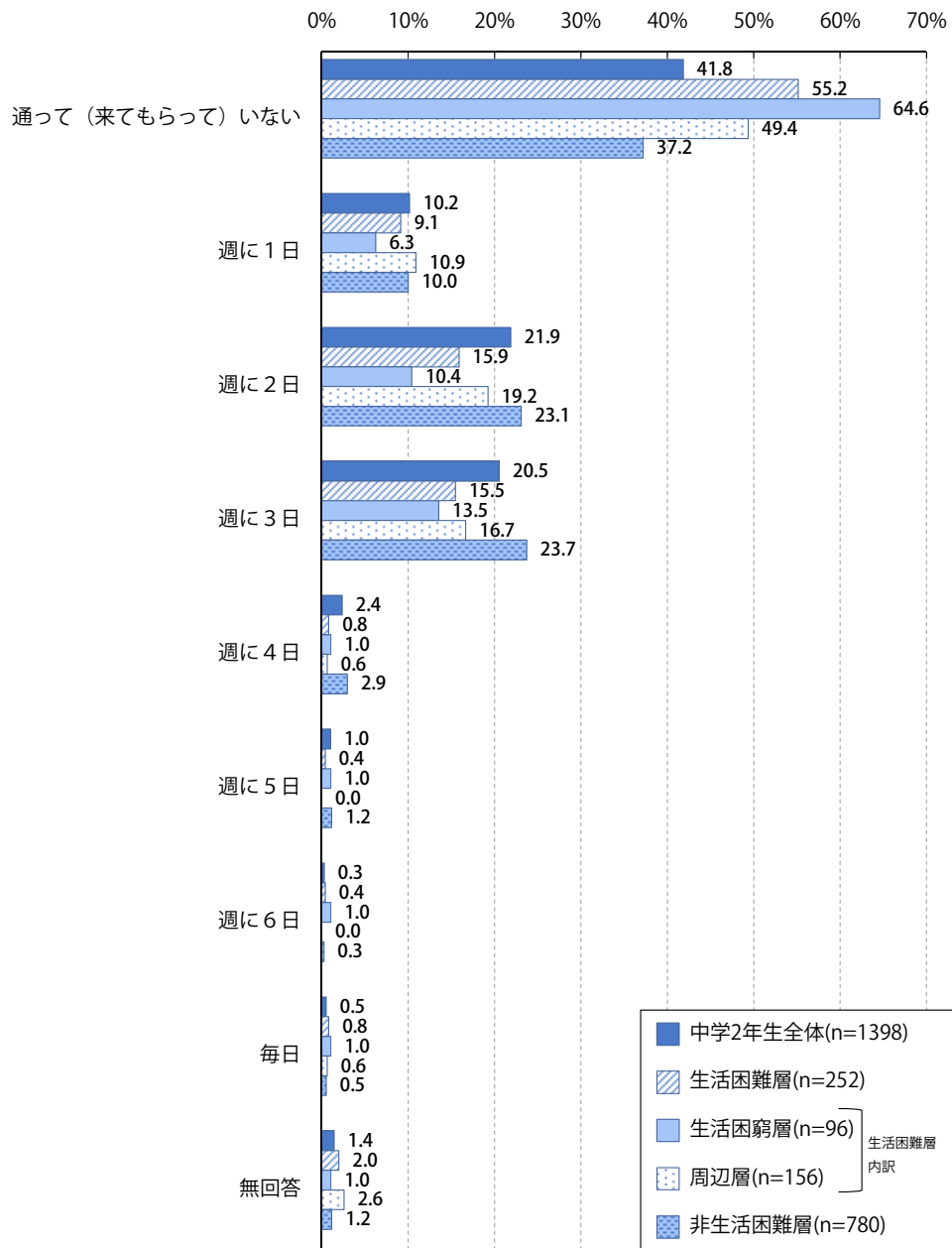
小学5年生



学習塾・家庭教師の頻度について、「通って（来てもらって）いない」の割合は、中学2年生全体で41.8%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で64.6%、周辺層で49.4%、非生活困難層で37.2%と、生活困難度が高い層ほど「通って（来てもらって）いない」と回答した割合が高くなっています。

中学2年生



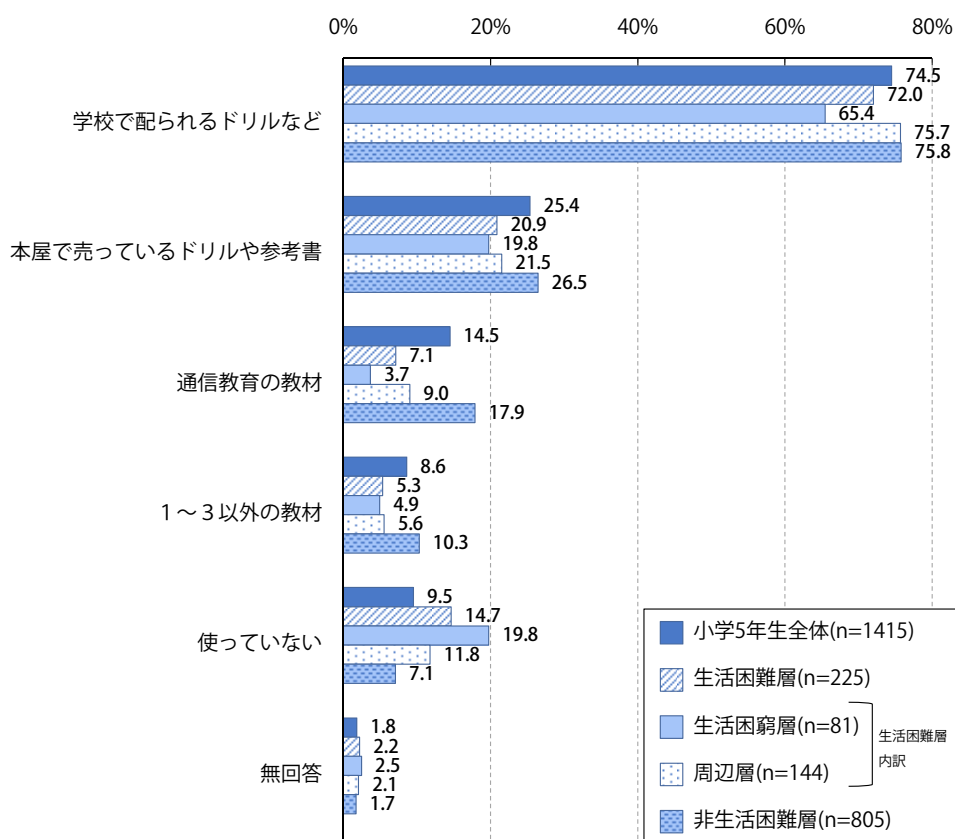
(4) 自宅での教材使用状況

▼あなたは、自宅で次の教材を使っていますか。(子/問 34 複数回答)

自宅での教材使用状況について、小学5年生全体では割合の高い順に、「学校で配られるドリルなど」74.5%、「本屋で売っているドリルや参考書」25.4%、「通信教育の教材」14.5%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「学校で配られるドリルなど」「通信教育の教材」等の割合が、他の層に比べて低い一方、「使っていない」の割合が高くなっています。

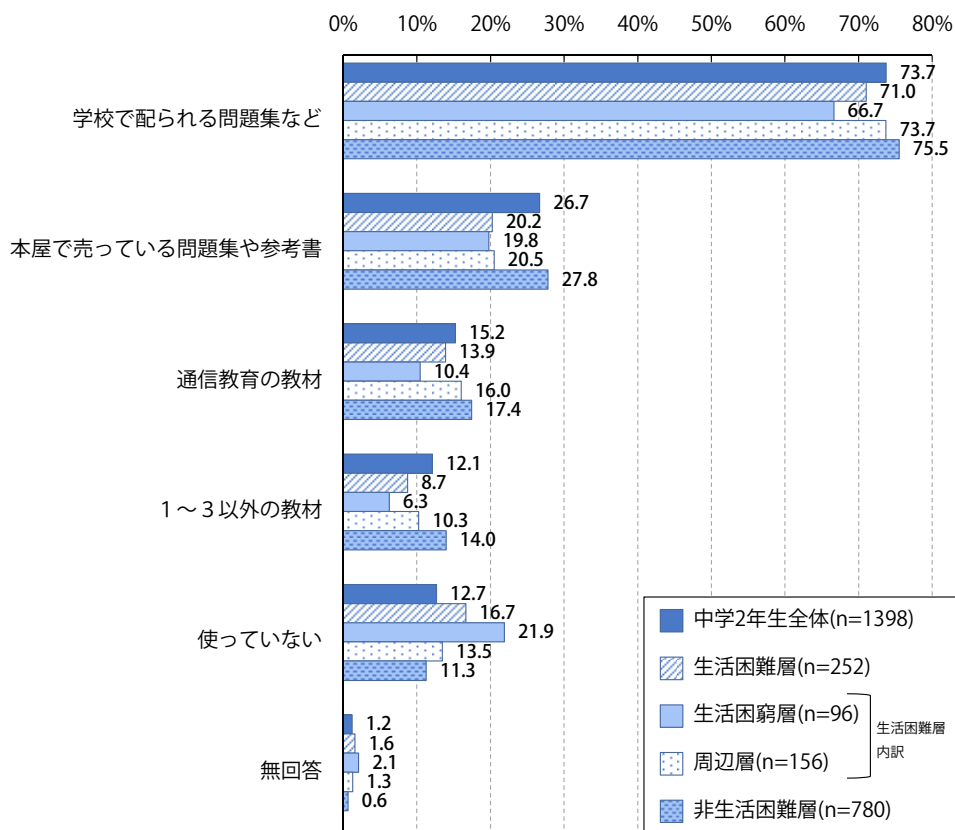
小学5年生



自宅での教材使用状況について、中学2年生全体では割合の高い順に、「学校で配られる問題集など」73.7%、「本屋で売っている問題集や参考書」26.7%、「通信教育の教材」15.2%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「学校で配られる問題集など」「本屋で売っている問題集や参考書」等の割合が、他の層に比べて低い一方、「使っていない」の割合が高くなっています。

中学2年生

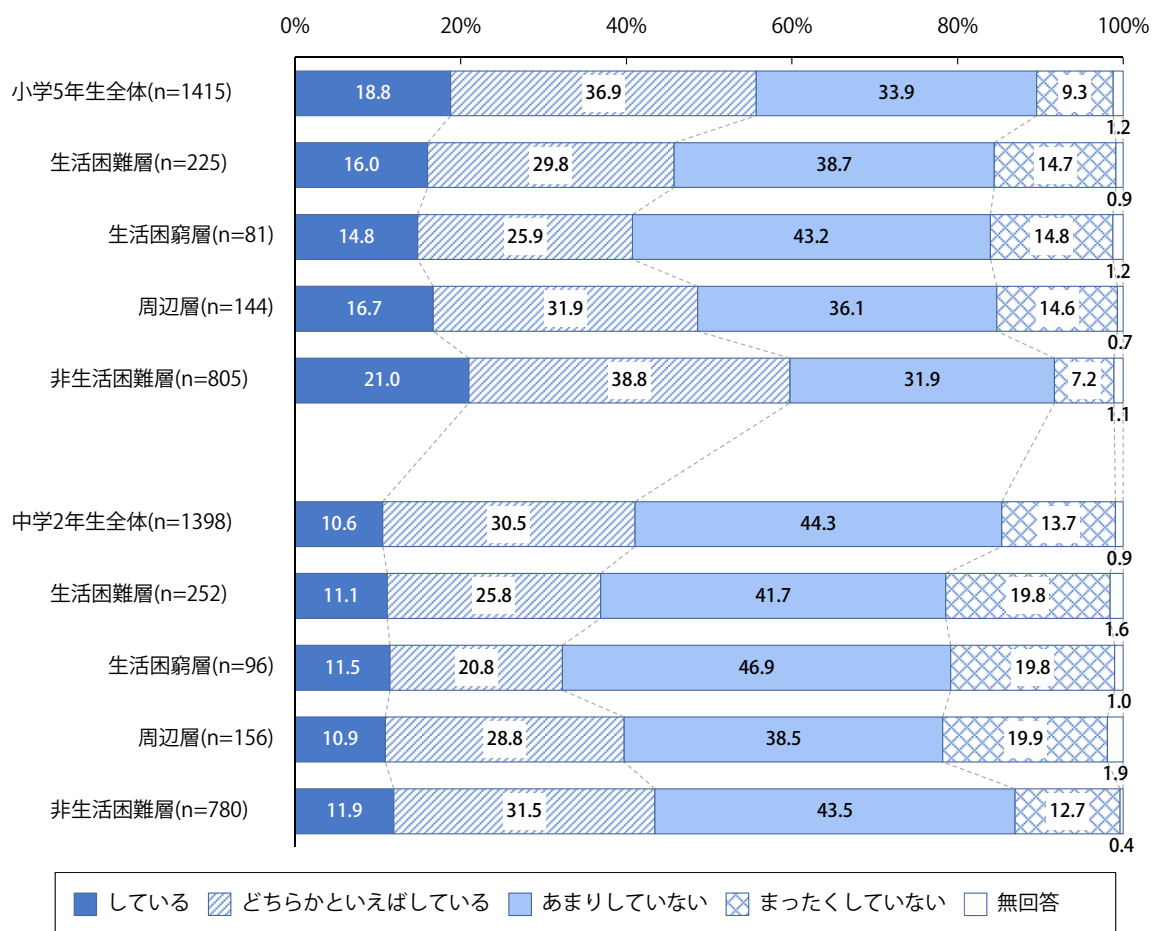


(5) 計画的な勉強実施状況

▼あなたは、ふだん、自分で計画を立てて勉強をしていますか。(子/問 35)

計画的な勉強実施状況について、「している」「どちらかといえばしている」を合わせた“している”と回答した割合は、小学5年生全体で55.7%、中学2年生全体で41.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で40.7%、周辺層で48.6%、中学2年生の生活困窮層で32.3%、周辺層で39.7%と、生活困難度が高い層ほど“している”と回答した割合が低くなっています。

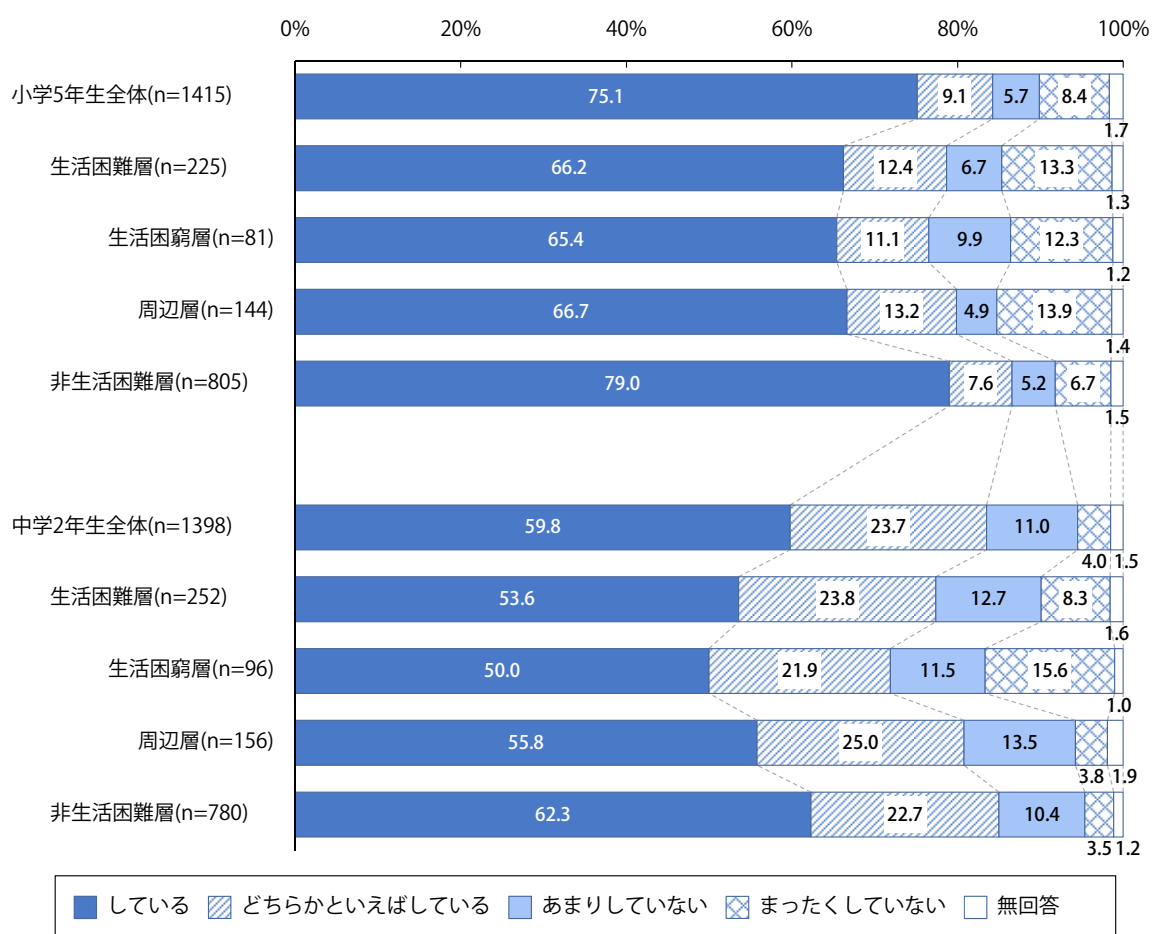


(6) 宿題への対応状況

▼あなたは、ふだん、自宅や学習塾などで学校の宿題をしていますか。(子/問 36)

宿題への対応状況について、「している」「どちらかといえばしている」を合わせた“している”と回答した割合は、小学5年生全体で84.2%、中学2年生全体で83.5%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で76.5%、周辺層で79.9%、中学2年生の生活困窮層で71.9%、周辺層で80.8%と、生活困難度が高い層ほど“している”と回答した割合が低くなっています。

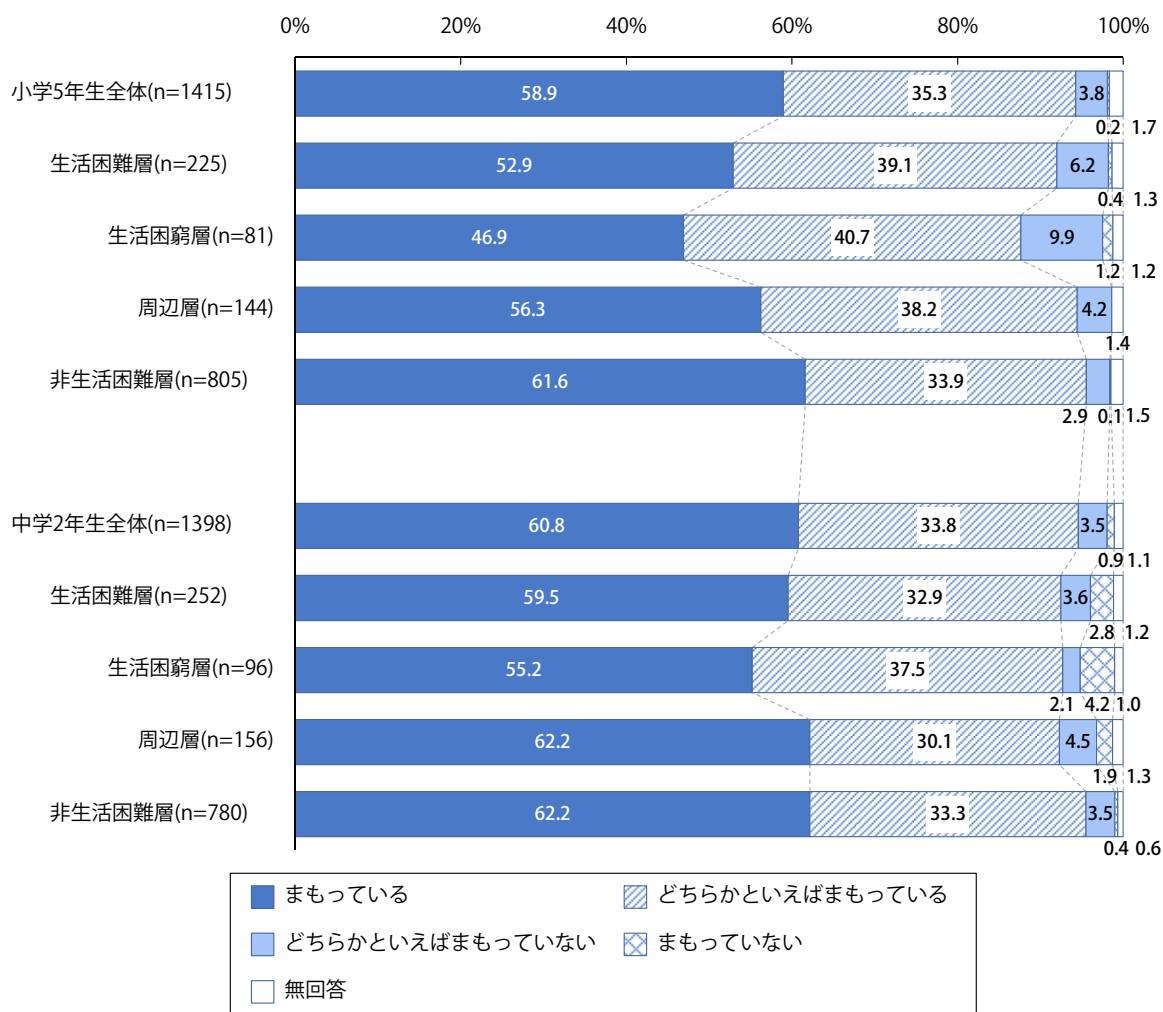


(7) 学校規則の遵守状況

▼あなたは、ふだん、学校の規則をまもっていますか。(子/問 37)

学校規則の遵守状況について、「まもっている」「どちらかといえばまもっている」を合わせた“まもっている”と回答した割合は、小学5年生全体で94.2%、中学2年生全体で94.6%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では生活困窮層で87.6%、周辺層で94.5%と、生活困難度が高い層ほど“まもっている”と回答した割合が低くなっています。中学2年生ではいずれも“まもっている”が9割を超えており、生活困難度による差はみられません。



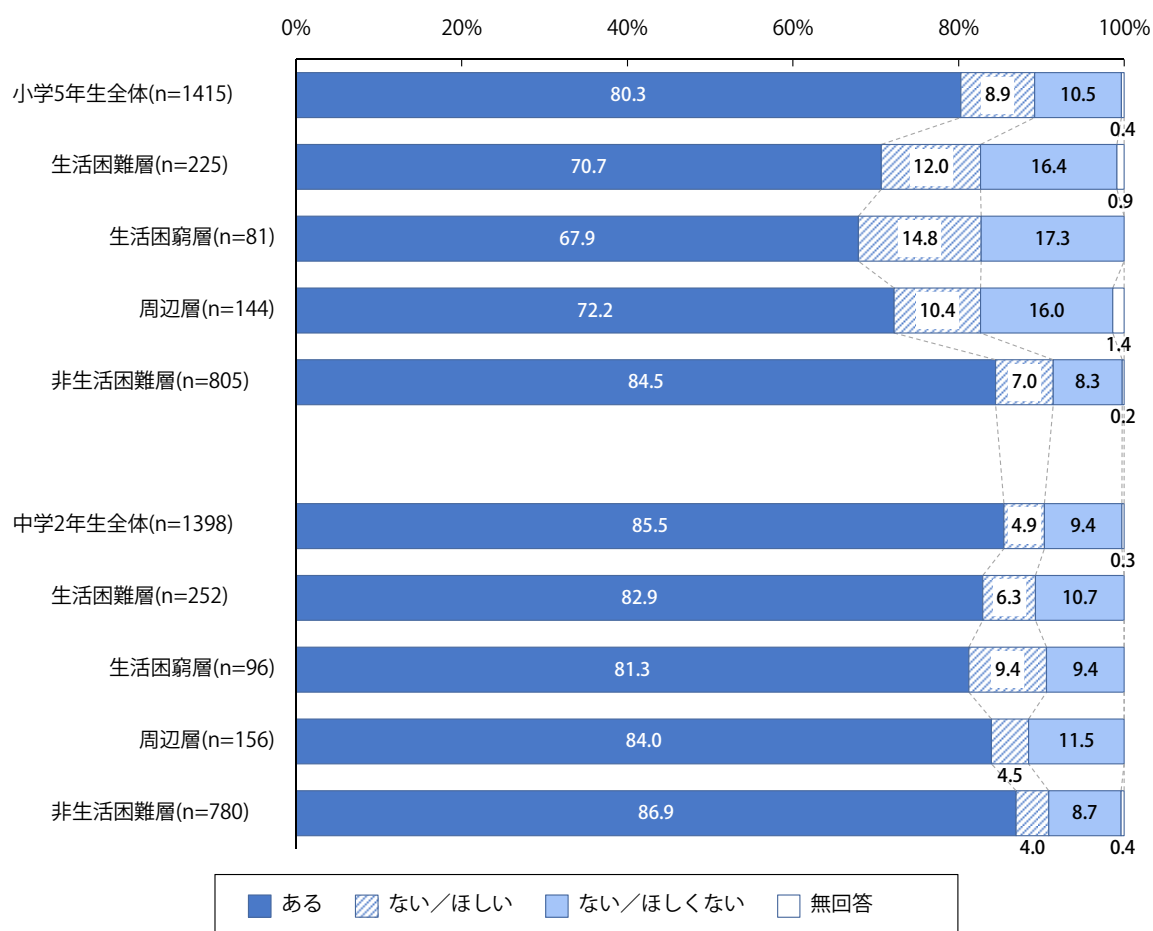
5 学習環境

▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

A 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)【再掲】

自分だけの本について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で67.9%、周辺層で72.2%、非生活困難層で84.5%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で10.4%、中学2年生の生活困窮層で9.4%、周辺層で4.5%となっています。

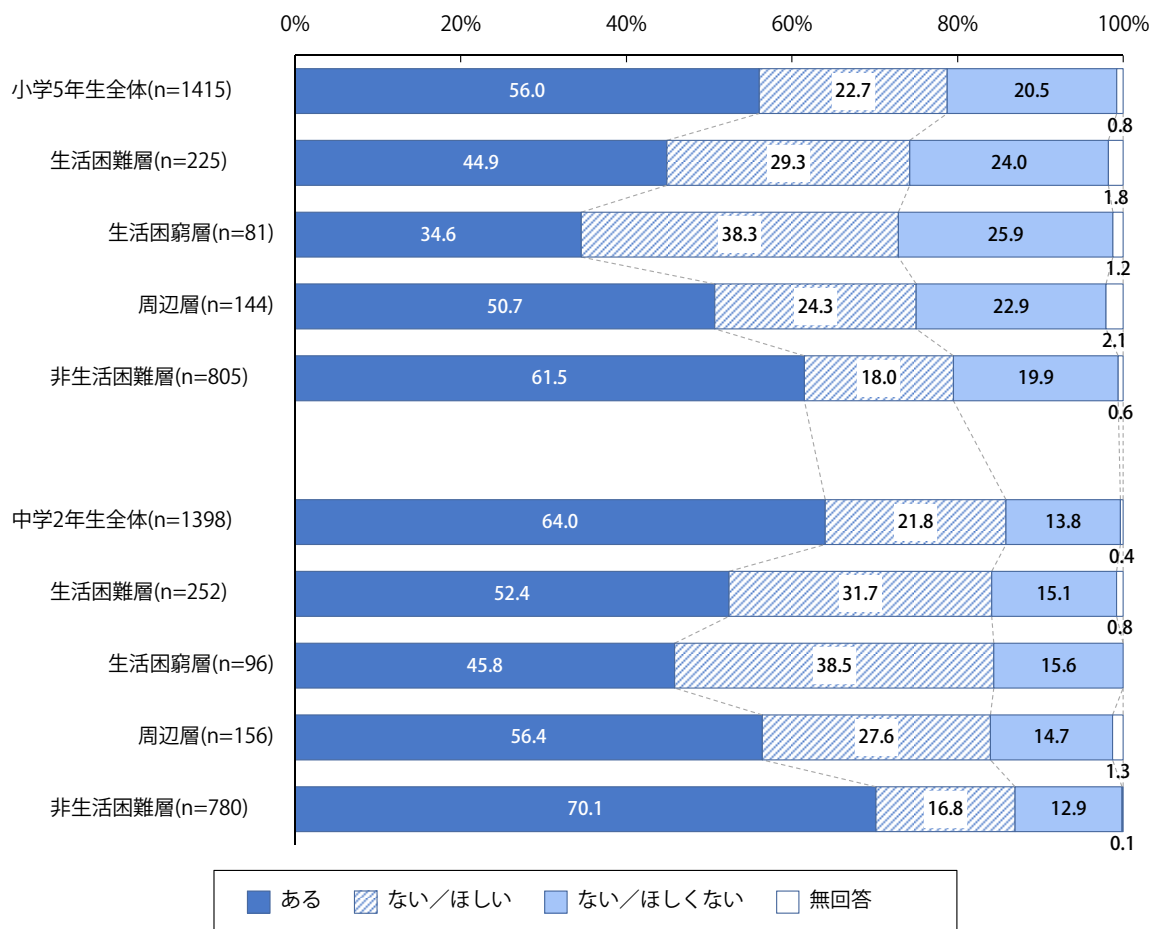


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

C (自宅で) インターネットにつながるパソコン【再掲】

インターネットにつながるパソコンについて、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で34.6%、周辺層で50.7%、非生活困難層で61.5%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で38.3%、周辺層で24.3%、中学2年生の生活困窮層で38.5%、周辺層で27.6%となっています。

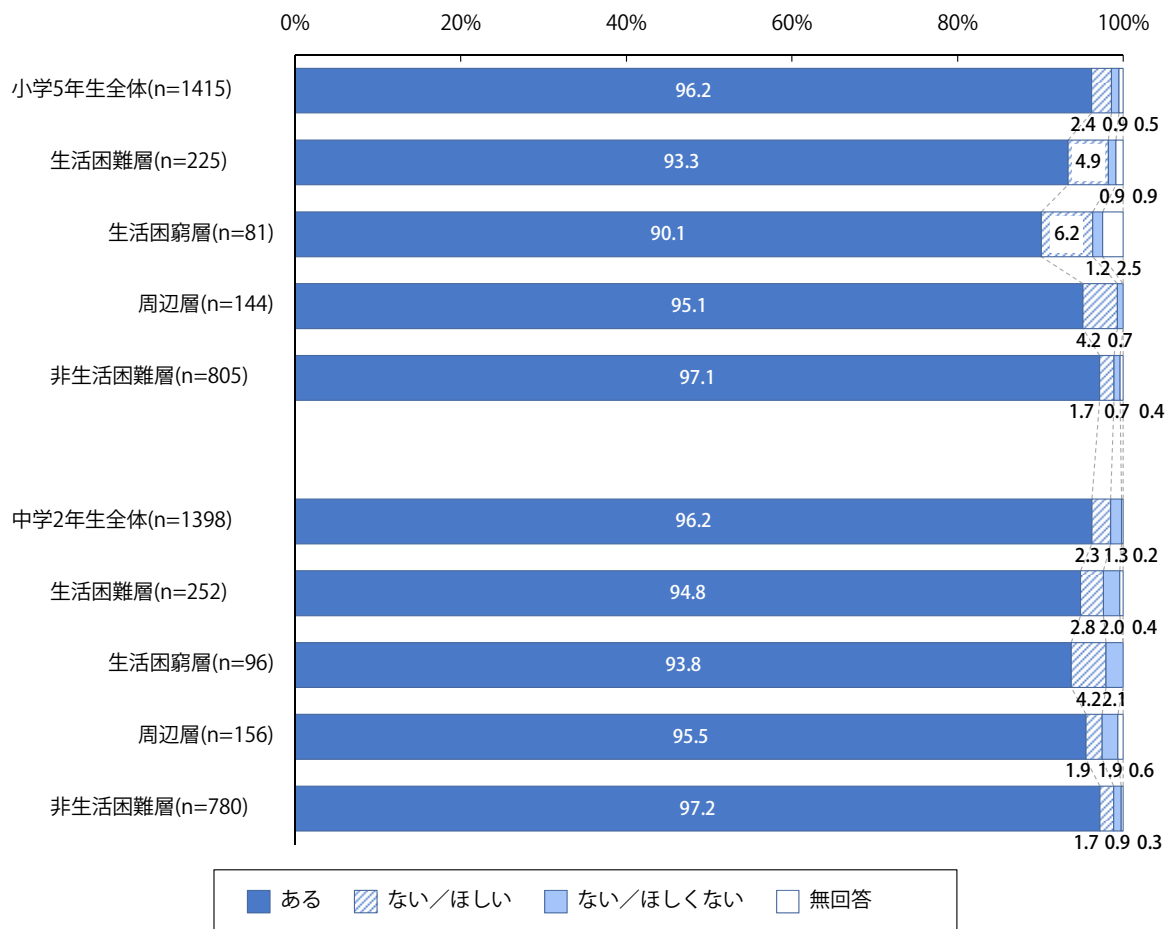


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

D 自宅で宿題をすることができる場所【再掲】

自宅で宿題をすることができる場所について、小学5年生、中学2年生ともに「ある」との回答が9割を超えています。

また、「ない／ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で6.2%、周辺層で4.2%、中学2年生の生活困窮層で4.2%、周辺層で1.9%となっています。

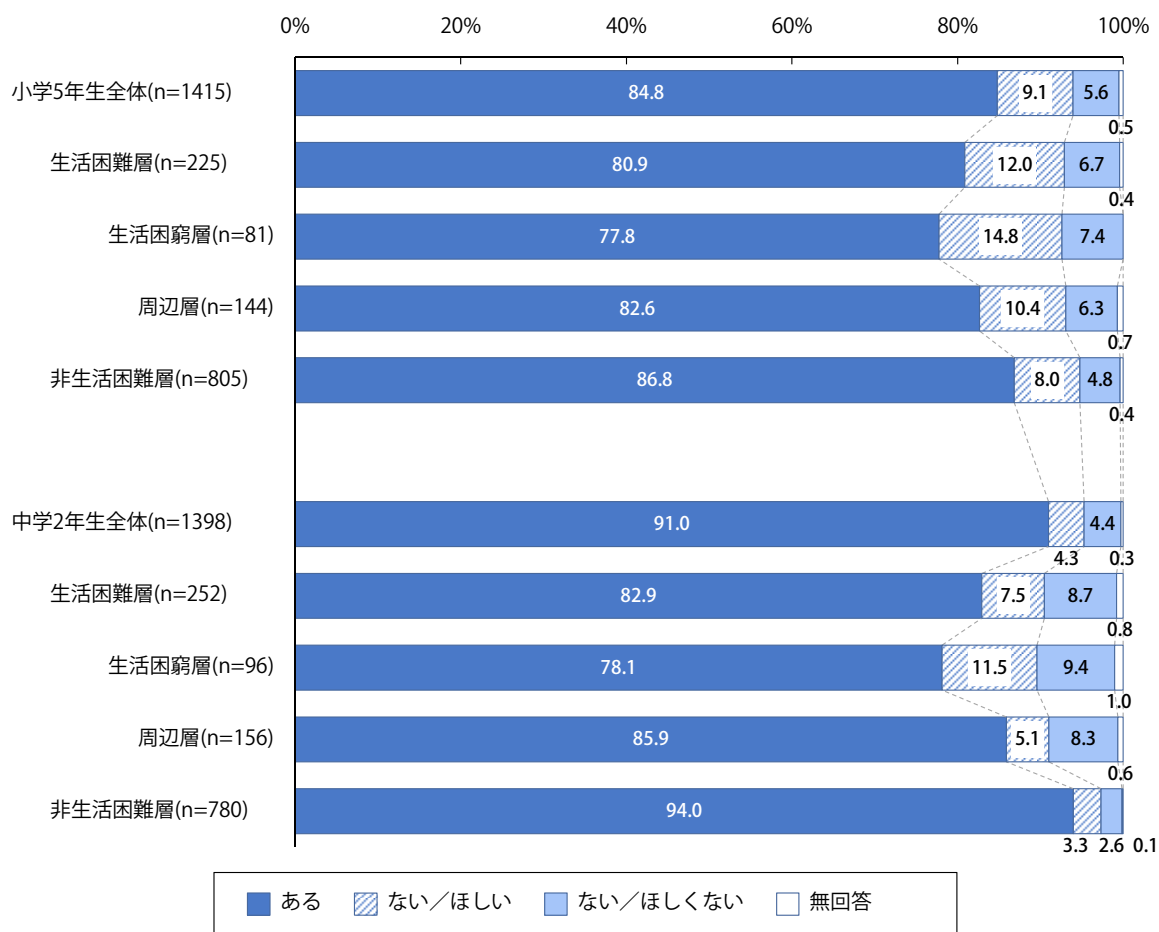


▼あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。(子/問4)

E 自分専用の勉強机【再掲】

自分専用の勉強机について、「ある」は、小学5年生の生活困窮層で77.8%、周辺層で82.6%、非生活困難層で86.8%と、生活困難度が高い層ほど低い割合となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

また、「ない/ほしい」は、小学5年生の生活困窮層で14.8%、周辺層で10.4%、中学2年生の生活困窮層で11.5%、周辺層で5.1%となっています。



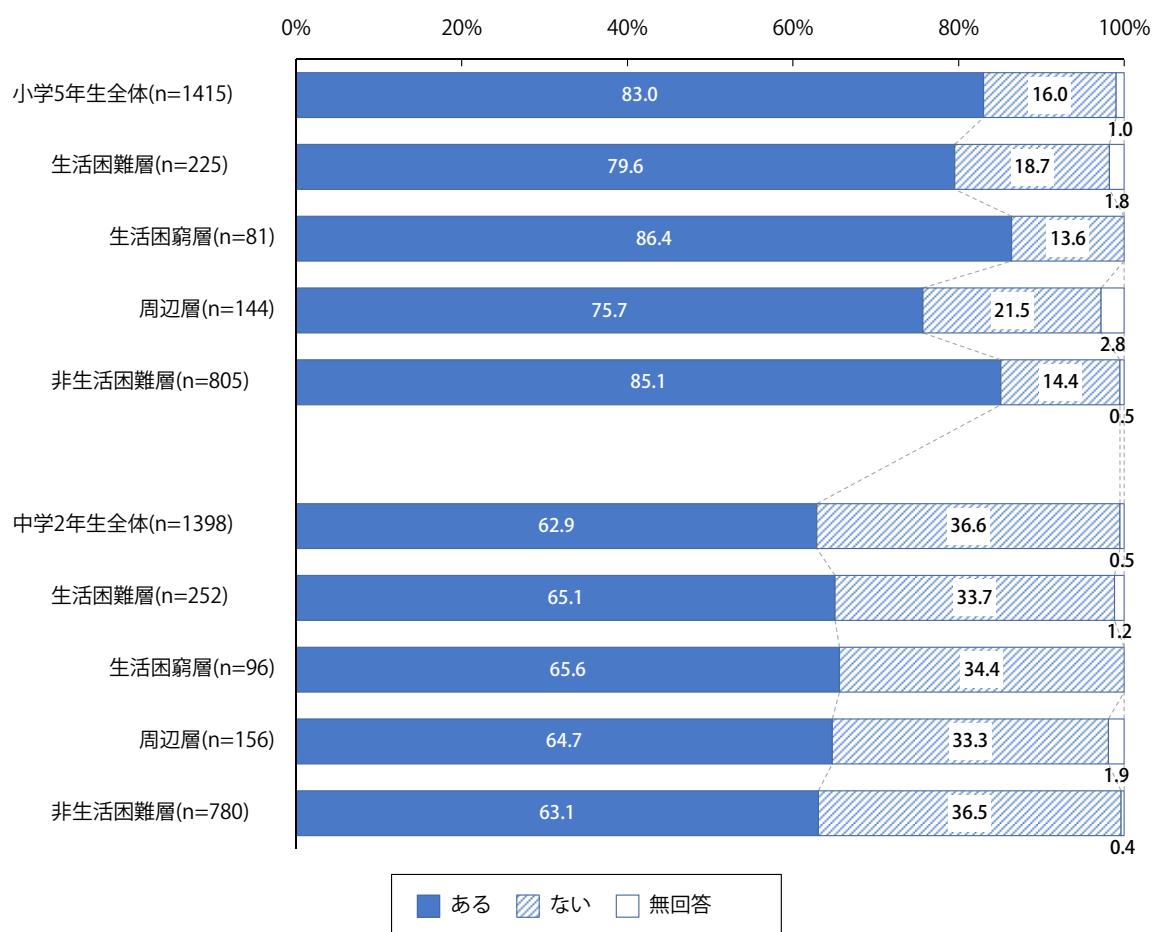
6 将来の夢

(1) 夢の有無と夢がない理由

▼あなたには、将来の夢やつきたい職業がありますか。(子/問5)

将来の夢やつきたい職業について、小学5年生では、全体で「ある」が83.0%、「ない」が16.0%となっています。生活困難度別に「ある」の割合をみると、生活困窮層で86.4%、周辺層で75.7%、非生活困難層で85.1%となっています。

中学2年生では小学5年生に比べ「ある」の割合が総じて低く、全体で62.9%、「ない」が36.6%となっています。生活困難度別にみても同様の傾向となっています。



▼将来の夢やつきたい職業が「1 ある」と答えた人におききします。

その夢やつきたい職業は何ですか。(子/問5-1)

■将来の夢があると回答した人の小学5年生、中学2年生の男女別の、夢や職業で回答の多かったもの上位5つは以下のとおりです。

小学5年生		中学2年生	
男子	女子	男子	女子
プロ野球選手 (139)	看護師 (62)	プロ野球選手 (27)	保育士 (64)
サッカー選手 (46)	パティシエ (53)	サッカー選手 (21)	看護師 (42)
大工 (20)	保育士 (39)	教師 (20)	薬剤師 (21)
バスケットボール選手 (20)	美容師 (33)	公務員 (20)	教師 (19)
医者 (17)	教師 (27)	スポーツ関係の仕事 (18)	パティシエ (19)

※ () 内は回答数

【呉市独自調査設問】

▼「夢やつきたい職業」を書いた人におききします。

その夢を実現するためや、つきたい職業につくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(子/問5-1-1)

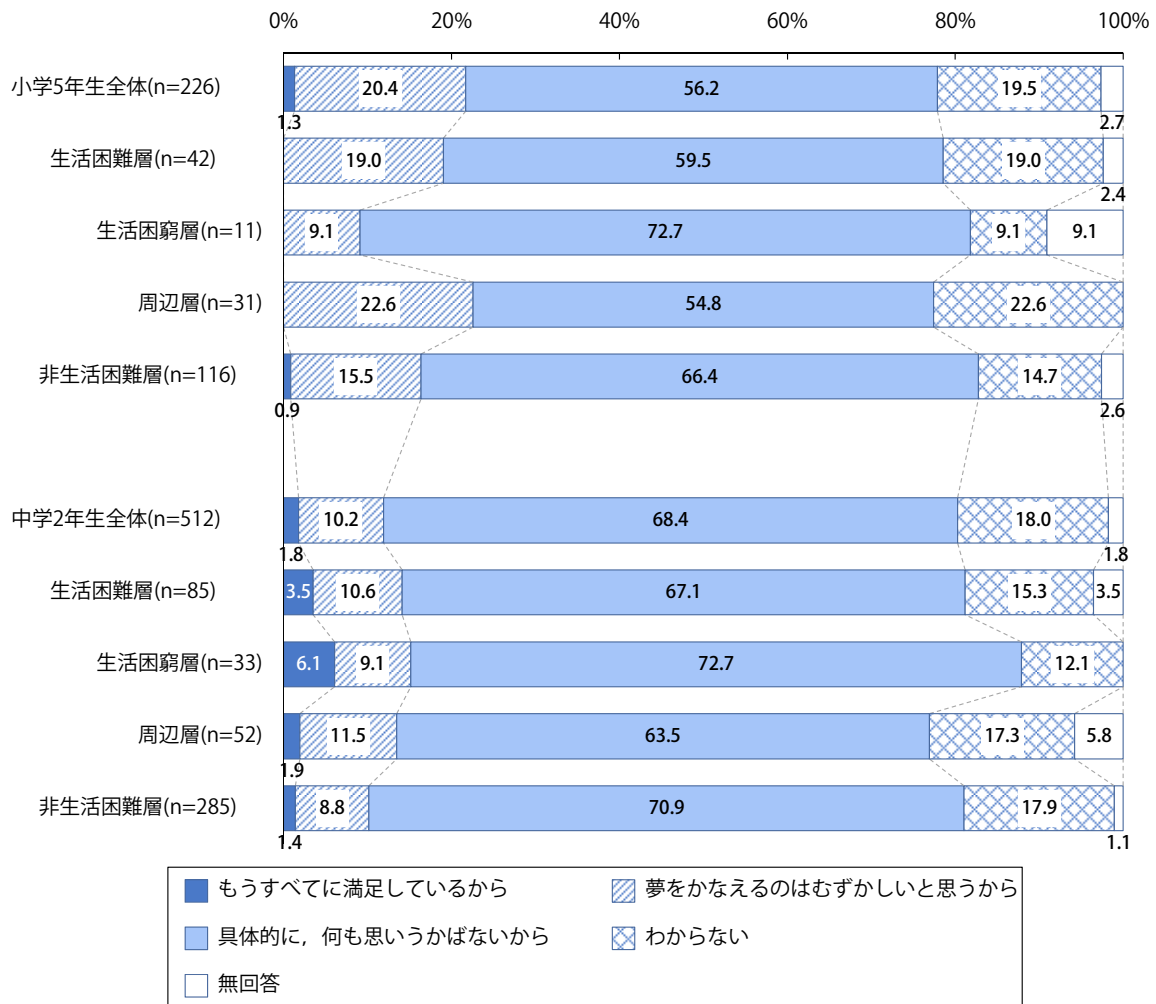
■夢の実現やつきたい職業につくために必要だと思う主な意見は下記のとおりです。

小学5年生	中学2年生
<ul style="list-style-type: none"> ・一生懸命勉強する ・パソコン（プログラミング）の勉強 ・大学に行って専門的な勉強をする ・専門学校に行って勉強する ・サッカーやスポーツのことについて勉強する ・食品の勉強をする ・仕事について勉強する ・資格をとる ・つきたい職業について知識を深める ・ダンスの練習をする ・国語，算数，英語，漢字の勉強をする ・料理，お菓子を作ってみる ・花（植物）のことを調べる，花の名前を覚える ・経験をする ・犬のことを調べる ・今できることをやる ・早寝早起きをする ・多くの人と接する，相手の話をよく聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり勉強する ・大学や専門学校に行く ・いろいろな発想力を高める ・パソコンやコンピュータなど機械のことを勉強する ・資格を取る ・スポーツについて勉強する ・その職業について勉強する ・医学，美容について勉強する ・植物について勉強する ・運動・筋トレを続ける ・野球・サッカーの練習 ・基本をしっかり学び，行動力を身につける ・コミュニケーション能力を高める ・社会のルールを学ぶ ・笑顔 ・努力 ・礼儀，マナーを学ぶ ・規則を守る
ほか	ほか

▼将来の夢やつきたい職業が「2 ない」と答えた人におききします。

夢やつきたい職業がない理由は何ですか。(子/問5-2)

将来の夢やつきたい職業がないと回答した人の理由として、小学5年生、中学2年生とも「具体的に、何も思いうかばないから」が多くなっています。

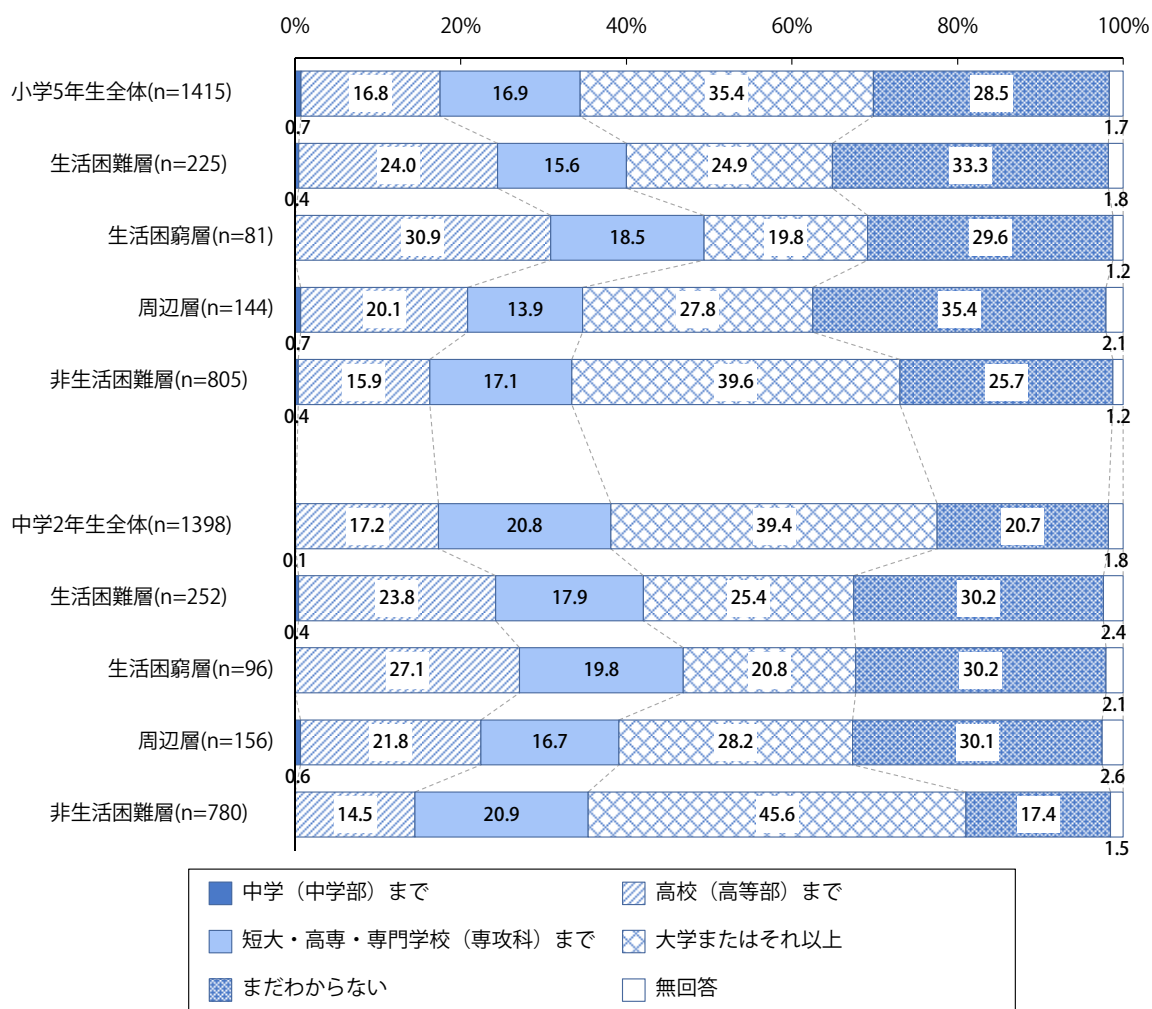


(2) 将来の進学希望

▼あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(子/問5-3)

将来の進学希望について、「大学またはそれ以上」が小学5年生全体で35.4%、中学2年生全体で39.4%、「高校(高等部)まで」が小学5年生全体で16.8%、中学2年生全体で17.2%となっています。

生活困難度別に「大学またはそれ以上」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で19.8%、周辺層で27.8%、中学2年生の生活困窮層で20.8%、周辺層で28.2%と、生活困難度が高い層ほど「大学またはそれ以上」の割合が低くなっています。



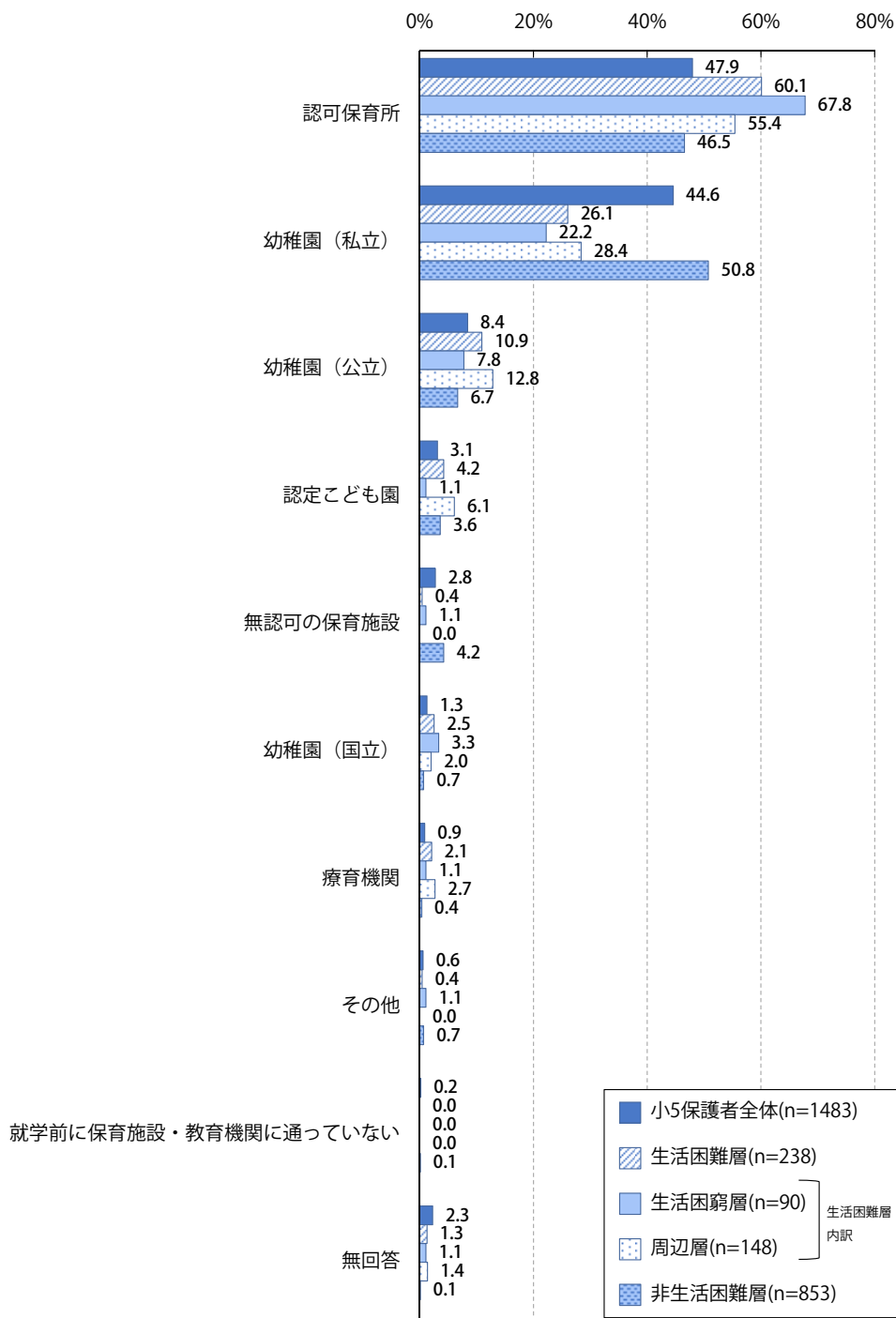
7 子どもの教育

(1) 子どもがこれまでに通った保育・教育機関

▼お子さんが就学前に通ったことのある保育施設・教育機関をすべてお答えください。
(保/問 12 複数回答)

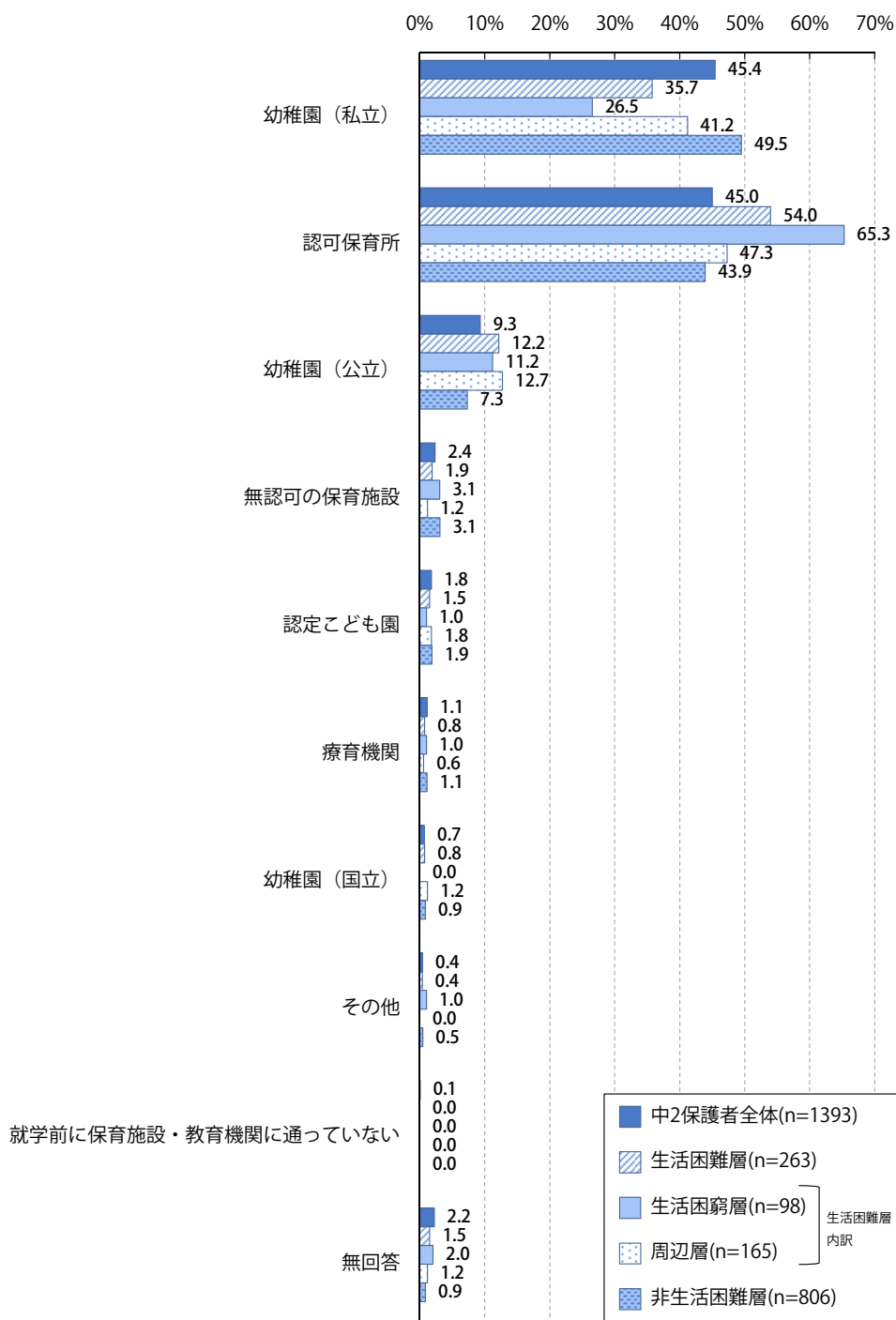
就学前に通ったことのある保育施設・教育機関について、小学5年生では全体で「認可保育所」が47.9%、「幼稚園(私立)」が44.6%となっており、生活困窮層では「認可保育所」が67.8%、「幼稚園(私立)」が22.2%となっています。

小学5年生



就学前に通ったことのある保育施設・教育機関について、中学2年生では全体で「幼稚園（私立）」が45.4%、「認可保育所」が45.0%となっており、生活困窮層では「認可保育所」が65.3%、「幼稚園（私立）」が26.5%となっています。

中学2年生

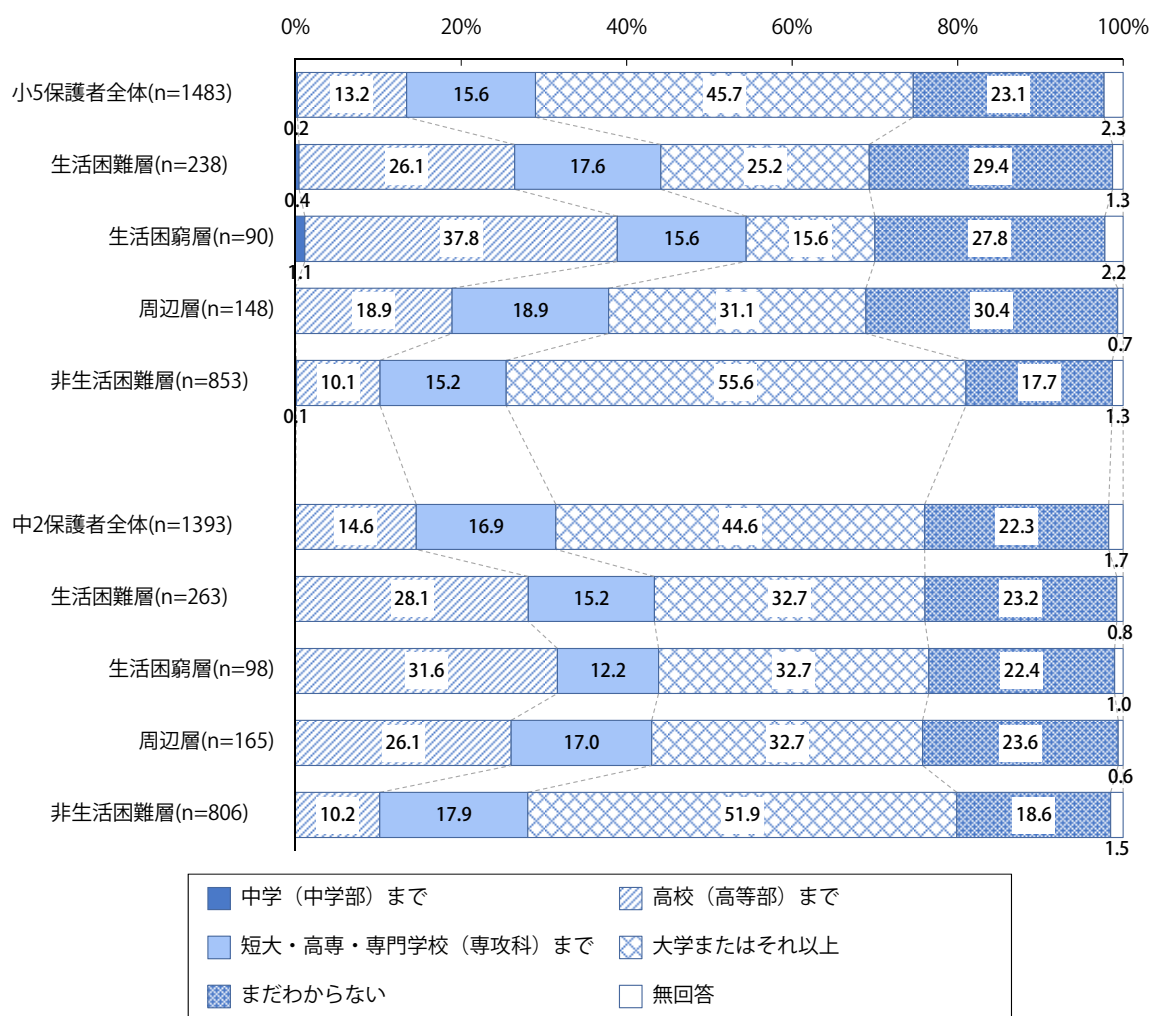


(2) 子どもに受けさせたい教育レベルとその理由

▼お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(保/問 13)

子どもに受けさせたい教育の段階について、「大学またはそれ以上」が小学 5 年生全体で 45.7%、中学 2 年生全体で 44.6%、「高校（高等部）まで」が小学 5 年生全体で 13.2%、中学 2 年生全体で 14.6%となっています。

生活困難度別にみると、「大学またはそれ以上」は小学 5 年生の非生活困難層の 55.6%に対し生活困難層で 15.6%、中学 2 年生では、非生活困難層の 51.9%に対し生活困難層で 32.7%と 20~40 ポイント低くなっている一方、「高校（高等部）まで」は小学 5 年生の非生活困難層の 10.1%に対し生活困難層で 37.8%、中学 2 年生の非生活困難層の 10.2%に対し生活困難層で 31.6%と 3 倍以上になっています。

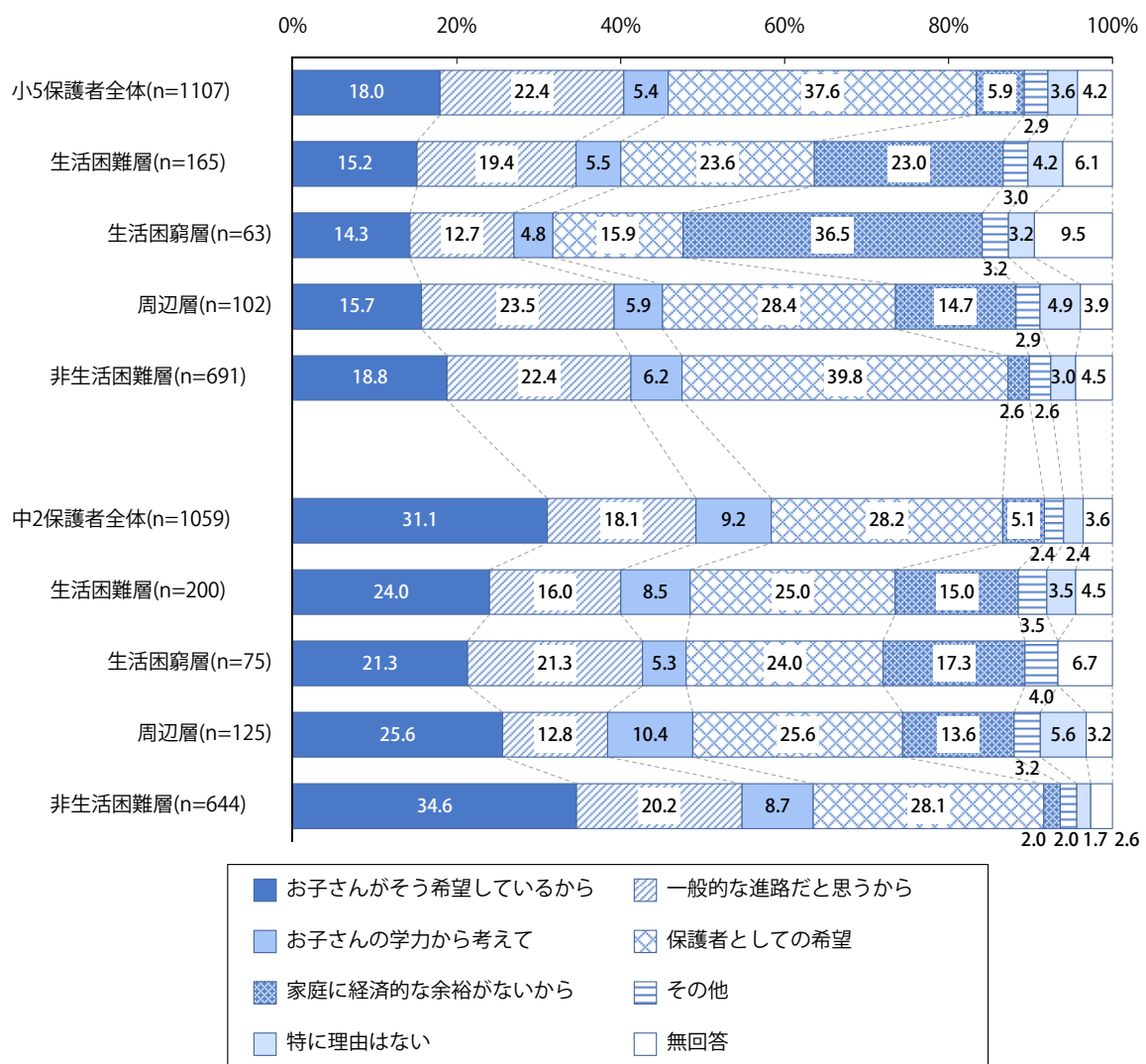


▼問13で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。(保/問13-1)

子どもに受けさせたい教育の段階を選んだ理由について、割合の高いものから順に、小学5年生全体では「保護者としての希望」37.6%、「一般的な進路だと思うから」22.4%、中学2年生全体では「お子さんがそう希望しているから」31.1%、「保護者としての希望」28.2%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「お子さんがそう希望しているから」がやや低く、小学5年生で14.3%、中学2年生で21.3%となっている一方、「家庭に経済的な余裕がないから」が高く小学5年生で36.5%、中学2年生では17.3%と非生活困窮層の約9～14倍となっています。

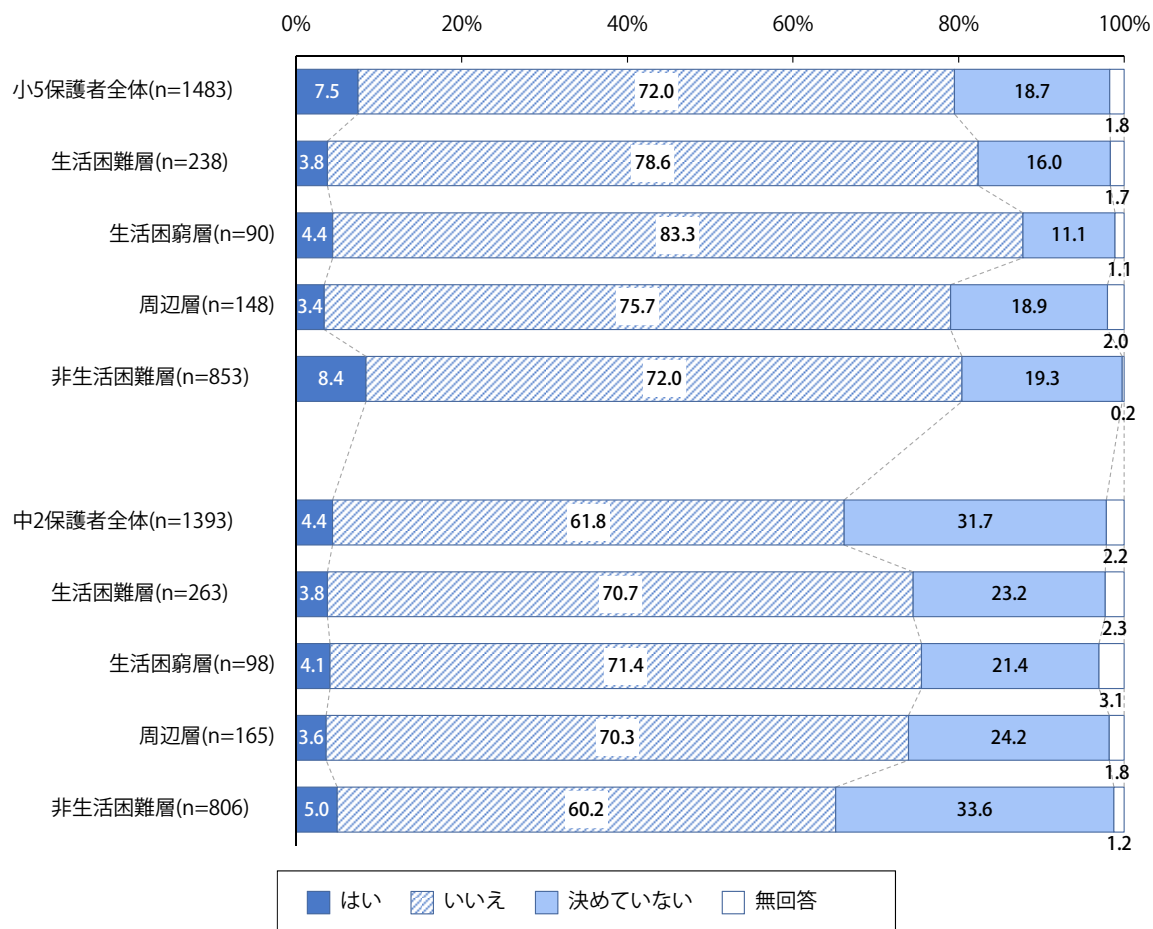


(3) 私立進学への保護者意向とその理由

▼お子さんを私立中学校（私立高校）に行かせたいと思いますか。（保/問 14）

私立進学への保護者の意向について、小学5年生では、全体で「はい」が7.5%、「いいえ」が72.0%となっています。生活困難度別でも同様に、「いいえ」が7割を超え多数を占めています。

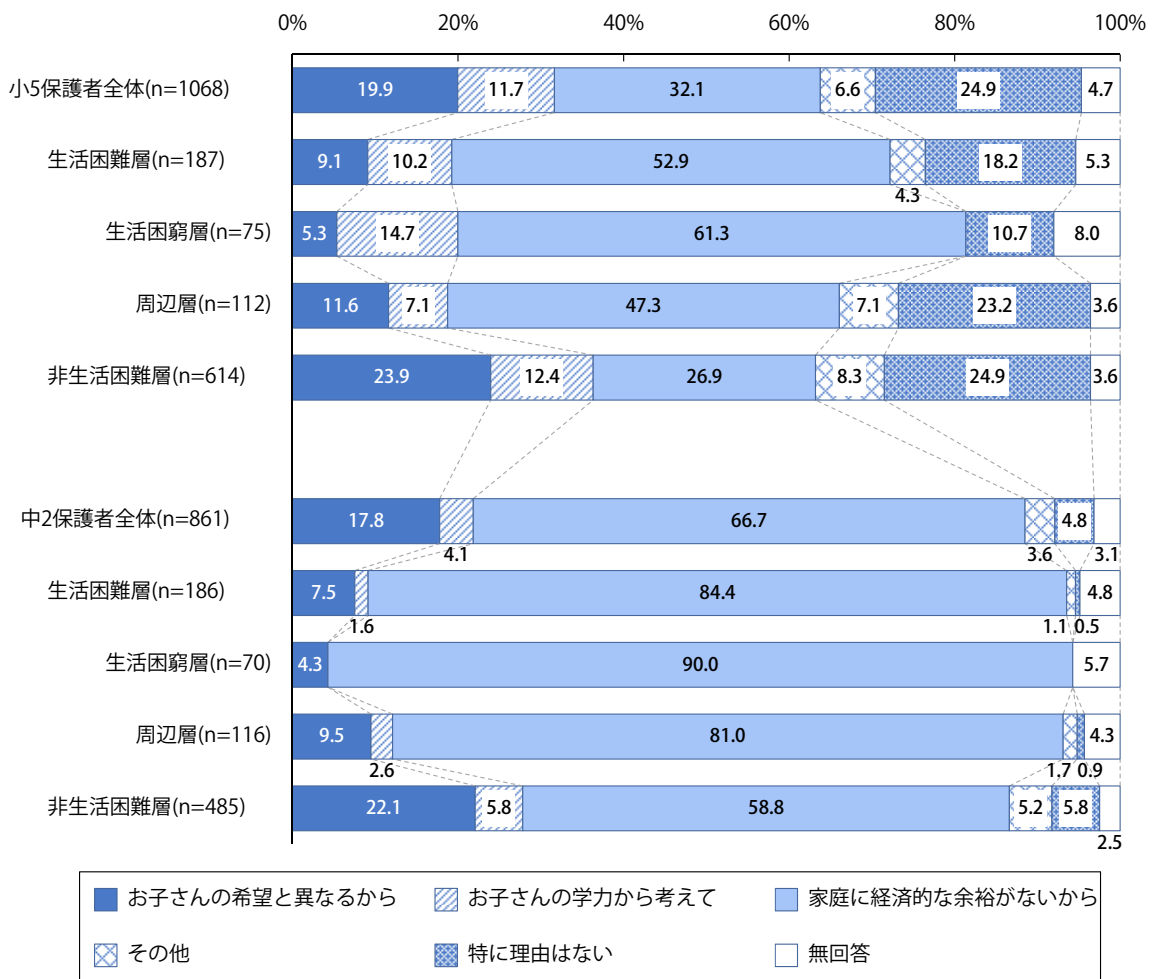
中学2年生でも、小学5年生に比べ割合は低いものの「いいえ」が多数を占めています。



▼問14で「2 いいえ」を選んだ方におうかがいします。その理由は、何ですか。
 (保/問14-1)

私立進学意向で「いいえ」を選んだ理由として、「家庭に経済的な余裕がないから」は小学5年生全体で32.1%、中学2年生全体では66.7%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の非生活困難層26.9%に対し、生活困窮層は61.3%と2倍以上となっています。また、中学2年生では非生活困難層58.8%に対し、生活困窮層は90.0%と1.5倍以上となっています。



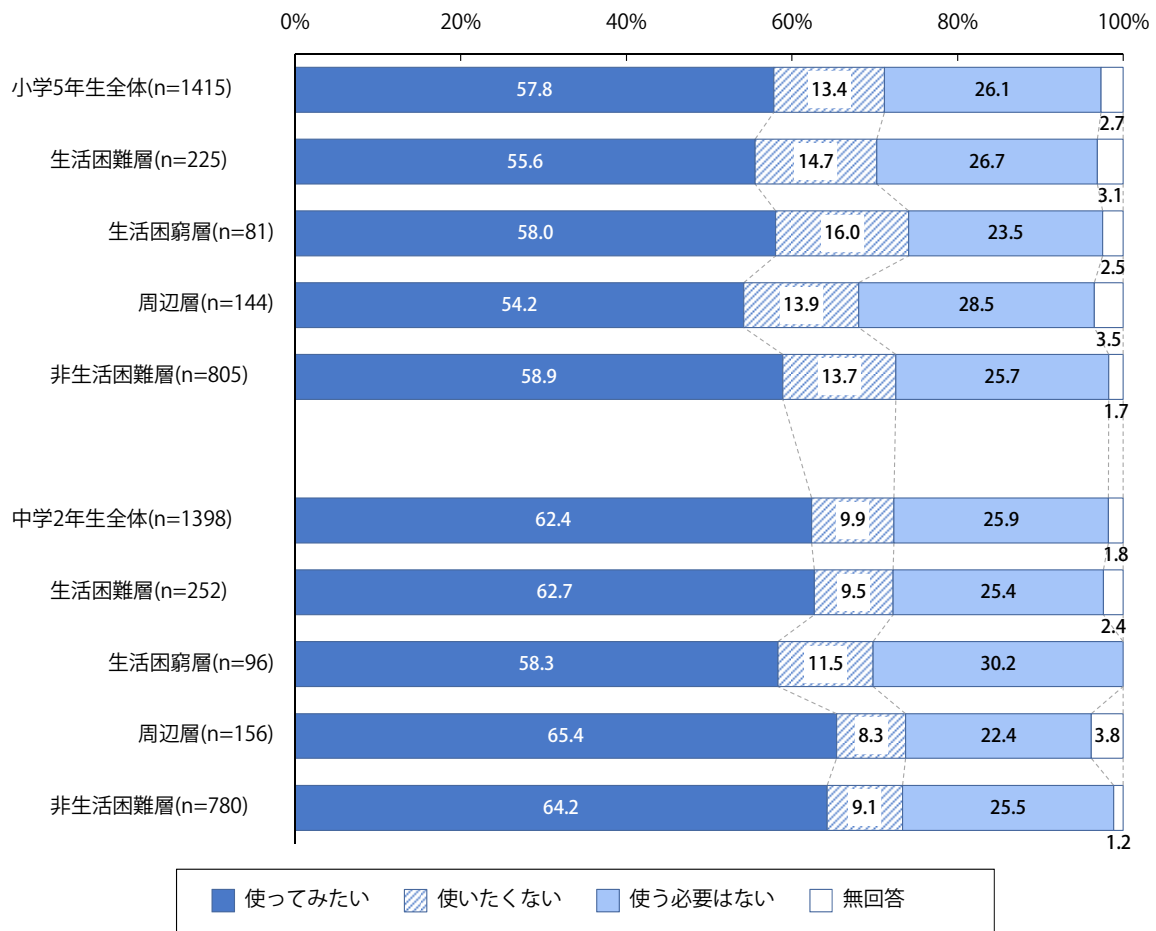
8 学習関連の支援プログラムの利用意向

▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

D 家で勉強できないとき、静かに勉強ができる場所

静かに勉強ができる場所の利用意向について、「使ってみたい」は、小学5年生全体で57.8%、生活困窮層で58.0%、非生活困難層で58.9%と生活困難度による差はみられません。

中学2年生では、全体の62.4%、非生活困難層の64.2%に対し、生活困窮層では58.3%とやや低くなっています。

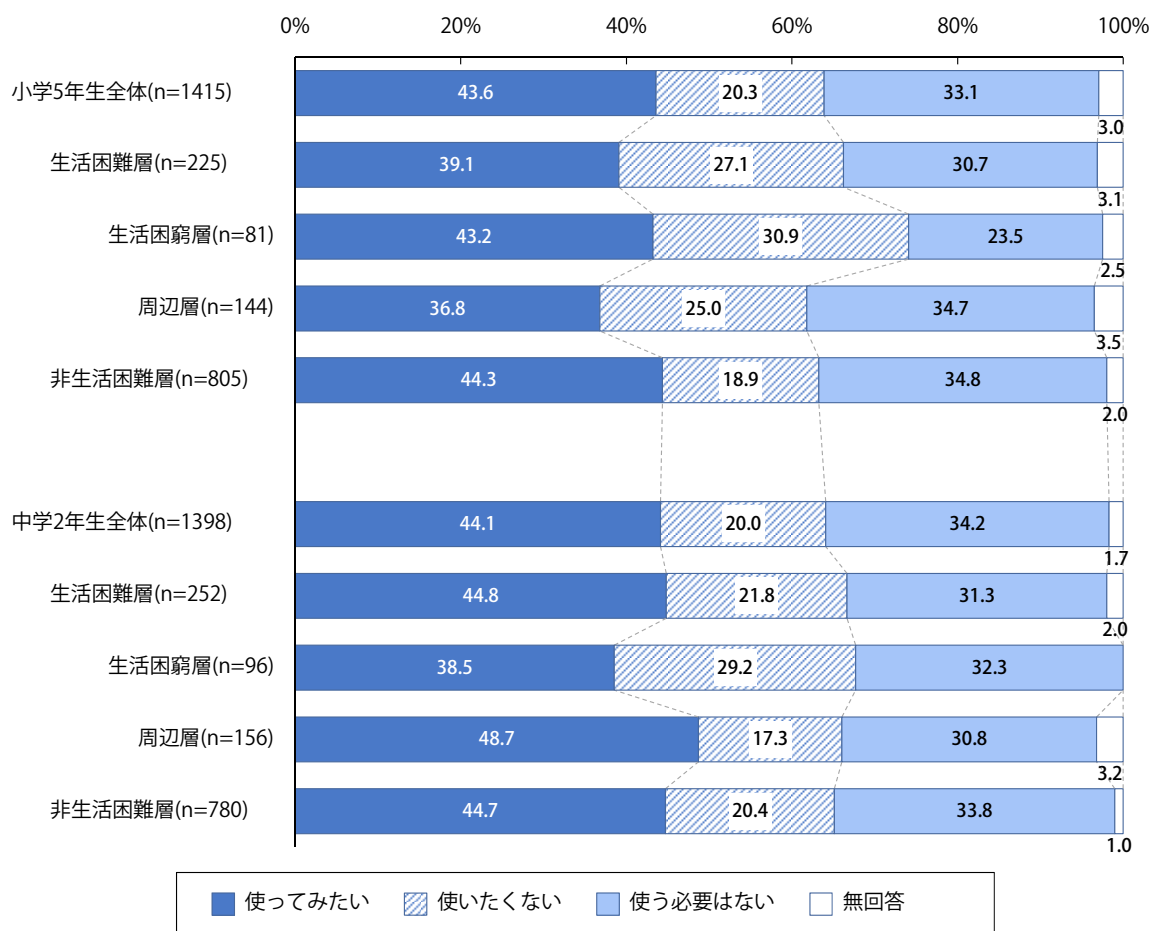


▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

E 大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所

大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所の利用意向について、「使ってみたい」は、小学5年生全体で43.6%、生活困窮層で43.2%、非生活困難層で44.3%と生活困難度による大きな差はみられません。

中学2年生では、全体の44.1%、非生活困難層の44.7%に対し、生活困窮層では38.5%とやや低くなっています。



第4章 子どもの日常生活

1 家族や友だち

(1) 家族の接し方

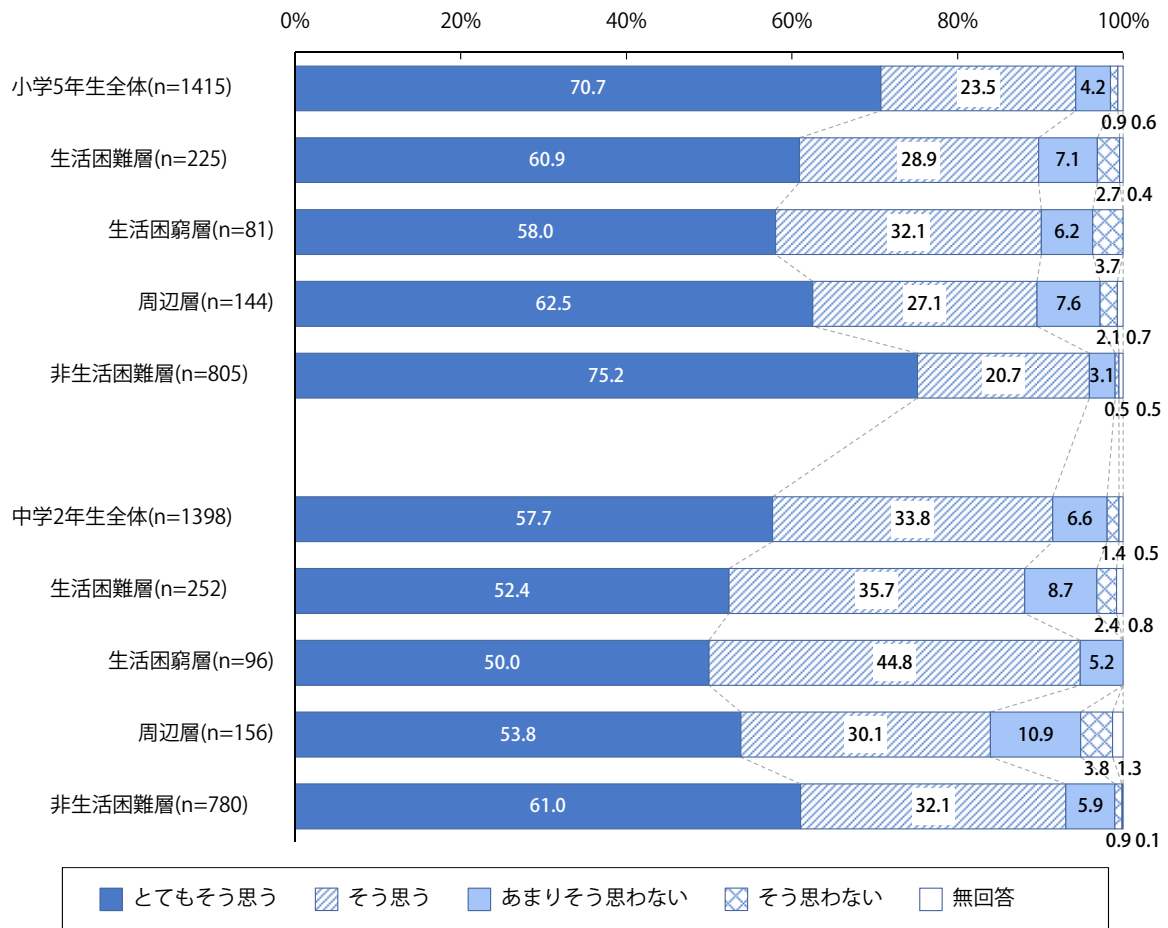
▼あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。(子/問6)

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれる

家族の接し方/一緒に楽しい時間を過ごしてくれるかについて、小学5年生全体では「とてもそう思う」が70.7%、「そう思う」が23.5%、中学2年生全体では「とてもそう思う」が57.7%、「そう思う」が33.8%となっています。

生活困難度別にみた「とてもそう思う」の割合は、小学5年生の生活困窮層で58.0%、周辺層で62.5%、非生活困窮層で75.2%と生活困難度が高くなるにつれ減少しています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



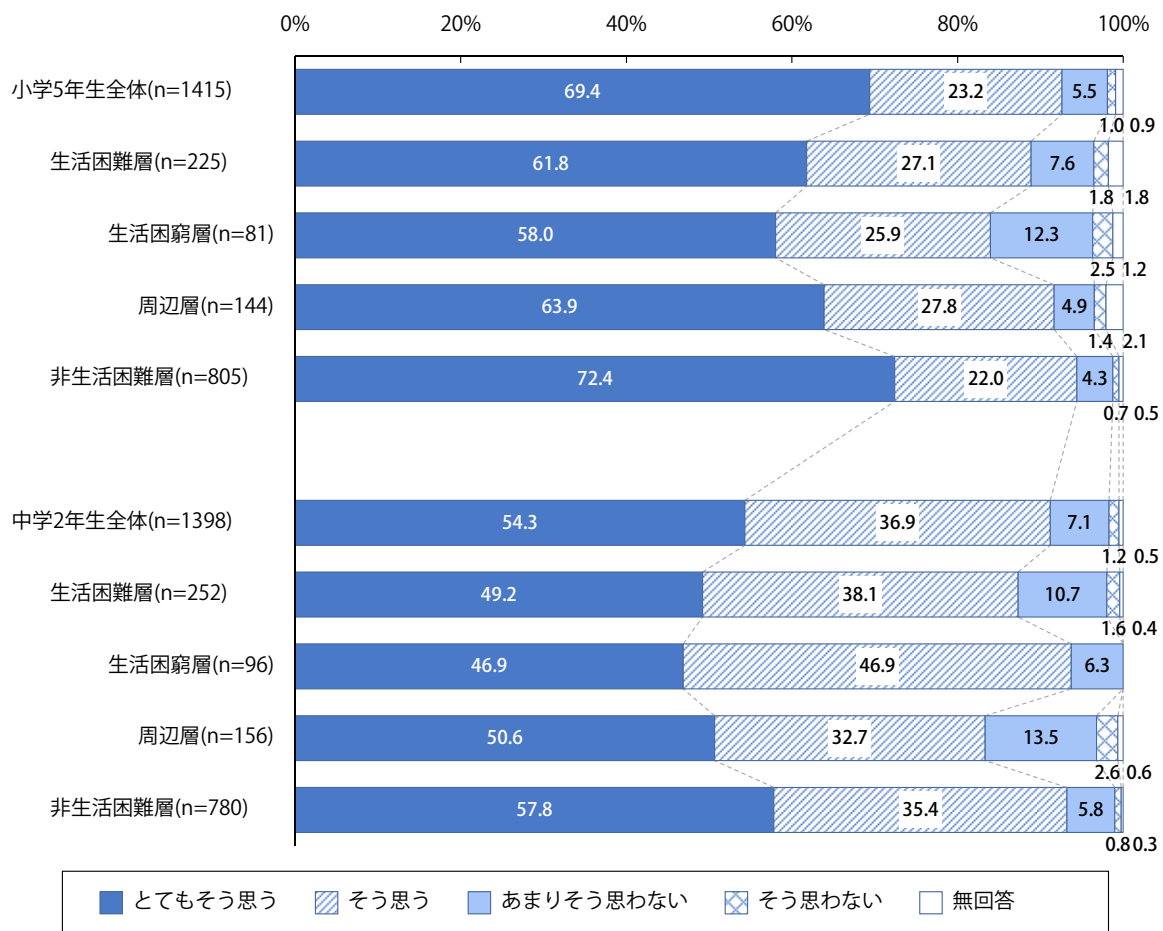
▼あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。(子/問6)

B 自分が喜ぶことをしてくれる

家族の接し方/自分が喜ぶことをしてくれるかについて、小学5年生全体では「とてもそう思う」が69.4%、「そう思う」が23.2%、中学2年生全体では「とてもそう思う」が54.3%、「そう思う」が36.9%となっています。

生活困難度別にみた「とてもそう思う」の割合は、小学5年生の生活困窮層で58.0%、周辺層で63.9%、非生活困難層の72.4%と生活困難度が高くなるにつれ減少しています。

中学2年生でも同様の傾向となっていますが、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせると生活困窮層で93.8%と最も高くなっています。

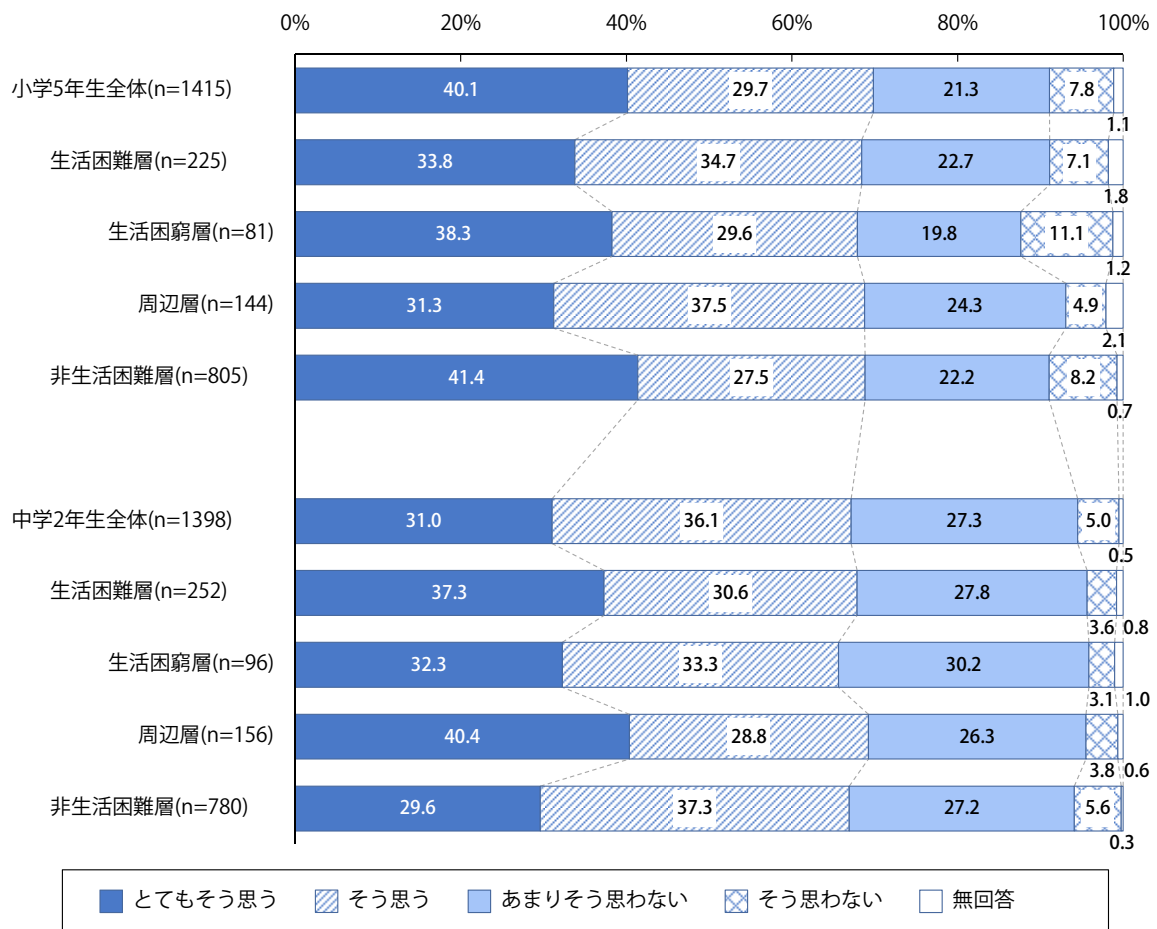


▼あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。(子/問6)

C 決まりを作ってきびしく言われる

家族の接し方/決まりを作ってきびしく言われるかについて、小学5年生全体では「とてもそう思う」が40.1%、「そう思う」が29.7%、中学2年生全体では「とてもそう思う」が31.0%、「そう思う」が36.1%となっており、

生活困難度別にみた「とてもそう思う」の割合は、小学5年生の生活困窮層で38.3%、周辺層で31.3%、非生活困難層の41.4%と周辺層でやや低く、中学2年生では、生活困窮層で32.3%、周辺層で40.4%、非生活困難層で29.6%と周辺層でやや高くなっています。

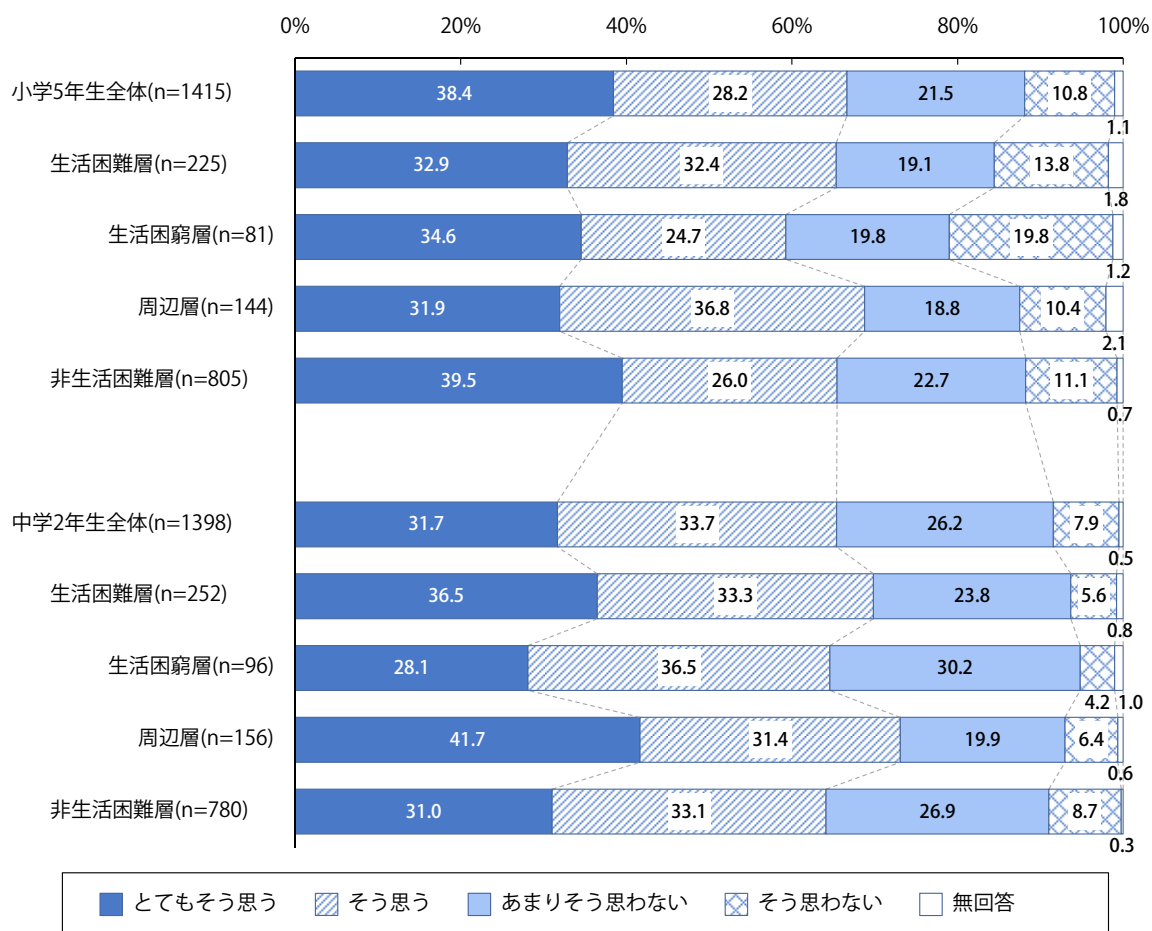


▼あなたの家族はあなたに対していつもどのようにしていますか。(子/問6)

D やるべきことができるまで何度も細かく指示される

家族の接し方/やるべきことができるまで何度も細かく指示されることについて、小学5年生全体では「とてもそう思う」が38.4%、「そう思う」が28.2%、中学2年生全体では「とてもそう思う」が31.7%、「そう思う」が33.7%となっています。

生活困難度別にみた「とてもそう思う」の割合は、小学5年生の非生活困難層の39.5%に対し周辺層で31.9%とやや低く、中学2年生では、非生活困難層の31.0%に対し周辺層で41.7%とやや高くなっています。

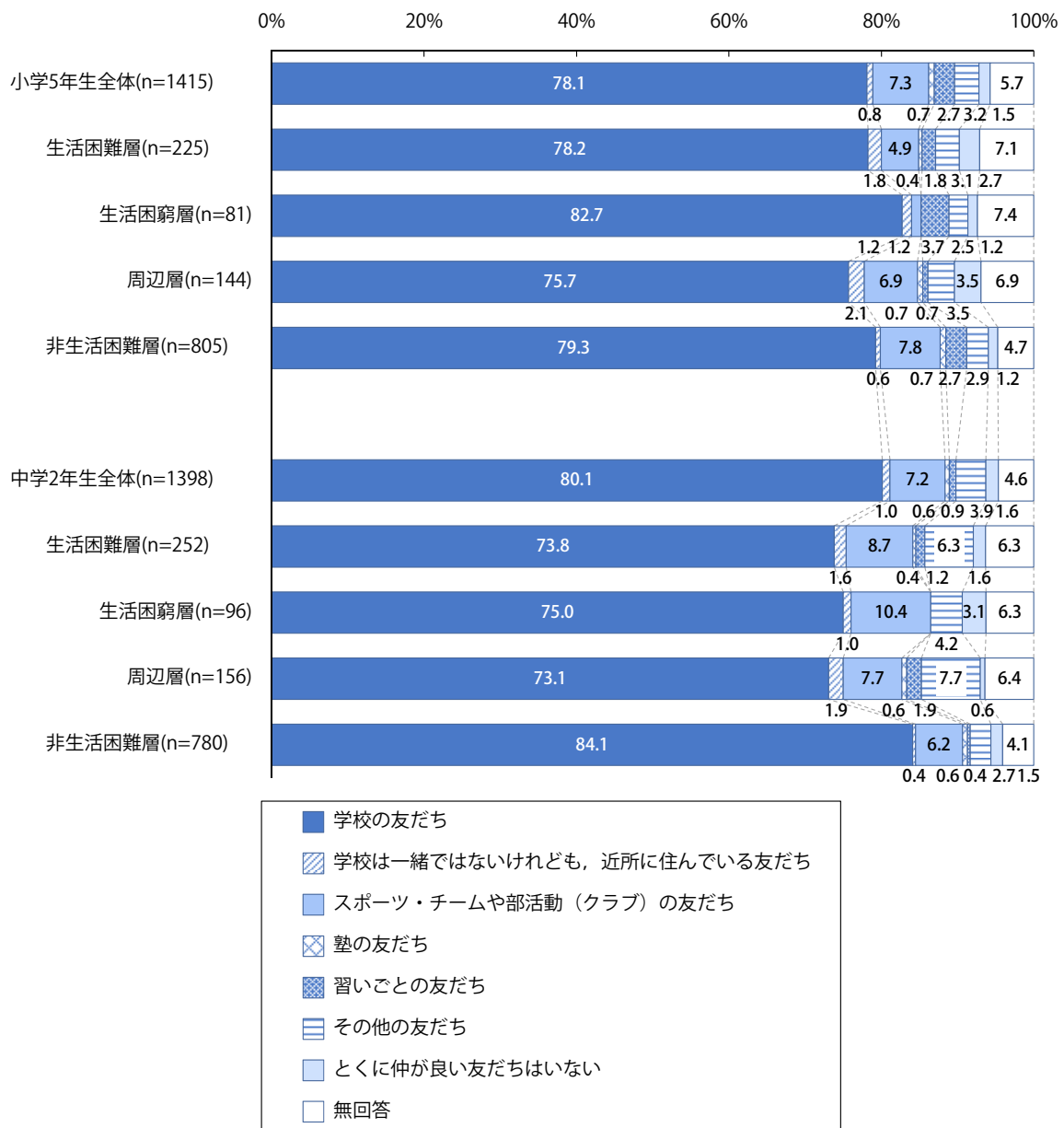


(2) 一番仲が良い友だち

▼あなたの一番仲が良い友だちは、どのような友だちですか。(子/問7)

一番仲の良い友だちについて、小学5年生では、生活困難度による大きな差はみられず「学校の友だち」が8割前後となっています。

中学2年生でも「学校の友だち」が7割を超えて多数を占めていますが、非生活困難層の84.1%に対し周辺層で73.1%と11ポイント低くなっています。



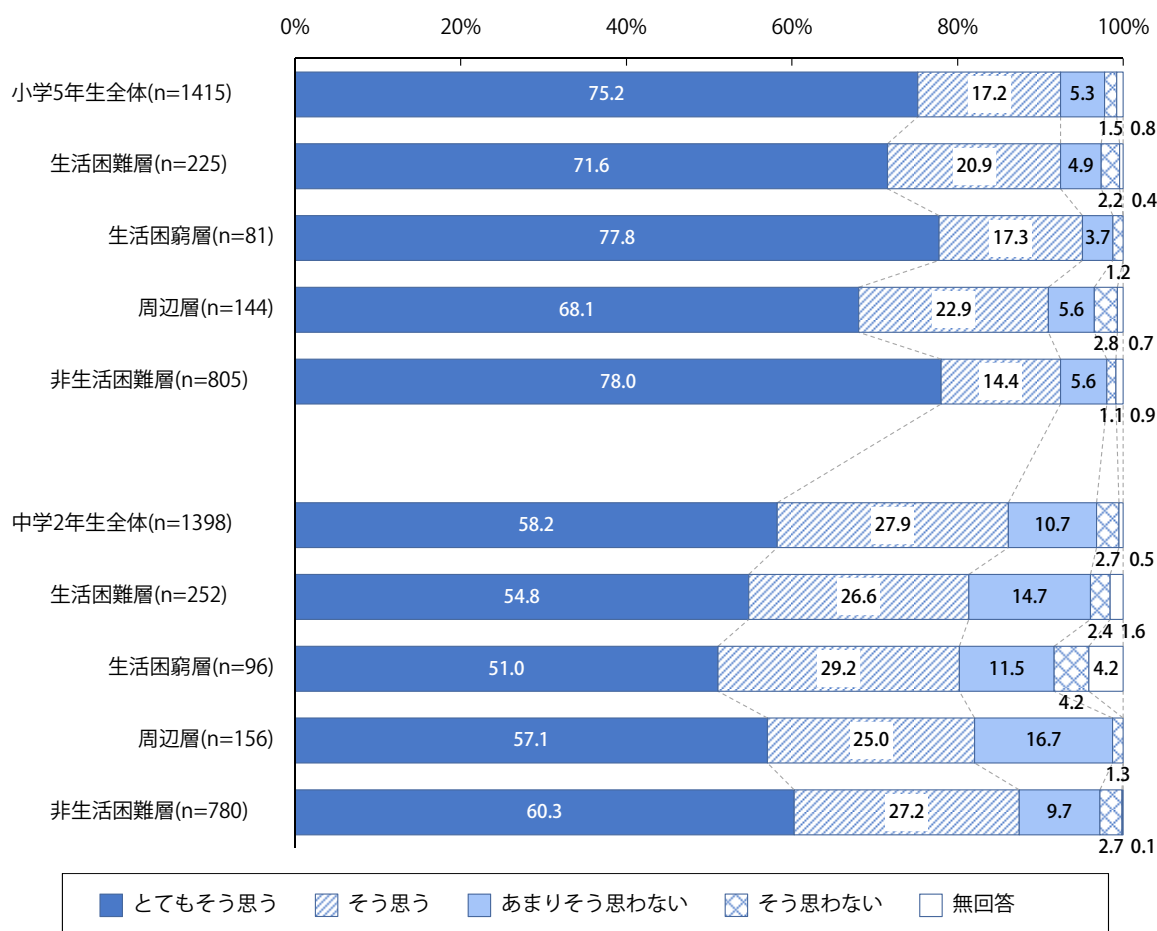
(3) 友だちとの関係

▼あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。(子/問8)

A 友だちと一緒にたくさん遊んでいると思う

友だちとの関係/友だちと一緒にたくさん遊んでいると思うについて、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“思う”の割合は、小学5年生全体で92.4%、中学2年生全体では86.1%となっています。

生活困難度別にみると、“思う”は小学5年生では生活困難度による差はみられず9割を超えています。中学2年生では、生活困窮層で80.2%、周辺層で82.1%、非生活困難層で87.5%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

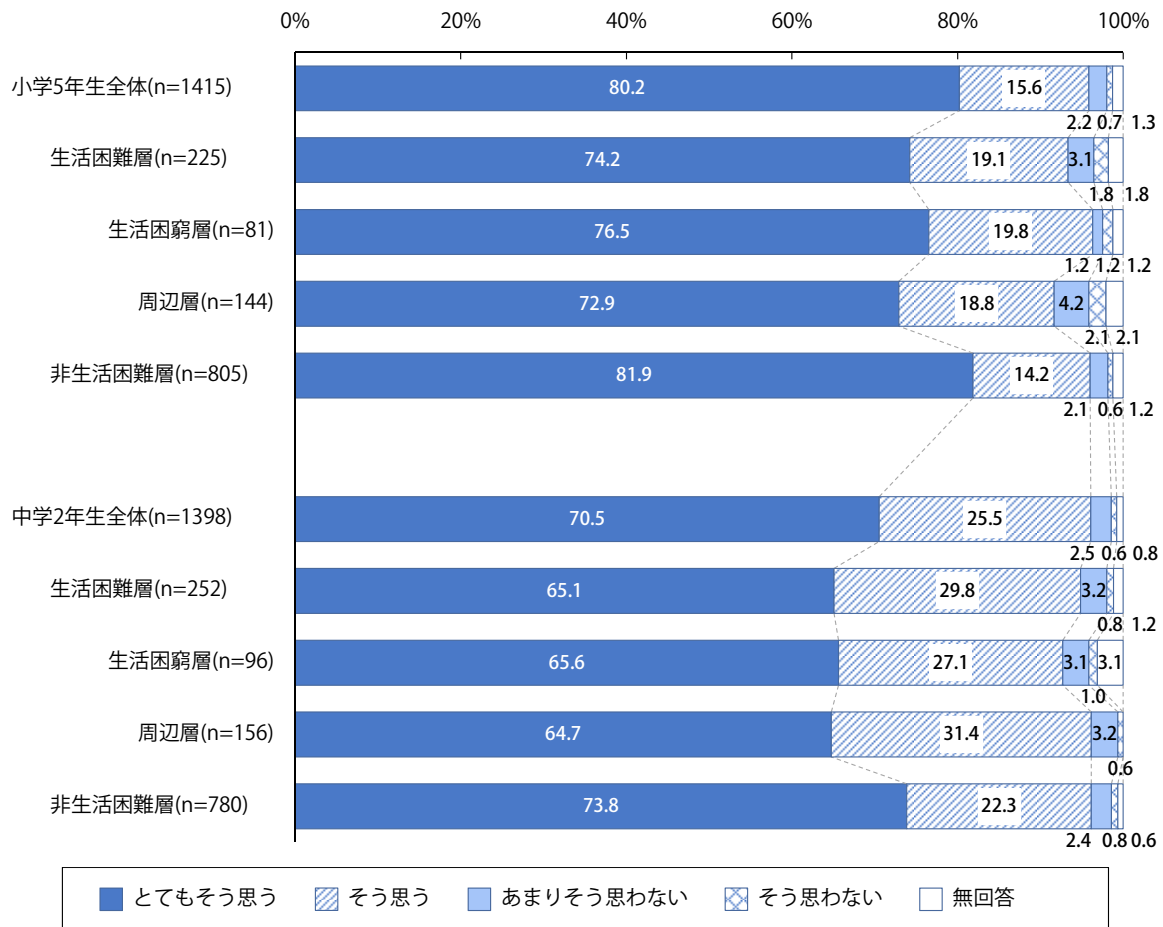


▼あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。(子/問8)

B 友だちと仲良くしていると思う

友だちとの関係/友だちと仲良くしていると思うについて、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“思う”の割合は、小学5年生全体で95.8%、中学2年生全体では96.0%となっています。

生活困難度別でも、小学5年生、中学2年生とも“思う”が9割超と多数を占め、生活困難度による差はみられません。

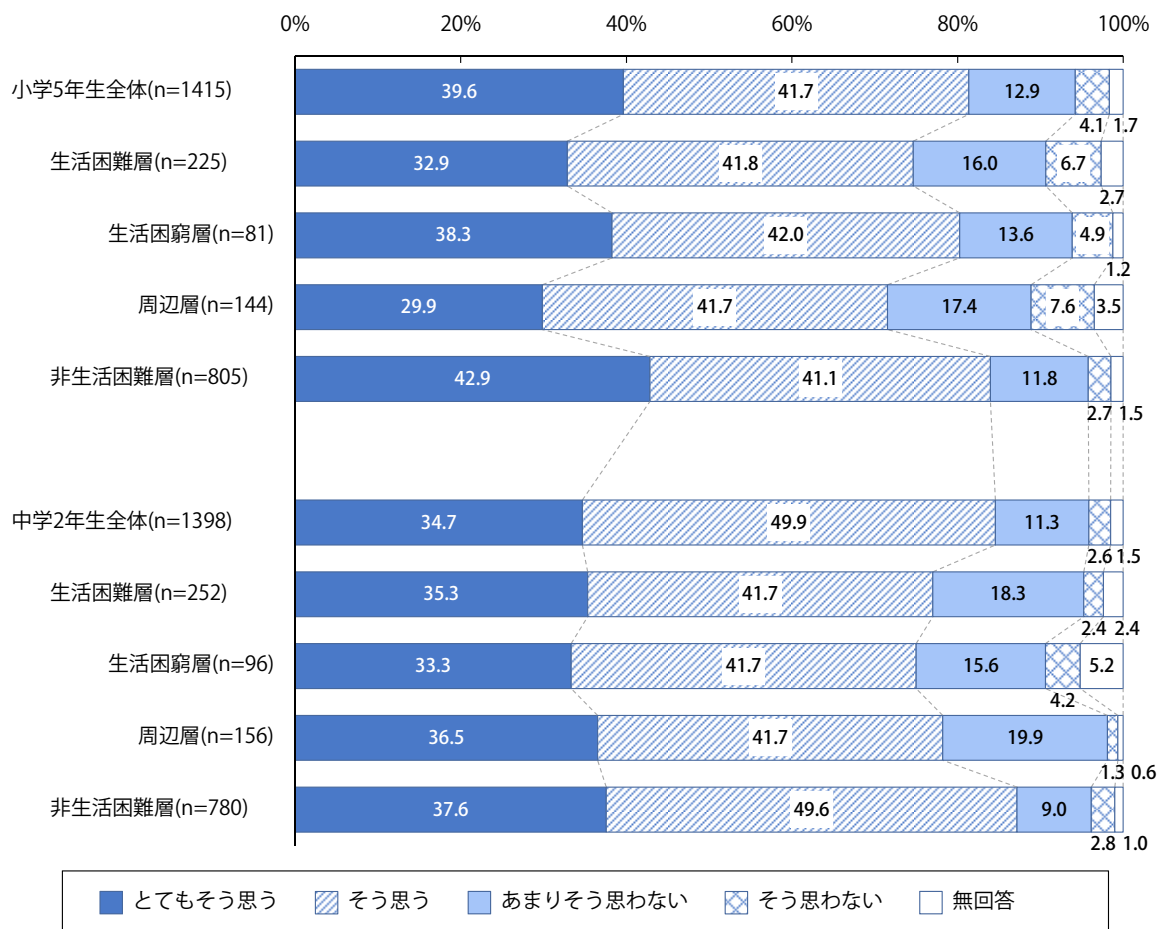


▼あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。(子/問8)

C 友だちに好かれていると思う

友だちとの関係/友だちに好かれていると思うについて、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“思う”の割合は、小学5年生全体で81.3%，中学2年生全体では84.6%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では生活困窮層で80.3%，周辺層で71.6%，非生活困難層で84.0%と周辺層でやや低く、中学2年生では生活困窮層で75.0%，周辺層で78.2%，非生活困難層で87.2%と生活困難度が高い層ほど減少しています。

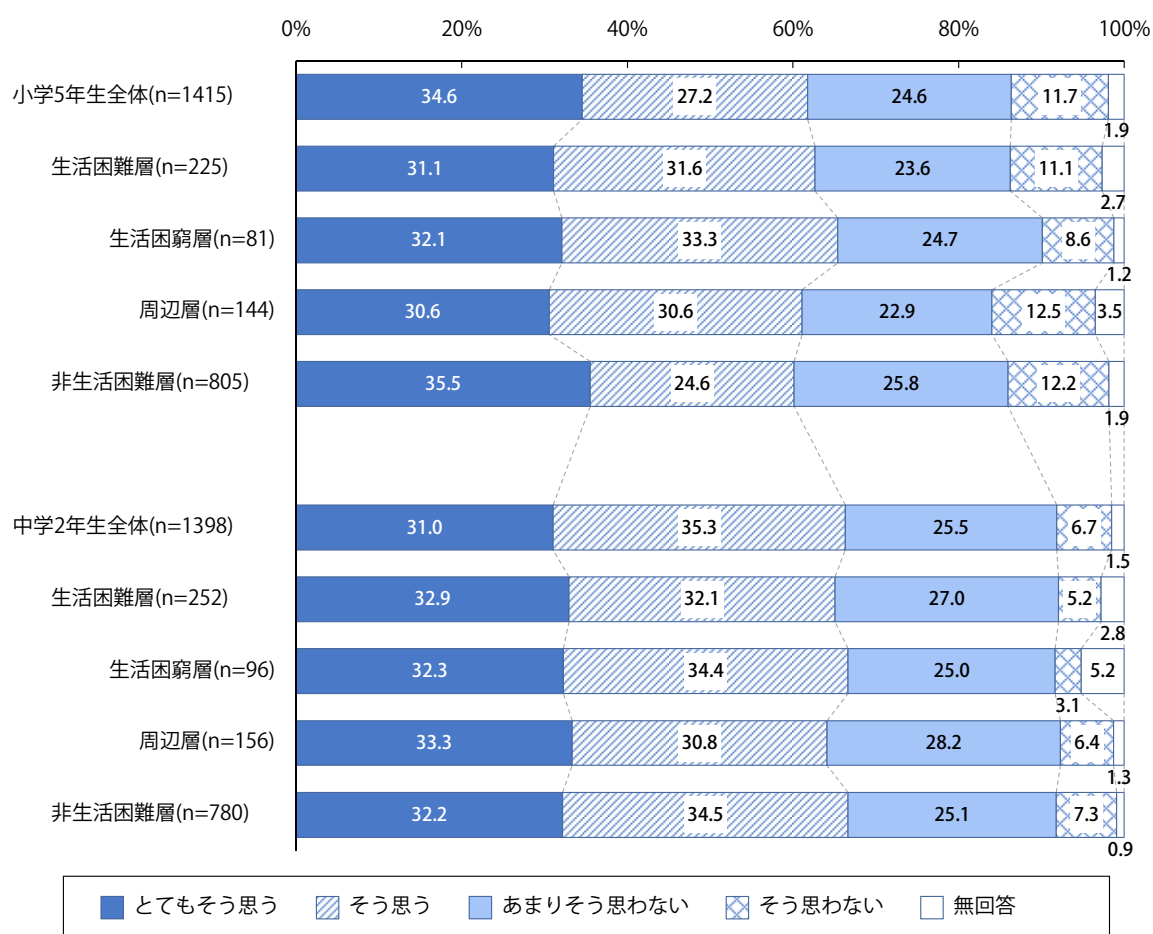


▼あなたと友だちの関係について、どのように思いますか。(子/問8)

D 自分は友だちとくらべて違うと思う

友だちとの関係/自分は友だちとくらべて違うと思うについて、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせた“思う”の割合は、小学5年生全体で61.8%，中学2年生全体では66.3%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では生活困窮層で65.4%，周辺層で61.2%，非生活困難層で60.1%と生活困難度が高い層ほど高くなっている一方、中学2年生では生活困難度による大きな差はみられません。



2 平日の食事

(1) 朝食を一緒にとる人

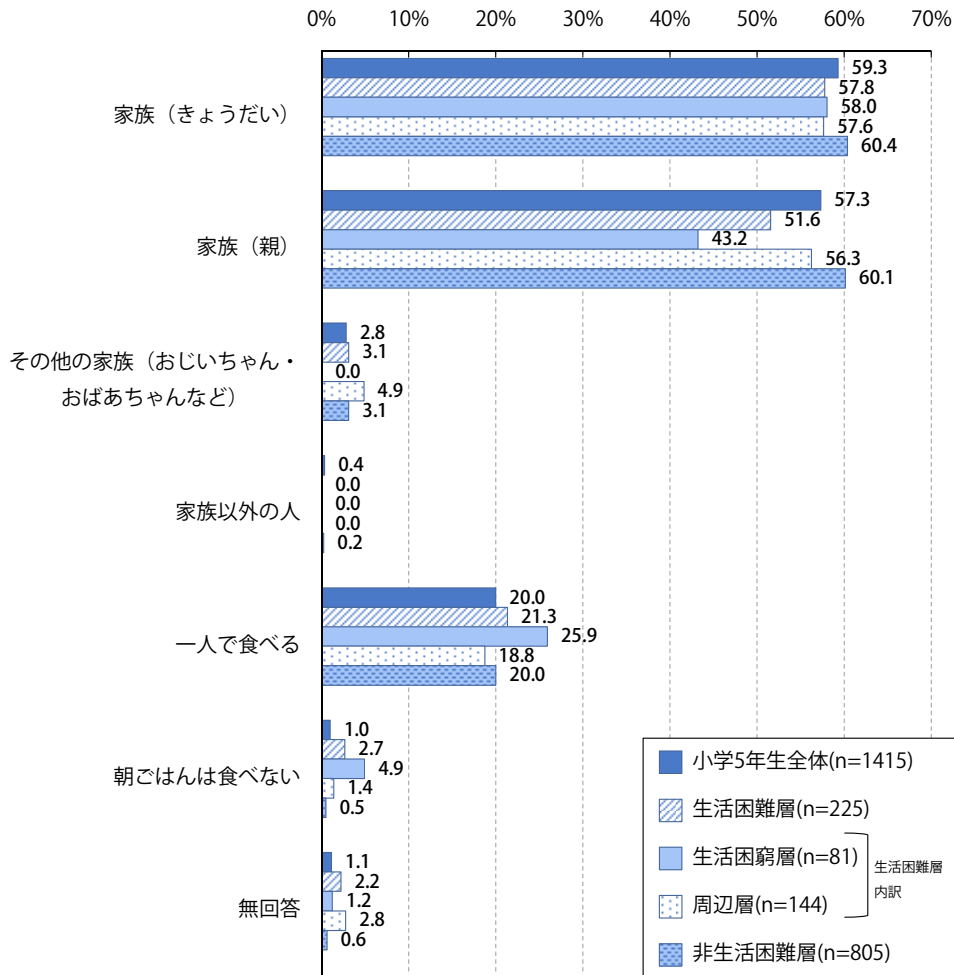
▼あなたは、平日（学校に行く日）に朝ごはんをだれと食べますか。（子/問 22 複数回答）

平日の朝食を一緒に食べる人は、小学5年生全体で「家族(きょうだい)」が59.3%で最も多く、次いで「家族(親)」が57.3%、「一人で食べる」が20.0%となっています。

生活困窮層でも同様の傾向となっていますが、全体に比べ「家族(親)」が43.2%と14ポイント低く、「一人で食べる」が25.9%とやや高くなっています。

また、割合は低いですが、「朝ごはんは食べない」が生活困窮層で4.9%と他の層と比べ約3倍以上になっています。

小学5年生

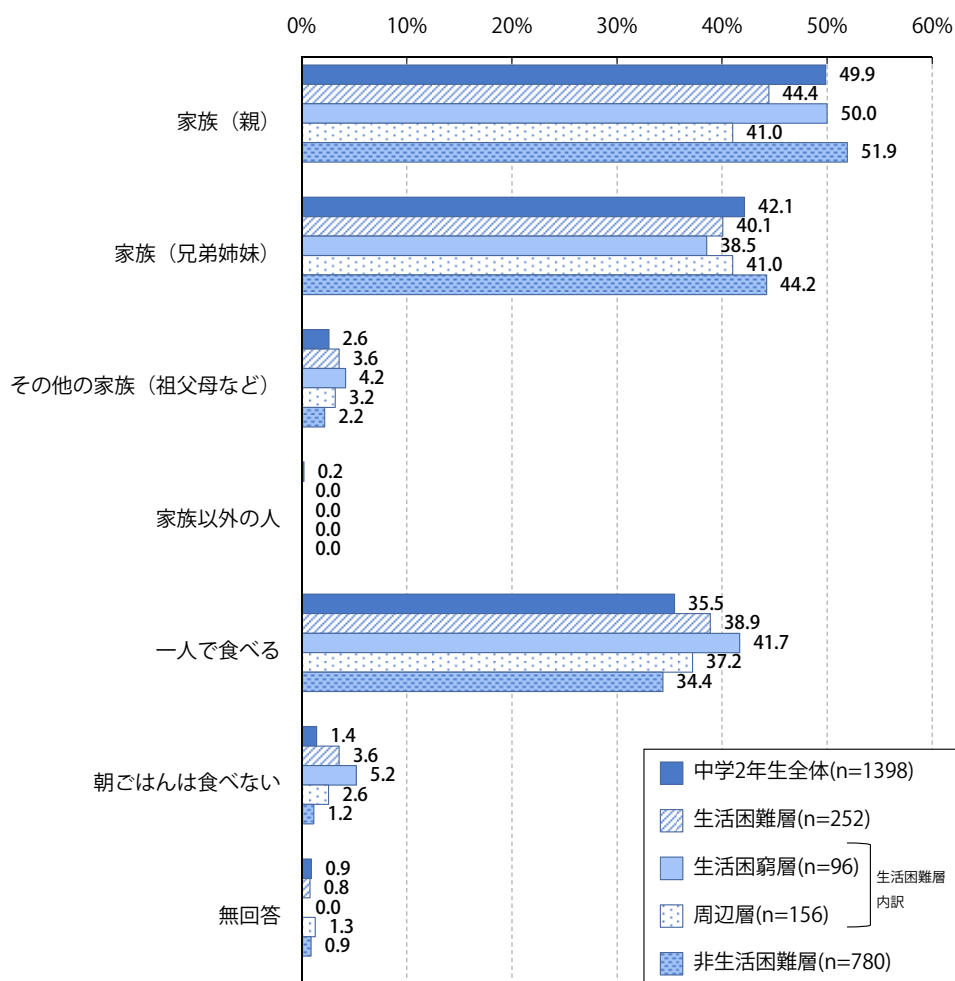


平日の朝食を一緒に食べる人は、中学2年生では、全体で「家族(親)」が49.9%で最も多く、次いで「家族(兄弟姉妹)」42.1%、「一人で食べる」が35.5%となっています。

生活困窮層では「家族(親)」が50.0%で最も多く、次いで「一人で食べる」が41.7%、「家族(兄弟姉妹)」が38.5%となっています。

また、割合は低いですが、「朝ごはんは食べない」が生活困窮層で5.2%と他の層と比べ約2倍以上になっています。

中学2年生



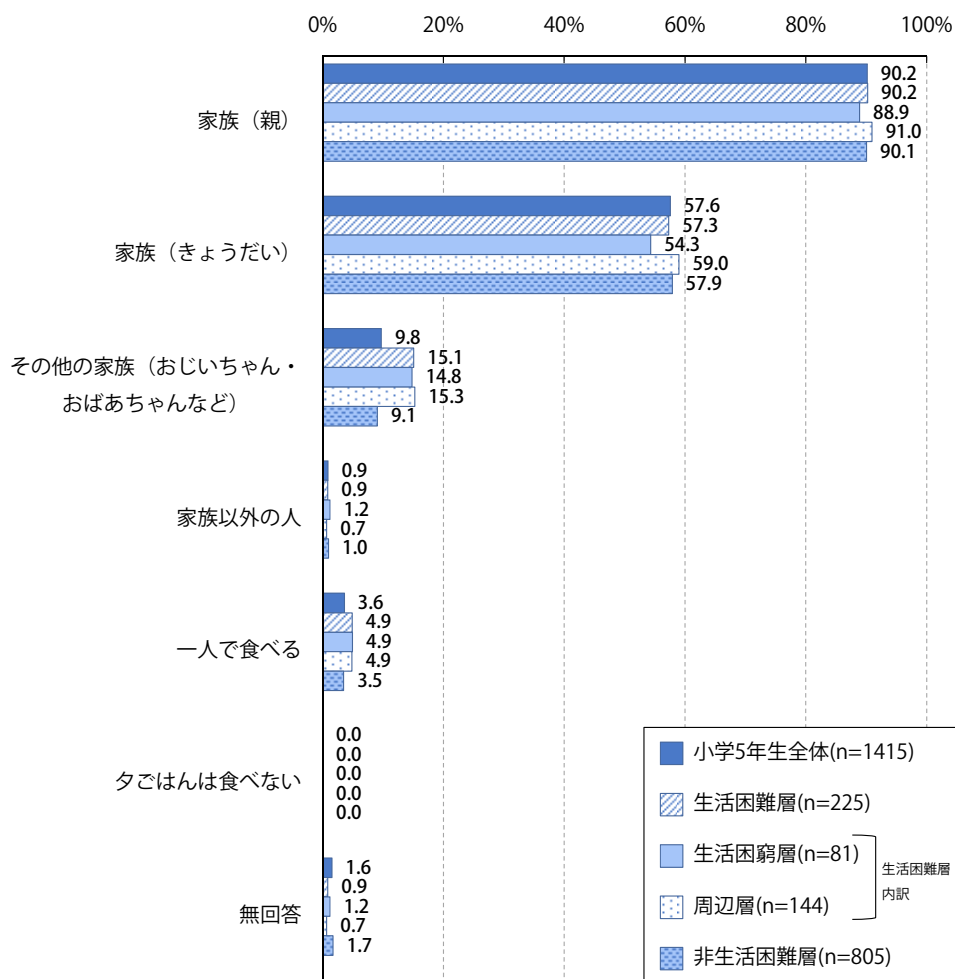
(2) 夕食を一緒にとる人

▼あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんをだれと食べますか。（子/問 23 複数回答）

平日の夕食を一緒に食べる人は、小学5年生全体では「家族(親)」が90.2%で最も多く、次いで「家族(きょうだい)」57.6%、「その他の家族」が9.8%となっています。

生活困窮層でも「家族(親)」が88.9%で最も多く、次いで「家族(きょうだい)」54.3%、「その他の家族」が14.8%と、全体と同様の傾向となっています。

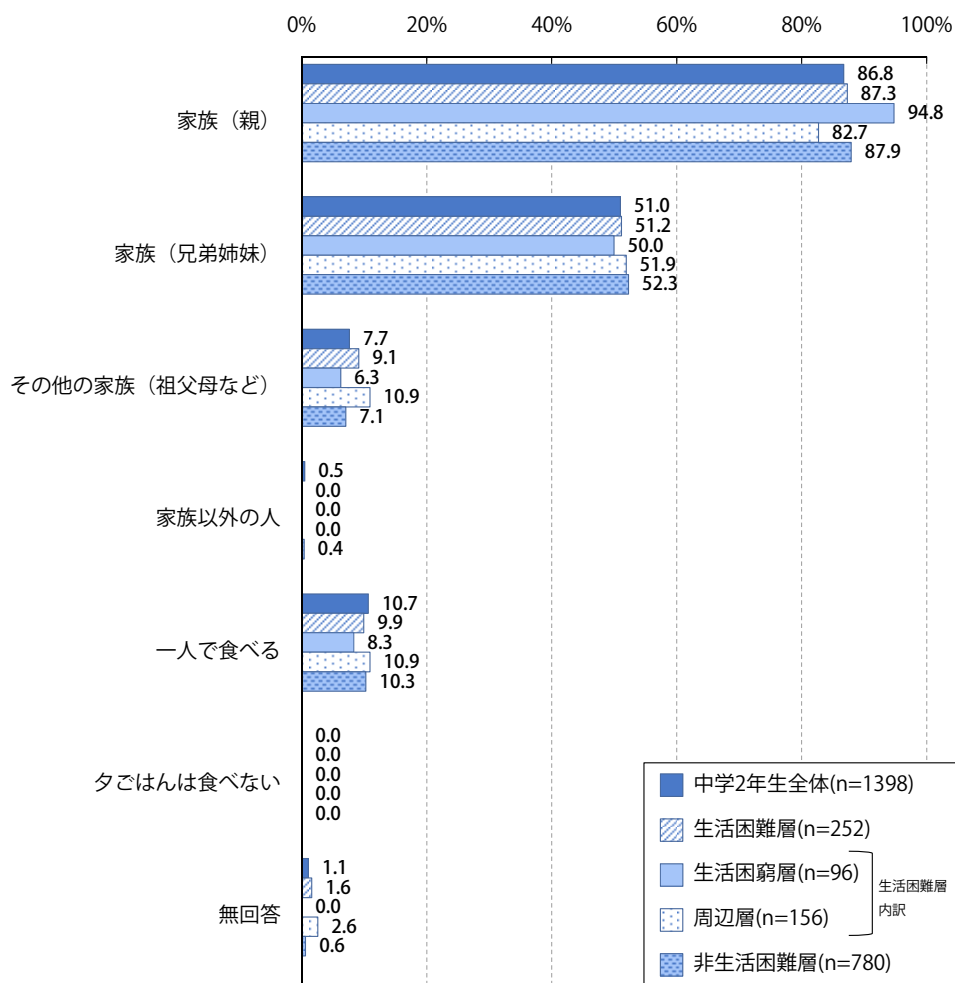
小学5年生



平日の夕食を一緒に食べる人は、中学2年生では、全体で「家族(親)」が86.8%で最も多く、次いで「家族(兄弟姉妹)」が51.0%、「一人で食べる」が10.7%となっています。

生活困窮層でも「家族(親)」が94.8%で最も多く、次いで「家族(兄弟姉妹)」50.0%、「一人で食べる」が8.3%と、全体と同様の傾向となっています。

中学2年生



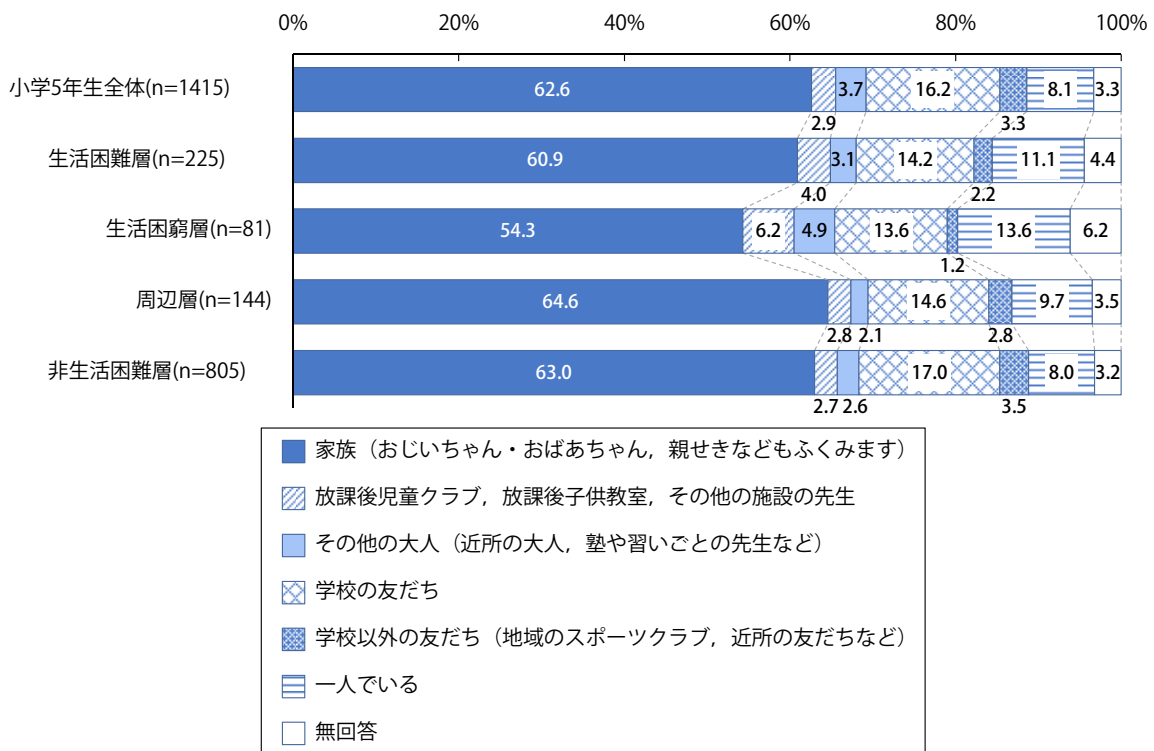
3 平日の放課後の過ごし方

(1) 放課後を一緒に過ごす人

▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（子/問9）

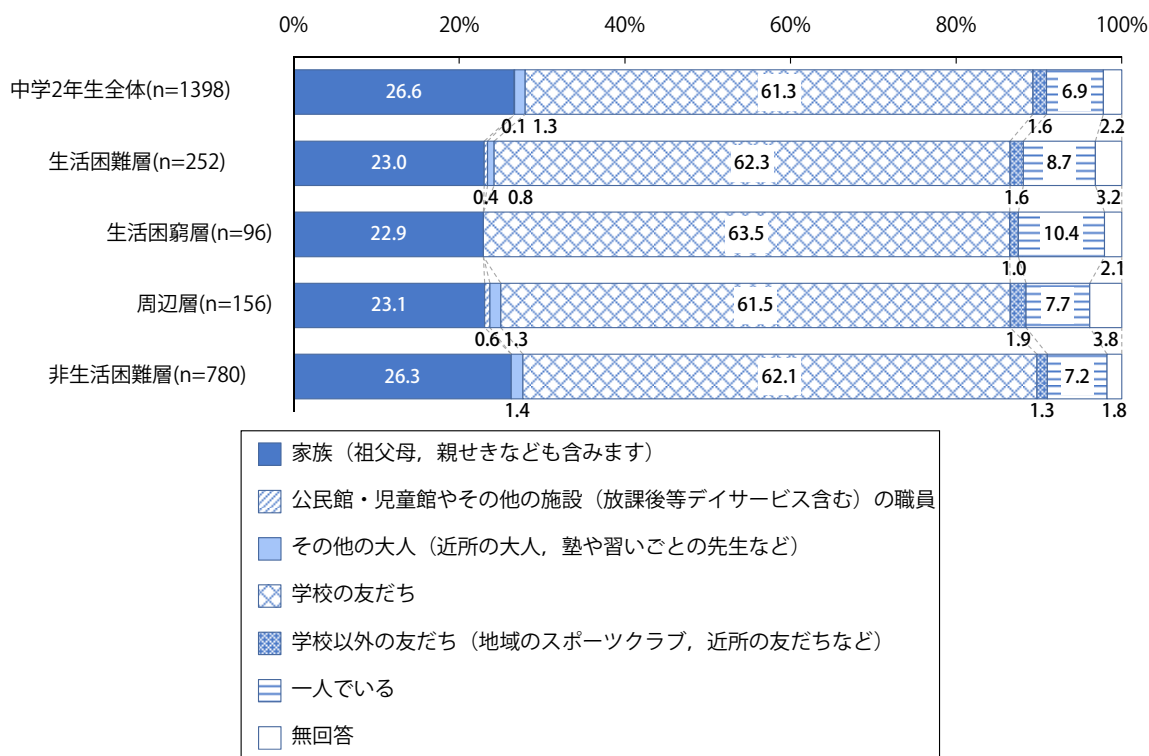
放課後を一緒に過ごす人について、小学5年生全体では「家族」が62.6%、「学校の友だち」が16.2%となっています。生活困難度別では、生活困窮層で「家族」が54.3%とやや低く、反対に「一人でのいる」と回答した割合が13.6%とやや高くなっています。

小学5年生



放課後を一緒に過ごす人について、中学2年生では、全体で「家族」が26.6%、「学校の友だち」が61.3%となっています。生活困難度別でも同様の傾向となっており、生活困難度による差はみられませんが、生活困窮層で「一人でのいる」の割合が10.4%でやや高くなっています。

中学2年生



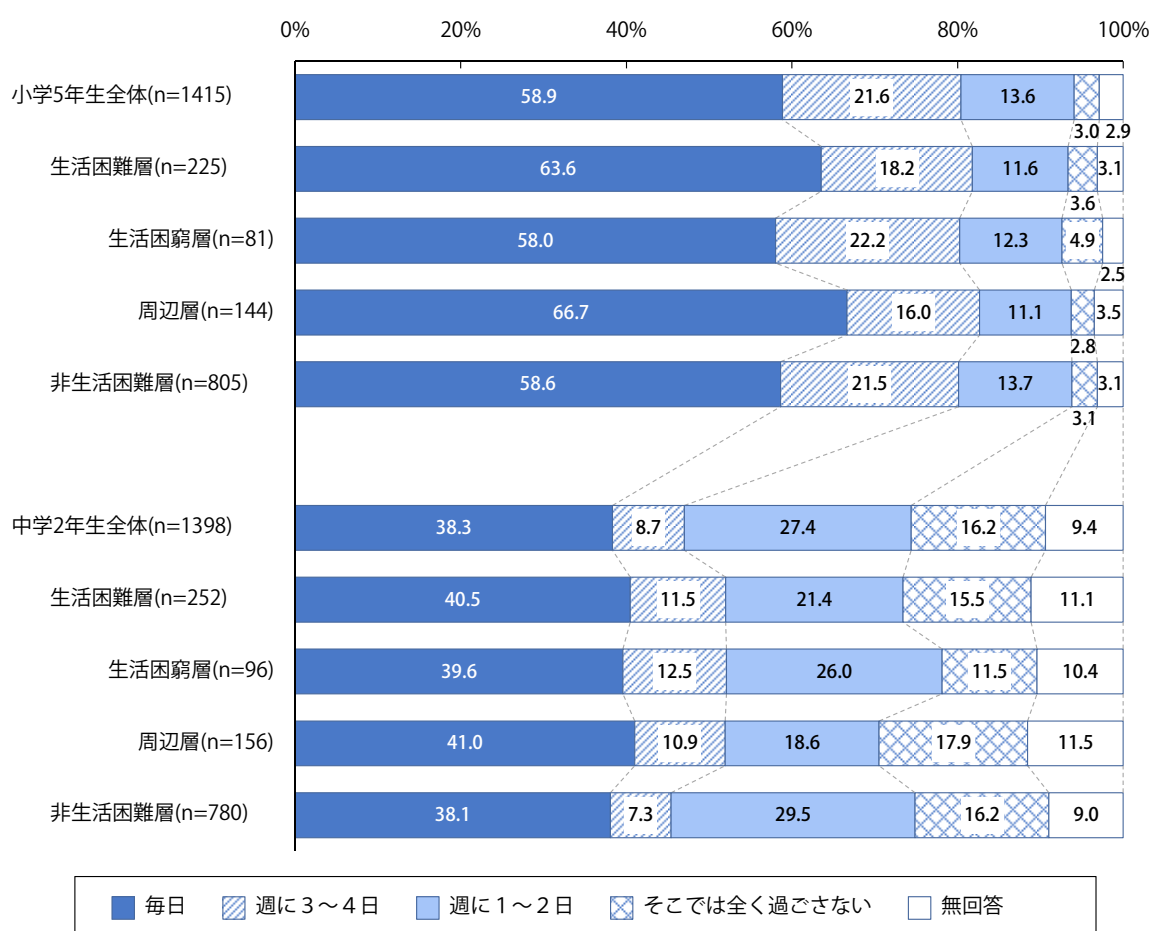
(2) 平日の放課後を過ごす場所

▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

A 自分の家

平日の放課後を自分の家で過ごす日数について、小学5年生全体で「毎日」が58.9%、「週に3～4日」が21.6%となっており、生活困難度別では周辺層で「毎日」が66.7%とやや高くなっています。

中学2年生全体では、「毎日」は小学5年生に比べ20ポイントほど低く38.3%となっています。生活困難度では「毎日」の割合に生活困難度による差はみられませんが、「そこでは全く過ごさない」が中学2年生の生活困窮層で11.5%とやや低くなっています。

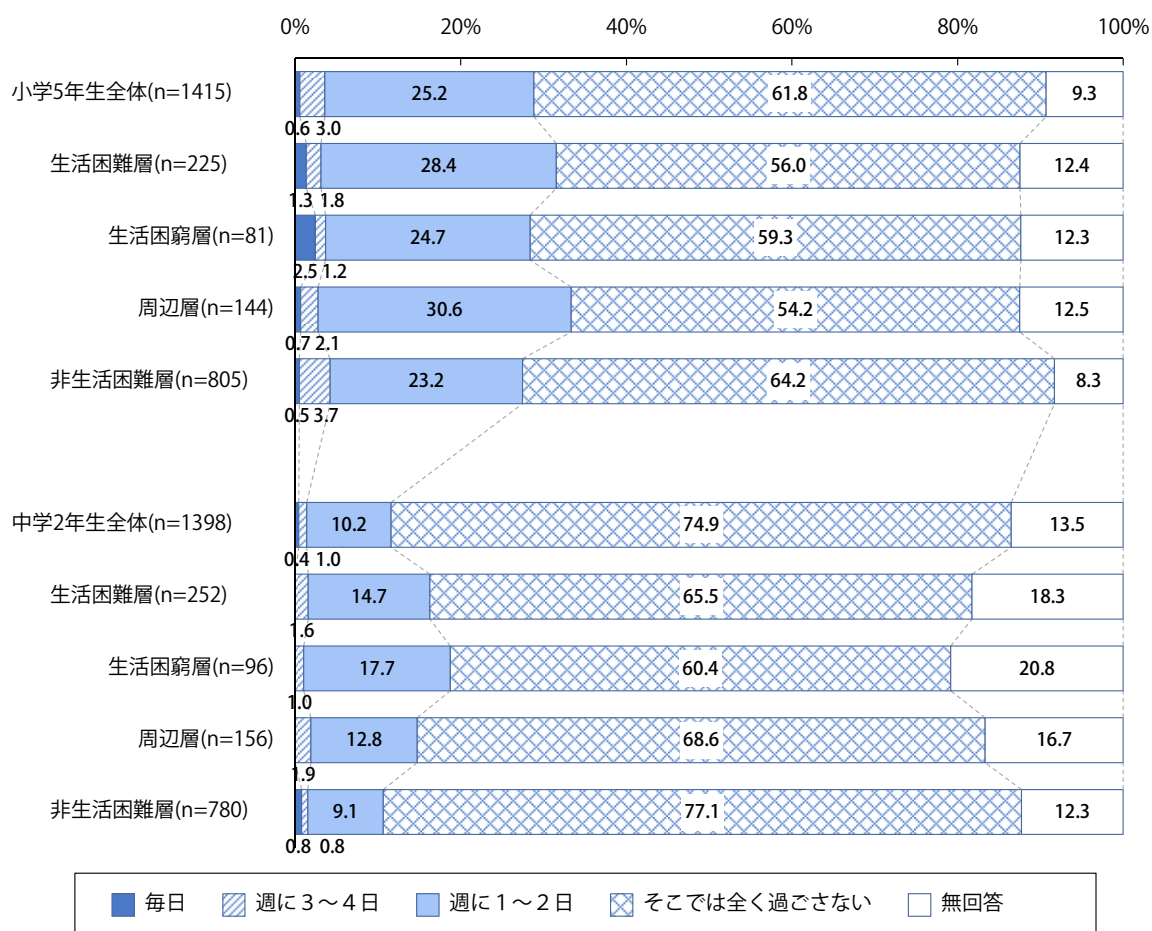


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問10）

B 友だちの家

平日の放課後を友だちの家で過ごす日数について、小学5年生全体で「そこでは全く過ごさない」が61.8%、「週に1～2日」が25.2%となっており、生活困難度別にみても同様の傾向となっています。

中学2年生では、全体で「そこでは全く過ごさない」が74.9%と多数を占め、「週に1～2日」が10.2%となっています。生活困難度別にみると、生活困窮層で「そこでは全く過ごさない」が60.4%と低く、「週に1～2日」が17.7%と高くなっています。

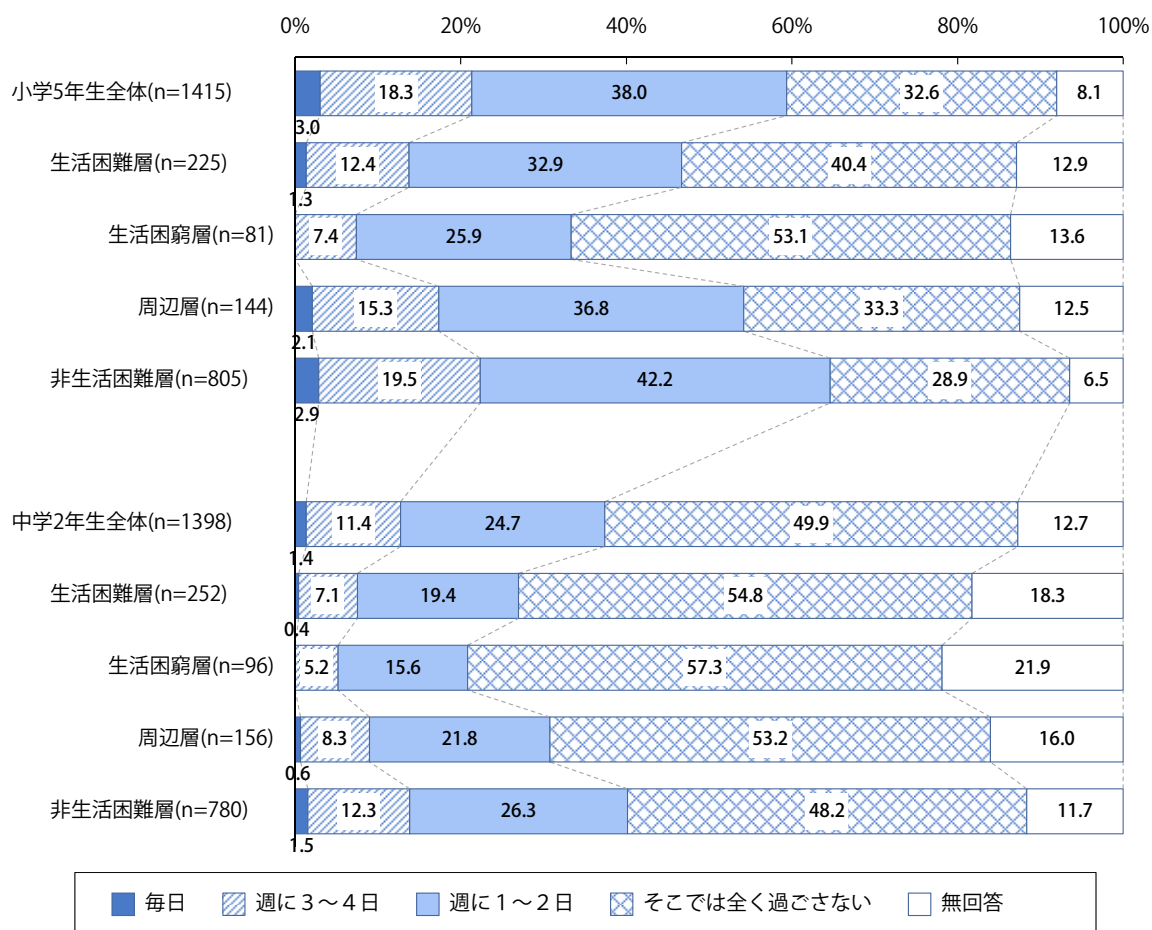


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問10）

C 塾や習いごとをする場所

平日の放課後を塾や習いごとをする場所で過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で32.6%，生活困難度別では、生活困窮層で53.1%，周辺層で33.3%，非生活困難層で28.9%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

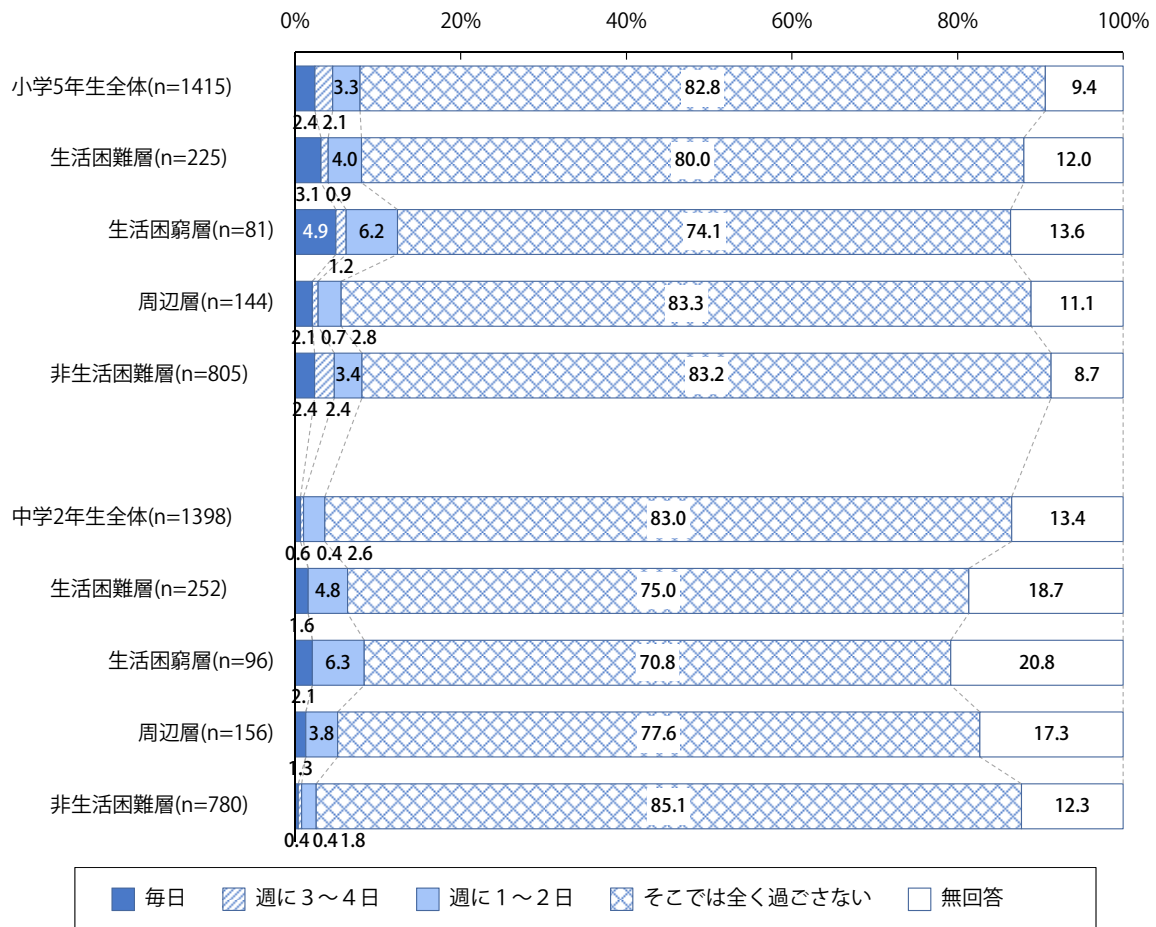


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問10）

D 児童館・公民館（放課後児童会含む）

平日の放課後を児童館・公民館で過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で82.8%，中学2年生全体で83.0%となっています。

生活困難度別でも、「そこでは全く過ごさない」の割合が高く、小学5年生、中学2年生とも7～8割を占めています。

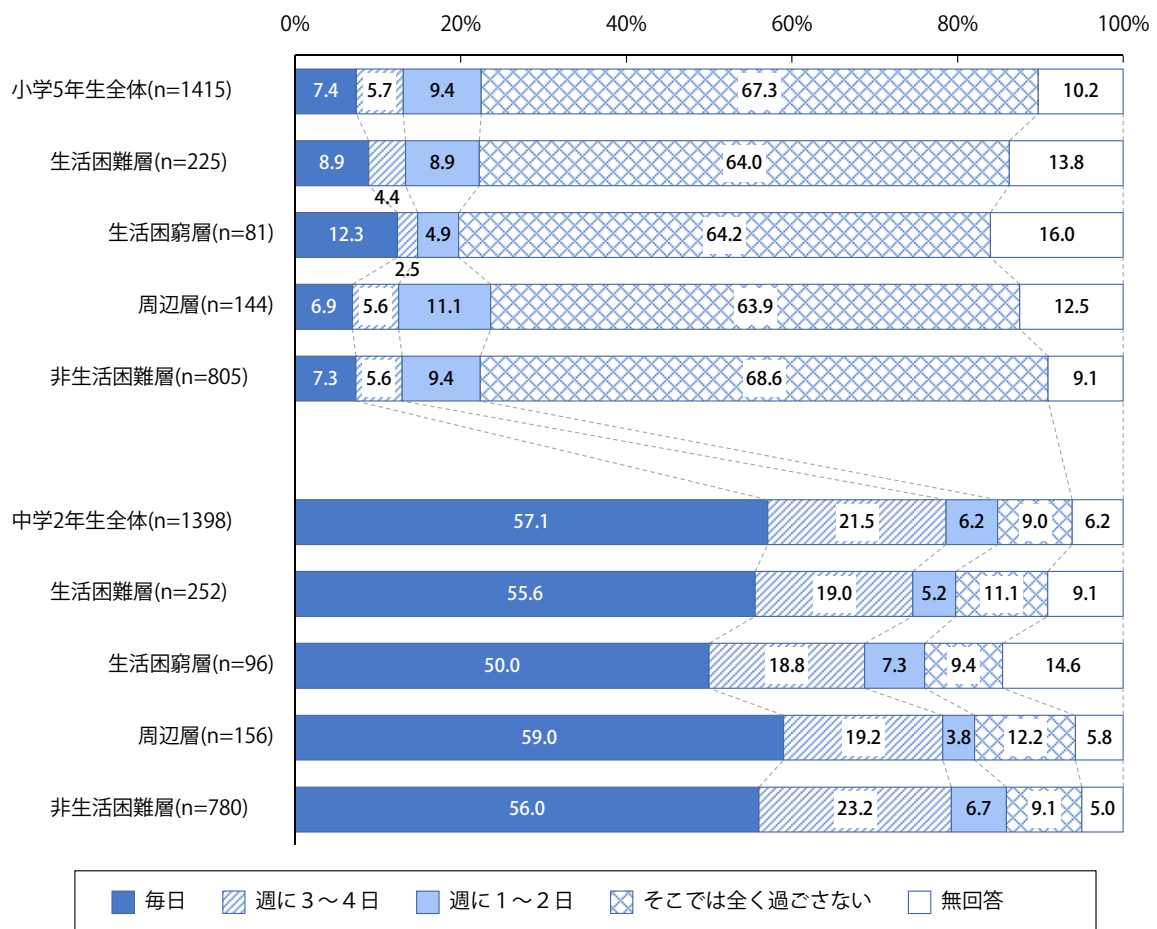


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

E 学校（部活動/放課後児童会含む）

平日の放課後を学校で過ごす日数について、小学5年生では「そこでは全く過ごさない」が全体で67.3%と多数を占めており、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

中学2年生では、「毎日」が全体で57.1%と半数を占め、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

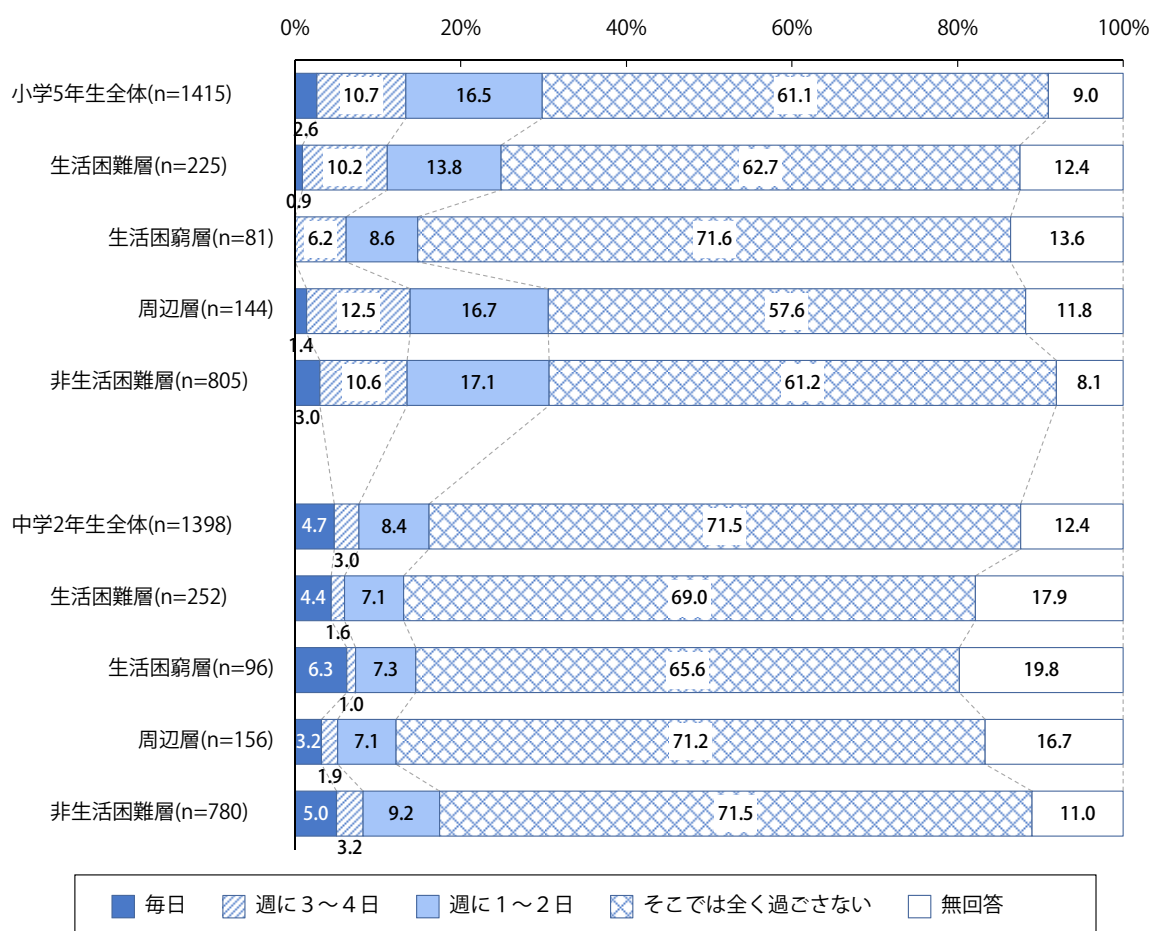


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

F スポーツクラブの活動の場（野球場，サッカー場など）

平日の放課後をスポーツクラブの活動の場で過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で61.1%、中学2年生全体で71.5%となっています。

生活困難度別でみると、「そこでは全く過ごさない」の割合は小学5年生の非生活困難層61.2%に対し生活困難層で71.6%と10ポイント高くなっています。中学2年生では生活困難度による大きな差はみられず7割前後となっています。

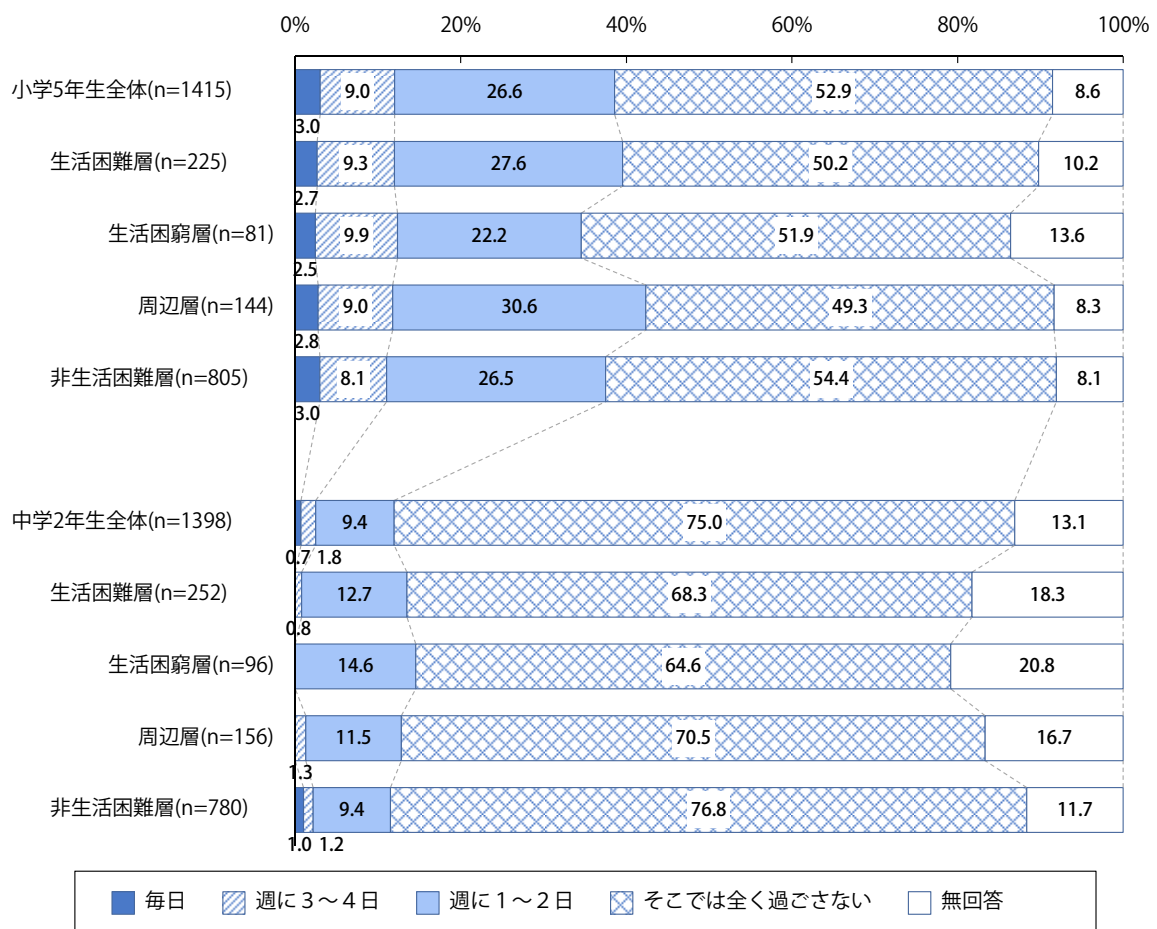


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

G 公園や広場

平日の放課後を公園や広場で過ごす日数について、小学5年生全体で「そこでは全く過ごさない」が52.9%、「週に1～2日」が26.6%、「週に3～4日」が9.0%となっており、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

中学2年生全体では、「そこでは全く過ごさない」が75.0%、「週に1～2日」が9.4%となっています。生活困難度別では、生活困窮層で「そこでは全く過ごさない」が64.6%とやや低くなっています。

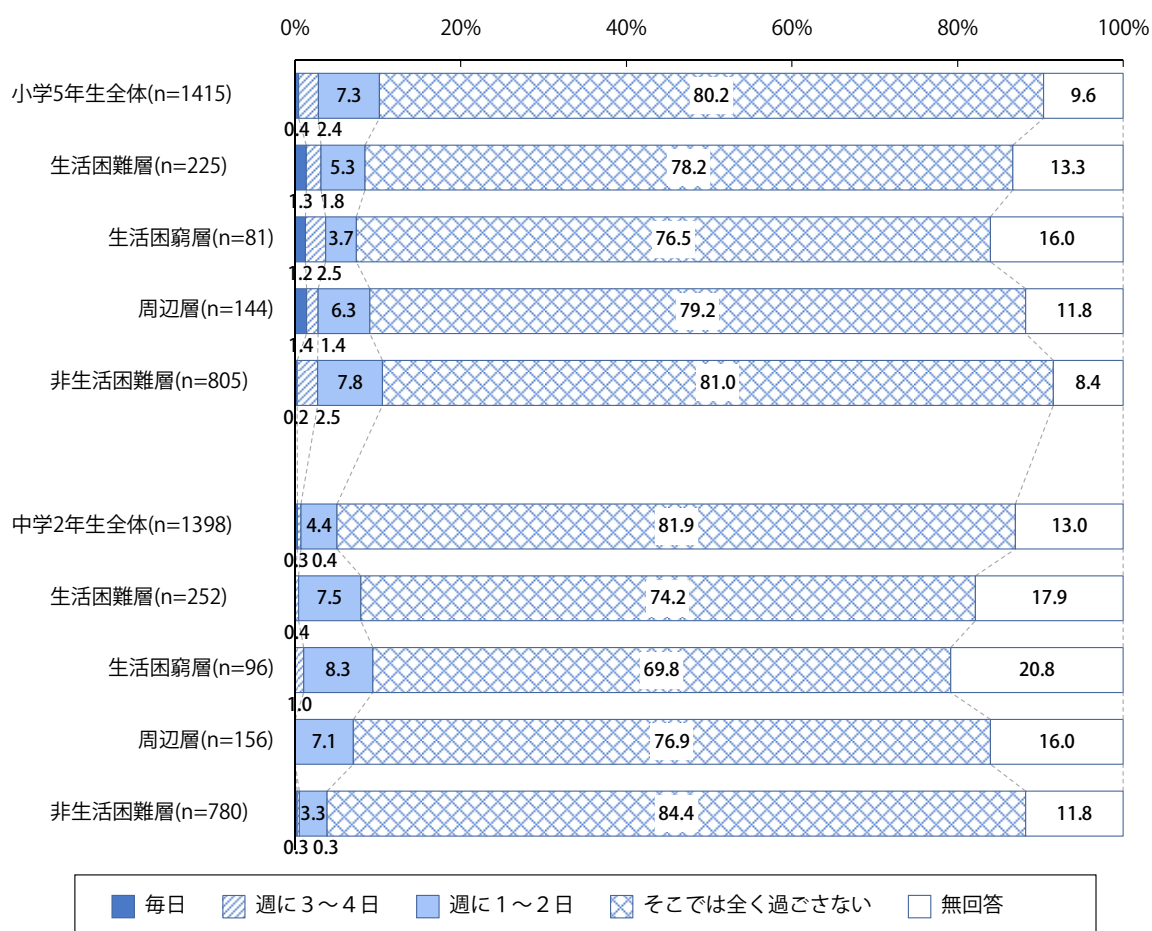


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

H 図書館

平日の放課後を図書館で過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で80.2%、中学2年生全体で81.9%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では、生活困難度による大きな差はみられず、全体と同様の傾向となっています。中学2年生では、「そこでは全く過ごさない」が非生活困難層の84.4%に対し生活困窮層で69.8%と15ポイントほど低くなっています。

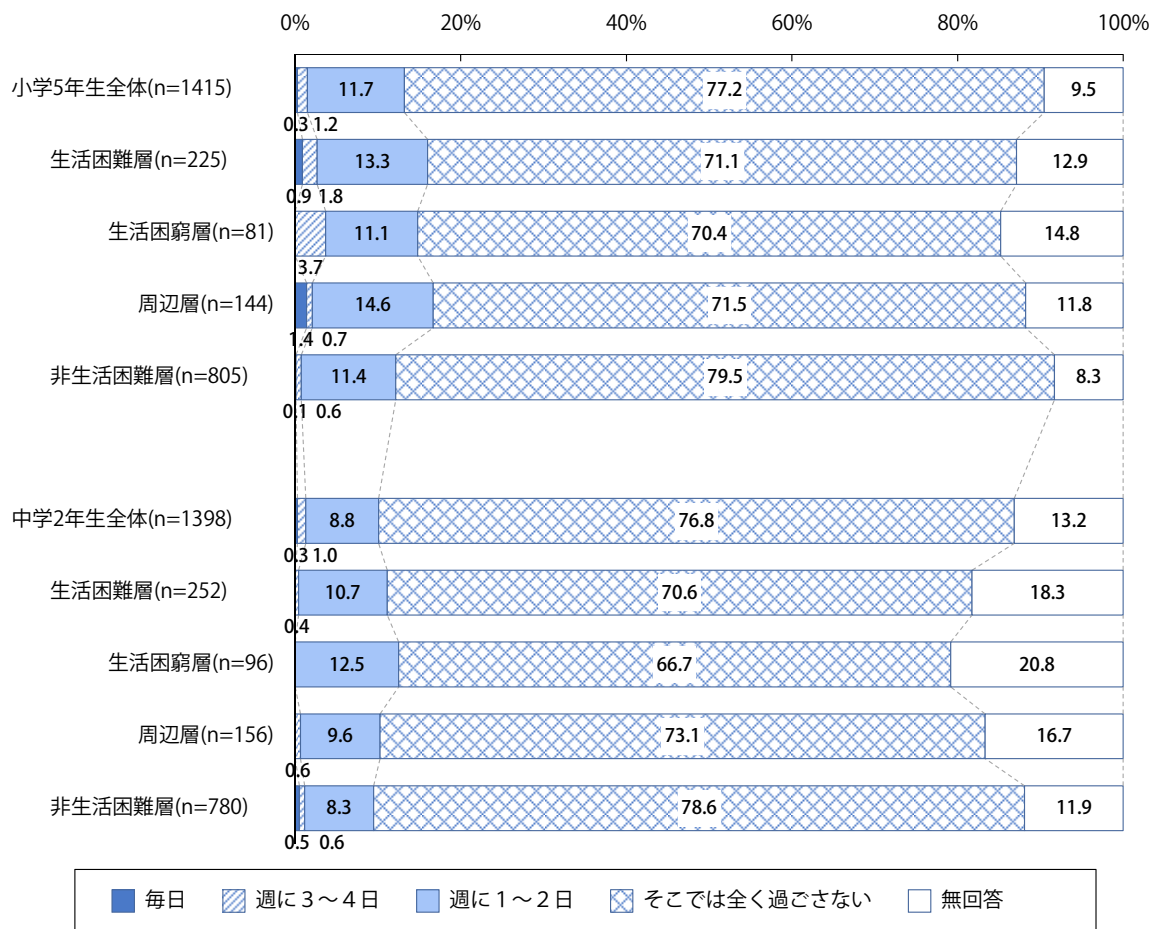


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問10）

Ⅰ 商店街やショッピングモール

平日の放課後を商店街やショッピングモールで過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で77.2%、中学2年生全体で76.8%、「週に1～2日」が小学5年生全体で11.7%、中学2年生全体で8.8%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では、生活困難度による大きな差はみられず、全体と同様の傾向となっています。中学2年生では、「そこでは全く過ごさない」が非生活困難層の78.6%に対し生活困窮層で66.7%と12ポイントほど低くなっています。



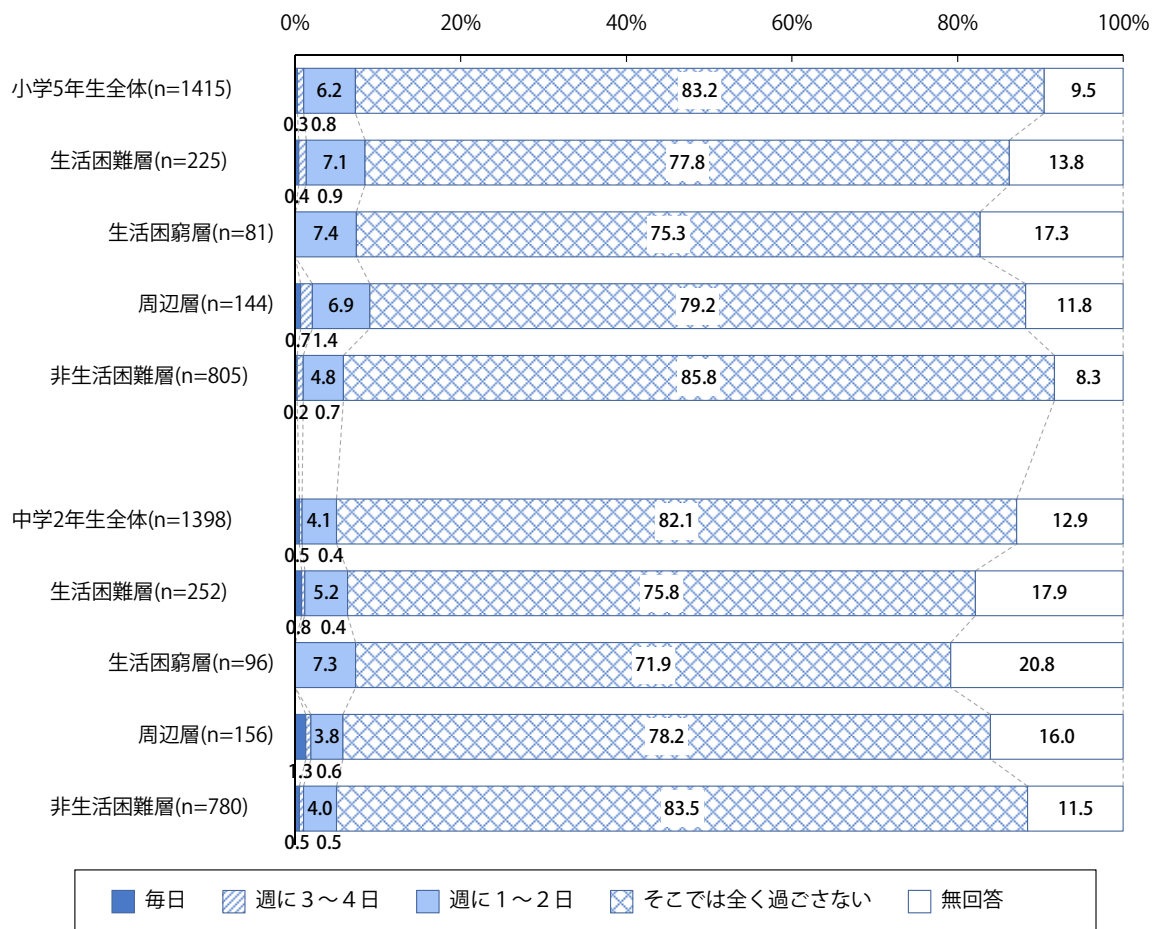
▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問10）

J ゲームセンター

平日の放課後をゲームセンターで過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で83.2%、中学2年生全体で82.1%と多数を占めています。

生活困難度別にみると、小学5年生で、「そこでは全く過ごさない」が非生活困難層の85.8%に対し生活困難層で75.3%と10ポイントほど低くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

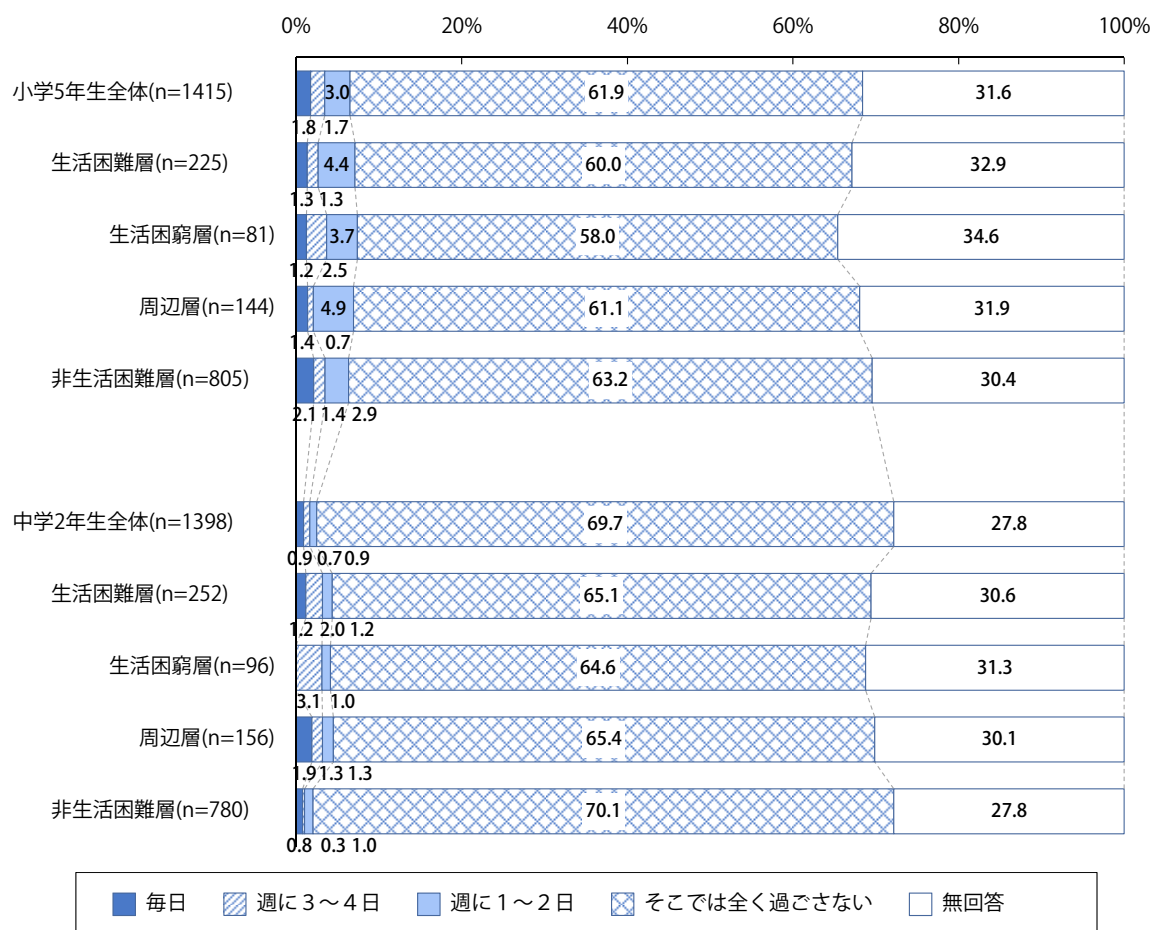


▼あなたは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）どこで過ごしますか。
1週間のうち、そこで過ごすおおよその日数に○をつけてください。（子/問 10）

K その他

平日の放課後をA～J以外のその他の場所で過ごす日数について、「そこでは全く過ごさない」は、小学5年生全体で61.9%，中学2年生全体で69.7%となっています。

生活困難度別にみても、小学5年生、中学2年生とも生活困難度による大きな差はみられず、全体と同様の傾向となっています。



■「その他」の具体的な場所

小学5年生	中学2年生
○祖父母の家・いとこの家	○祖父母の家
○親の仕事場 等	○親の仕事場 等

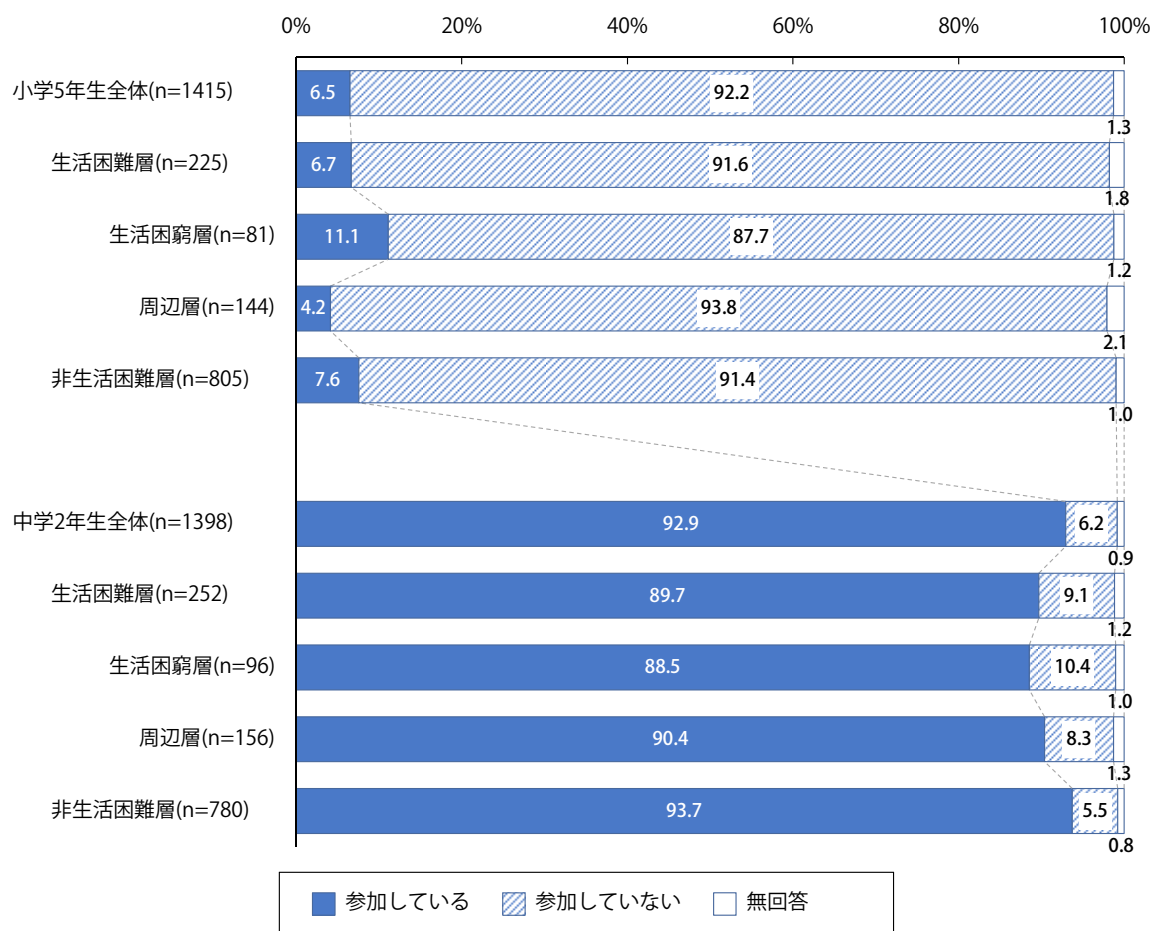
(3) 放課後児童会／部活動への参加状況

▼あなたは、放課後児童会に参加していますか。(子/小学生票問 11)

▼あなたは、学校の部活動に参加していますか。(子/中学生票問 11)

放課後児童会への参加状況について、「参加していない」が、小学5年生全体では92.2%と多数を占めています。生活困難度別では、生活困窮層で87.7%とやや低くなっています。

学校の部活動への参加状況について、「参加している」が中学2年生全体では92.9%と多数を占めています。生活困難度別では、生活困窮層で88.5%とやや低くなっています。



(4) 放課後児童会に参加していない理由

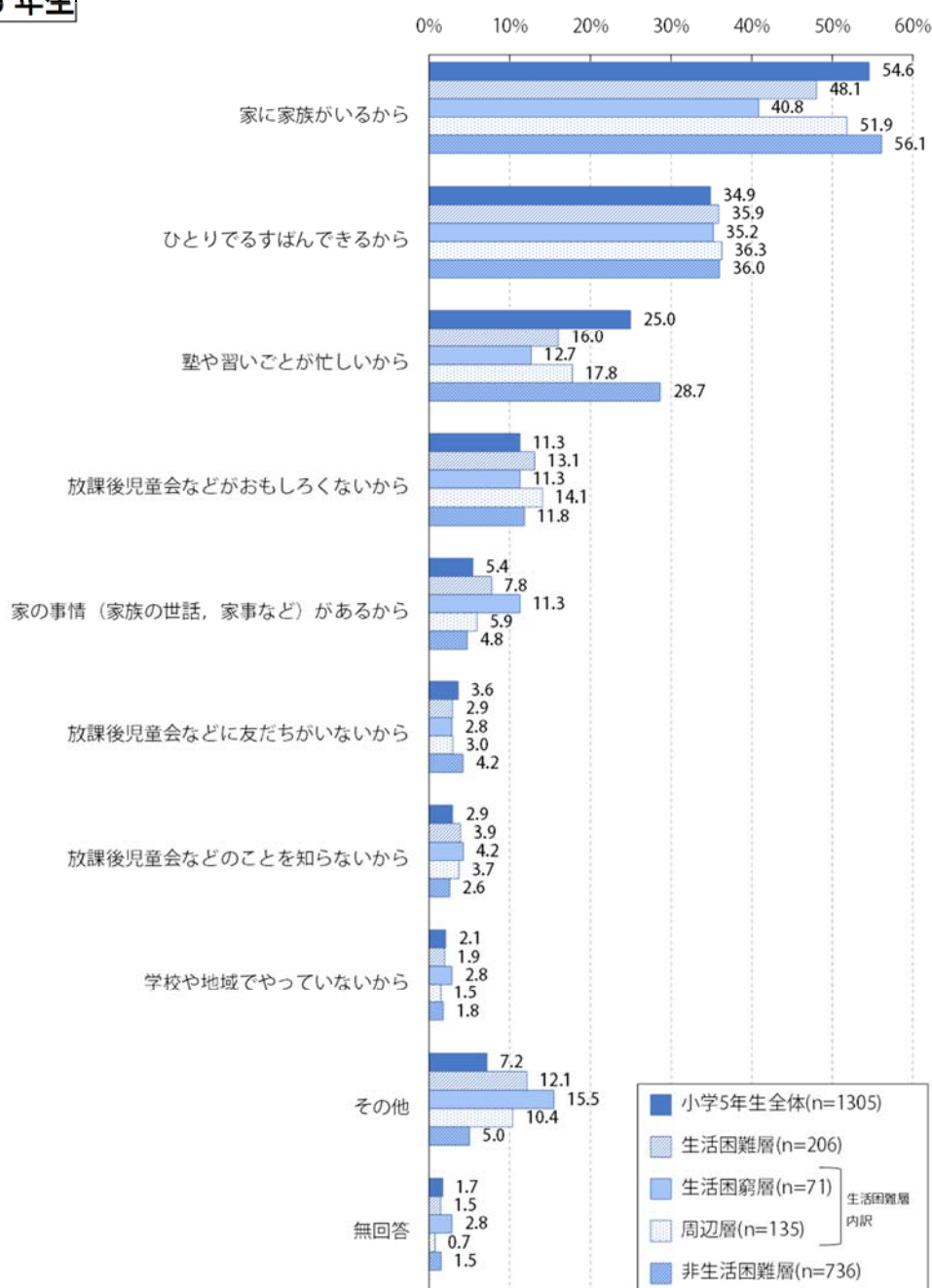
▼放課後児童会などに「2 参加していない」と答えた人におききします。

参加しない理由は何ですか。(子/小学生票問 11-1 複数回答)

放課後児童会などに参加していないと回答した人の理由について、小学5年生全体では、「家に家族がいるから」が54.6%、「ひとりですばんでできるから」が34.9%、「塾や習いごとが忙しいから」が25.0%となっています。

生活困窮層でも回答の上位は同様の傾向となっていますが、「家に家族がいるから」は40.8%と非生活困窮層の56.1%に比べ15ポイント低く、「塾や習いごとが忙しいから」は12.7%と非生活困窮層の28.7%の半数以下になっています。一方、「家の事情（家族の世話、家事など）があるから」は11.3%と非生活困窮層の4.8%に対し2倍以上となっています。

小学5年生



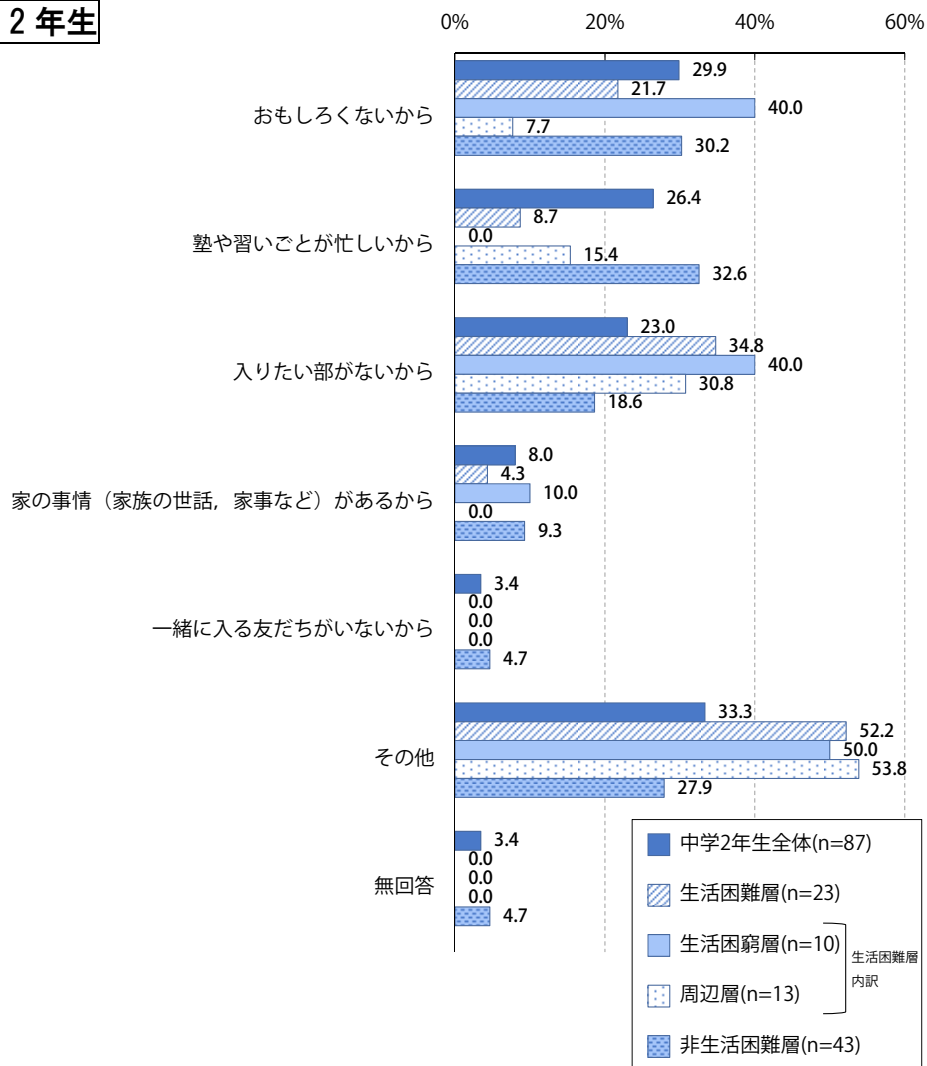
▼学校の部活動に「2 参加していない」と答えた人におききします。

参加しない理由は何ですか。(子/中学生票問 11-1 複数回答)

部活動に参加していないと回答した人の理由について、中学2年生全体では、「おもしろくないから」が29.9%、「塾や習いごとが忙しいから」が26.4%、「入りたい部がないから」が23.0%となっています。

生活困窮層では、「おもしろくないから」及び「入りたい部がないから」が同率で40.0%と高く、また、「塾や習いごとが忙しいから」は回答がありませんでした。

中学2年生



4 休日の過ごし方

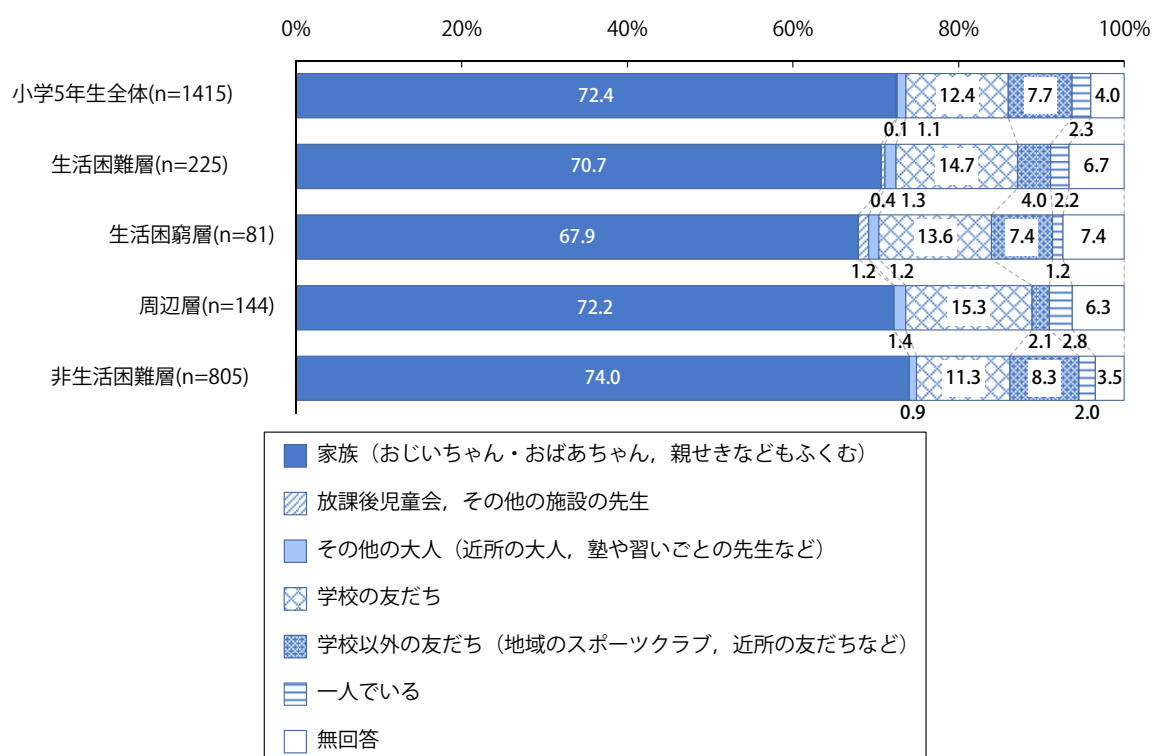
(1) 休日の午後を一緒に過ごす人

▼あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（子/小学生票問 12）

休日に一緒に過ごす人について、小学5年生全体では「家族」が72.4%、「学校の友だち」が12.4%となっています。

生活困難度別でも大きな差はみられず、同様の傾向となっています。

小学5年生

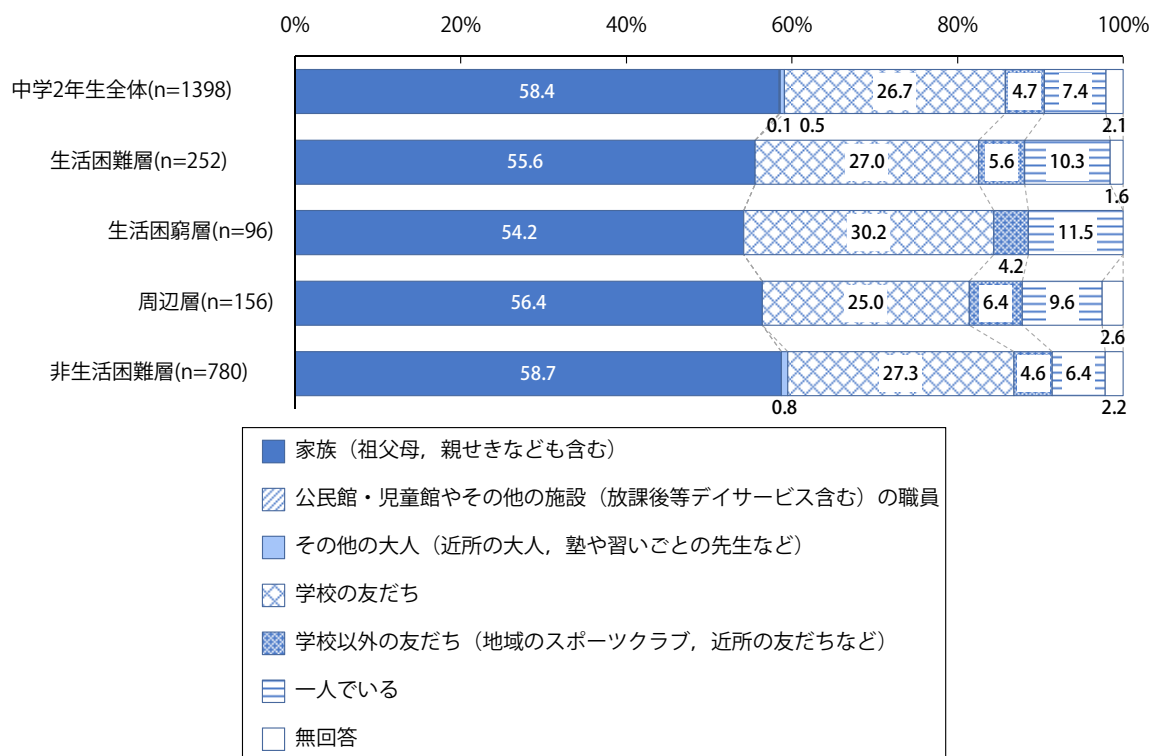


▼あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後はだれと過ごしますか。一緒に過ごすことが一番多い人に○をつけてください。（子/中学生票問 12）

休日に一緒に過ごす人について、中学2年生全体では「家族」が58.4%、「学校の友だち」が26.7%、「一人である」が7.4%となっています。

生活困難度別でも大きな差はみられず、同様の傾向となっています。

中学2年生

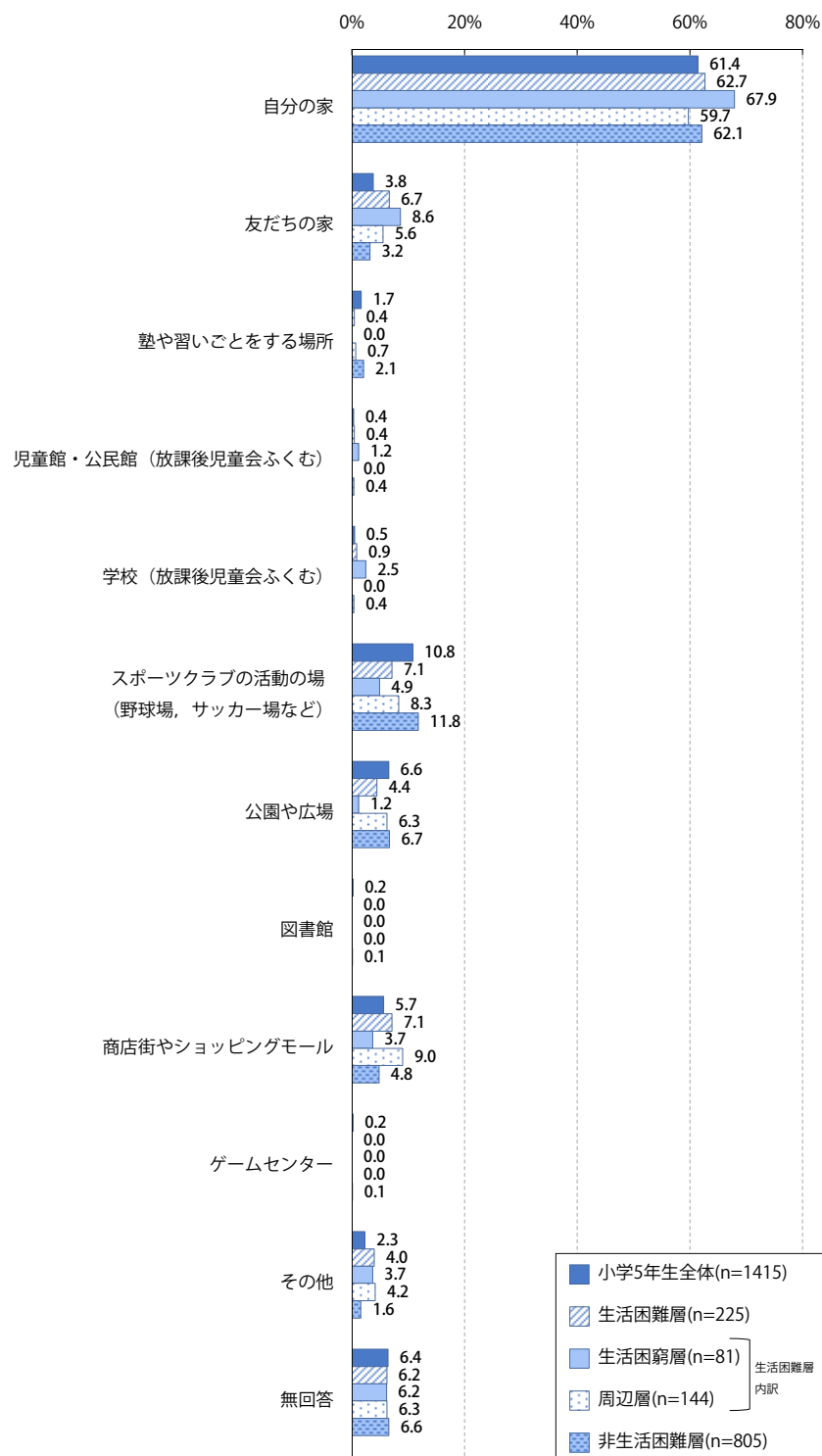


(2) 休日の午後を過ごす場所

▼あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は、どこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。（子/小学生票問 13）

休日に過ごす場所について、小学5年生では「自分の家」が全体で61.4%，生活困窮層で67.9%と多数を占めています。また、生活困窮層では「スポーツクラブの活動の場」が4.9%で非生活困難層の11.8%に比べ半数以下となっています。

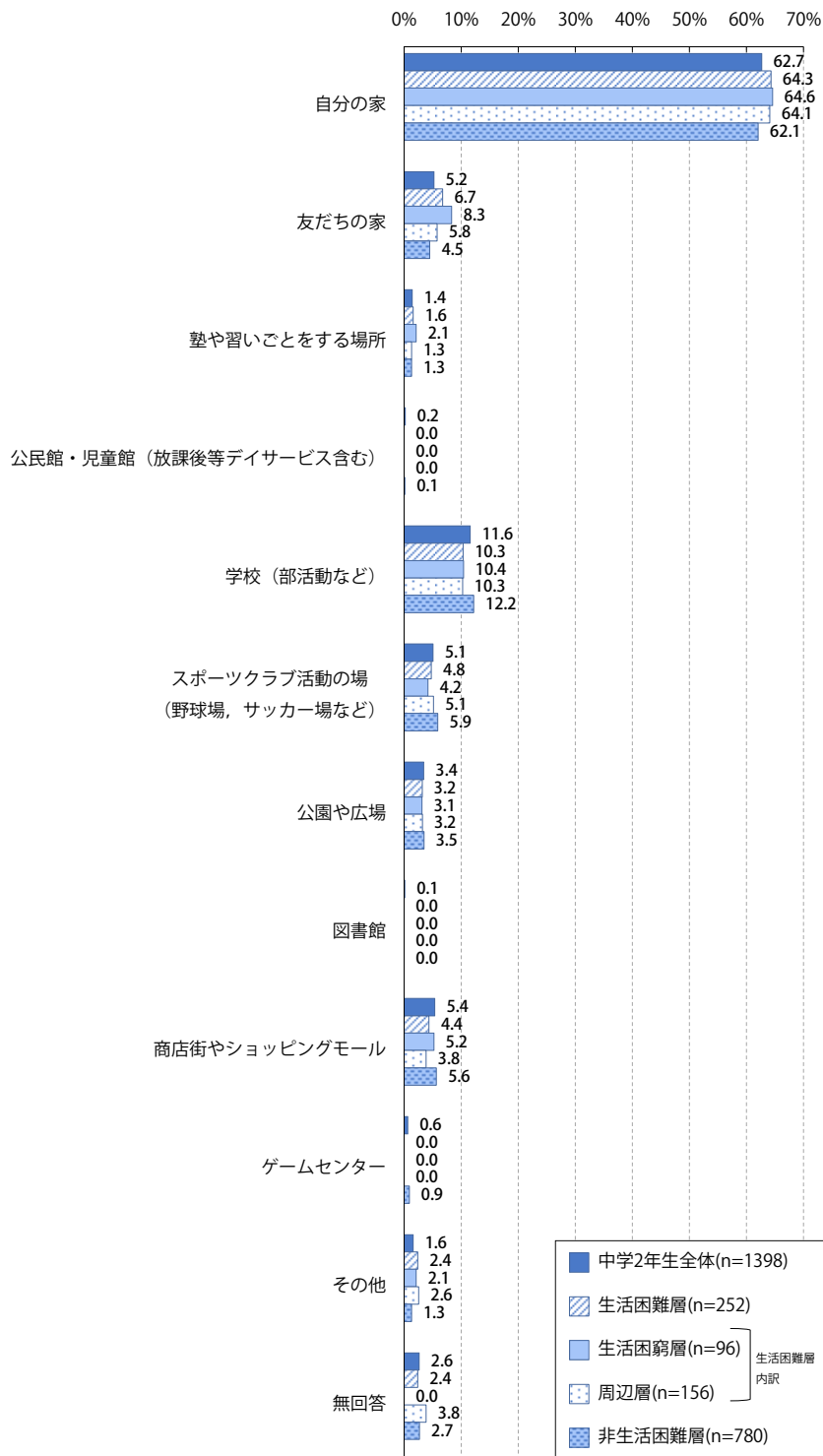
小学5年生



▼あなたは、休日（学校がお休みの日）の午後は、どこで過ごしますか。一番多く過ごす場所に○をつけてください。（子/中学生票問 13）

休日に過ごす場所について、中学2年生では、全体で「自分の家」が62.7%、「学校(部活動など)」が11.6%、「商店街やショッピングモール」が5.4%となっており、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

中学2年生



5 活動の状況

(1) 活動の状況

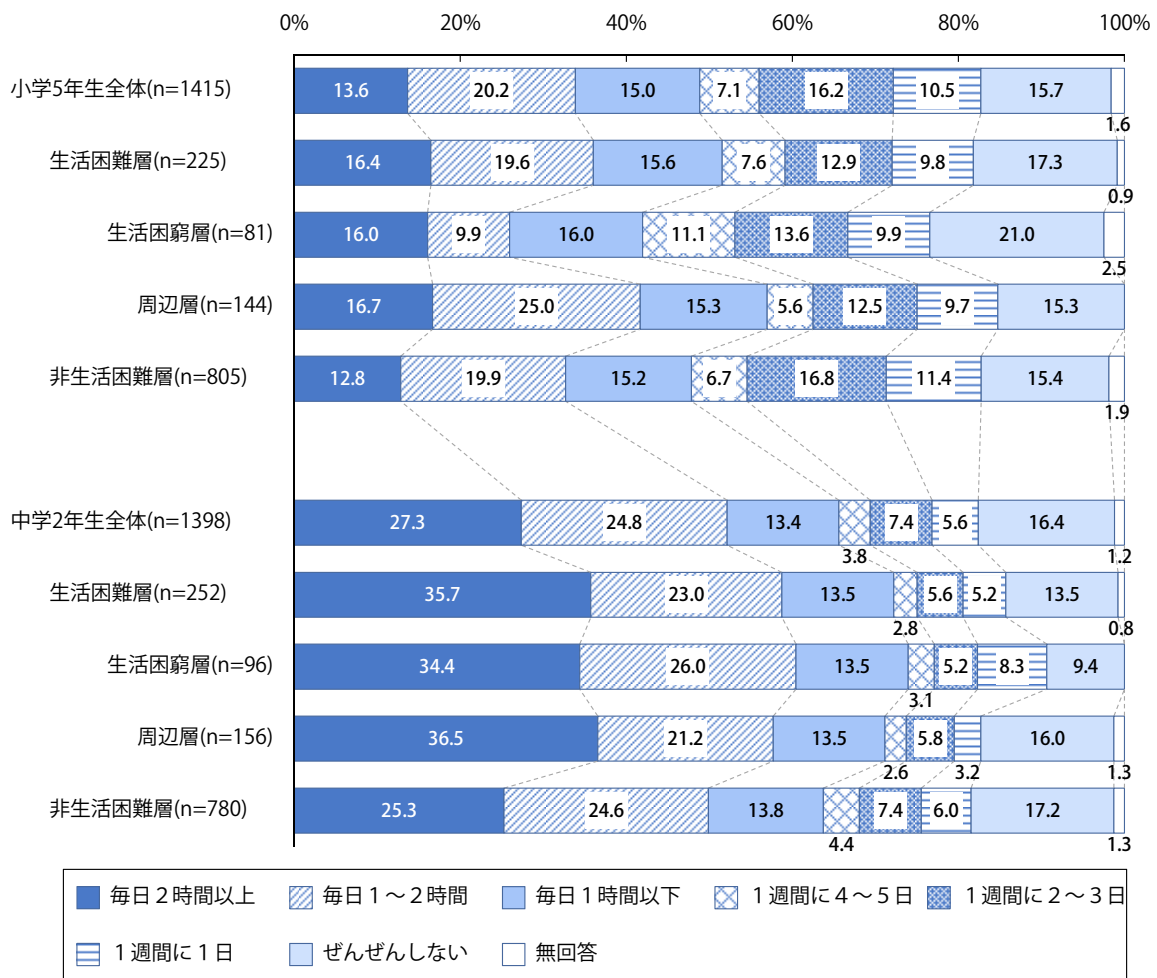
▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

A ゲーム機（コンピュータゲーム、携帯式のゲームを含む）で遊ぶ

ゲーム機で遊ぶ頻度について、「毎日 2 時間以上」、「毎日 1～2 時間」、「毎日 1 時間以下」を合わせた“毎日”の割合は、小学 5 年生全体で 48.8%，生活困難度では、生活困窮層で 41.9%，周辺層で 57.0%，非生活困難層で 47.9%と周辺層で高くなっています。

中学 2 年生では，“毎日”が、全体で 65.5%，生活困難度別では、生活困窮層で 73.9%，周辺層で 71.2%，非生活困難層で 63.7%と生活困難度が高くなるにつれ増加しています。

一方、「ぜんぜんしない」は非生活困難層の 17.2%に対し、生活困窮層で 9.4%と約半数になっています。



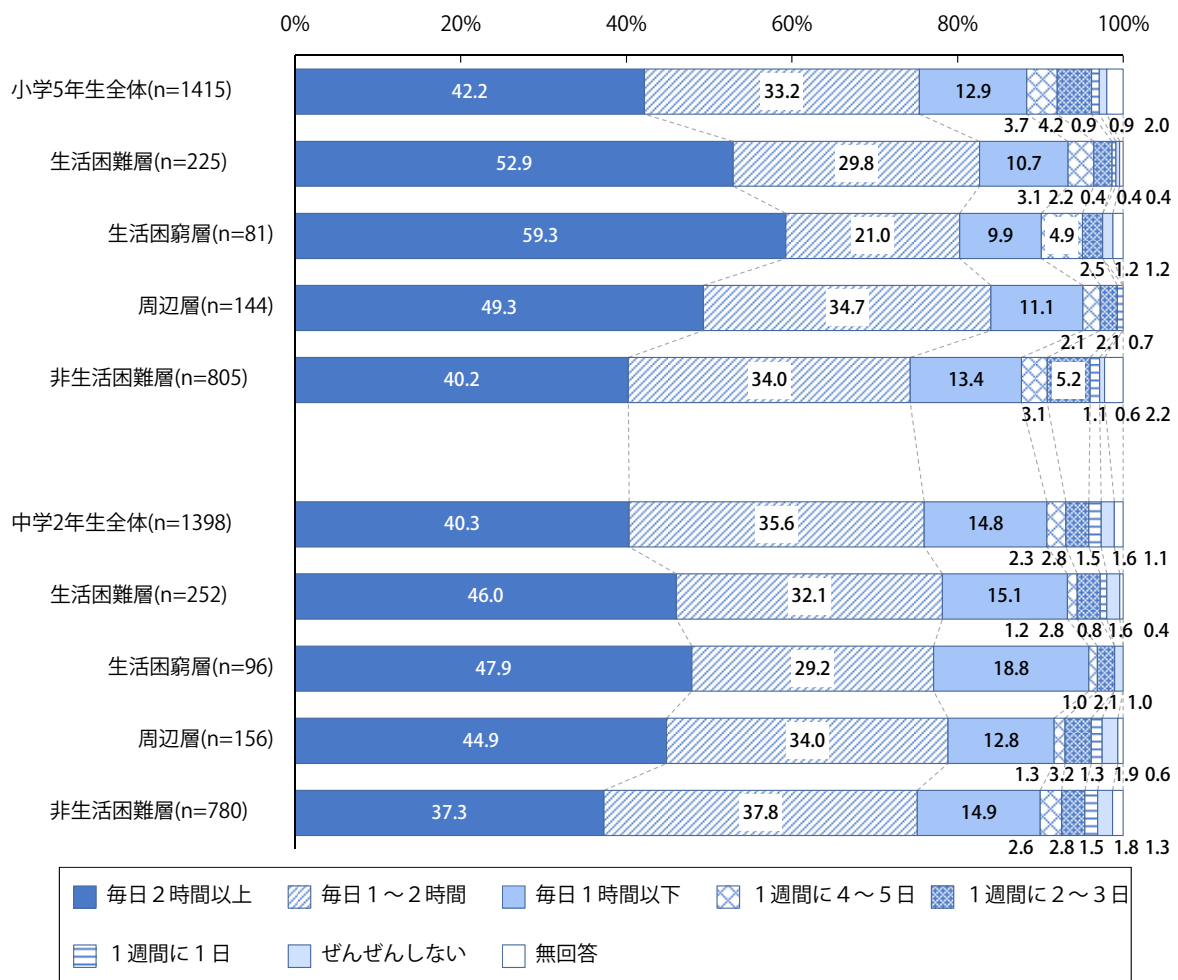
▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

B テレビを見る

テレビを見る頻度について、小学5年生全体では「毎日2時間以上」が42.2%、「毎日1～2時間」が33.2%、中学2年生では「毎日2時間以上」が40.3%、「毎日1～2時間」が35.6%となっています。

生活困難度別でみた、「毎日2時間以上」の割合は、生活困窮層で59.3%、周辺層で49.3%、非生活困窮層で40.2%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

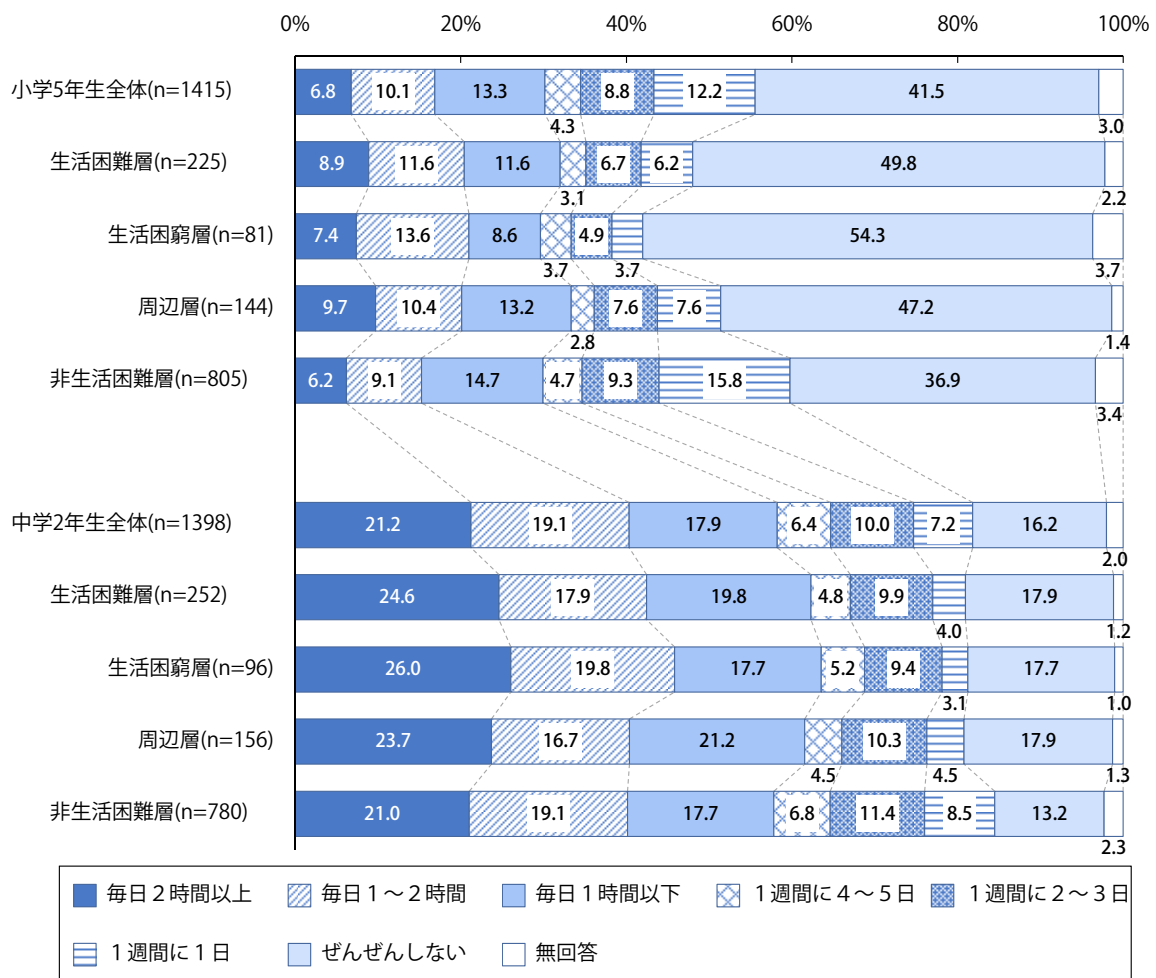


▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

C インターネットを見る

インターネットを見る頻度について、「毎日2時間以上」、「毎日1～2時間」、「毎日1時間以下」を合わせた“毎日”の割合は、小学5年生全体で30.2%、生活困難度別では、生活困窮層で29.6%、非生活困難層で30.0%となっている一方、「ぜんぜんしない」は、全体で41.5%、生活困窮層54.3%、周辺層47.2%、非生活困難層で36.9%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。

中学2年生では、“毎日”は、全体で58.2%、生活困難度別では、非生活困難層の57.8%に対し、生活困窮層で63.5%とやや高くなっています。

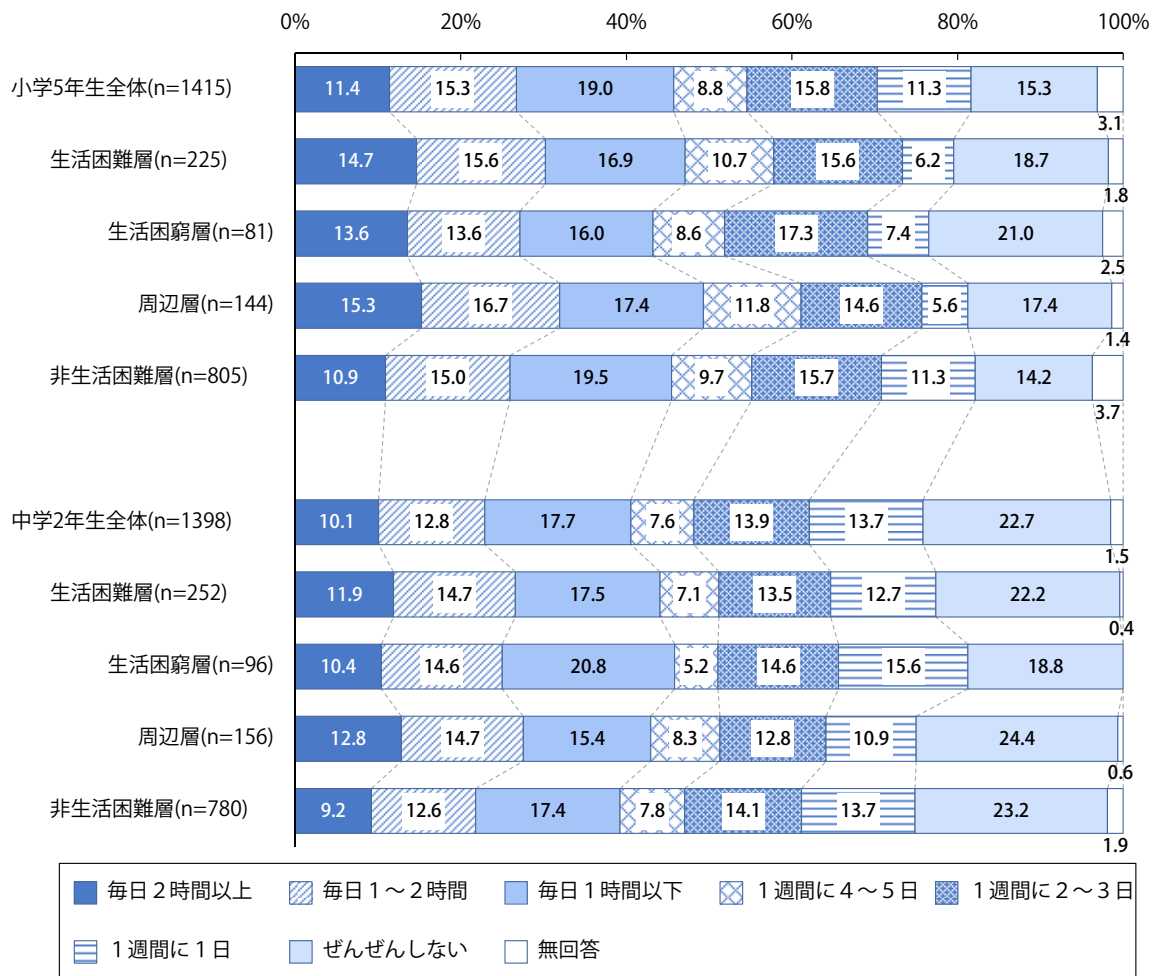


▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

D 室内でのほかの活動（読書、室内遊びなど）

室内でのほかの活動の頻度について、「毎日 2 時間以上」、「毎日 1～2 時間」、「毎日 1 時間以下」を合わせた“毎日”の割合は、小学 5 年生全体で 45.7%，生活困難度別では、生活困窮層で 43.2%，周辺層が 49.4%，非生活困難層で 45.4%と周辺層で高くなっています。

中学 2 年生では，“毎日”は全体で 40.6%，生活困難度別では、生活困窮層で 45.8%，周辺層が 42.9%，非生活困難層で 39.2%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。

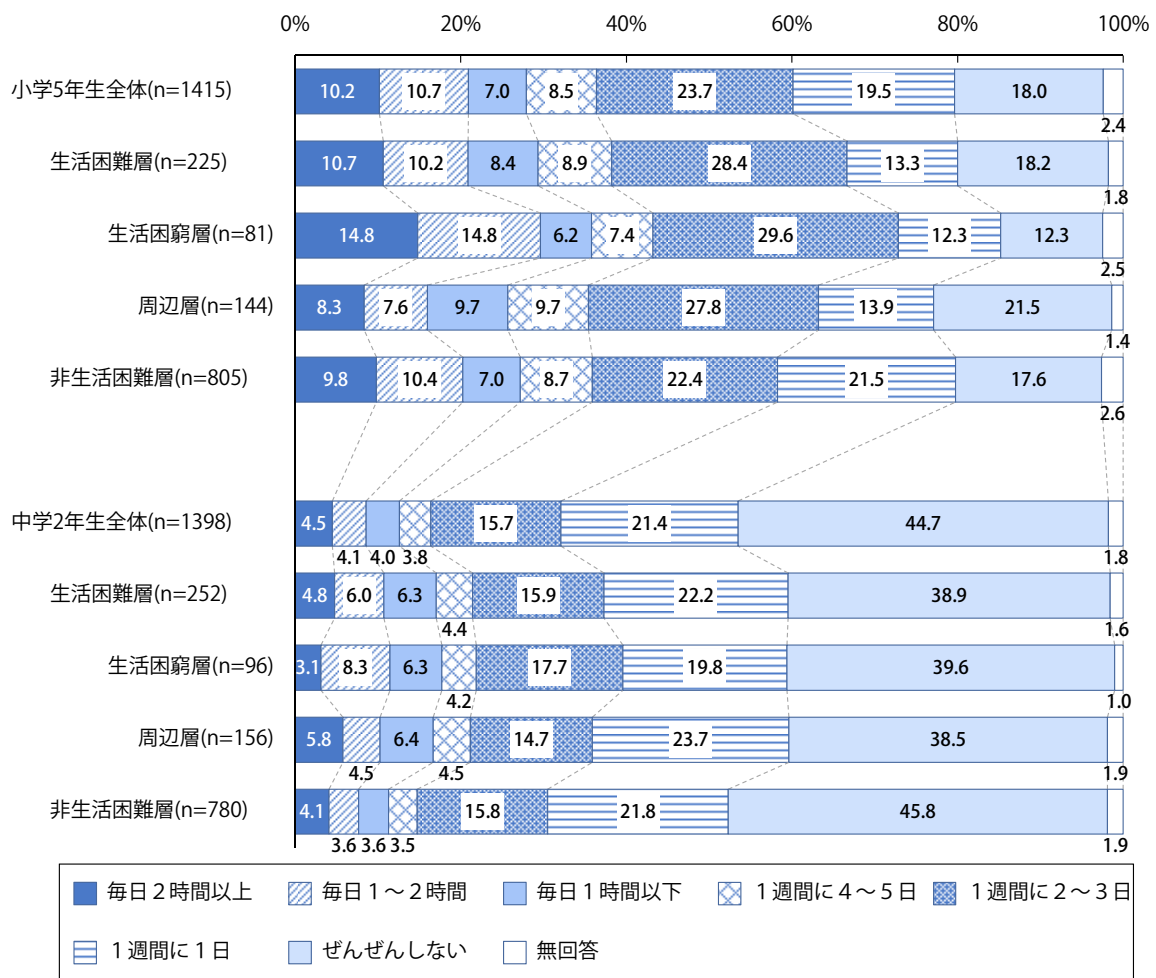


▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

E 公園や広場などの外で遊ぶ

公園や広場などの外で遊ぶ頻度について、「毎日2時間以上」、「毎日1～2時間」、「毎日1時間以下」を合わせた“毎日”と回答した割合は、小学5年生全体で27.9%、生活困難度別では、生活困窮層で35.8%、周辺層で25.6%、非生活困難層で27.2%と生活困窮層でやや高くなっています。

中学2年生では、「ぜんぜんしない」が4割前後を占め、全体で44.7%、生活困難度別では、生活困窮層で39.6%、非生活困難層で45.8%となっています。

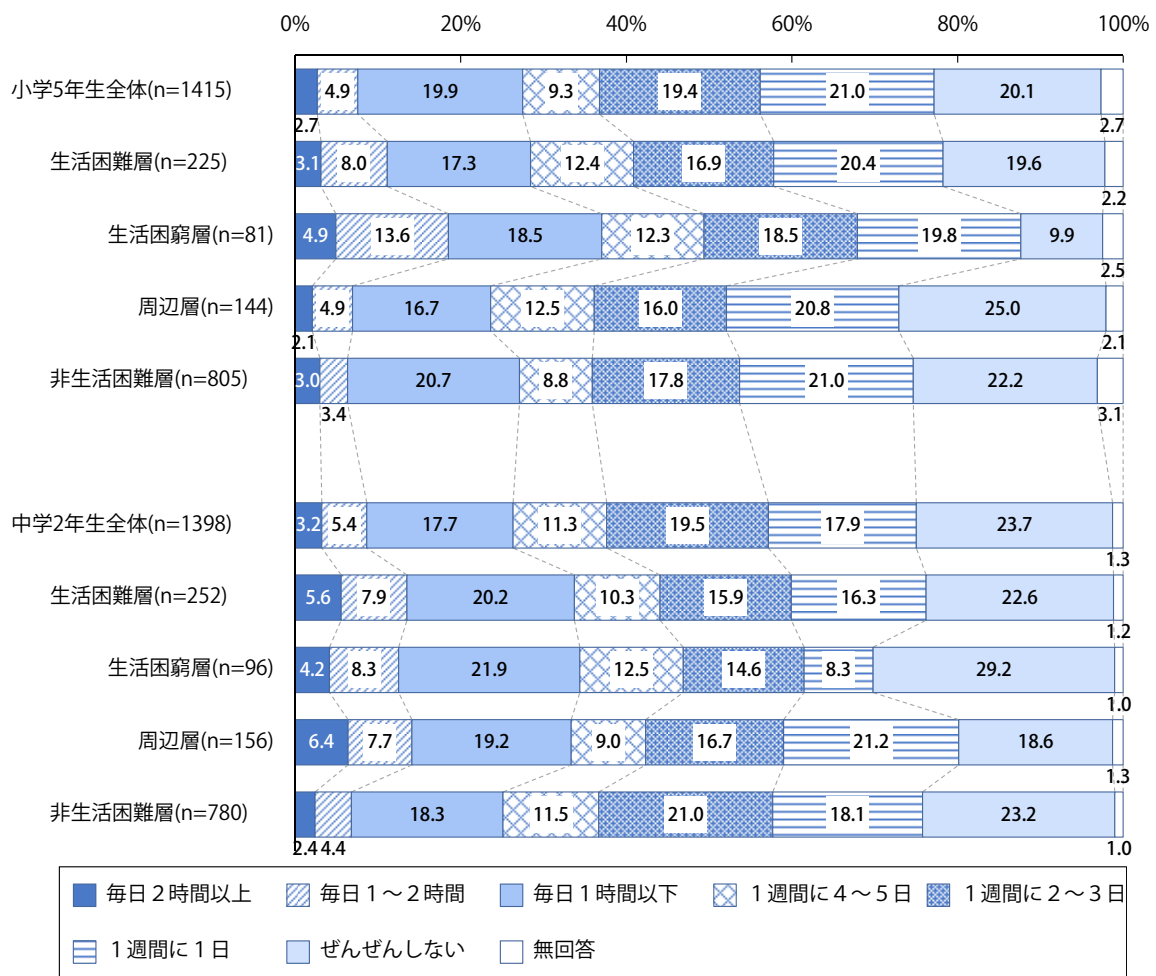


▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

F 家事(洗濯, 掃除, 料理, 片付けなど)

家事をする頻度について、「毎日2時間以上」、「毎日1～2時間」、「毎日1時間以下」を合わせた“毎日”と回答した割合は、小学5年生全体で27.5%、生活困難度別では、生活困窮層で37.0%、周辺層で23.7%、非生活困難層で27.1%と生活困窮層では非生活困難層に比べ10ポイントほど高くなっています。

中学2年生では、“毎日”の割合は、全体で26.3%、生活困難度別では、生活困窮層で34.4%、周辺層で33.3%、非生活困難層で25.1%と生活困難度別が高い層ほど高くなっています。

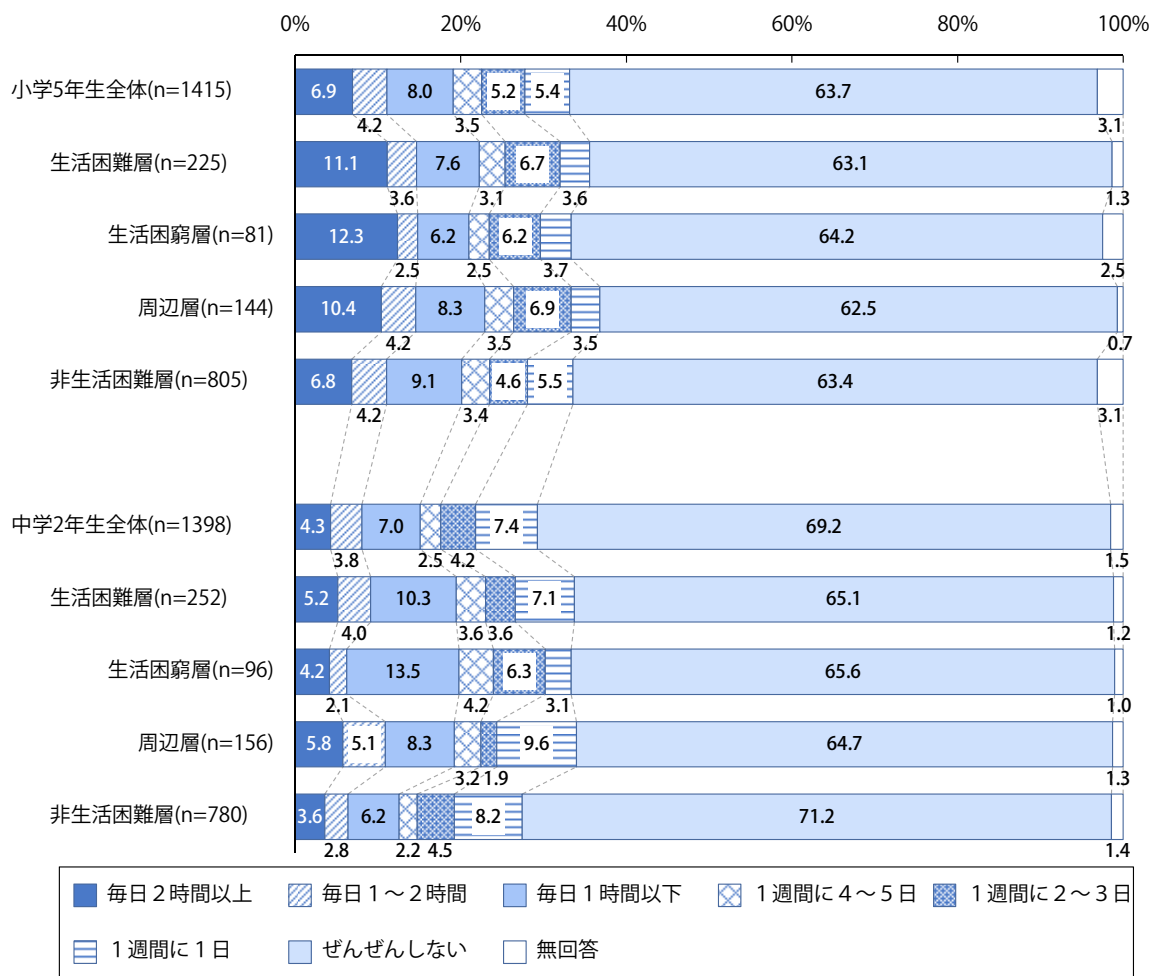


▼あなたは、次の活動を、ふだんどれくらいしますか。(子/問 14)

G 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護

兄弟姉妹の世話や祖父母の介護の頻度について、「ぜんぜんしない」が小学5年生，中学2年生とも6～7割と多数を占めていますが，「毎日2時間以上」，「毎日1～2時間」，「毎日1時間以下」を合わせた“毎日”の割合は小学5年生の全体で19.1%，生活困難度別では生活困窮層で21.0%，周辺層で22.9%，非生活困難層で20.1%となっています。

また，中学2年生では全体で15.1%，生活困窮層で19.8%，周辺層で19.2%，非生活困難層で12.6%と困難度が高い層ほど“毎日”の割合が高くなっています。



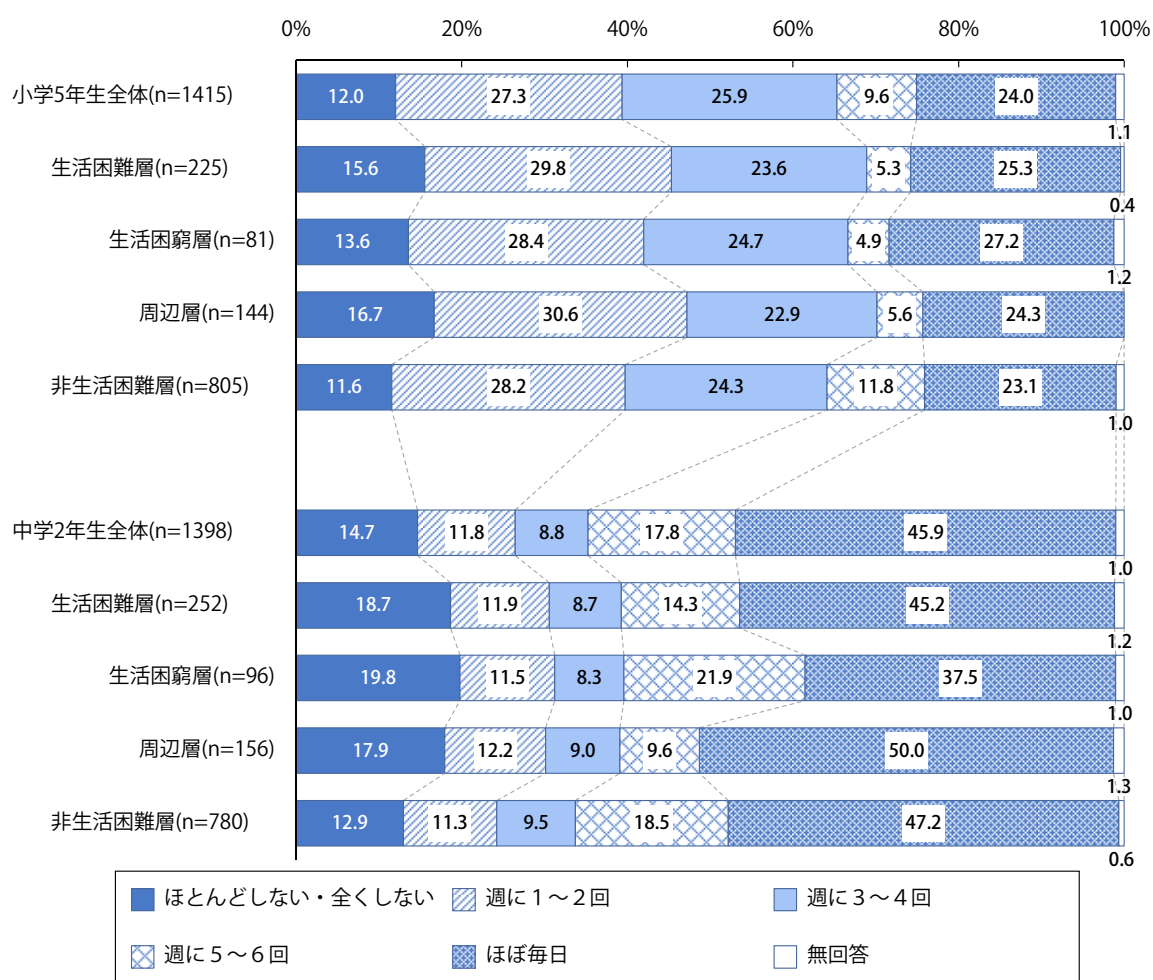
(2) 運動の状況

▼あなたは、30分以上からだを動かす遊びや習いごとを、1週間でどれくらいしますか。
(子/問15)

30分以上からだを動かす遊びや習いごとの頻度について、小学5年生全体では「ほぼ毎日」が24.0%、「ほとんどしない・全くしない」が12.0%となっており、生活困難度別でも大きな差はみられません。

中学2年生では、「ほぼ毎日」の割合が増え全体で45.9%、「ほとんどしない・全くしない」が14.7%となっています。

生活困難度別では、「ほぼ毎日」が非生活困難層の47.2%に対し生活困窮層で37.5%と10ポイントほど低くなっています。

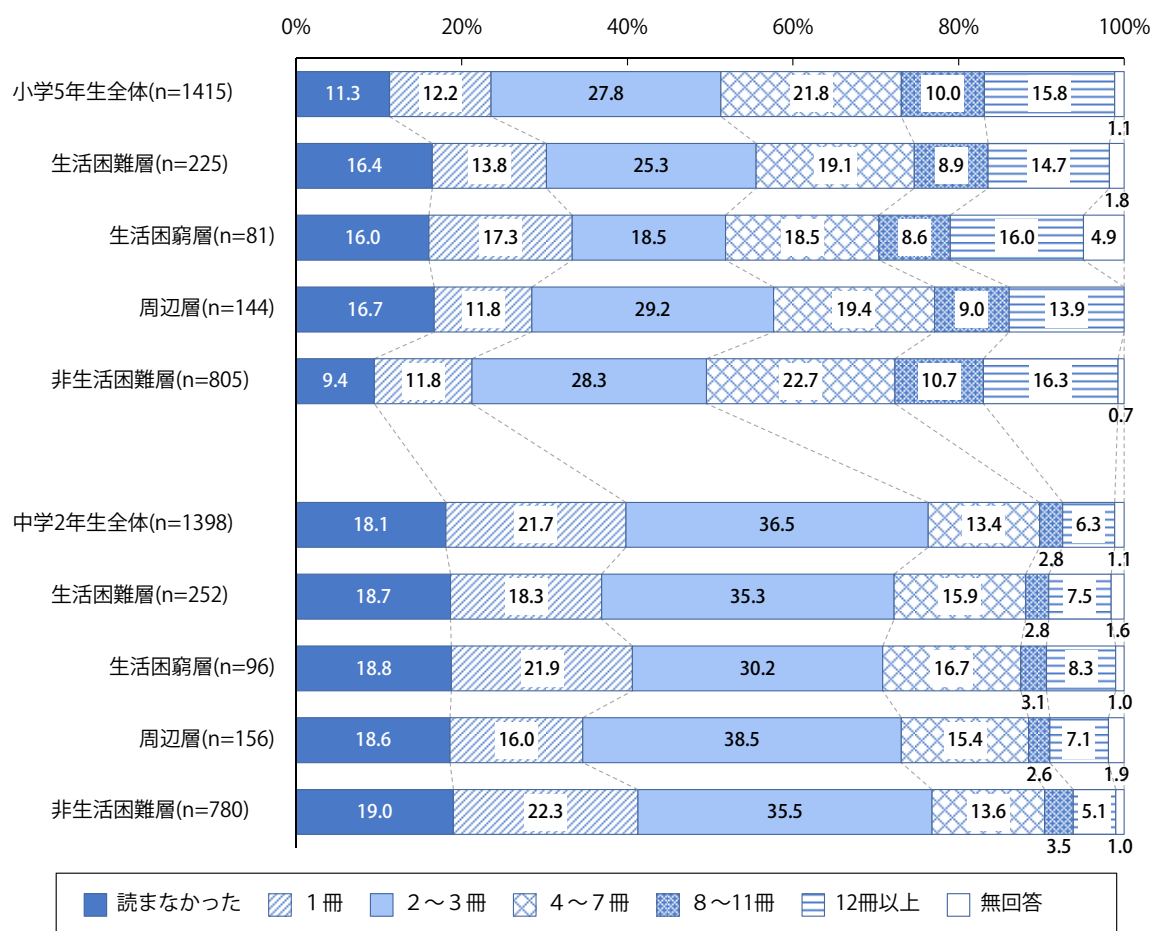


(3) 読書の状況

▼あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(子/問16)

この1か月に読んだ本の冊数について、小学5年生全体では、「2～3冊」が27.8%、「4～7冊」が21.8%、「12冊以上」が15.8%、「読まなかった」は11.3%となっています。中学2年生では「2～3冊」が36.5%、「1冊」が21.7%、「4～7冊」が13.4%となっている一方、「読まなかった」は18.1%となっています。

生活困難度別でも同様の傾向となっており、生活困難度による大きな差はみられません。



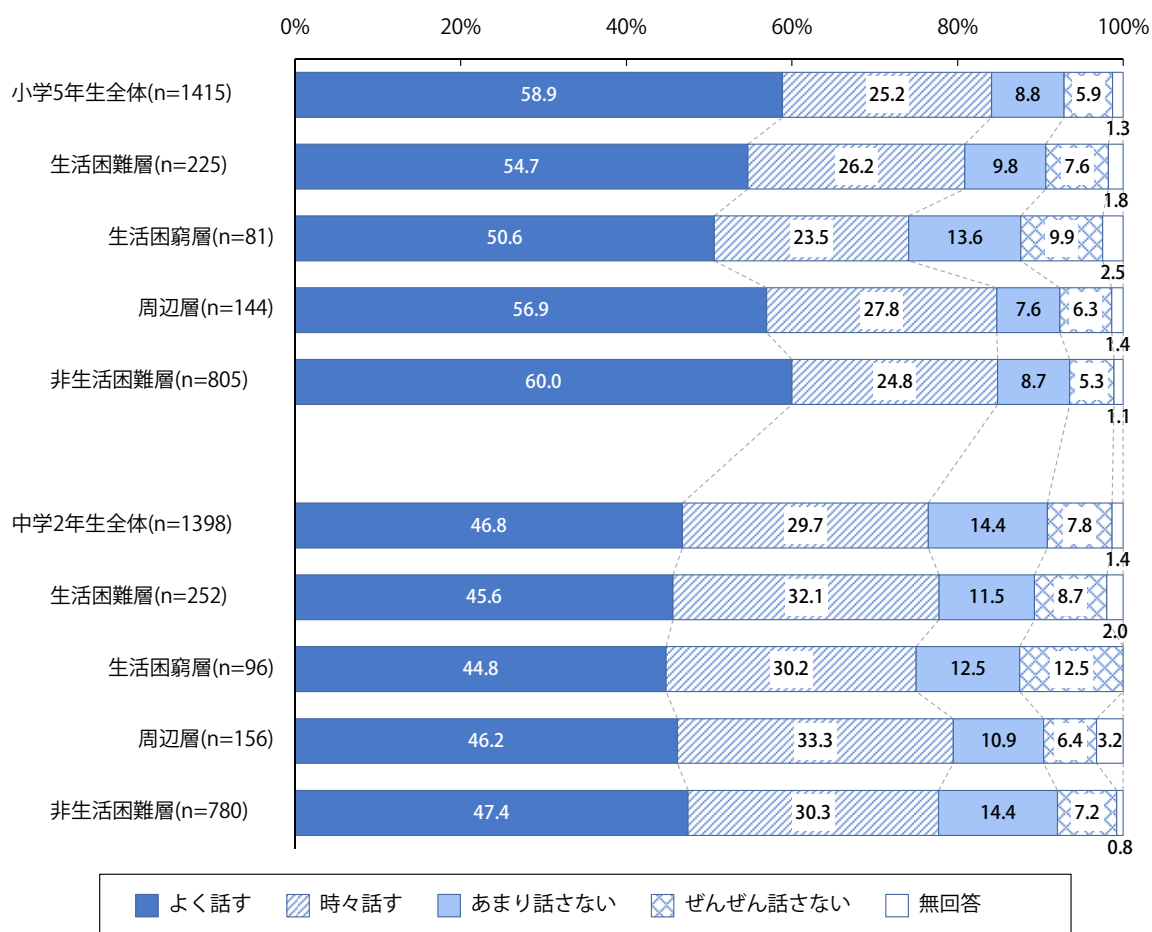
(4) 会話の状況

▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

A 家族(親)

家族(親)との会話について、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で84.1%、中学2年生全体で76.5%となっています。

生活困難度別でも“話す”は7~8割を超え、生活困難度による大きな差はみられませんが、小学5年生の生活困窮層で74.1%と非生活困難層の84.8%に比べ10ポイント低くなっています。

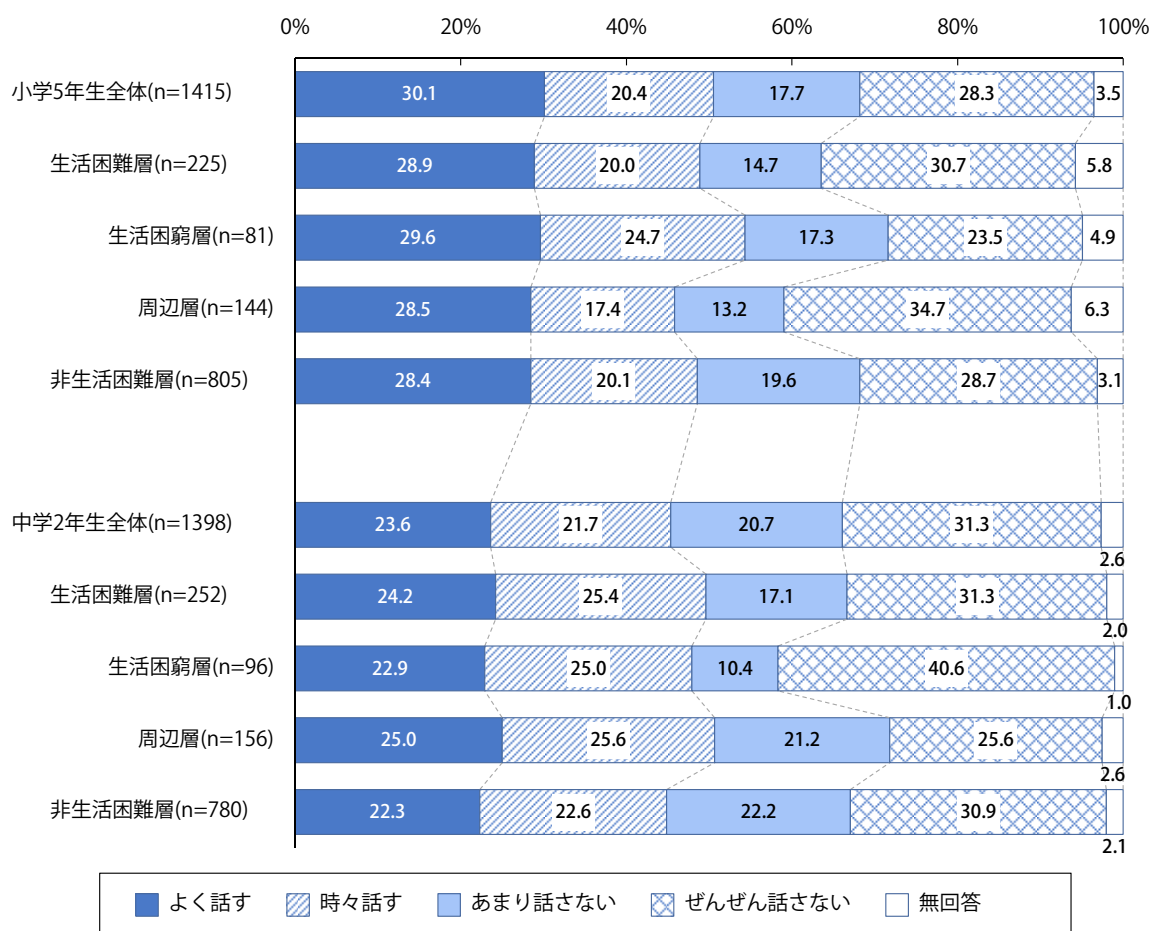


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

B 家族（兄弟姉妹）

家族(兄弟姉妹)との会話について、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で50.5%、中学2年生全体で45.3%、「ぜんぜん話さない」が小学5年生全体で28.3%、中学2年生全体で31.3%となっています。

生活困難度別にみると、“話す”の割合は小学5年生の生活困窮層で54.3%と高く、一方「ぜんぜん話さない」は小学5年生の周辺層で34.7%、中学2年生の生活困窮層で40.6%と高くなっています。

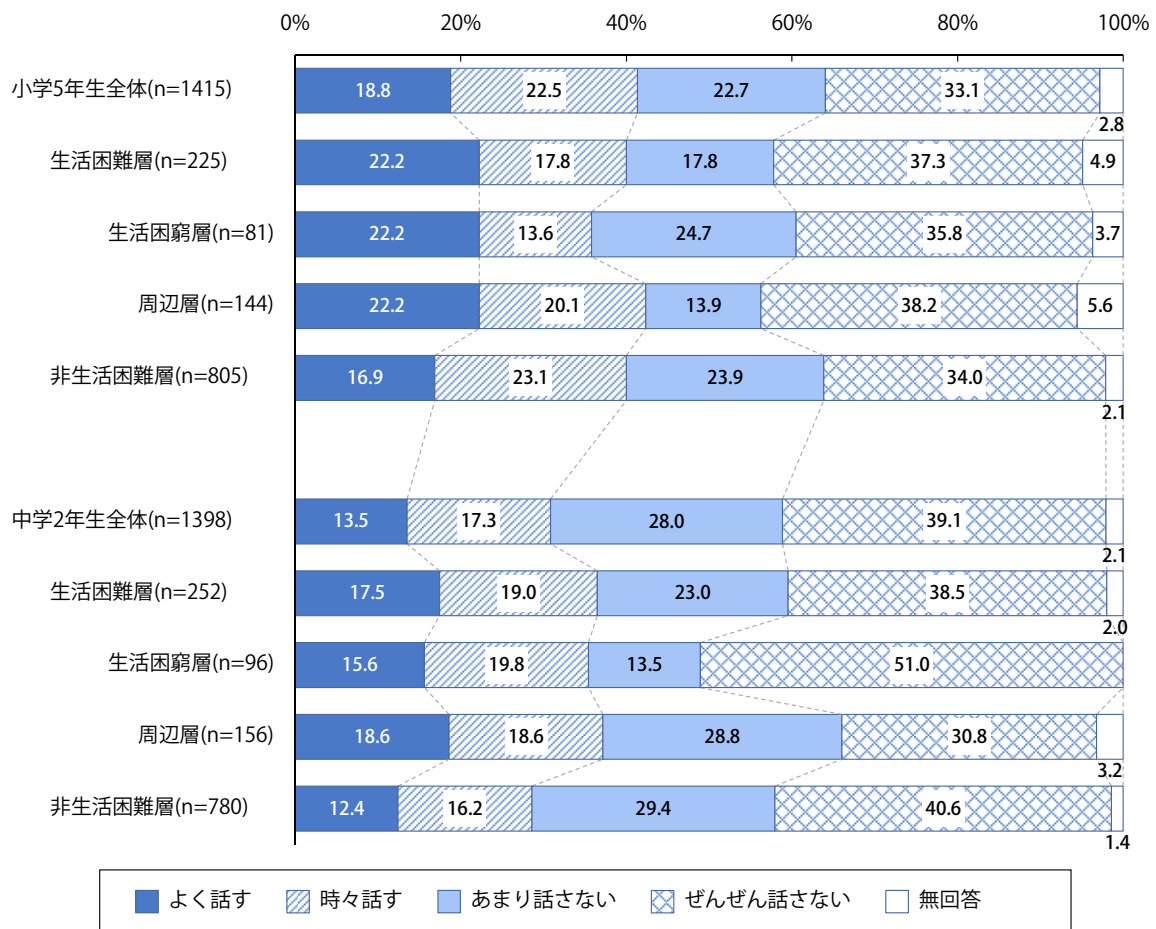


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

C 家族(祖父母など)

家族(祖父母など)との会話について、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で41.3%、中学2年生全体で30.8%、「ぜんぜん話さない」が小学5年生全体で33.1%、中学2年生全体で39.1%となっています。

生活困難度別では、中学2年生の生活困窮層で「ぜんぜん話さない」が51.0%と高く、半数を超えています。

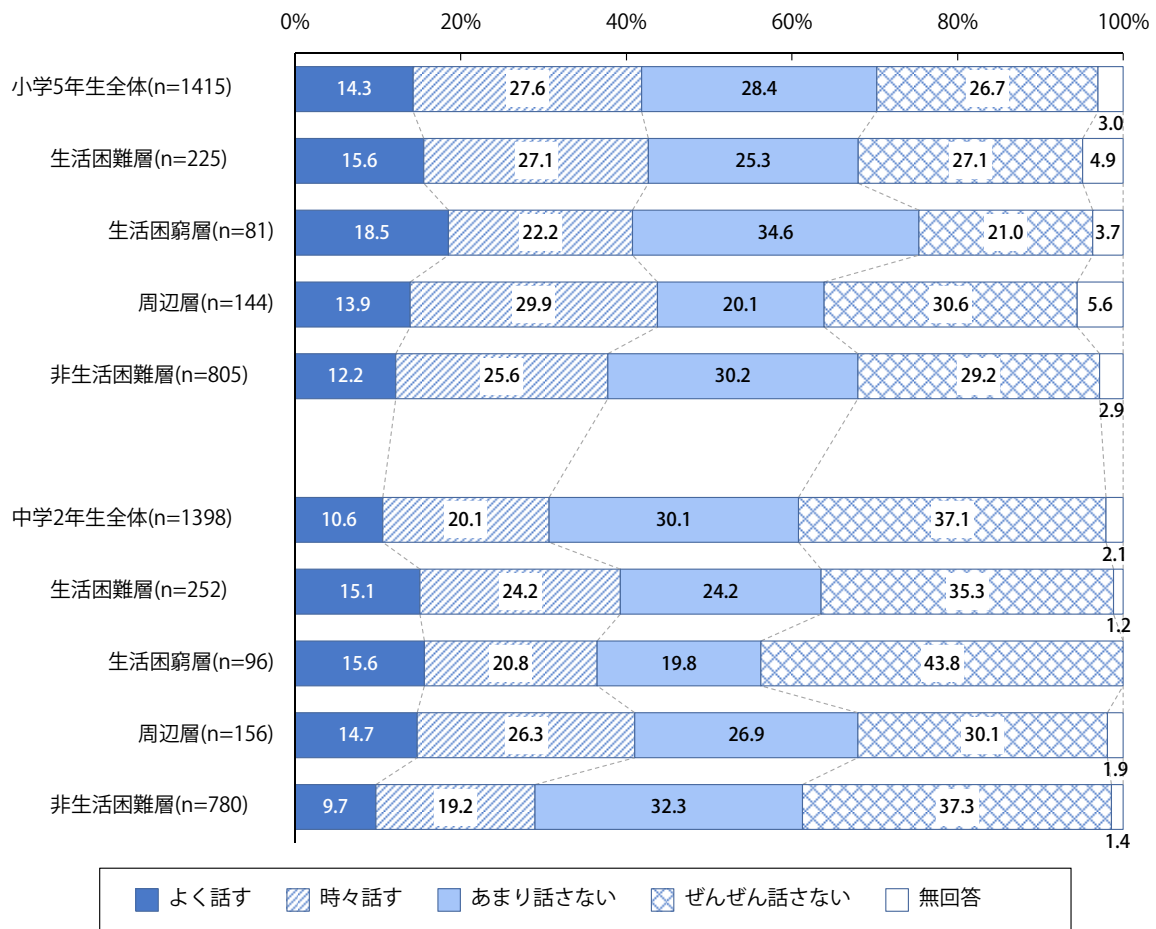


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

D 学校の先生

学校の先生との会話について、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で41.9%，中学2年生全体で30.7%，「ぜんぜん話さない」が小学5年生全体で26.7%，中学2年生全体で37.1%となっています。

生活困難度別に“話す”の割合をみると、小学5年生では生活困難度による大きな差はみられません。また、中学2年生では、非生活困難層に比べ生活困窮層で“話す”の36.4%，「ぜんぜん話さない」の43.8%とも高くなっています。

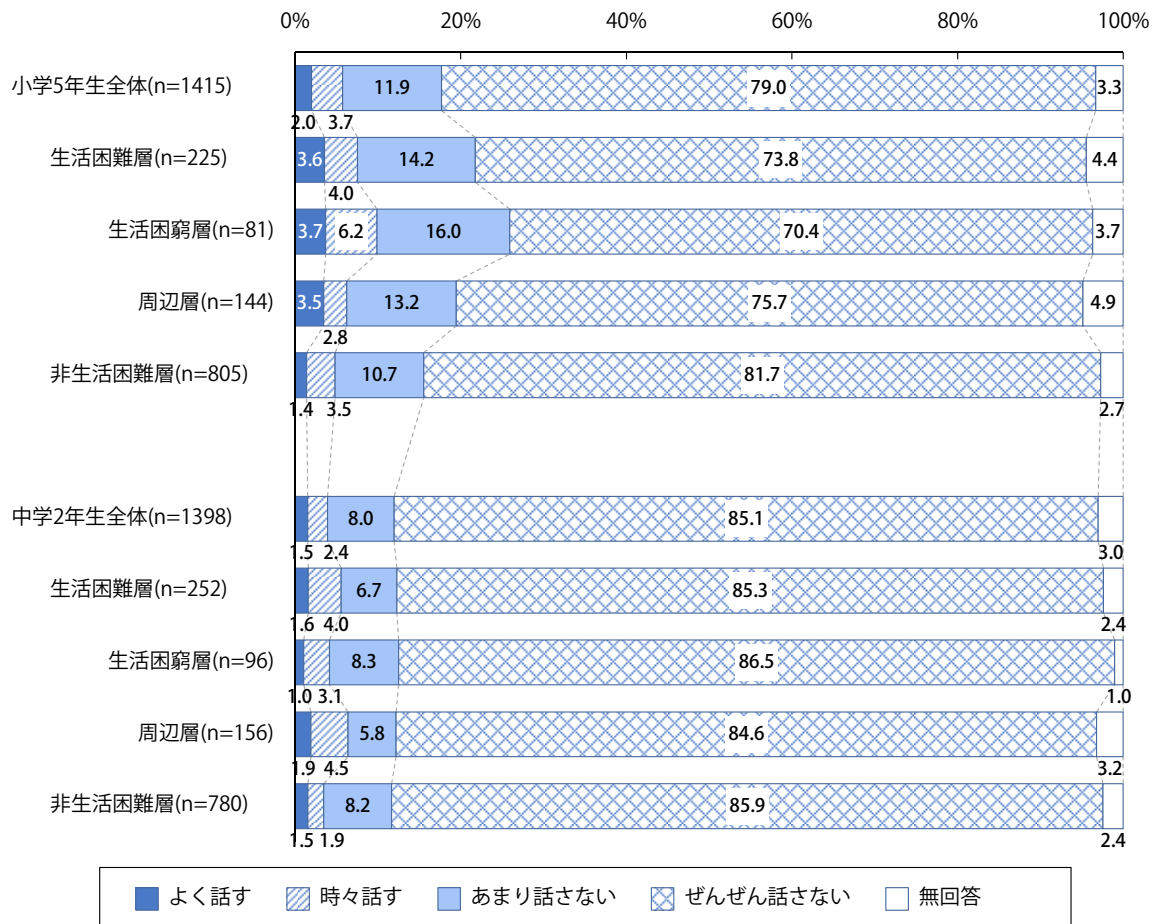


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

E 児童館・公民館の職員

児童館・公民館の職員との会話について、小学5年生では7割超、中学2年生では8割超が「ぜんぜん話さない」と回答しており多数を占めています。

生活困難度別でも同様の傾向となっています。

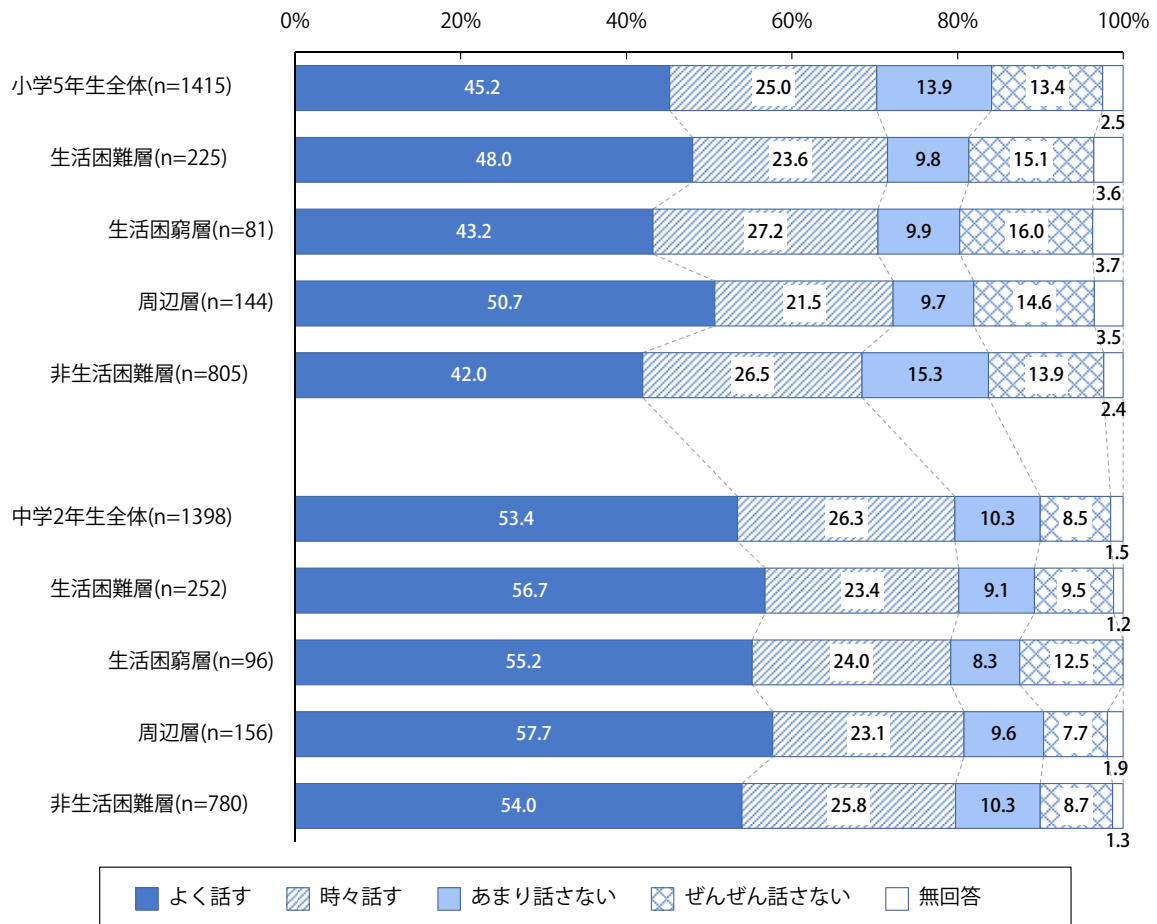


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

F 友だち

友だちとの会話について、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で70.2%，中学2年生全体で79.7%となっています。

生活困難度別でも同様の傾向となっています。

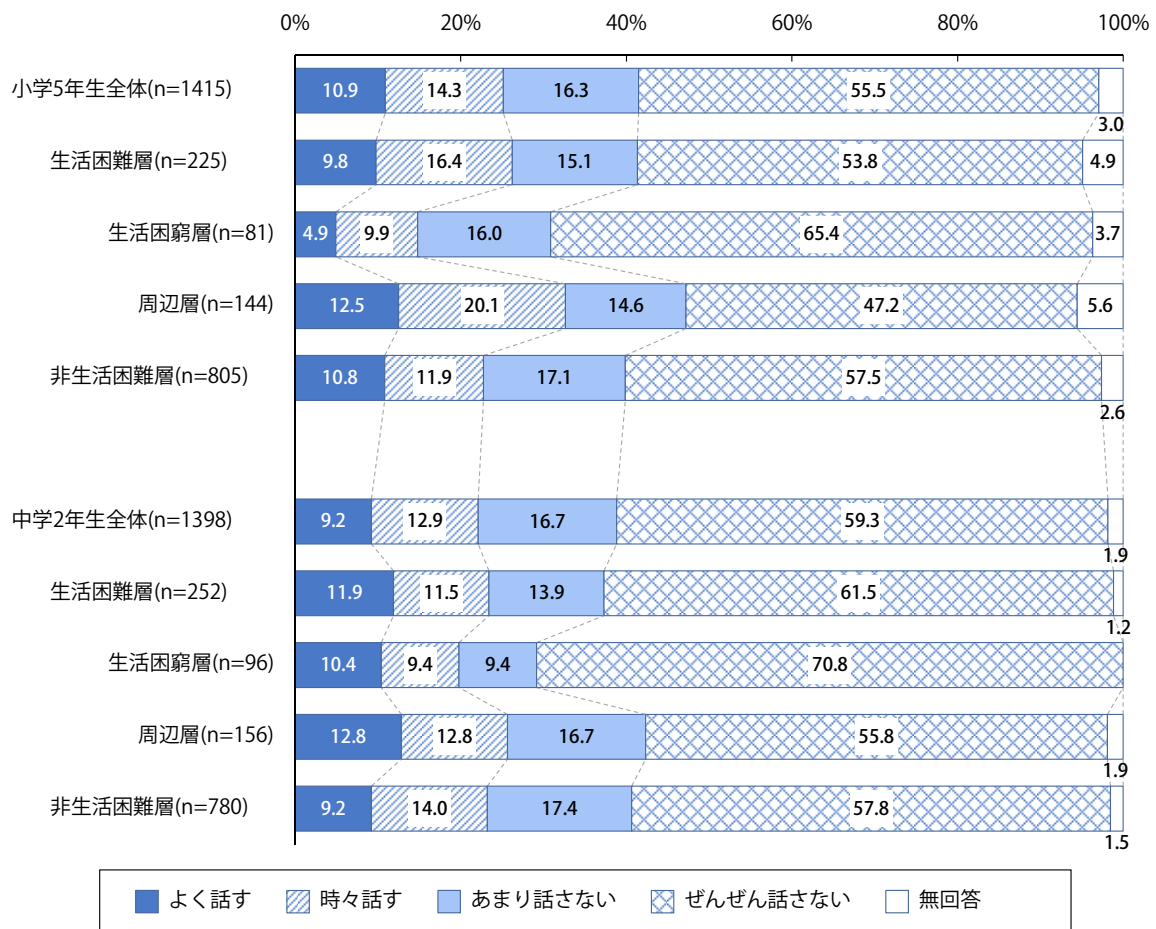


▼あなたはふだん、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、他の人にどれくらい話しますか。(子/問 17)

G その他の大人（地域のスポーツクラブのコーチや塾・習いごとの先生など）

その他の大人との会話について、小学5年生、中学2年生とも「ぜんぜん話さない」が約半数を占めています。また、「よく話す」と「時々話す」を合わせた“話す”の割合は、小学5年生全体で25.2%，中学2年生全体で22.1%となっています。

生活困難度別でみると、「ぜんぜん話さない」は、生活困窮層で高く小学5年生で65.4%，中学2年生で70.8%となっています。

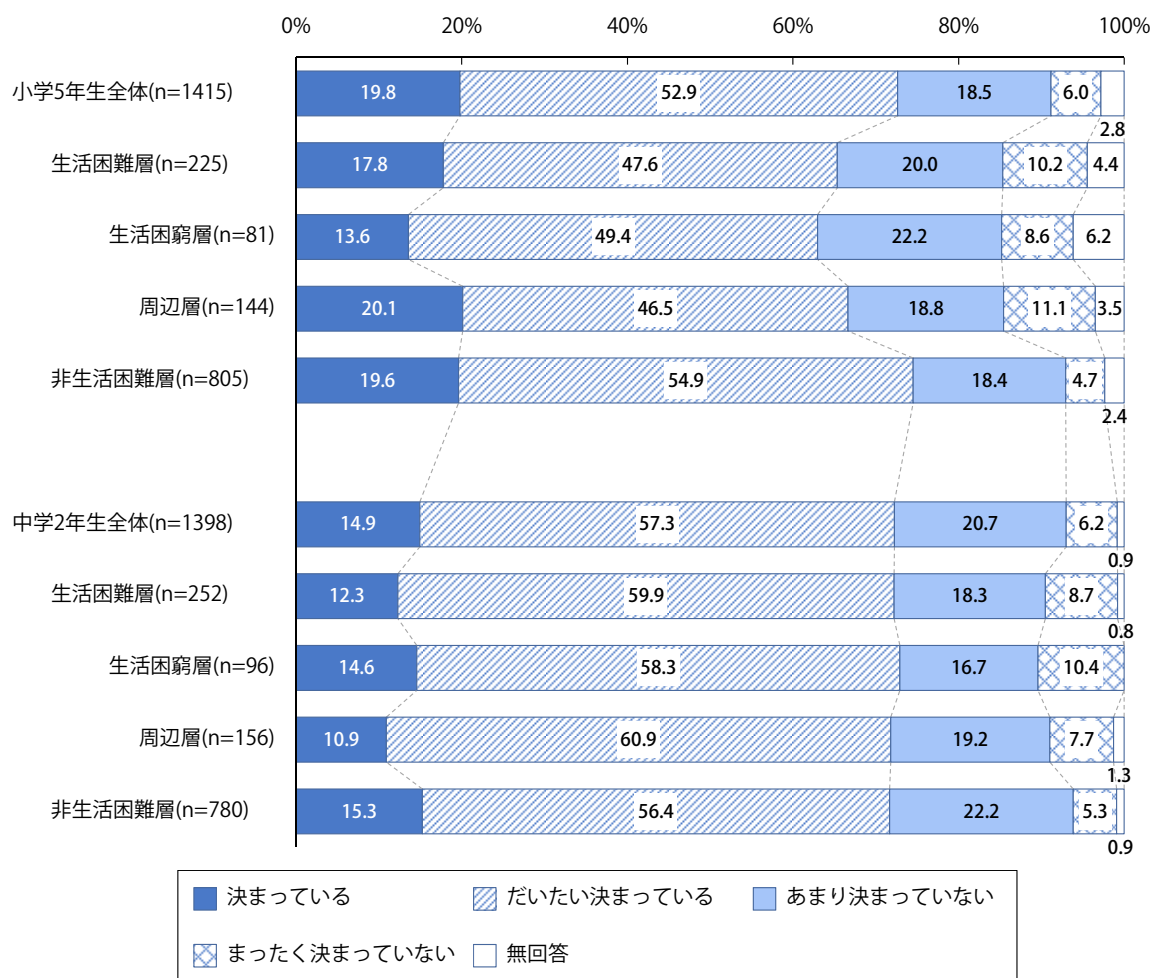


(5) 就寝時刻

▼あなたは毎日、夜、寝る時刻が決まっていますか。(子/問 18)

就寝時刻について、「決まっている」と「だいたい決まっている」を合わせた“決まっている”の割合は、小学5年生全体で72.7%、中学2年生全体で72.2%、「まったく決まっていない」が小学5年生全体で6.0%、中学2年生全体で6.2%となっています。

“決まっている”を生活困難度別にみると、小学5年生では、生活困窮層で63.0%、周辺層で66.6%、非生活困難層で74.5%と生活困難度が高い層ほど割合は低く、中学2年生では生活困難度による差はみられず7割が“決まっている”と回答しています。

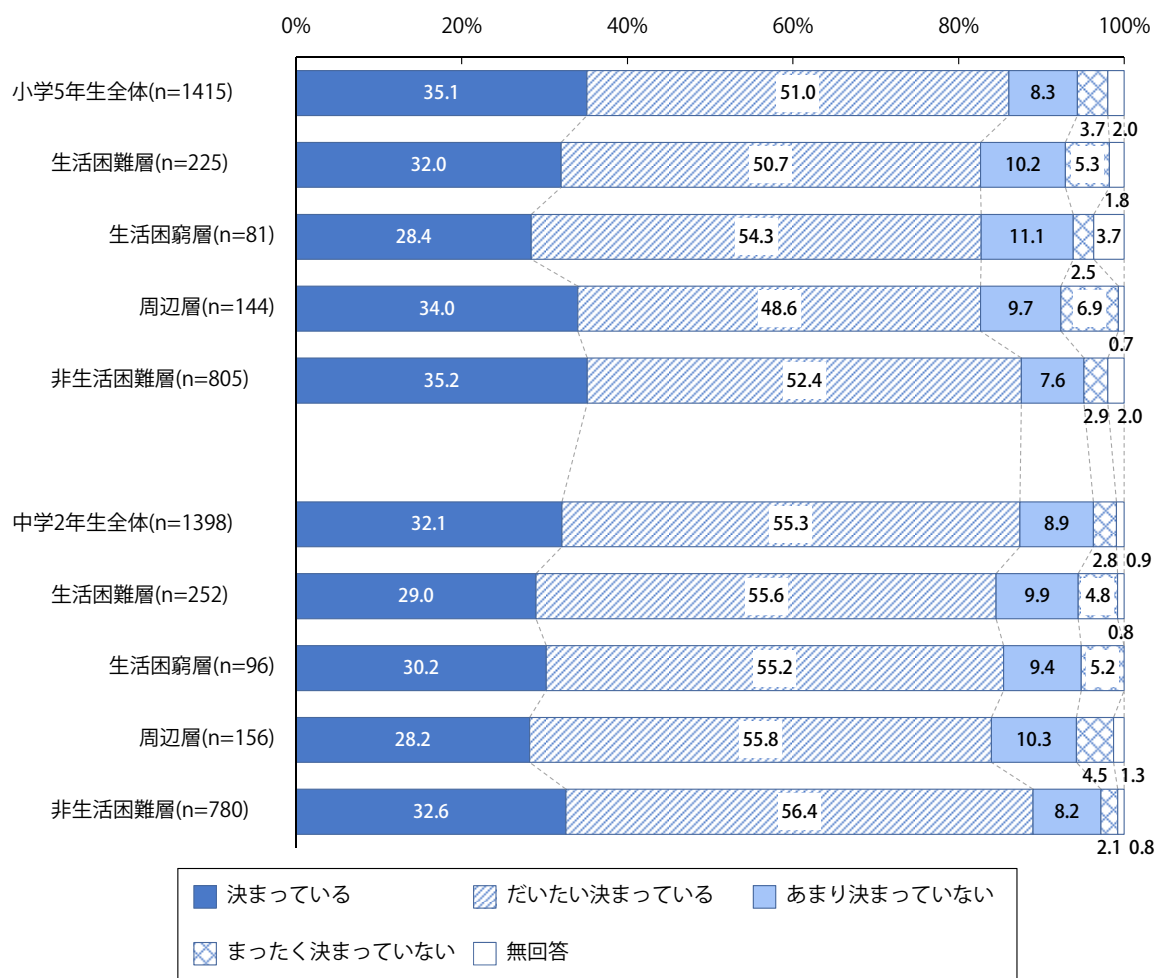


(6) 起床時刻

▼あなたは毎日、朝、起きる時刻が決まっていますか。(子/問 19)

起床時刻について、「決まっている」と「だいたい決まっている」を合わせた”決まっている”の割合は、小学5年生全体で86.1%、中学2年生全体で87.4%、「まったく決まっていない」が小学5年生全体で3.7%、中学2年生全体で2.8%となっています。

”決まっている”を生活困難度別にみると、小学5年生、中学2年生とも8割超と多数を占めており、生活困難度による差はみられません。

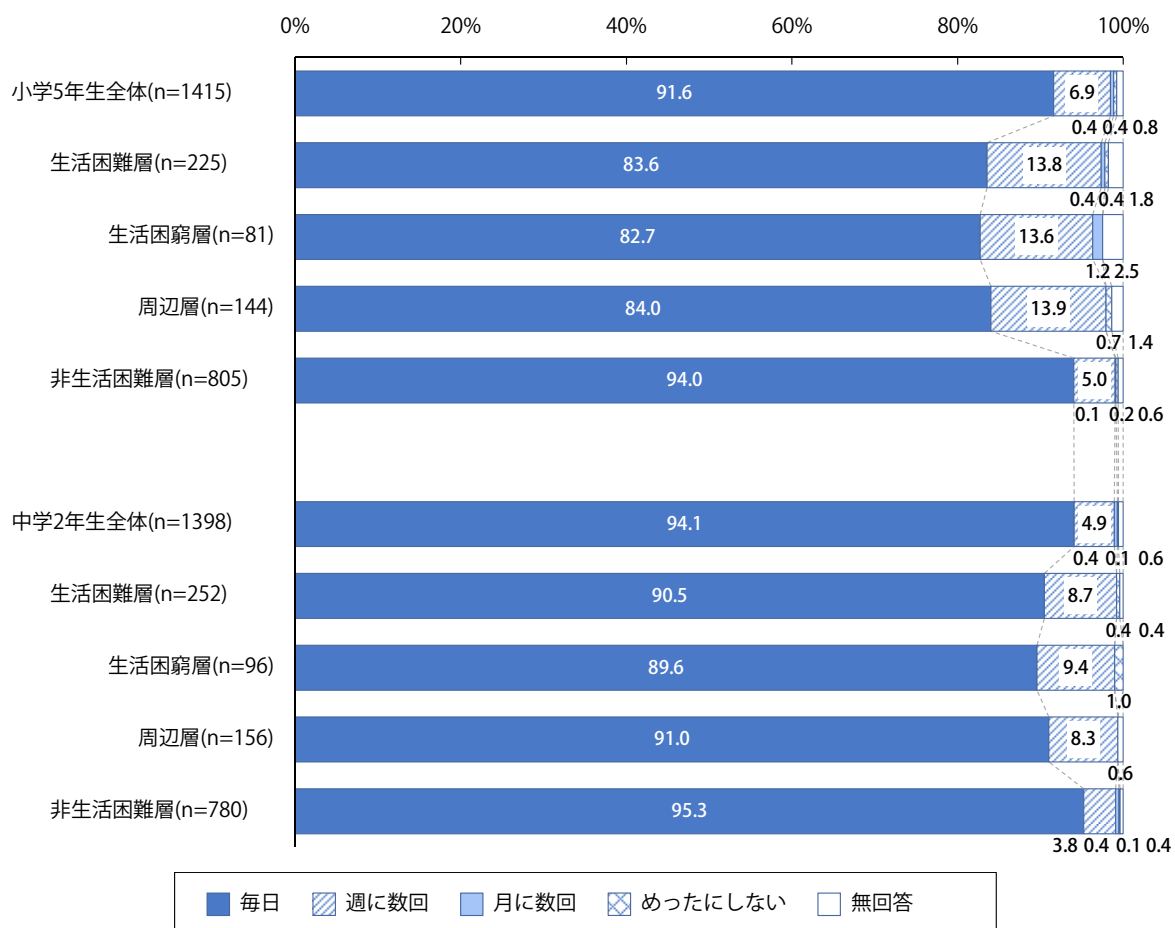


(7) 歯磨き・入浴の頻度

▼あなたは、歯磨きや入浴（風呂、シャワー）をしますか。（子/問 20）

A 歯磨き

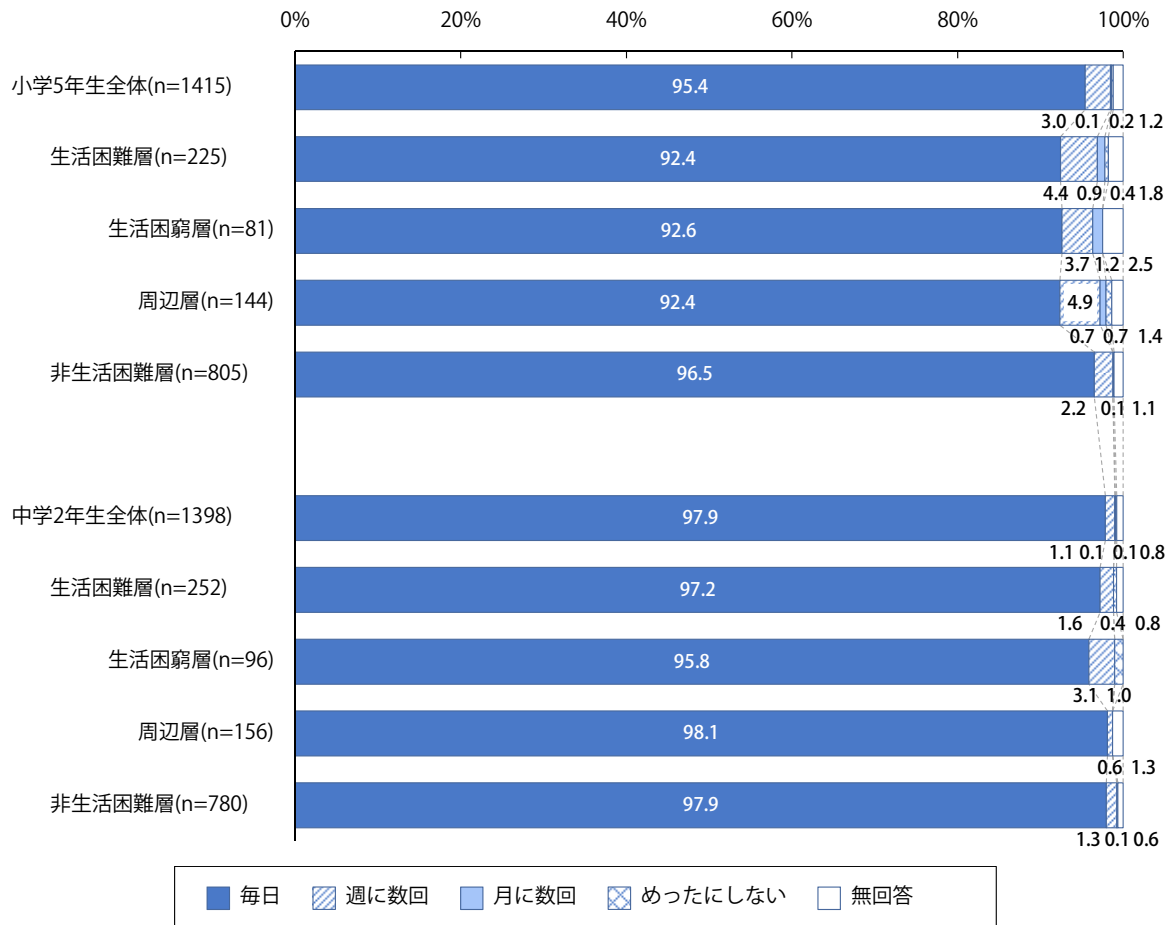
歯磨きの頻度について、小学5年生、中学2年生とも「毎日」が8～9割と高くなっていますが、小学5年生の周辺層の0.7%、中学2年生の生活困窮層の1.0%は「めったにしない」と回答しています。



▼あなたは、歯磨きや入浴（風呂，シャワー）をしますか。（子/問 20）

B 入浴

入浴の頻度について、小学5年生、中学2年生とも「毎日」が9割を超えていますが、小学5年生の周辺層の0.7%，中学2年生の生活困窮層の1.0%は「めったにしない」と回答しています。

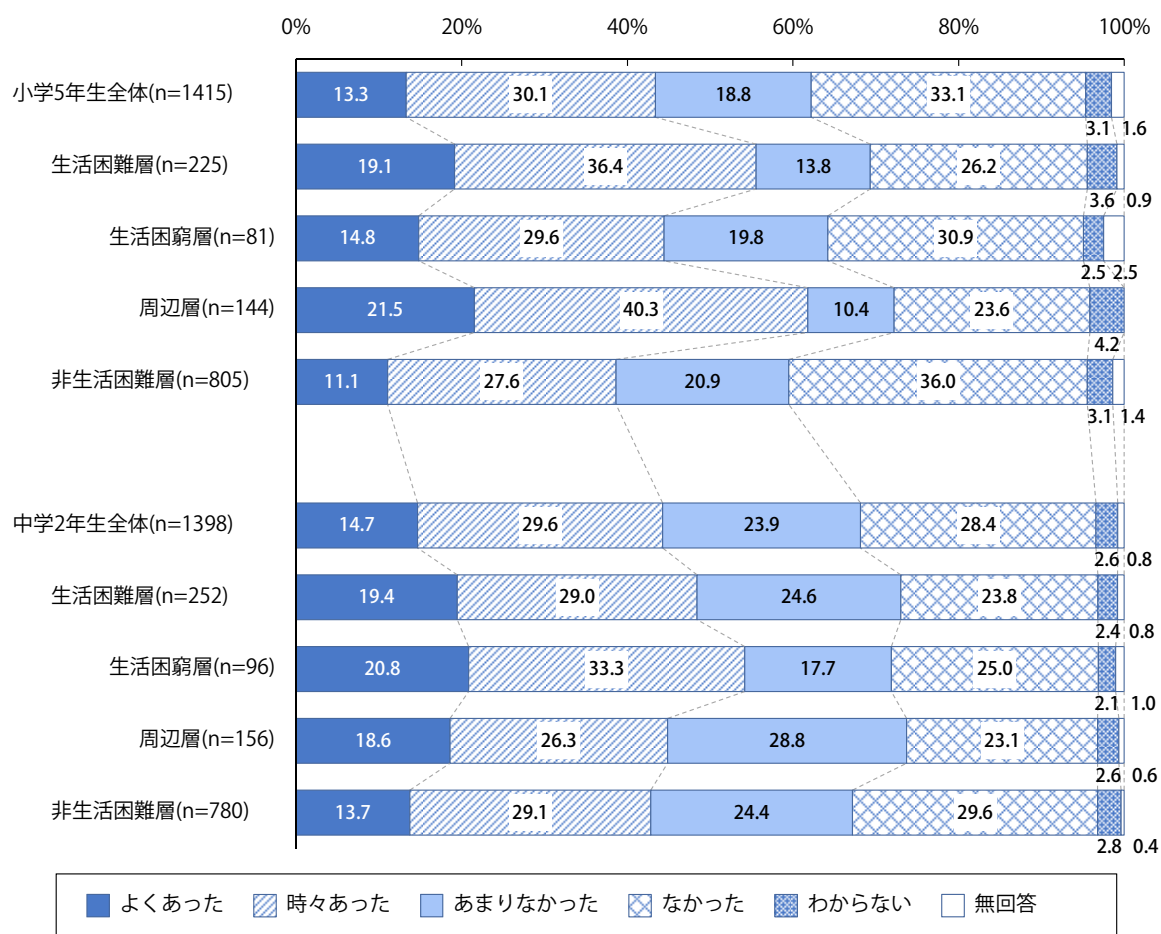


6 各種経験状況

▼あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(子/問 39)

A 学校に行きたくないと思った

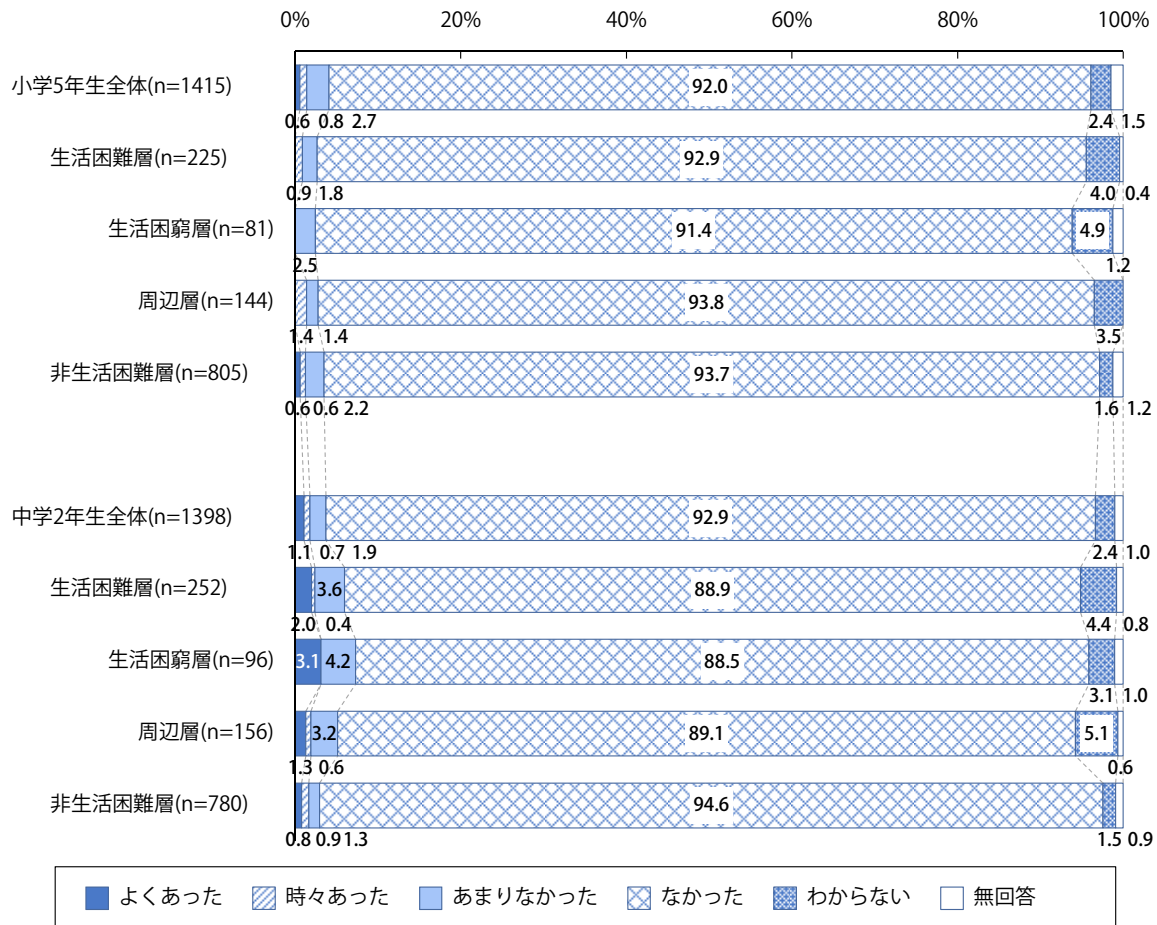
学校に行きたくないと思ったことについて、「よくあった」と「時々あった」を合わせた“あった”の割合を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で44.4%、周辺層で61.8%、非生活困難層で38.7%と周辺層で高く、中学2年生では、生活困窮層で54.1%、周辺層で44.9%、非生活困難層で42.8%と、生活困難度が高くなるにつれ増加しています。



▼あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(子/問 39)

B 1か月以上学校を休んだ(病気のときをのぞく)

病気のとき以外で1か月以上学校を休んだことについて、小学5年生、中学2年生とも「なかった」が9割前後と多数を占めていますが、中学2年生の生活困窮層の3.1%は「よくあった」と回答しており、他の層と比べやや高くなっています。

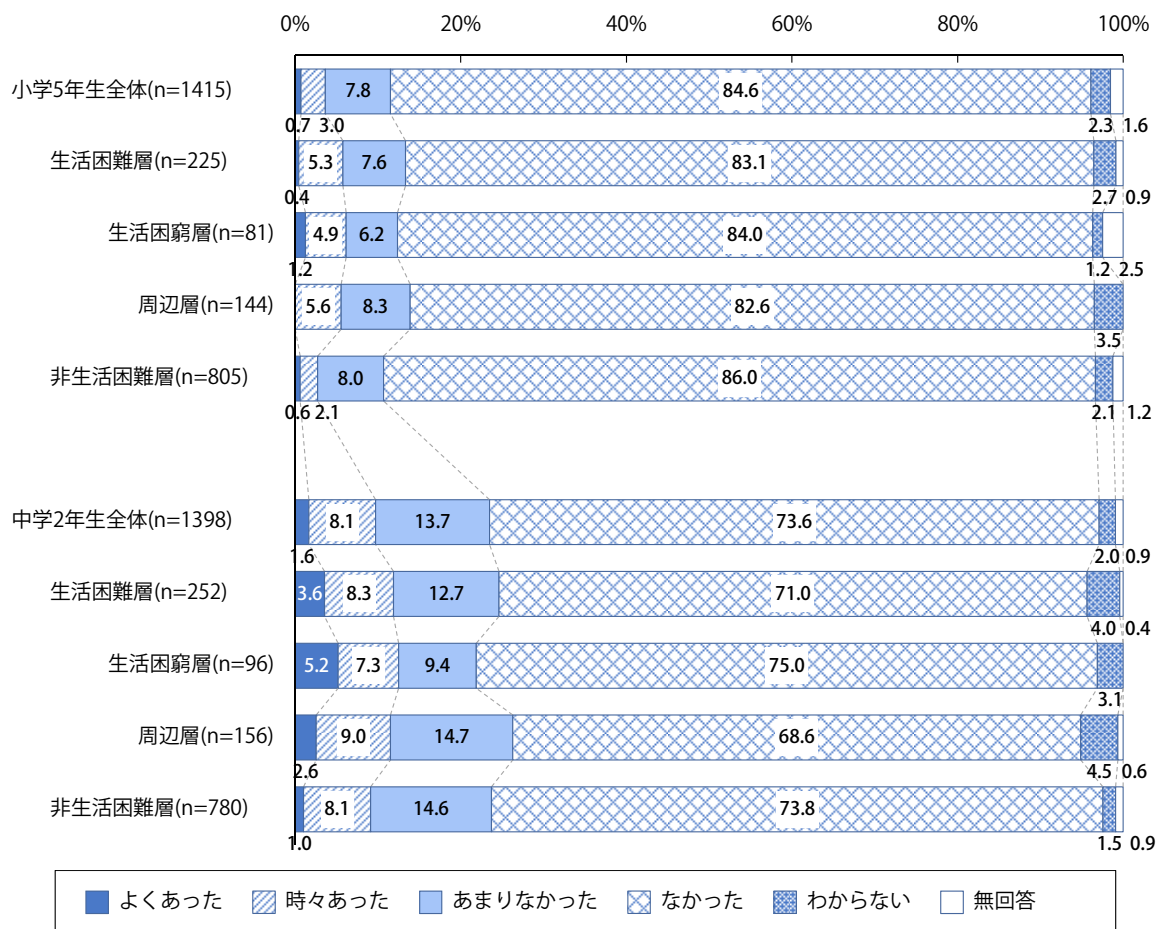


▼あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(子/問 39)

C 夜遅くまで子どもだけで過ごした

夜遅くまで子どもだけで過ごしたことについて、「なかった」は小学5年生で8割超、中学2年生は7割前後と多数を占めています。

一方、「よくあった」「時々あった」を合わせた割合を生活困難度別にみると、小学5年生では非生活困難層の2.7%に対し、生活困窮層で6.1%、周辺層で5.6%と2倍以上と高く、中学2年生では、生活困窮層で12.5%、周辺層で11.6%、非生活困難層で9.1%と1割程度が“あった”と回答しています。



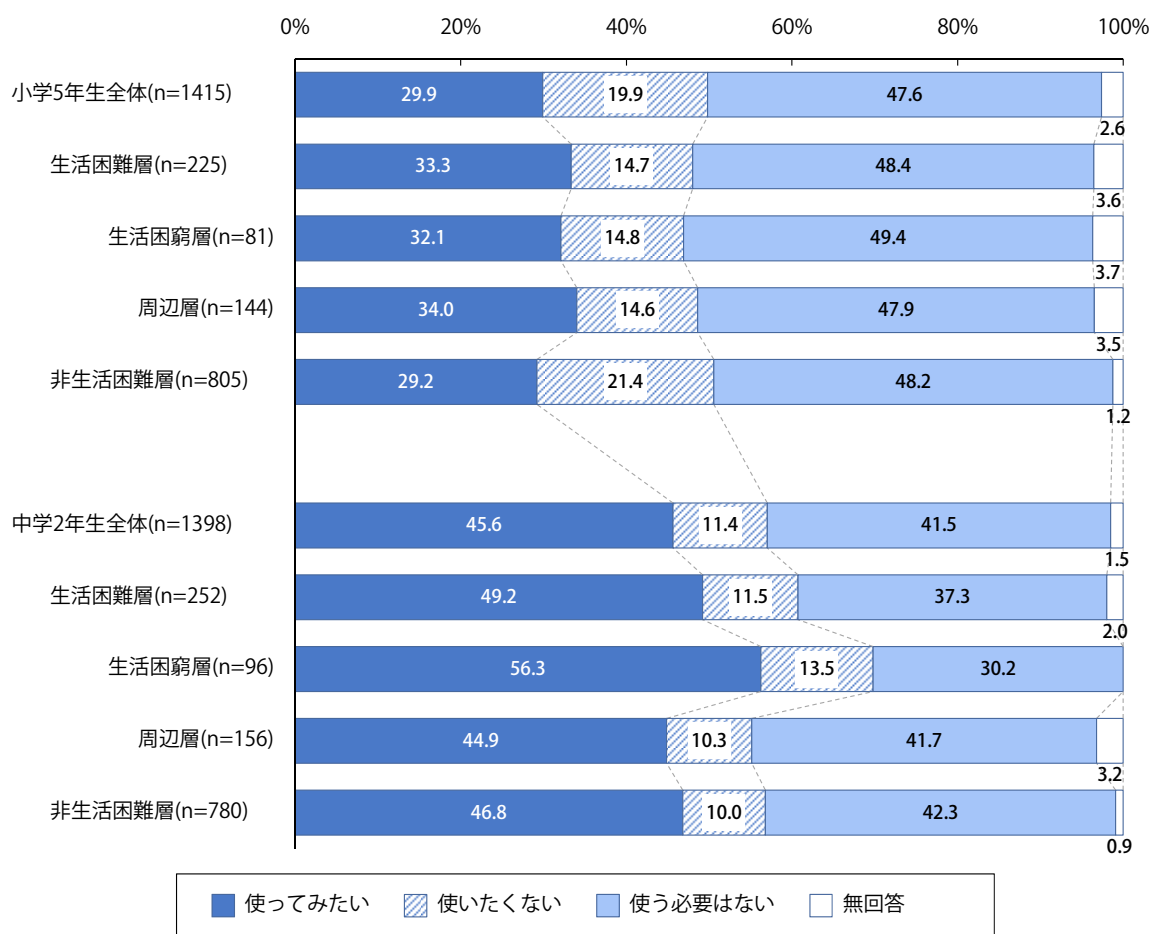
7 居場所関連等の支援プログラムの利用意向

▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

A (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所

平日の放課後に夜までいることができる場所の利用意向について、「使ってみたい」は小学5年生全体で29.9%、中学2年生全体で45.6%となっています。

生活困難度別に「使ってみたい」の割合をみると、小学5年生では生活困難度による大きな差はみられませんが、中学2年生では生活困窮層で56.3%と高くなっています。

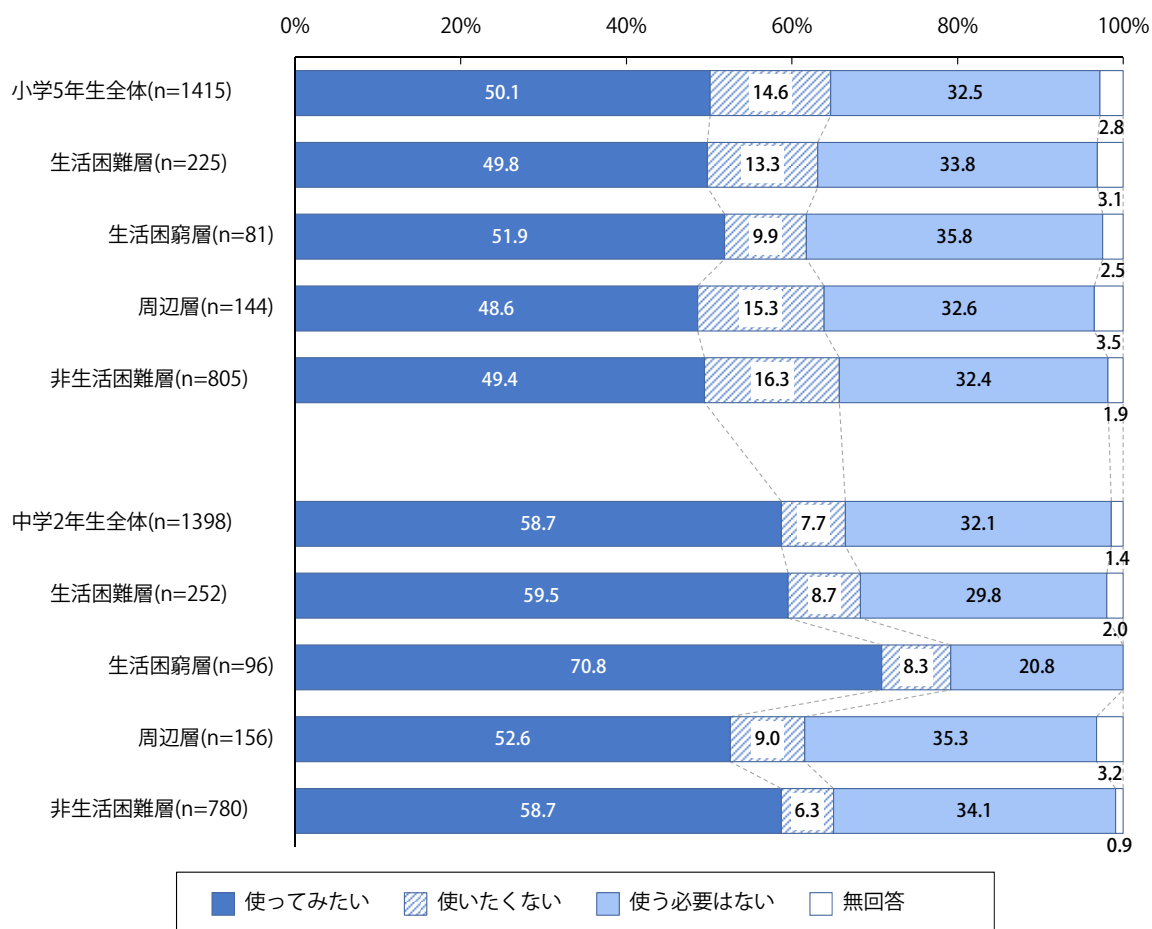


▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

B (家以外で) 休日にいることができる場所

休日にいることができる場所の利用意向について、「使ってみたい」は小学 5 年生全体で 50.1%，中学 2 年生全体で 58.7%と半数を超えています。

生活困難度別に「使ってみたい」の割合をみると、小学 5 年生では生活困難度による大きな差はみられず、中学 2 年生では、生活困窮層で 70.8%と他の層に比べ 12~18 ポイント高くなっています。

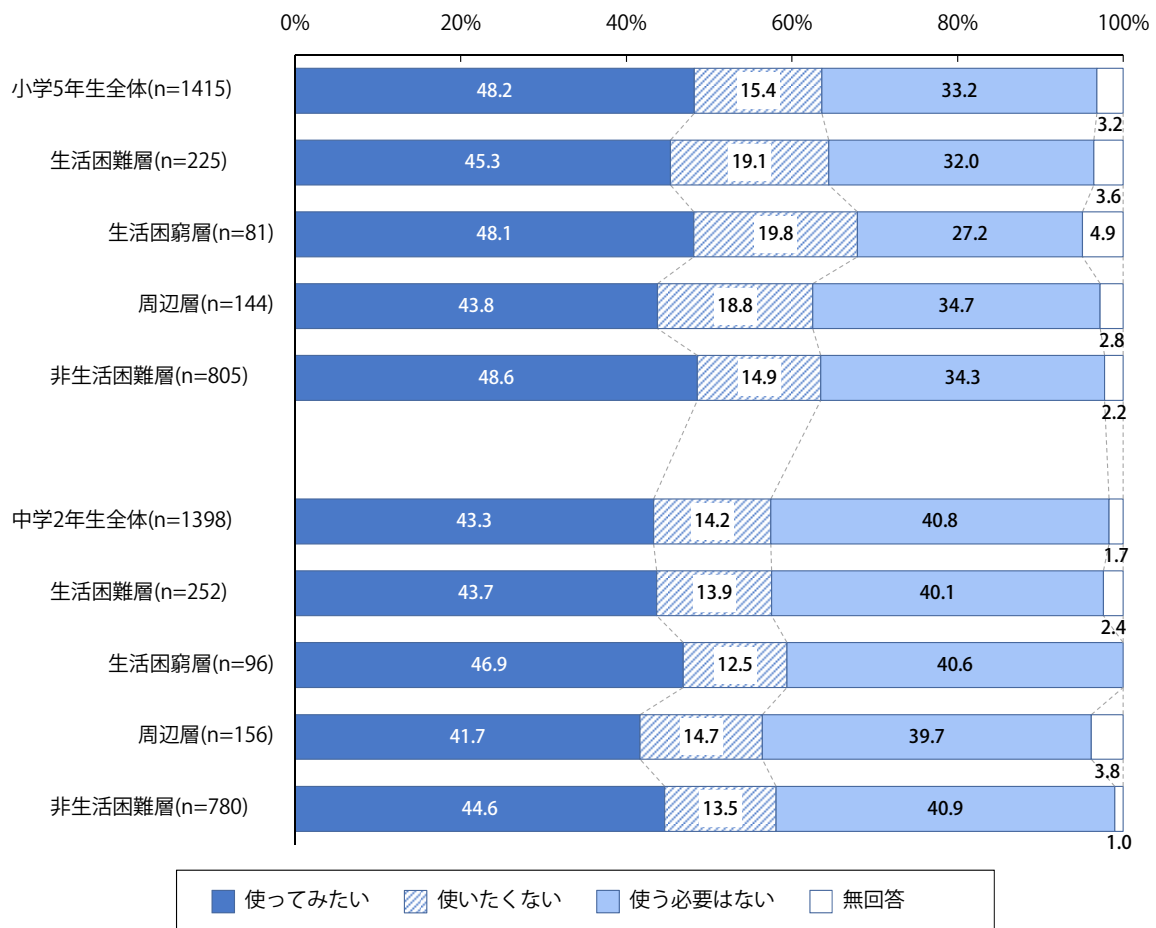


▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

C 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

家の人がないときに夕ごはんをみんなで食べられる場所の利用意向について、「使ってみたい」は小学5年生全体で48.2%、中学2年生全体で43.3%となっています。

生活困難度別でも、「使ってみたい」割合は、小学5年生、中学2年生とも生活困難度による大きな差はみられません。

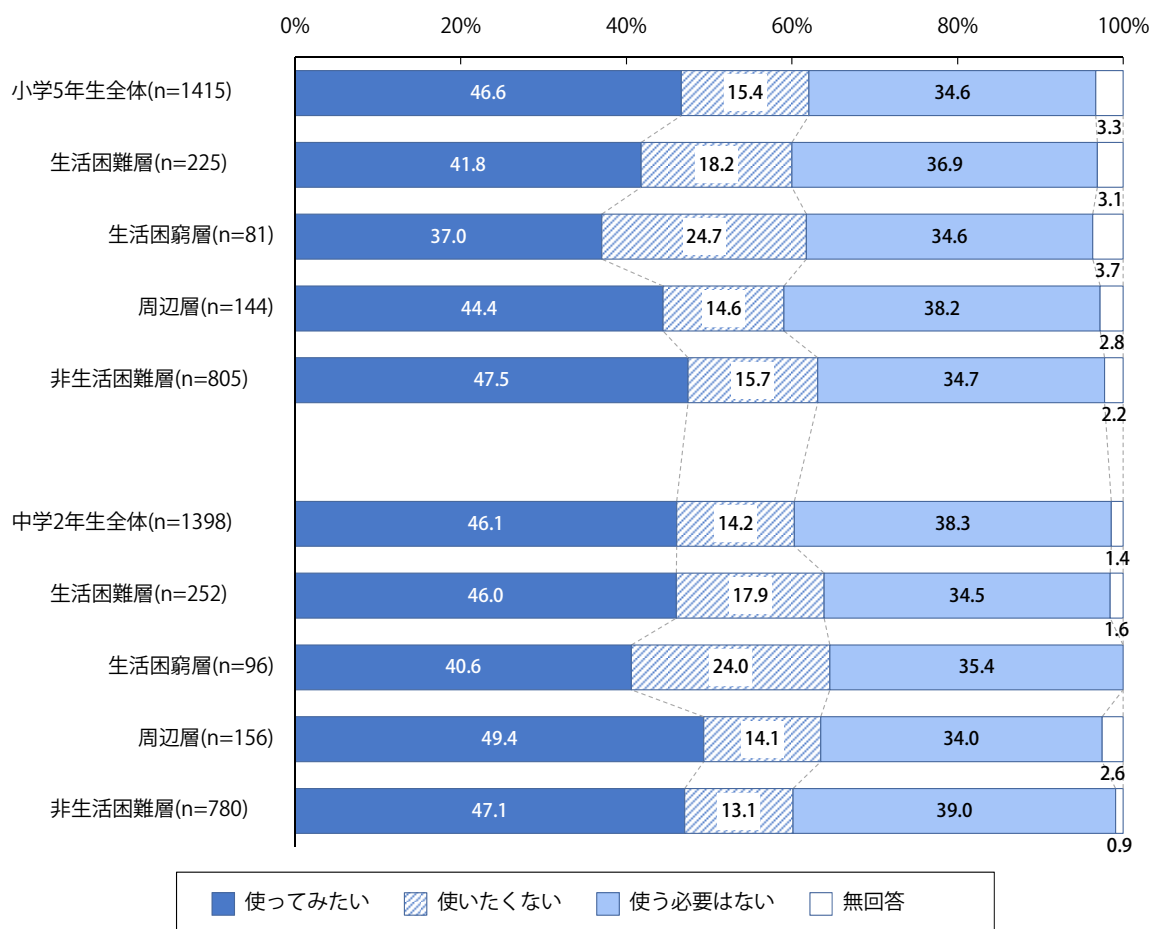


▼あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(子/問 41)

F (学校以外で) なんでも相談できる場所

学校以外でなんでも相談できる場所の利用意向について、「使ってみたい」は小学5年生全体で46.6%、中学2年生全体で46.1%となっています。

生活困難度別で見ると、生活困窮層で「使ってみたい」の割合はやや低く、小学5年生で37.0%、中学2年生で40.6%となっています。反対に「使いたくない」の割合は他の層と比べ10ポイント程度高く、小学5年生で24.7%、中学2年生で24.0%が回答しています。



第5章 子どもの健康と自己肯定感

1 子どもの健康状態

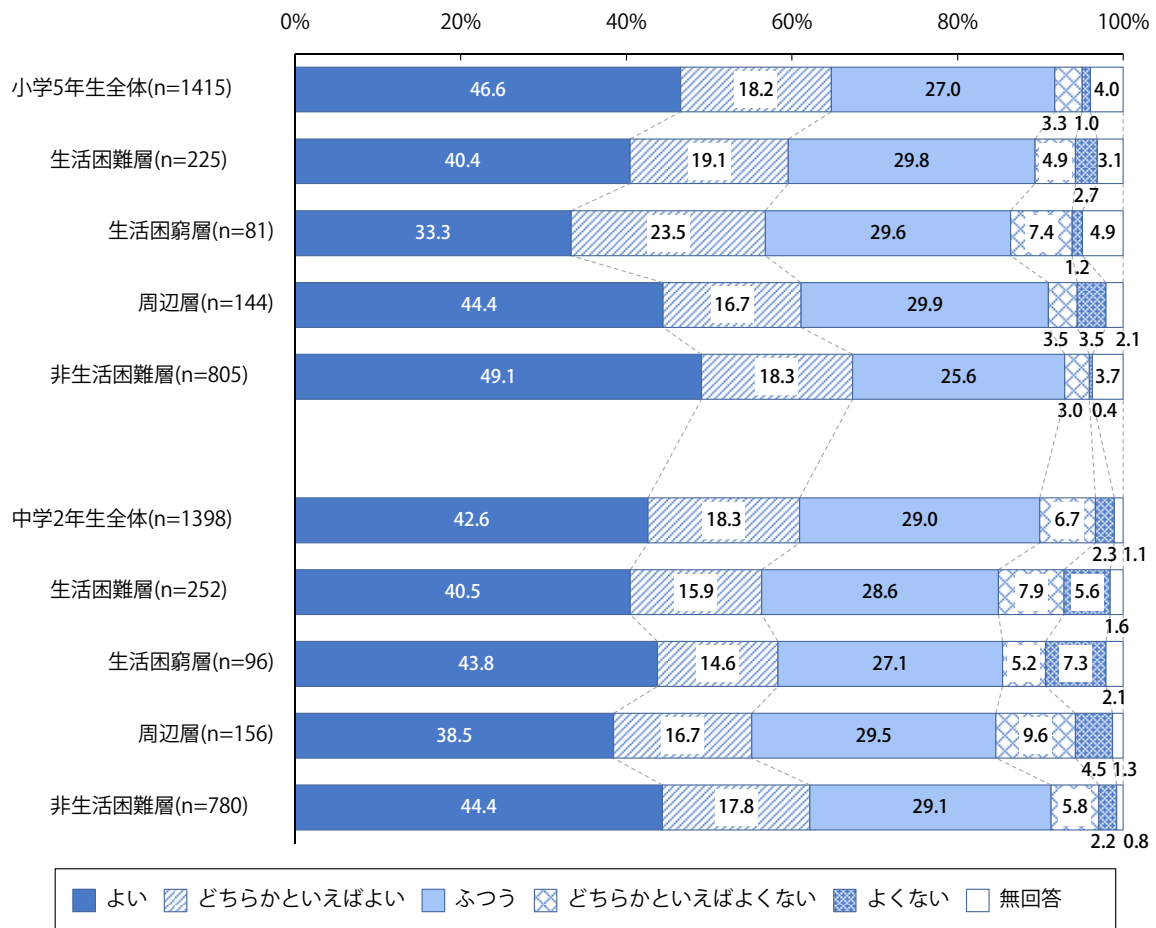
(1) 子どもの主観的健康状態

▼あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(子/問 25)

子どもの主観的健康状態について、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた“よい”の割合は、小学5年生全体で64.8%、中学2年生全体で60.9%となっています。

生活困難度別に“よい”の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で56.8%、周辺層で61.1%、非生活困難層で67.4%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生では、生活困窮層で58.4%、周辺層で55.2%、非生活困難層で62.2%と周辺層で低くなっています。



(2) 保護者からみた子どもの健康状態

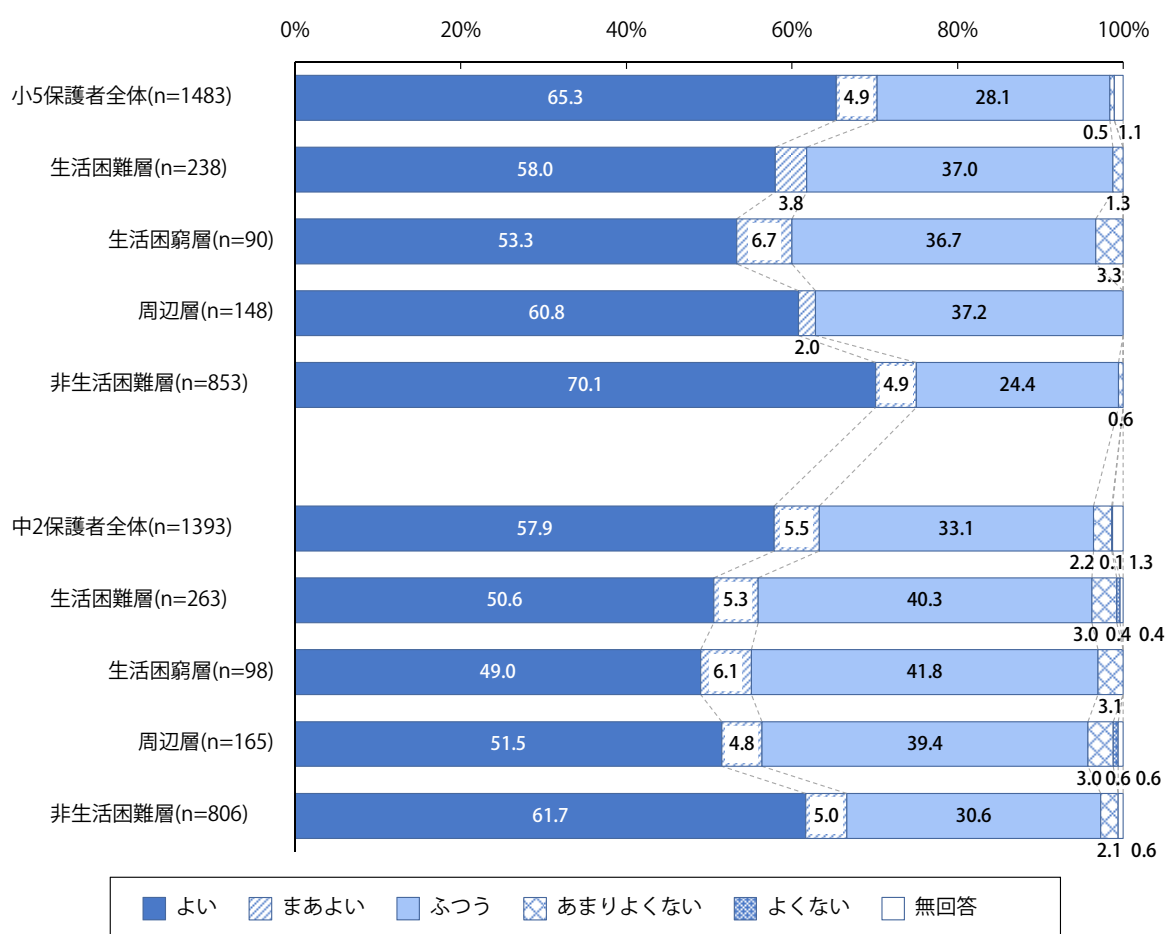
▼あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(保/問 15-2)

保護者からみた子どもの健康状態について、「よい」は、小学5年生全体で65.3%、中学2年生全体で57.9%となっています。

生活困難度別に「よい」と回答した割合をみると、小学5年生の生活困窮層で53.3%、周辺層で60.8%、非生活困難層で70.1%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

子ども



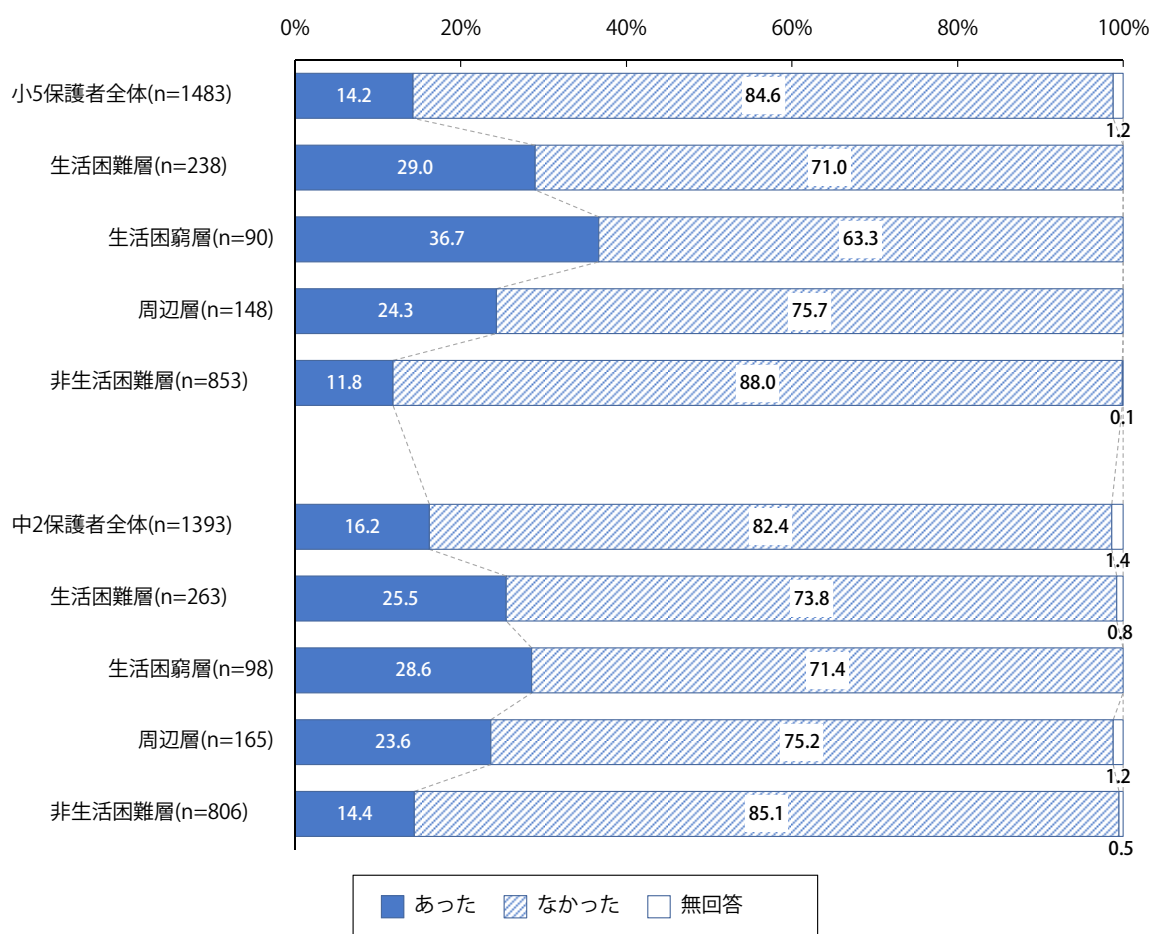
(3) 子どもの医療受診抑制経験とその理由

▼過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(保/問16)

過去1年間に医療機関を受診させなかったことがあるかについて、「あった」は小学5年生全体で14.2%、中学2年生全体で16.2%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で36.7%、周辺層で24.3%、非生活困難層で11.8%と生活困難度の高い層ほど割合が高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

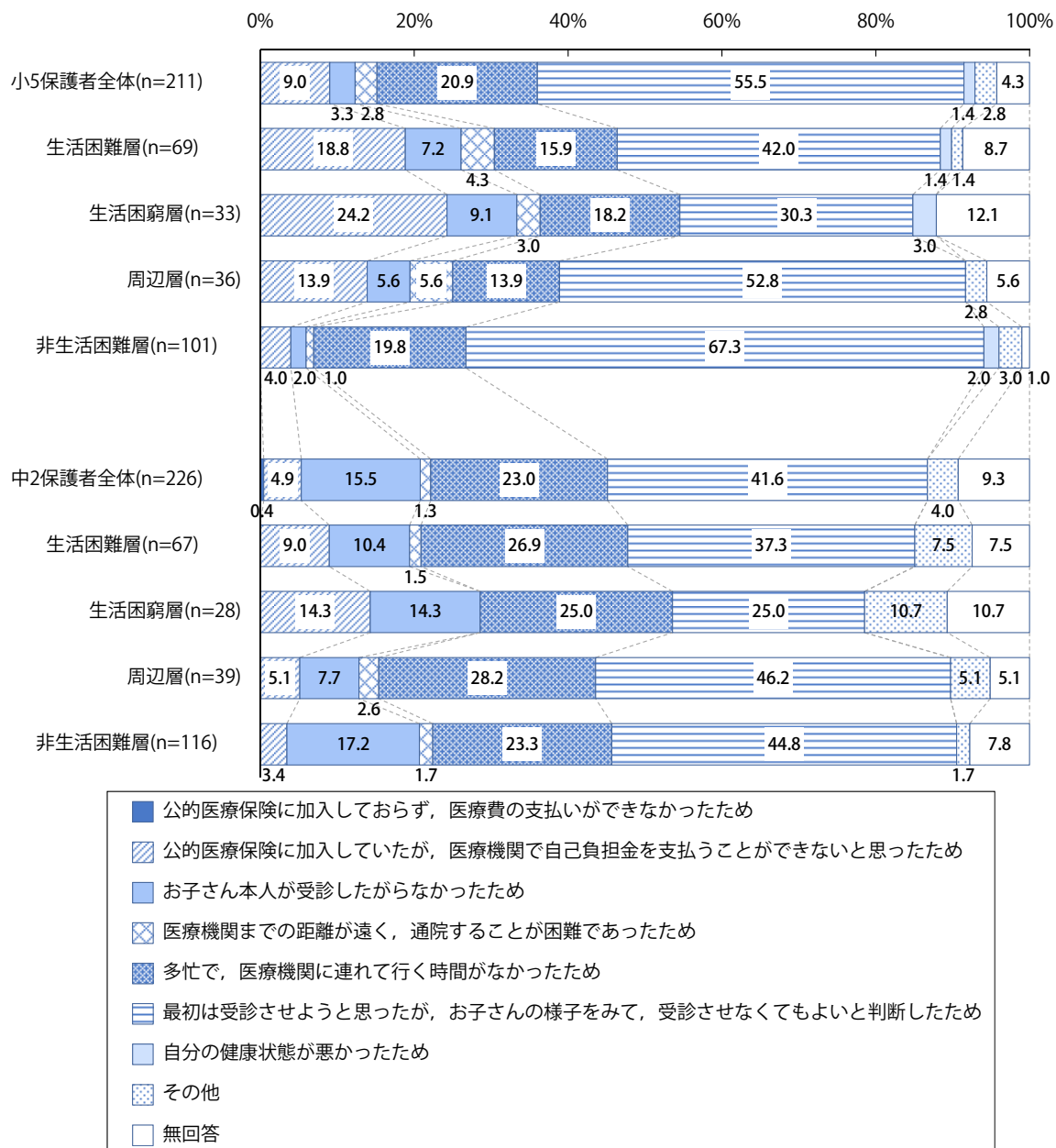


▼問 16 で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。次の中から、最も近いものに○をつけてください。(保/問 16-1)

過去 1 年間に医療機関を受診させなかったことがあったと回答した人の理由として、小学 5 年生では、「公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため」との経済的理由が、非生活困難層の 4.0%に対し、生活困窮層で 24.2%と 6 倍になっています。

中学 2 年生でも小学 5 年生ほどの差はありませんが、同様の傾向となっています。



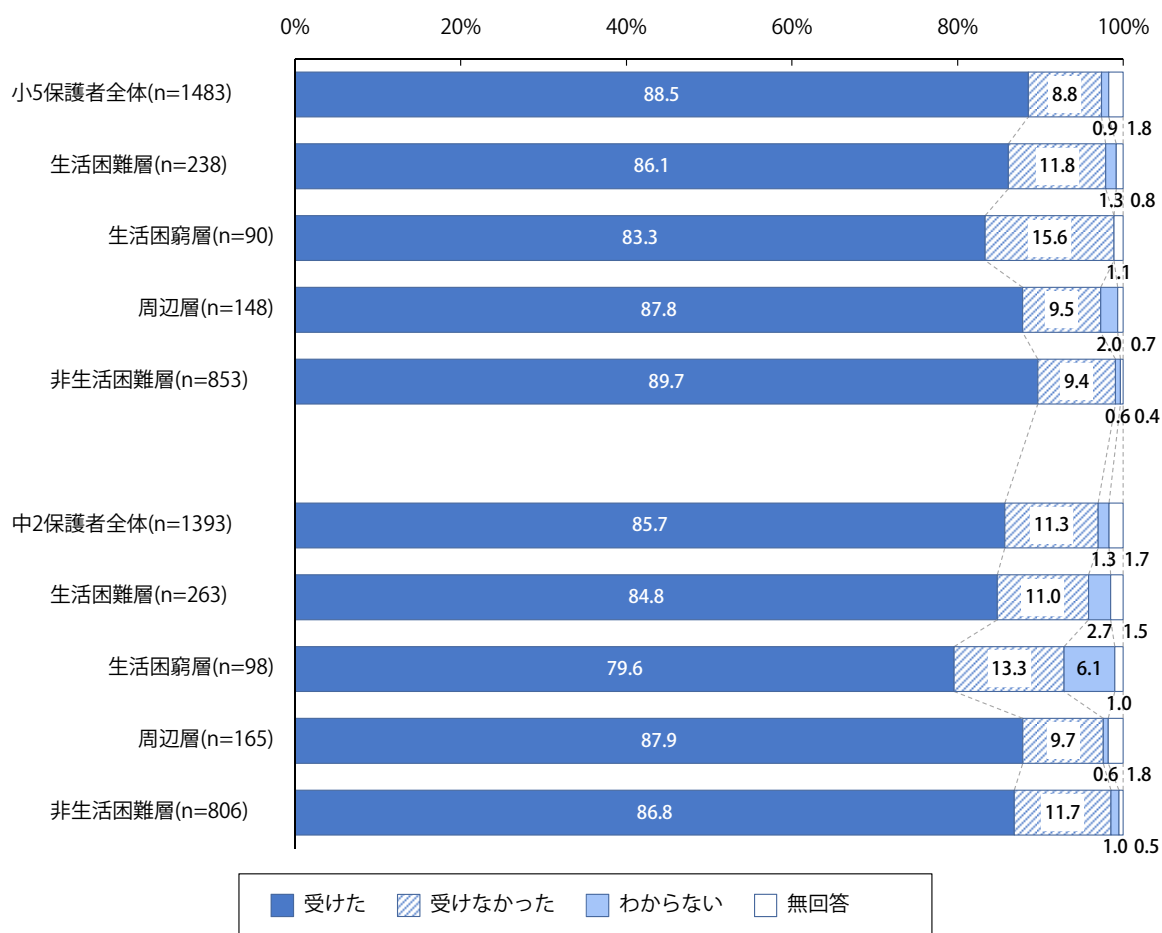
(4) 予防接種状況と未接種の理由

▼お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。(保/問 17)
 ※定期予防接種（結核（BCG）、麻しん・風しん、ポリオ等）は、無料で受けられます。任意接種（インフルエンザ、おたふくかぜ等）は自己負担がかかります。

A 定期予防接種

定期予防接種の接種状況について、「受けた」は、小学5年生全体で88.5%、中学2年生全体で85.7%となっています。

生活困難度別でも、小学5年生、中学2年生とも「受けた」は8割前後と割合は高くなっていますが、「受けなかった」の割合は生活困窮層でやや高く、小学5年生の15.6%、中学2年生の13.3%が回答しています。



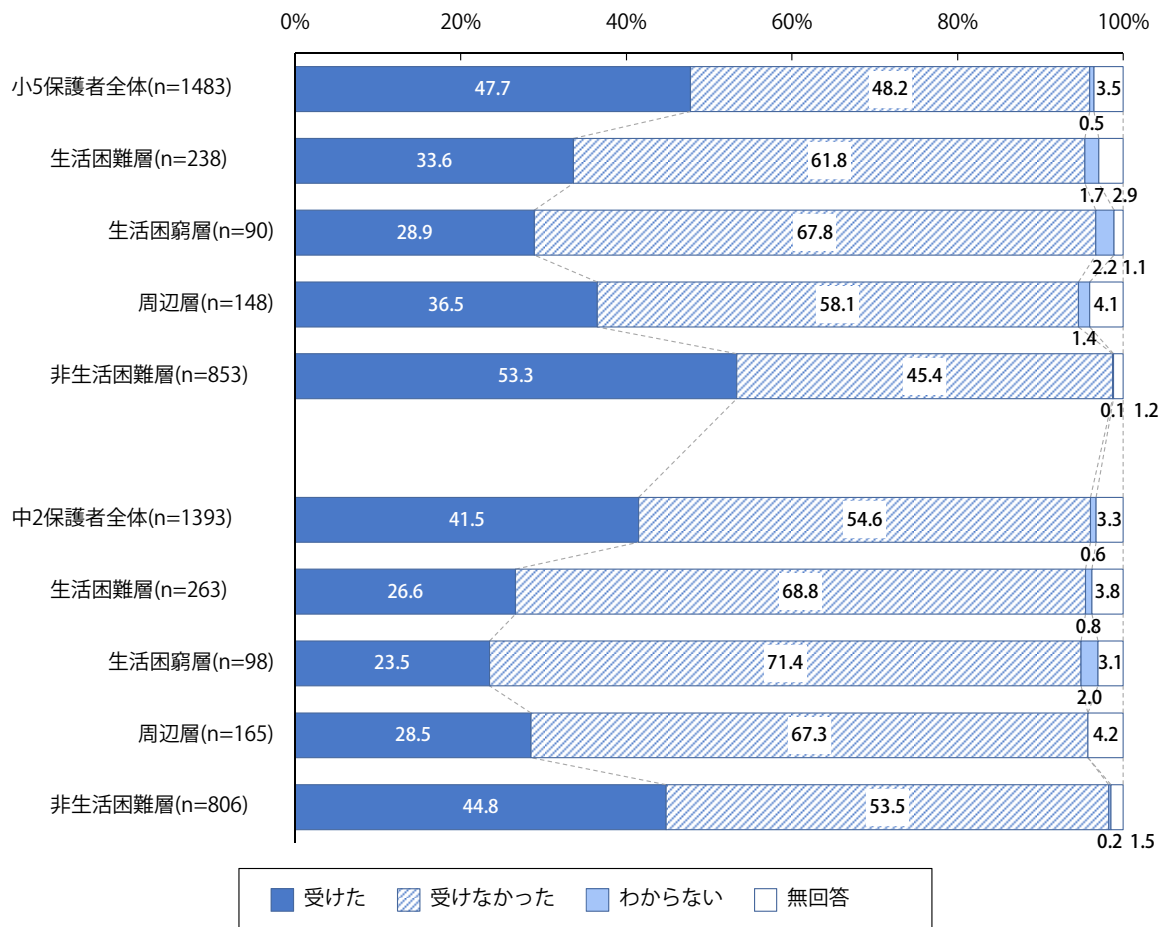
▼お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。(保/問 17)

B 任意接種（インフルエンザ）※過去1年間

任意接種（インフルエンザ）の接種状況について、「受けた」は、小学5年生全体で47.7%、中学2年生全体で41.5%となっています。

生活困難度別で「受けた」割合をみると、小学5年生では、生活困窮層で28.9%、周辺層で36.5%、非生活困難層で53.3%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



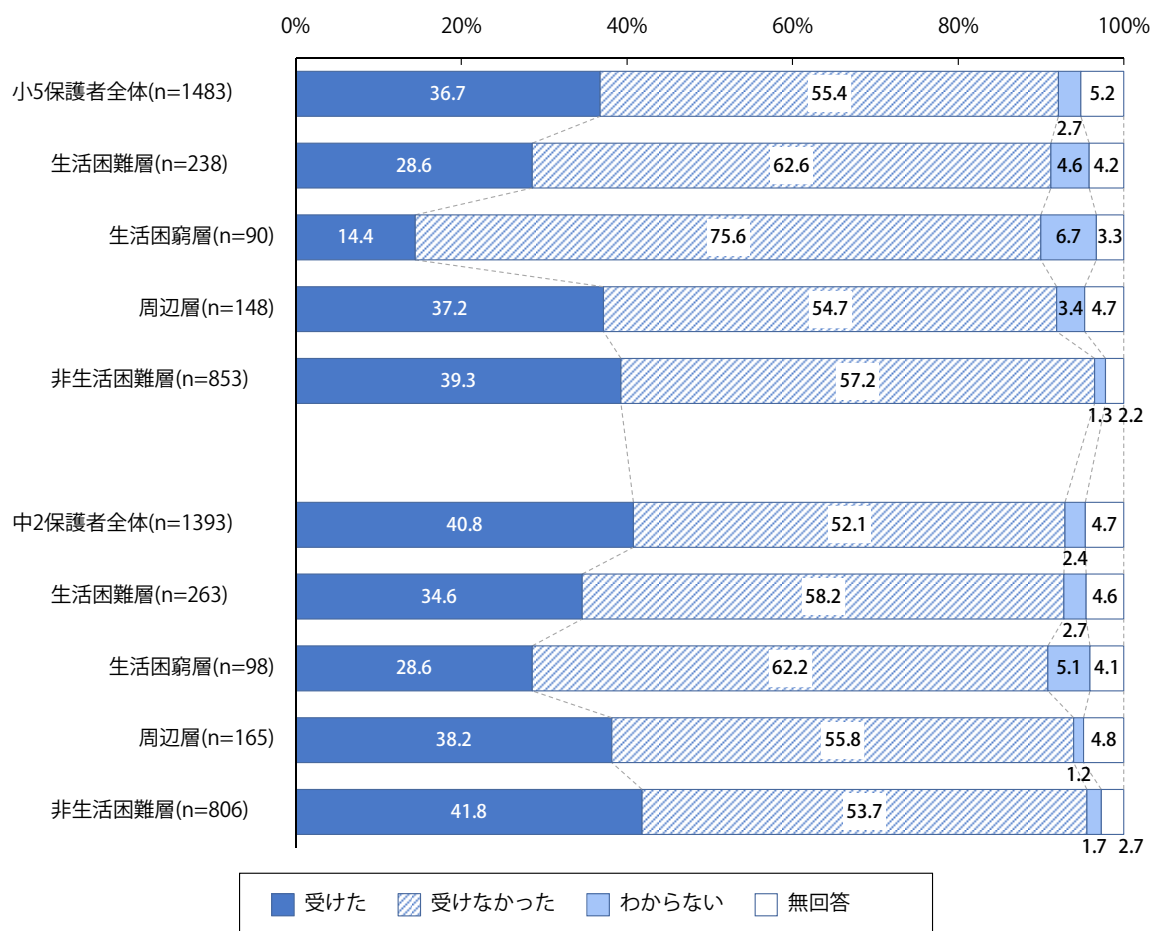
▼お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。(保/問 17)

C 任意接種（おたふくかぜ）

任意接種（おたふくかぜ）の接種状況について、「受けた」は、小学5年生全体で36.7%、中学2年生全体で40.8%となっています。

生活困難度別で「受けた」割合をみると、小学5年生では、非生活困難層の39.3%に対し、生活困窮層で14.4%と半数以下となっています。

中学2年生では、生活困窮層で28.6%、周辺層で38.2%、非生活困難層で41.8%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。



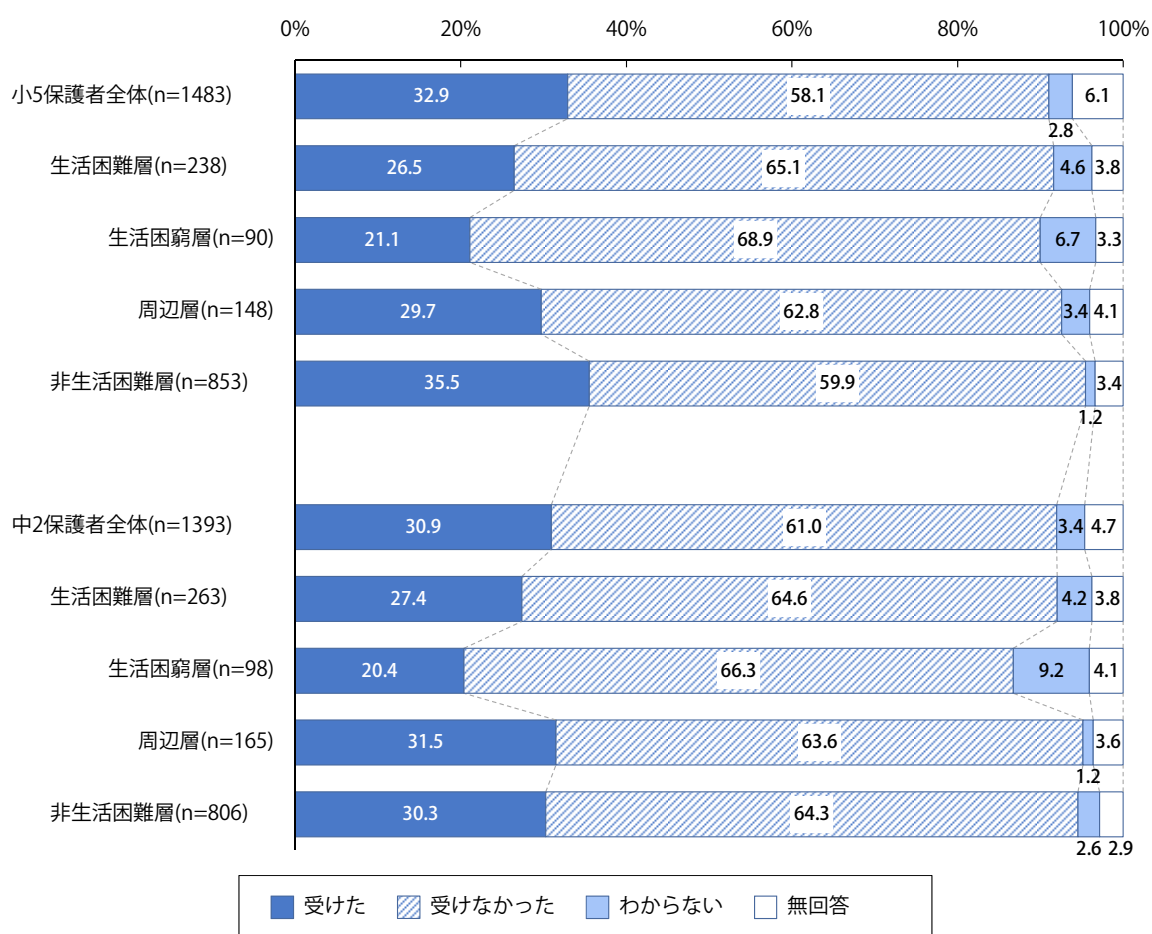
▼お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。(保/問 17)

D 任意接種（水ぼうそう）

任意接種（水ぼうそう）の接種状況について、「受けた」は、小学5年生全体で32.9%、中学2年生全体で30.9%となっています。

生活困難度別で「受けた」割合みると、小学5年生では、生活困窮層で21.1%、周辺層で29.7%、非生活困窮層で35.5%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生では、生活困窮層で20.4%となっており、非生活困窮層の30.3%と比べ10ポイントほど低くなっています。

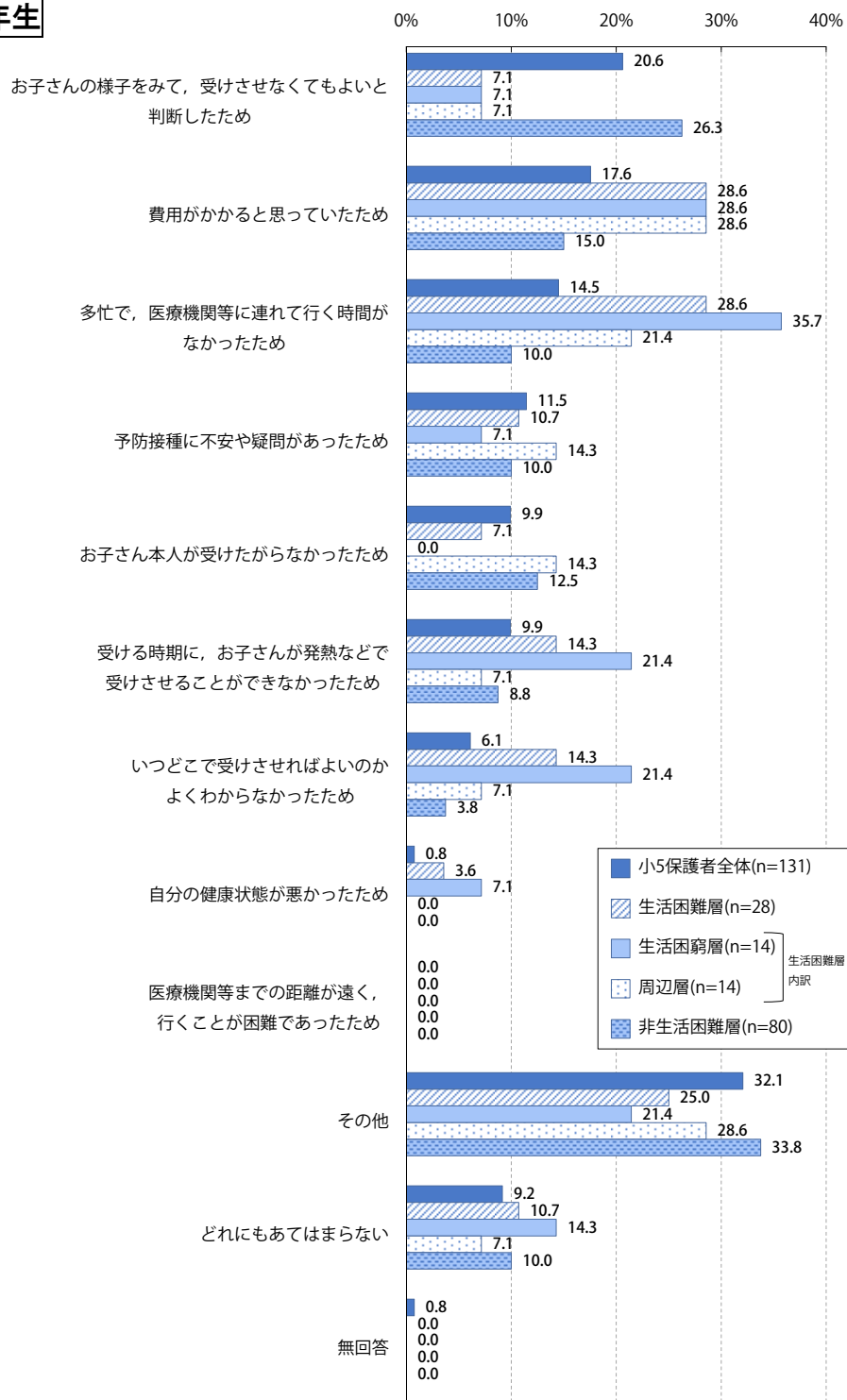


▼問 17「A 定期予防接種」について「2 受けなかった」と回答した人におうかがいします。
定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。(保/問 17-1 複数回答)

定期予防接種を「受けなかった」と回答した人の理由として、小学5年生全体では、「お子さんの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が20.6%、「費用がかかると思っていたため」が17.6%となっています。

生活困窮層では「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が35.7%、「費用がかかると思っていたため」が28.6%となっています。また、21.4%が「いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため」と回答しています。

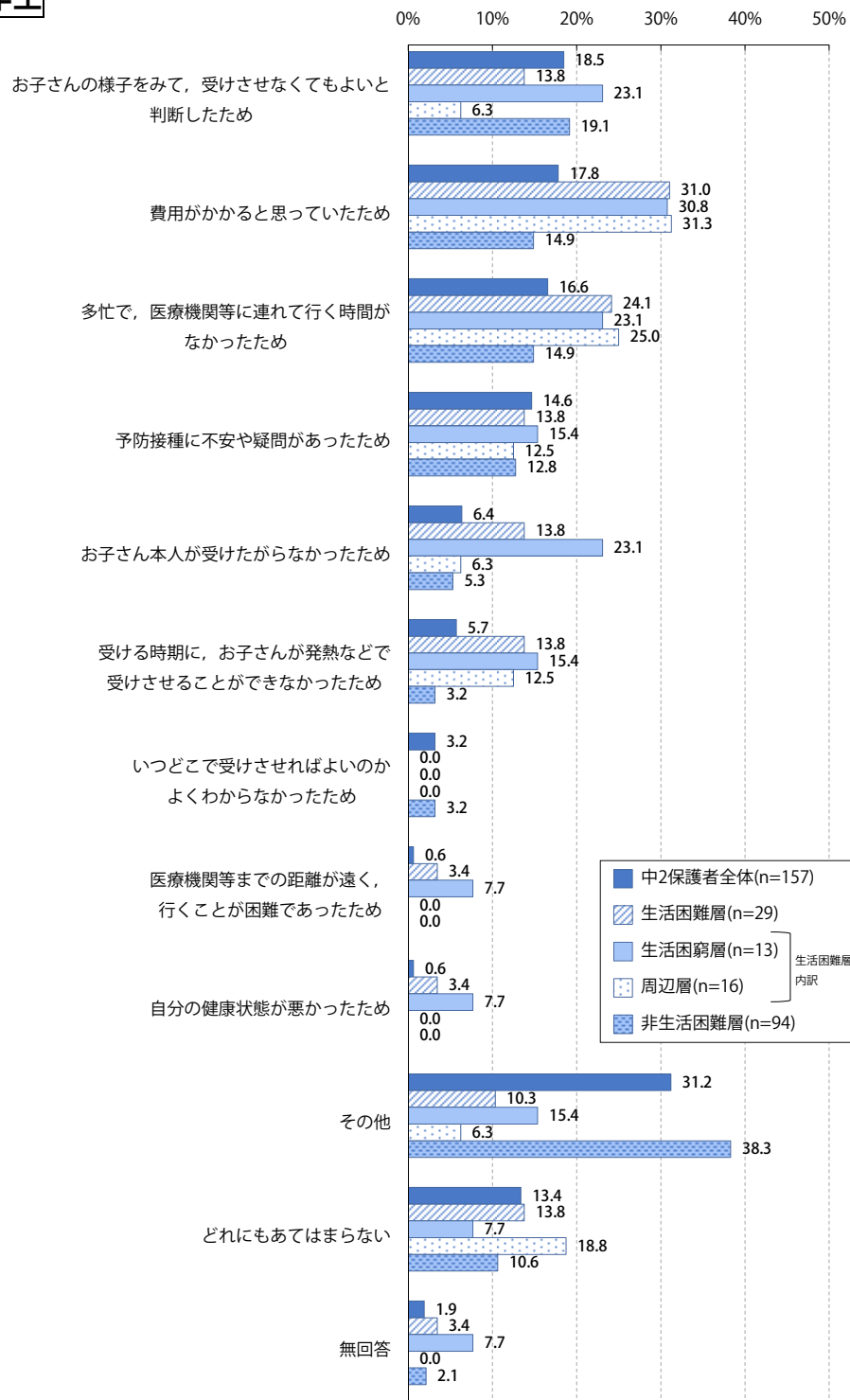
小学5年生



定期予防接種を「受けなかった」と回答した人の理由として、中学2年生全体では、「お子さんの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」が18.5%、「費用がかかると思っていたため」が17.8%、「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」が16.6%となっています。

生活困窮層では「費用がかかると思っていたため」が30.8%、「お子さんの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため」、「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」及び「お子さん本人が受けたがらなかったため」が同率で23.1%となっています。

中学2年生



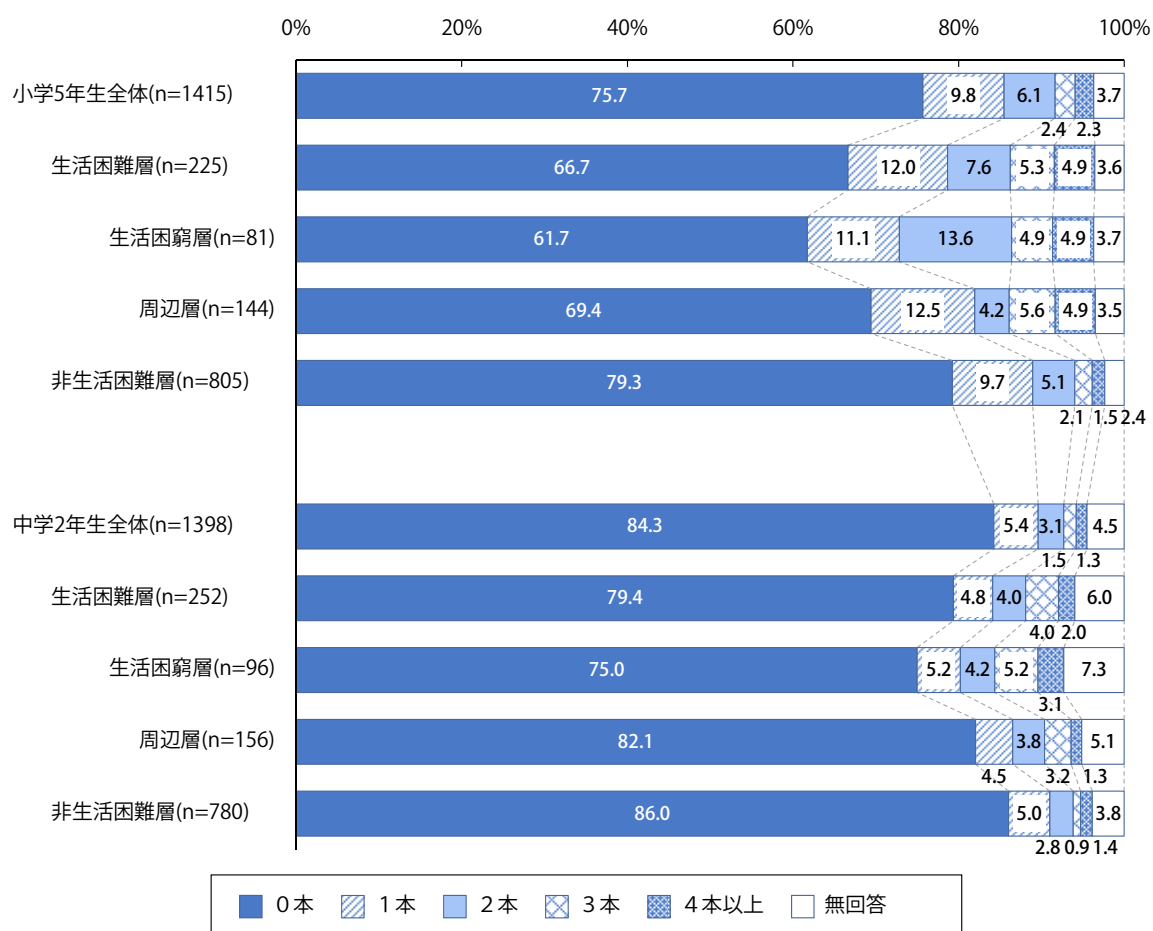
(5) 虫歯の本数

▼あなたは、今、虫歯がおおよそ何本くらいありますか。(子/問 26)

※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の本数について、「1本」～「4本以上」を合わせた“ある”の割合は、小学5年生全体で20.6%、中学2年生全体で11.3%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で34.5%、周辺層で27.2%、非生活困難層で18.4%と生活困難度の高い層ほど“ある”の割合が高くなっています。中学2年生でも同様に生活困難度の高い層ほど“ある”の割合が高くなっています。



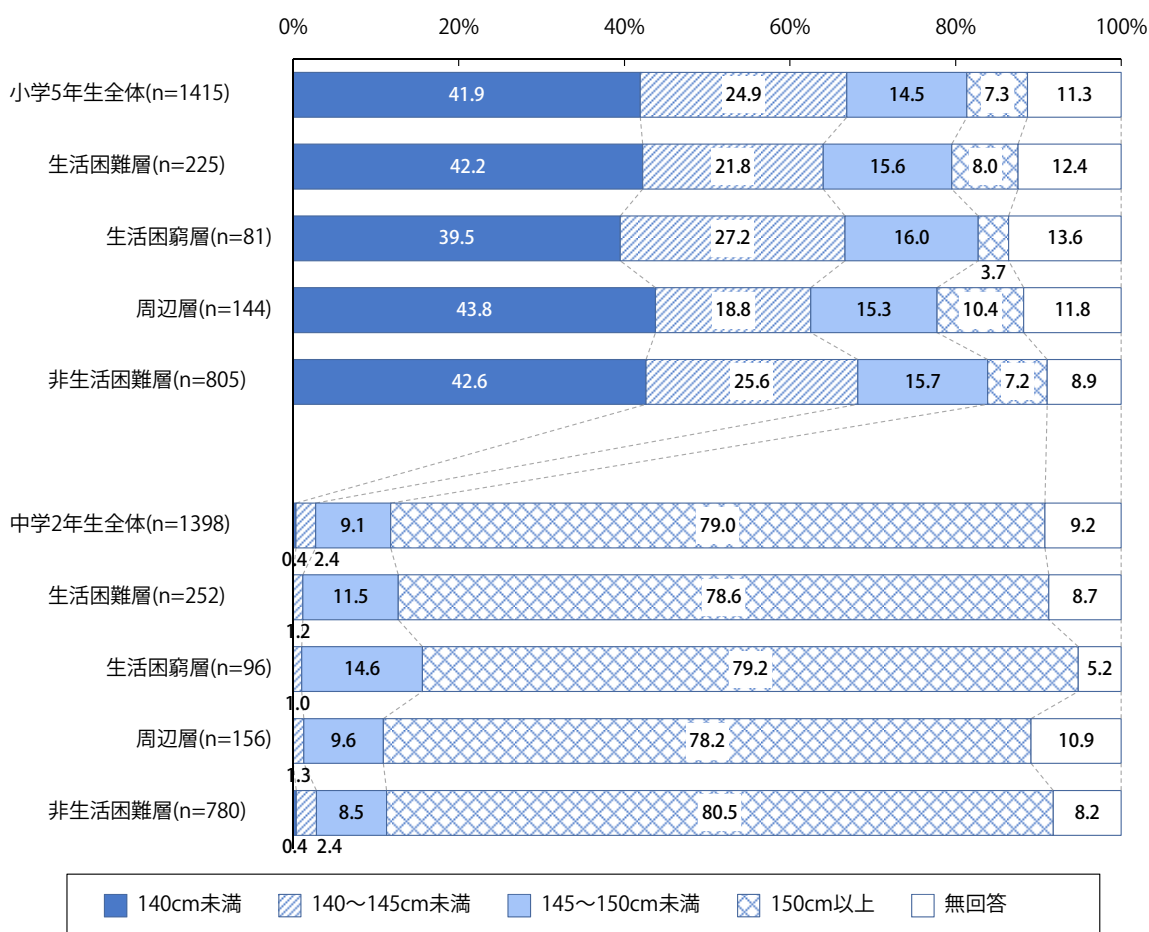
(6) 身長・体重

▼あなたの身長・体重を教えてください。(子/問2)

身長について、小学5年生全体では「140cm未満」が41.9%、「140～145cm未満」が24.9%となっています。生活困難度別でも同様の傾向となっています。

中学2年生では、「150cm以上」が8割前後と多数を占めており、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

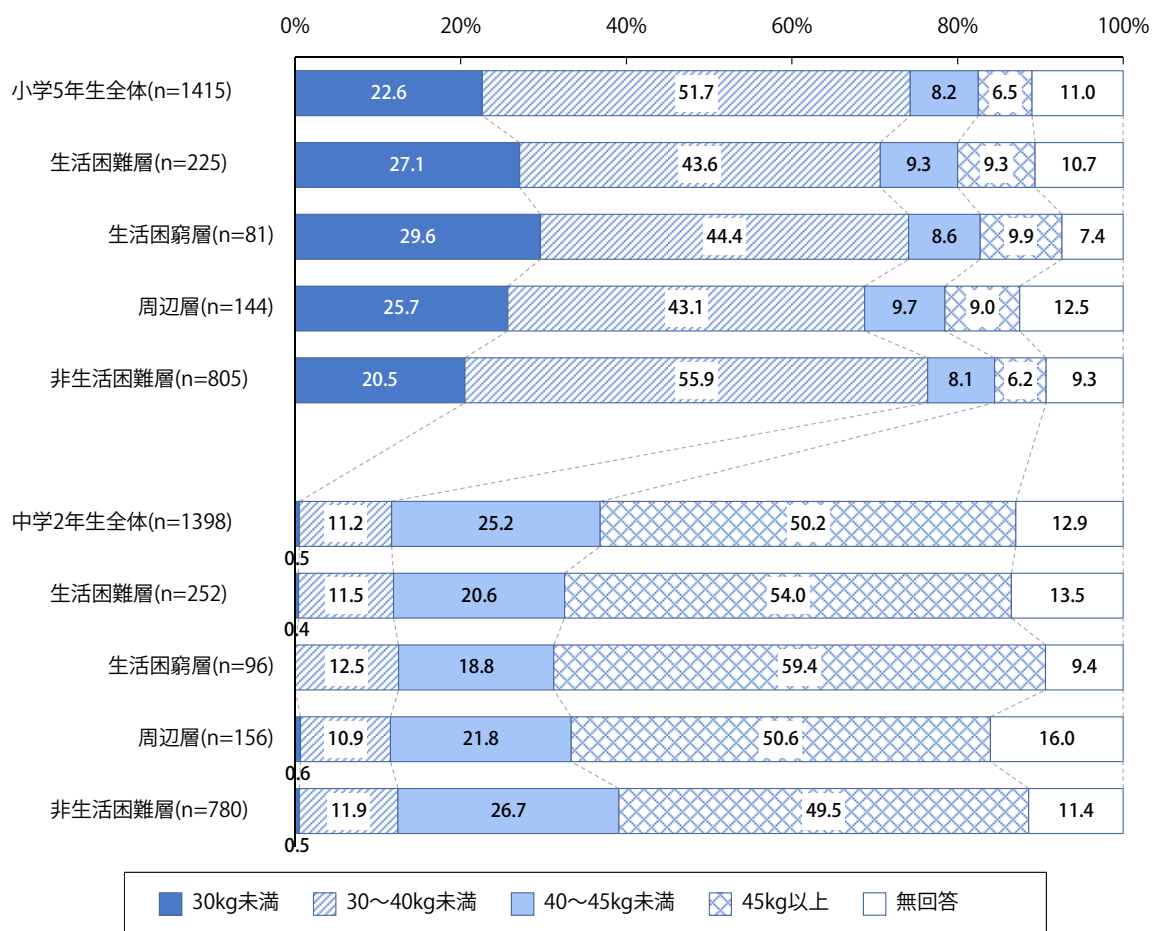
身長



体重について、小学5年生全体では「30～40kg未満」が51.7%、「30kg未満」が22.6%となっています。生活困難度別に「30kg未満」の割合をみると、生活困窮層で29.6%、周辺層で25.7%、非生活困難層で20.5%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。

中学2年生では、全体で「45kg以上」が50.2%、「40～45kg未満」が25.2%となっています。生活困難度別に「45kg以上」の割合をみると、生活困窮層で59.4%、周辺層で50.6%、非生活困難層で49.5%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。

体 重



2 自己肯定感

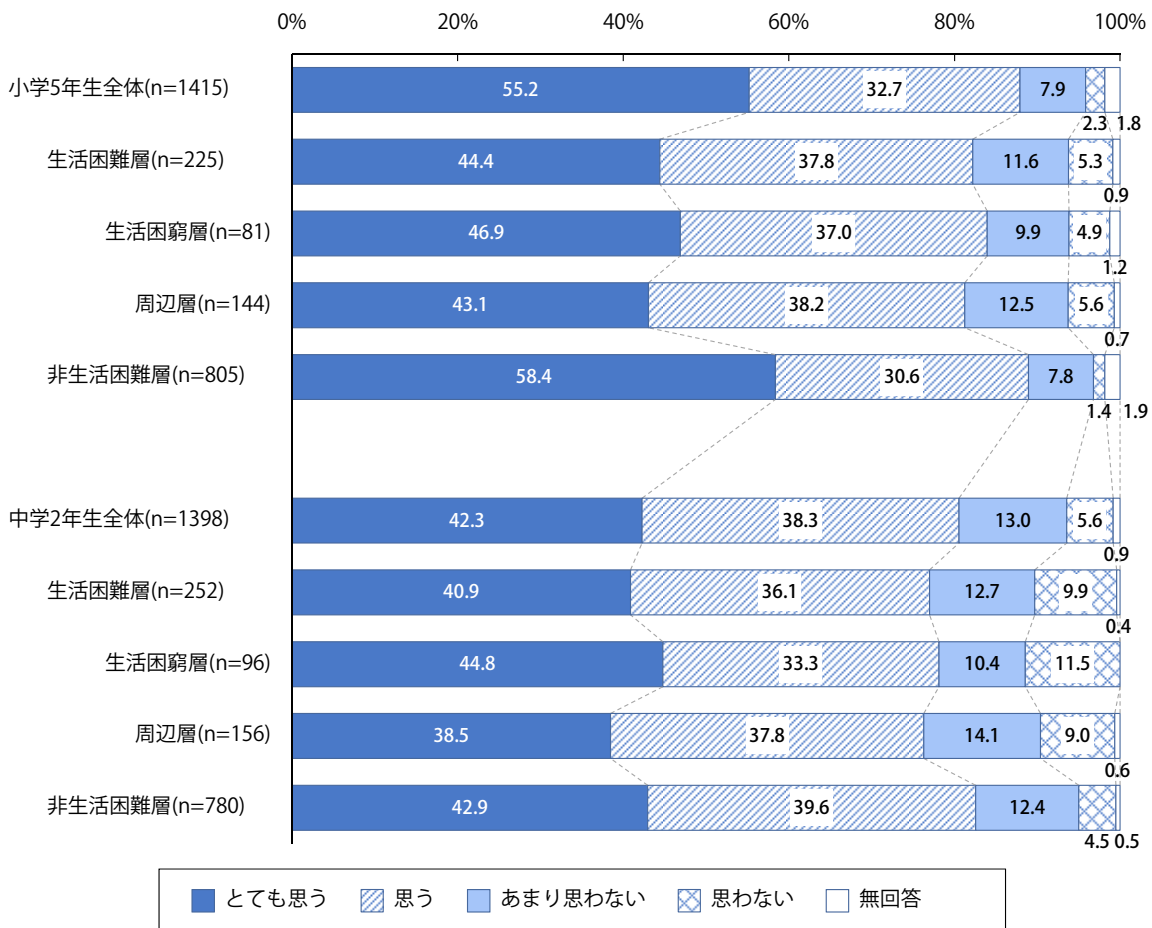
(1) 自己肯定感

▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

A がんばれば、むくわれる

がんばれば、むくわれると思うかについて、小学5年生では「とても思う」は、全体で55.2%、生活困難度別では、非生活困難層の58.4%に対し周辺層で43.1%と15ポイントほど低くなっています。また、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は、非生活困難層の9.2%に対し周辺層で18.1%と約2倍となっています。

中学2年生では、「とても思う」は全体で42.3%、生活困難度別では、大きな差はみられません。また、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は、非生活困難層の16.9%に対し、生活困窮層で21.9%、周辺層で23.1%と5~7ポイント高くなっています。



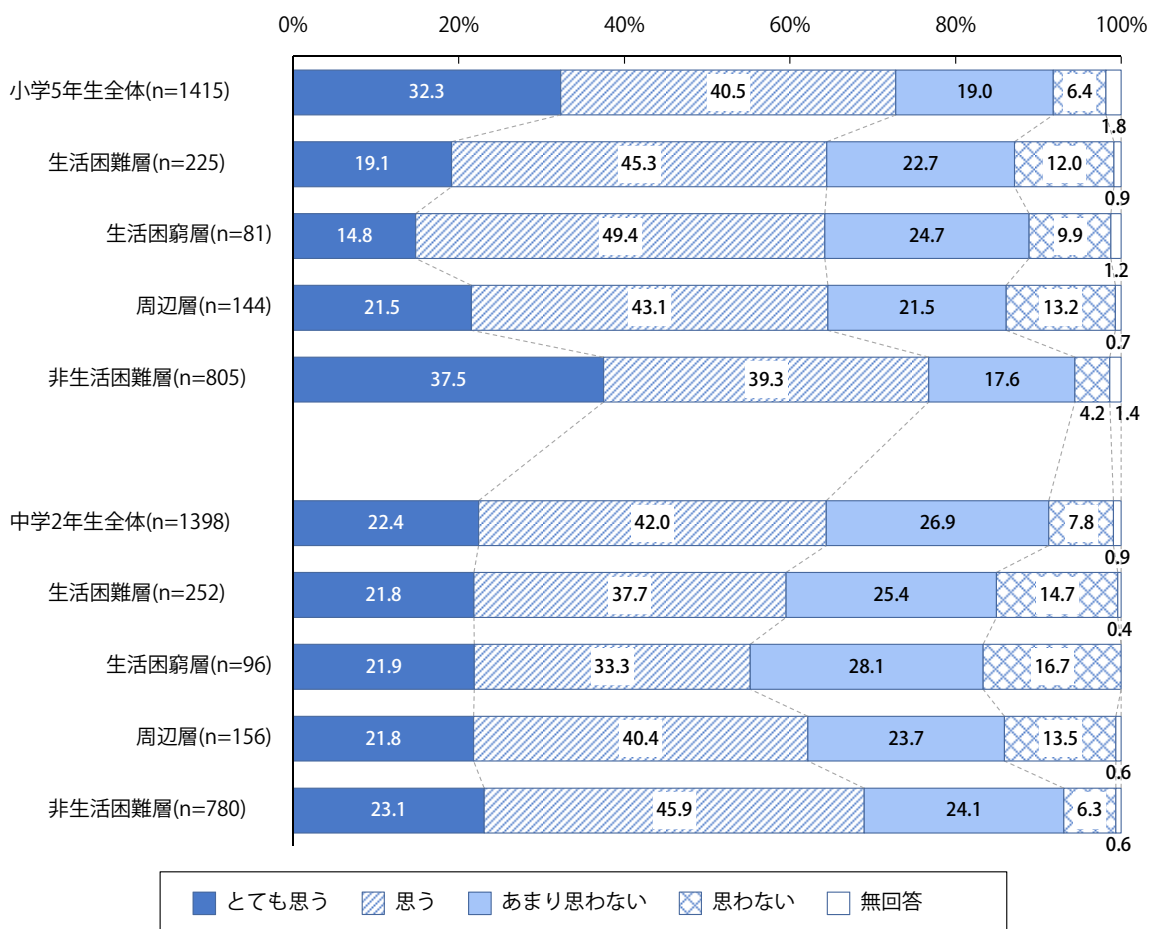
▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

B 自分は価値のある人間だ

自分は価値のある人間だと思うかについて、小学5年生全体では「とても思う」は32.3%、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は25.4%となっています。

生活困難度別に「とても思う」の割合をみると、生活困窮層で14.8%、周辺層で21.5%、非生活困難層で37.5%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生では、「とても思う」は全体で22.4%となっており、生活困難度による差はみられません。一方、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は、生活困窮層で44.8%、周辺層で37.2%、非生活困難層で30.4%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。

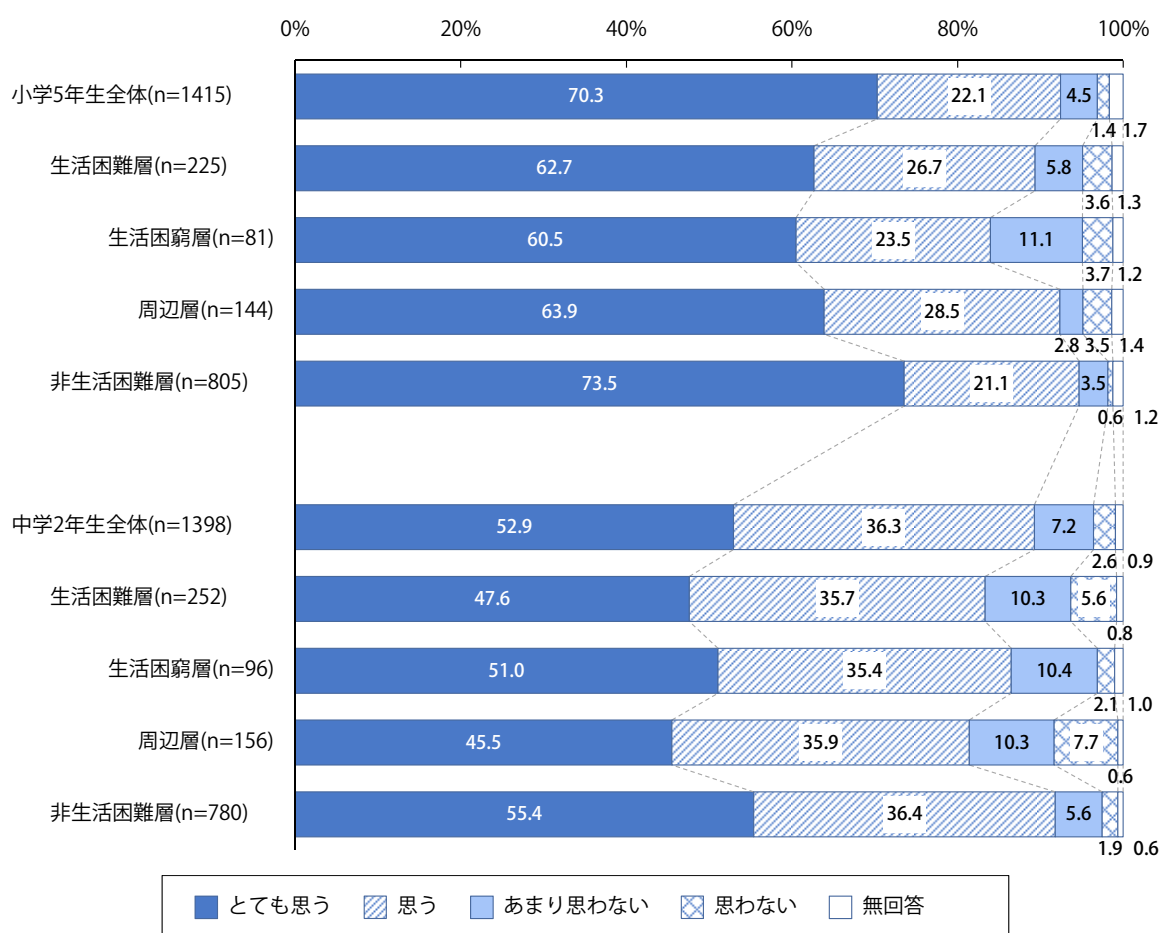


▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

C 自分は家族に大事にされている

自分は家族に大事にされていると思うかについて、「とても思う」「思う」を合わせた割合は、小学5年生全体では92.4%、生活困難度別では、生活困窮層で84.0%、周辺層で92.4%、非生活困難層で94.6%と生活困難度が高い層ほど低くなっていますが、割合は9割前後と多数が回答しています。

中学2年生では、小学5年生と比べ「とても思う」の割合はやや低くなっていますが、「思う」を合わせた割合は、全体で89.2%となっています。生活困難度別では、非生活困難層の91.8%に対し、周辺層で81.4%と10ポイント低くなっています。



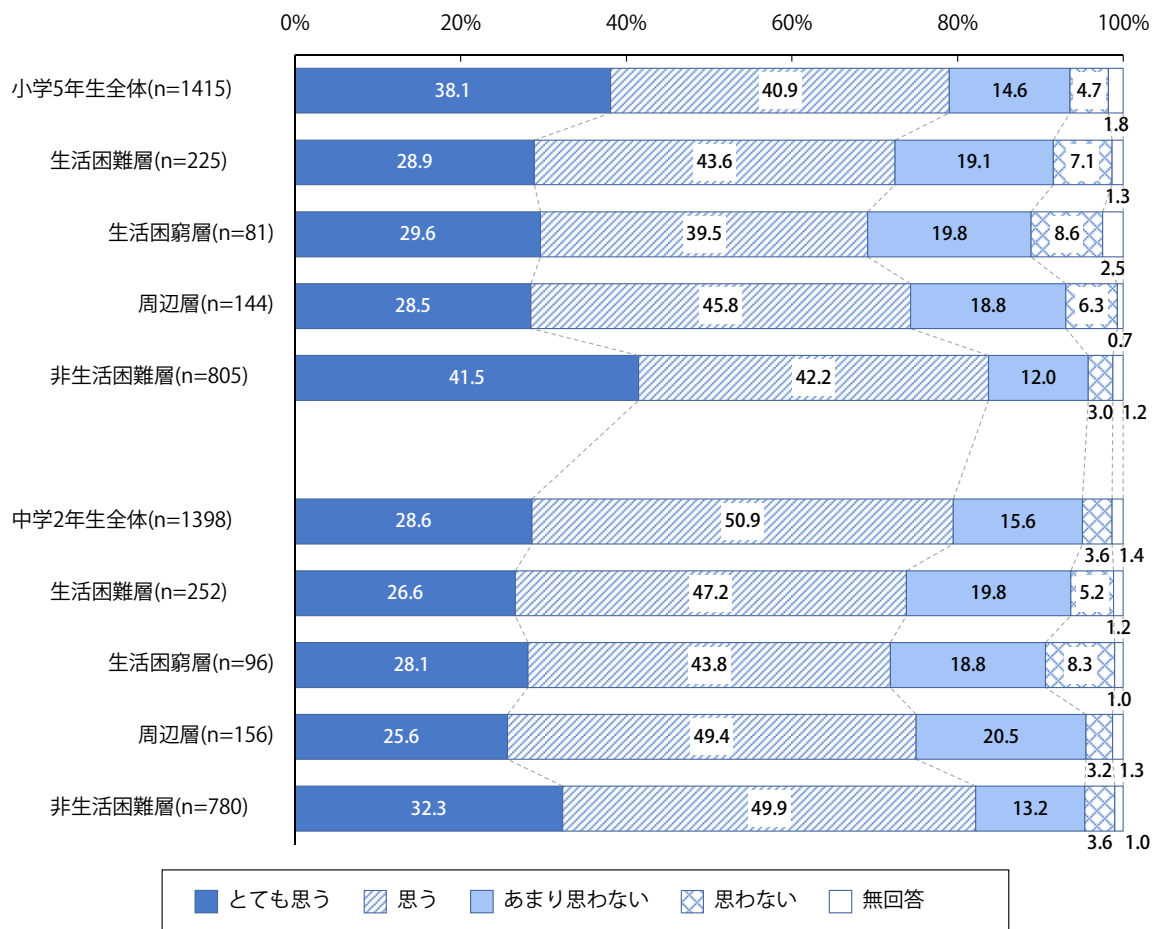
▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

D 自分は友だちに好かれている

自分は友だちに好かれていると思うかについて、「とても思う」「思う」を合わせた割合は、小学5年生全体で79.0%、中学2年生全体で79.5%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で69.1%、周辺層で74.3%、非生活困難層で83.7%と生活困難度が高い層ほど低くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。

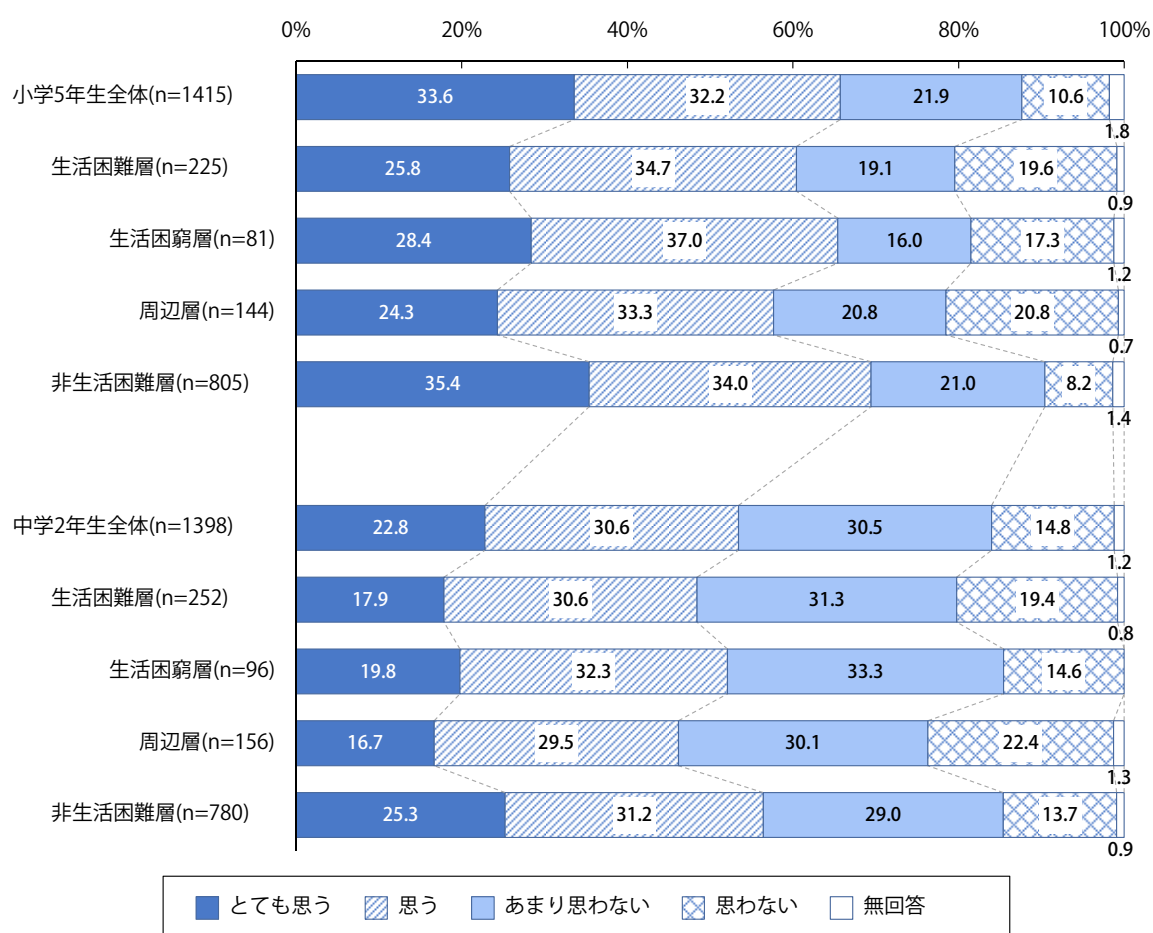


▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

E 不安に感じることはない

不安に感じることはないかについて、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合は、小学5年生全体で32.5%，生活困難度別にみると、非生活困難度層の29.2%に対し、周辺層で41.6%と12ポイントほど高くなっています。

中学2年生では小学5年生に比べ10ポイントほど高く、全体で45.3%，生活困窮層で47.9%，周辺層で52.5%，非生活困難度層で42.7%となっており、中学2年生の4～5割は不安を感じている状況がうかがえます。

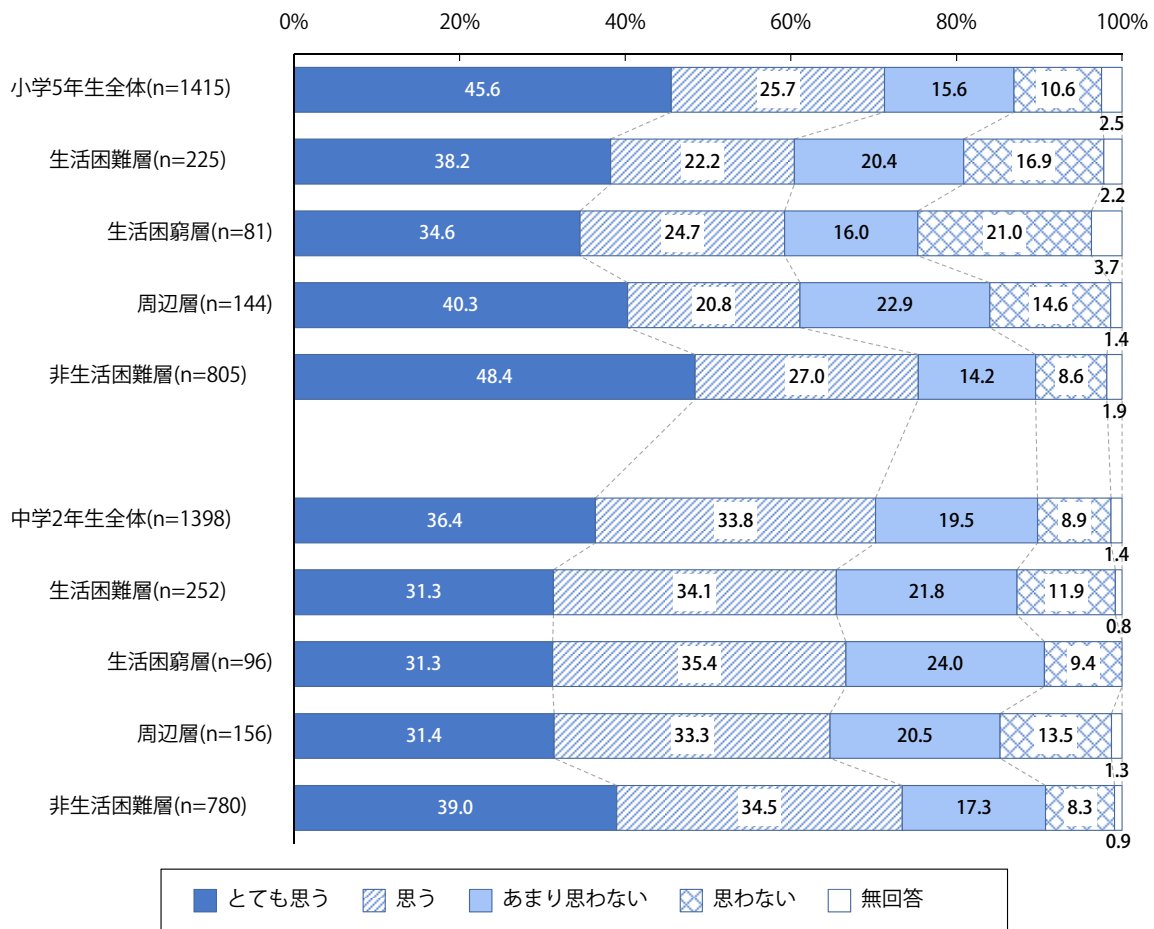


▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

F 孤独を感じることはない

孤独とを感じることはないかについて、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた割合は、小学5年生全体で26.2%，生活困難度別では、非生活困難層の22.8%に対し生活困窮層で37.0%，周辺層で37.5%と15ポイントほど高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっており、2～3割は孤独を感じている状況がうかがえます。

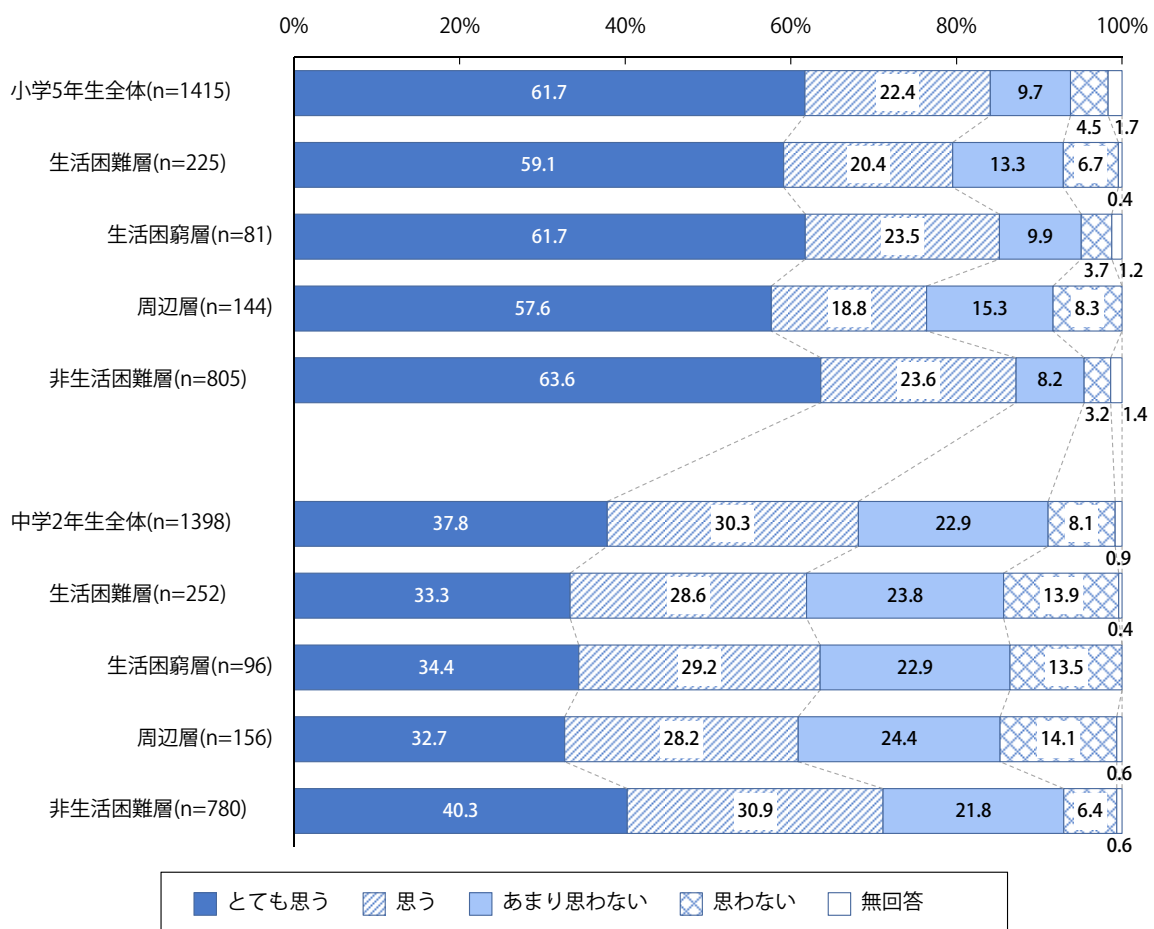


▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

G 自分の将来が楽しみだ

自分の将来が楽しみだと思うかについて、小学5年生では、「とても思う」と「思う」を合わせた割合は全体で84.1%と高く、生活困難度別では、非生活困難層の87.2%に対し周辺層で76.4%と10ポイントほど低くなっています。

中学2年生では、小学5年生に比べ「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合が高く全体で31.0%となっています。生活困難度別にみると、非生活困難層の28.2%に対し、生活困窮層で36.4%、周辺層で38.5%と8~10ポイント高くなっており、将来に不安を感じている状況がうかがえます。

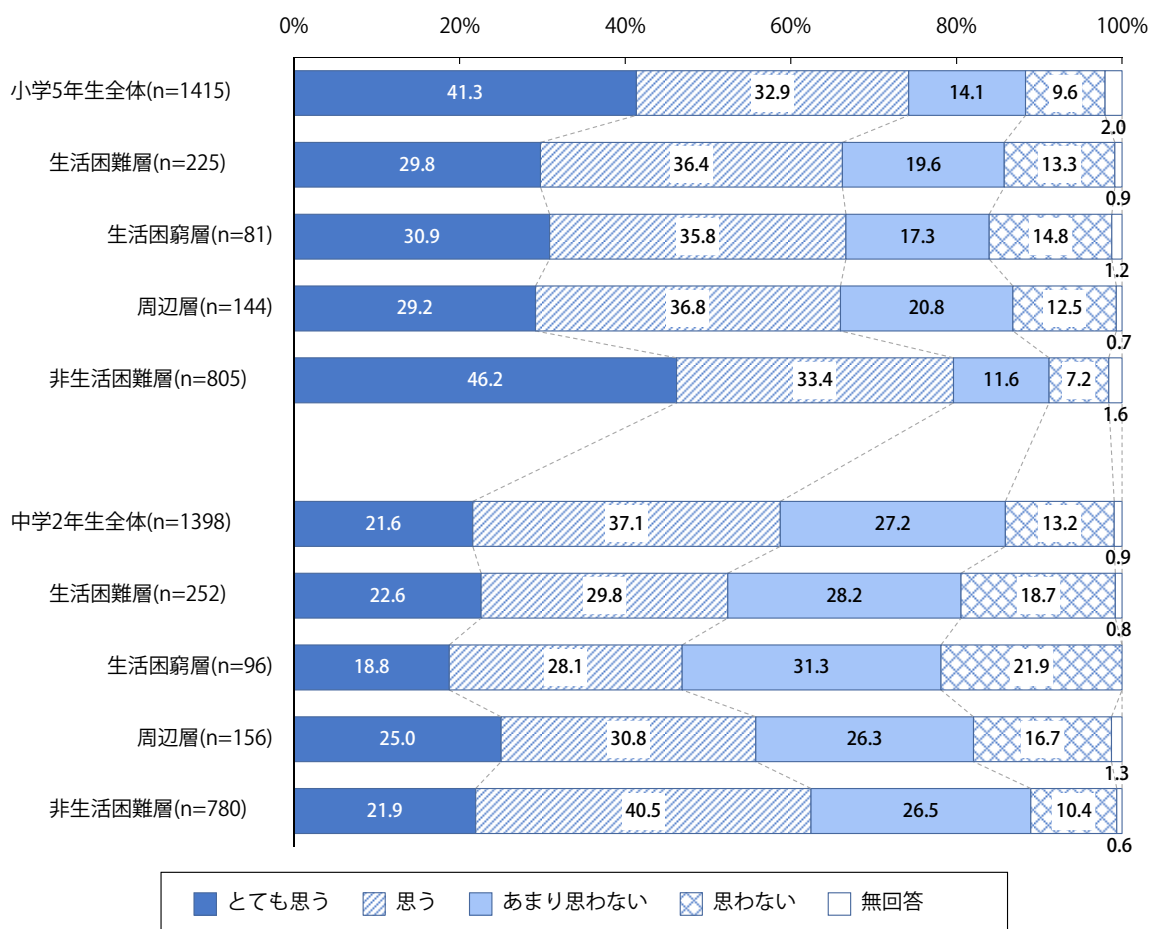


▼あなたの思いや気持ちについて、「1 とても思う」から「4 思わない」のうち、もっとも近いものに○をつけてください。(子/問 38)

H 自分のことが好きだ

自分のことが好きだと思うかについて、小学5年生では、「とても思う」と「思う」を合わせた割合は全体で 74.2%，生活困難度別では、非生活困難層の 79.6%に対し生活困窮層で 66.7%，周辺層で 66.0%と 13 ポイントほど低くなっています。

中学2年生全体では、小学5年生に比べ「とても思う」の割合は低く、「思う」を合わせた割合でも 58.7%と 15 ポイントほど低くなっています。生活困難度別では生活困窮層で「とても思う」が 18.8%と低い一方、「あまり思わない」「思わない」を合わせた割合が 53.2%と半数以上が否定的な回答をしています。



(2) 心の状態

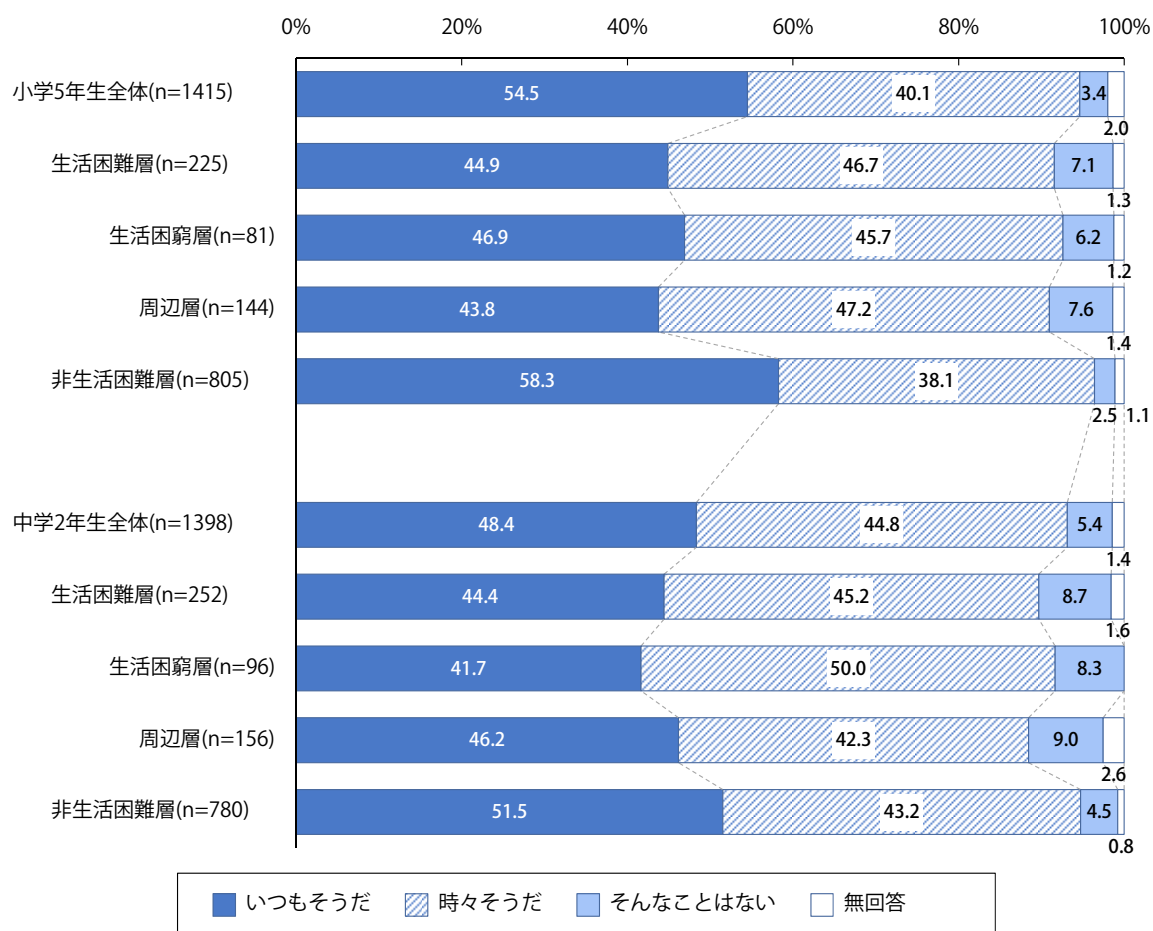
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

A 楽しみにしていることがたくさんある

楽しみにしていることがたくさんあるかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は、小学5年生全体で94.6%、中学2年生全体で93.2%となっています。

生活困難度別でも中学2年生の周辺層で88.5%と9割に満たないものの、他の層では9割を超えており、多数が楽しみにしていることがたくさんあると回答しています。



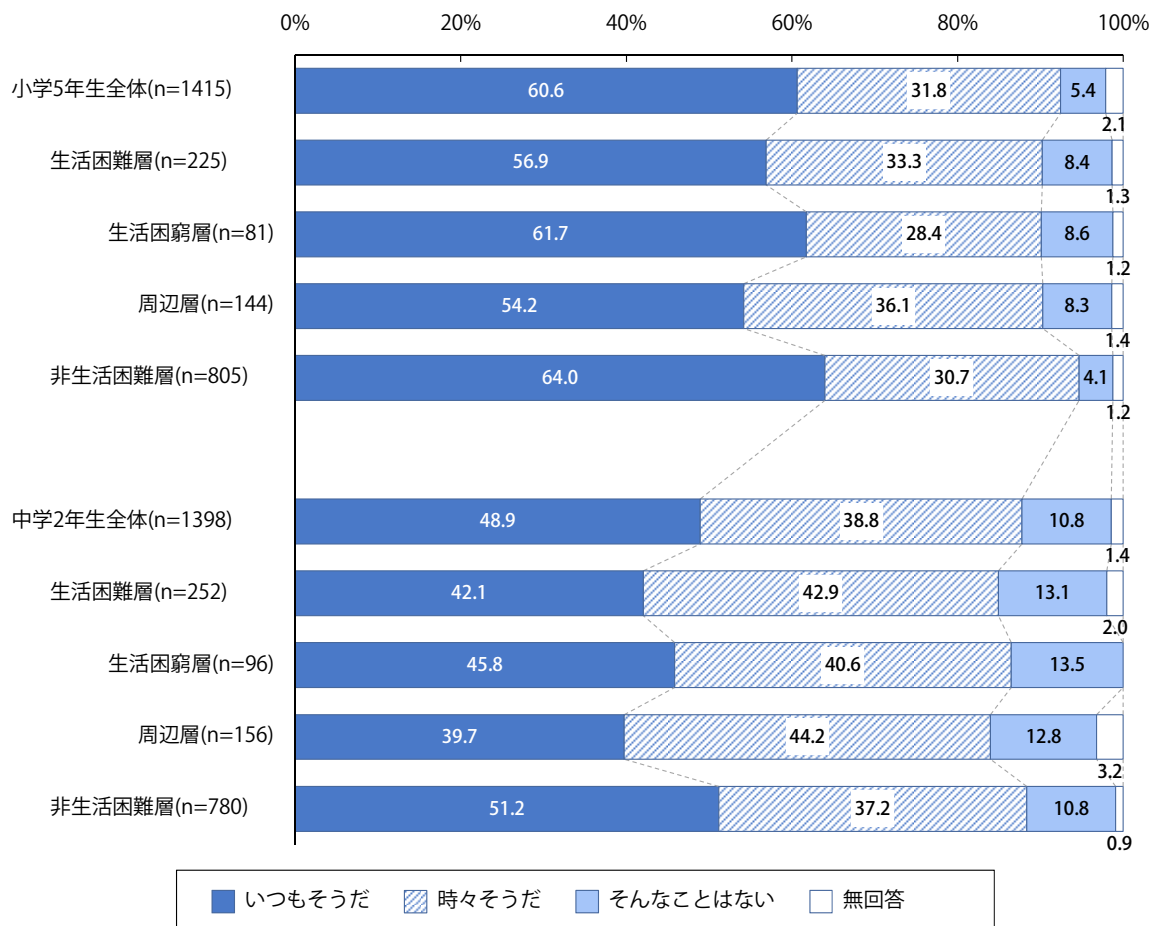
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

B とても良く眠れる

とても良く眠れるかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は、小学5年生全体で92.4%、中学2年生全体で87.7%と多数を占めています。

生活困難度別でも大きな差はみられず、全ての層で8割超と多数を占めています。



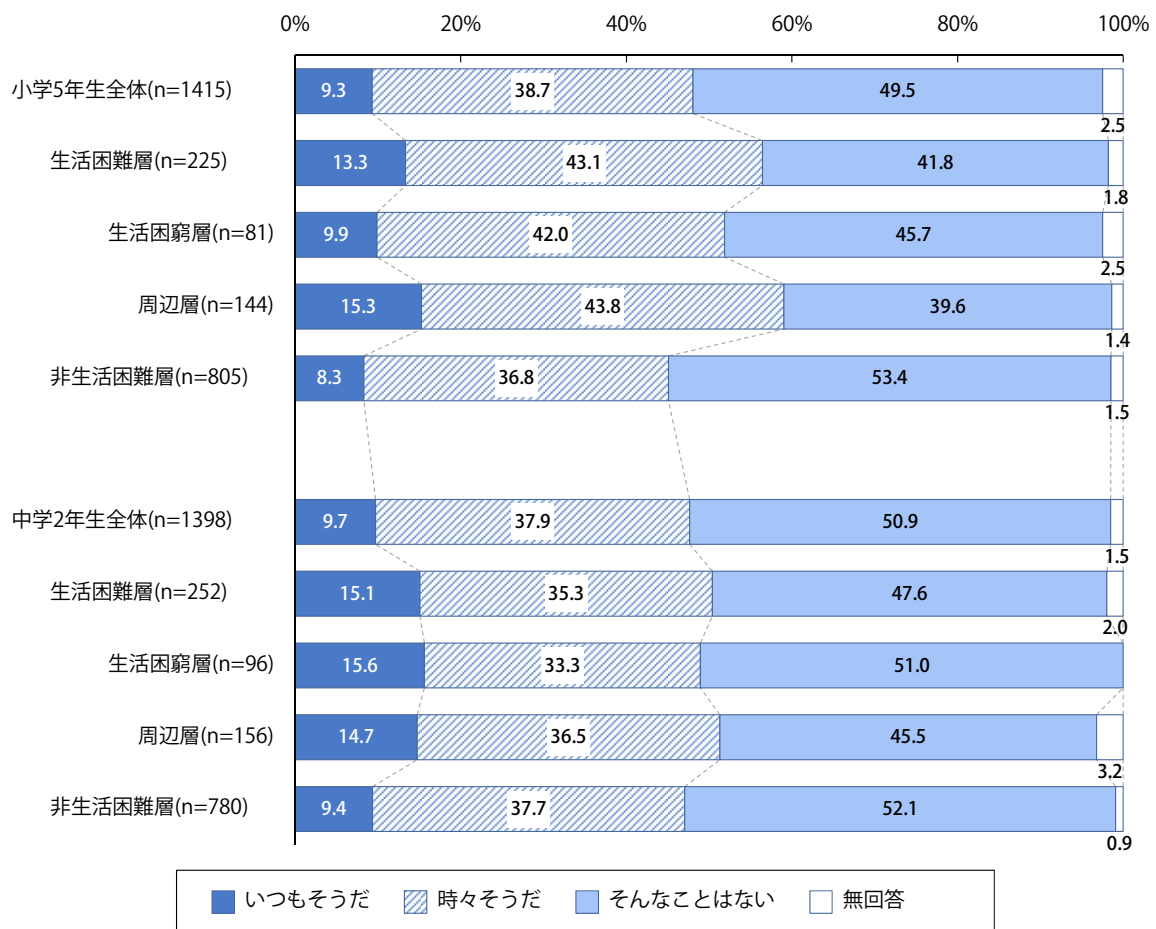
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

C 泣きたいような気がする

泣きたいような気がするかについて、「そんなことはない」が約半数を占め、小学5年生全体で49.5%、中学2年生全体で50.9%となっています。

生活困難度別でみると、小学5年生では、非生活困難層の53.4%に対し、周辺層で39.6%と14ポイントほど低くなっています。中学2年生では生活困難度による大きな差はみられず、約半数が「そんなことはない」と回答しています。



▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

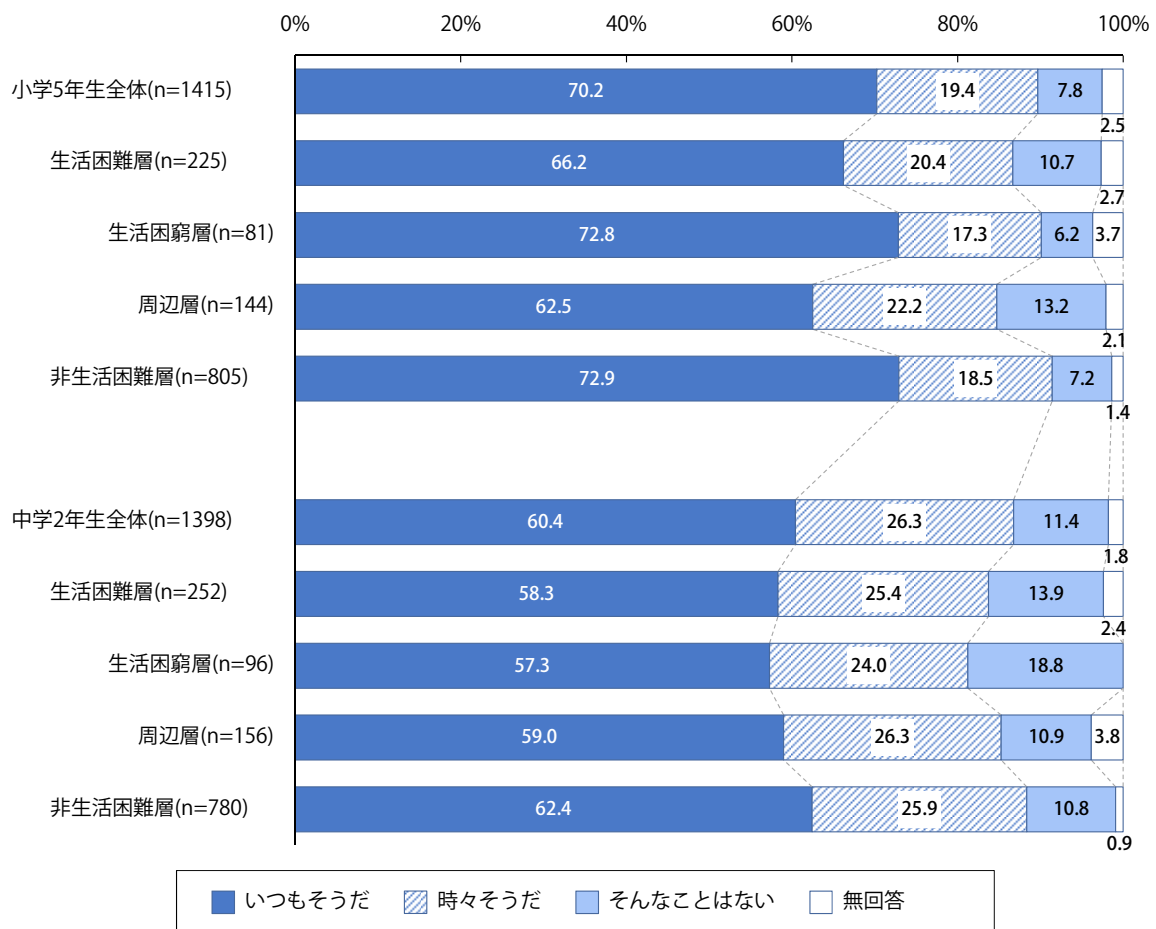
この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

D 遊びに出かけるのが好きだ

遊びに出かけるのが好きだについて、小学5年生では「いつもそうだ」が多数を占めており、全体で70.2%、「時々そうだ」を合わせると89.6%と多数を占めています。

生活困難度別でも8~9割と多数を占めており、生活困難度による差はみられません。

中学2年生でも「いつもそうだ」「時々そうだ」を合わせた割合は全ての層で8割を超えています。



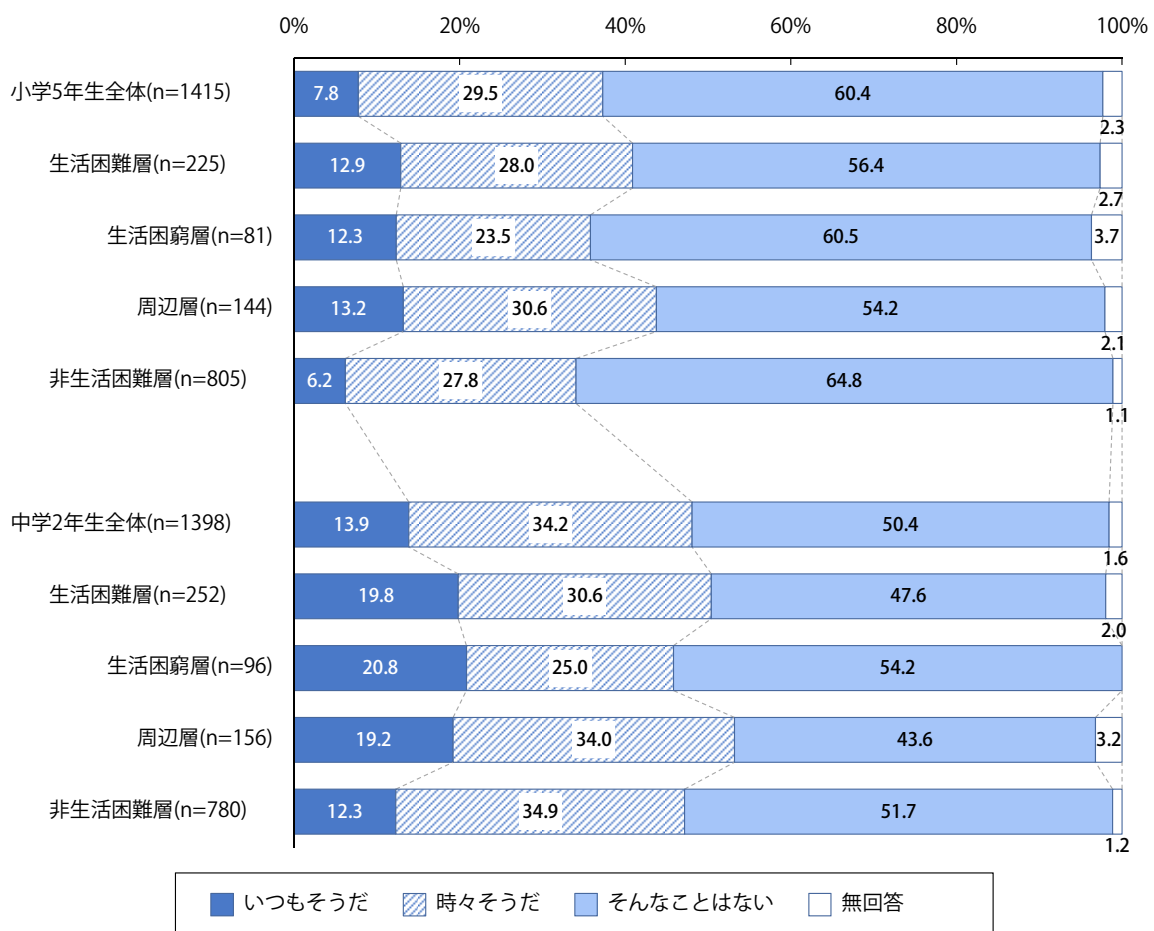
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

E 逃げ出したいような気がする

逃げ出したいような気がするかについて、小学5年生では、「そんなことはない」がいずれも6割前後と生活困難度による大きな差はみられません。

中学2年生では小学5年生に比べ「そんなことはない」の割合が10ポイントほど低く、全体で50.4%となっています。一方、「いつもそうだ」「時々そうだ」を合わせた割合を生活困難度別で見ると、生活困窮層で45.8%，周辺層で53.2%，非生活困難層で47.2%と中学2年生では約半数が逃げ出したい気がすると回答しています。

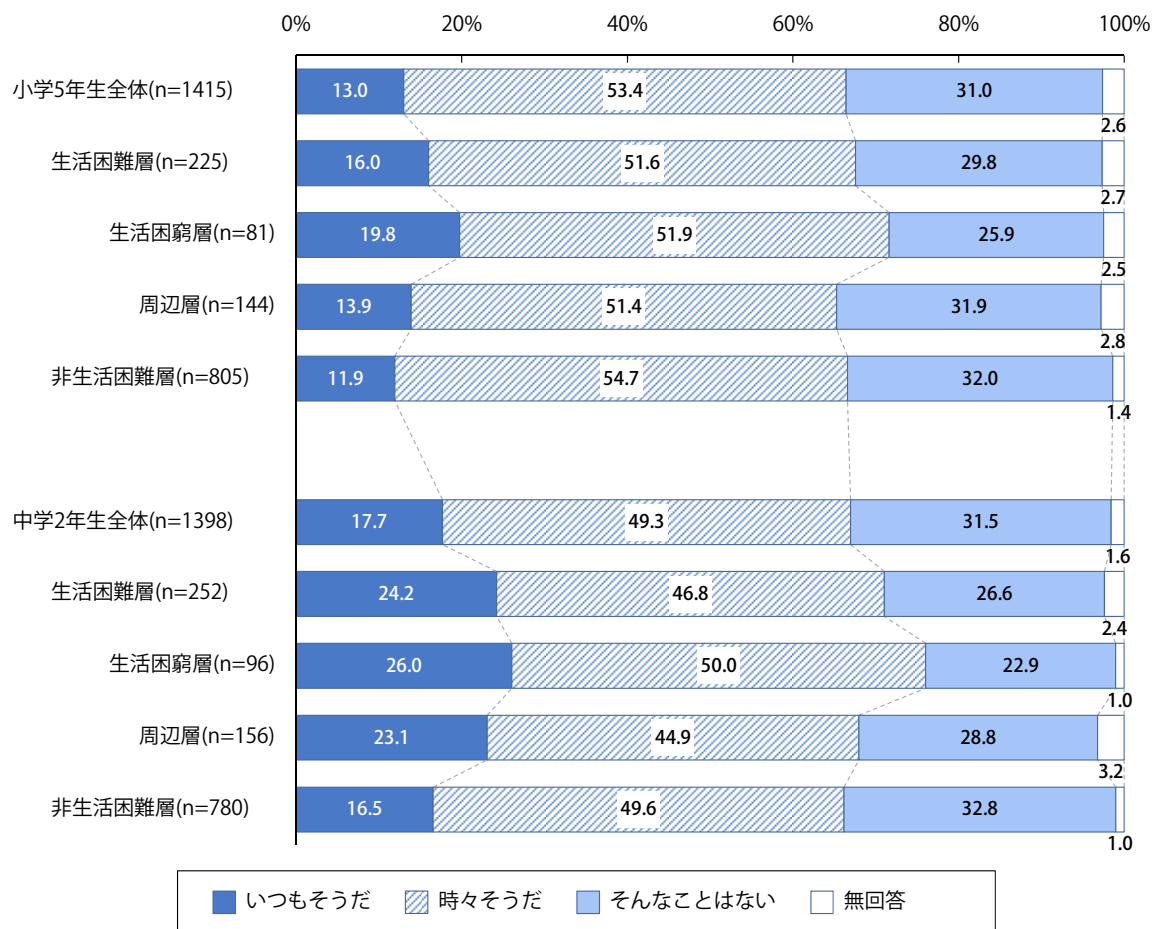


▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

F おなかが痛くなることがある

おなかが痛くなることがあるかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は、小学5年生全体では66.4%、中学2年生全体では67.0%と6割を超えています。生活困難度別にみると、小学5年生では生活困窮層で71.7%と高く、中学2年生では、生活困窮層で76.0%、周辺層で68.0%、非生活困難層で66.1%と生活困難度が高い層ほど割合は高くなっています。



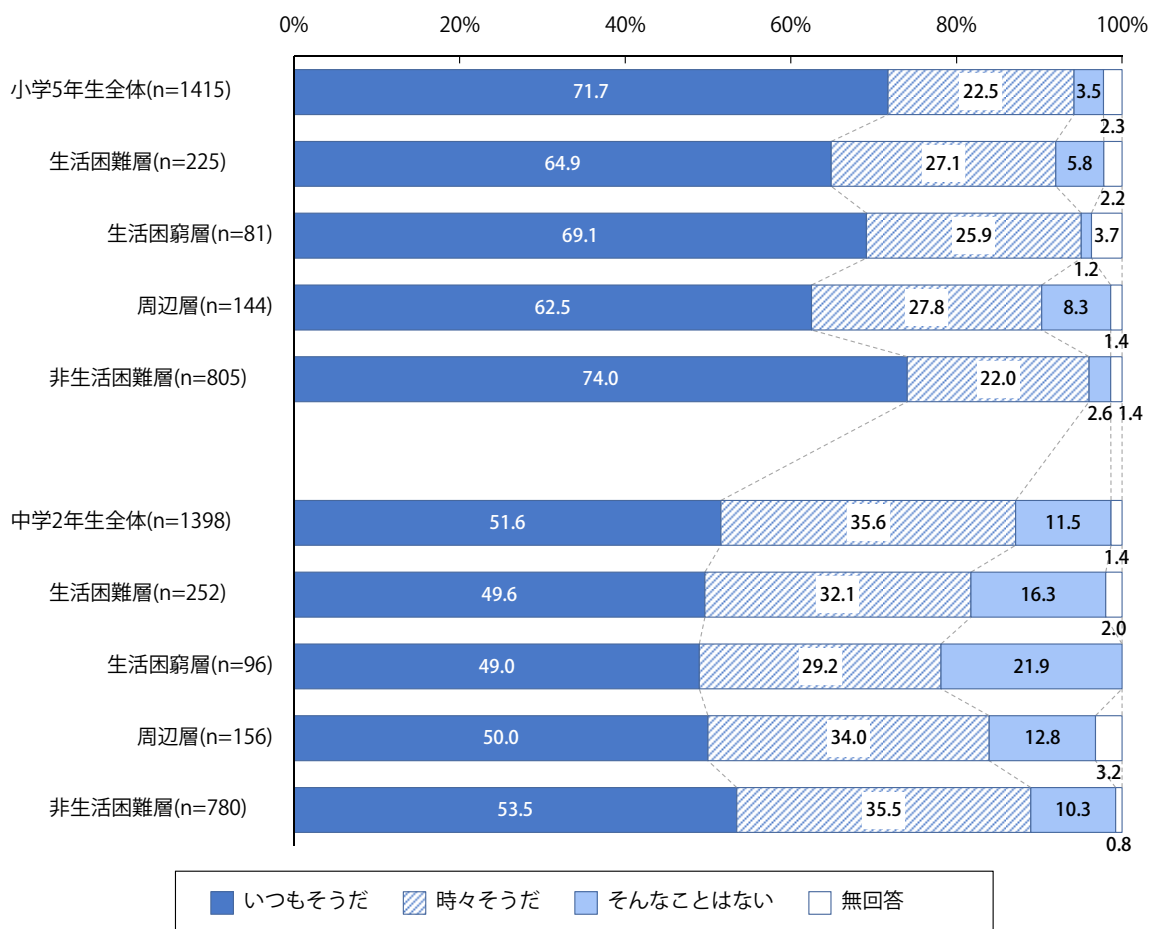
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

G 元気いっぱいだ

元気いっぱいだと思うかについて、小学5年生では、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は9割を超え、生活困難度による大きな差はみられません。

中学2年生では全体で87.2%、生活困難度別でも多数を占めていますが、生活困窮層で78.2%、周辺層で84.0%、非生活困難層で89.0%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。

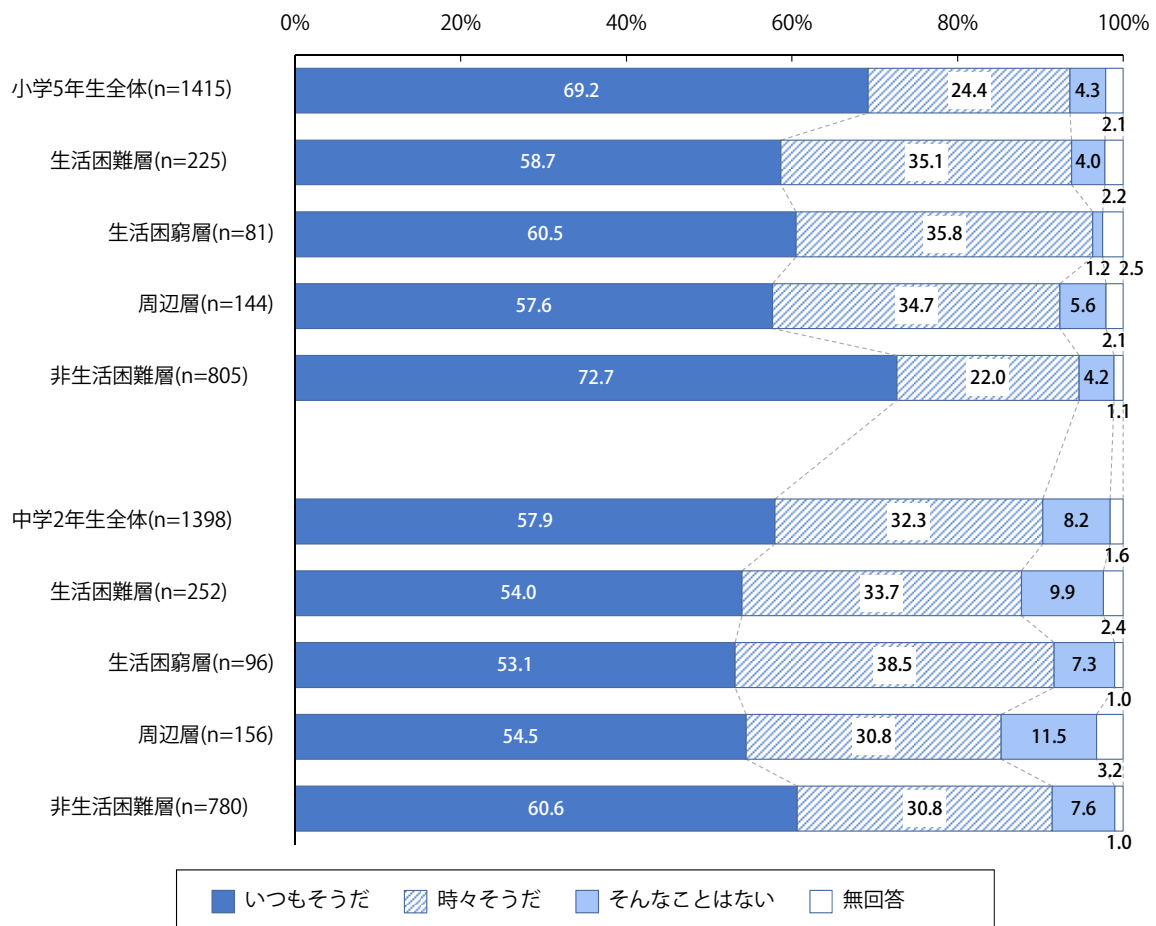


▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

H 食事が楽しい

食事が楽しいと思うかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は、小学5年生では9割を超え、中学2年生でも9割前後と多数を占めており、生活困難度による大きな差はみられません。



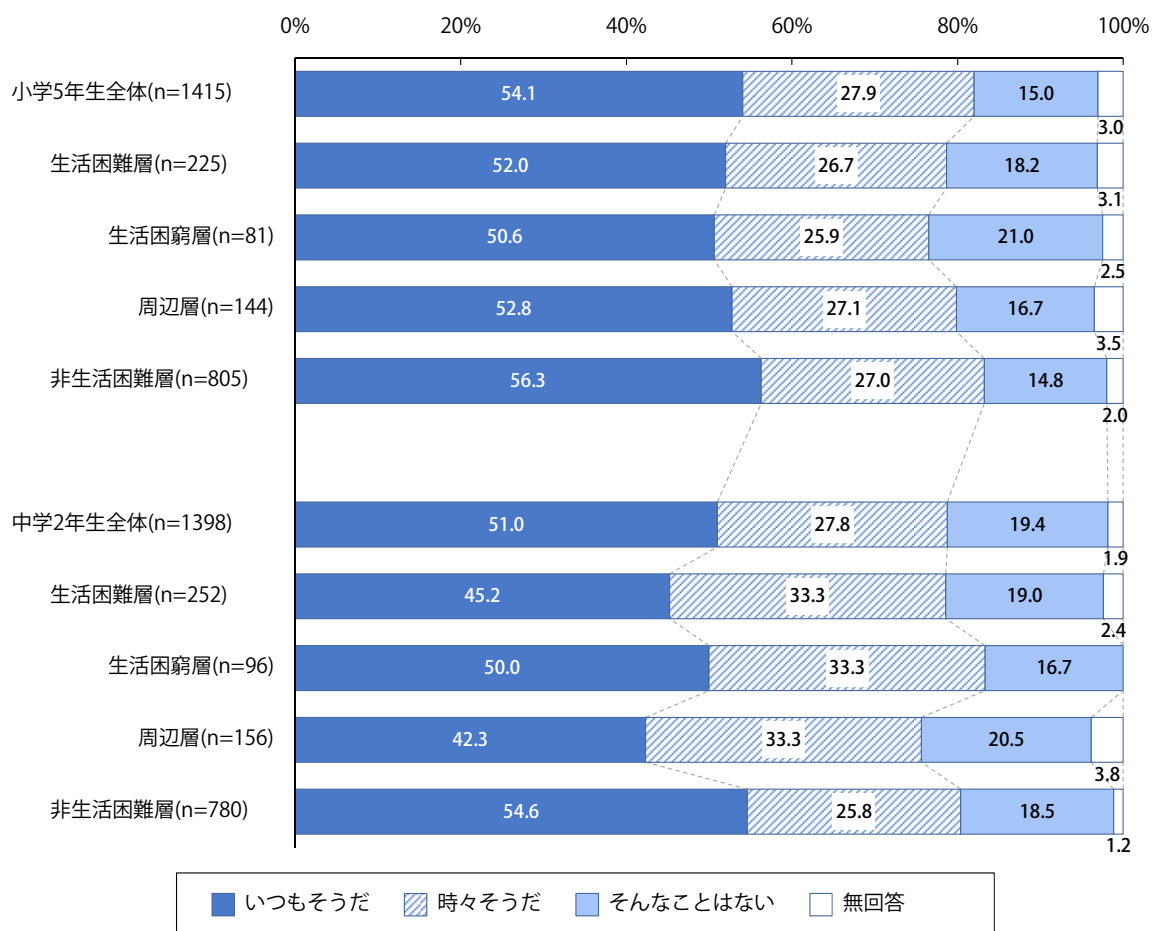
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

1 いじめられても自分で「やめて」と言える

いじめられても自分で「やめて」と言えるかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は、小学5年生全体で82.0%、生活困難度別では、生活困窮層で76.5%、周辺層で79.9%、非生活困難層で83.3%となっており、生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。

中学2年生では、全体で78.8%、生活困難度別では、非生活困難層の80.4%に対し生活困窮層では83.3%と高く、周辺層で75.6%と低くなっています。



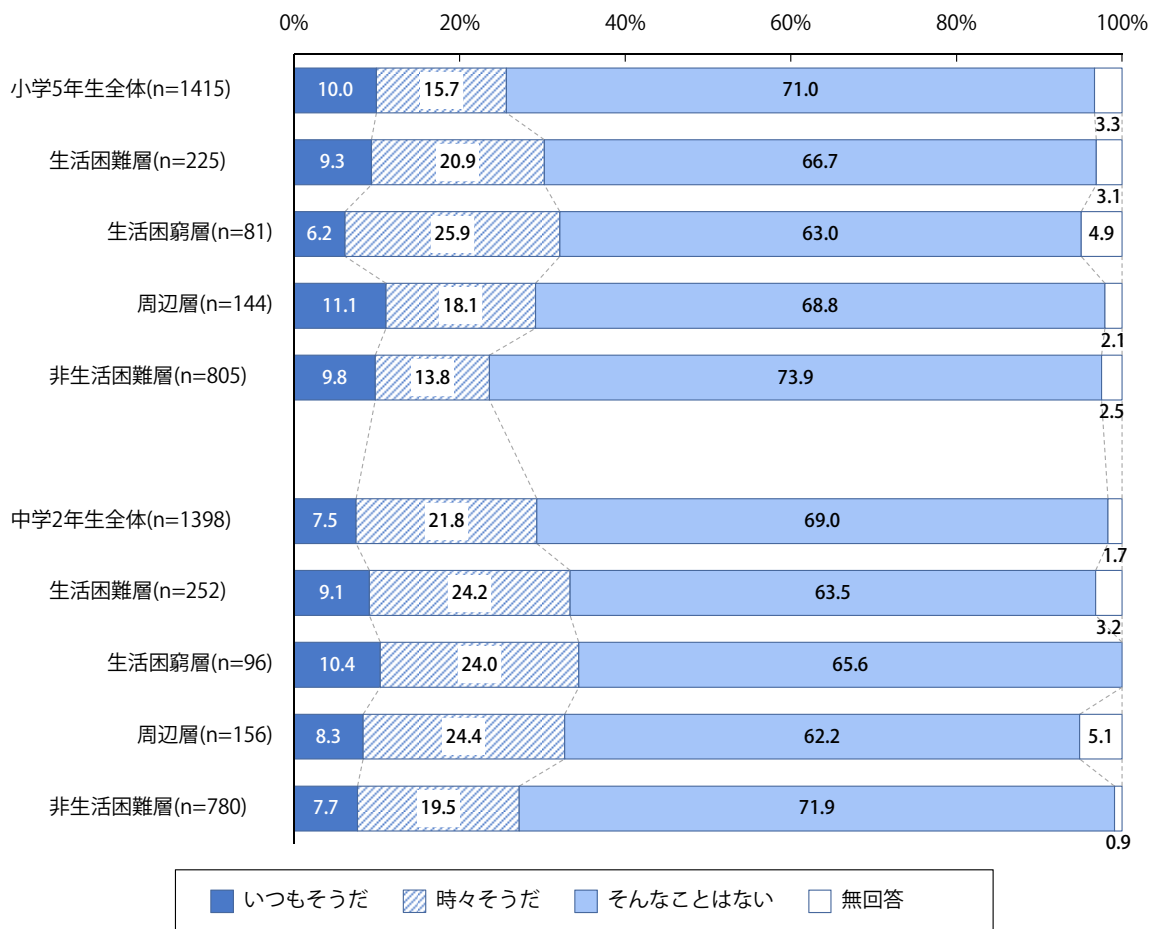
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

Ｊ 生きていても仕方がないと思う

生きていても仕方がないと思うかについて、「そんなことはない」が6～7割を占めている一方、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で32.1%、周辺層で29.2%、非生活困難層で23.6%と生活困難度が高い層ほど、気力がない割合が高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



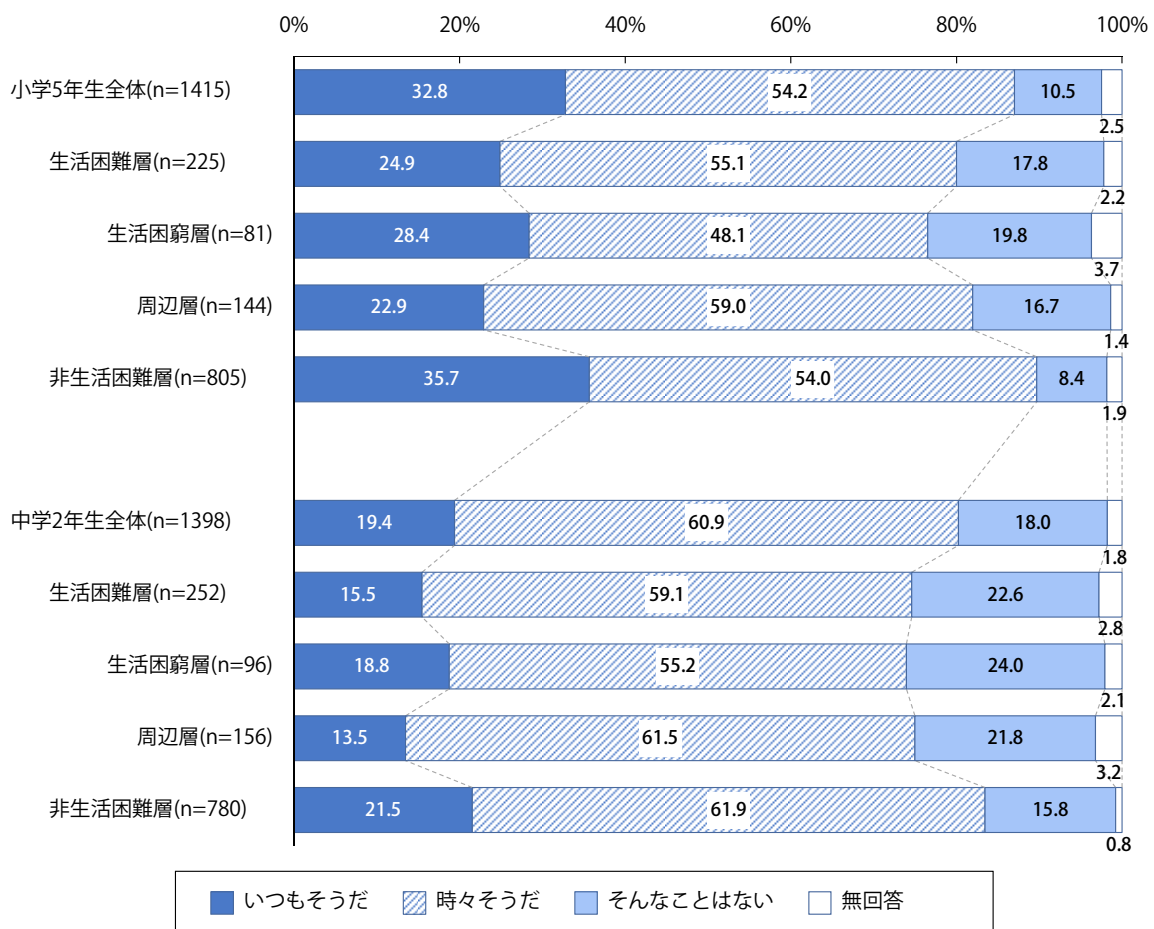
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

K やろうと思ったことがうまくできる

やろうと思ったことがうまくできるかについて、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は8割前後と多数を占めている一方、「そんなことはない」の割合を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で19.8%，周辺層で16.7%，非生活困難層で8.4%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。

中学2年生でも、小学5年生ほど生活困難度による差はありませんが、同様の傾向となっています。



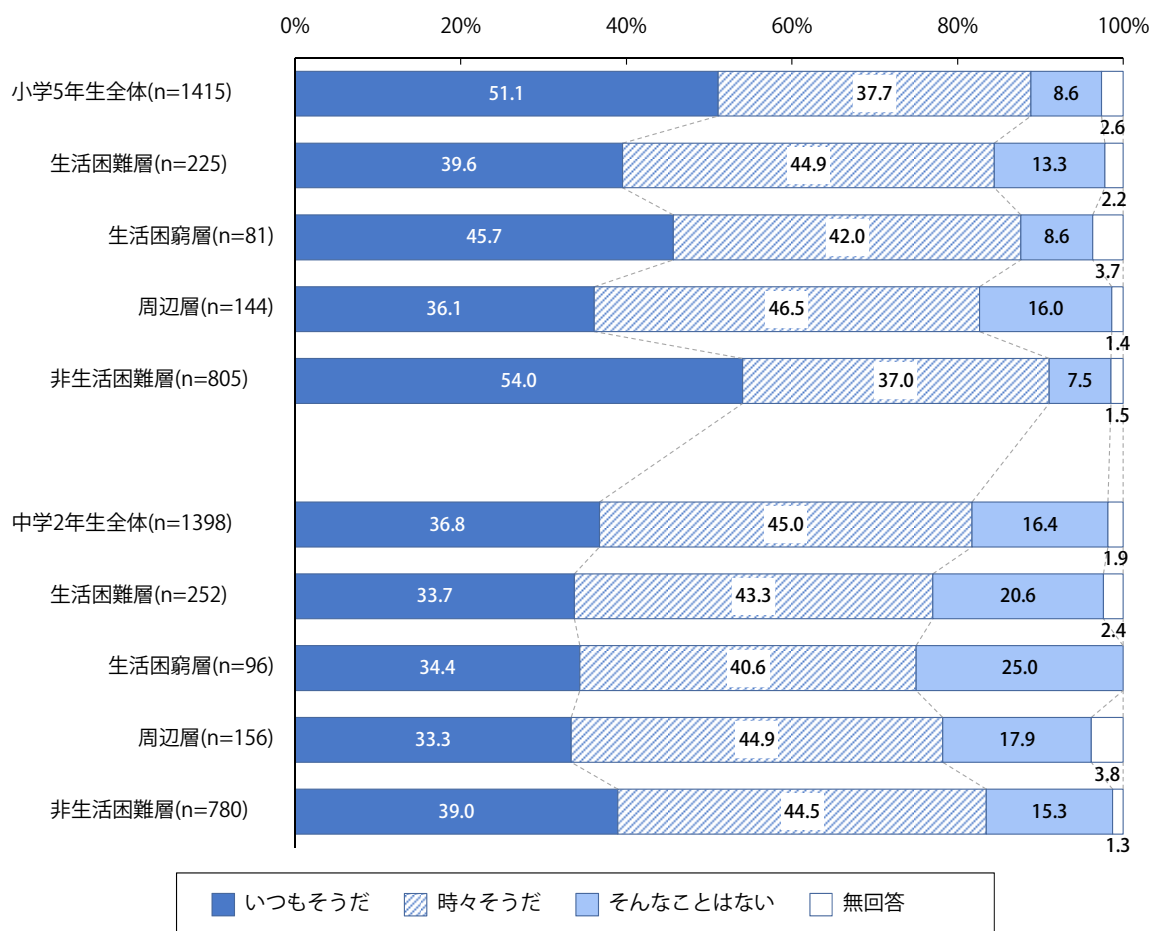
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったおりに教えてください。(子/問 40)

L いつものように何をしても楽しい

いつものように何をしても楽しいかについて、小学5年生では、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は8割を超えている一方、「そんなことはない」が周辺層で16.0%とやや高くなっています。

中学2年生でも、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は7割を超え多数を占めている一方、「そんなことはない」を生活困難度別にみると、生活困窮層で25.0%、周辺層で17.9%、非生活困難層で15.3%と生活困難度が高い層ほど割合は高くなっています。



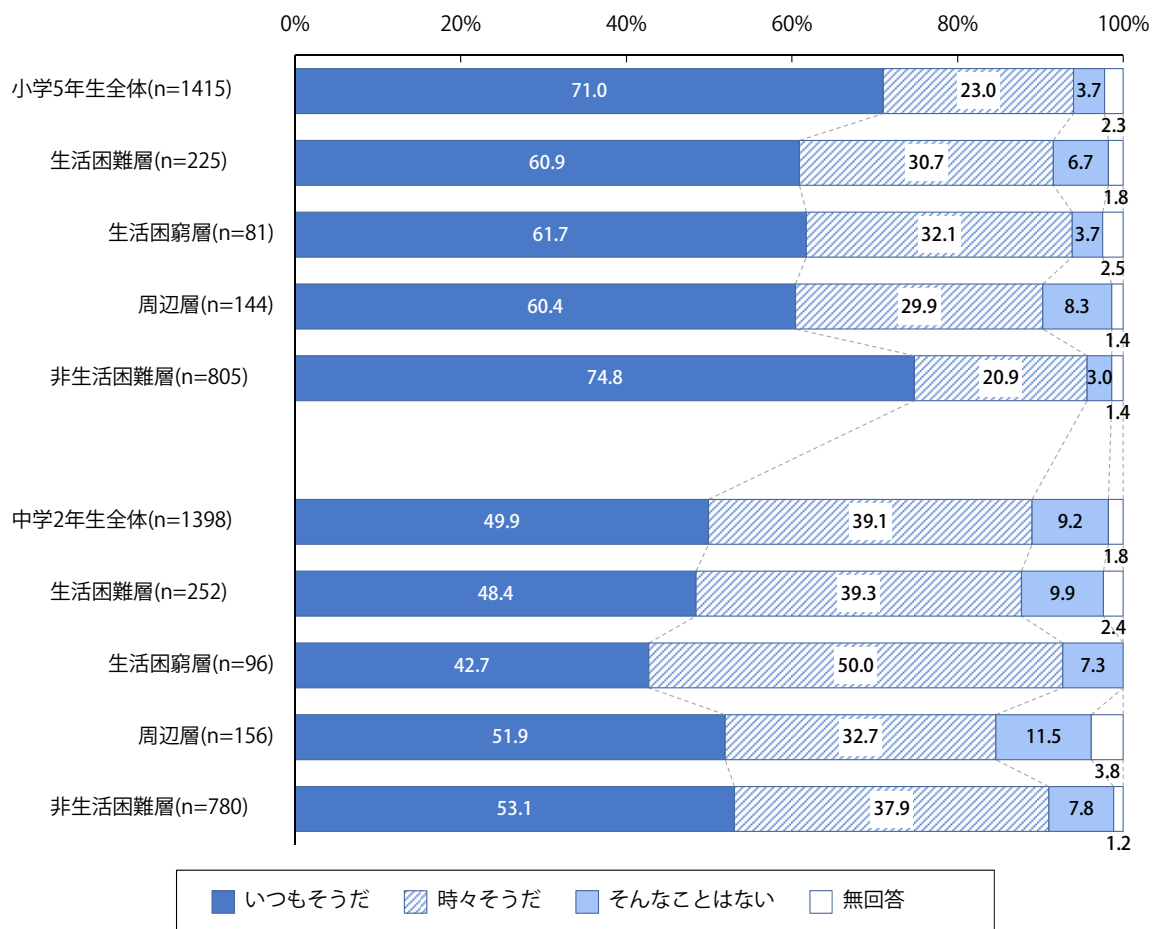
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

M 家族と話すのが好きだ

家族と話すのが好きだについて、小学5年生では、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は9割を超えており、また、中学2年生では、小学5年生に比べ「いつもそうだ」の割合は低くなっていますが、「時々そうだ」を合わせると9割前後と多数を占めています。

小学5年生、中学2年生とも生活困難度による大きな差はみられません。



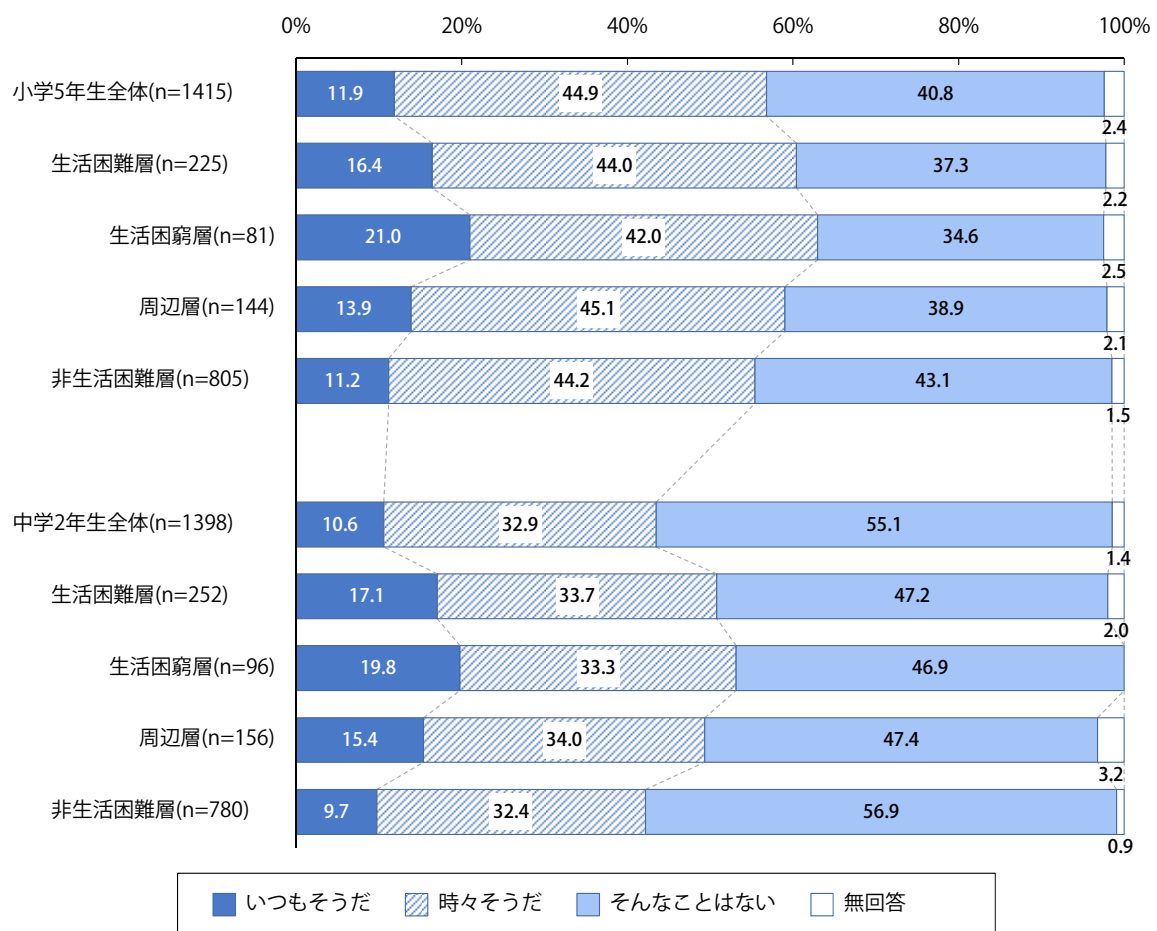
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

N こわい夢を見る

こわい夢を見るかについて、小学5年生全体では、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は56.8%と半数を超えています。生活困難度別では、生活困窮層で63.0%、周辺層で59.0%、非生活困難層で55.4%と生活困難度が高い層ほどこわい夢を見る割合が高くなっています。

中学2年生では、小学5年生に比べこわい夢を見る割合は10ポイントほど低くなっているものの、小学5年生と同様の傾向となっています。



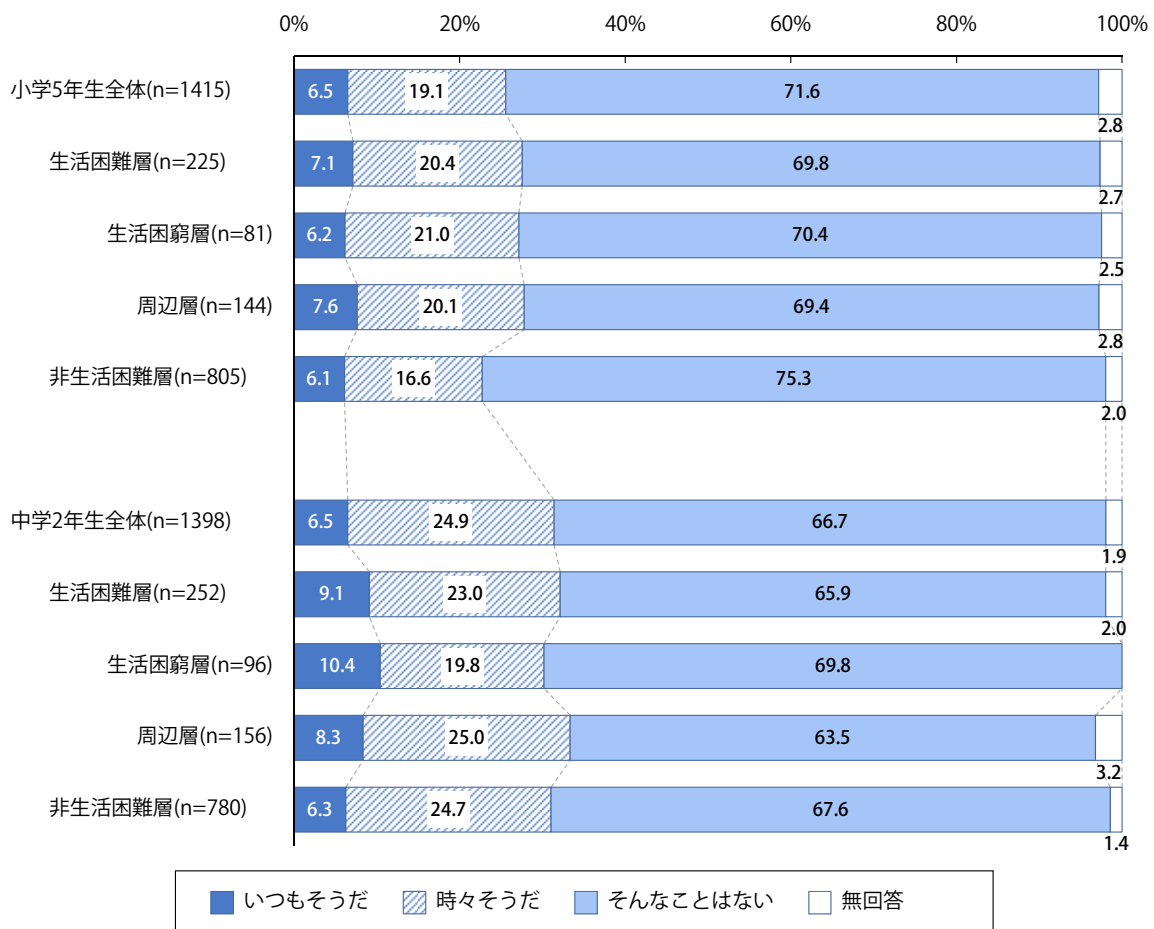
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

○ ひとりぼっちの気がする

ひとりぼっちの気がするかについて、小学5年生では「そんなことはない」が7割前後と多数を占めており、生活困難度別でも大きな差はみられません。

中学2年生でも「そんなことはない」が多数を占めていますが、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合を生活困難度別にみると、生活困窮層で30.2%、周辺層で33.3%、非生活困難層で31.0%と、周辺層で孤独を感じている割合が高くなっています。



▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

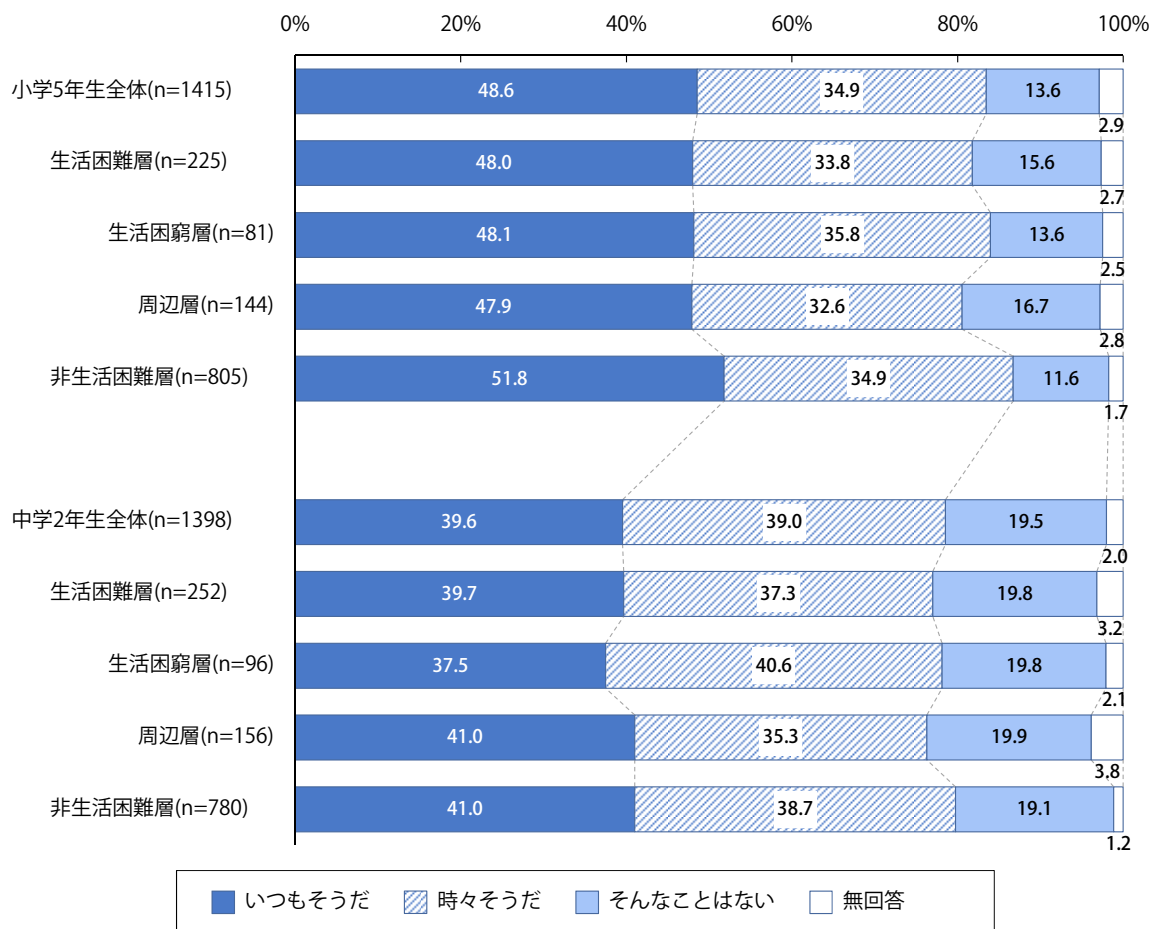
この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

P 落ち込んでいてもすぐに元気になれる

落ち込んでいてもすぐに元気になれるかについて、小学5年生では、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合はいずれも8割を超え多数を占めています。

中学2年生でも、小学5年生よりやや低いものの、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合は75%を超え多数を占めています。

小学5年生、中学2年生とも生活困難度による大きな差はみられません。



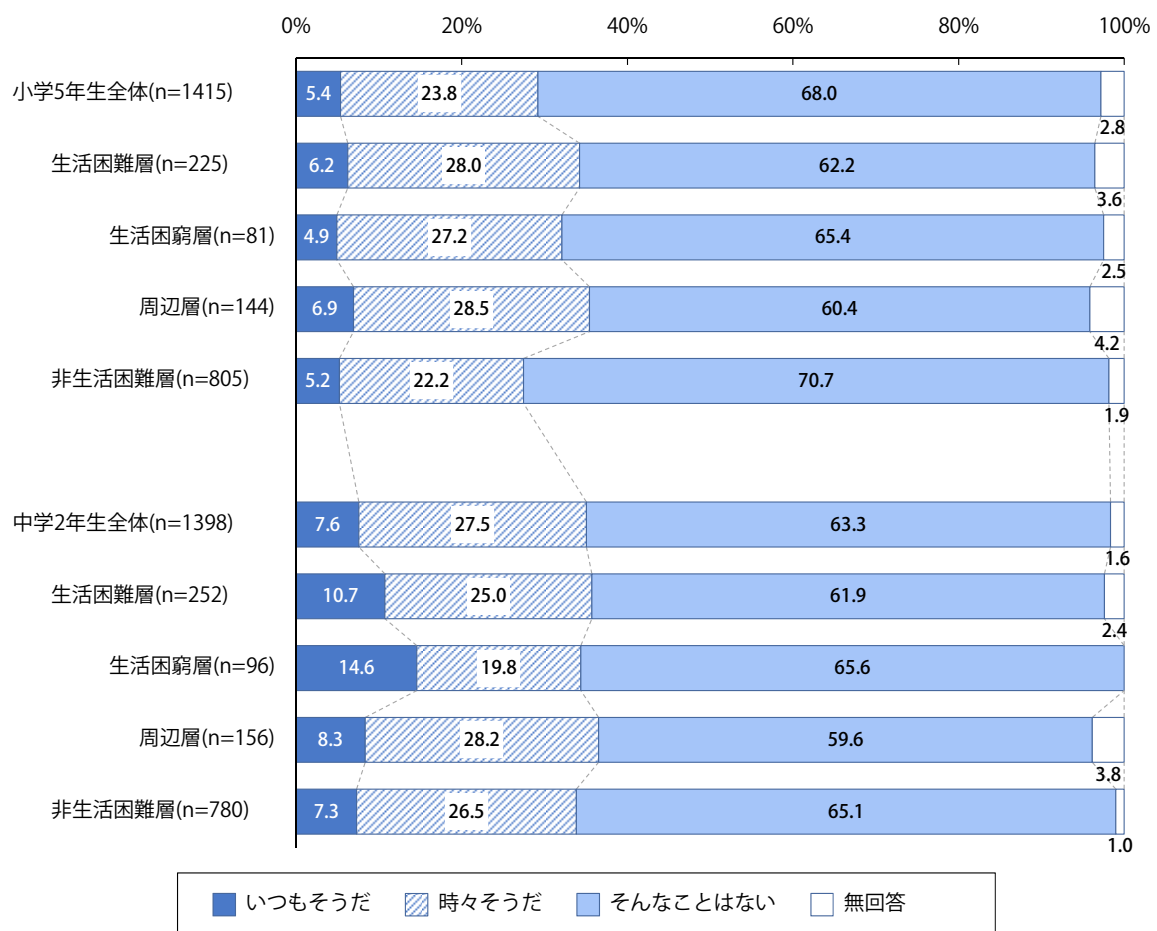
▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください。(子/問 40)

Q とても悲しい気がする

とても悲しい気がするかについて、小学5年生では、「そんなことはない」と回答した割合は6~7割と多数を占めていますが、周辺層で60.4%とやや低くなっています。

中学2年生では、「そんなことはない」は6割前後と多数を占めているものの、「いつもそうだ」と「時々そうだ」を合わせた割合を生活困難度別にみると、生活困窮層で34.4%、周辺層で36.5%、非生活困難層で33.8%と、周辺層で悲しい気持ちがする割合が高くなっています。

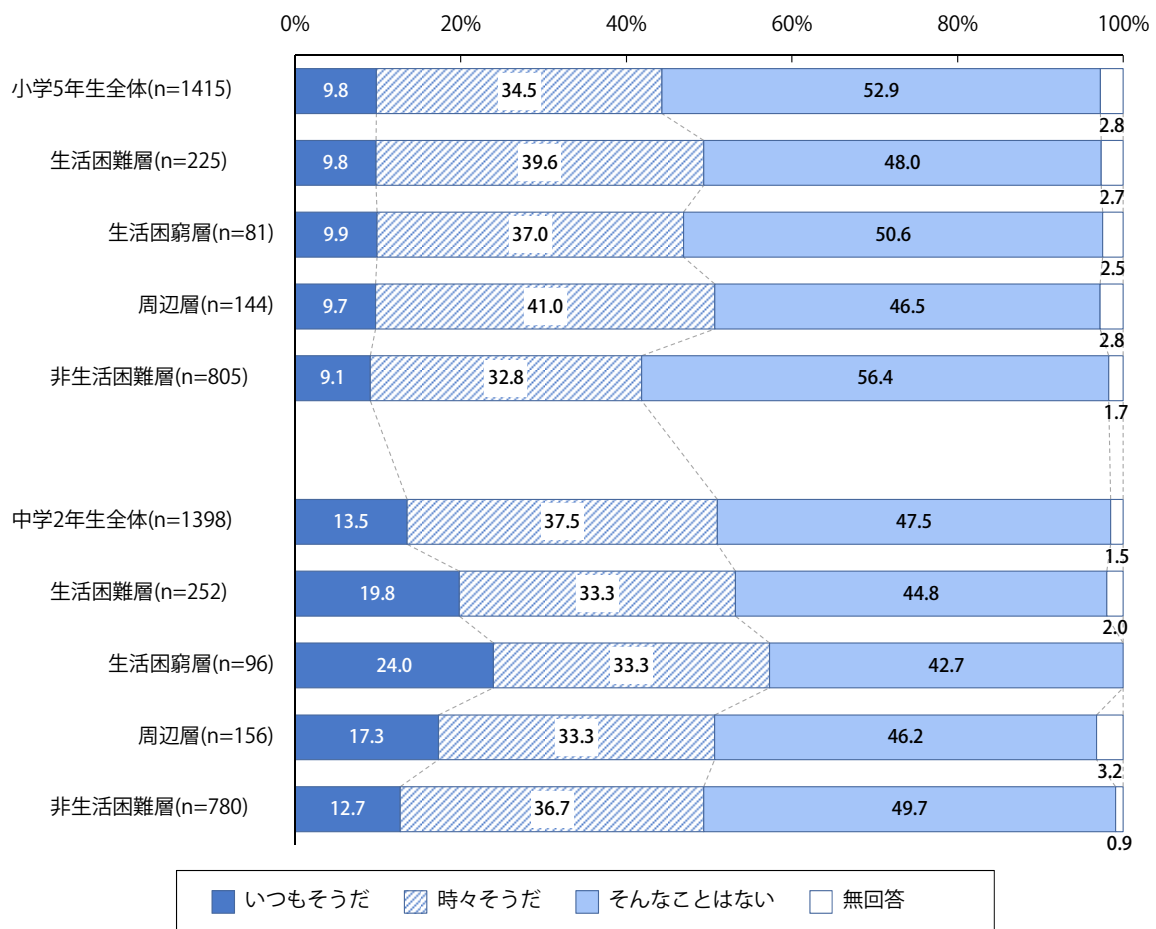


▼わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もあります。

この1週間はどんな1週間だったかあてはまるところに○をつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに答えてください。(子/問 40)

R とても退屈な気がする

とても退屈な気がするかについて、「いつもそうだ」「時々そうだ」を合わせた割合を生活困難度別にみると、小学5年生では、非生活困難層の41.9%に対し、周辺層で50.7%と高く、中学2年生では、生活困窮層で57.3%、周辺層で50.6%、非生活困難層で49.4%と生活困難度が高い層ほど、退屈な気がする割合が高くなっています。



第6章 子育てと各種制度・サービス

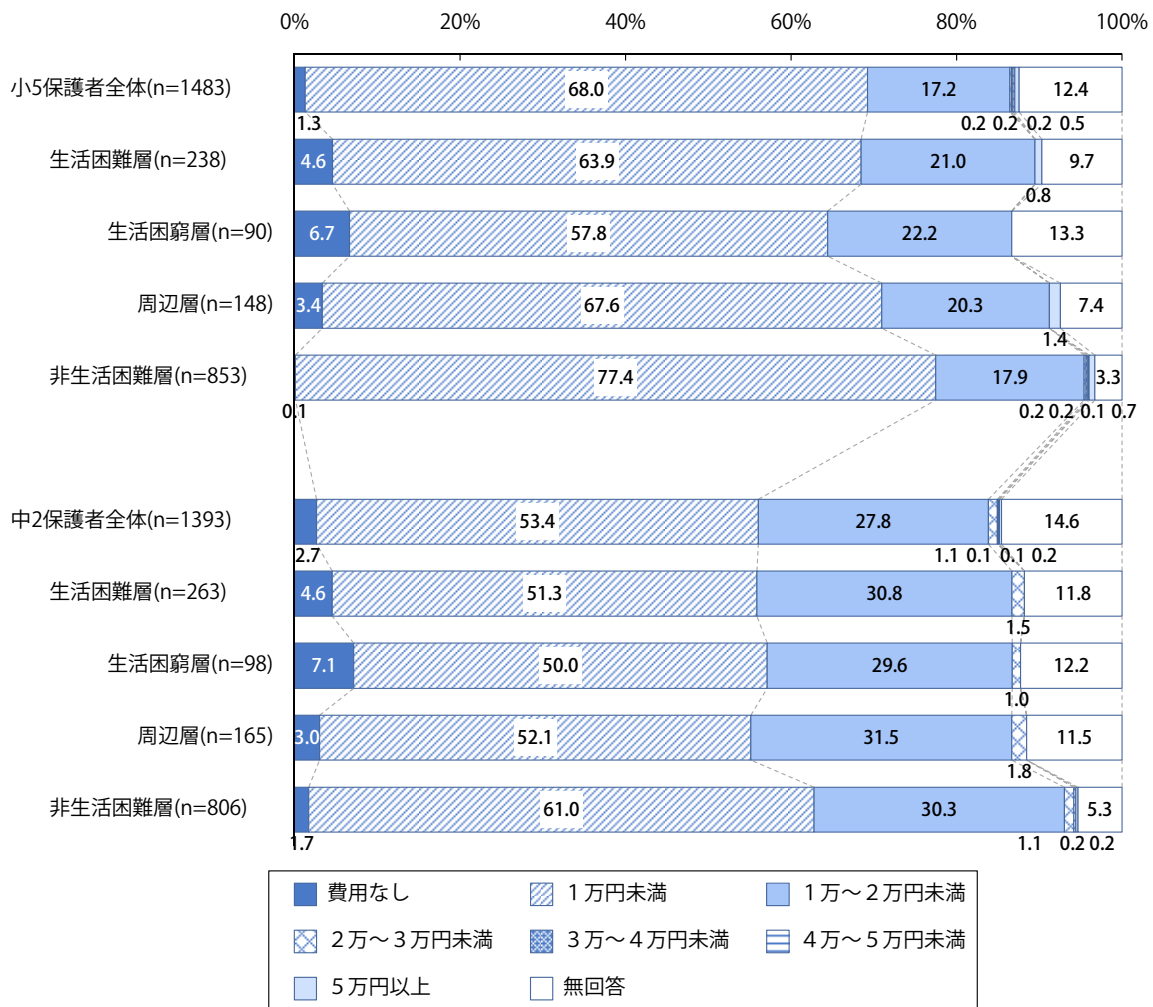
1 子育てにかかる費用

▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
(保/問 19)

A 授業料・学校納付金（給食費含む）

授業料・学校納付金・給食費について、小学5年生では、全体で「1万円未満」が68.0%と多数を占めています。生活困難度別でも同様に「1万円未満」が多数を占めている一方、「費用なし」の割合は、非生活困難層の0.1%に対し生活困窮層で6.7%となっています。

中学2年生では、全体で「1万円未満」が53.4%、「1万～2万円未満」が27.8%、「費用なし」が2.7%となっています。また、「費用なし」の割合を生活困難度別にみると、生活困窮層で7.1%、周辺層で3.0%、非生活困難層1.7%と、生活困難度が高い層で割合が高くなっています。



▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

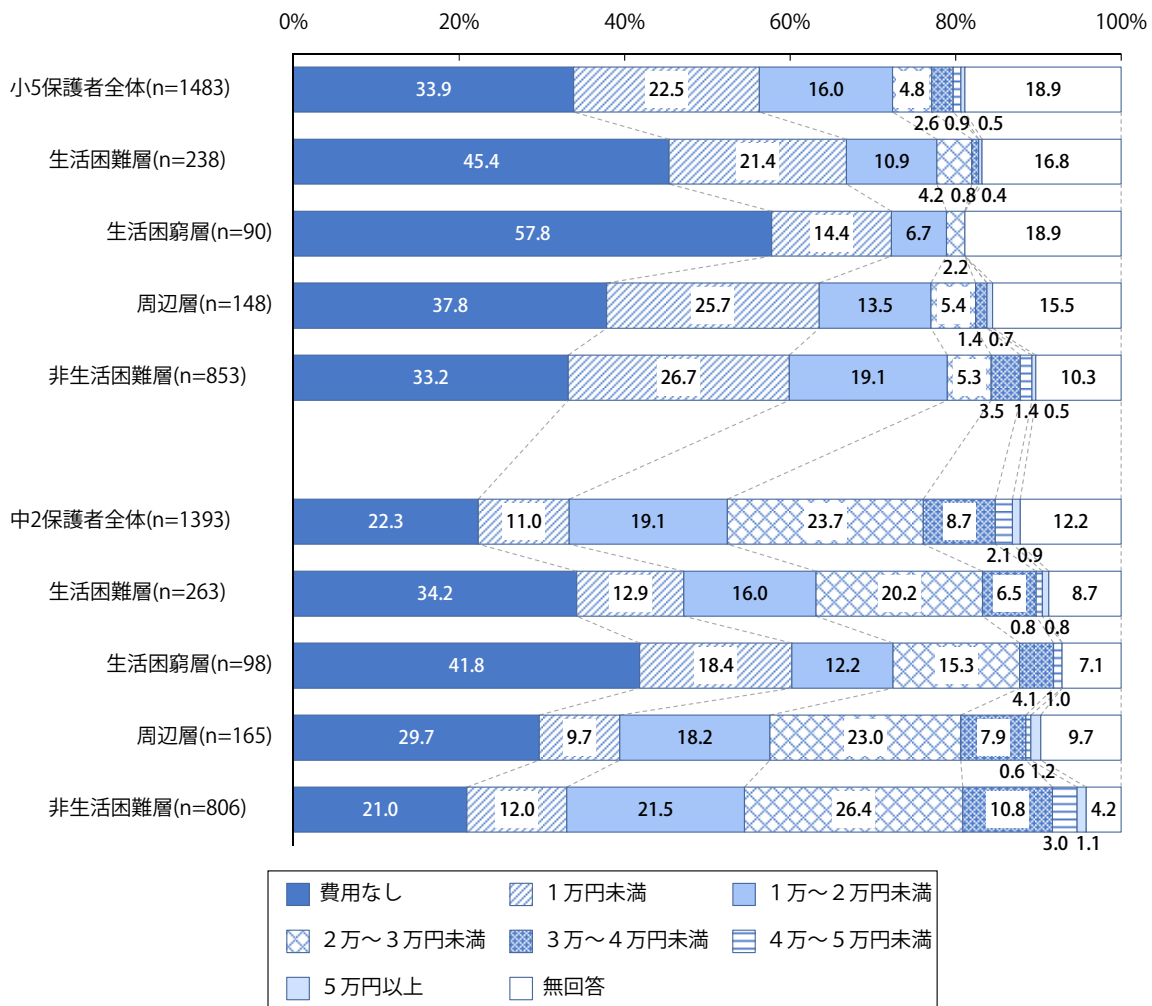
B 塾など、学校外でかかる教育費

塾など、学校外でかかる教育費について、小学5年生全体では、「費用なし」が33.9%、「1万円未満」が22.5%、「1万～2万円未満」が16.0%となっています。

「費用なし」の割合を生活困難度別で見ると、生活困窮層で57.8%、周辺層で37.8%、非生活困難層で33.2%と生活困難度が高い層で割合が高くなっており、塾などにお金がかけていない状況がうかがえます。

中学2年生全体では、「2万～3万円未満」が23.7%、「費用なし」が22.3%、「1万～2万円未満」が19.1%となっています。

「費用なし」の割合を生活困難度別で見ると、小学5年生と同様の傾向となっていますが、各層とも10ポイントほど低くなっています。



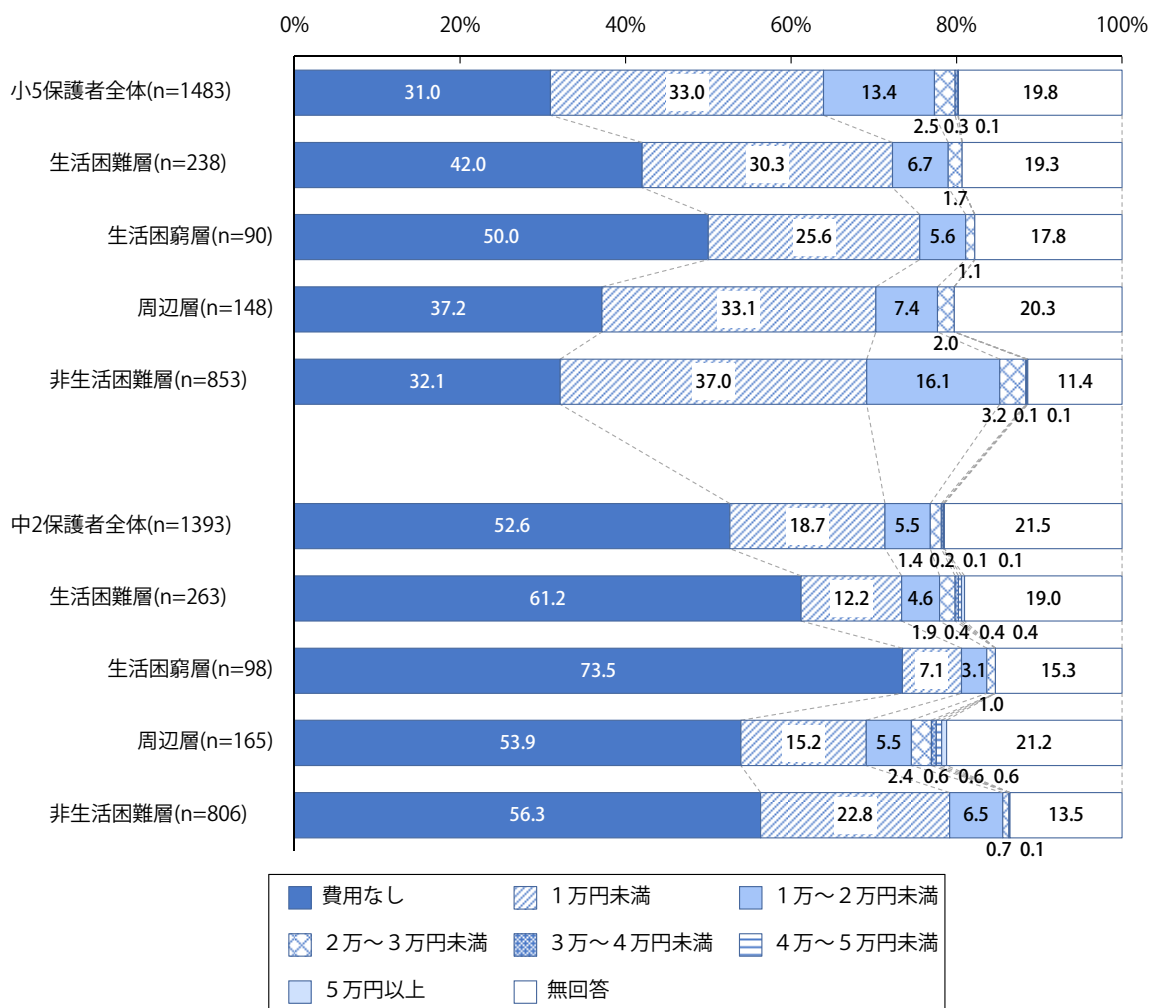
▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

C 習いごと (スポーツクラブなど以外)

習いごと (スポーツクラブなど以外) について、小学 5 年生全体では、「1 万円未満」が 33.0%、「費用なし」が 31.0%、「1 万～2 万円未満」が 13.4%となっています。

「費用なし」の割合を生活困難度別でみると、生活困窮層で 50.0%、周辺層で 37.2%、非生活困難層で 32.1%と生活困難度が高い層で割合が高くなっています。

中学 2 年生では、小学 5 年生に比べ「費用なし」の割合が 20 ポイントほど高くなっており、全体では、「費用なし」が 52.6%、生活困難度別では、周辺層で 53.9%、非生活困難層で 56.3%に対し、生活困窮層で 73.5%となっており、生活困難度が高い層で習いごとにお金がかかけられない状況がうかがえます。

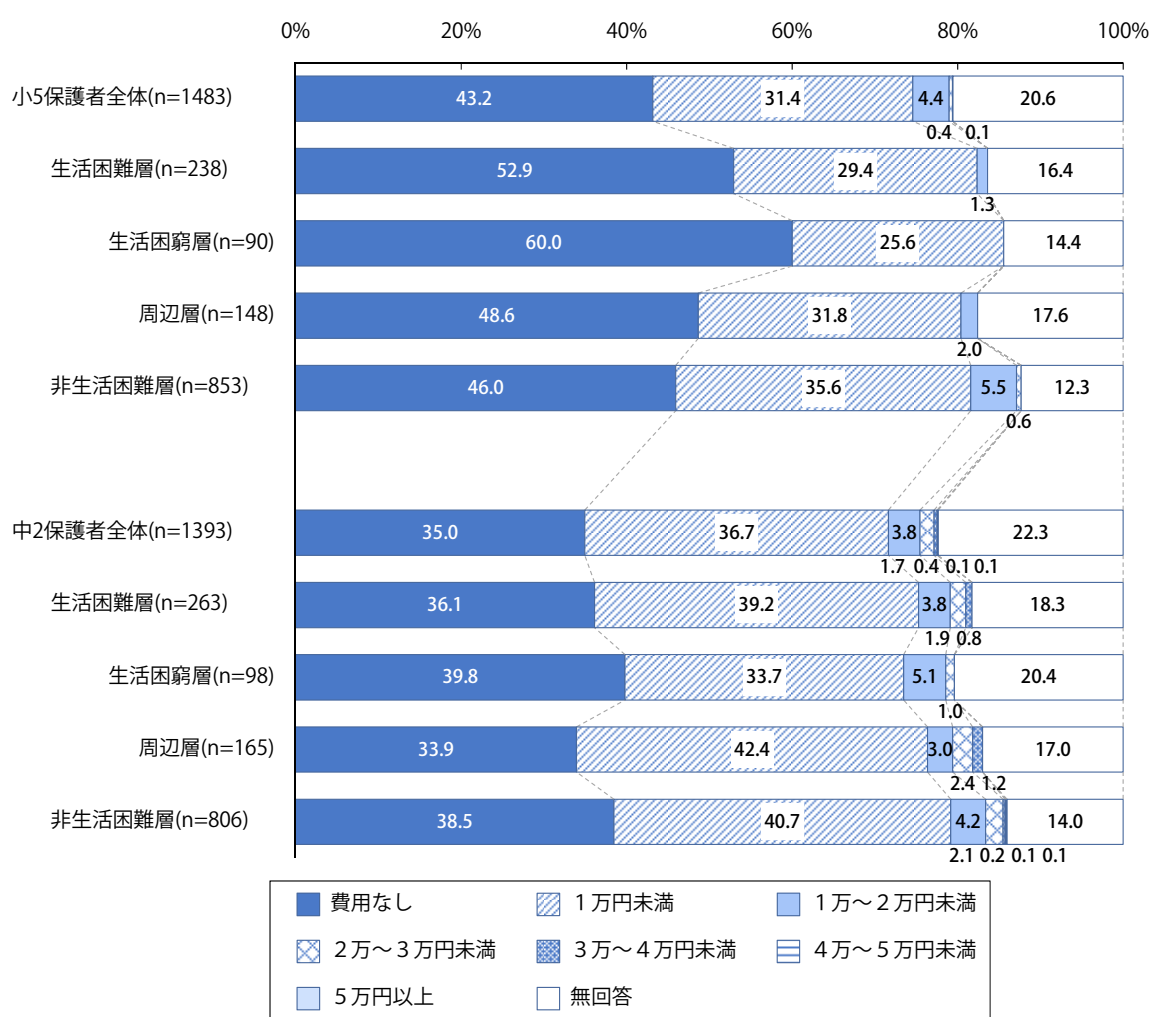


▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

D スポーツクラブ・部活動

スポーツクラブ・部活動について、「費用なし」の割合を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で60.0%、周辺層で48.6%、非生活困難層で46.0%と生活困難度が高い層ほど割合は高く、お金がかげられない状況がうかがえます。

中学2年生では、全体で「1万円未満」が36.7%、「費用なし」が35.0%となっています。生活困難度別にみると「費用なし」の割合に差はみられませんが、「1万円未満」が生活困窮層で33.7%とやや低い一方、周辺層で42.4%とやや高くなっています。

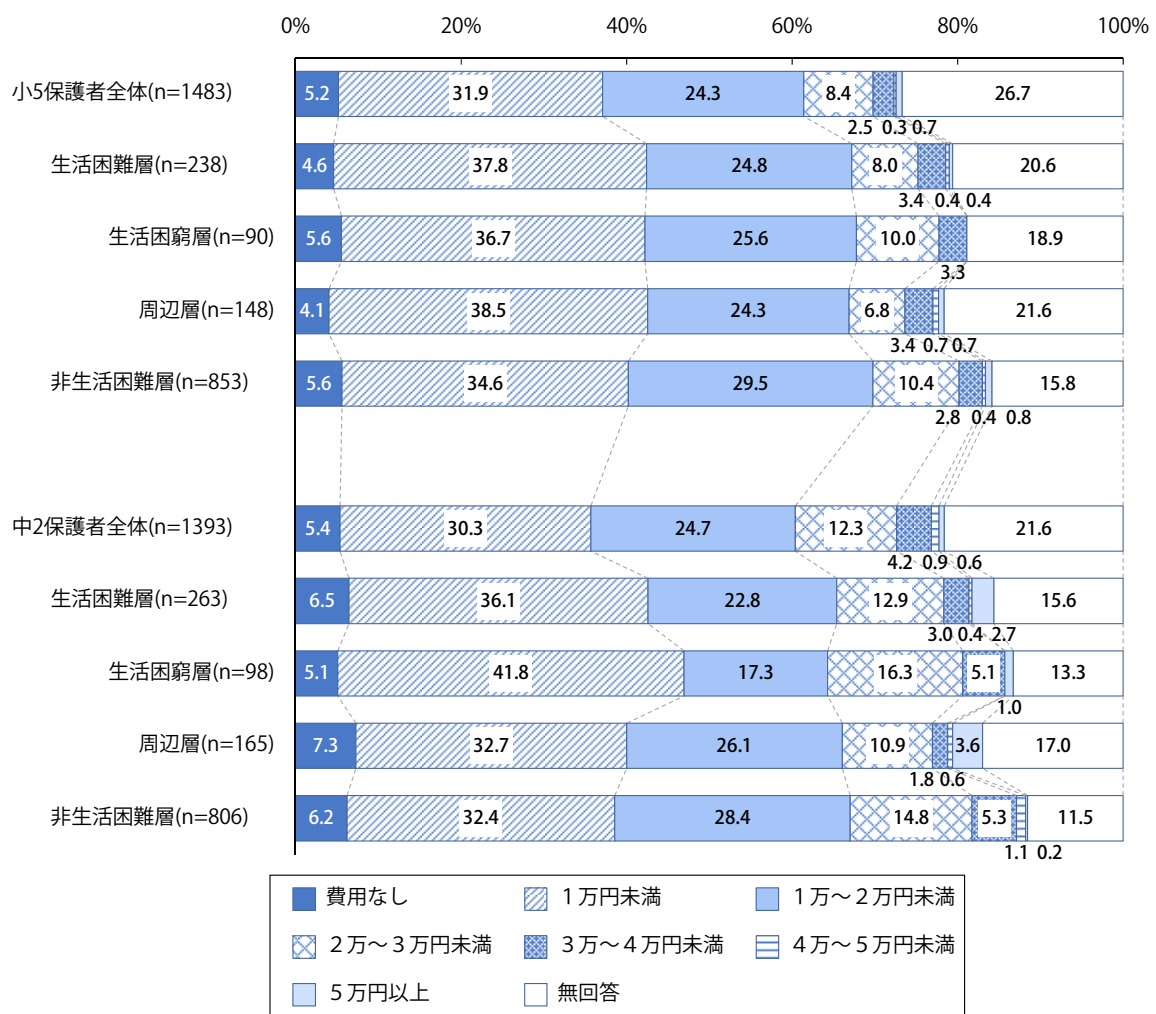


▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

E 子どもの昼食代(弁当代含む)、夕食代、おやつ代(外食含む)

子どもの昼食代、夕食代、おやつ代について、小学5年生の全体では、「1万円未満」が31.9%「1万～2万円未満」が24.3%となっており、生活困難度別でも同様の傾向となっています。

中学2年生では、全体で「1万円未満」が30.3%、「1万～2万円未満」が24.7%となっています。「1万円未満」を生活困難度別で見ると、周辺層で32.7%、非生活困難層で32.4%に対し、生活困窮層で41.8%とやや高くなっています。

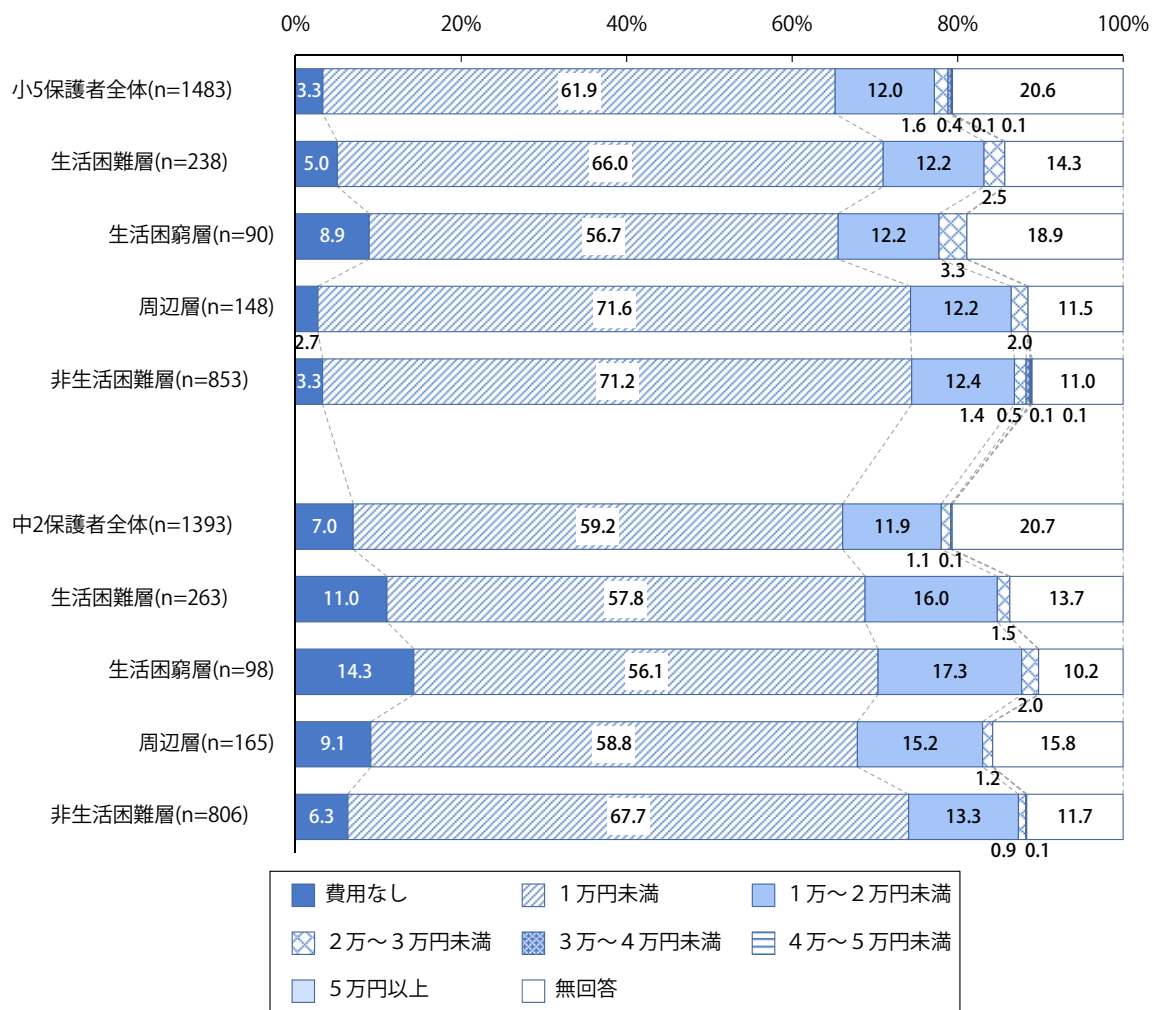


▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

F 子どもの服・靴

子どもの服・靴について、小学5年生の全体では、「1万円未満」が61.9%、「1万～2万円未満」が12.0%となっています。中学2年生では、全体で「1万円未満」が59.2%、「1万～2万円未満」が11.9%となっています。

生活困難度別でも「1万円未満」が6～7割前後と多数を占めていますが、「費用なし」の割合は、生活困窮層で高く、小学5年生で8.9%、中学2年生で14.3%となっています。

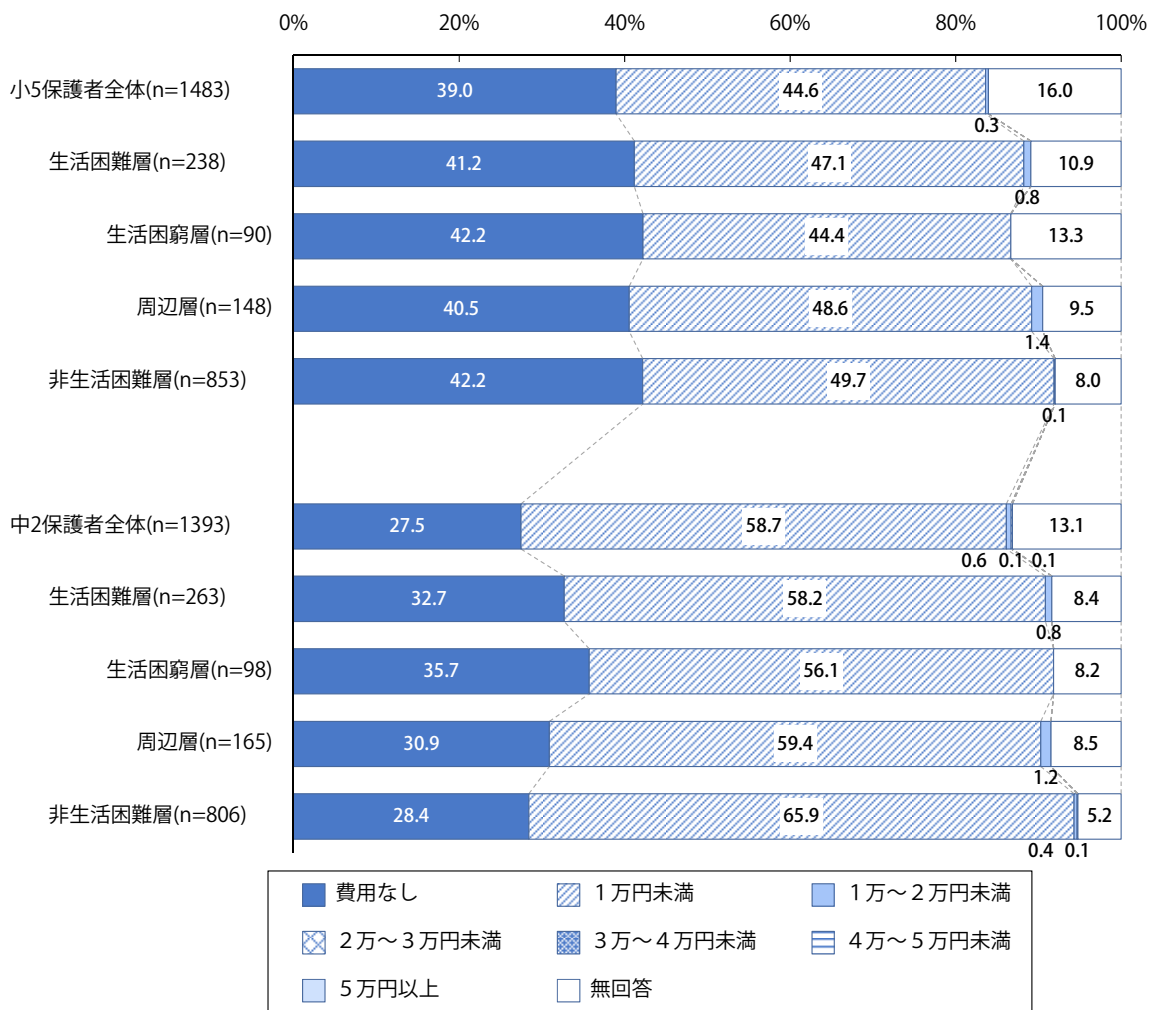


▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

G お小遣い

お小遣いについて、小学5年生では、全体で「1万円未満」が44.6%、「費用なし」が39.0%となっています。生活困難度別でも大きな差はみられません。

中学2年生では、全体で「1万円未満」が58.7%、「費用なし」が27.5%となっています。生活困難度別に「費用なし」の割合をみると、生活困窮層で35.7%、周辺層で30.9%、非生活困難層で28.4%と生活困難度が高い層ほどお小遣いがない割合が高くなっています。

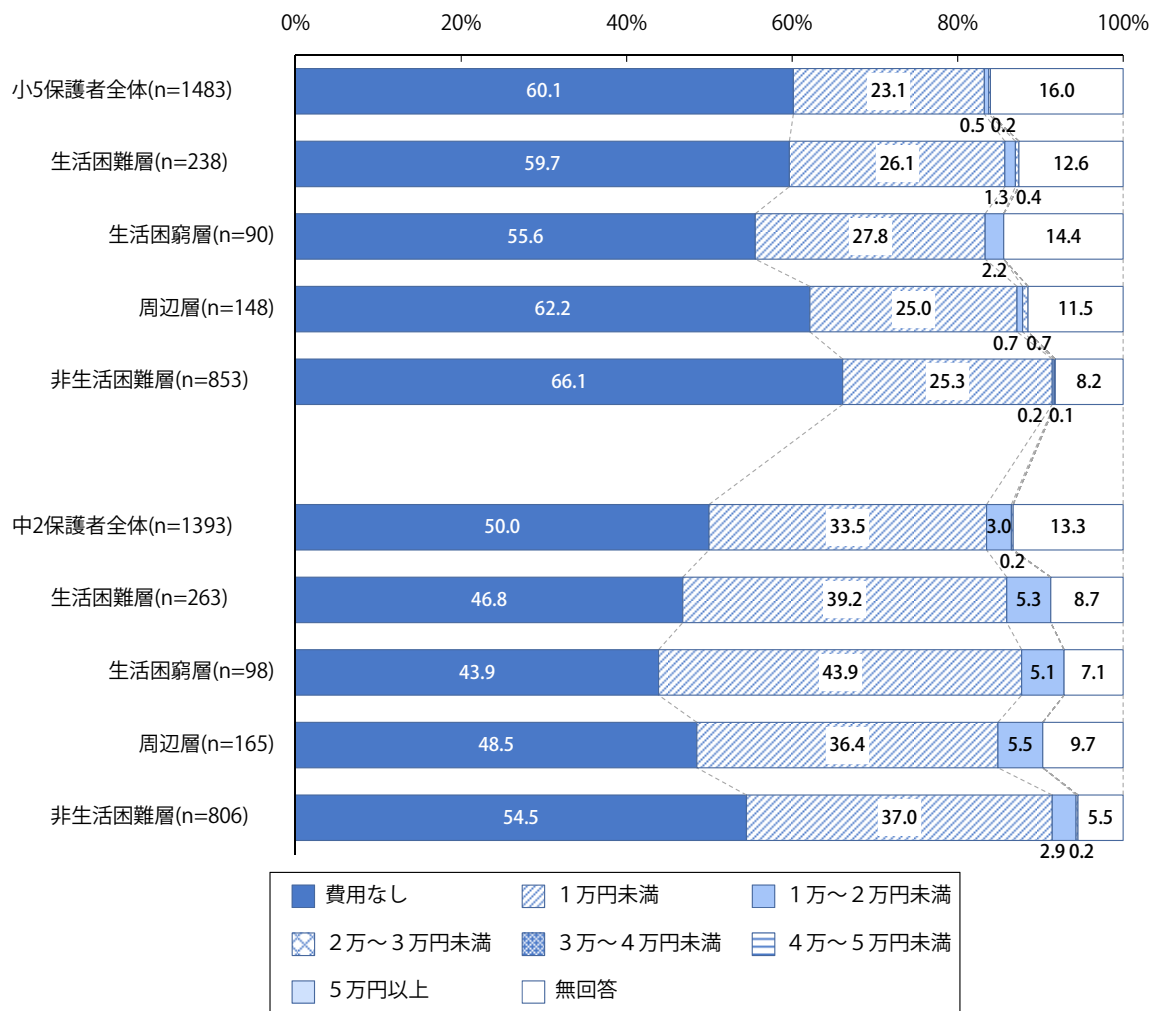


▼この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。A～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。
 (保/問 19)

H (子どもの) 携帯・スマートフォンの代金

携帯・スマートフォンの代金について、小学5年生では、全体で「費用なし」が60.1%、「1万円未満」が23.1%となっています。生活困難度別では、「費用なし」の割合が生活困窮層で55.6%、周辺層で62.2%、非生活困難層で66.1%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。

中学2年生では、小学5年生に比べ「費用なし」の割合が10～20ポイントほど低くなっており、全体で50.0%、生活困難度別では、小学5年生と同様に生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。



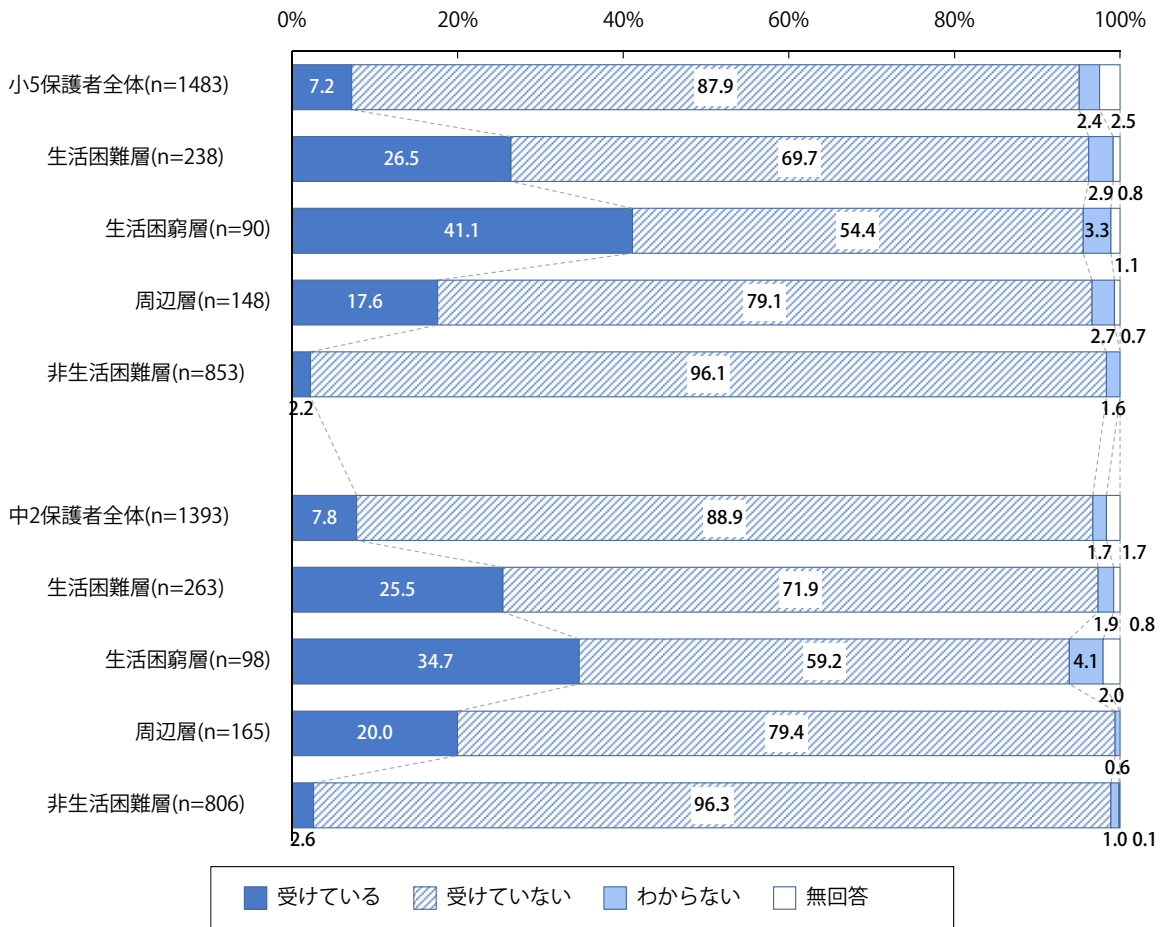
2 就学援助

(1) 就学援助受給状況と受給していない理由

▼あなたのご家庭では、この調査票を持ち帰ったお子さんのために就学援助を受けていますか。
(保/問 20)

就学援助の受給状況について、「受けている」割合は、小学5年生全体で7.2%、中学2年生全体で7.8%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で高く小学5年生の41.1%、中学2年生の34.7%が受給している状況となっています。



▼問 20 で「2 受けていない」を選んだ方におうかがいします。

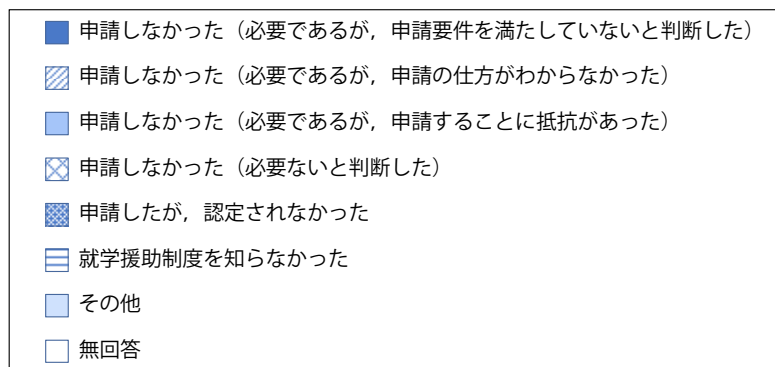
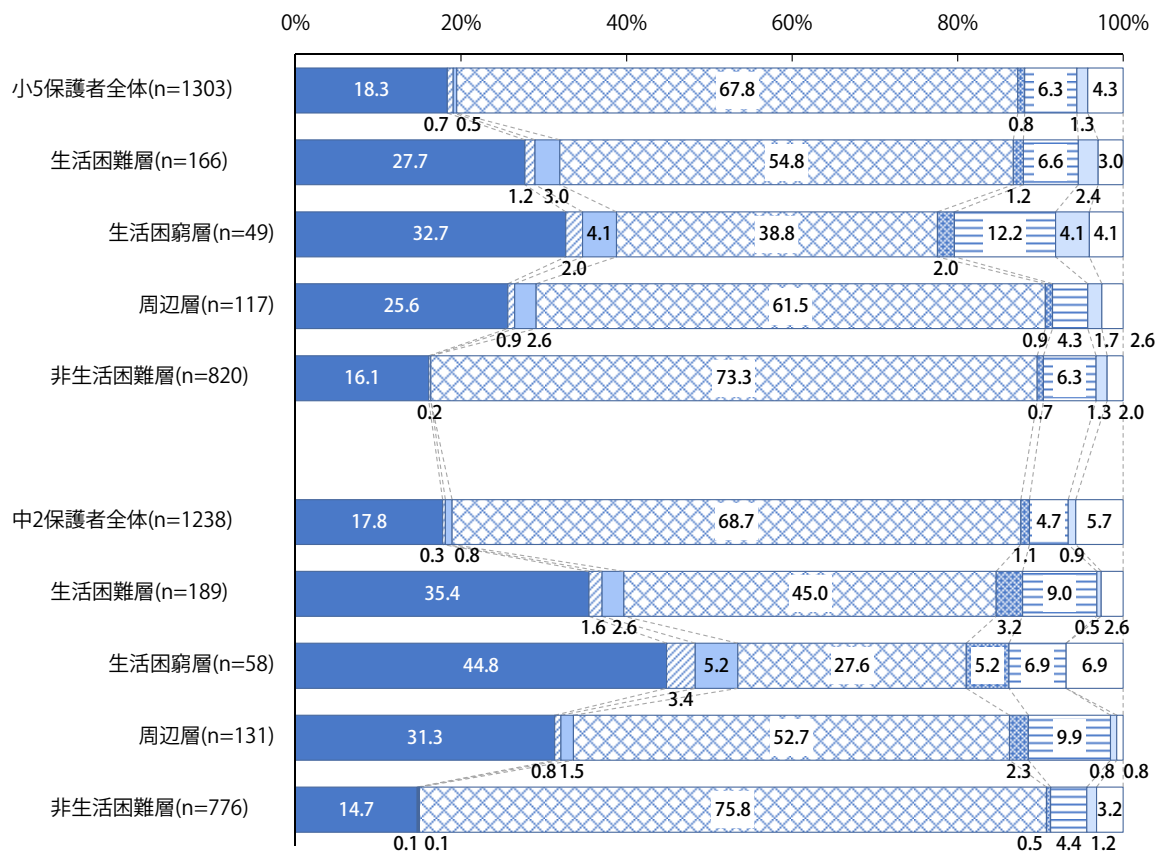
受けていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。

(保/問 20-2)

受けていないと回答した人の理由として、「申請しなかった（必要ないと判断した）」が、小学5年生全体で67.8%，中学2年生全体で68.7%となっています。

生活困難度別では、「申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した）」が生活困窮層で高く、小学5年生の32.7%，中学2年生の44.8%が回答しています。

また、小学5年生の生活困窮層の12.2%，中学2年生の周辺層の9.9%が「就学援助制度を知らなかった」と回答しています。



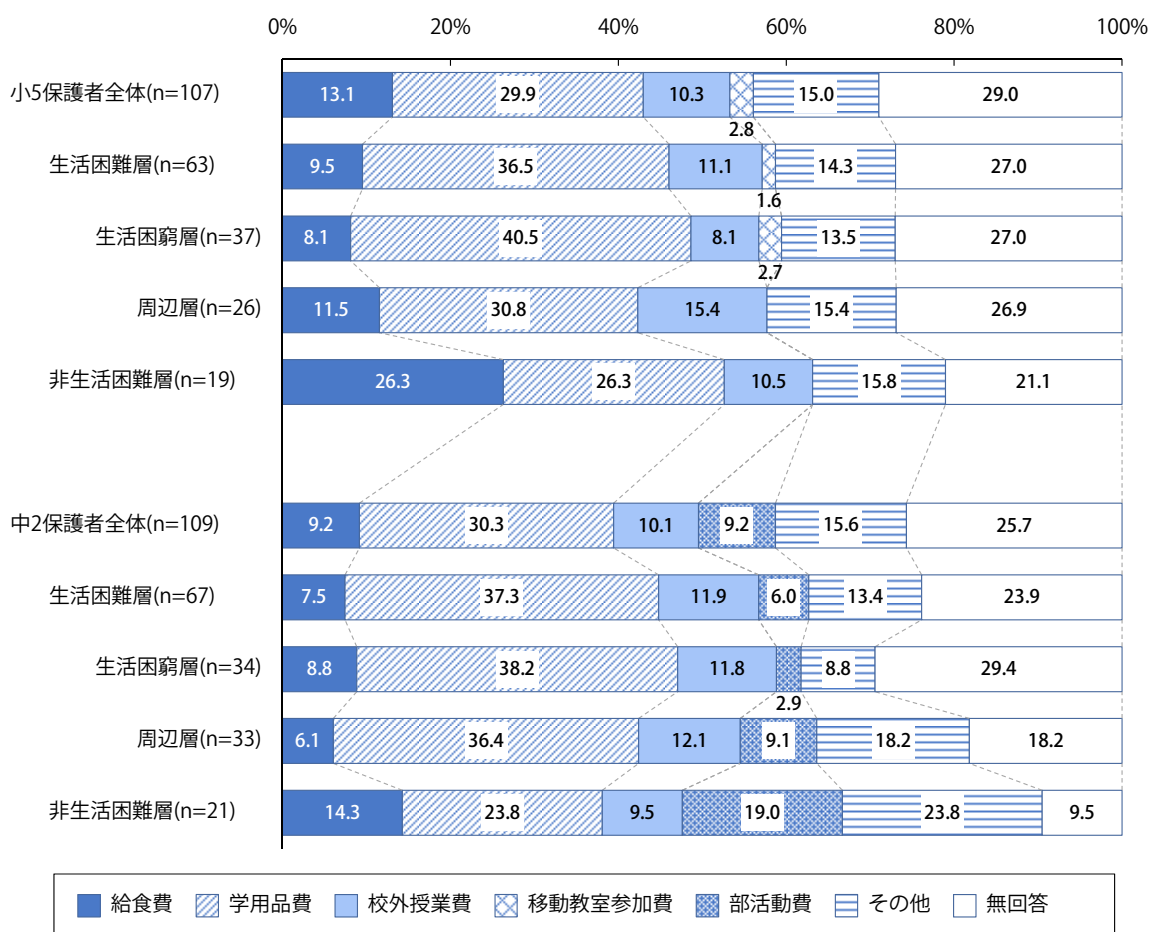
(2) 支給額と実費との差が大きい経費

▼問 20 で「1 受けている」を選んだ方におうかがいします。

就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。(保/問 20-1)

就学援助を受けている人で、支給額と実費の差が大きいものについて、小学 5 年生全体では「学用品費」が 29.9% 「その他」が 15.0%、「給食費」が 13.1%となっています。生活困難度別でも大きな差はみられませんが、非生活困難層で「給食費」が 26.3%と生活困窮層の 8.1%の約 3 倍となっています。

中学 2 年生では、全体で「学用品費」が 30.3%、「その他」が 15.6%、「校外授業費」が 10.1%となっています。生活困難度別でも大きな差はみられませんが、小学 5 年生同様、非生活困難層で「給食費」が他の層の約 2 倍と高くなっています。



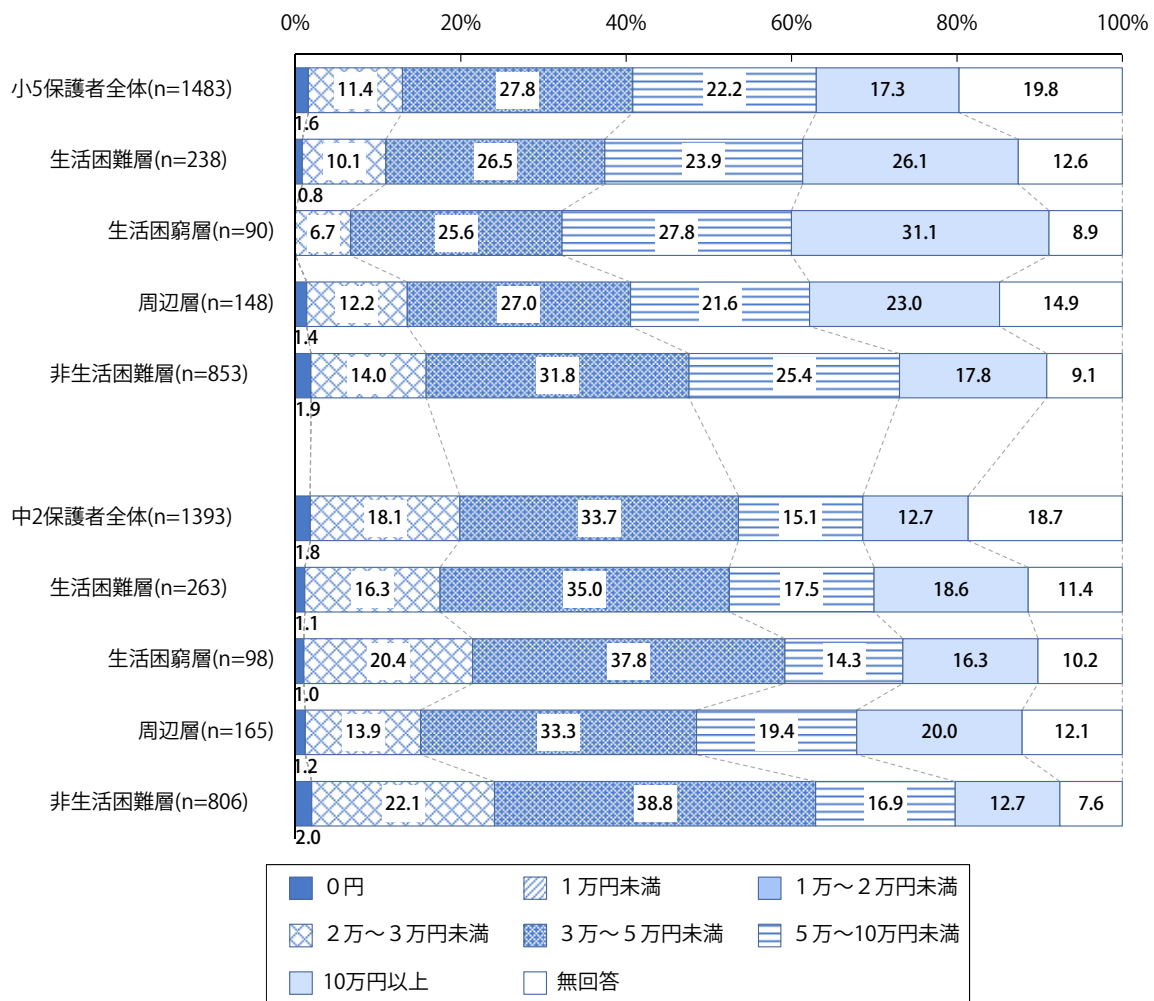
3 公的年金等の支給額

▼あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(保/問21)

A 児童手当

児童手当の1回あたりの支給額について、小学5年生では、「3万～5万円未満」が高く、全体で27.8%、生活困窮層で25.6%、周辺層で27.0%、非生活困難層で31.8%となっています。また、生活困窮層の31.1%が「10万円以上」と回答しています。

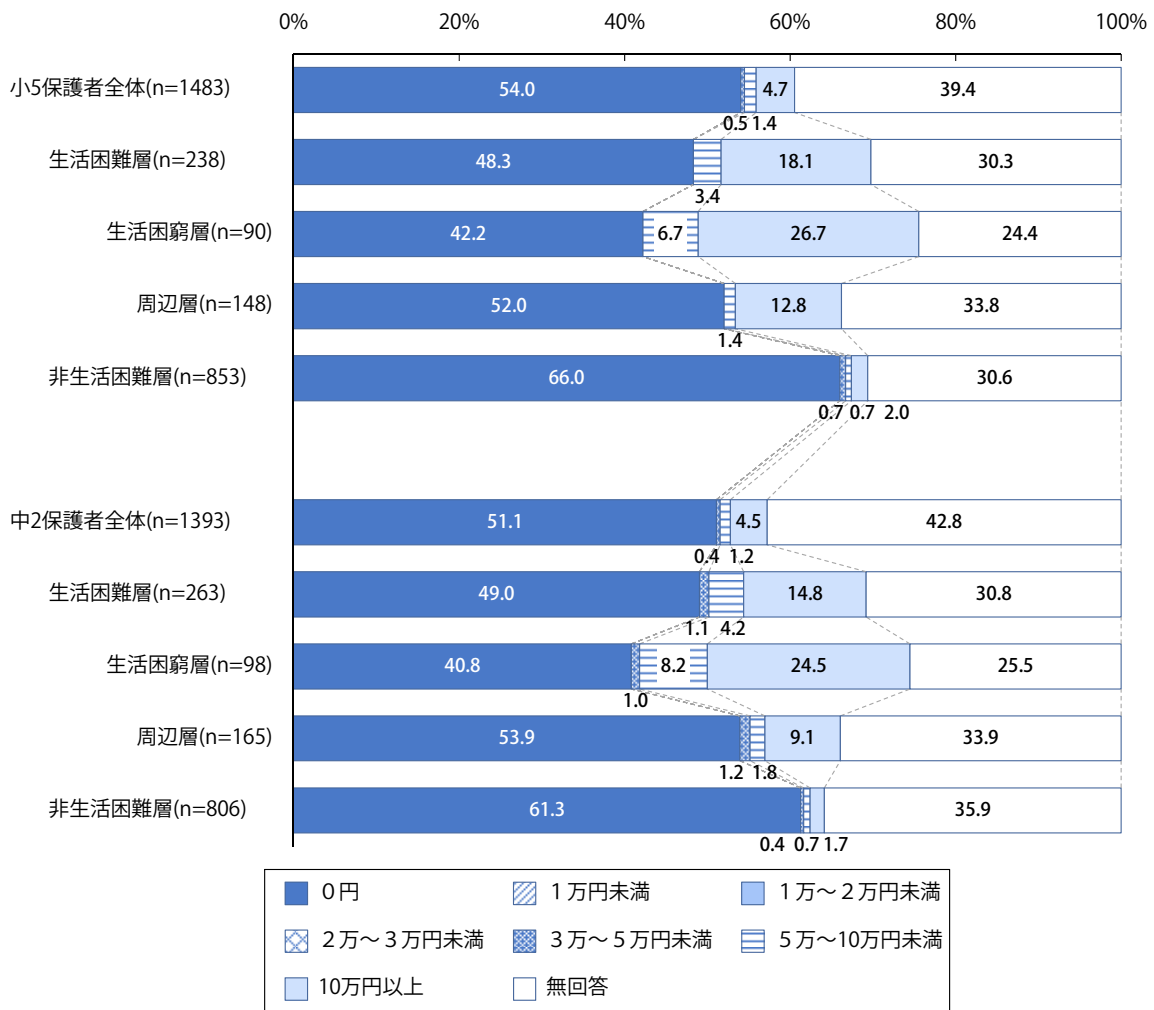
中学2年生でも同様に「3万～5万円未満」が高く、全体で33.7%、生活困窮層で37.8%、周辺層で33.3%、非生活困難層で38.8%となっています。また、周辺層の20.0%が「10万円以上」と回答しています。



▼あなたの世帯で、次のような公的年金，社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(保/問 21)

B 児童扶養手当

児童扶養手当の1回あたりの支給額について、「0円」が多数を占めていますが、「10万円以上」の割合を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で26.7%，周辺層で12.8%，中学2年生の生活困窮層で24.5%，周辺層で9.1%となっています。

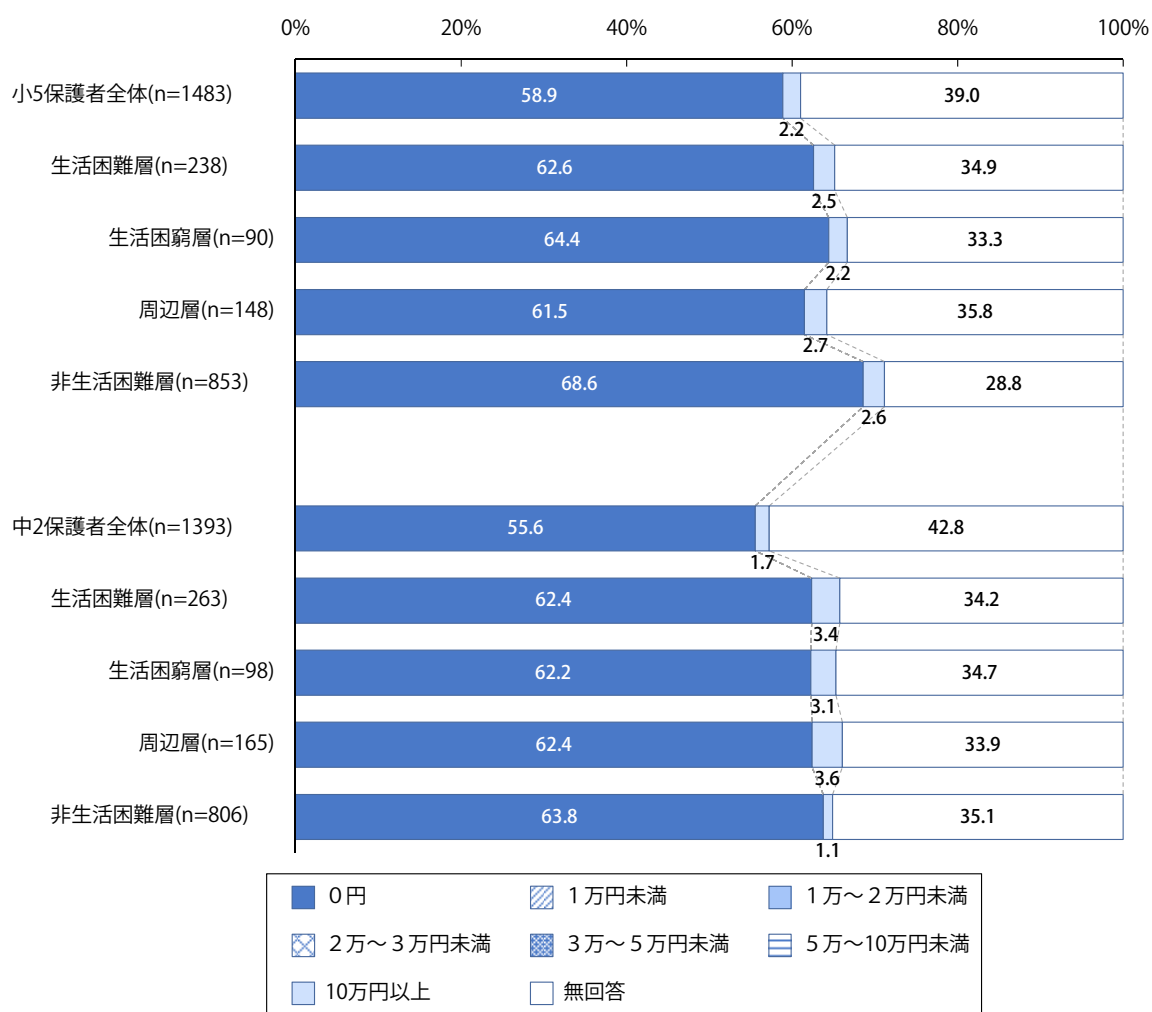


▼あなたの世帯で、次のような公的年金，社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(保/問21)

C 特別児童扶養手当

特別児童扶養手当の1回あたりの支給額について、いずれも「0円」が半数以上を占めており、「10万円以上」との回答は、小学5年生全体で2.2%，生活困窮層で2.2%，周辺層で2.7%，非生活困難層で2.6%となっています。

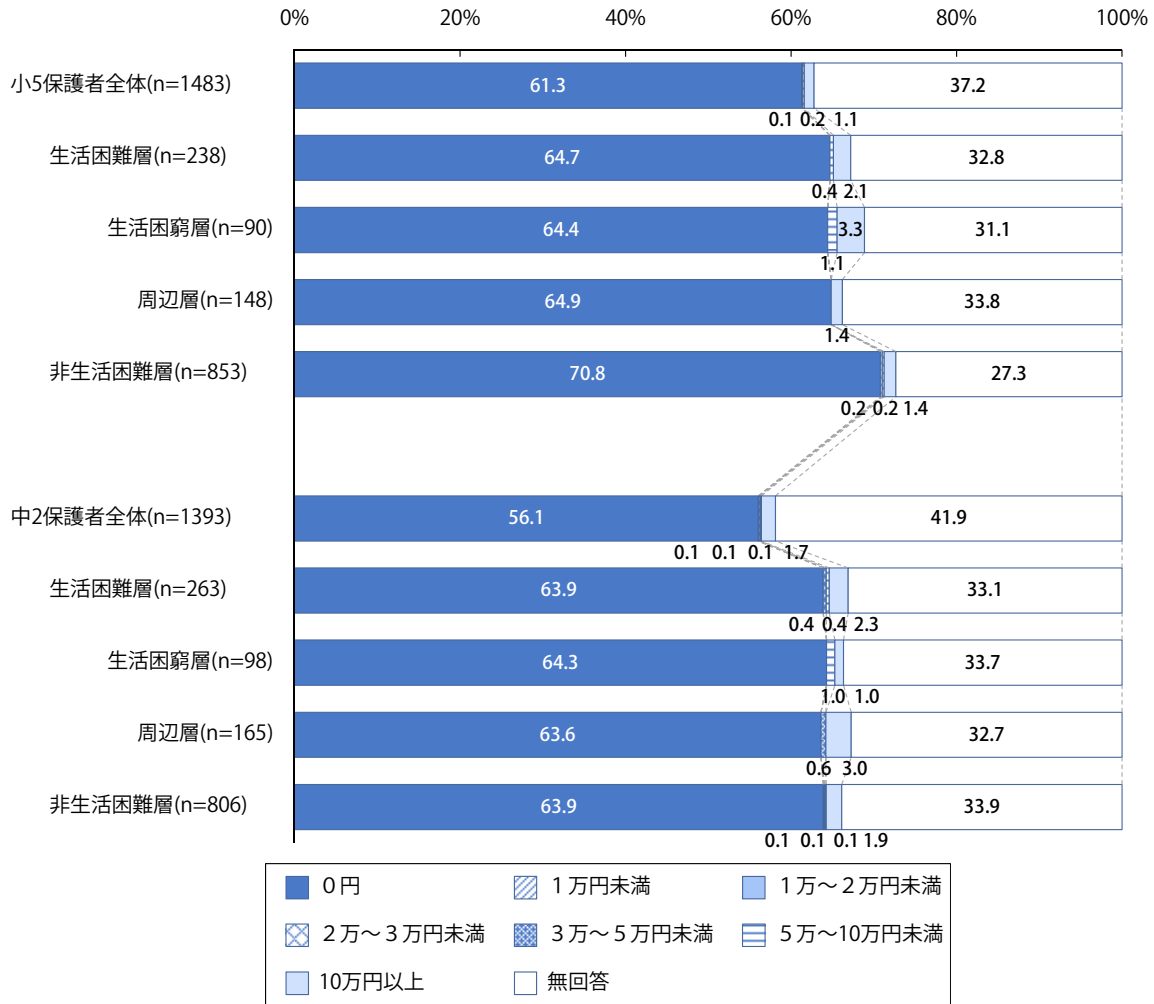
中学2年生では、全体で1.7%，生活困窮層で3.1%，周辺層で3.6%，非生活困難層で1.1%となっています。



▼あなたの世帯で、次のような公的年金，社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(保/問21)

D 年金（遺族年金，老齢年金など）

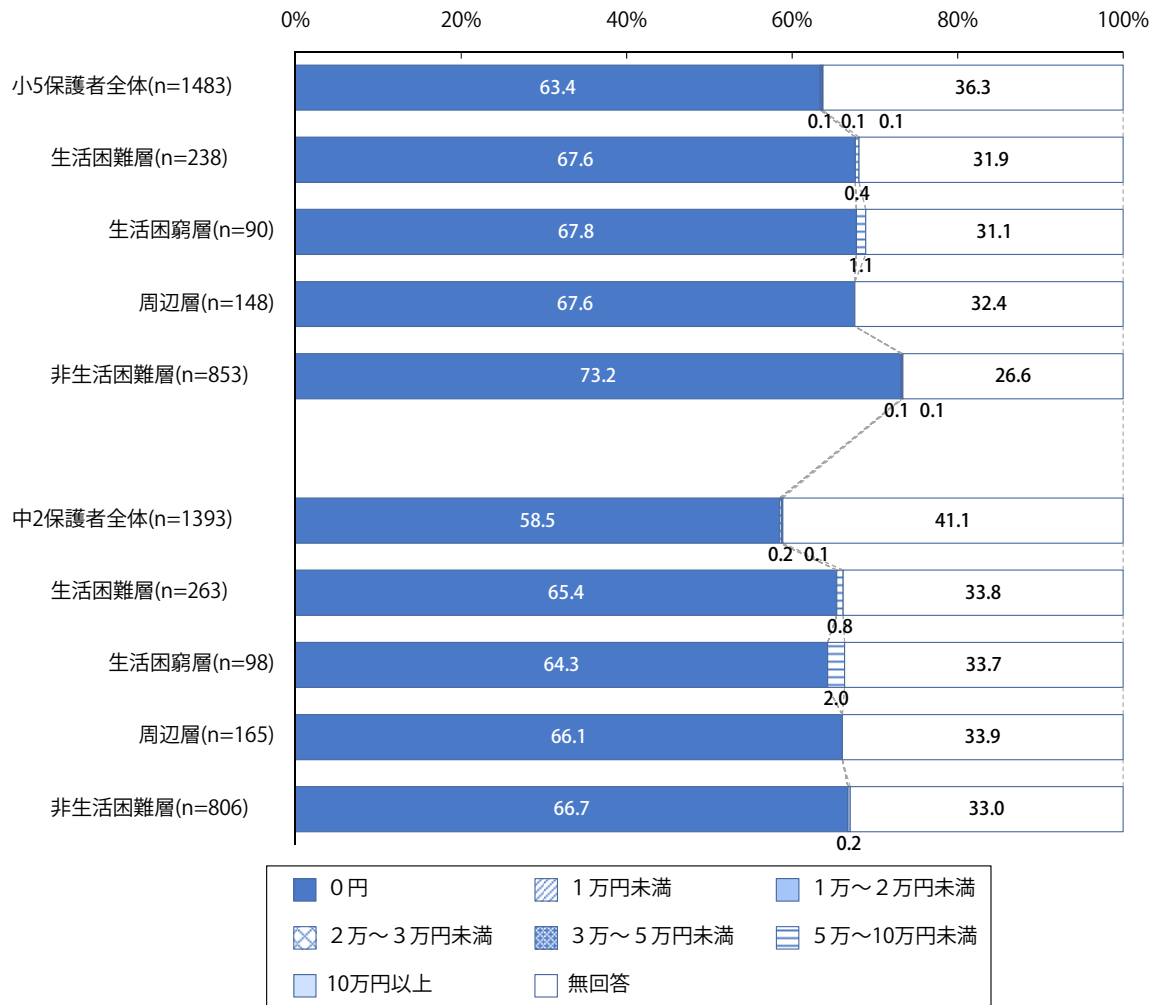
年金（遺族年金，老齢年金など）の1回あたりの支給額について，いずれも「0円」が多数を占めており，「10万円以上」との回答は，少数でいずれも3.5%未満となっています。



▼あなたの世帯で、次のような公的年金，社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。(保/問 21)

E 生活保護

生活保護の1回あたりの支給額について、いずれも「0円」が6～7割前後で多数を占めています。



4 世帯年収

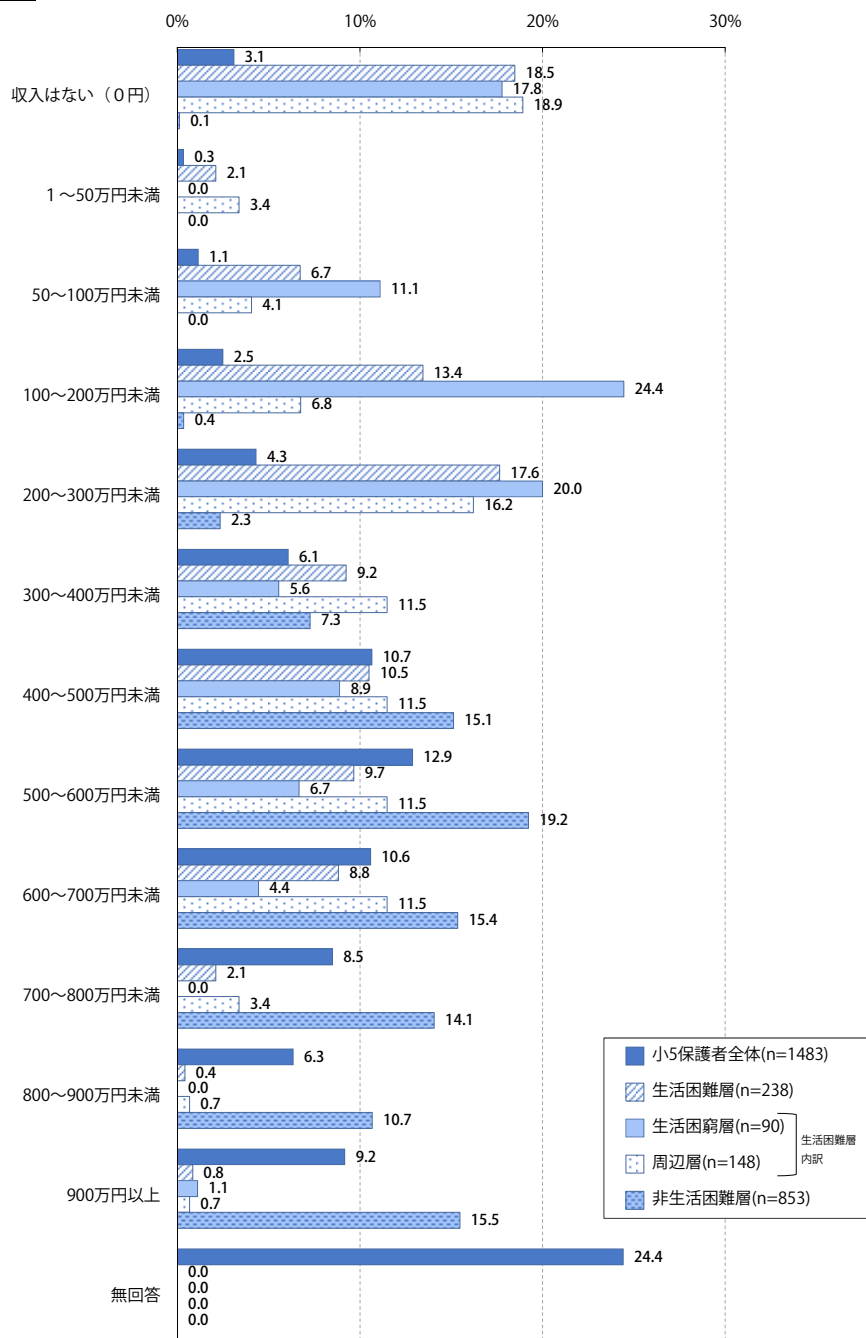
▼上記問 21 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。
 お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。（保/問 22）

世帯の年間収入について、小学 5 年生全体では、「500～600 万円未満」が 12.9%、「400～500 万円未満」が 10.7%、「600～700 万円未満」が 10.6%となっています。

生活困窮層では「100～200 万円未満」が 24.4%、「200～300 万円未満」が 20.0%、「収入はない」が 17.8%となっています。

また、周辺層では「収入はない」が 18.9%で最も高くなっています。

小学 5 年生

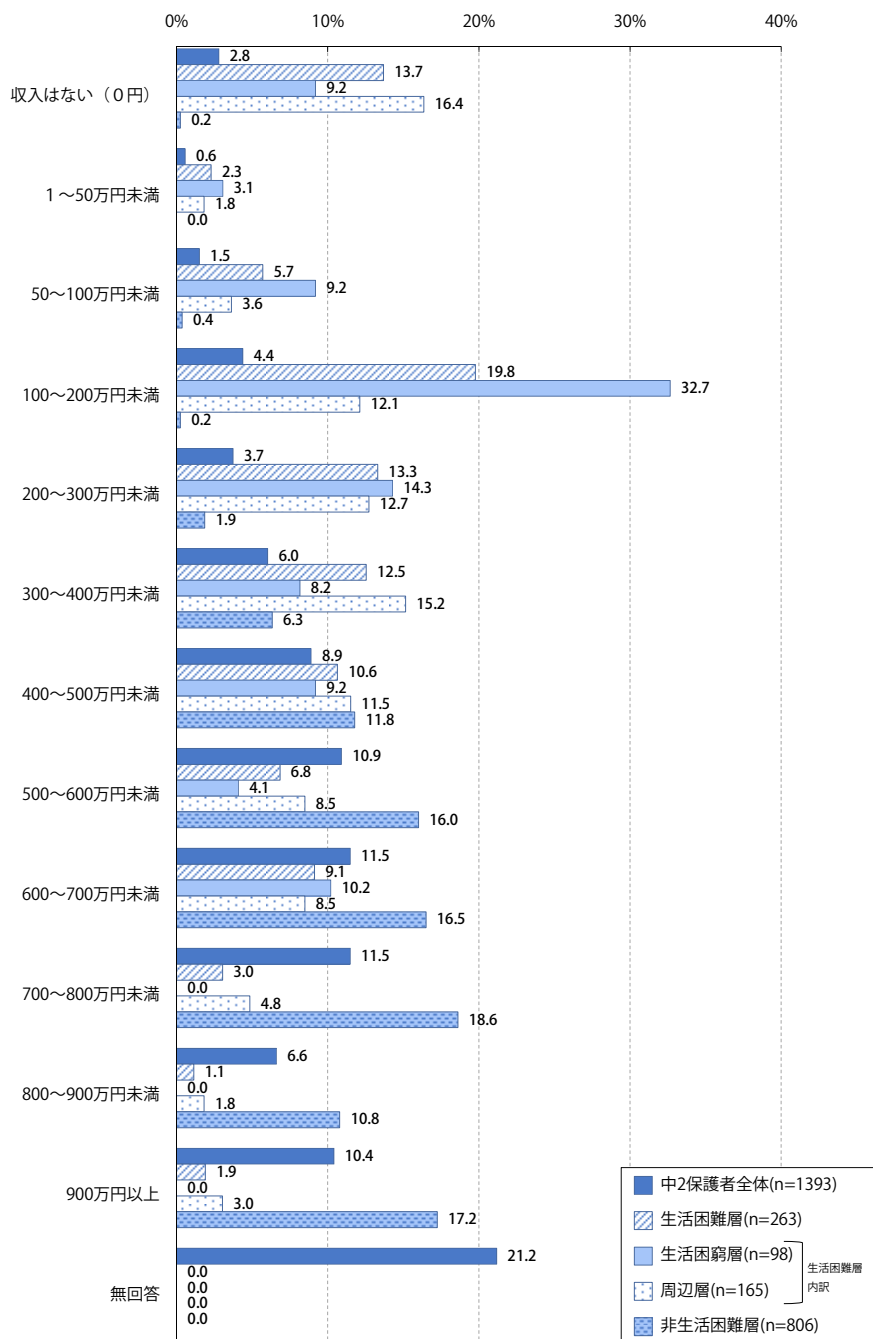


世帯の年間収入について、中学2年生全体では、「600～700万円未満」及び「700～800万円未満」が同率で11.5%、「500～600万円未満」が10.9%となっています。

生活困窮層では「100～200万円未満」が32.7%、「200～300万円未満」が14.3%、「600～700万円未満」が10.2%となっています。

また、周辺層では「収入はない」が16.4%で最も高くなっています。

中学2年生



5 子どもとのかかわり

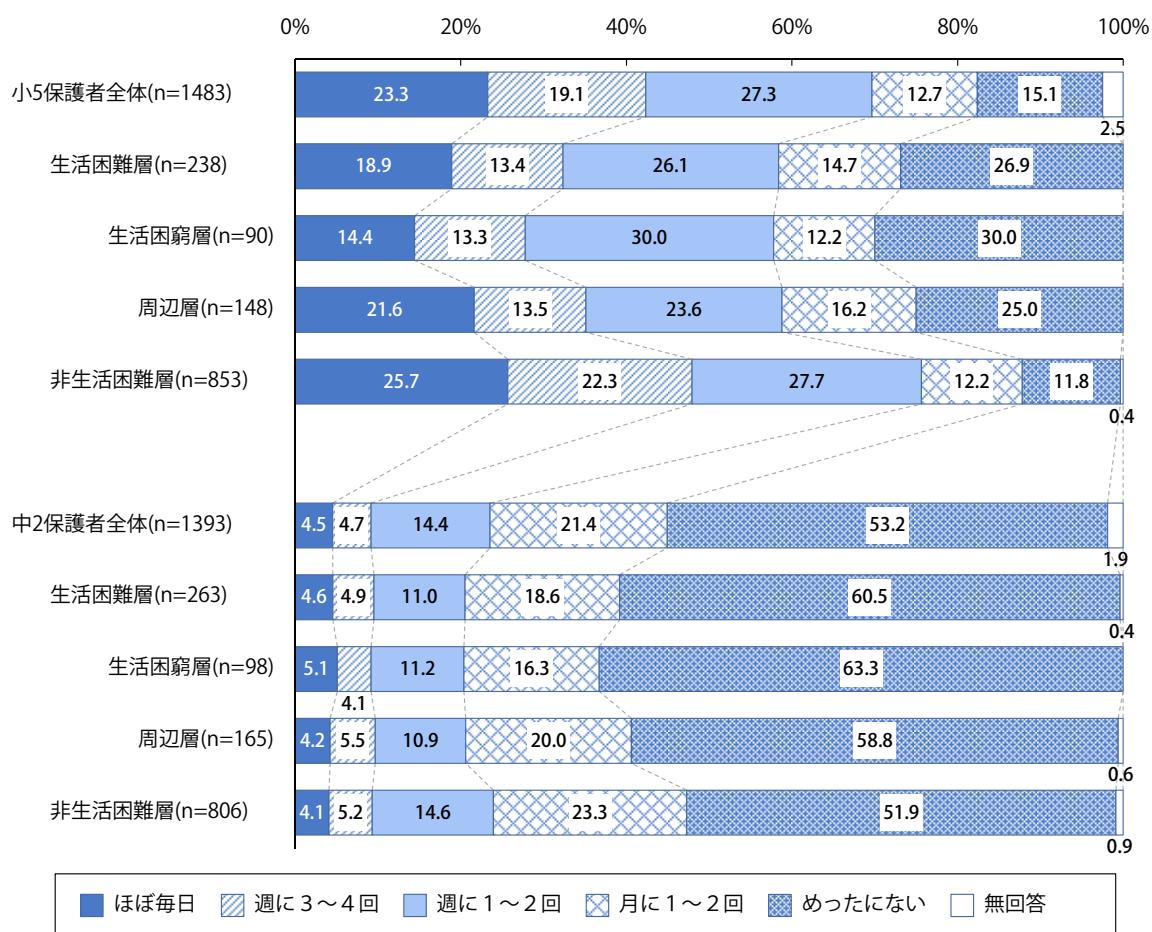
(1) 子どもとのかかわり頻度

▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

A 子どもの勉強をみる

子どもの勉強をみる頻度について、「ほぼ毎日」、「週に3~4回」及び「週に1~2回」を合わせた“週に1回以上”の割合を生活困難度別にみると、小学5年生では、非生活困難層の75.7%に対し、周辺層で58.7%、生活困窮層で57.7%と生活困窮層で18ポイントほど低くなっています。

中学2年生では小学5年生に比べかかわる頻度は減り、生活困窮層で20.4%、周辺層で20.6%、非生活困難層で23.9%と生活困難度による差はみられません。

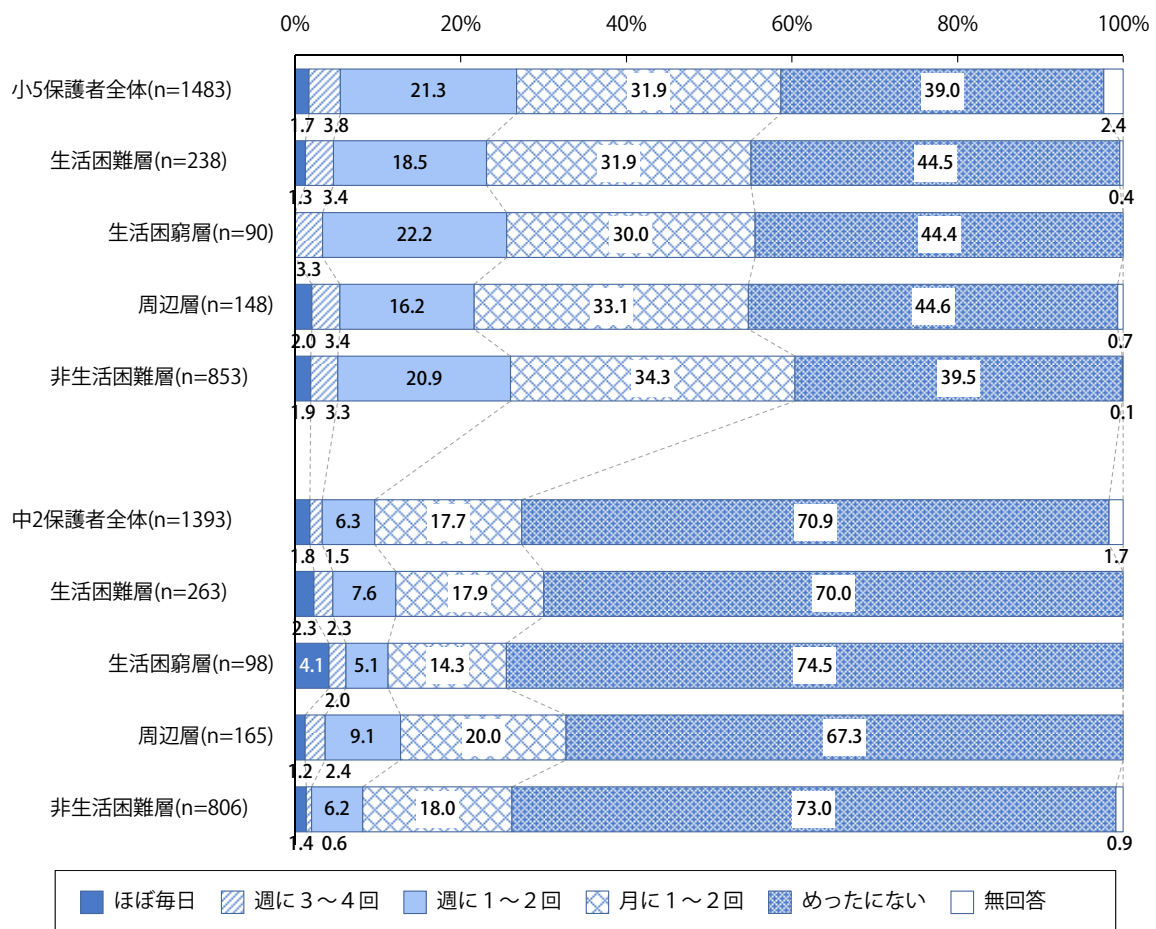


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

B 子どもとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど)

子どもとからだを動かして遊ぶ頻度について、「ほぼ毎日」、「週に3～4回」及び「週に1～2回」を合わせた“週に1回以上”の割合を生活困難度別にみると、小学5年生では、生活困窮層で25.5%、周辺層で21.6%、非生活困難層で26.1%となっています。

中学2年生では小学5年生に比べかわる頻度は減り、生活困窮層で11.2%、周辺層で12.7%、非生活困難層で8.2%となっており、小学5年生、中学2年生とも生活困難度による差はみられません。

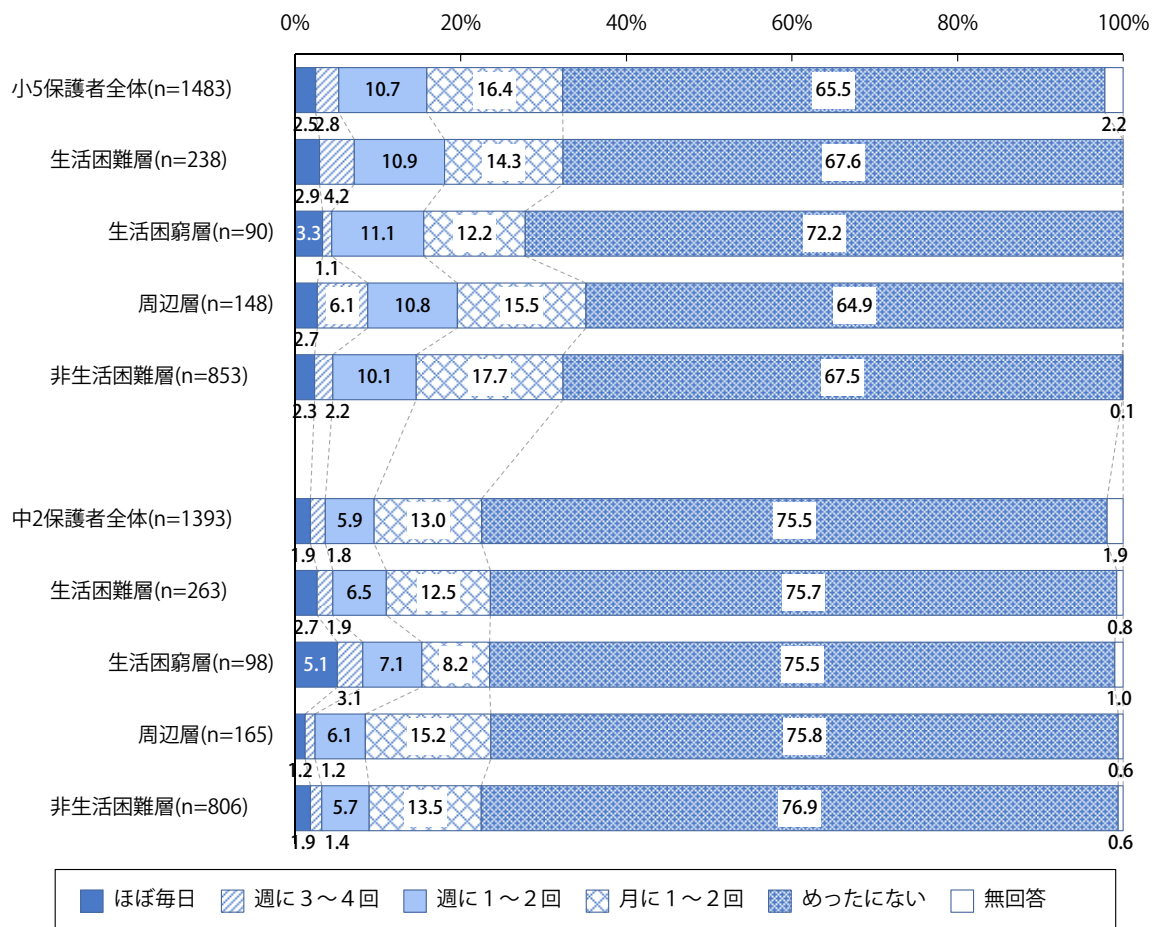


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。(保/問 25)

C 子どもとコンピュータゲームで遊ぶ(テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)

子どもとコンピュータゲームで遊ぶ頻度について、小学5年生、中学2年生のいずれも「めったにない」が多数を占め小学5年生全体で65.5%、中学2年生全体で75.5%となっています。

生活困難度別に「めったにない」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層でやや高くなっていますが、中学2年生では生活困難による大きな差はみられません。



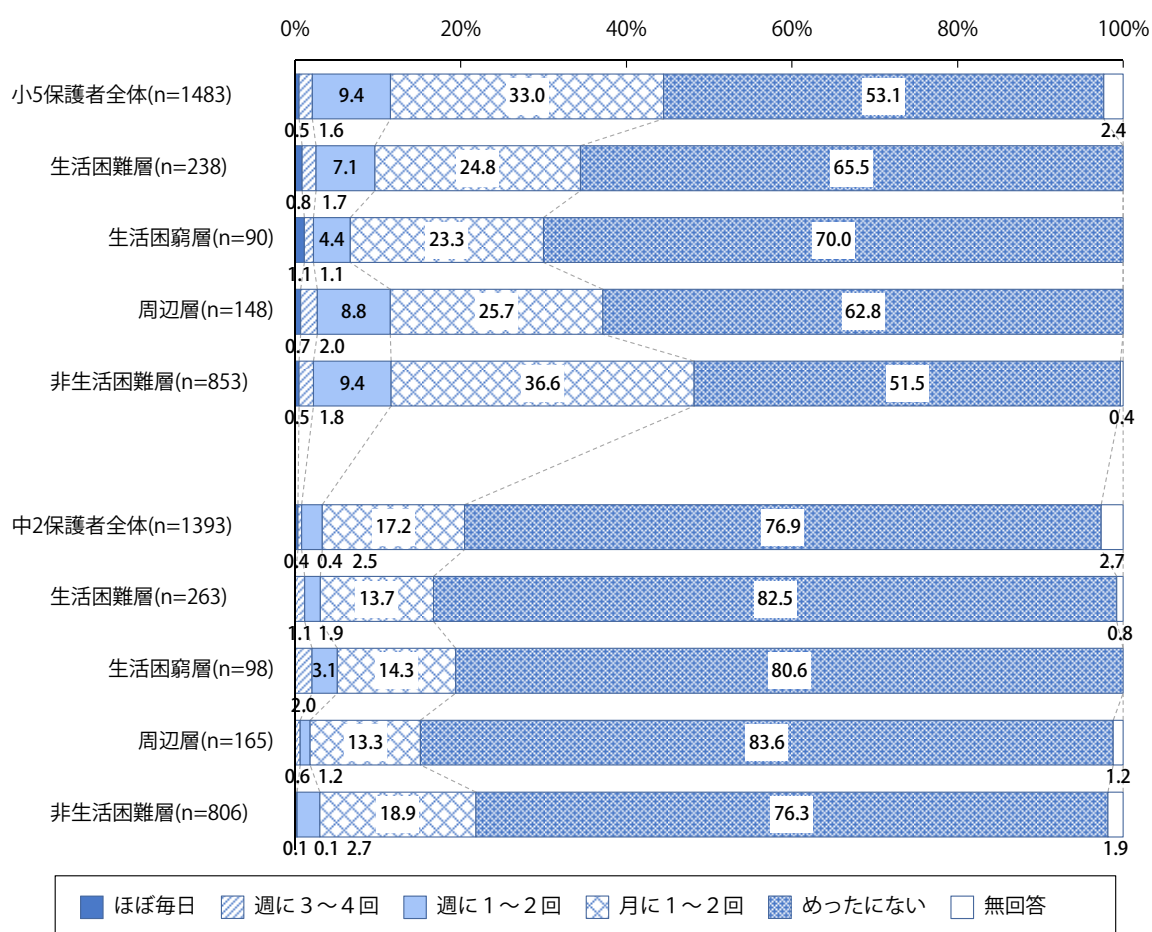
▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

D 子どもとカードゲームなどで遊ぶ(トランプ・ボードゲーム・将棋など)

子どもとカードゲームなどで遊ぶ頻度について、小学5年生全体で、「めったにない」が53.1%と半数近くを占め、「月に1~2回」は33.0%となっています。

生活困難度別にみると、「めったにない」が生活困窮層で70.0%、周辺層で62.8%、非生活困窮層で51.5%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。

中学2年生全体では「めったにない」が多数を占め76.9%となっており、生活困難度による大きな差は見られません。

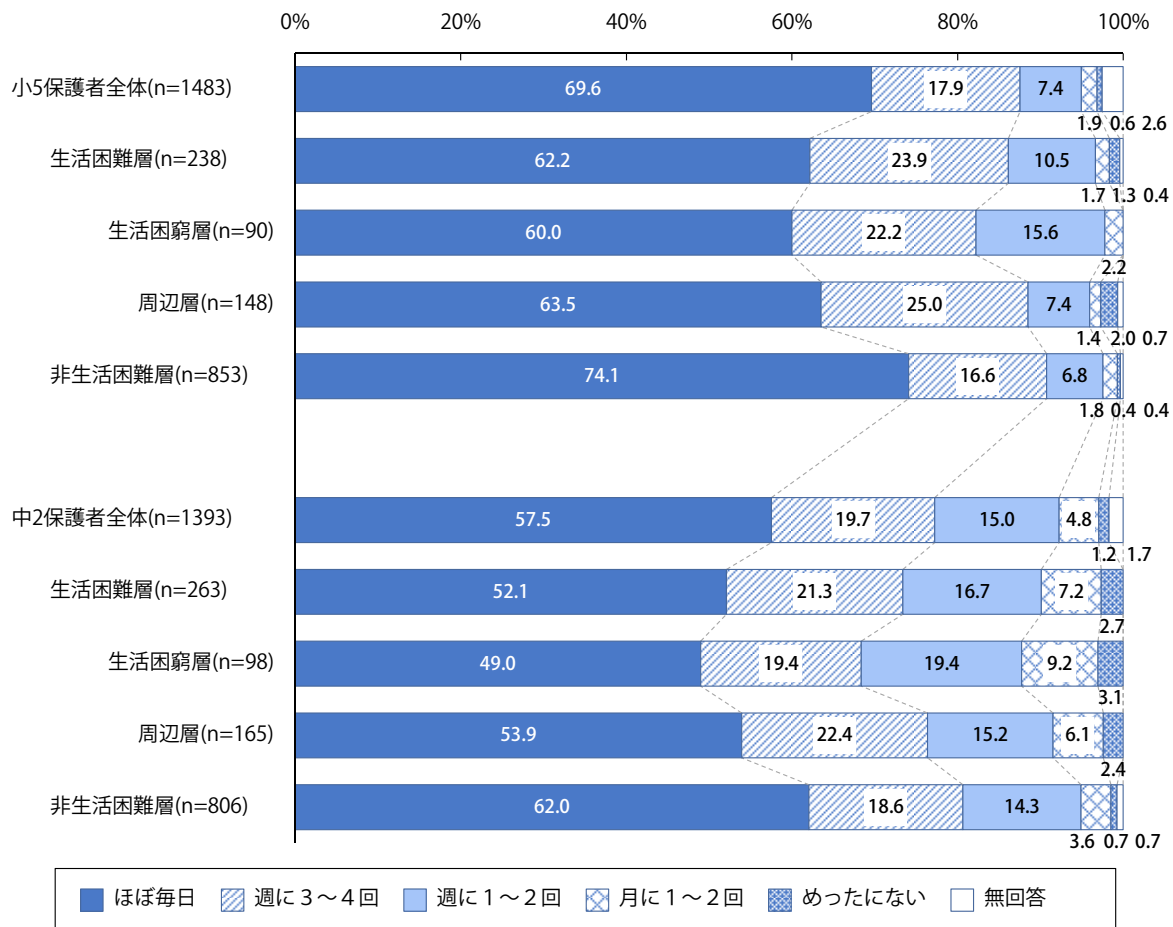


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

E 子どもと学校生活の話をする

子どもと学校生活の話をする頻度について、「ほぼ毎日」が多数を占め小学 5 年生全体で 69.6%，生活困難度別では，生活困窮層で 60.0%，周辺層で 63.5%，非生活困難層で 74.1%と生活困難度が高い層ほど割合が低くなっています。

中学 2 年生では小学 5 年生に比べ 10 ポイントほど低く，全体で 57.5%となっています。生活困難度別でも小学 5 年生と同様の傾向となっています。

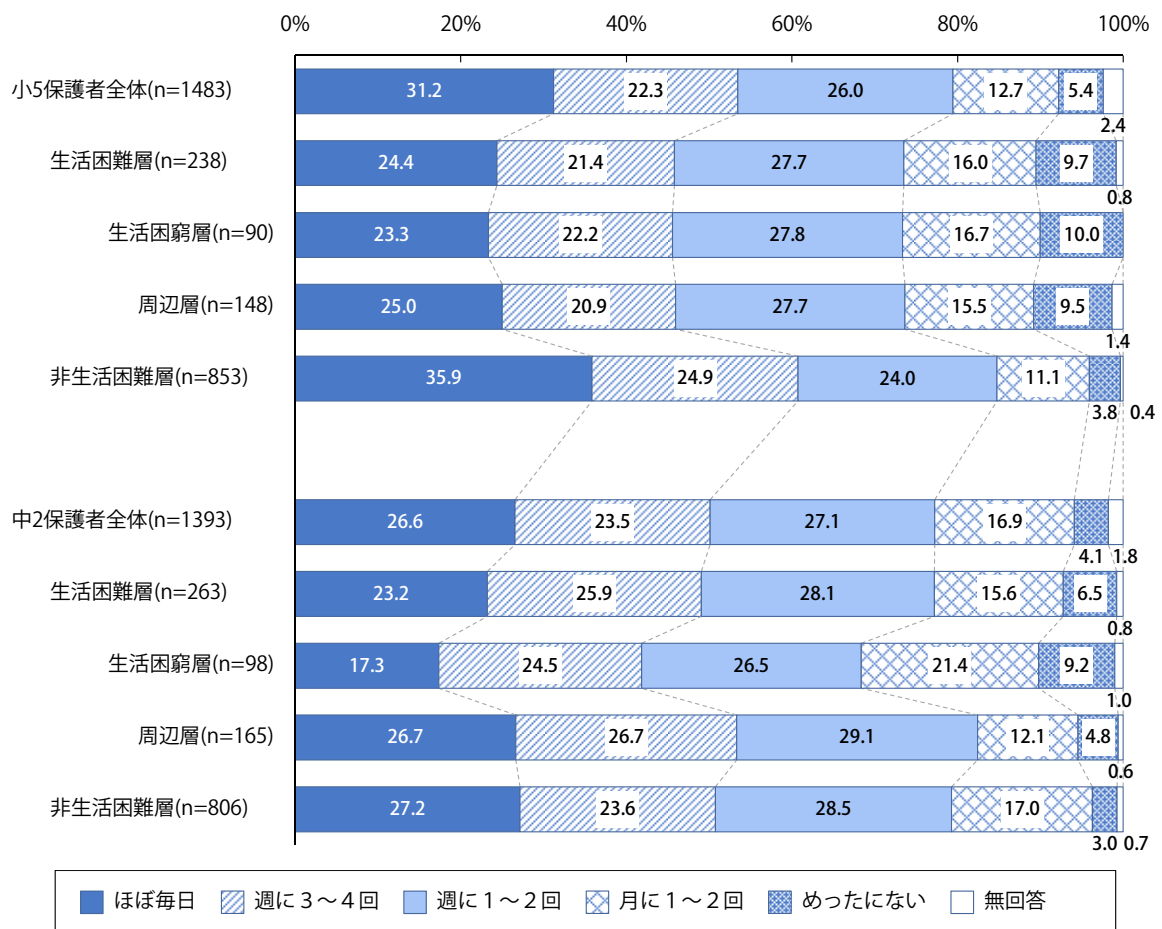


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

F 子どもと勉強や成績の話をする

子どもと勉強や成績の話をする頻度について、「ほぼ毎日」、「週に3～4回」及び「週に1～2回」を合わせた“週に1回以上”の割合は7～8割と高くなっていますが、生活困難度別にみると、小学5年生では、非生活困難層の84.8%に対し、生活困窮層で73.3%、周辺層で73.6%と10ポイントほど低くなっています。

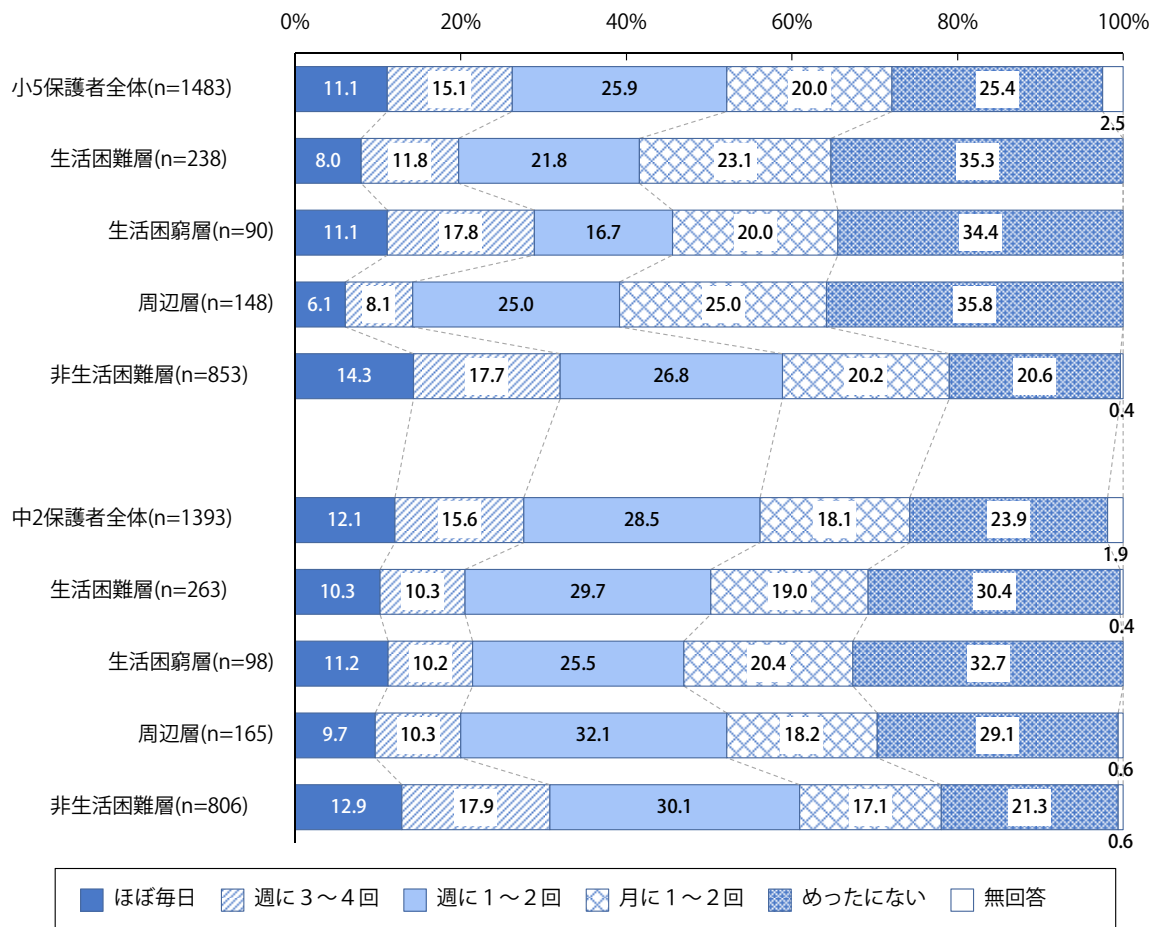
中学2年生では、周辺層の82.5%、非生活困難層の79.3%に対し、生活困窮層で68.3%と11ポイントほど低くなっています。



▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

G 子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする

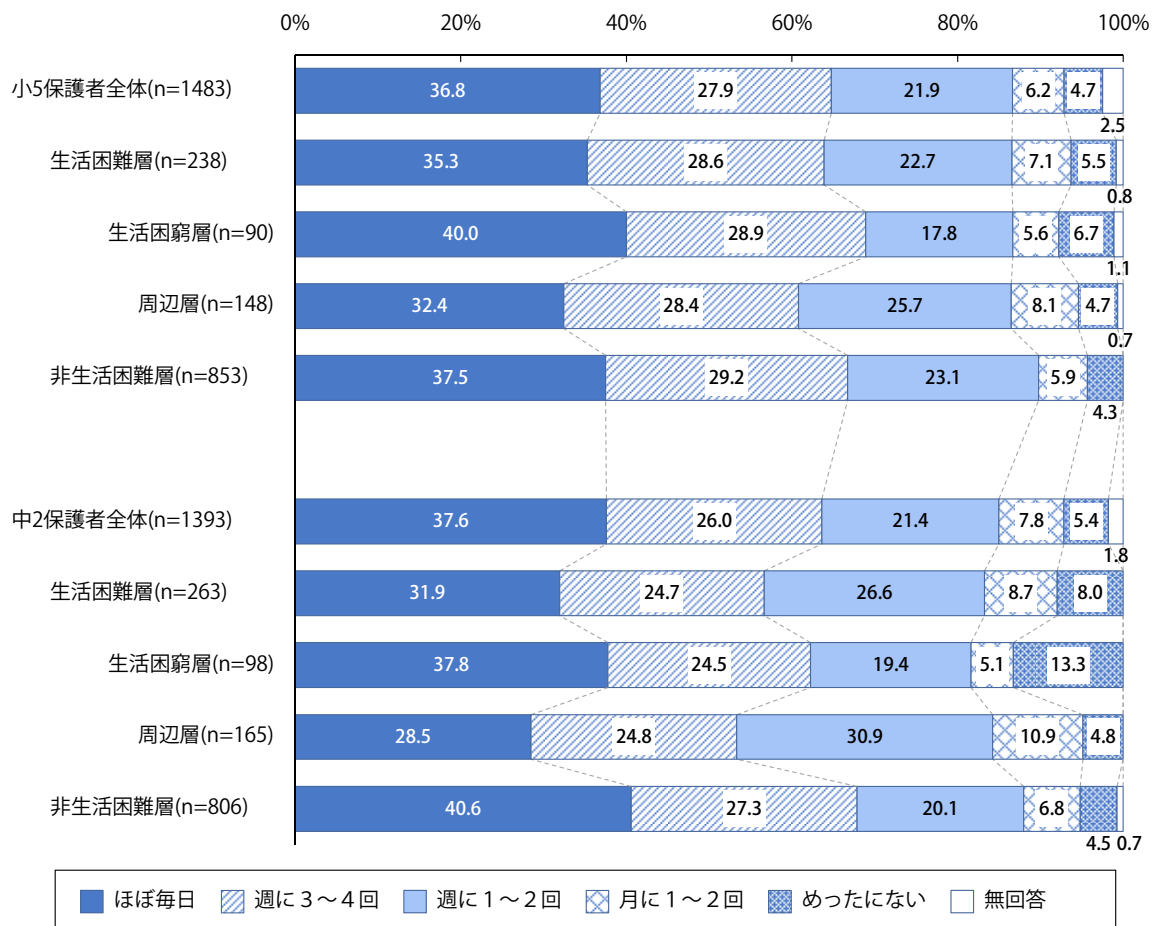
子どもと政治経済・社会問題などのニュースの話をする頻度について、「ほぼ毎日」、「週に3～4回」及び「週に1～2回」を合わせた“週に1回以上”の割合を生活困難度別にみると、小学5年生では、生活困窮層で45.6%、周辺層で39.2%、非生活困難層で58.8%と周辺層で低く、中学2年生では、生活困窮層で46.9%、周辺層で52.1%、非生活困難層で60.9%と生活困難度が高い層ほど、割合は低くなっています。



▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。(保/問 25)

H 子どもとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする

子どもとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする頻度について、「ほぼ毎日」、「週に3～4回」及び「週に1～2回」を合わせた“週に1回以上”の割合は8割を超え多数を占めています。また、生活困難度別でも、小学5年生では、生活困窮層で86.7%、周辺層で86.5%、非生活困難層で89.8%と大きな差はみられず、中学2年生でも同様の傾向となっています。

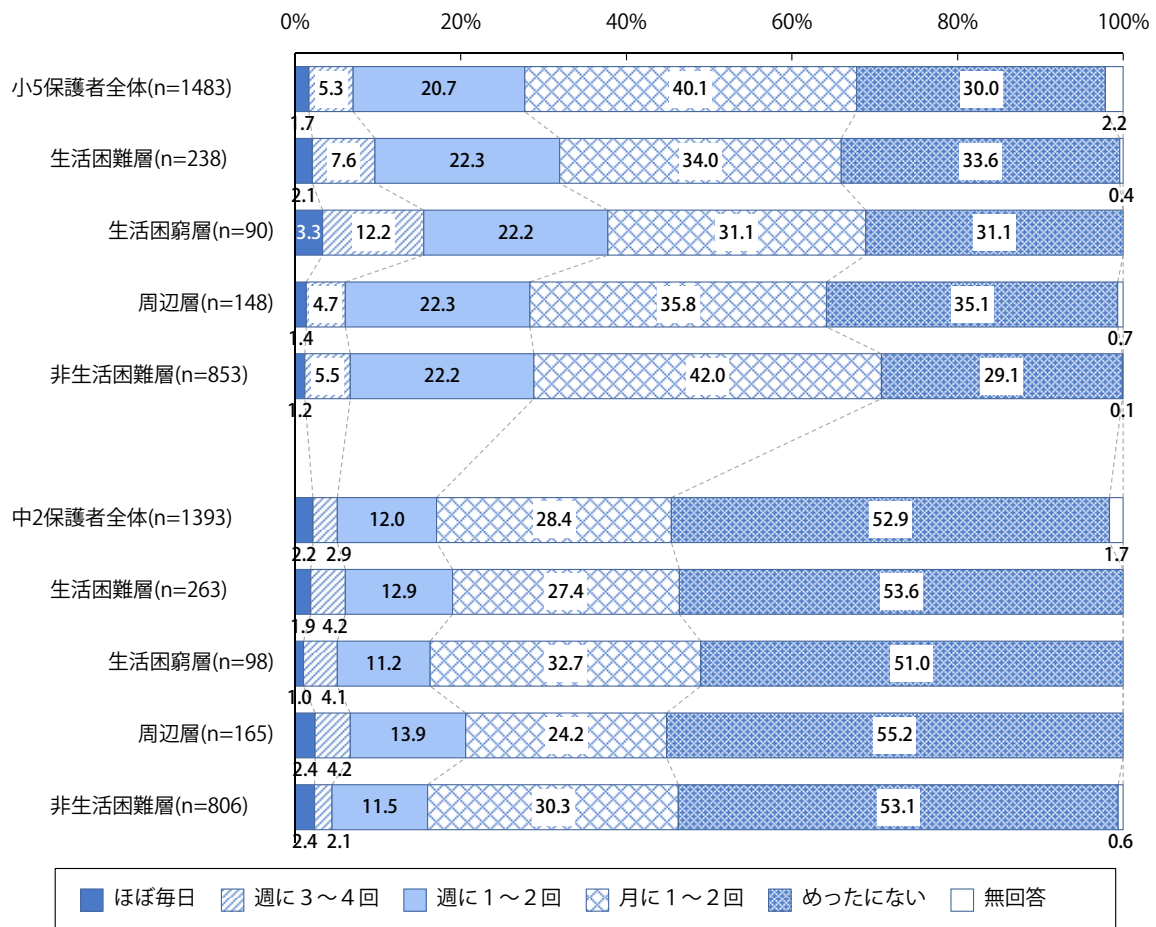


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

Ⅰ 子どもと一緒に料理をする

子どもと一緒に料理をする頻度については、小学5年生では、全体で「月に1~2回」が40.1%、「めったにない」が30.0%となっており、生活困難度別でも同様の傾向がみられます。

中学2年生では、小学5年生に比べ一緒に料理をする頻度は低く、「めったにない」が全体で52.9%、生活困窮層で51.0%、周辺層で55.2%、非生活困難層で53.1%と半数を占めています。

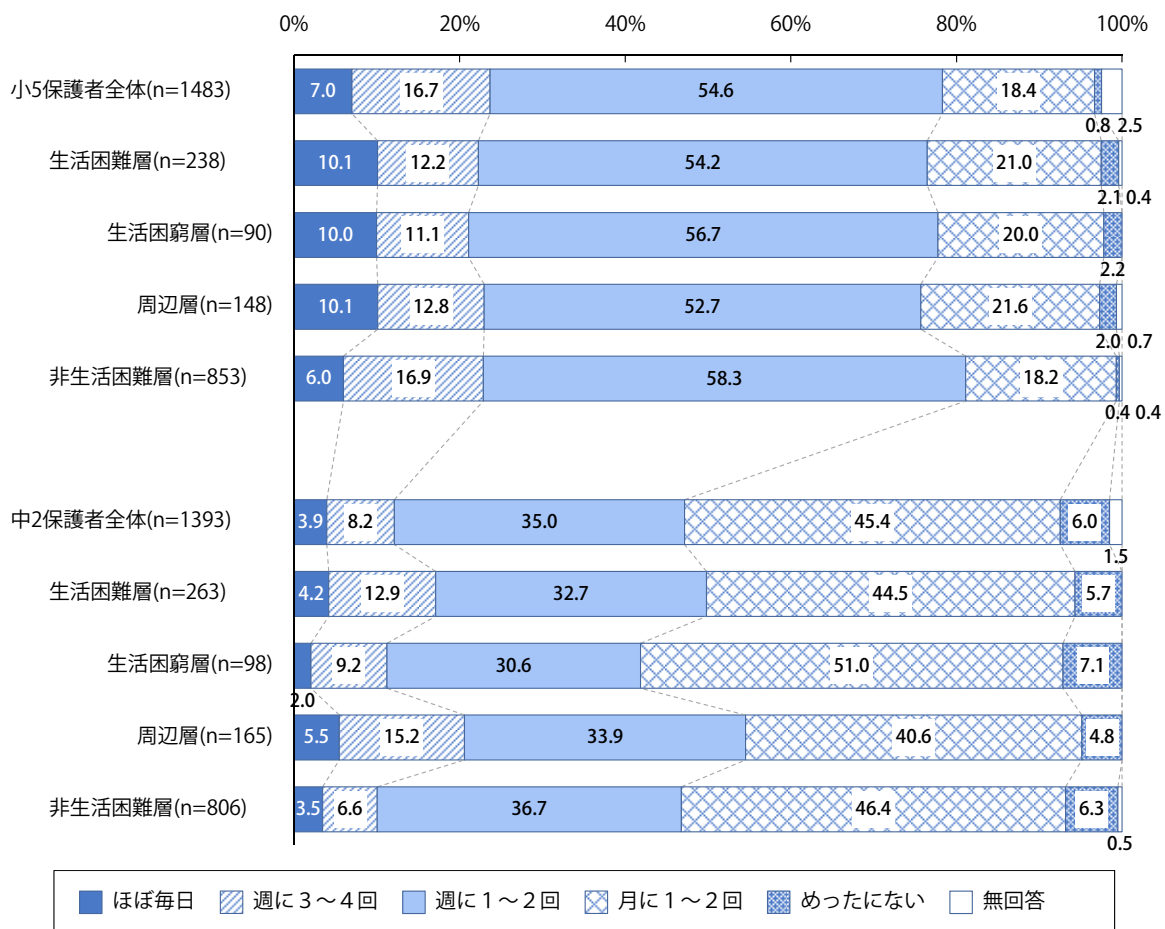


▼あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。(保/問 25)

Ｊ 子どもと一緒に外出をする

子どもと一緒に外出をする頻度について、小学5年生では「週に1～2回」が半数を占め、全体で54.6%、生活困窮層で56.7%、周辺層で52.7%、非生活困難層で58.3%となっています。

中学2年生では、小学5年生に比べ一緒に外出する頻度は低くなり、全体で「月に1～2回」が45.4%、「週に1～2回」が35.0%となっています。生活困難度別でも大きな差はみられず同様の傾向となっています。

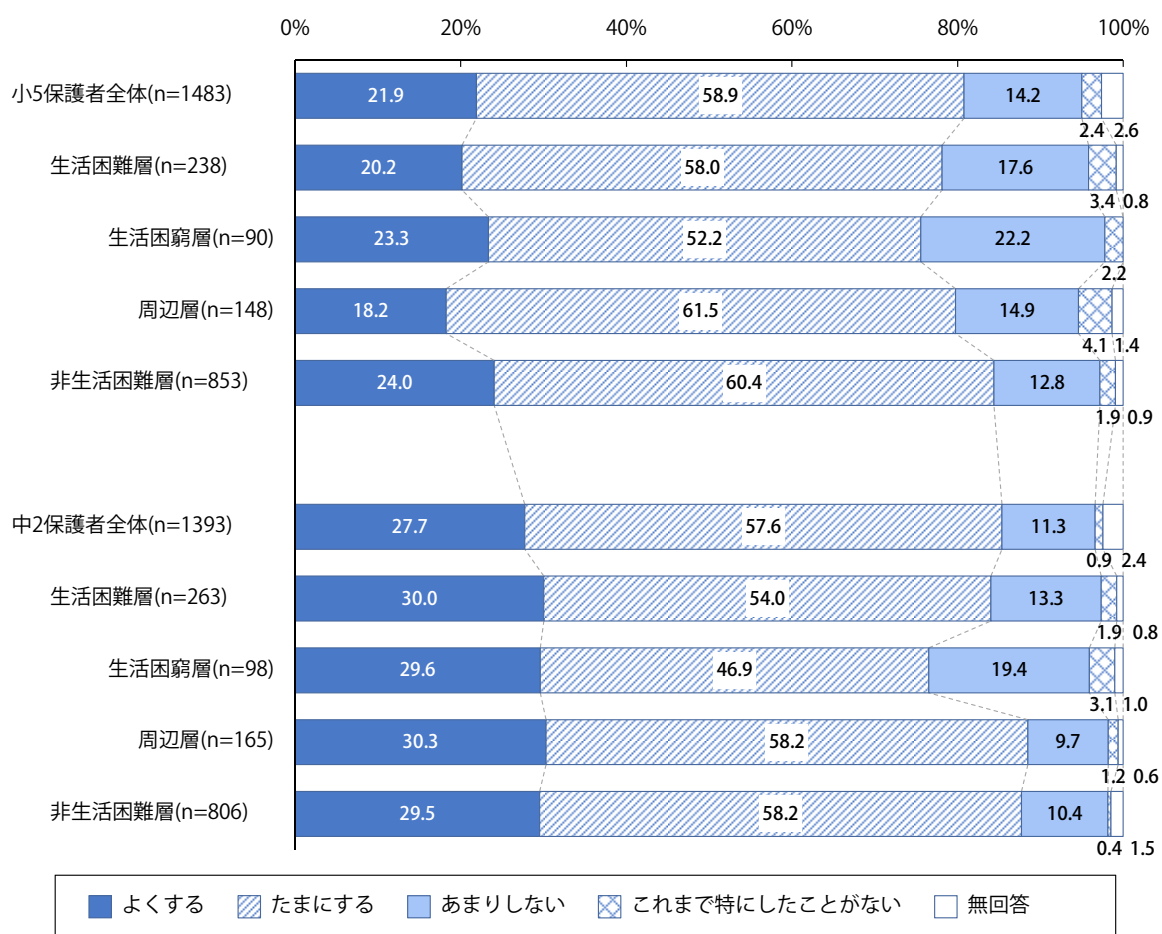


(2) 子どもの将来についての会話

▼あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（保/問 26）

子どもの将来についての会話の頻度について、「よくする」「たまにする」を合わせた割合は、小学5年生全体で80.8%、中学2年生全体で85.3%となっています。

生活困難度別にみても8割前後と多数を占めている一方、「あまりしない」「これまで特にしたことがない」を合わせた割合は小学5年生の生活困窮層で24.4%、中学2年生の生活困窮層で22.5%とやや高くなっています。



6 子どものしつけ

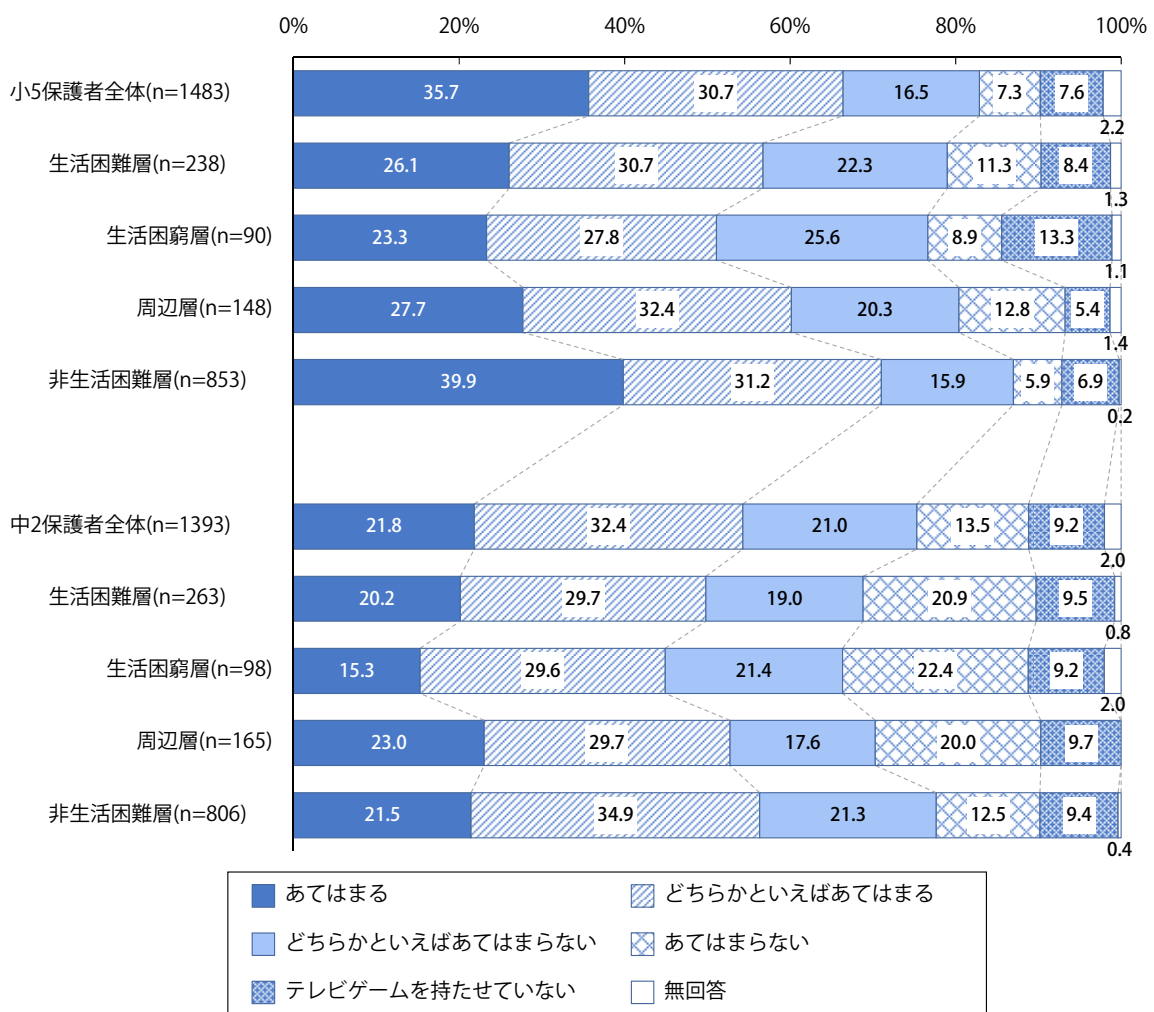
▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

A テレビゲームで遊ぶ時間を限定している

テレビゲームで遊ぶ時間を限定しているかについて、「あてはまる」の割合は、小学5年生全体で35.7%、中学2年生全体で21.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で23.3%、周辺層で27.7%、非生活困難層で39.9%と、生活困難度が高い層ほど「あてはまる」の割合は低くなっています。

中学2年生では、周辺層の23.0%、非生活困難層の21.5%に対し、生活困窮層で15.3%とやや低くなっています。

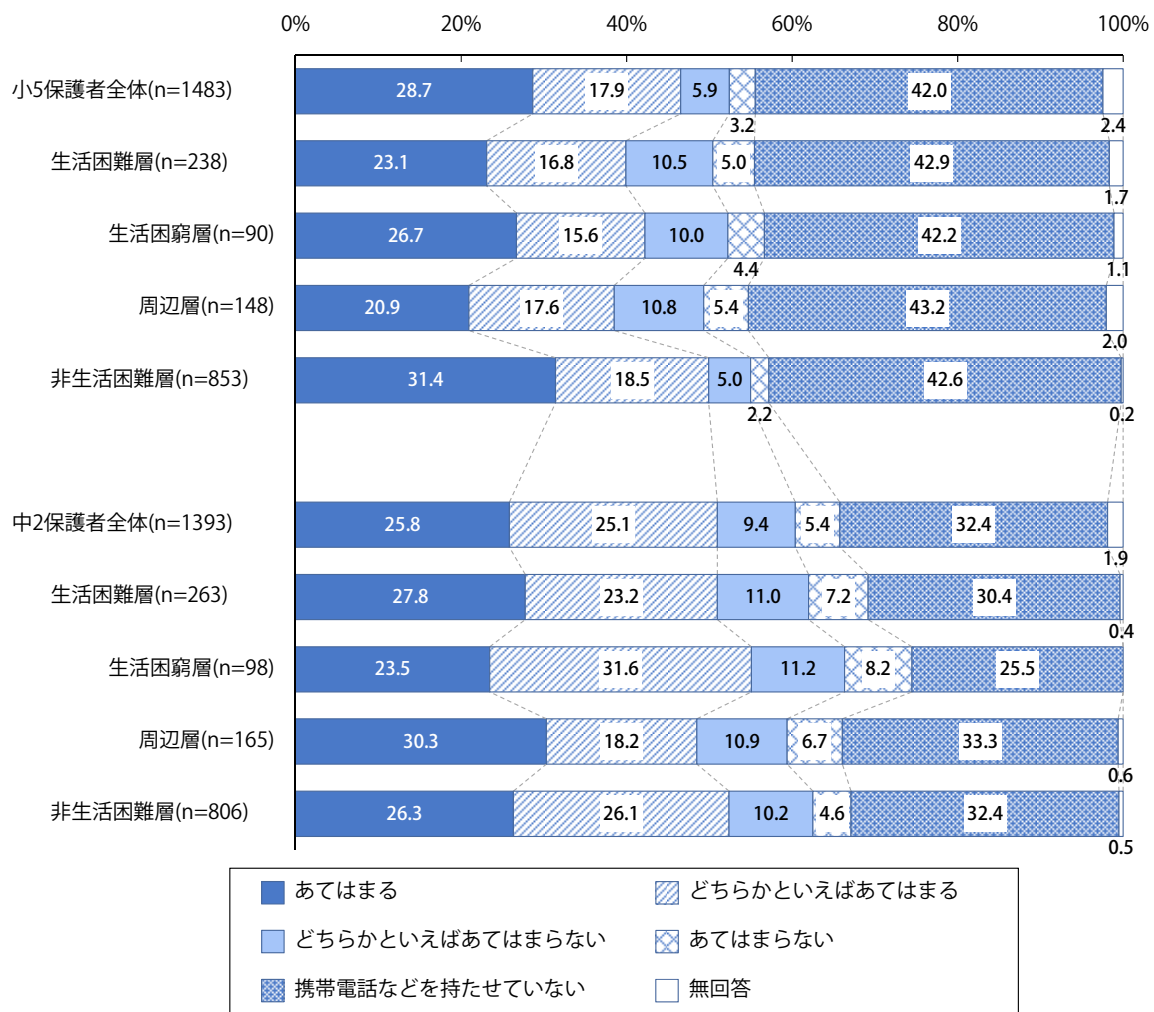


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

B 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている

スマートフォンなどの使い方についてルールをつくっているかについて、「携帯電話などを持たせていない」が小学5年生では4割、中学2年生でも約3割を占めていますが、中学2年生の生活困窮層は25.5%とやや低くなっています。

生活困難度別に「あてはまる」の割合をみると、小学5年生では非生活困難層の31.4%に対し周辺層で20.9%と10ポイントほど低く、中学2年生では、非生活困難層の26.3%に対し生活困窮層で23.5%と低く、周辺層で30.3%と高くなっています。

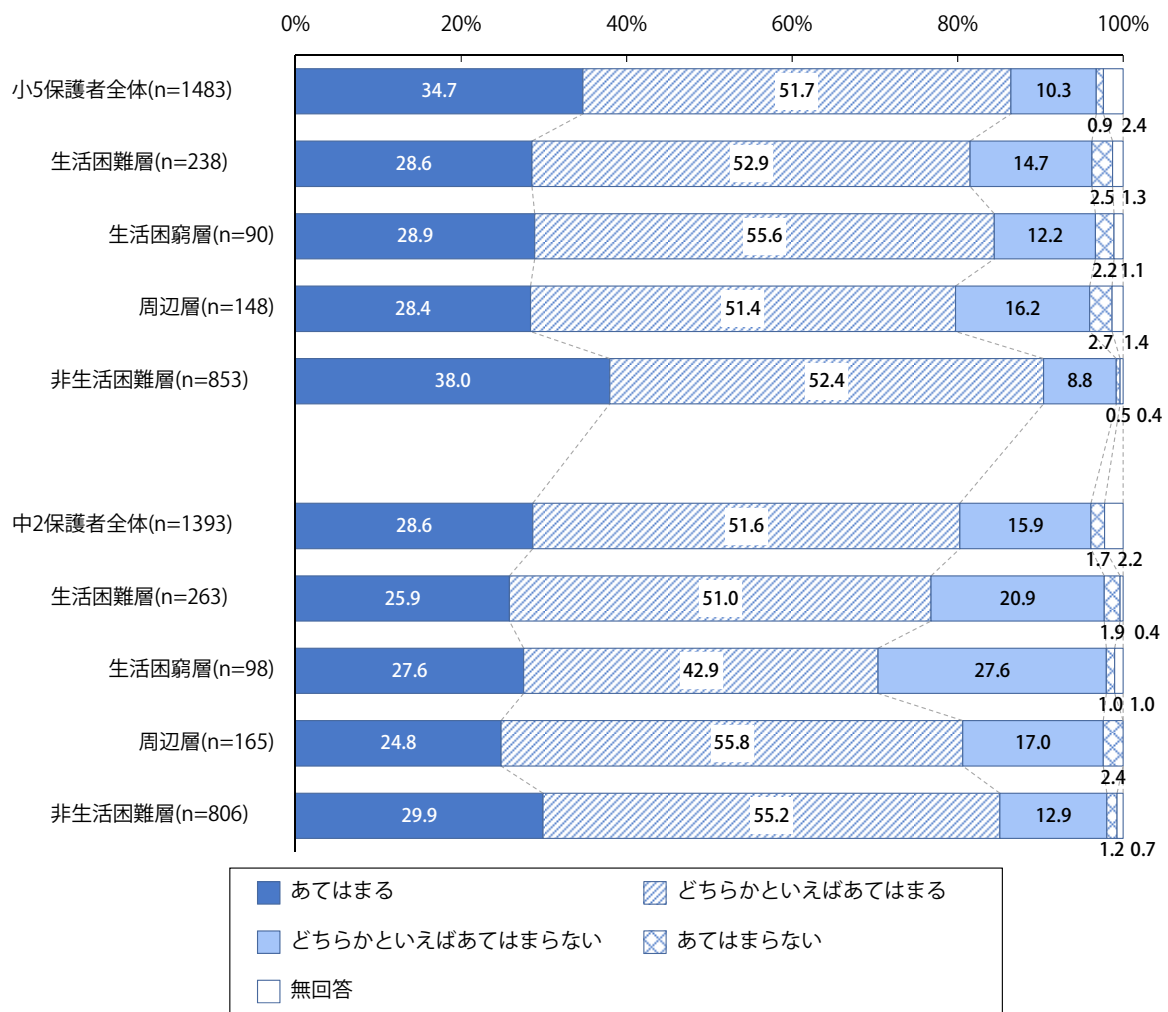


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

C 子どものよいところをほめるなどして自信を持たせるようにしている

よいところをほめるなどして自信を持たせるようにしているかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、小学5年生全体で86.4%、中学2年生全体で80.2%となっています。

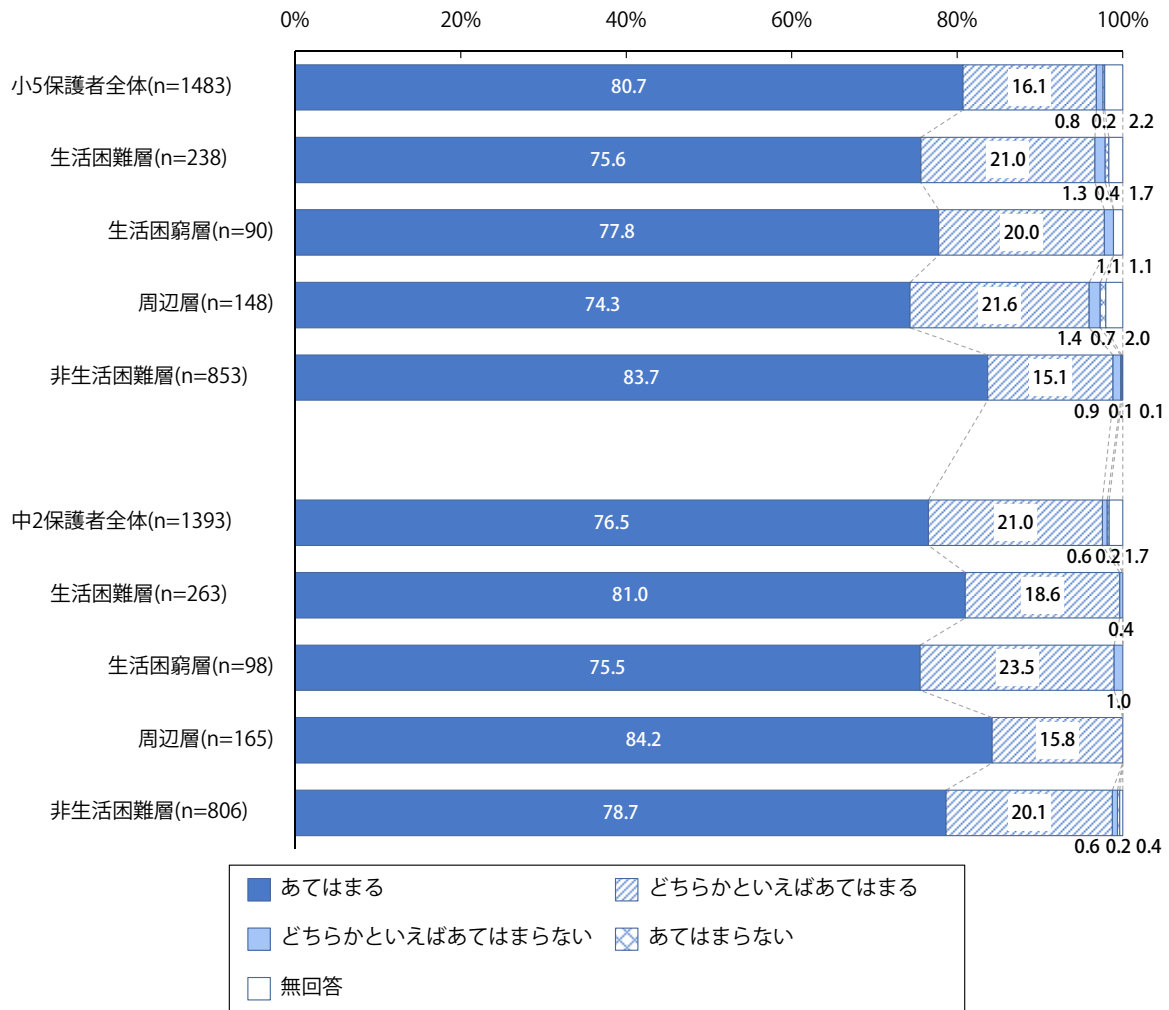
生活困難度別では、小学5年生の非生活困難層の90.4%に対し周辺層で79.8%と10ポイント低く、中学2年生では、生活困窮層で70.5%、周辺層で80.6%、非生活困難層で85.1%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。



▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

D 子どもが悪いことをしたらきちんと叱っている

悪いことをしたらきちんと叱っているかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、小学5年生、中学2年生とも95%を超えており、生活困難度による差はみられません。

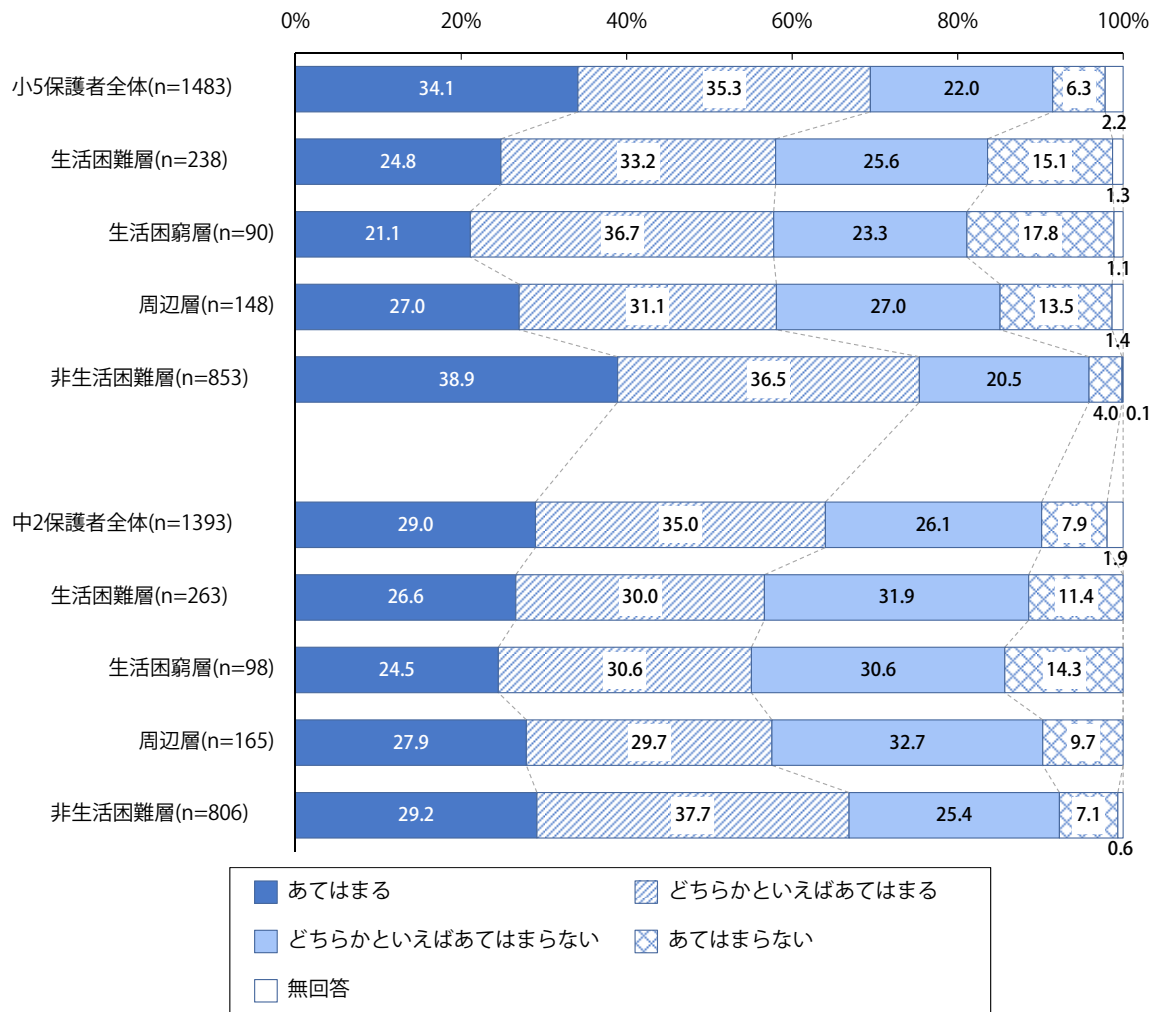


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

E 子どもに本や新聞を読むようにすすめている

本や新聞を読むようにすすめているかについて、「あてはまる」の割合は、小学5年生全体で34.1%、中学2年生全体で29.0%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で21.1%、周辺層で27.0%、非生活困難層で38.9%と、生活困難度が高い層ほど「あてはまる」の割合は低く、中学2年生でも小学5年生ほどの差はないものの同様の傾向となっています。



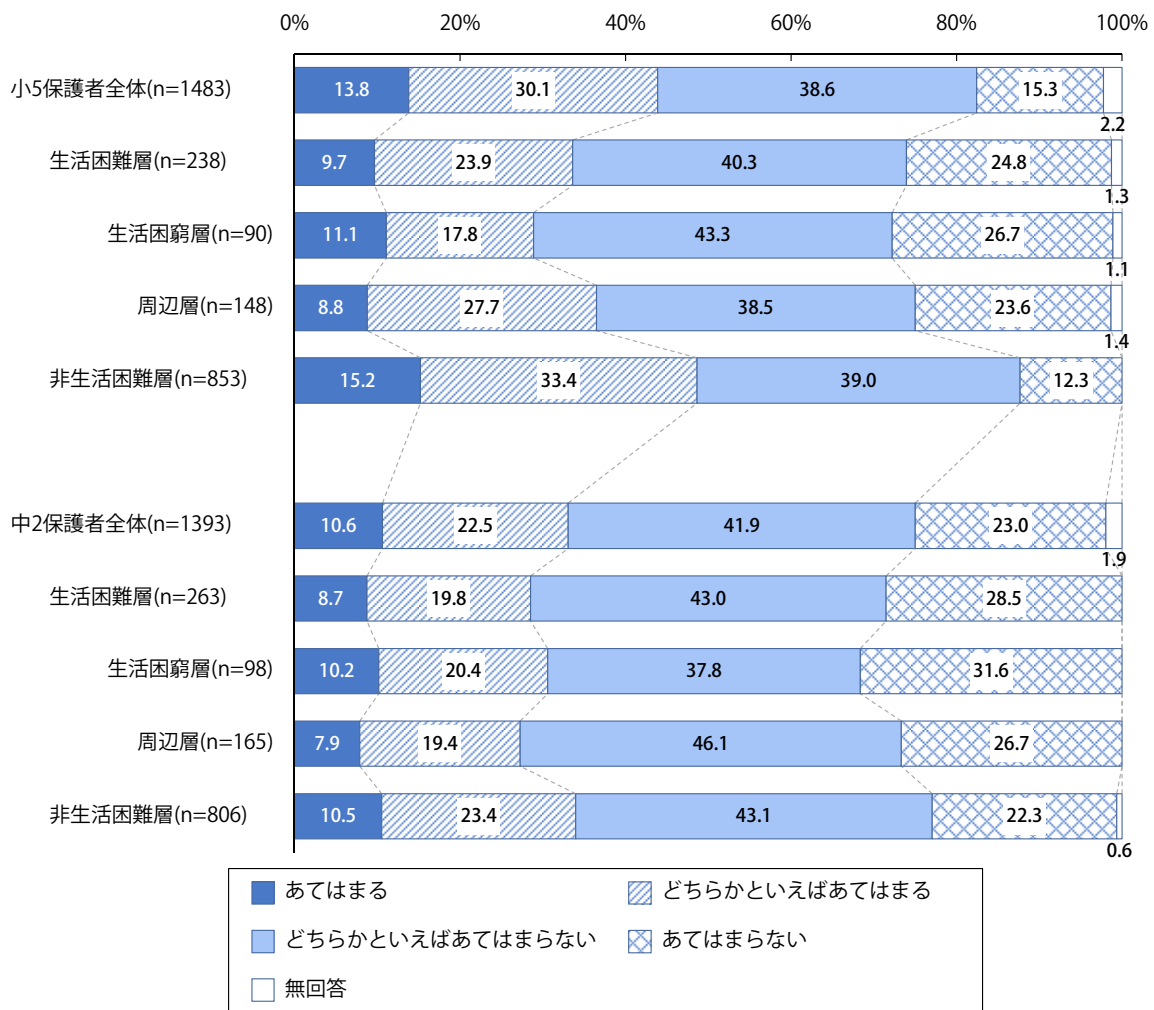
▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

F 子どもと読んだ本の感想を話し合ったりしている

読んだ本の感想を話し合ったりしているかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、小学5年生全体で43.9%、中学2年生全体で33.1%となっています。

生活困難度別でみると、小学5年生の生活困窮層で28.9%、周辺層で36.5%、非生活困難層で48.6%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。

中学2年生では、生活困難度による大きな差はみられません。

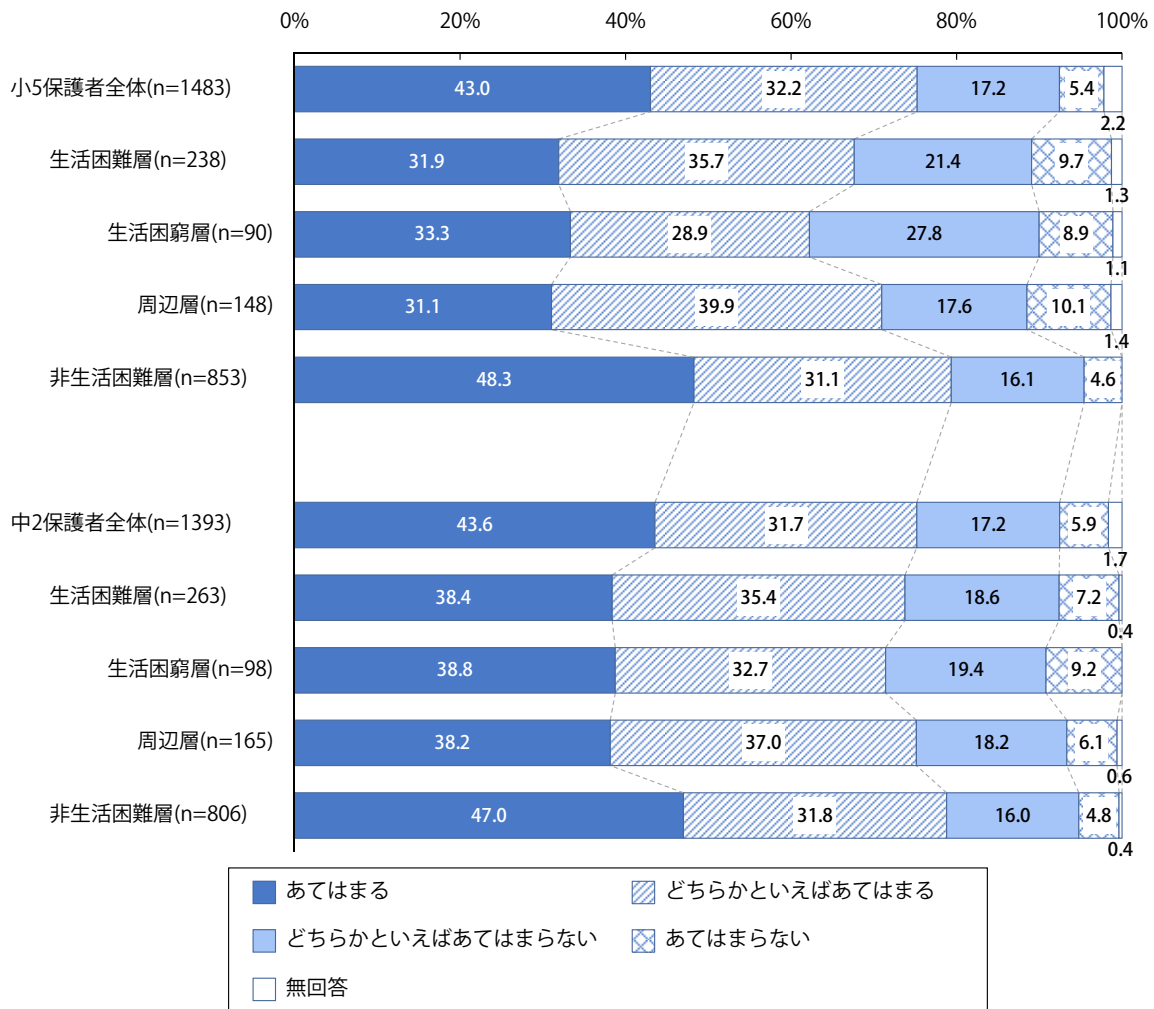


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

G 子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをした

小さいころ、絵本の読み聞かせをしたかについて、「あてはまる」の割合は、小学5年生全体で43.0%、中学2年生全体で43.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の非生活困難層の48.3%に対し、生活困窮層で33.3%、周辺層で31.1%となっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。

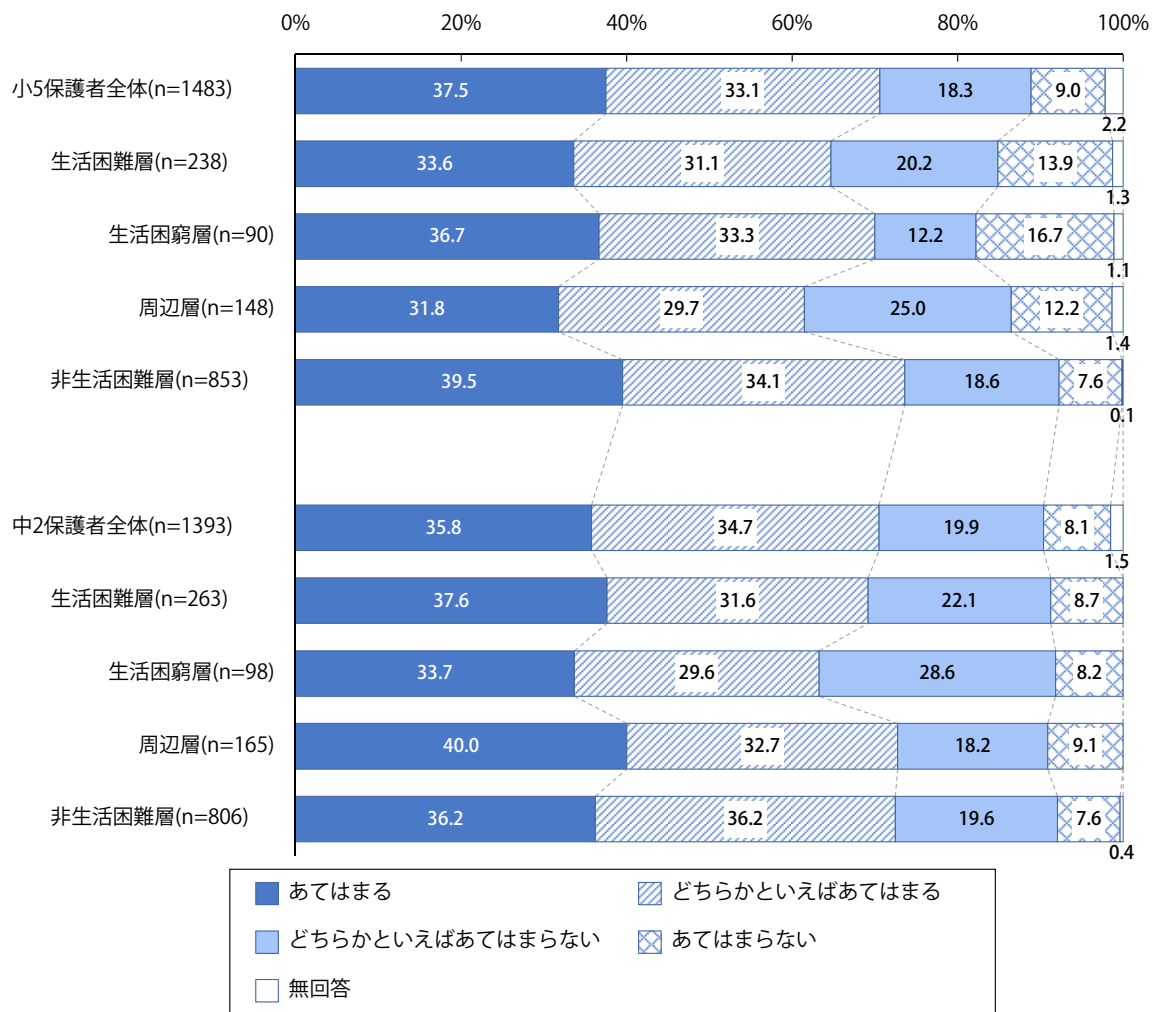


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

H 子どもに「勉強しなさい」とよく言っている

『勉強しなさい』とよく言っているかについて、「あてはまる」の割合は、小学5年生全体で37.5%、中学2年生全体で35.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の周辺層の31.8%、中学2年生の生活困窮層の33.7%が、「あてはまる」と回答した割合が低くなっています。

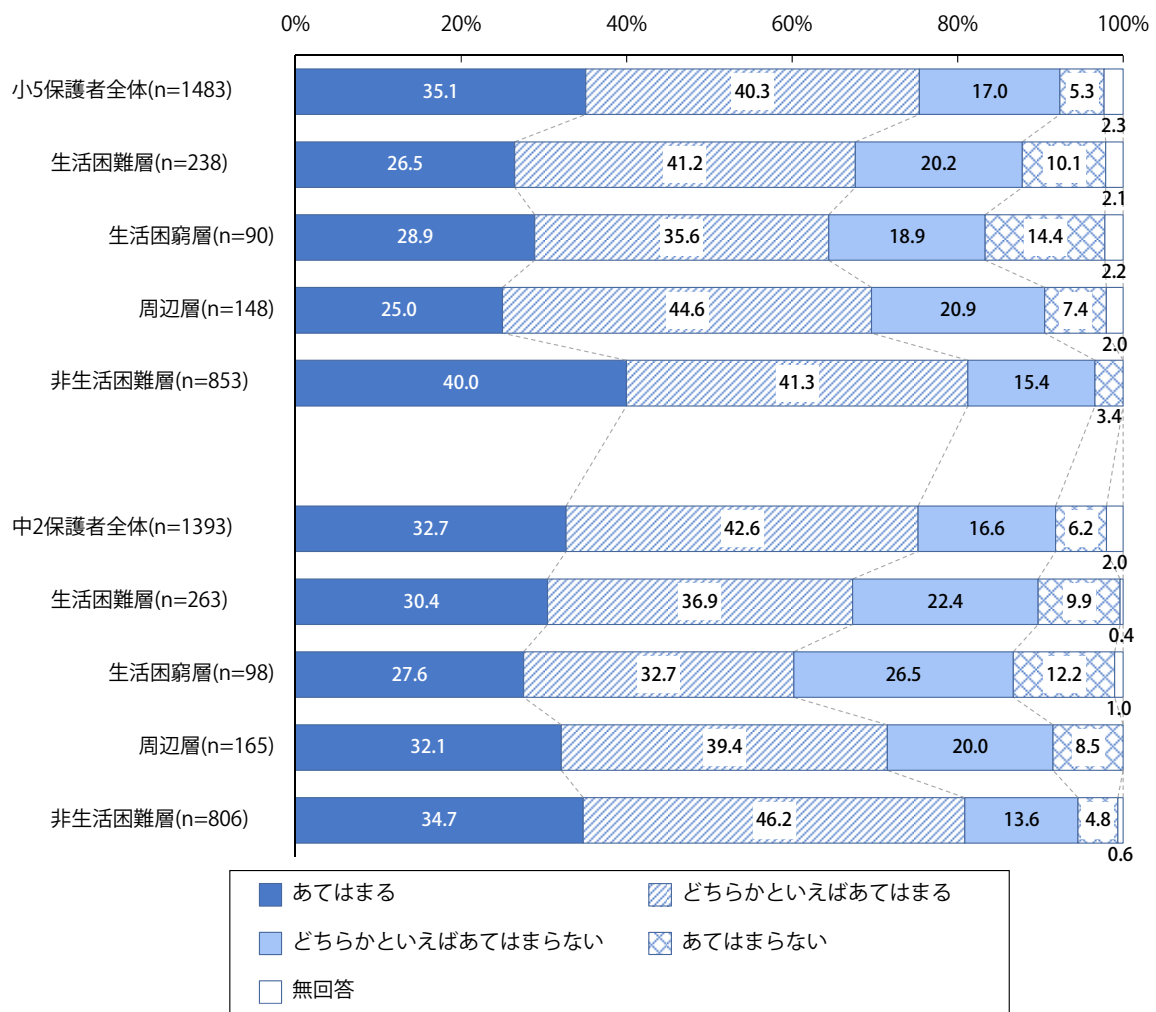


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

Ⅰ 計画的に勉強するよう子どもに促している

計画的に勉強するよう促しているかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、小学5年生全体で75.4%、中学2年生全体で75.3%となっています。

生活困難度別でみると、小学5年生の生活困窮層で64.5%、周辺層で69.6%、非生活困難層で81.3%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっており、中学2年生でも同様の傾向となっています。



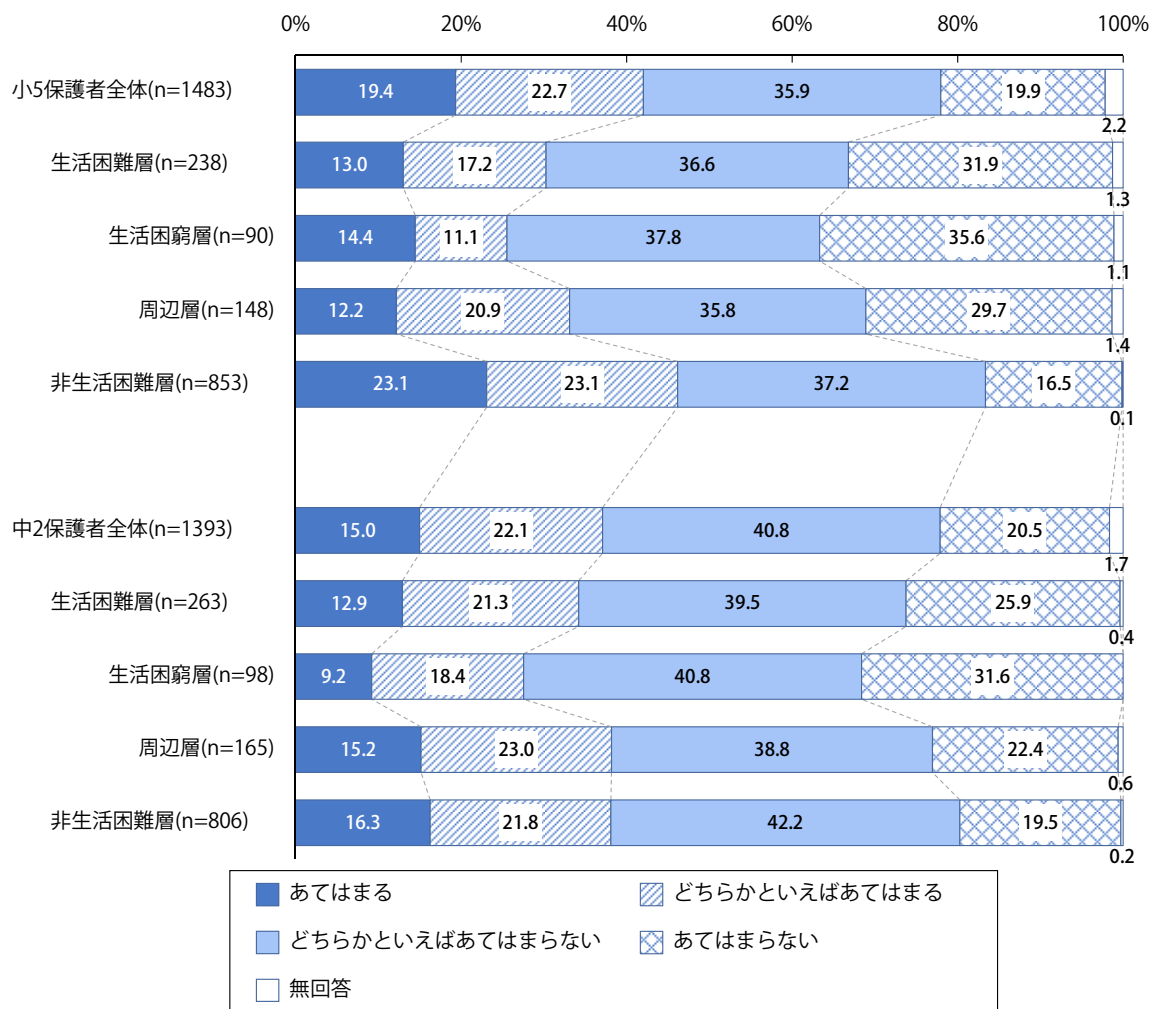
▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

J お子さんが英語や外国の文化に触れるよう意識している

英語や外国の文化に触れるよう意識しているかについて、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”の割合は、小学5年生全体で42.1%、中学2年生全体で37.1%となっています。

生活困難度別でみると、小学5年生の生活困窮層で25.5%、周辺層で33.1%、非生活困難層で46.2%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。

中学2年生では、非生活困難層の38.1%に対し、生活困窮層で27.6%と10ポイントほど低くなっています。

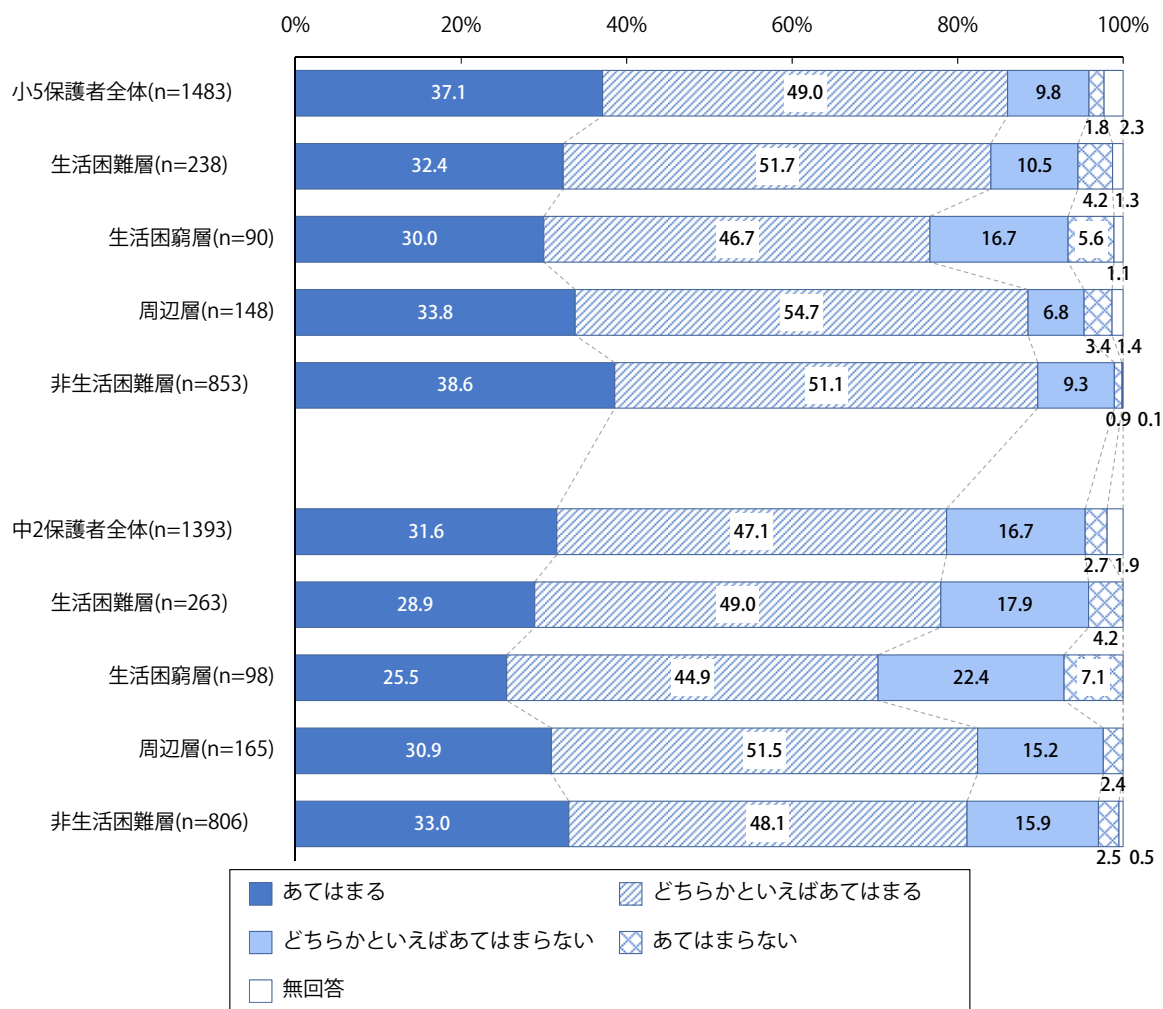


▼あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(保/問 28)

K 子どもの心配事や悩みごとの相談によく乗っている

心配事や悩みごとの相談によく乗っているかについて、「あてはまる」の割合は、小学5年生全体で37.1%、中学2年生全体で31.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で30.0%、周辺層で33.8%、非生活困難層で38.6%と生活困難度が高い層ほど割合は低くなっています。中学2年生でも同様の傾向となっています。



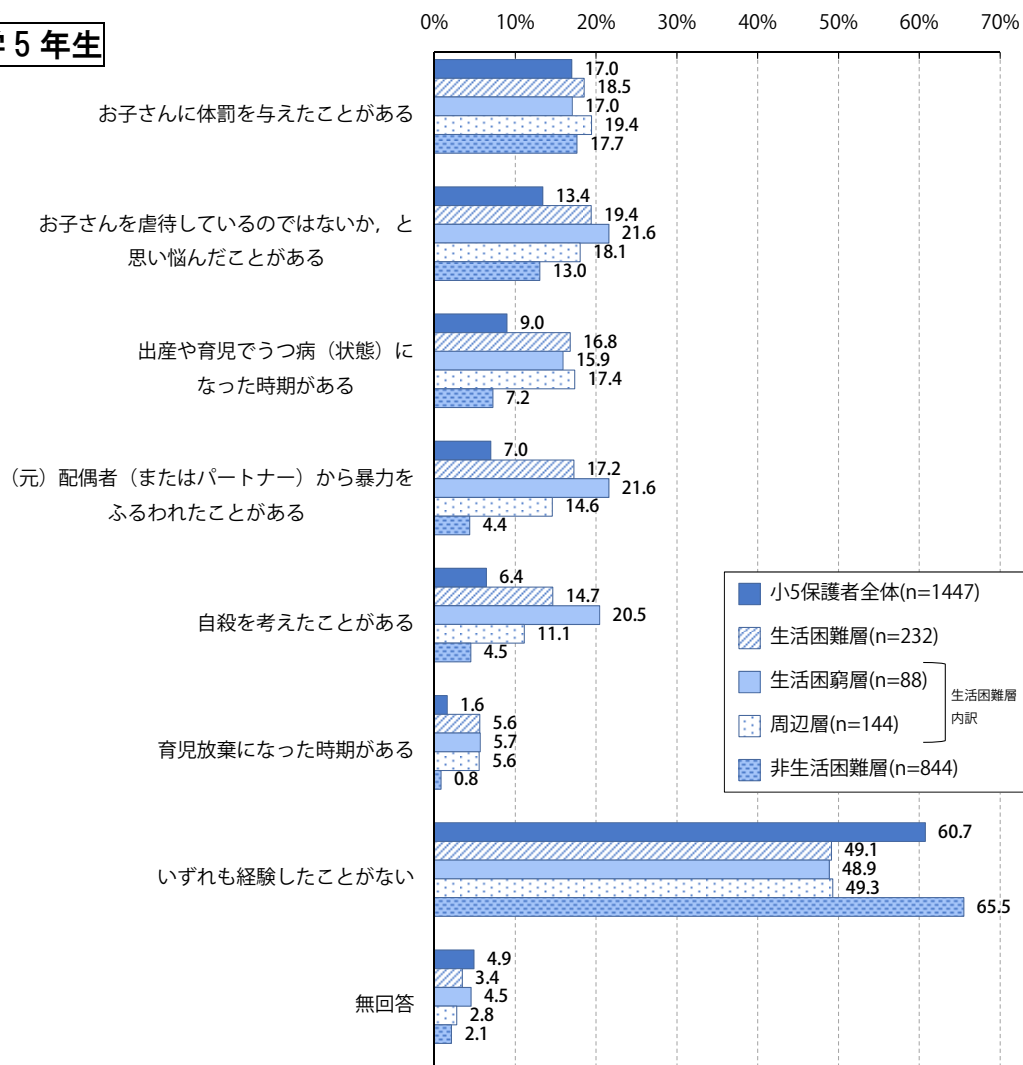
7 子育て上の経験

▼あなたは子育てにかかわってから、次のような経験をしたことがありますか。
(保/問 41 複数回答)

子育てにかかわってからの経験について、小学5年生全体では「いずれも経験したことがない」が60.7%、「お子さんに体罰を与えたことがある」が17.0%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が13.4%となっています。

生活困窮層では「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」及び「(元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある」が同率で21.6%、「自殺を考えたことがある」が20.5%と他の層に比べてやや高くなっています。

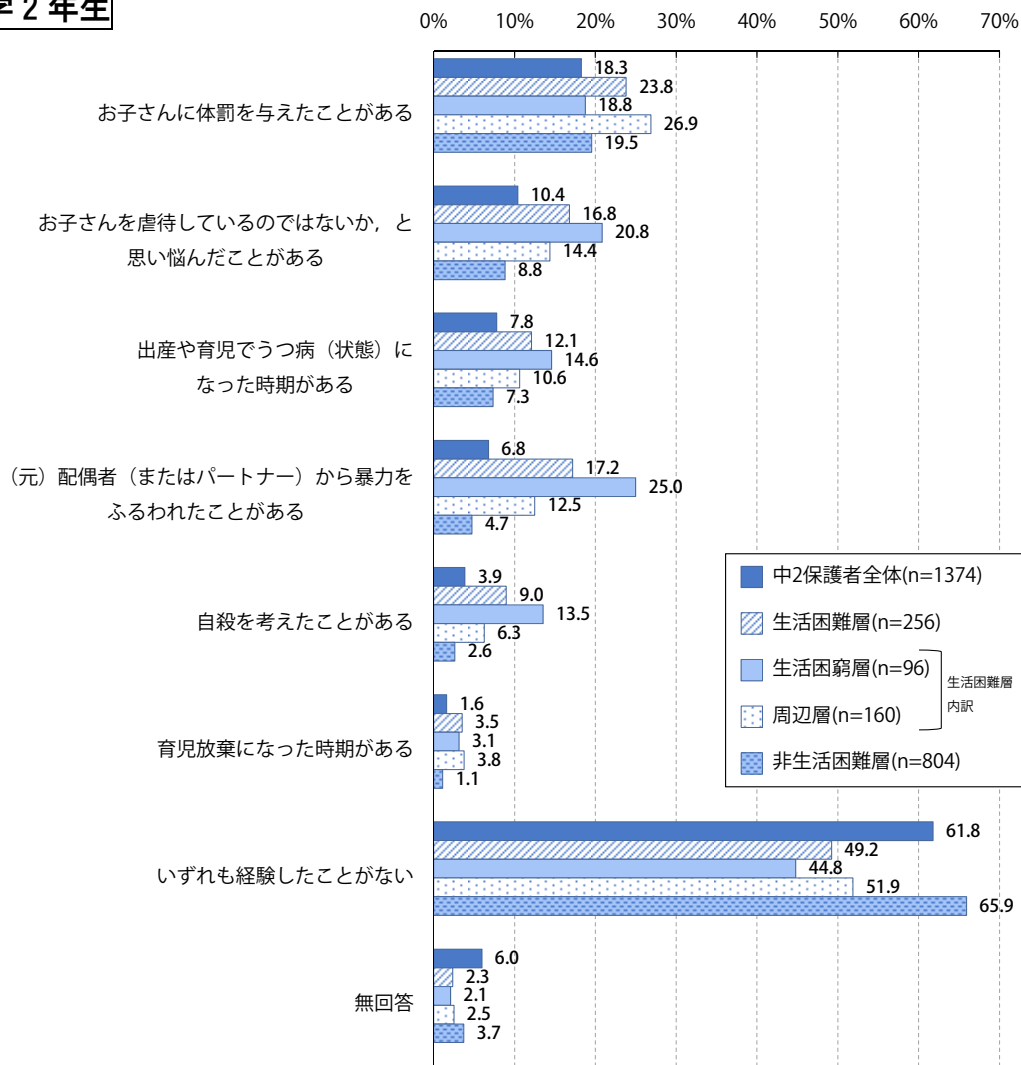
小学5年生



子育てにかかわってからの経験について、中学2年生全体では「いずれも経験したことがない」が61.8%、「お子さんに体罰を与えたことがある」が18.3%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が10.4%となっています。

生活困窮層では「(元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある」が25.0%、「お子さんを虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある」が20.8%、「自殺を考えたことがある」が13.5%と他の層に比べてやや高くなっています。

中学2年生



8 制度・サービスの利用

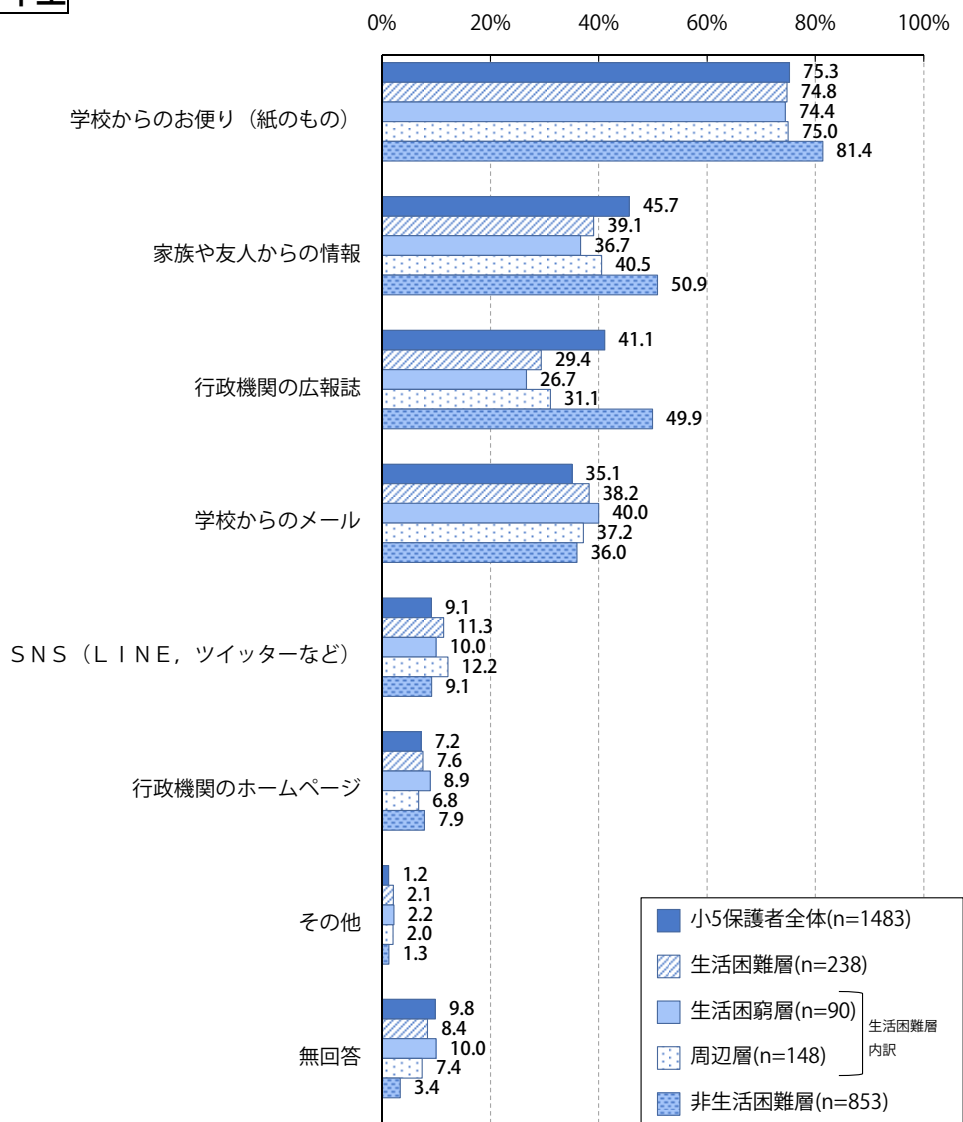
(1) 子ども関連情報の入手方法の現状と意向

▼あなたは、子どもに関する施策等の情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(保/問 43 複数回答)

A 現在の受け取り方法

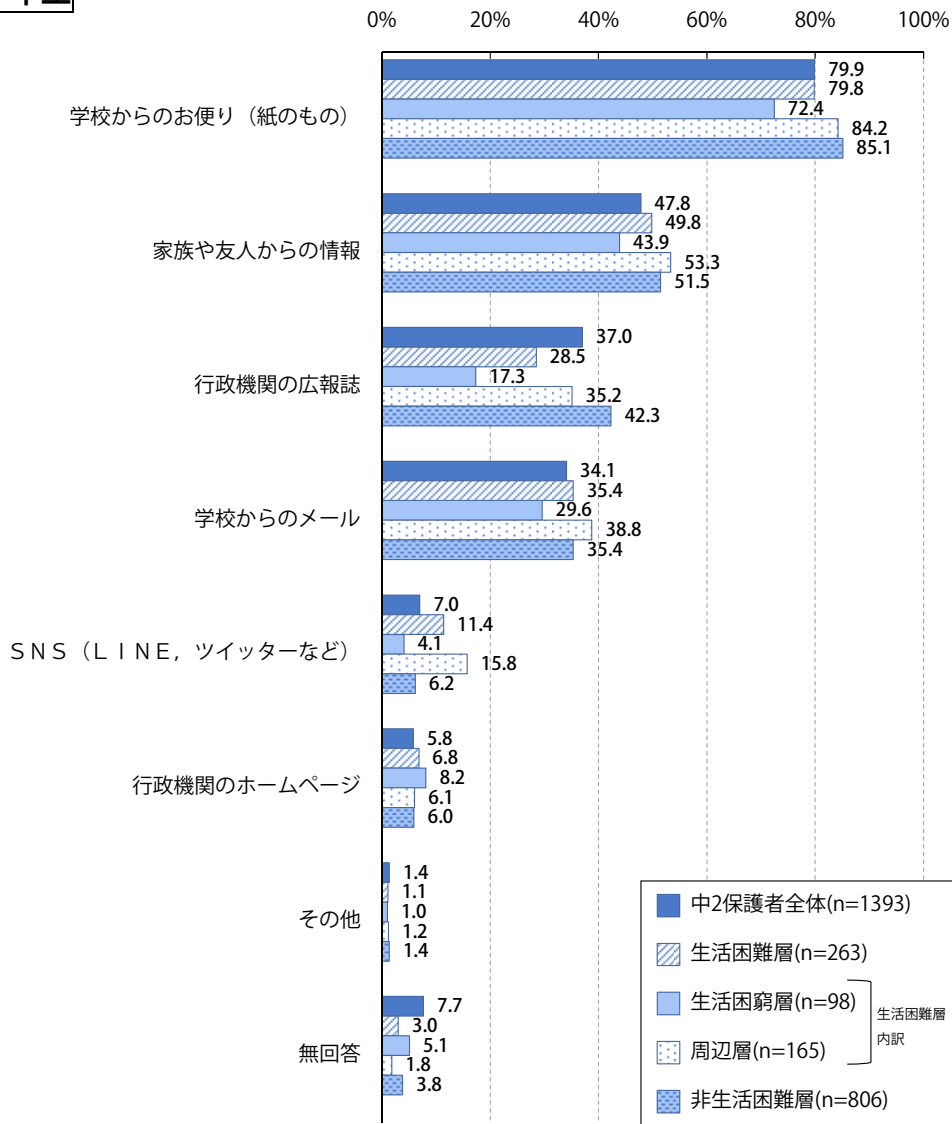
現在の受け取り方法について、小学5年生全体では「学校からのお便り（紙のもの）」が75.3%、「家族や友人からの情報」が45.7%、「行政機関の広報誌」が41.1%となっています。生活困窮層では「行政機関の広報誌」が26.7%と低くなっています。

小学5年生



現在の受け取り方法について、中学2年生全体では「学校からのお便り（紙のもの）」が79.9%、「家族や友人からの情報」が47.8%、「行政機関の広報誌」が37.0%となっています。生活困窮層では「行政機関の広報誌」が17.3%と他の層に比べて低くなっています。

中学2年生



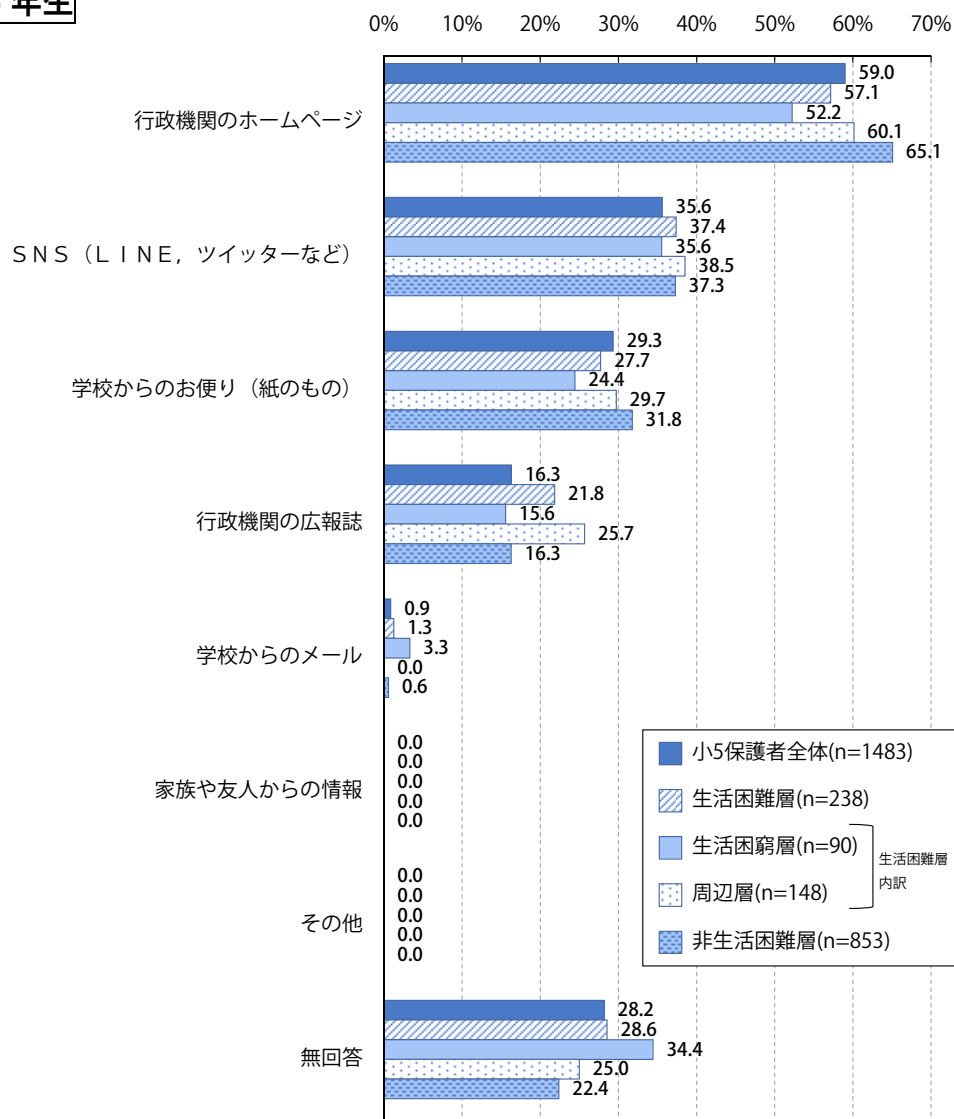
▼あなたは、子どもに関する施策等の情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(保/問 43 複数回答)

B 今後、受け取りたい方法

今後、受け取りたい方法について、小学5年生全体では「行政機関のホームページ」が59.0%、「SNS（LINE、ツイッターなど）」が35.6%、「学校からのお便り（紙のもの）」が29.3%となっています。

生活困窮層では「行政機関のホームページ」が52.2%、「学校からのお便り（紙のもの）」が24.4%と他の層に比べて低くなっています。

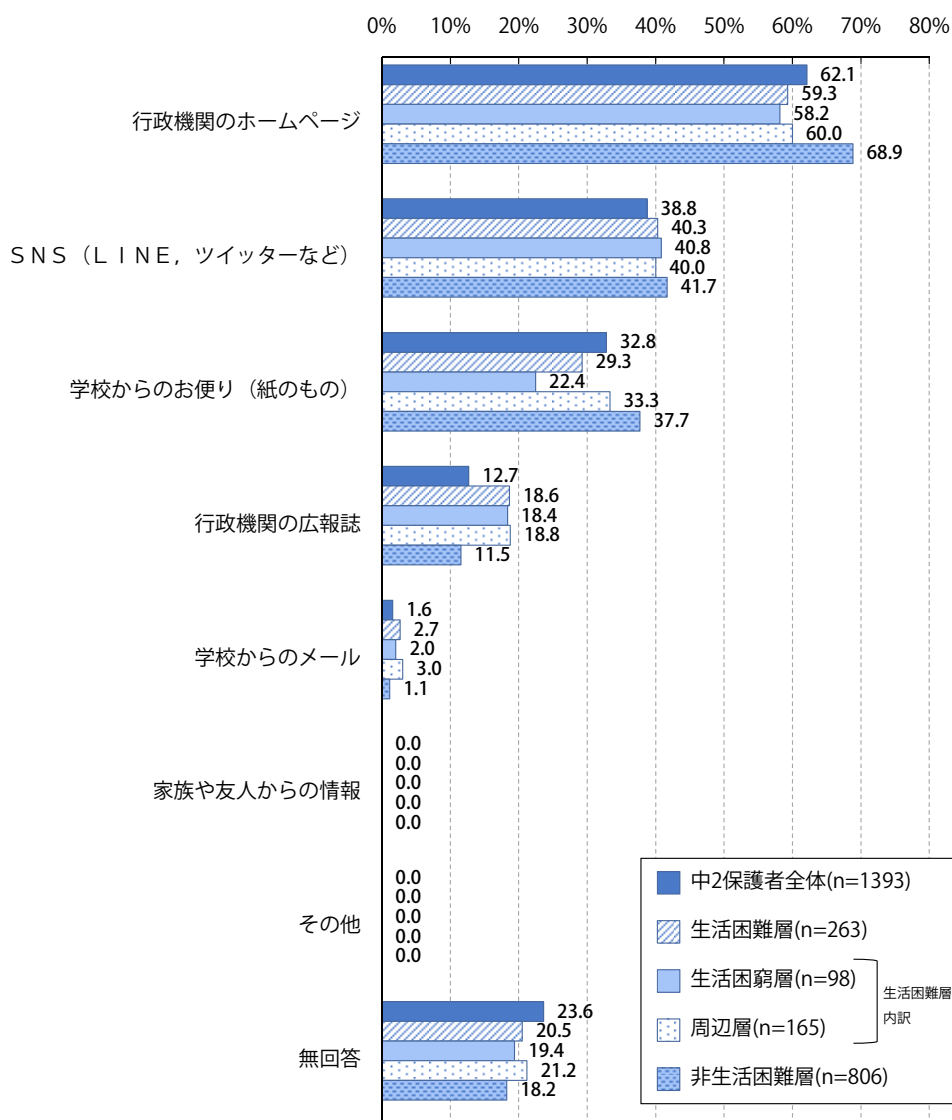
小学5年生



今後、受け取りたい方法について、中学2年生全体では「行政機関のホームページ」が62.1%、「SNS（LINE、ツイッターなど）」が38.8%、「学校からのお便り（紙のもの）」が32.8%となっています。

生活困窮層では「学校からのお便り（紙のもの）」が22.4%と他の層に比べて低くなっています。

中学2年生



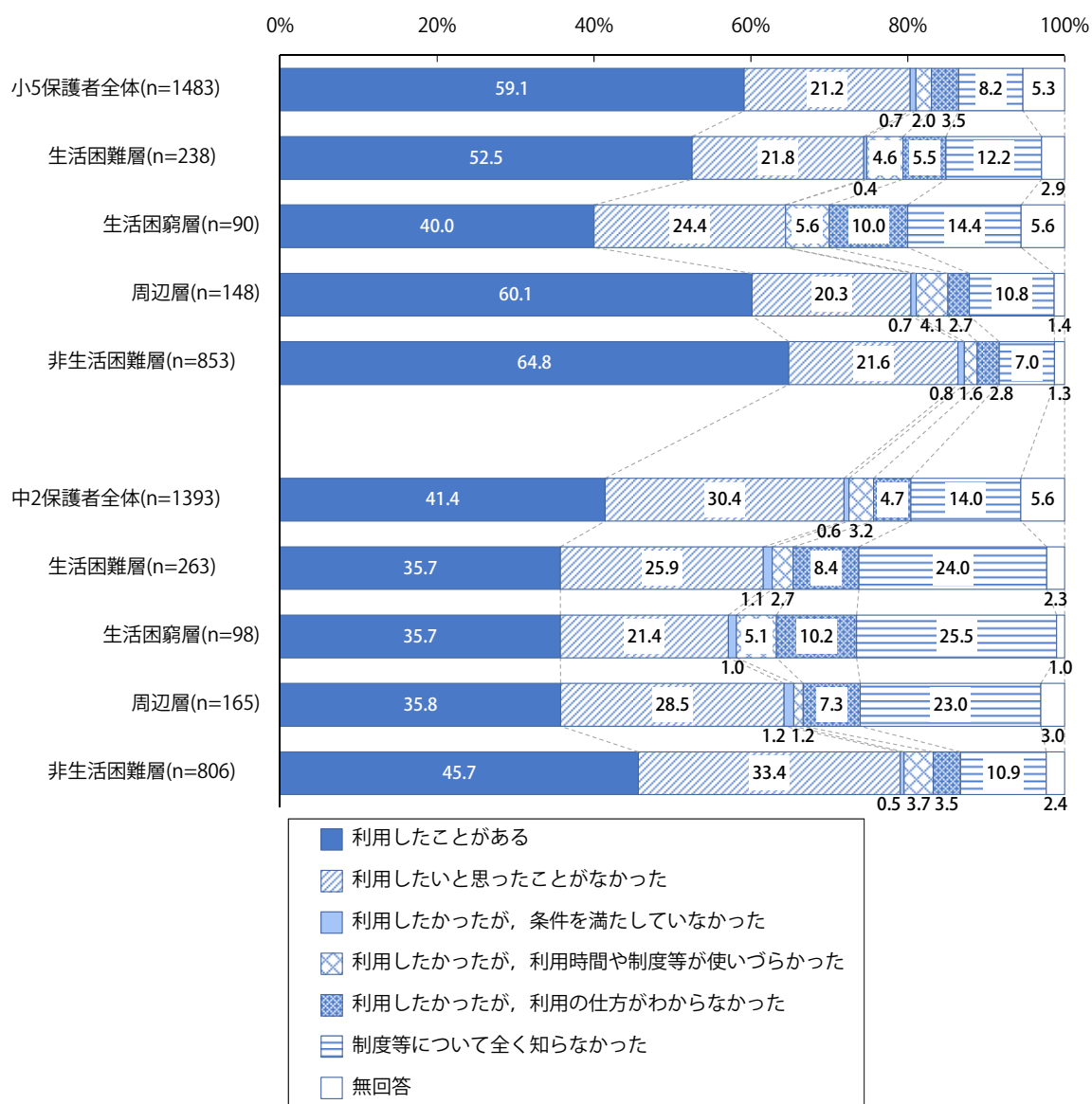
(2) 各種支援制度の利用経験

▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものにつけてください。(保/問 44)

A 地域子育て支援センター・子育てひろば

地域子育て支援センター・子育てひろばについて、「利用したことがある」の割合は、小学5年生全体で 59.1%，中学2年生全体で 41.4%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で割合は低く、小学5年生で 40.0%，中学2年生で 35.7%となっています。

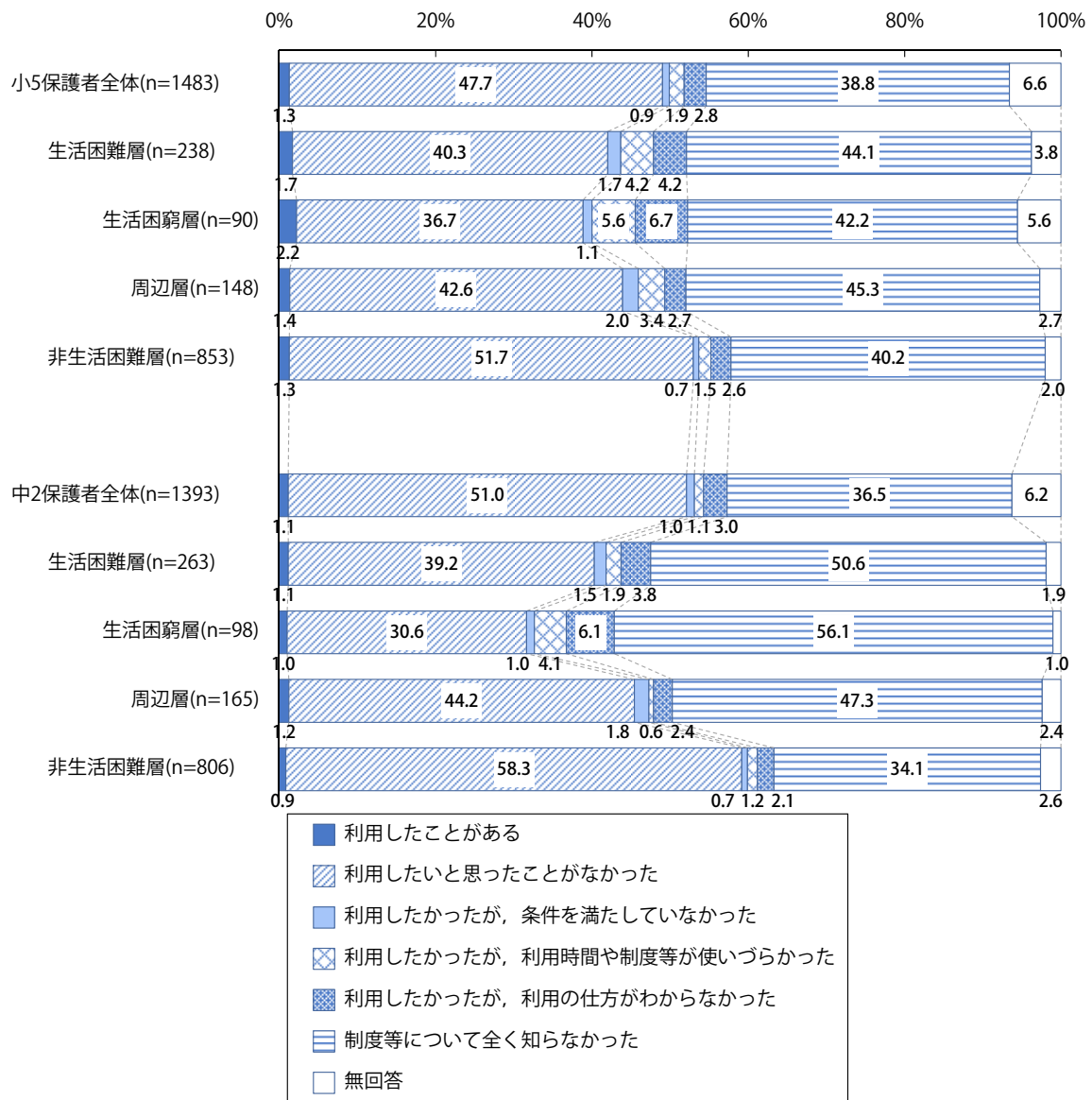


▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

B 子育て短期支援事業（ショートステイ）

子育て短期支援事業について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生全体で 38.8%，中学 2 年生全体で 36.5%となっています。

生活困難度別でみると、小学 5 年生では生活困難度による差はみられず 4 割程度、中学 2 年生では、生活困窮層で 56.1%，周辺層で 47.3%，非生活困難層で 34.1%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。

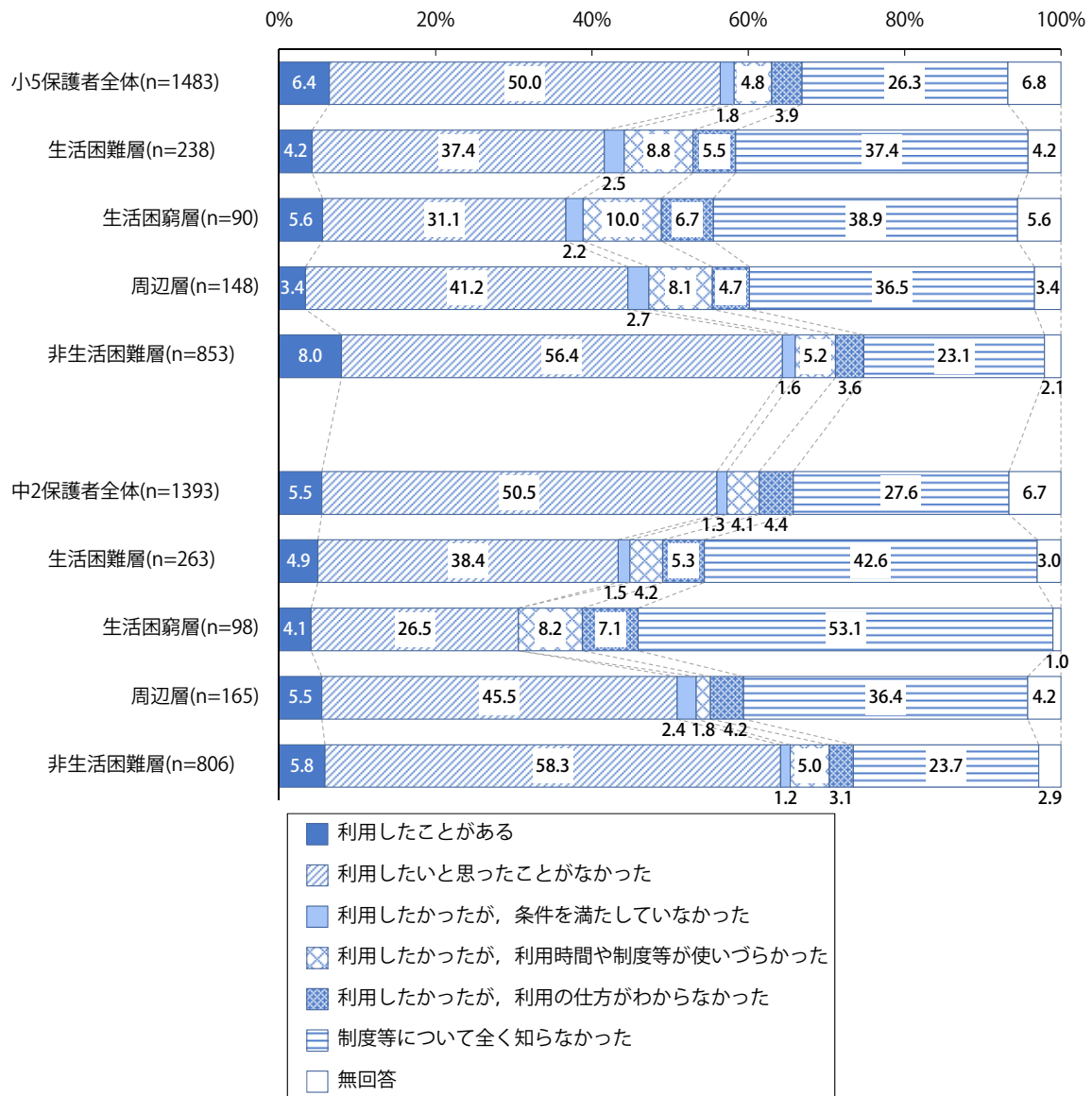


▼次のA～Hの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問44)

C ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターについて、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学5年生全体で26.3%、中学2年生全体で27.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で38.9%、周辺層で36.5%、非生活困難層で23.1%と、生活困難度が高い層ほど割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

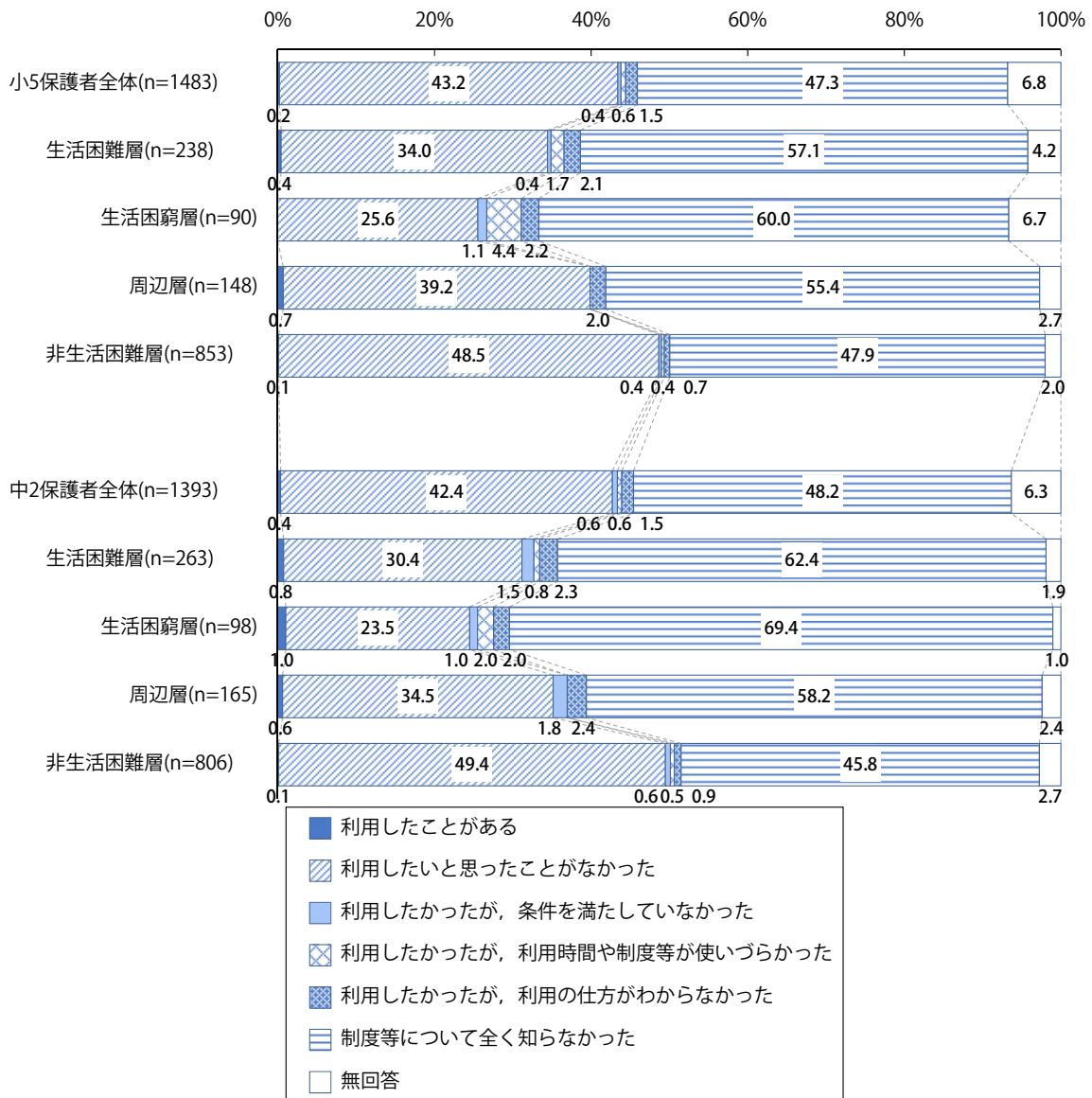


▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

D 子ども食堂

子ども食堂について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生全体で 47.3%、中学 2 年生全体で 48.2%となっています。

生活困難度別では、小学 5 年生の生活困窮層で 60.0%、周辺層で 55.4%、非生活困難層で 47.9%と、生活困難度が高い層ほど割合が高く、中学 2 年生でも同様の傾向となっています。

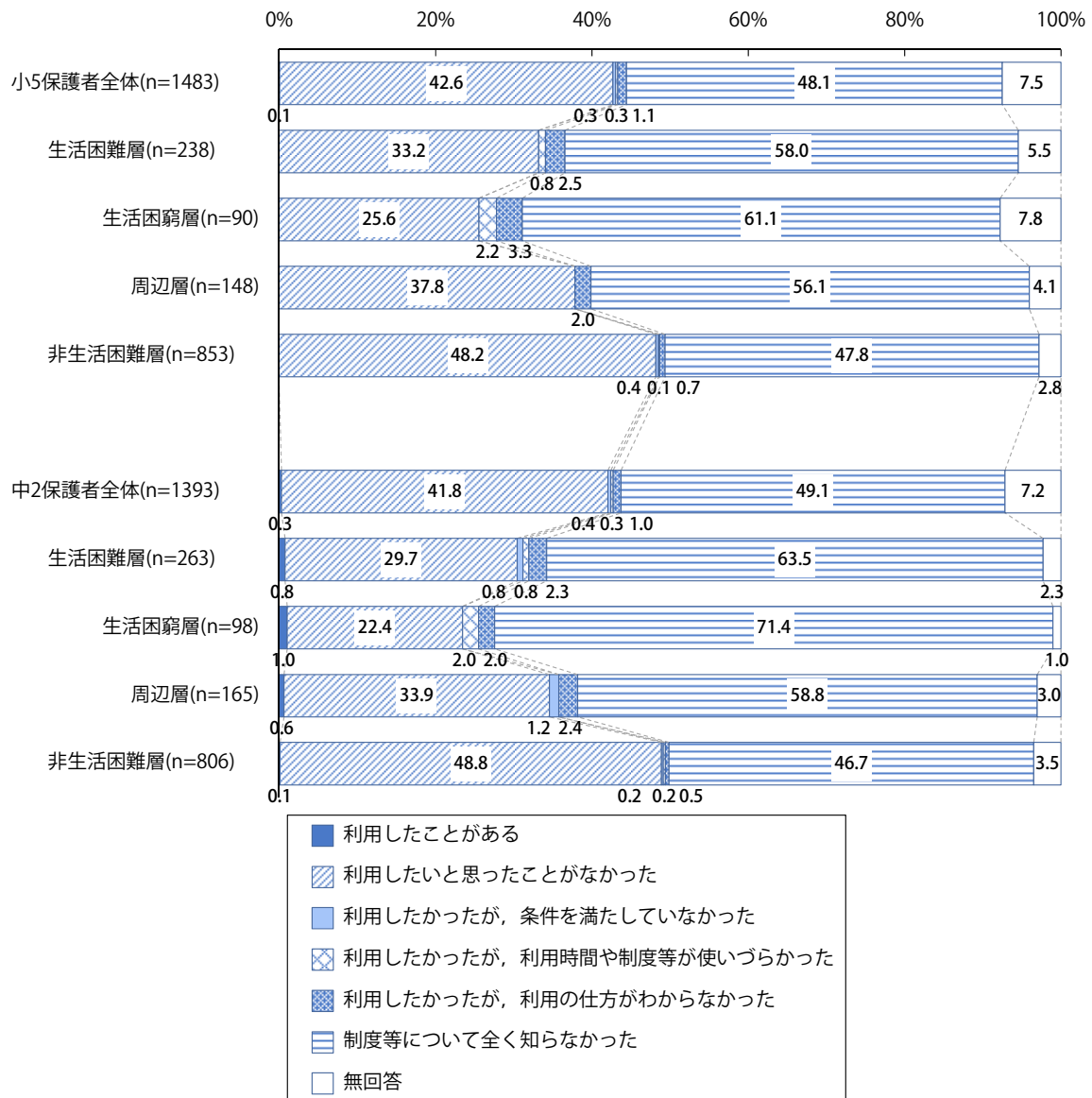


▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

E フードバンクによる食料支援

フードバンクによる食料支援について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学5年生全体で48.1%、中学2年生全体で49.1%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で61.1%、周辺層で56.1%、非生活困難層で47.8%と、生活困難度が高い層ほど割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

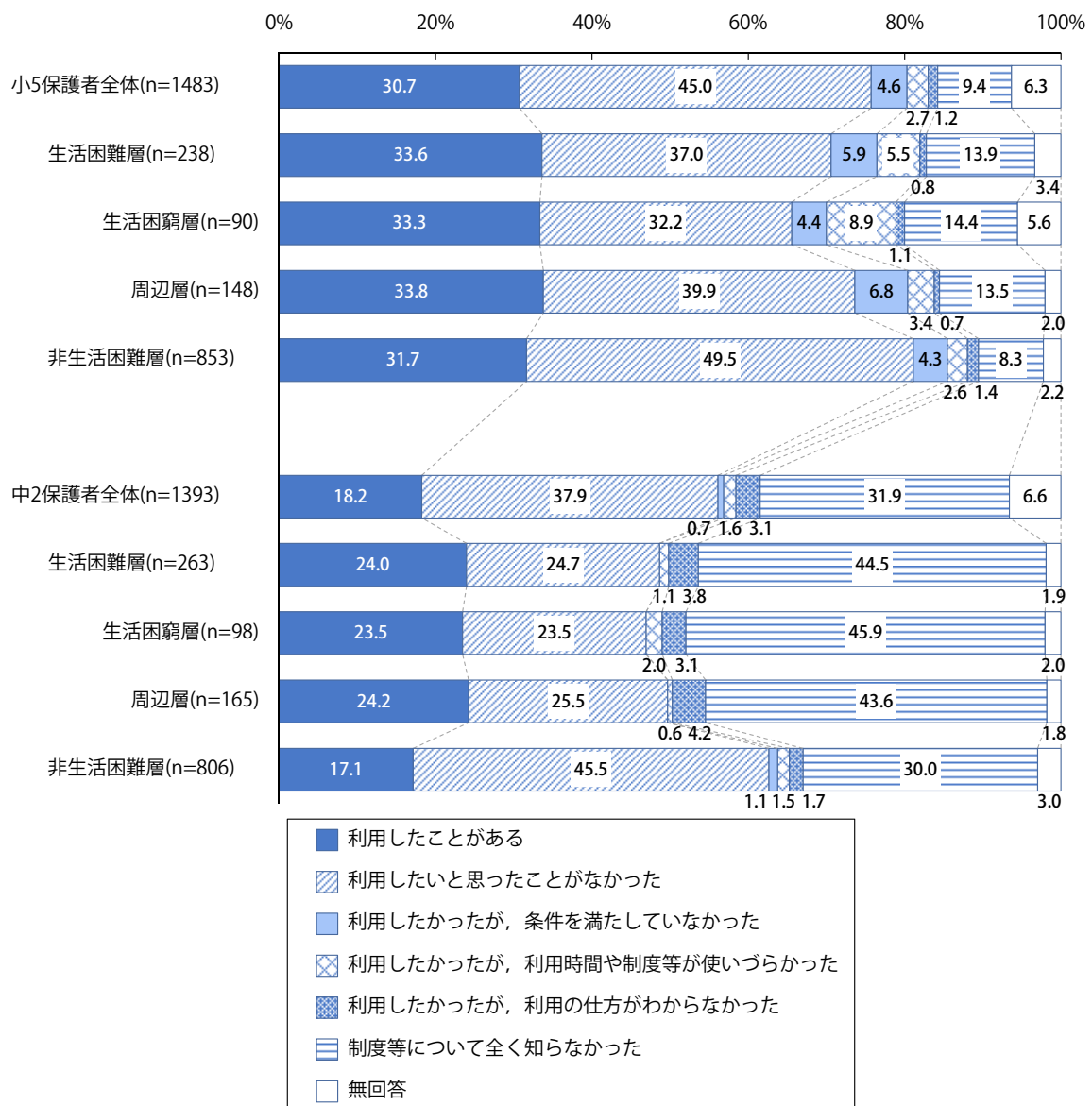


▼次の A～H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

F 子どもが自由に時間を過ごせる場所（公民館・児童館・放課後児童会など）

子どもが自由に時間を過ごせる場所について、「利用したことがある」の割合は、小学 5 年生全体で 30.7%，中学 2 年生全体で 18.2%となっています。また、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生全体で 9.4%，中学 2 年生全体では 31.9%となっています。

生活困難度別では、「利用したことがある」の割合はいずれも約 2～3 割となっています。また、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生ではいずれの層も 15%未満ですが、中学 2 年生では、生活困窮層で 45.9%，周辺層で 43.6%，非生活困難層で 30.0%と生活困難度が高い層ほど高くなっています。



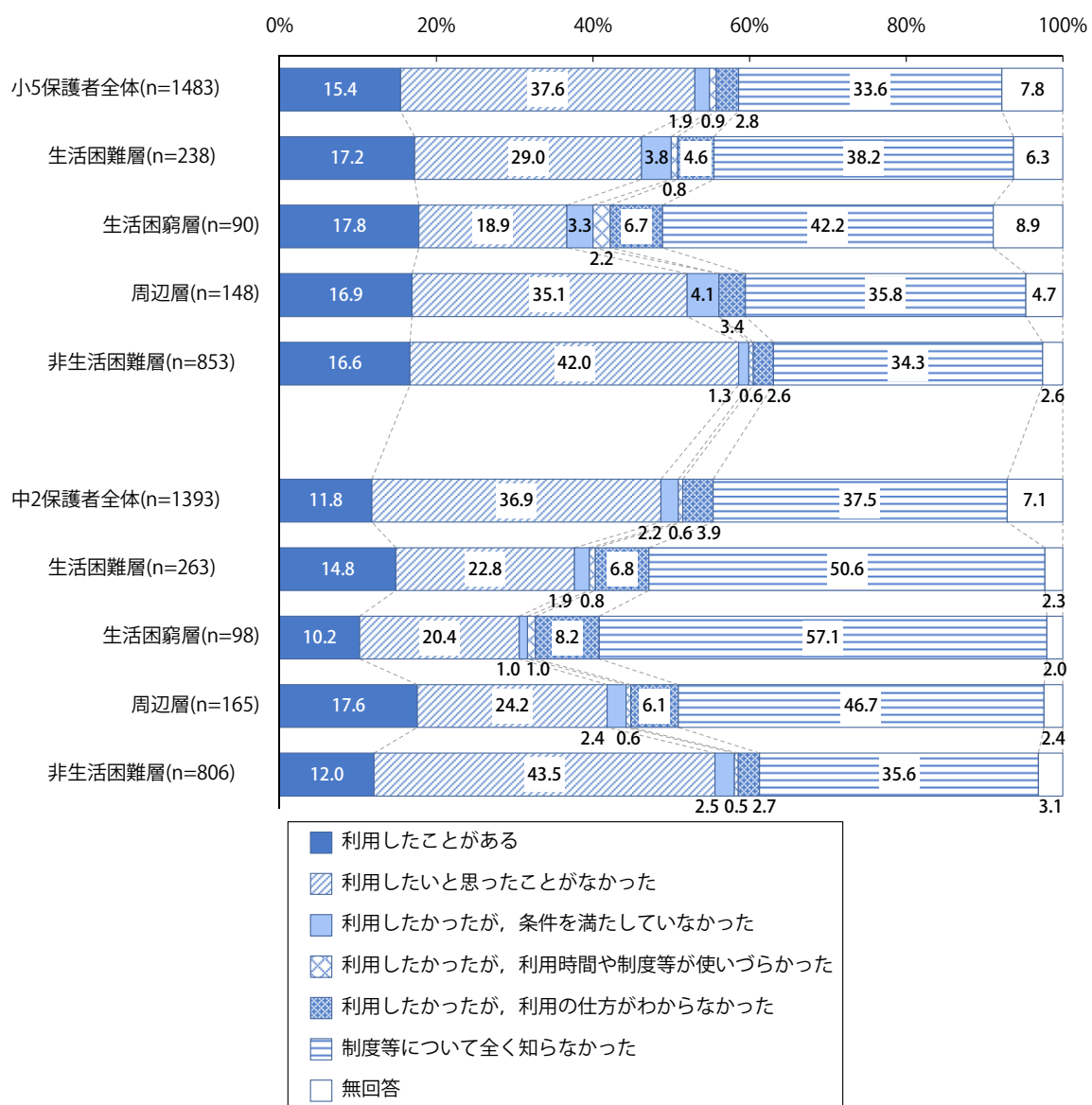
▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

G 学校が実施する補講（学習支援）

学校が実施する補講（学習支援）について、「利用したことがある」の割合は、小学 5 年生全体で 15.4%，中学 2 年生全体で 11.8% となっています。また、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生全体で 33.6%，中学 2 年生全体で 37.5% となっています。

生活困難度別では、「利用したことがある」の割合がいずれも 2 割以下となっています。

また、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生の生活困窮層で 42.2%，周辺層で 35.8%，非生活困難層で 34.3% と生活困難度が高い層ほど高く、中学 2 年生でも同様の傾向となっています。

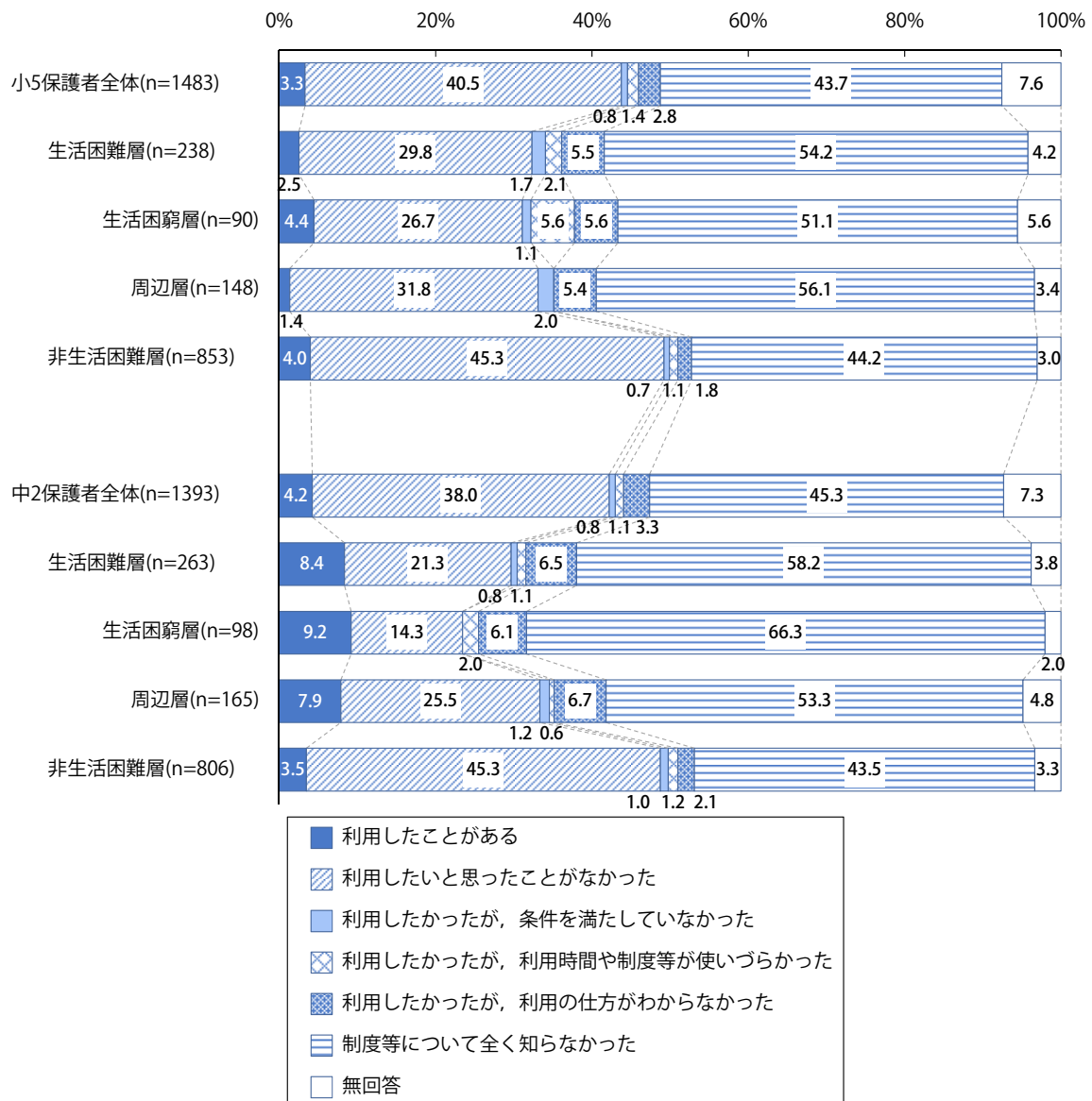


▼次の A~H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 44)

H 学校以外が実施する学習支援

学校以外が実施する学習支援について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学 5 年生全体で 43.7%，中学 2 年生全体で 45.3%となっています。

生活困難度別に「制度等について全く知らなかった」の割合をみると、小学 5 年生では生活困窮層で 51.1%，周辺層で 56.1%と半数を超えています。中学 2 年生では生活困窮層で 66.3%，周辺層で 53.3%，非生活困難層で 43.5%と生活困難度が高い層ほど割合が高くなっています。



(3) 各種経済的支援制度の利用経験

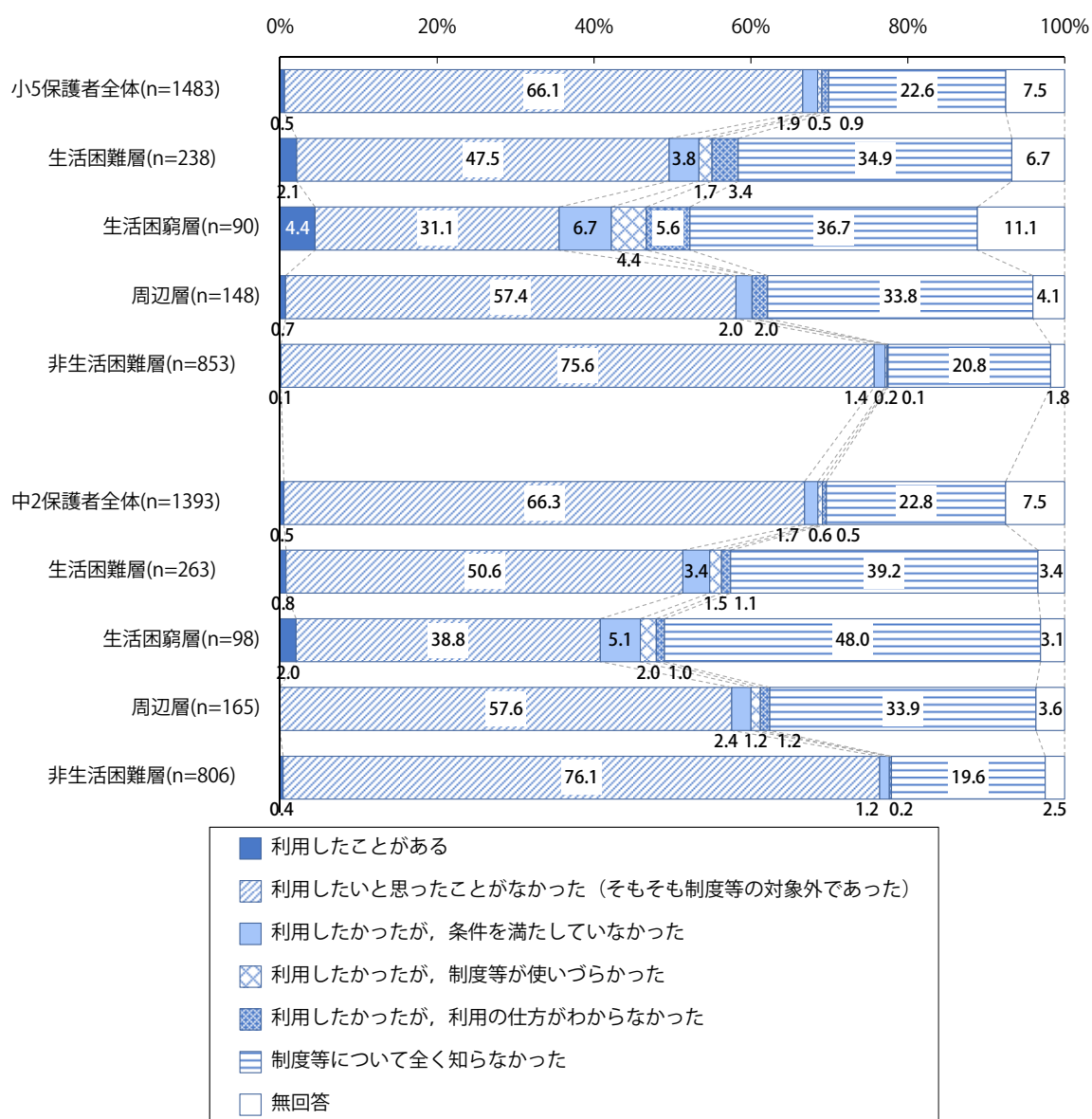
▼次のI~Lの支援制度等は、これまでに利用・受給（以下「利用」という。）したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものにつけてください。

（保/問 45）

I 生活福祉資金の貸付

生活福祉資金の貸付について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学5年生全体で22.6%、中学2年生全体で22.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で36.7%、周辺層で33.8%、非生活困難層で20.8%と、生活困難度が高い層ほど割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

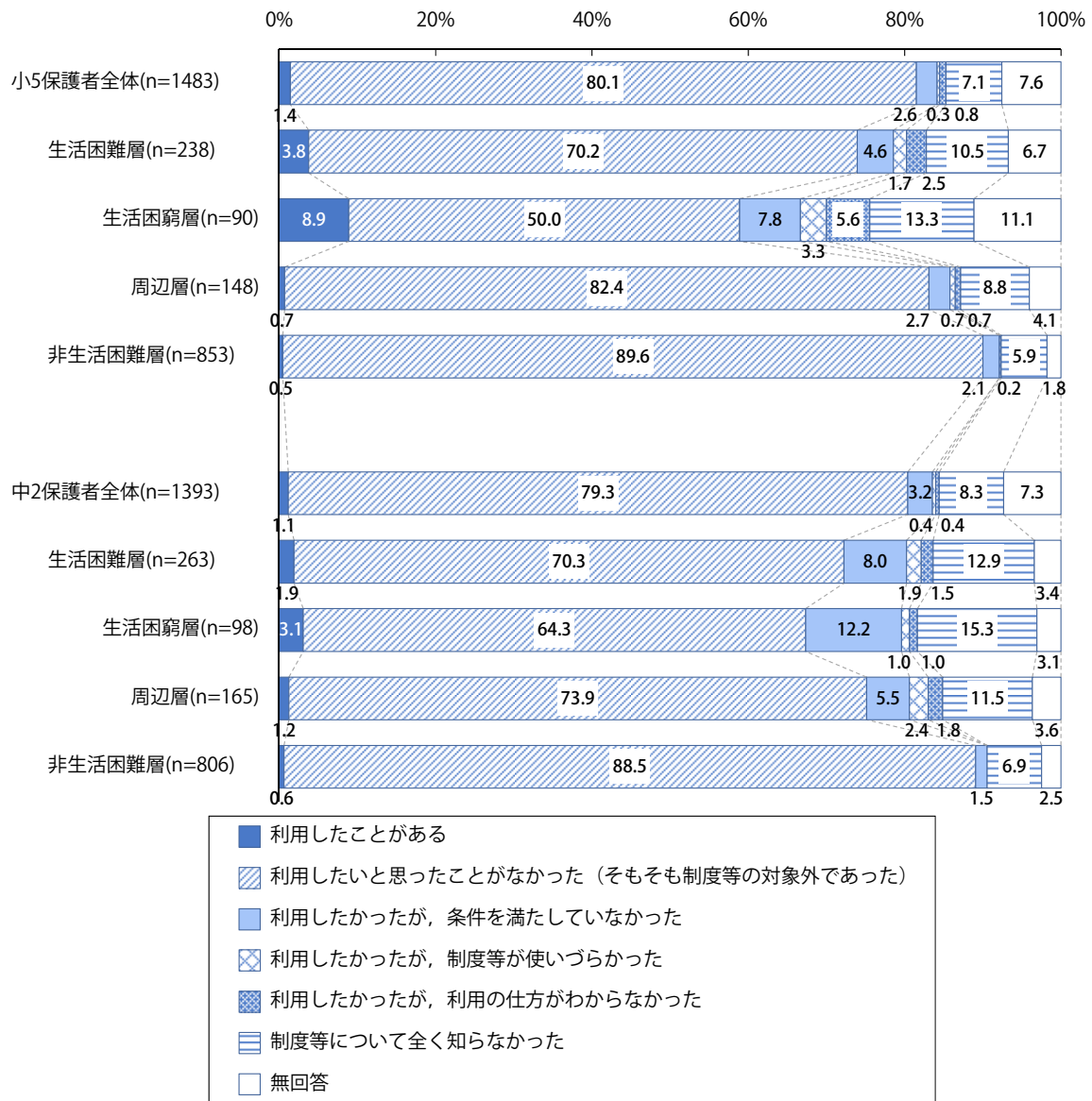


▼次のI~Lの支援制度等は、これまでに利用・受給（以下「利用」という。）したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。
（保/問 45）

J 生活保護

生活保護について、「利用したことがある」を生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層で8.9%、中学2年生の生活困窮層で3.1%となっています。

また、小学5年生の生活困窮層の13.3%、中学2年生の生活困窮層の15.3%は「制度等について全く知らなかった」と回答しています。

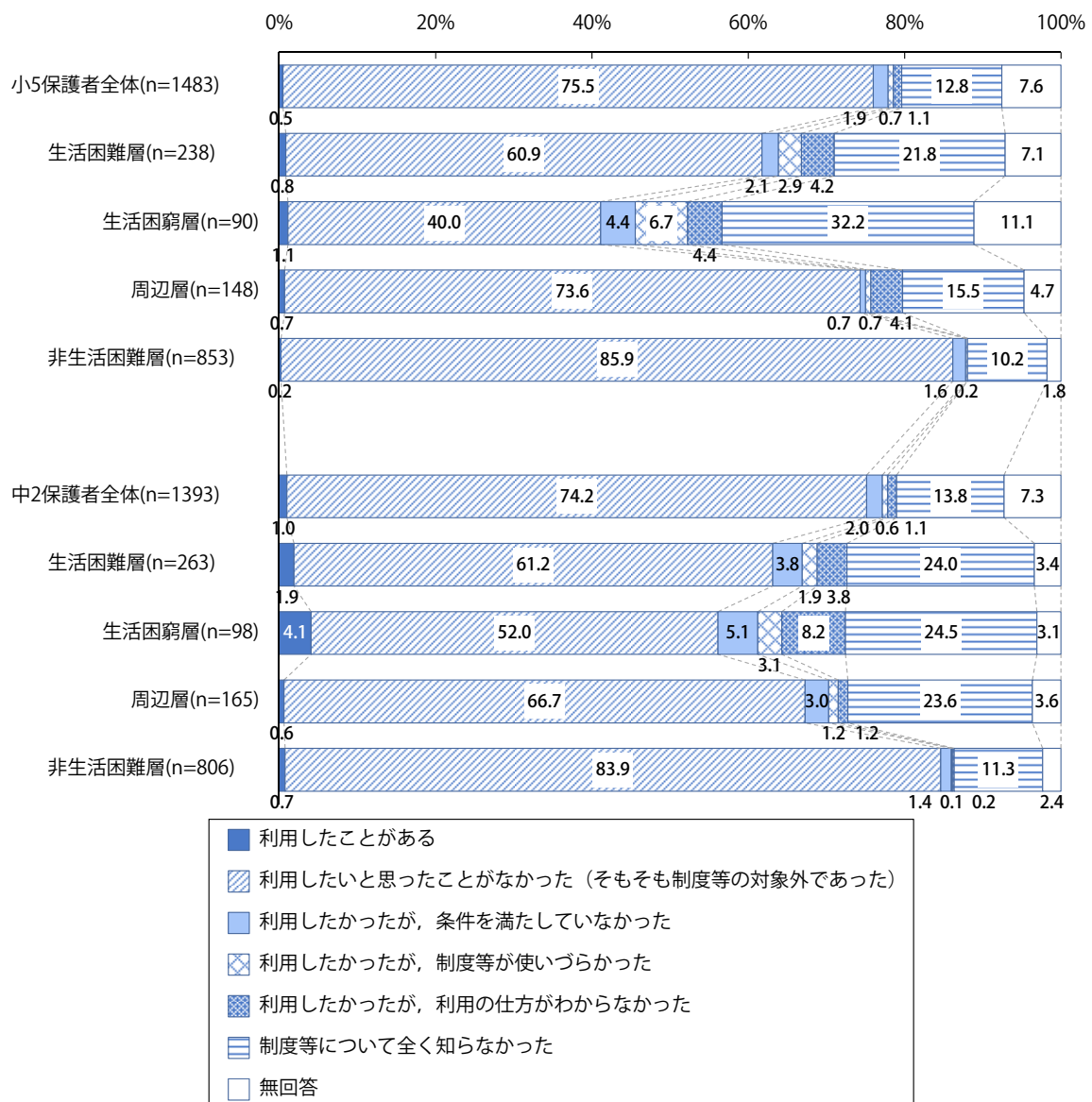


▼次のI~Lの支援制度等は、これまでに利用・受給（以下「利用」という。）したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。
（保/問 45）

K 母子及び父子福祉資金の貸付

母子及び父子福祉資金の貸付について、「制度等について全く知らなかった」の割合は、小学5年生全体で12.8%，中学2年生全体で13.8%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で32.2%，周辺層で15.5%，非生活困難層で10.2%と、生活困難度が高い層ほど割合が高く、中学2年生でも小学5年生ほど差はありませんが、同様の傾向となっています。

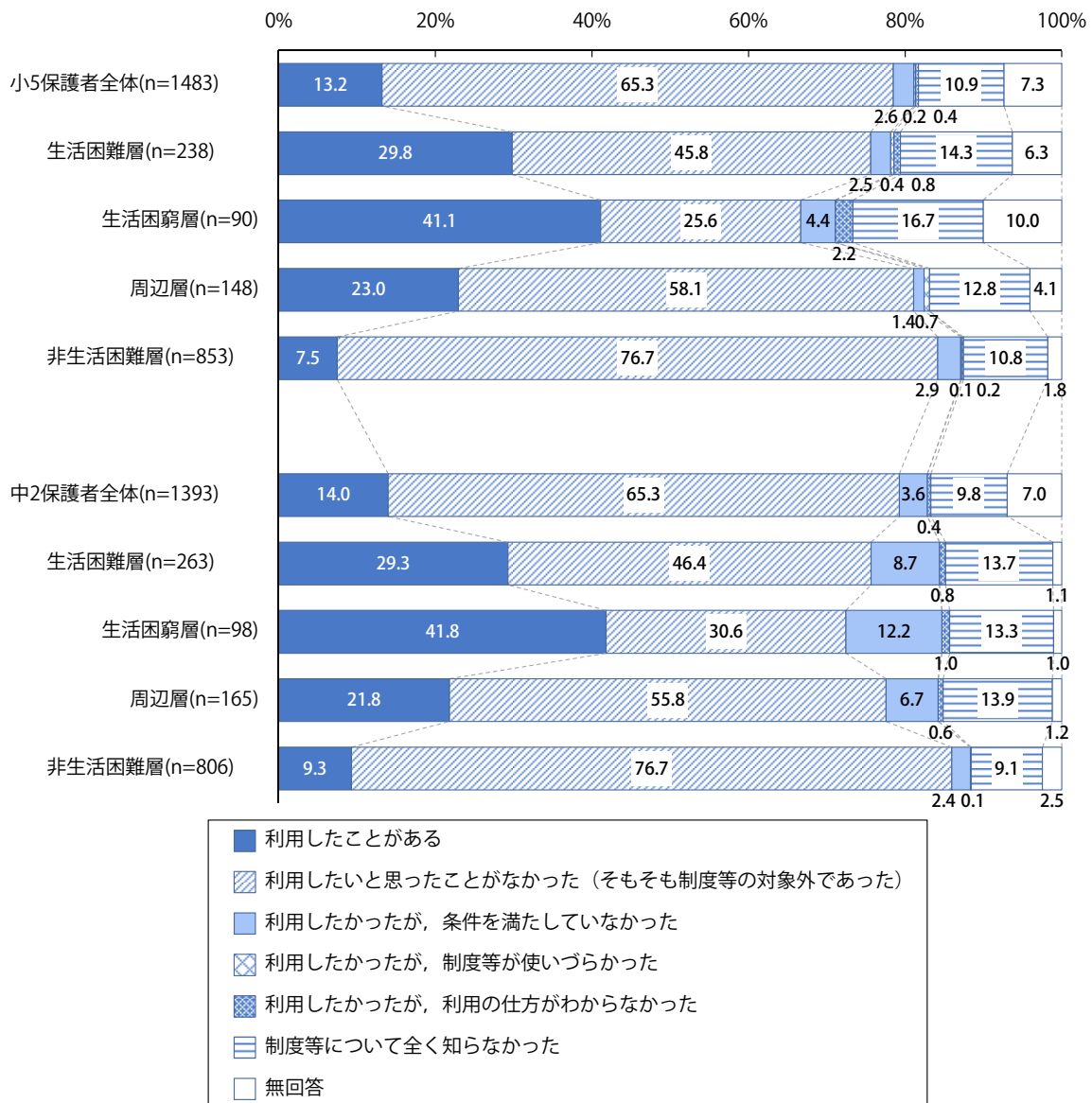


▼次のI~Lの支援制度等は、これまでに利用・受給（以下「利用」という。）したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。
（保/問 45）

L 児童扶養手当

児童扶養手当について、「利用したことがある」の割合は、小学5年生全体で13.2%、中学2年生全体で14.0%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で41.1%、周辺層で23.0%、非生活困難層で7.5%と、生活困難度が高い層ほど「利用したことがある」の割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。



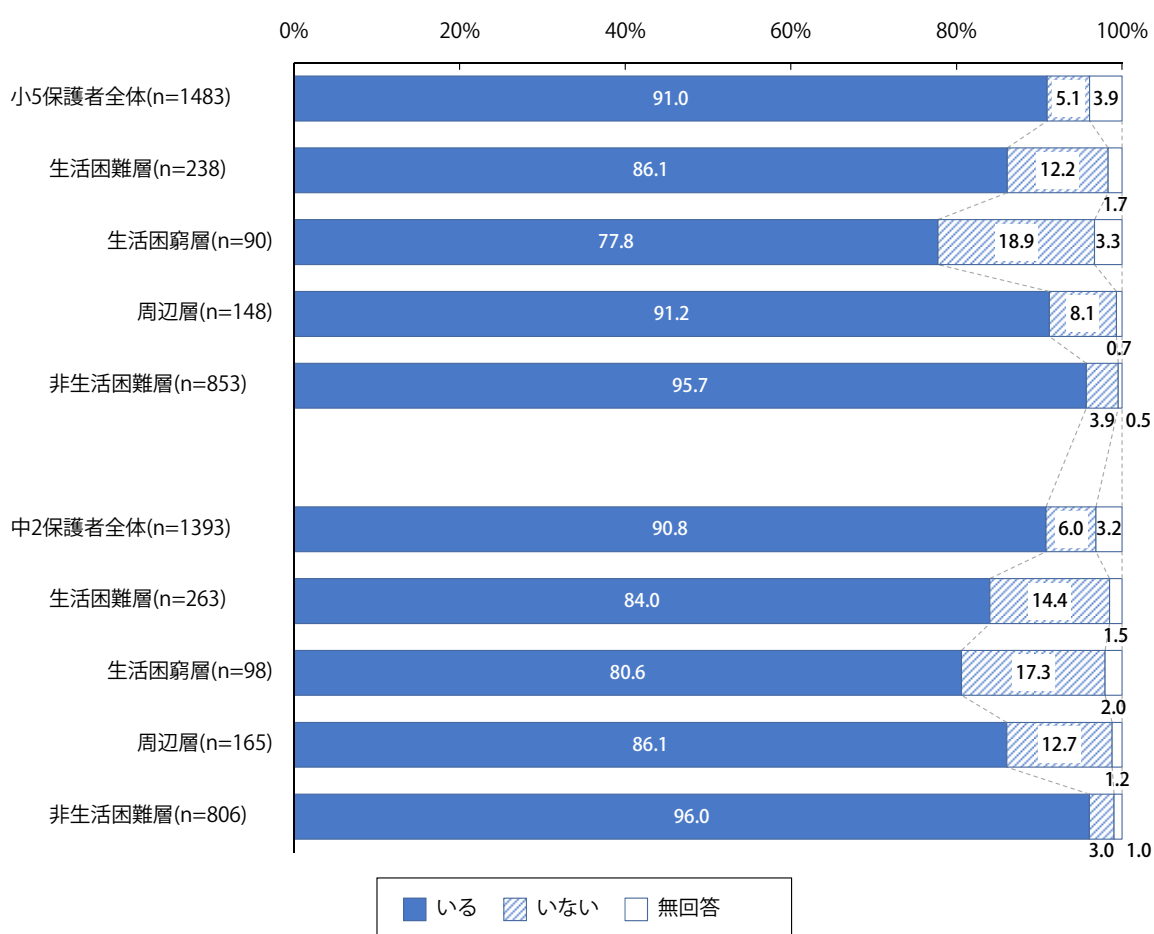
9 相談

(1) 相談相手の有無

▼あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人（家族、友人、親戚、同僚など）がいますか。（保/問 46）

相談相手の有無について、小学5年生全体では「いる」が91.0%、「いない」が5.1%、中学2年生全体では「いる」が90.8%、「いない」が6.0%と「いる」と回答した割合が多数を占めています。

生活困難度別では、「いる」との回答が多数を占めている一方、「いない」と回答した割合は、小学5年生の生活困窮層で18.9%、周辺層で8.1%、非生活困難層で3.9%と、生活困難度が高い層ほど「いない」の割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。



(2) 公的相談機関の利用経験

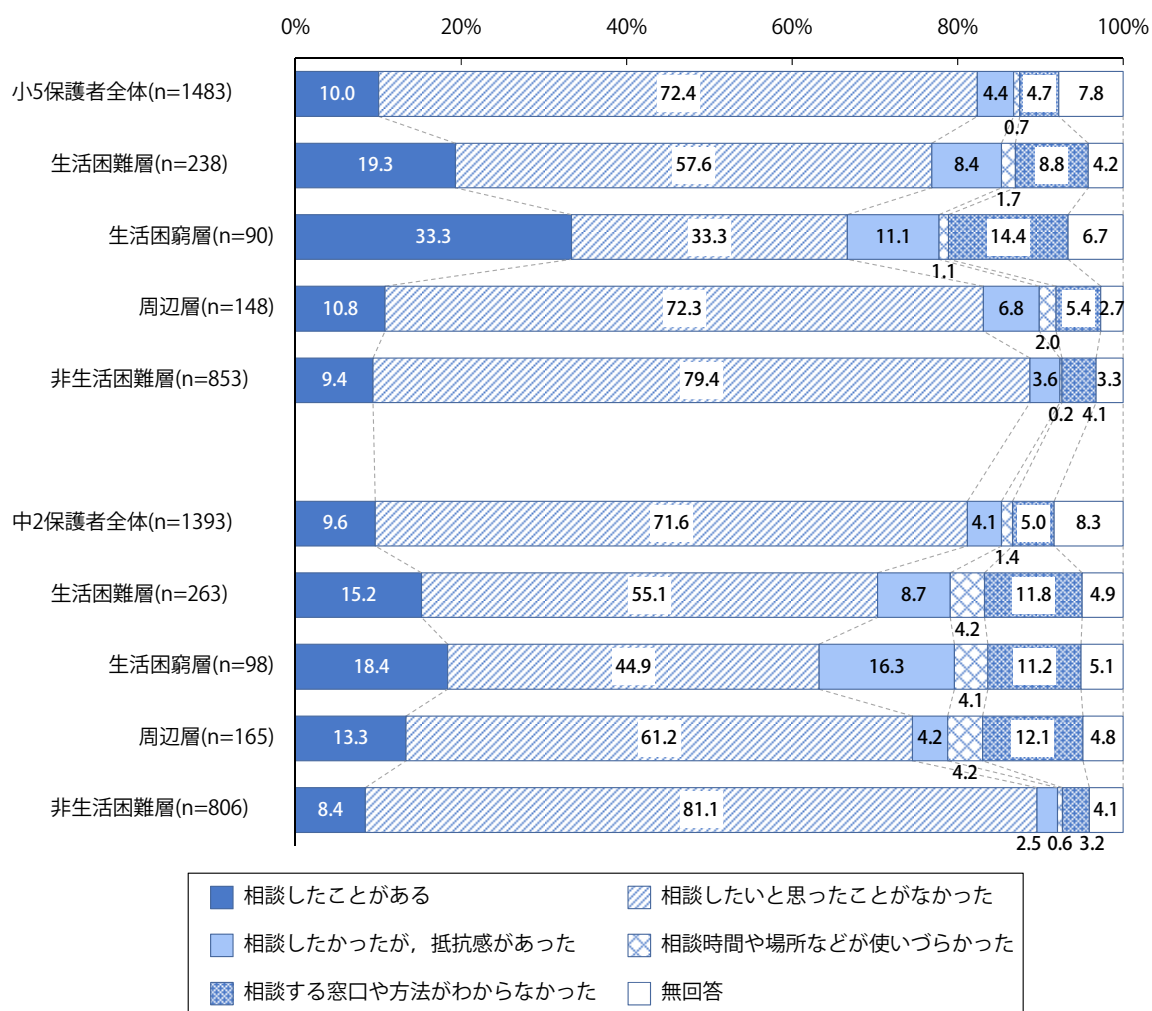
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

A 県・市町の窓口

県・市町の窓口について、「相談したことがある」の割合は、小学5年生全体で10.0%、中学2年生全体で9.6%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では非生活困難層の9.4%に対し、生活困窮層で33.3%と3倍以上、中学2年生では生活困窮層で18.4%、周辺層で13.3%、非生活困難層で8.4%と、生活困難度が高い層ほど「相談したことがある」の割合は高くなっています。

また、「相談する窓口や方法がわからなかった」は小学5年生の生活困窮層で高く14.4%が回答しています。



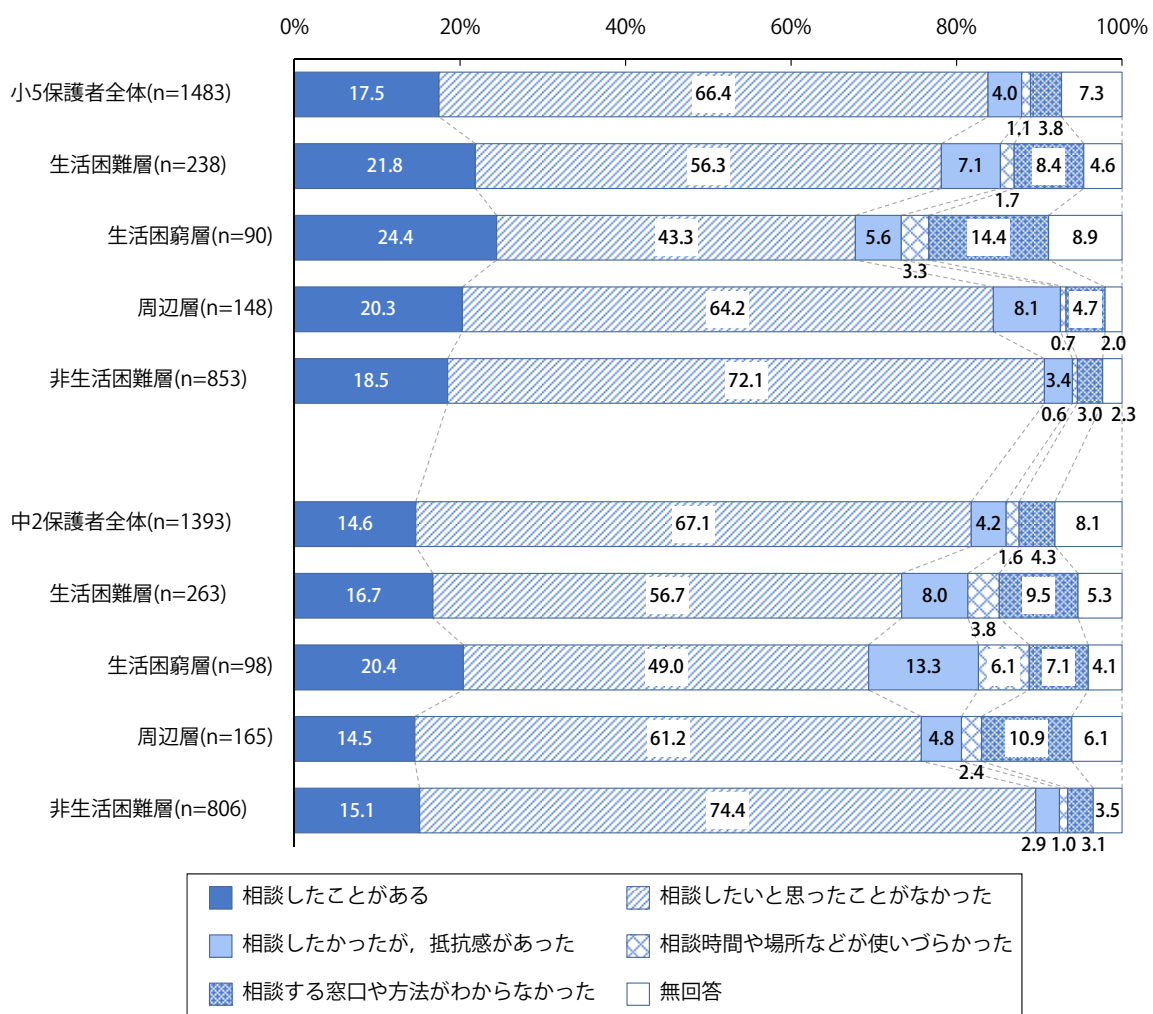
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

B 地域子育て支援センター（くれぐれば・ひろひろば）

地域子育て支援センターについて、「相談したことがある」の割合は、小学5年生全体で17.5%、中学2年生全体で14.6%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生では生活困窮層で24.4%、周辺層で20.3%、非生活困難層で18.5%と、生活困難度が高い層ほど「相談したことがある」の割合は高く、中学2年生では、非生活困難層の15.1%に対し、生活困窮層で20.4%とやや高くなっています。

また、「相談する窓口や方法がわからなかった」は小学5年生の生活困窮層で高く14.4%が回答しています。



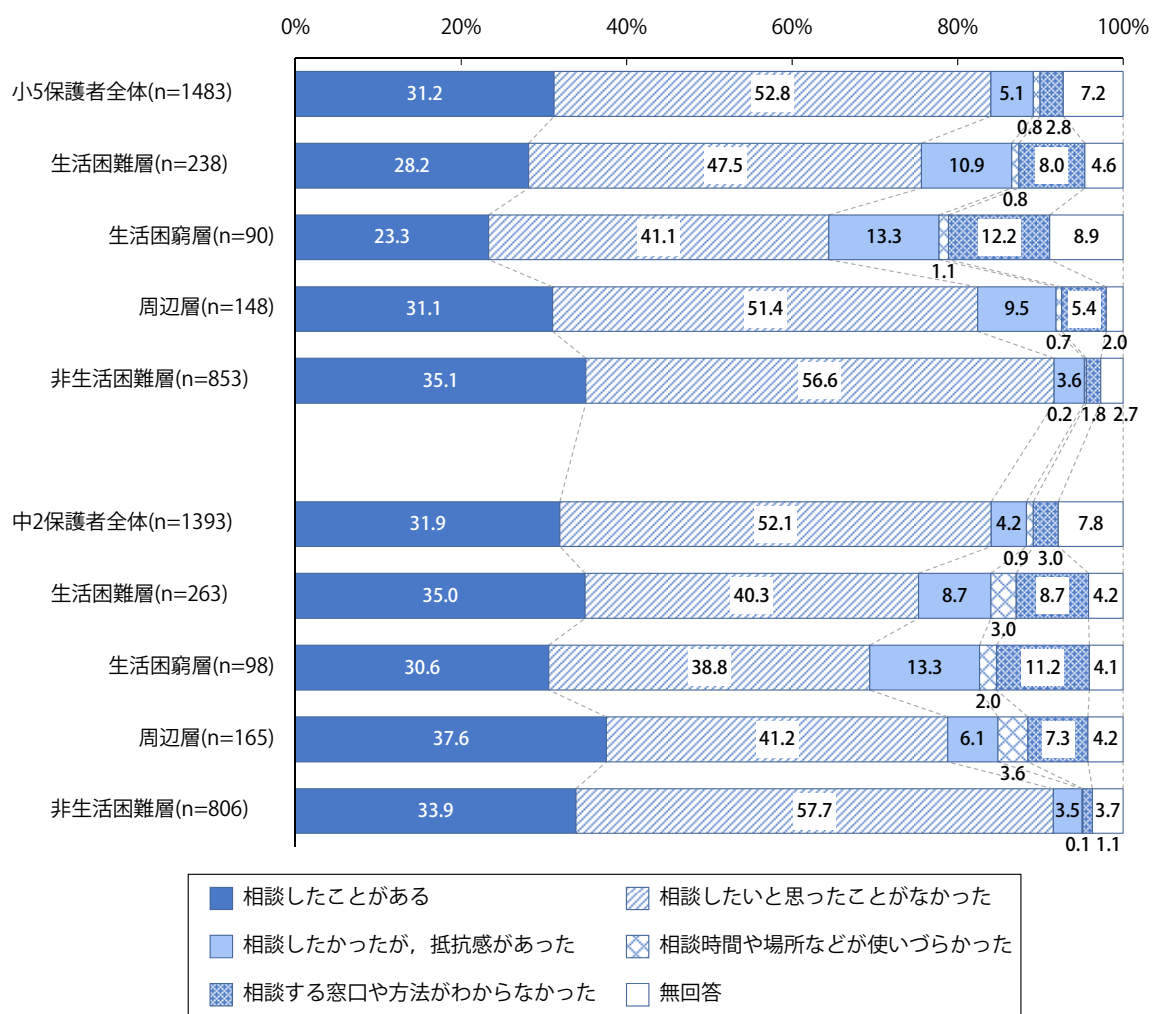
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

C 学校・保育所・幼稚園の先生，スクールカウンセラーなど

学校などの先生，スクールカウンセラーなどについて，「相談したことがある」の割合は，小学5年生全体で31.2%，中学2年生全体で31.9%となっています。

生活困難度別にみると，「相談したことがある」の割合は，小学5年生の生活困窮層で23.3%，周辺層で31.1%，非生活困難層で35.1%と，生活困難度が高い層ほど低く，また中学2年生では，周辺層で37.6%とやや高くなっています。

一方，「相談したかったが，抵抗感があった」や「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は，小学5年生，中学2年生とも生活困窮層で高くなっています。

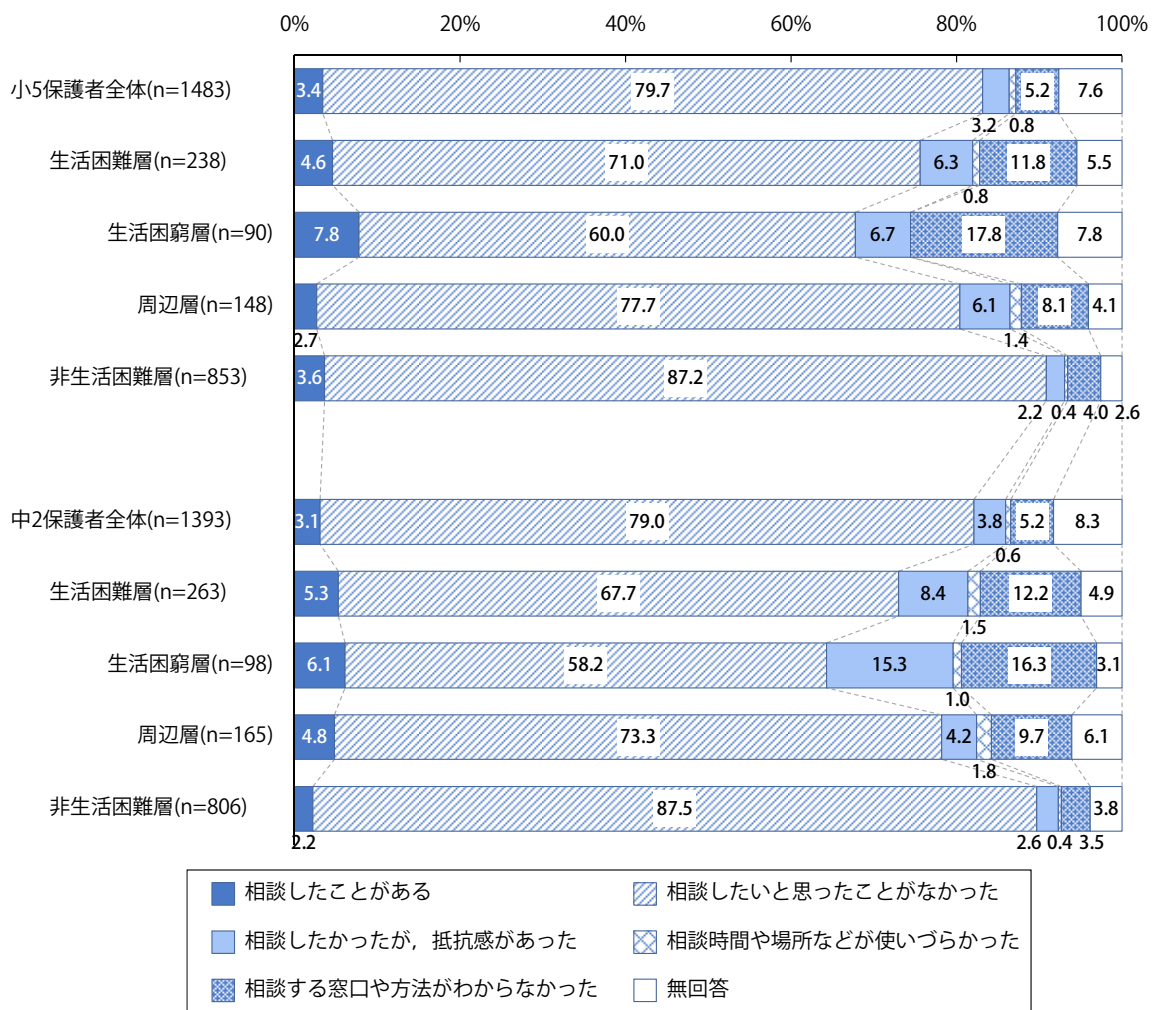


▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

D 民生委員児童委員

民生委員児童委員について、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は、小学5年生全体で5.2%，中学2年生全体で5.2%となっています。

生活困難度別にみると、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は生活困窮層で高く、小学5年生で17.8%，中学2年生で16.3%となっています。また、中学2年生の生活困窮層の15.3%は「相談したかったが、抵抗感があった」と回答しています。

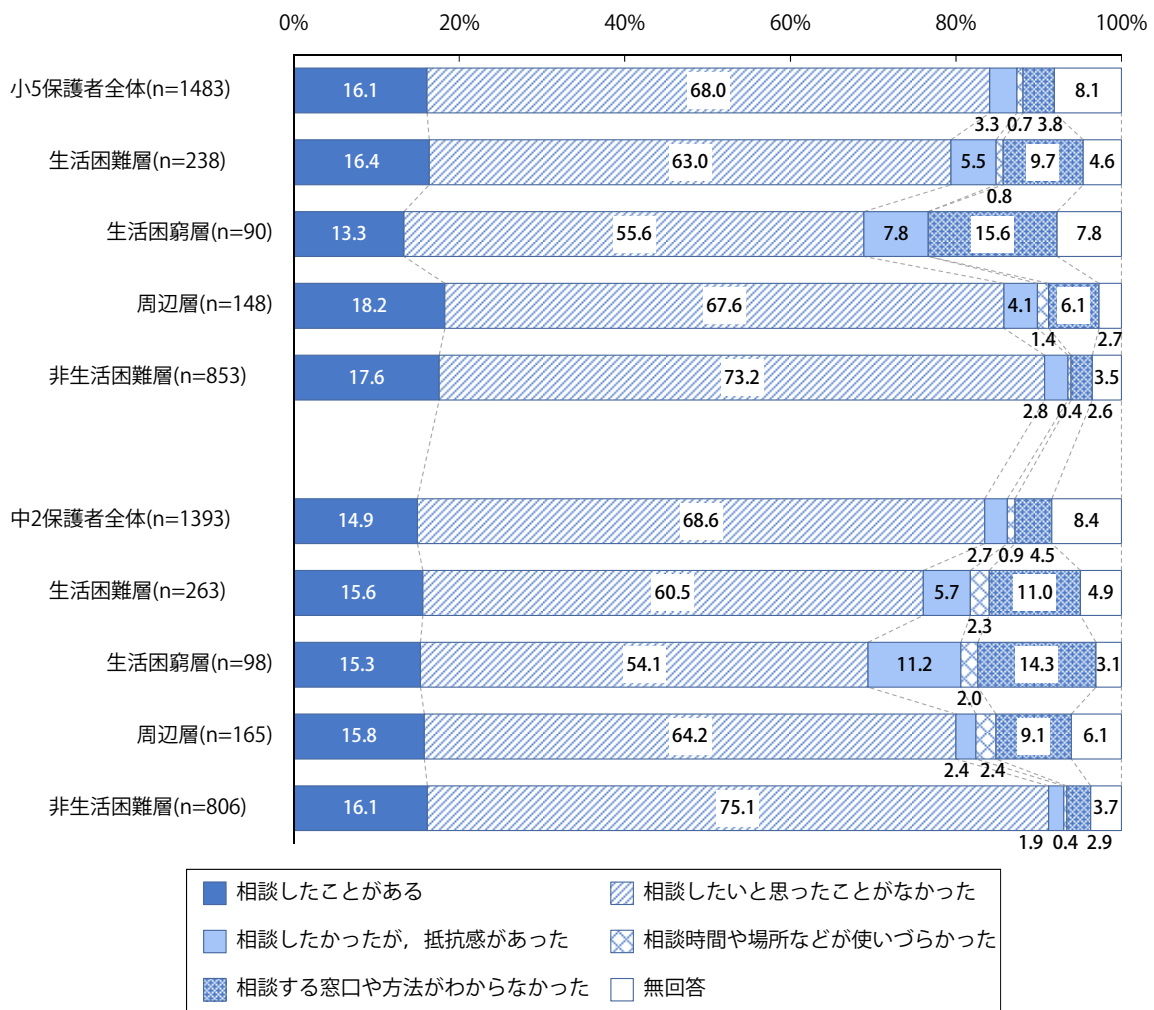


▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

E 保健所（保健センター）

保健所について、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は、小学5年生全体で3.8%、中学2年生全体で4.5%となっています。

生活困難度別にみると、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は生活困窮層で高く、小学5年生で15.6%、中学2年生で14.3%となっています。また、中学2年生の生活困窮層の11.2%は「相談したかったが、抵抗感があった」と回答しています。

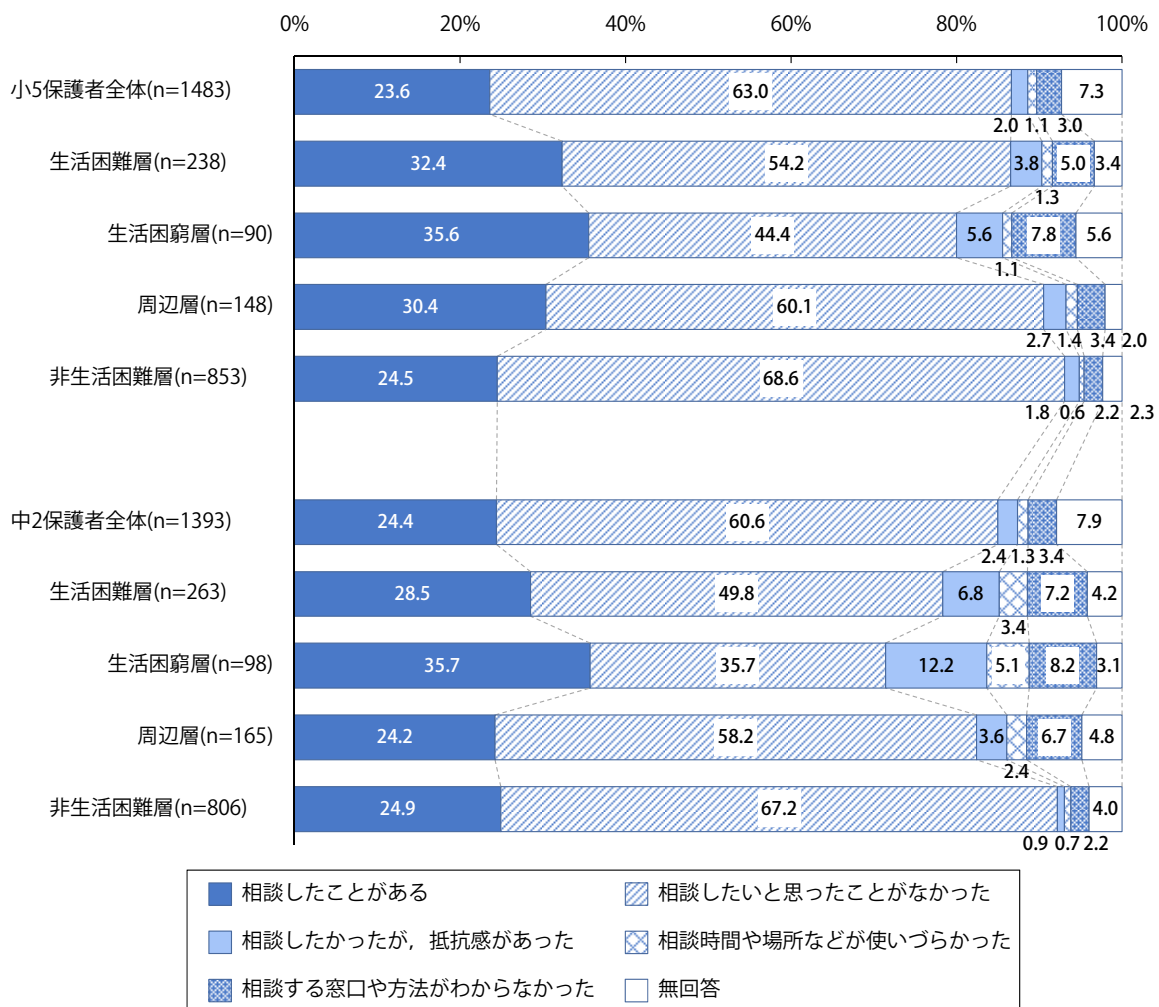


▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

F ハローワーク

ハローワークについて、「相談したことがある」の割合は、小学5年生全体で23.6%、中学2年生全体で24.4%となっています。

生活困難度別に「相談したことがある」の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で35.6%、周辺層で30.4%、非生活困難層で24.5%と、生活困難度が高い層ほど高くなっています。中学2年生では、非生活困難層の24.9%に対し、生活困窮層で35.7%と10ポイントほど高くなっています。



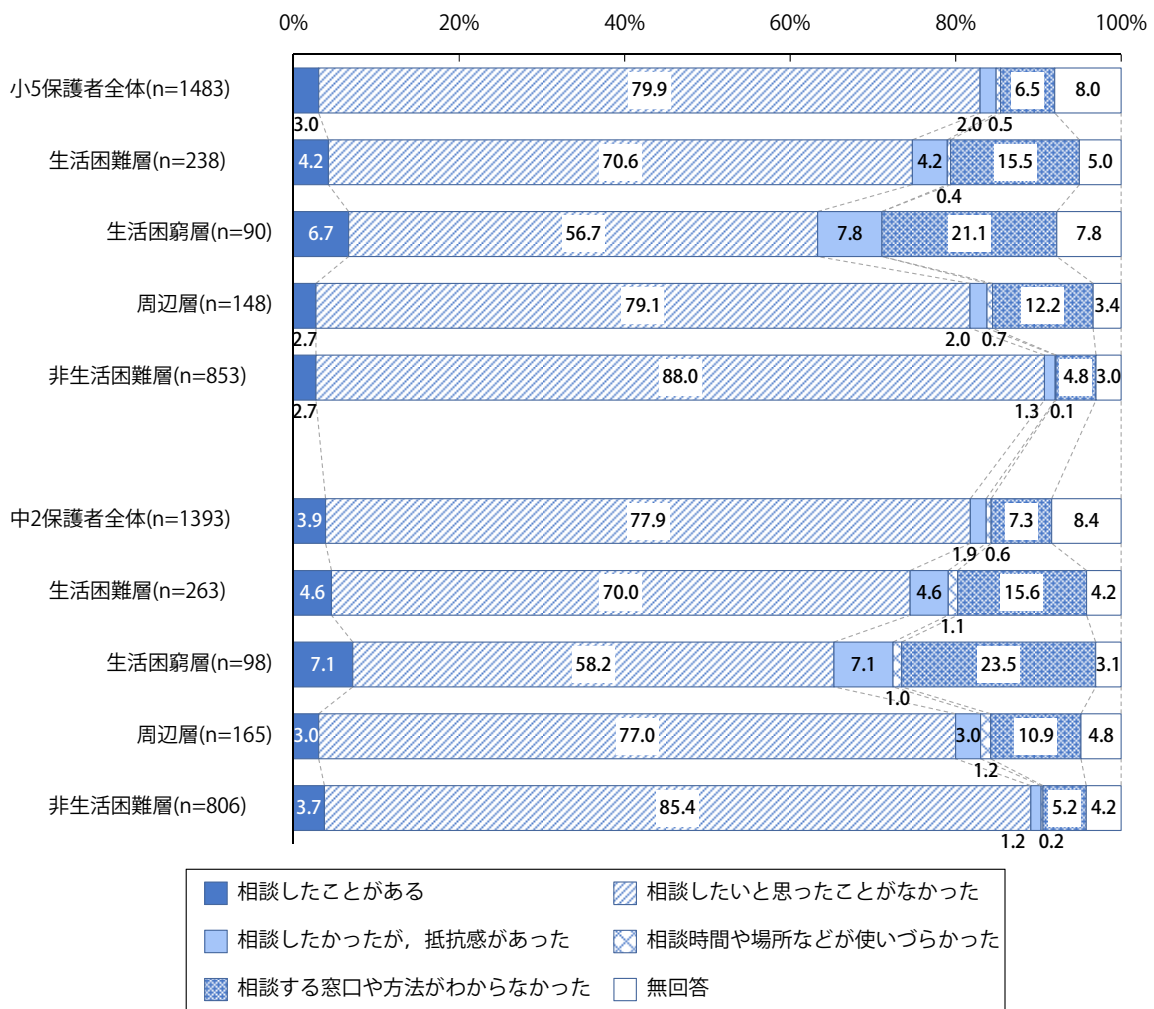
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

G 上記以外の公的機関

上記以外の公的機関について、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は、小学5年生全体で6.5%、中学2年生全体で7.3%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で21.1%、周辺層で12.2%、非生活困難層で4.8%と生活困難度が高い層ほど割合は高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



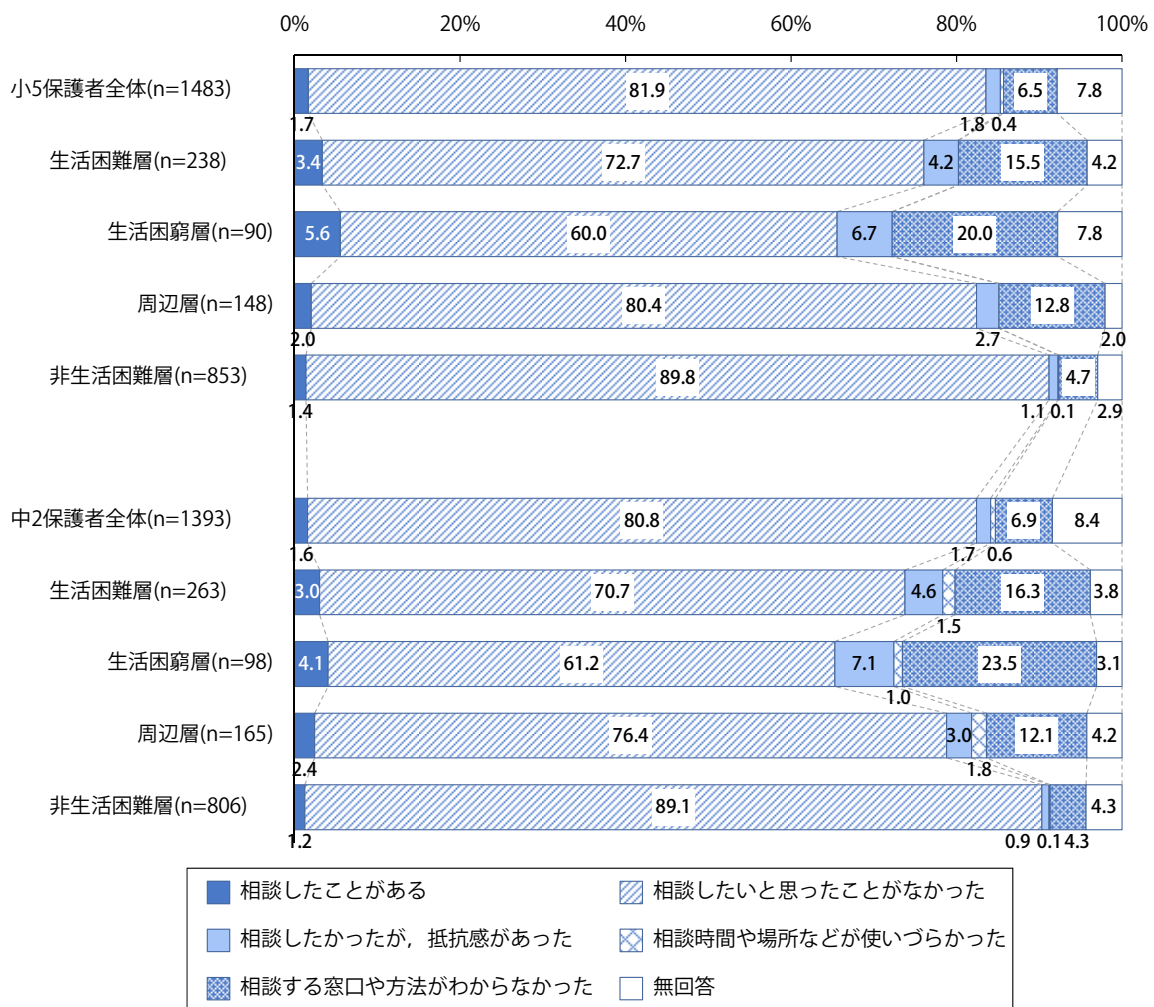
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

H 社会福祉協議会

社会福祉協議会について、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は、小学5年生全体で6.5%、中学2年生全体で6.9%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で20.0%、周辺層で12.8%、非生活困難層で4.7%と生活困難度が高い層ほど割合は高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



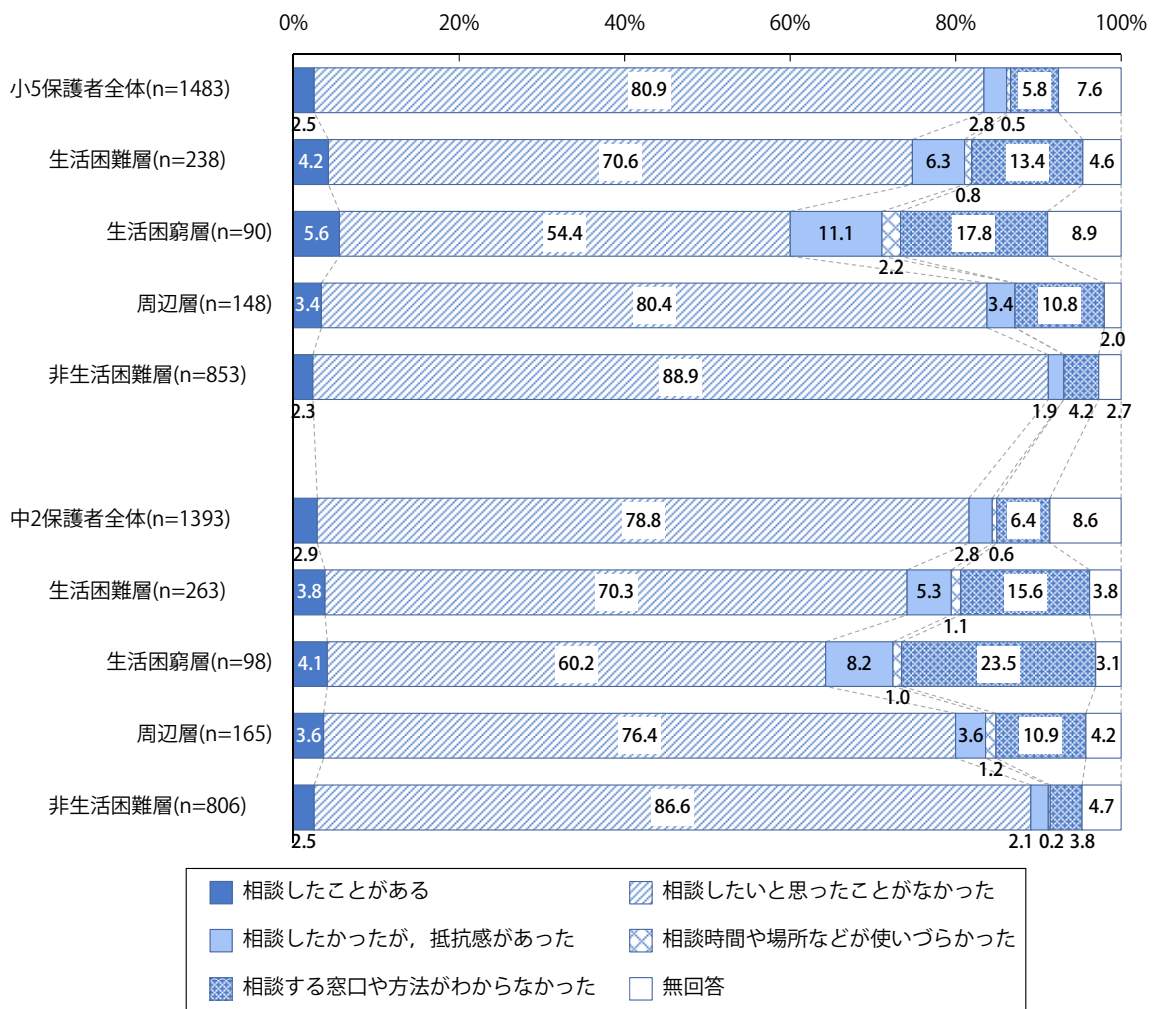
▼あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(保/問 47)

I インターネットの相談サイト

インターネットの相談サイトについて、「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合は、小学5年生全体で5.8%，中学2年生全体で6.4%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で17.8%，周辺層で10.8%，非生活困難層で4.2%と生活困難度が高い層ほど割合は高くなっています。

中学2年生でも同様の傾向となっています。



第7章 保護者の状況

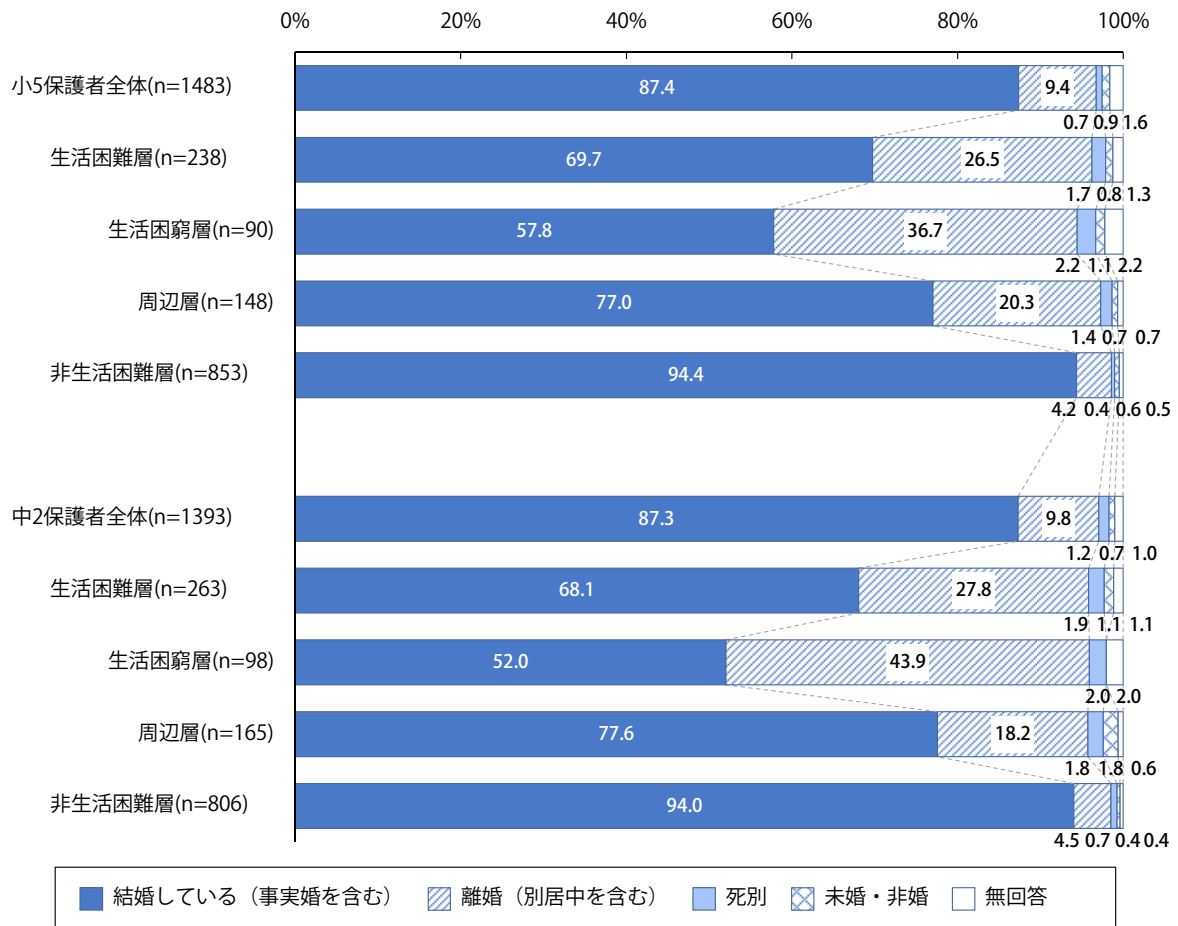
1 回答者

(1) 婚姻状況

▼現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(保/問5)

婚姻の状況について、「結婚している（事実婚含む）」の割合は、小学5年生全体で87.4%、中学2年生全体で87.3%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で57.8%、周辺層で77.0%、非生活困難層で94.4%と、生活困難度が高い層ほど「結婚している（事実婚含む）」の割合は低く、中学2年生でも同様の傾向となっています。



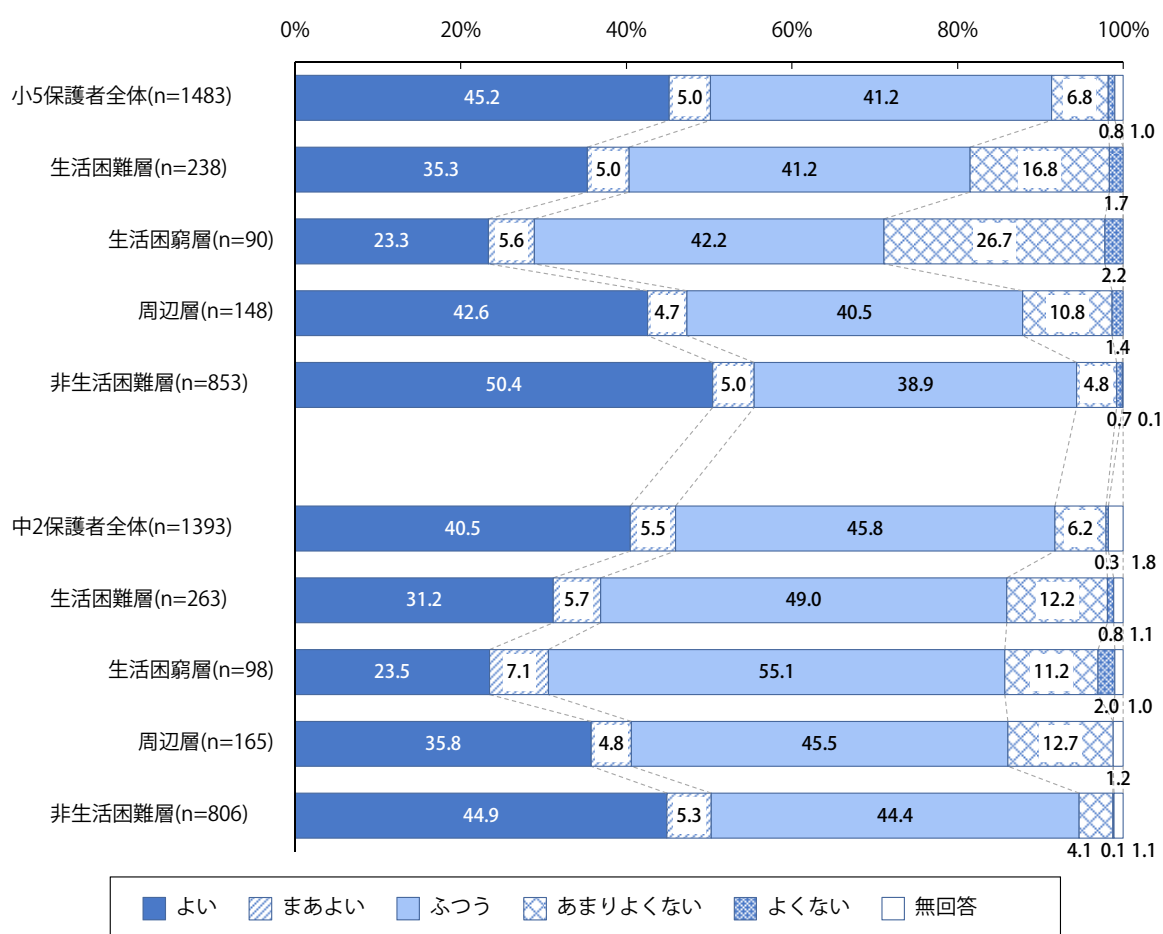
(2) 健康状態

▼あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。(保/問 15-1)

健康状態について、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”と回答した割合は、小学5年生全体で7.6%、中学2年生全体で6.5%となっています。

生活困難度別に“よくない”の割合をみると、小学5年生では非生活困難層の5.5%に対し生活困窮層で28.9%と約5倍、中学2年生では非生活困難層の4.2%に対し生活困窮層で13.2%、周辺層で12.7%と約3倍になっています。

保護者



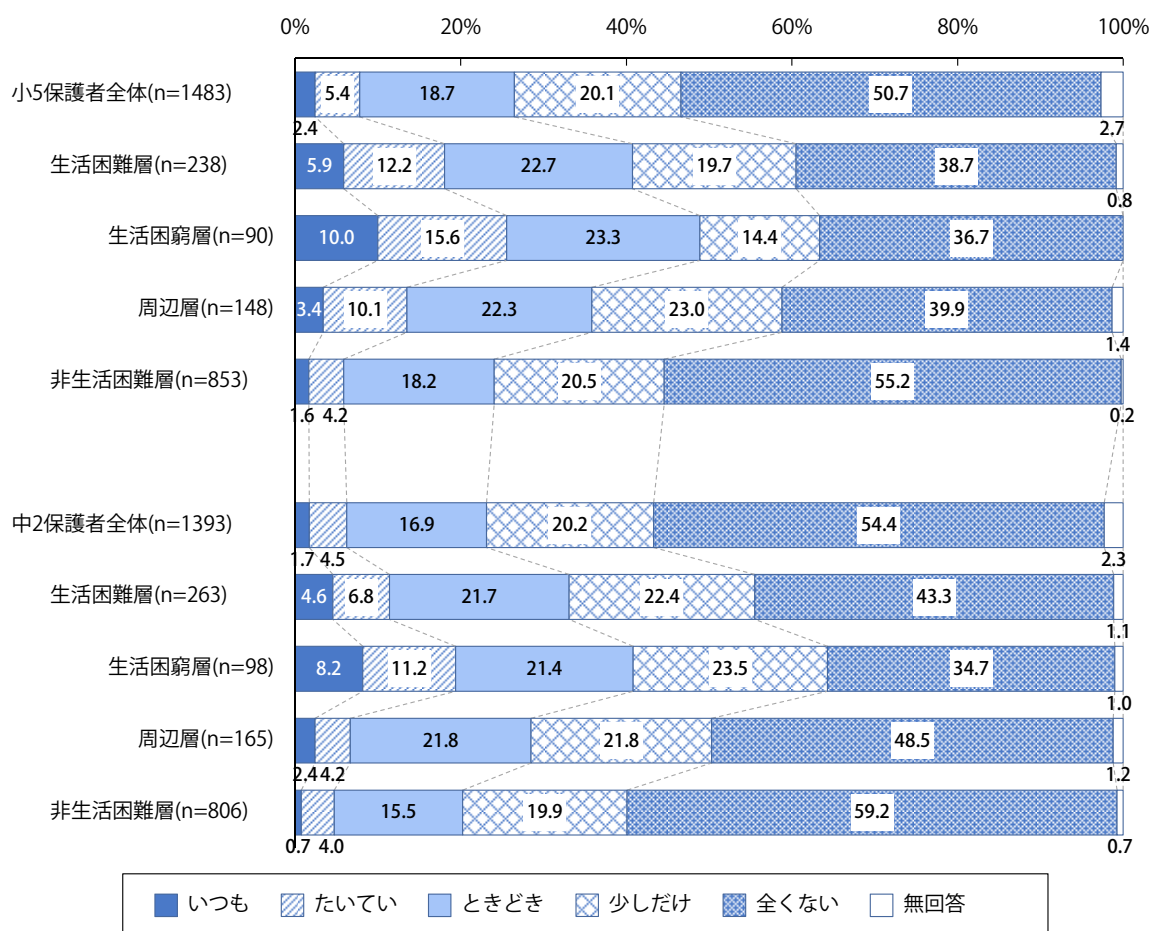
(3) 心の状態

▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

A 神経過敏に感じましたか

1か月の間に神経過敏に感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で26.5%、中学2年生全体で23.1%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で48.9%、周辺層で35.8%、非生活困難層で24.0%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

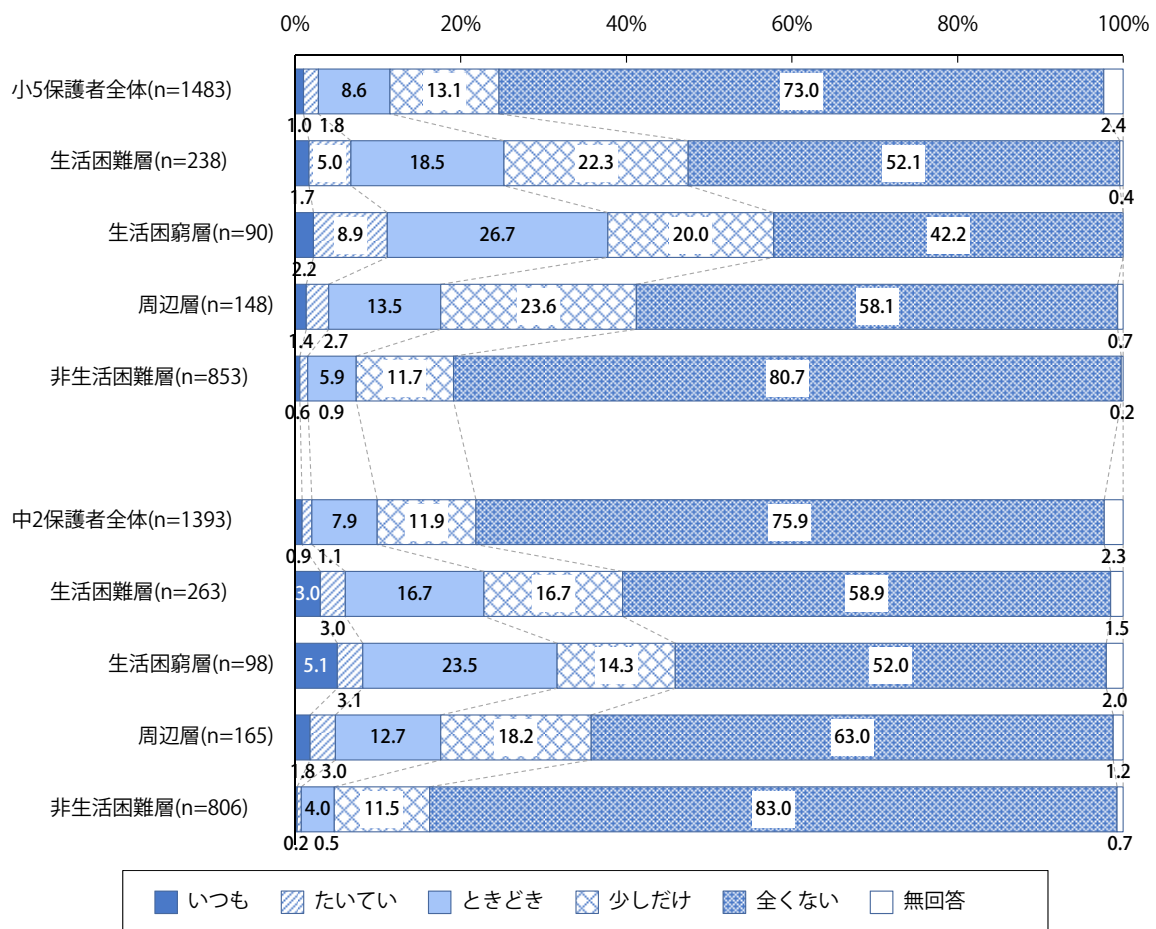


▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

B 絶望的だと感じましたか

1か月の間に絶望的だと感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で11.4%、中学2年生全体で9.9%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で37.8%、周辺層で17.6%、非生活困難層で7.4%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

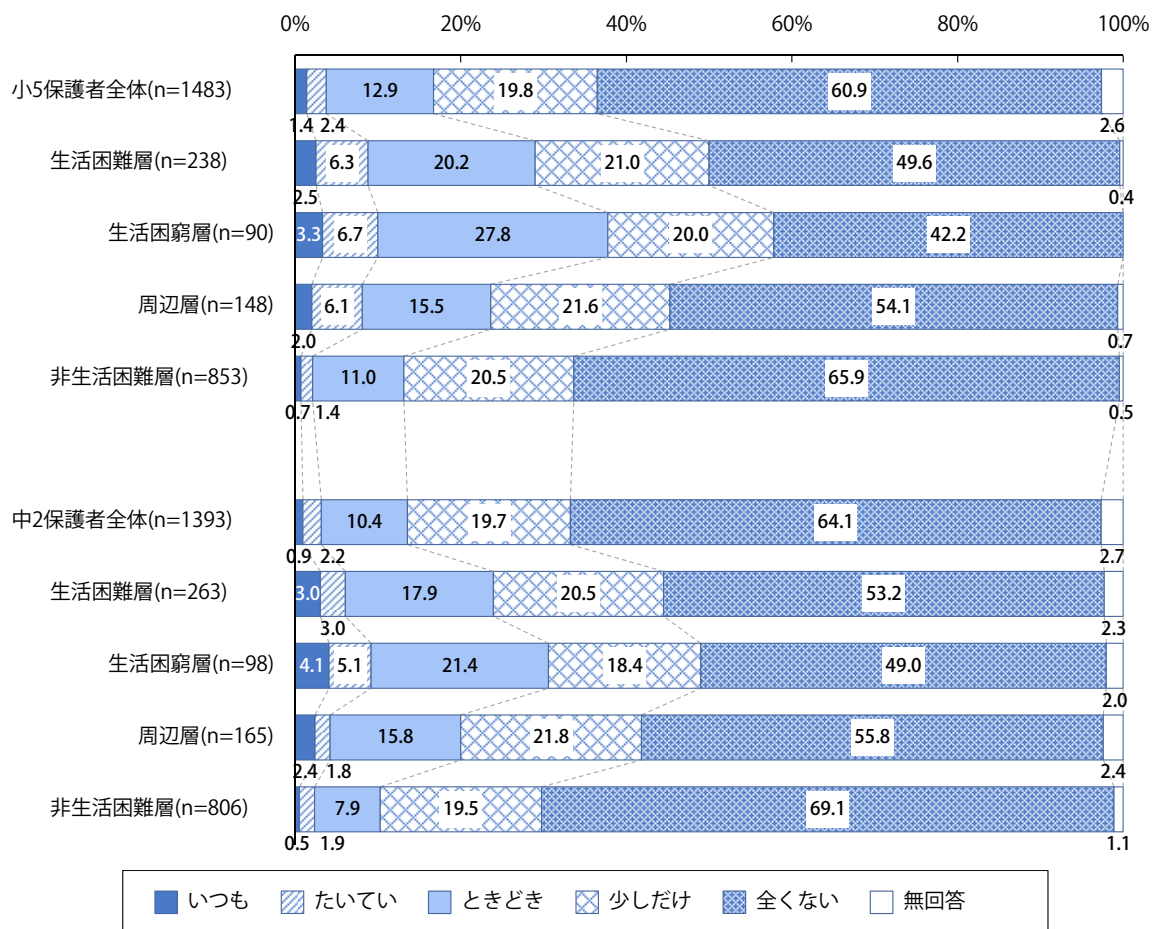


▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

C そわそわ、落ち着かなく感じましたか

1か月の間にそわそわ落ち着かなく感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で16.7%，中学2年生全体で13.5%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で37.8%，周辺層で23.6%，非生活困難層で13.1%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

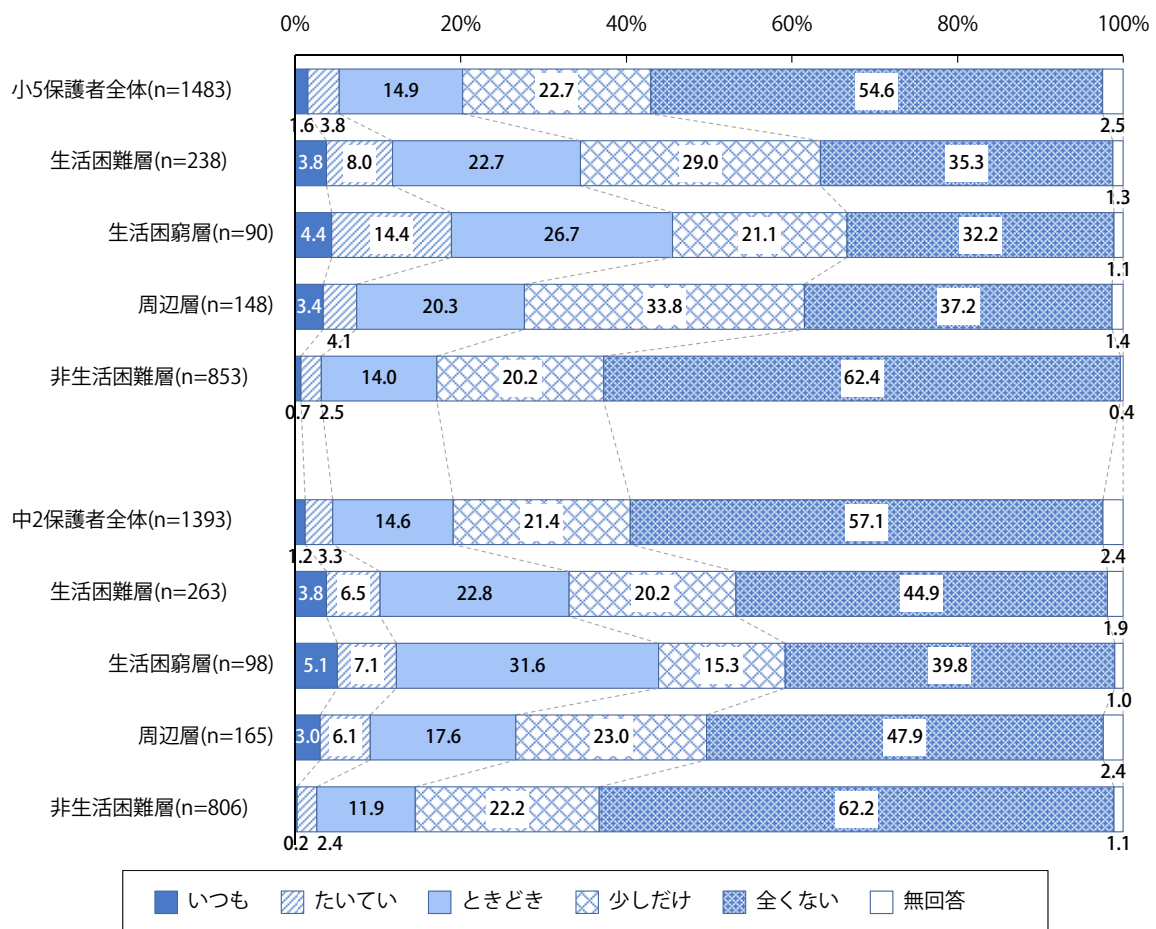


▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

D 気分が沈み込んで、何が起ころても気が晴れないように感じましたか

1か月の間に気が晴れないように感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で20.3%、中学2年生全体で19.1%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で45.5%、周辺層で27.8%、非生活困難層で17.2%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

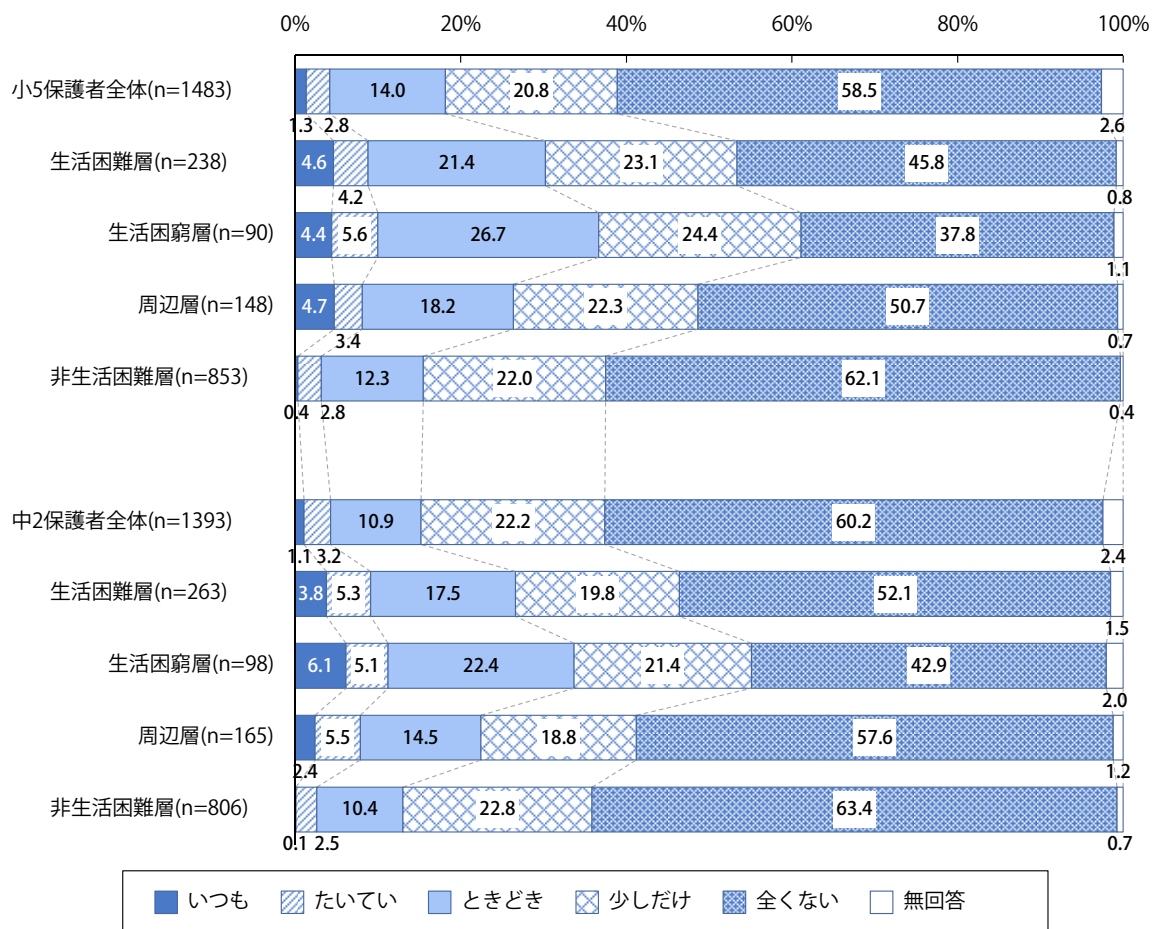


▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

E 何をするのも骨折りだと感じましたか

1か月の間に何をするのも骨折りだと感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で18.1%、中学2年生全体で15.2%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で36.7%、周辺層で26.3%、非生活困難層で15.5%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

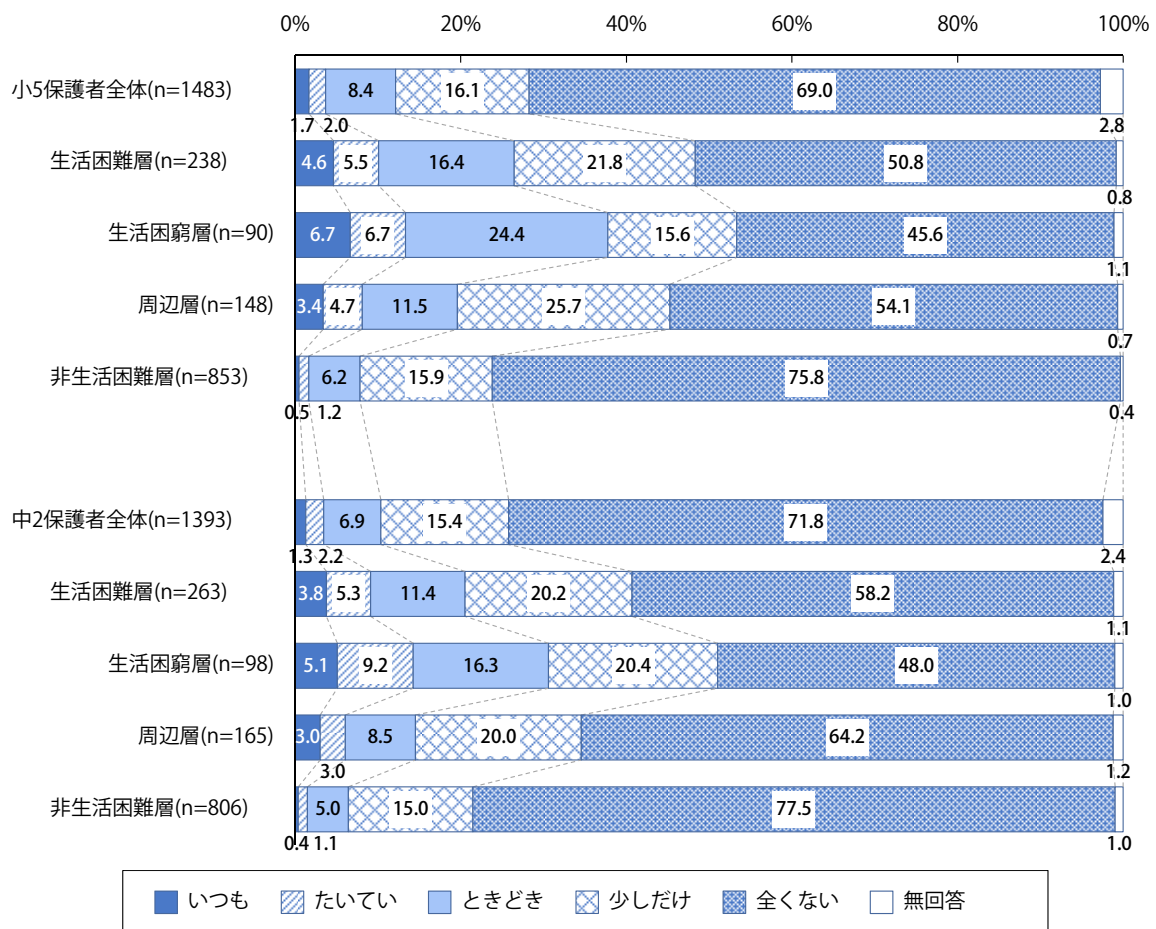


▼次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。(保/問 18)

F 自分は価値のない人間だと感じましたか

1か月の間に自分は価値のない人間だと感じたかについて、「いつも」「たいてい」「ときどき」を合わせた“感じた”と回答した割合は、小学5年生全体で12.1%、中学2年生全体で10.4%となっています。

生活困難度別に“感じた”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で37.8%、周辺層で19.6%、非生活困難層で7.9%と、生活困難度が高い層ほど“感じた”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。

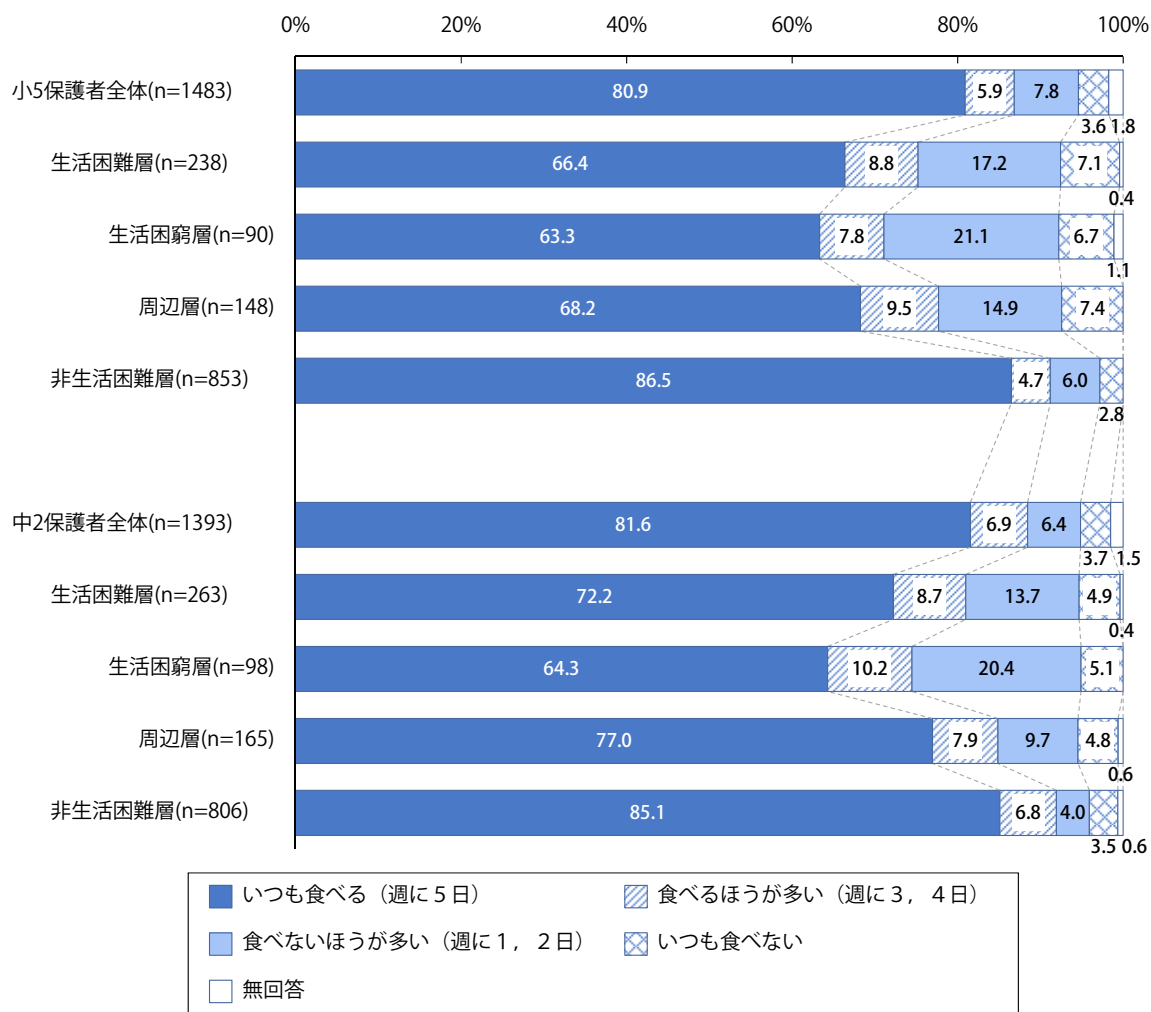


(4) 平日に朝食をとる頻度

▼あなたは、平日（お子さんが学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。（保/問 23）

朝食をとる頻度について、「いつも食べる（週に5日）」の割合は、小学5年生全体で80.9%、中学2年生全体で81.6%となっています。

生活困難度別では、小学5年生の生活困窮層で63.3%、中学2年生の生活困窮層で64.3%と生活困難度が高い層ほど「いつも食べる（週に5日）」と回答した割合が低くなっています。



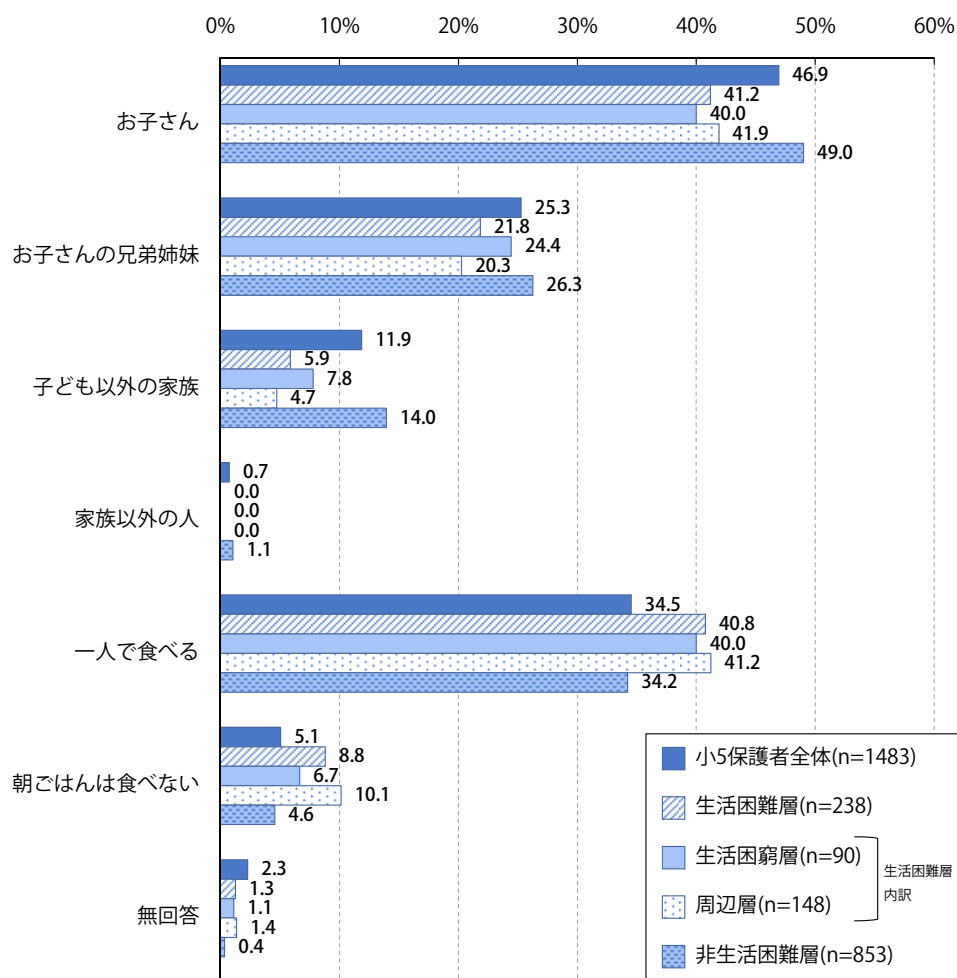
(5) 朝食を一緒にとる人

▼あなたは、平日（お子さんが学校に行く日）に朝ごはんをだれと食べますか。
 （保/問 24 複数回答）

朝食を一緒にとる人について、小学5年生全体では「お子さん」が46.9%、「一人で食べる」が34.5%、「お子さんの兄弟姉妹」が25.3%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「お子さん」の割合が他の層に比べて低くなっています。

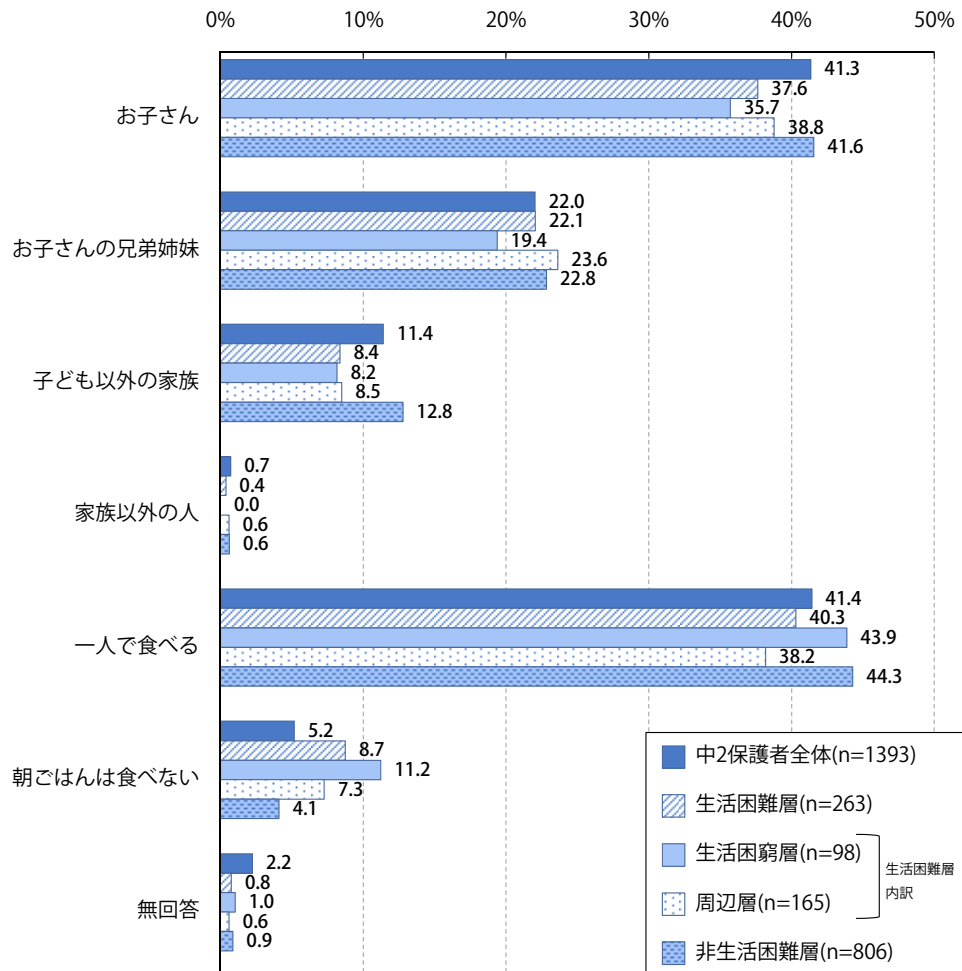
小学5年生



朝食を一緒にとる人について、中学2年生全体では「一人で食べる」が41.4%、「お子さん」が41.3%、「お子さんの兄弟姉妹」が22.0%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「お子さん」「お子さんの兄弟姉妹」等の割合が他の層に比べて低い一方、「朝ごはんは食べない」の割合が高くなっています。

中学2年生



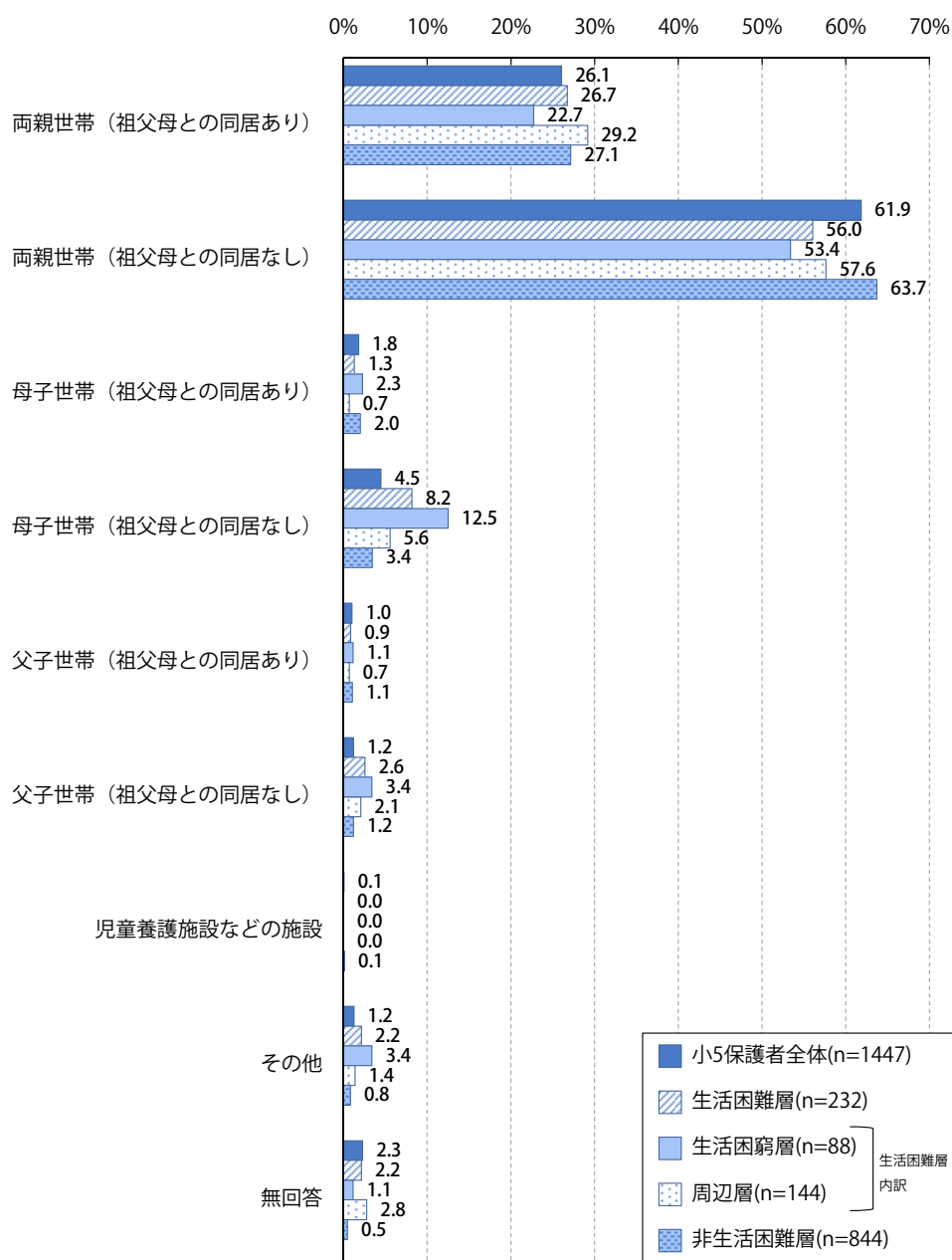
(6) 15歳の頃の家族構成

▼あなたが15歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(保/問 38)

15歳の頃の家族構成について、小学5年生全体では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が61.9%、「両親世帯（祖父母との同居あり）」が26.1%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で「両親世帯（祖父母との同居あり）」の割合が他の層に比べて低くなっている一方、「母子世帯（祖父母との同居なし）」の割合がやや高くなっています。

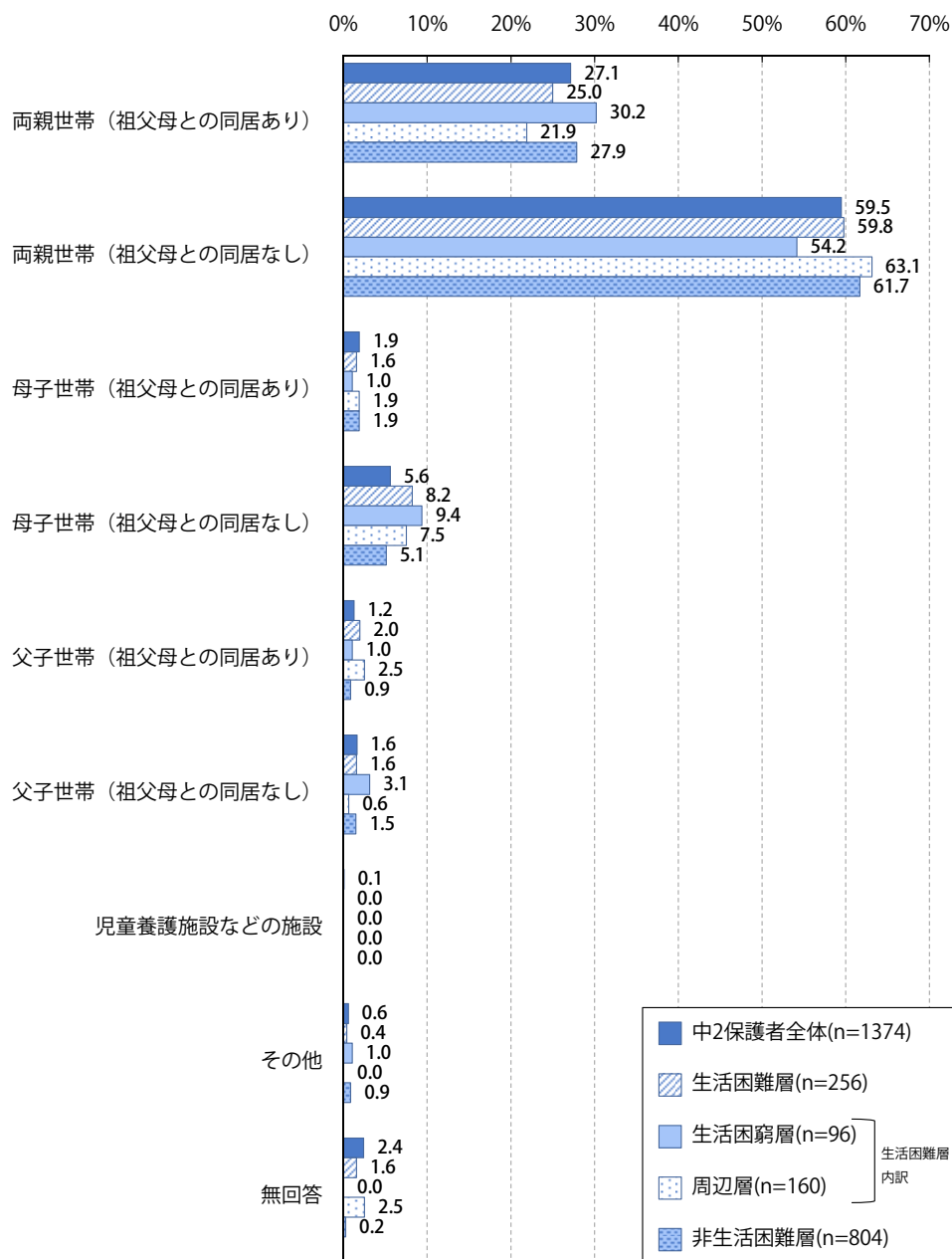
小学5年生



15歳の頃の家族構成について、中学2年生全体では「両親世帯（祖父母との同居なし）」が59.5%、「両親世帯（祖父母との同居あり）」が27.1%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で「両親世帯（祖父母との同居なし）」の割合が他の層に比べてやや低くなっています。

中学2年生

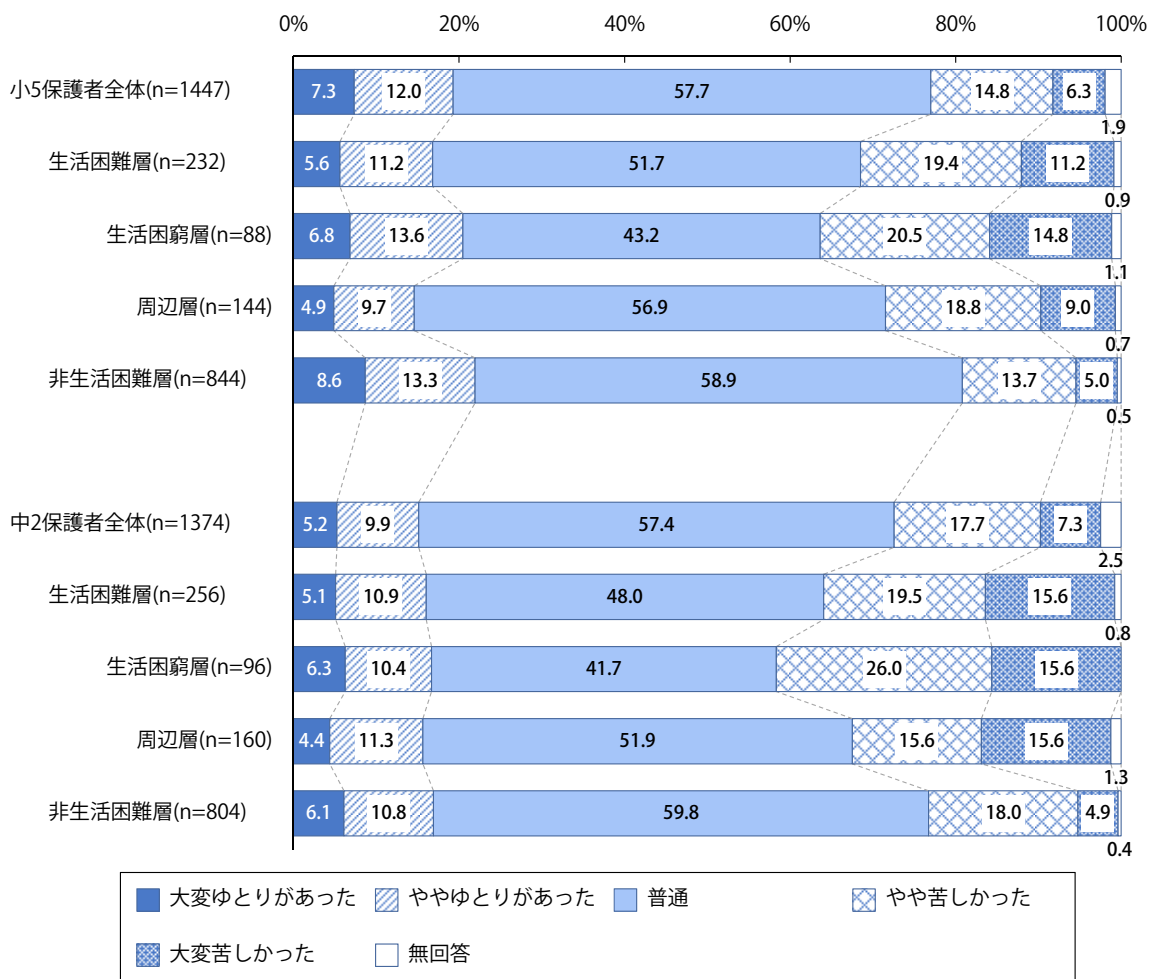


(7) 15歳の頃の(主観的)暮らし向き

▼あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。(保/問 39)

15歳の頃の(主観的)暮らし向きについて、「やや苦しかった」「大変苦しかった」を合わせた“苦しかった”と回答した割合は、小学5年生全体で21.1%、中学2年生全体で25.0%となっています。

生活困難度別に“苦しかった”の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で35.3%、周辺層で27.8%、非生活困難層で18.7%と、生活困難度が高い層ほど“苦しかった”と回答した割合が高く、中学2年生でも同様の傾向となっています。



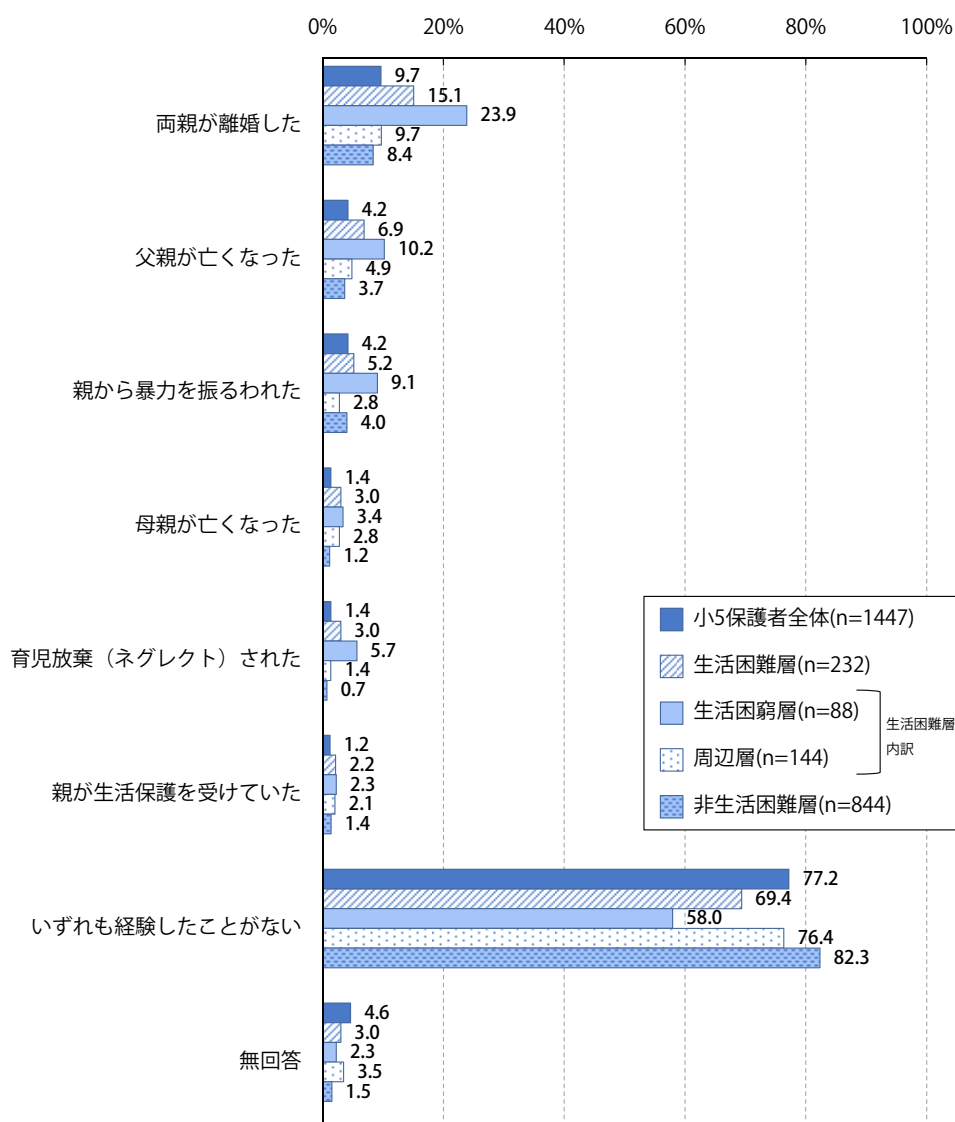
(8) 成人するまでの体験

▼あなたは、成人する前に次のような体験をしたことがありますか。(保/問 40 複数回答)

成人するまでの体験について、小学5年生全体では「いずれも経験したことがない」が77.2%、「両親が離婚した」が9.7%、「父親が亡くなった」及び「親から暴力を振るわれた」が4.2%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「両親が離婚した」の割合が他の層に比べてやや高く、「いずれも経験したことがない」の割合が低くなっています。

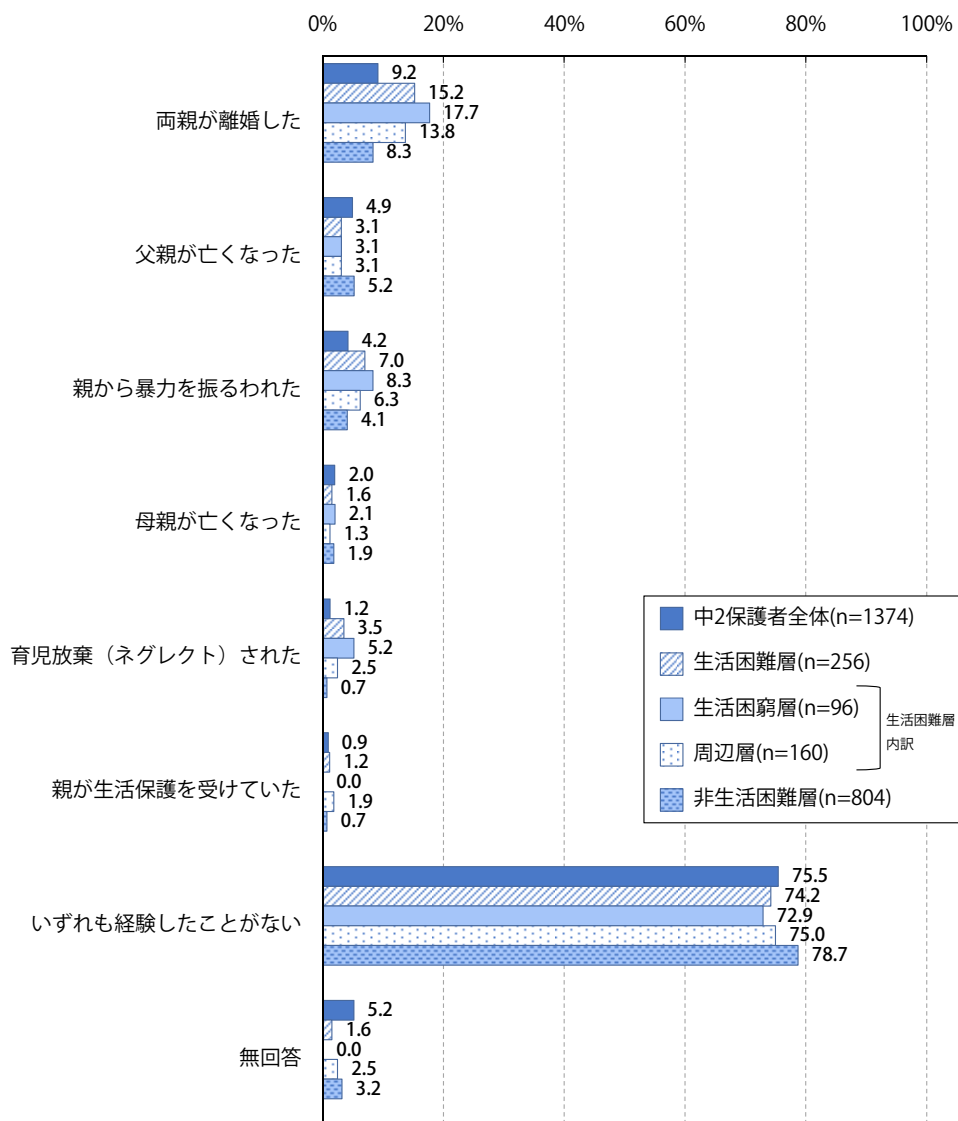
小学5年生



成人するまでの体験について、中学2年生全体では「いずれも経験したことがない」が75.5%、「両親が離婚した」が9.2%、「父親が亡くなった」が4.9%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「両親が離婚した」が17.7%と、他の層に比べてやや高い割合となっています。

中学2年生



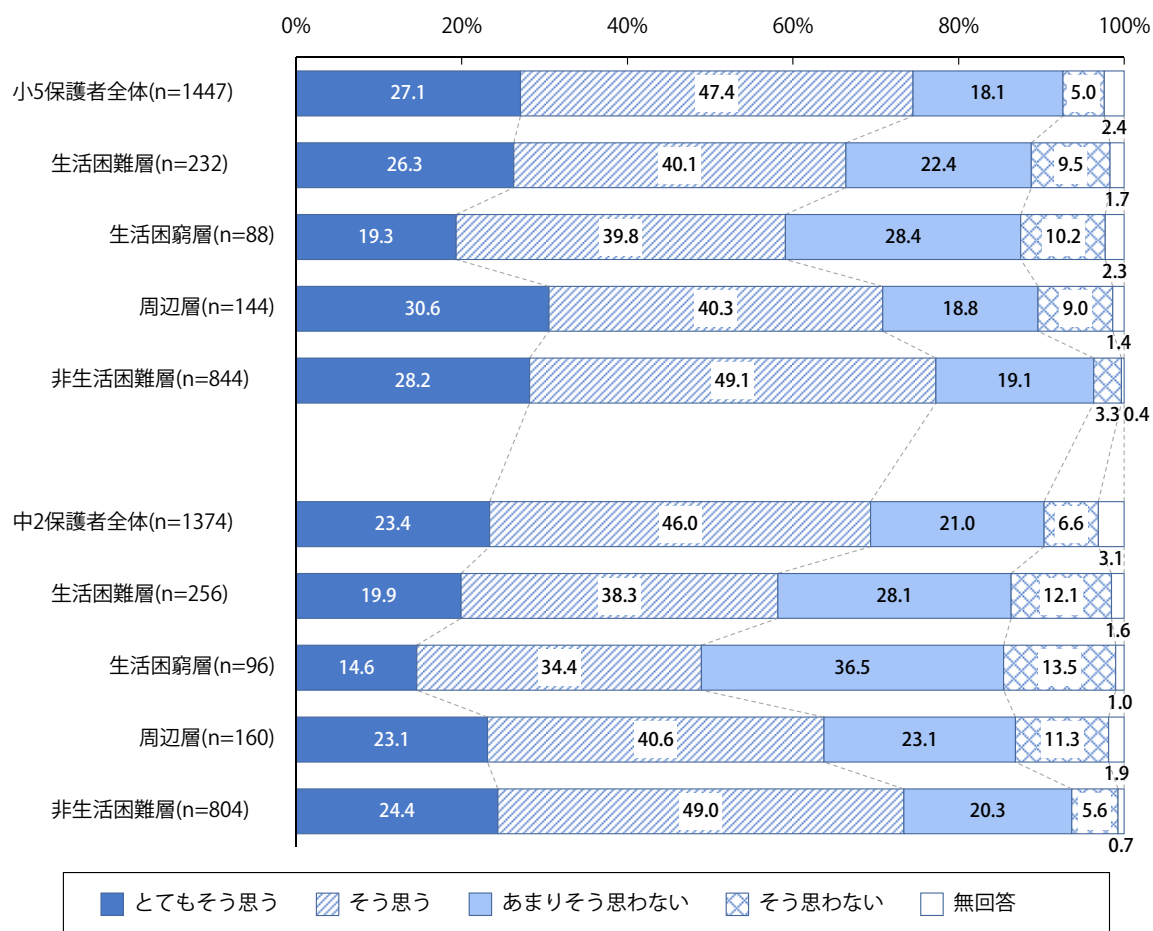
(9) 子どもの頃の親の接し方

▼あなたの親は子どものころのあなたに対してどのように接していましたか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(保/問 42)

A 一緒に楽しい時間を過ごしてくれた

一緒に楽しい時間を過ごしてくれたかについて、「とてもそう思う」の割合は、小学5年生全体で27.1%、中学2年生全体で23.4%となっています。

生活困難度別に「とてもそう思う」の割合をみると、小学5年生では生活困窮層で19.3%、中学2年生の生活困窮層で14.6%となっており、生活困窮層で割合が低くなっています。

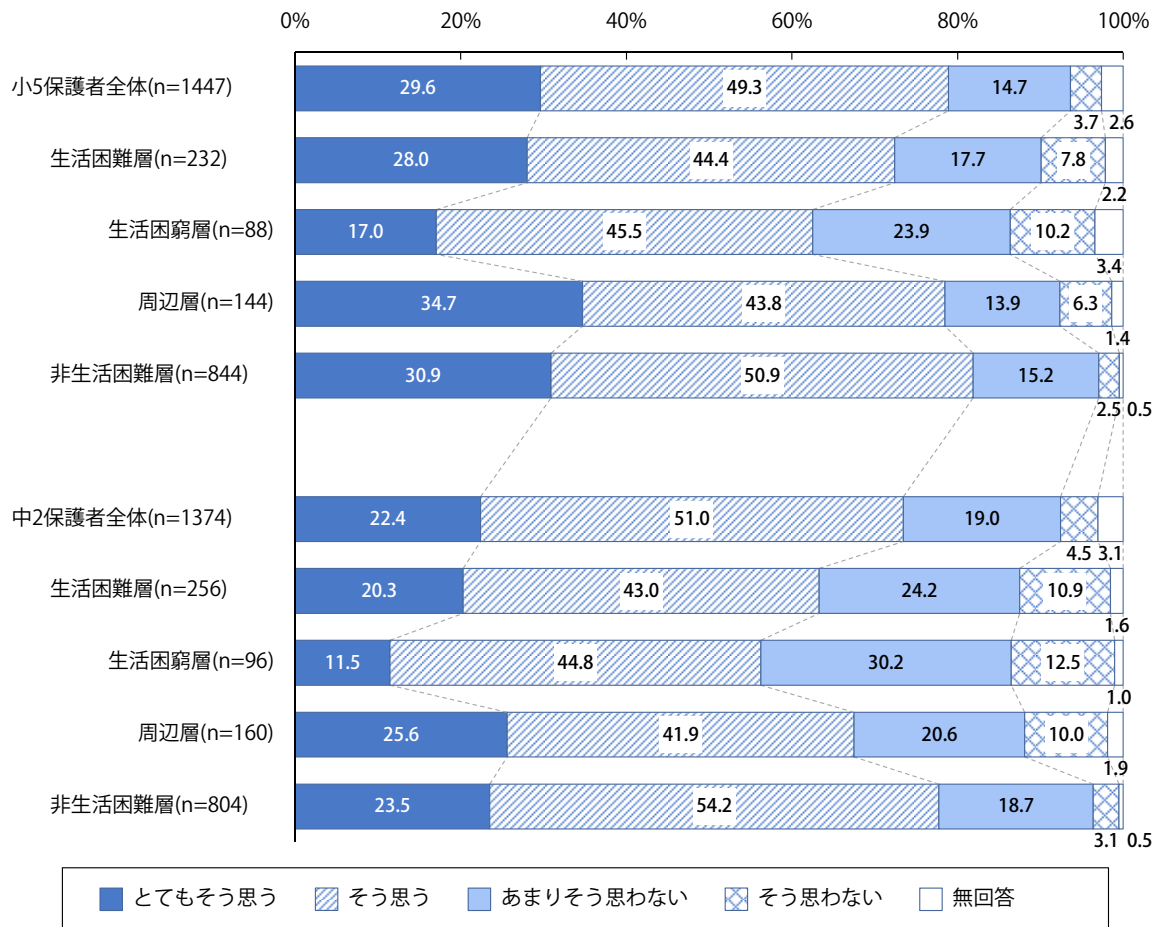


▼あなたの親は子どものころのあなたに対してどのように接していましたか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(保/問 42)

B 自分が喜ぶことをしてくれた

自分が喜ぶことをしてくれたかについて、「とてもそう思う」の割合は、小学5年生全体で29.6%、中学2年生全体で22.4%となっています。

生活困難度別に「とてもそう思う」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で17.0%、中学2年生の生活困窮層で11.5%となっており、生活困窮層で割合が低くなっています。

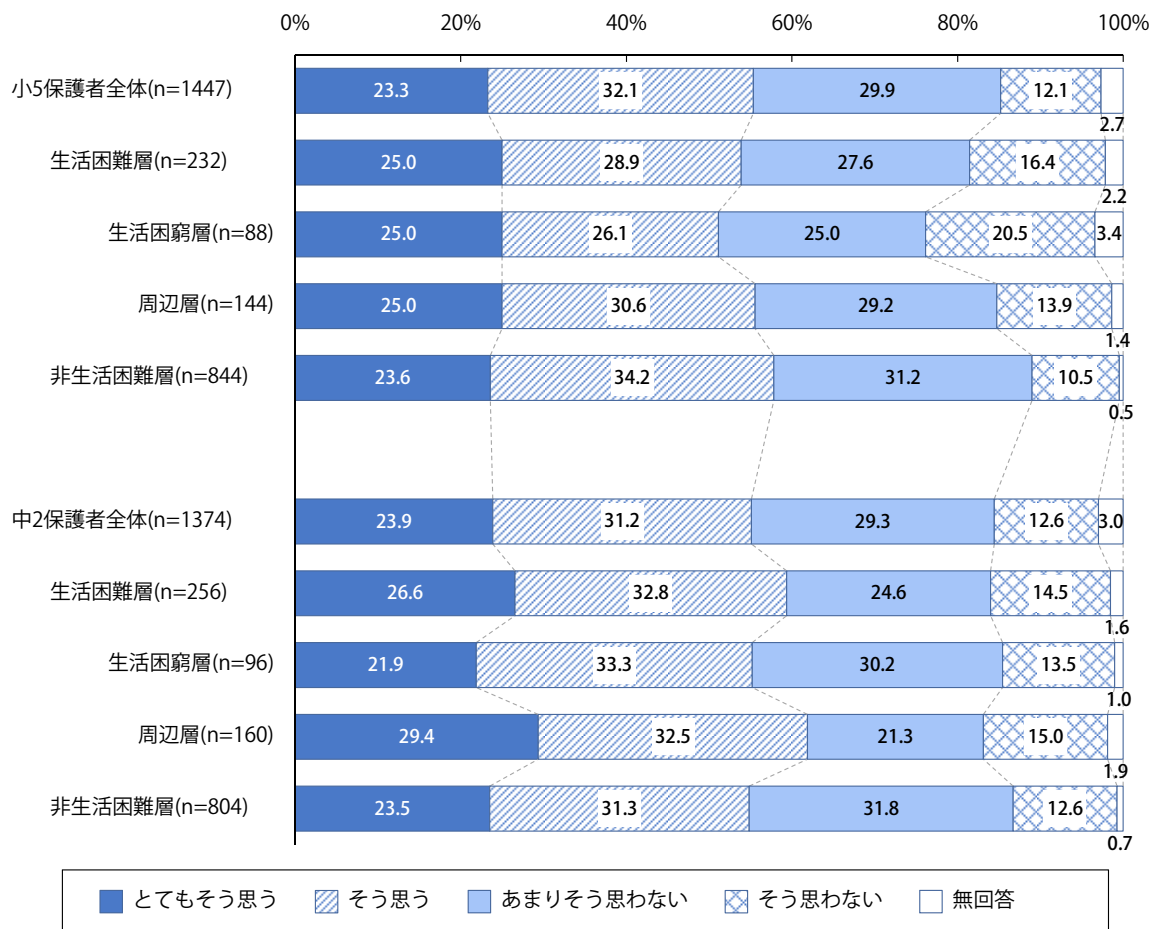


▼あなたの親は子どものころのあなたに対してどのように接していましたか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(保/問 42)

C 決まりを作って厳しく言われた

決まりを作って厳しく言われたかについて、「とてもそう思う」の割合は、小学5年生全体で23.3%、中学2年生全体で23.9%となっています。

生活困難度別に「とてもそう思う」の割合をみると、小学5年生では生活困難度による大きな差はみられませんが、中学2年生では生活困窮層で21.9%となっており、生活困窮層でやや低い割合となっています。

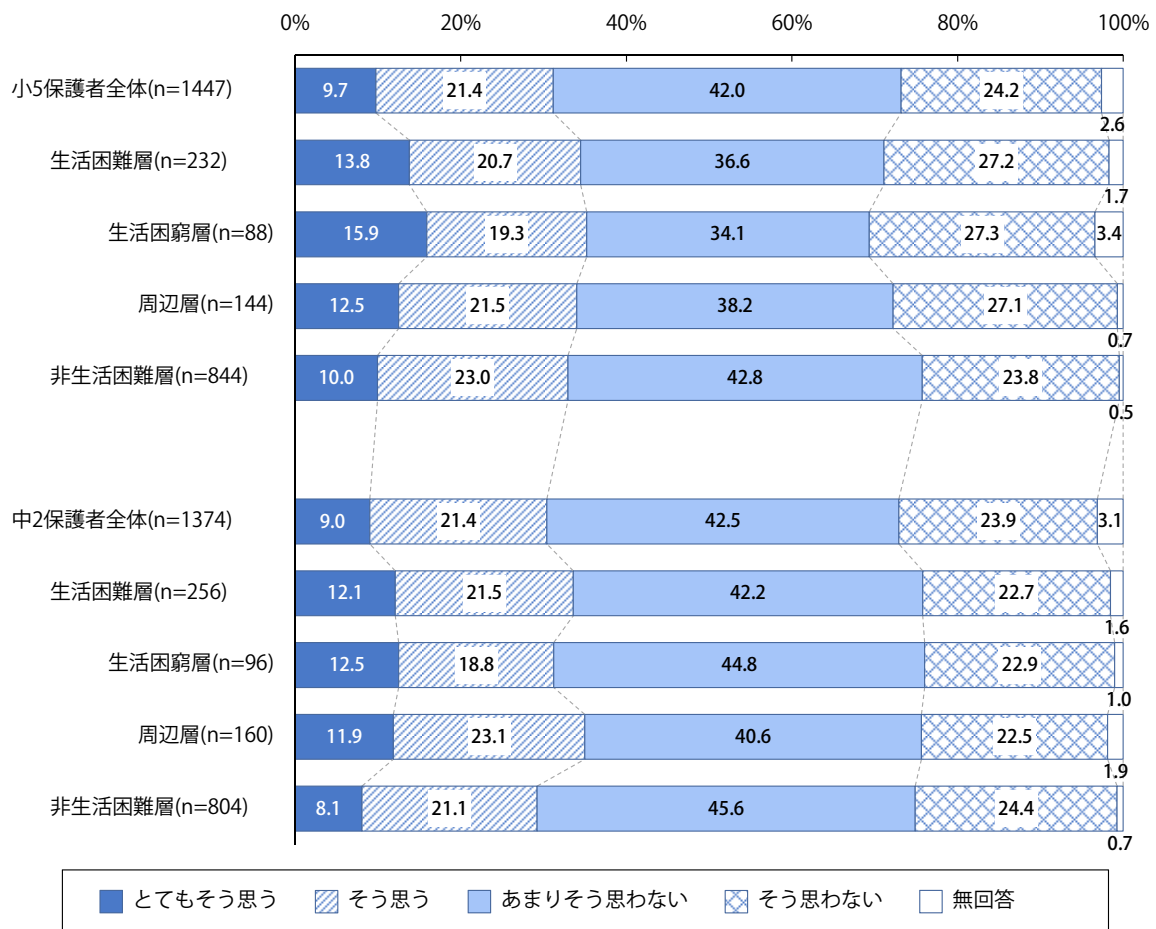


▼あなたの親は子どものころのあなたに対してどのように接していましたか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(保/問 42)

D やるべきことができるまで何度も細かく指示された

やるべきことができるまで何度も細かく指示されたかについて、「とてもそう思う」の割合は、小学5年生全体で9.7%、中学2年生全体で9.0%となっています。

生活困難度別に「とてもそう思う」の割合をみると、小学5年生では生活困窮層が15.9%と他の層と比べてやや高い割合となっていますが、中学2年生では生活困難度による大きな差はみられません。



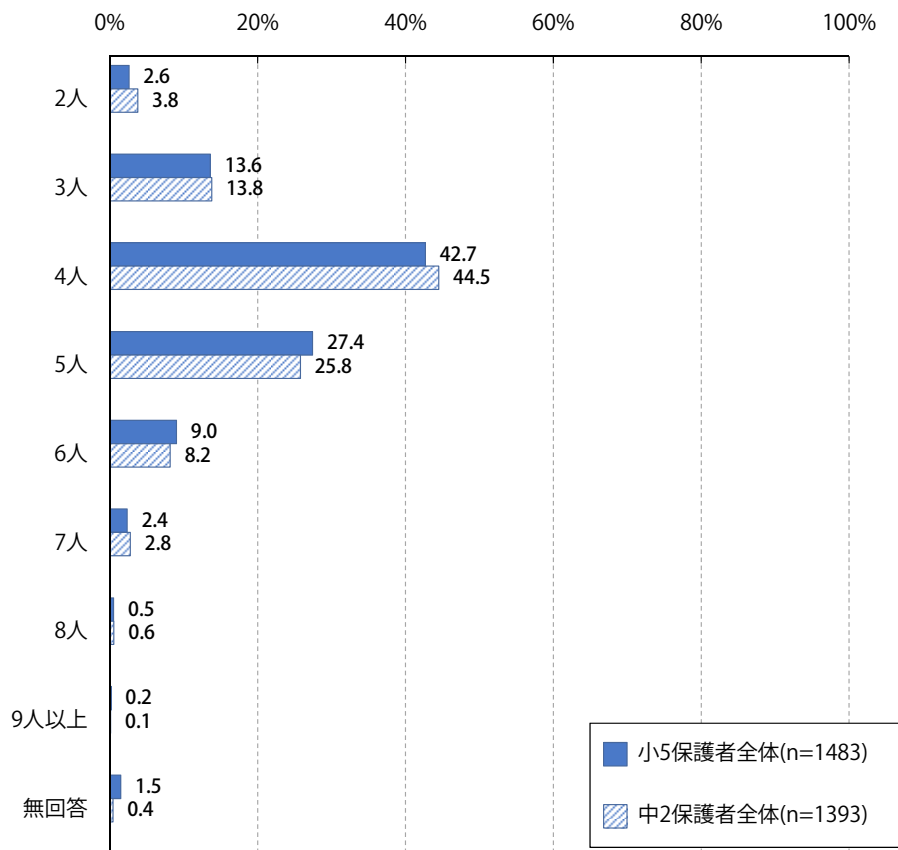
2 家族

(1) 同居人数

▼お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください。あなたとお子さんも含みます。
(保/問6) ※単身赴任しているご家族も含めてください。

小学5年生の同居人数は、「4人」が42.7%と最も多く、次いで「5人」が27.4%、「3人」が13.6%となっています。

中学2年生の同居人数は「4人」が44.5%と最も多く、次いで「5人」が25.8%、「3人」が13.8%となっています。

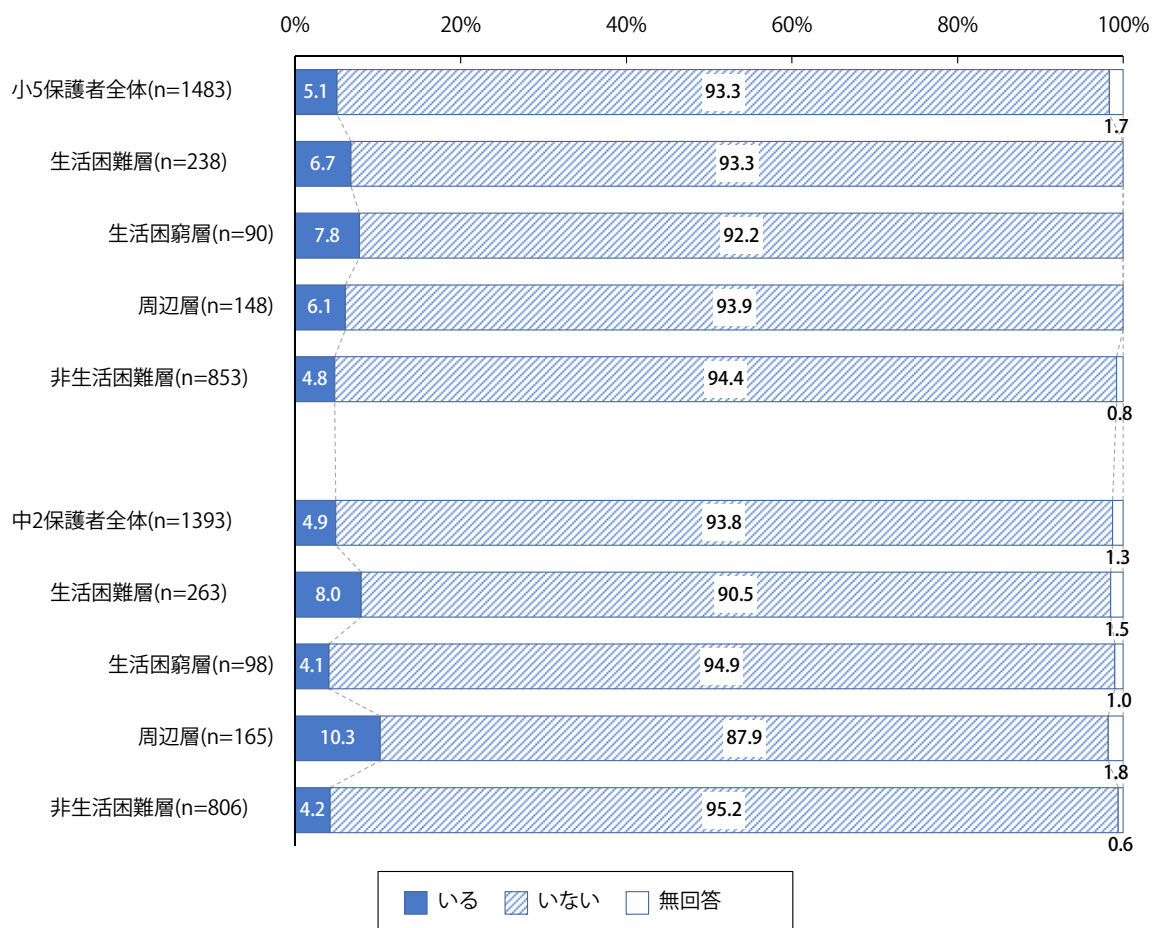


(2) 高齢・障害の同居家族の有無

▼お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。(保/問 8)

介護が必要な同居家族の有無について、「いない」が9割前後と多数を占めています。

一方、「いる」を生活困難度別にみると、小学5年生では生活困難度による差はみられませんが、中学2年生では周辺層で10.3%とやや高い割合となっています。

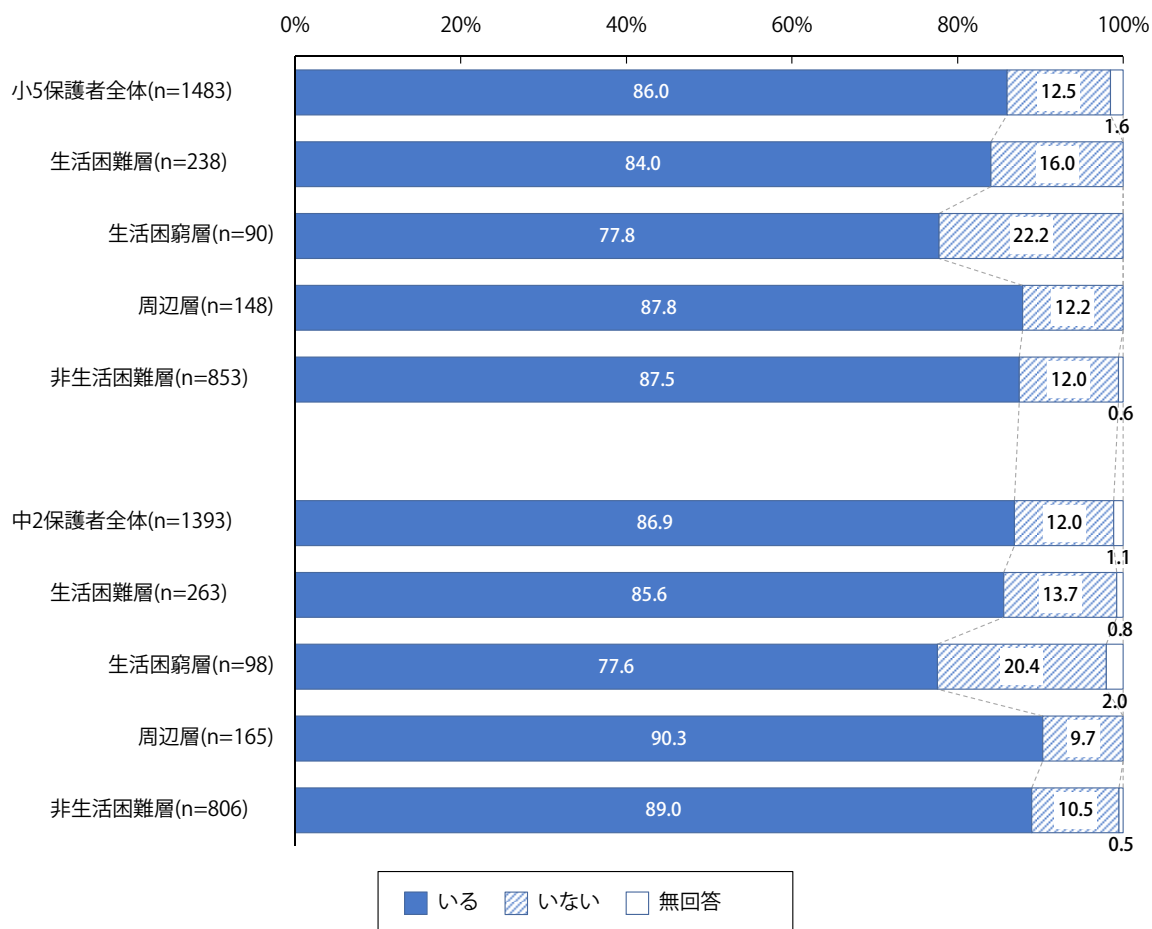


(3) 頼れる親族・友人の有無

▼お子さんが病気のときや、ご自身の用事するときなどに頼れる親族や友人などがいますか。
(保/問 9)

頼れる親族・友人の有無について、「いる」の割合は、小学5年生全体で86.0%、中学2年生全体で86.9%となっています。

生活困難度別に「いる」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で77.8%、中学2年生生活困窮層で77.6%と、生活困窮層で割合が低くなっています。

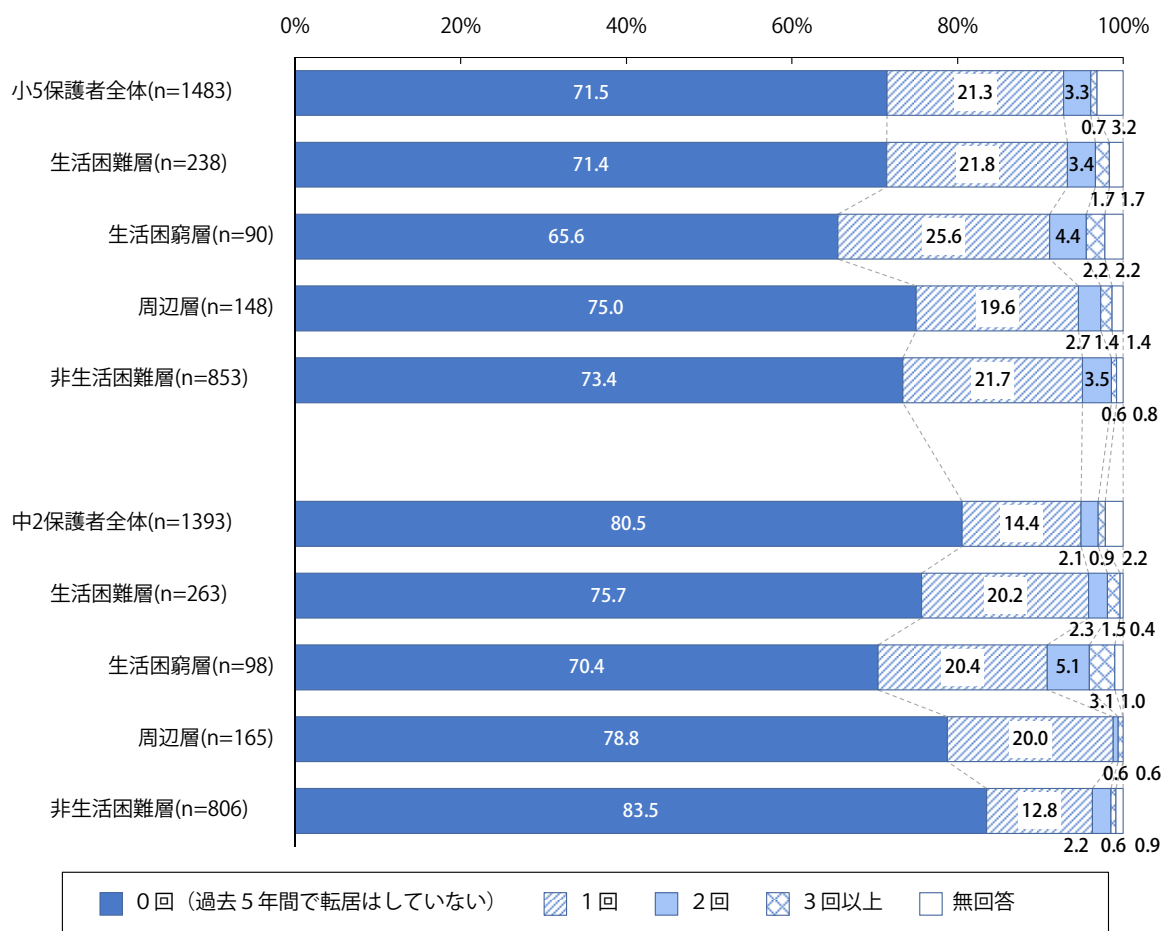


(4) 転居経験

▼あなたのご家庭では、過去5年間に、何回転居しましたか。(保/問 34)

転居経験について、「0回（過去5年間で転居はしていない）」の割合は、小学5年生全体で71.5%，中学2年生全体で80.5%となっています。

生活困難度別に「0回（過去5年間で転居はしていない）」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で65.6%，中学2年生生活困窮層で70.4%と、生活困窮層で割合が低くなっています。



3 母親のこと

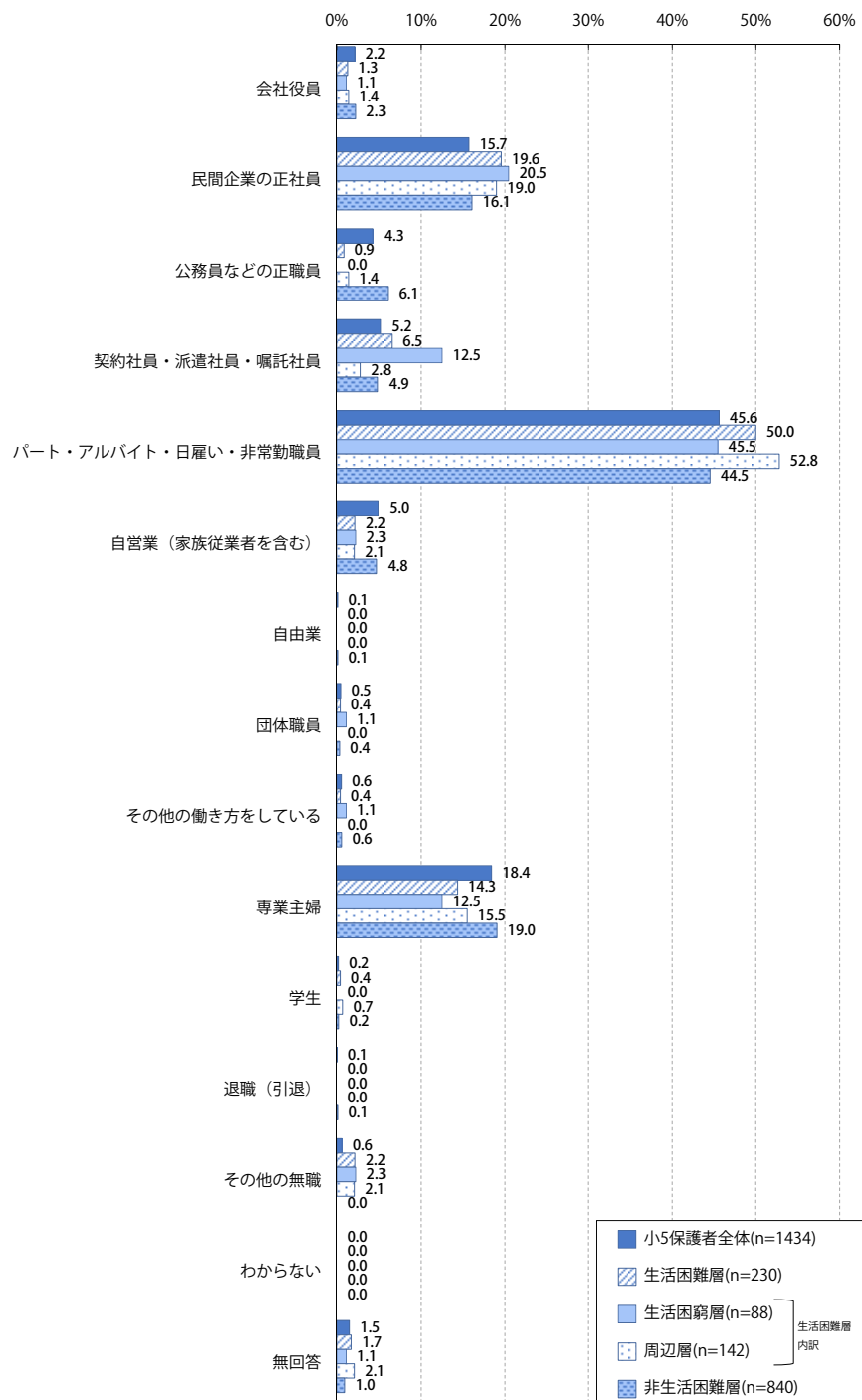
(1) 職業

▼お子さんのお母さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。(保/問 10)

母親の職業について、小学5年生全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が45.6%、「専業主婦」が18.4%、「民間企業の正社員」が15.7%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「契約社員・派遣社員・嘱託社員」の割合が他の層に比べて高く、「専業主婦」の割合が低くなっています。

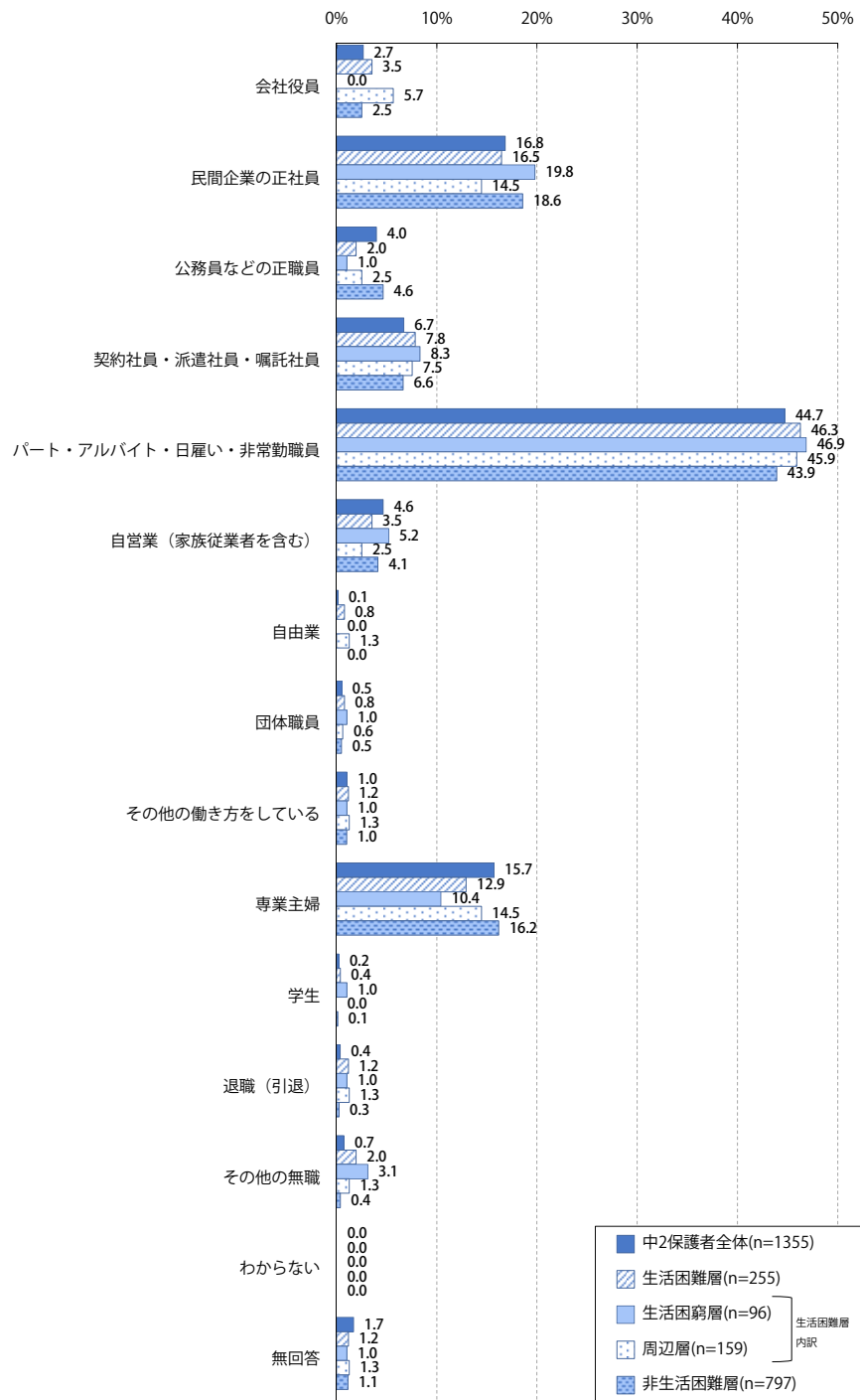
小学5年生



母親の職業について、中学2年生全体では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が44.7%、「民間企業の正社員」が16.8%、「専業主婦」が15.7%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では「専業主婦」の割合が他の層に比べて低くなっています。

中学2年生



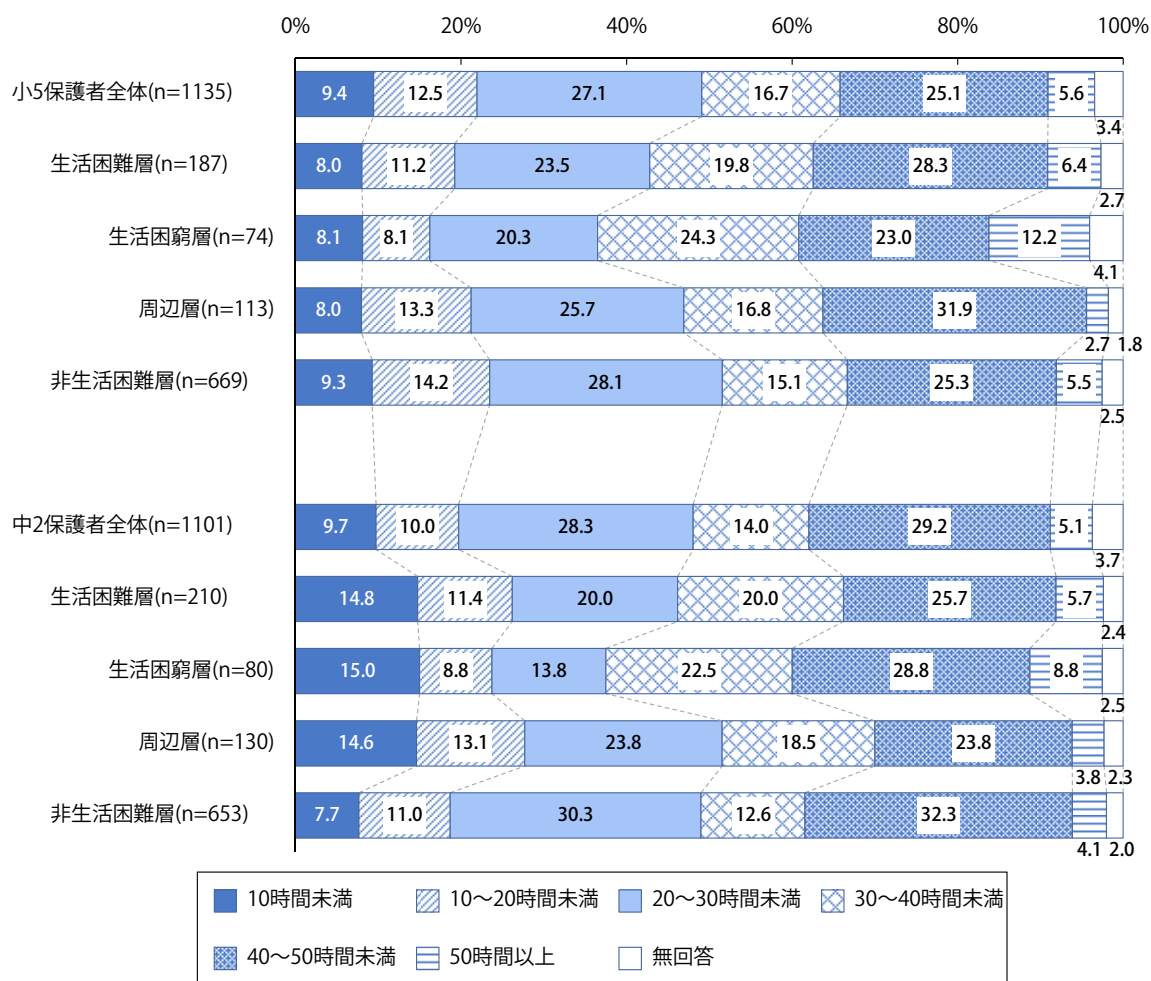
(2) 就労時間

▼問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(保/問10-1)

母親の就労時間について、小学5年生全体では「20～30時間未満」が27.1%、「40～50時間未満」が25.1%、「30～40時間未満」が16.7%となっています。また、中学2年生全体では「40～50時間未満」が29.2%、「20～30時間未満」が28.3%、「30～40時間未満」が14.0%となっています。

生活困難度別にみると、生活困窮層では小学5年生、中学2年生いずれも“30時間以上”の割合が他の層に比べて高くなっています。



(3) 税込収入

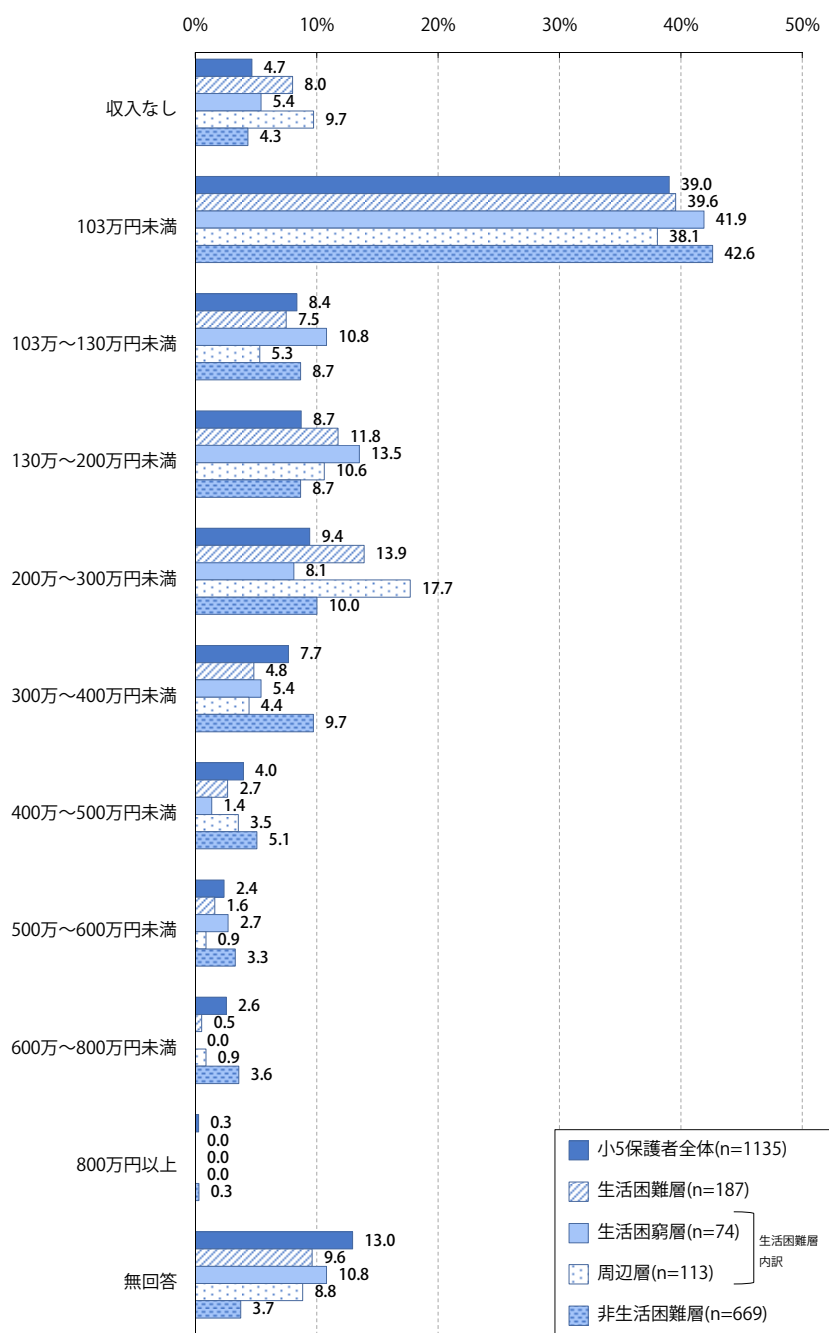
▼問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

昨年1年間（平成28年1月～12月）を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入（税込）は、およそいくらですか。（保/問10-2）

母親の税込収入について、小学5年生全体では「103万円未満」が39.0%、「200万～300万円未満」が9.4%、「130万～200万円未満」が8.7%となっています。

生活困窮層では「103万円未満」が41.9%、「130万～200万円未満」が13.5%、「103万～130万円未満」が10.8%となっています。

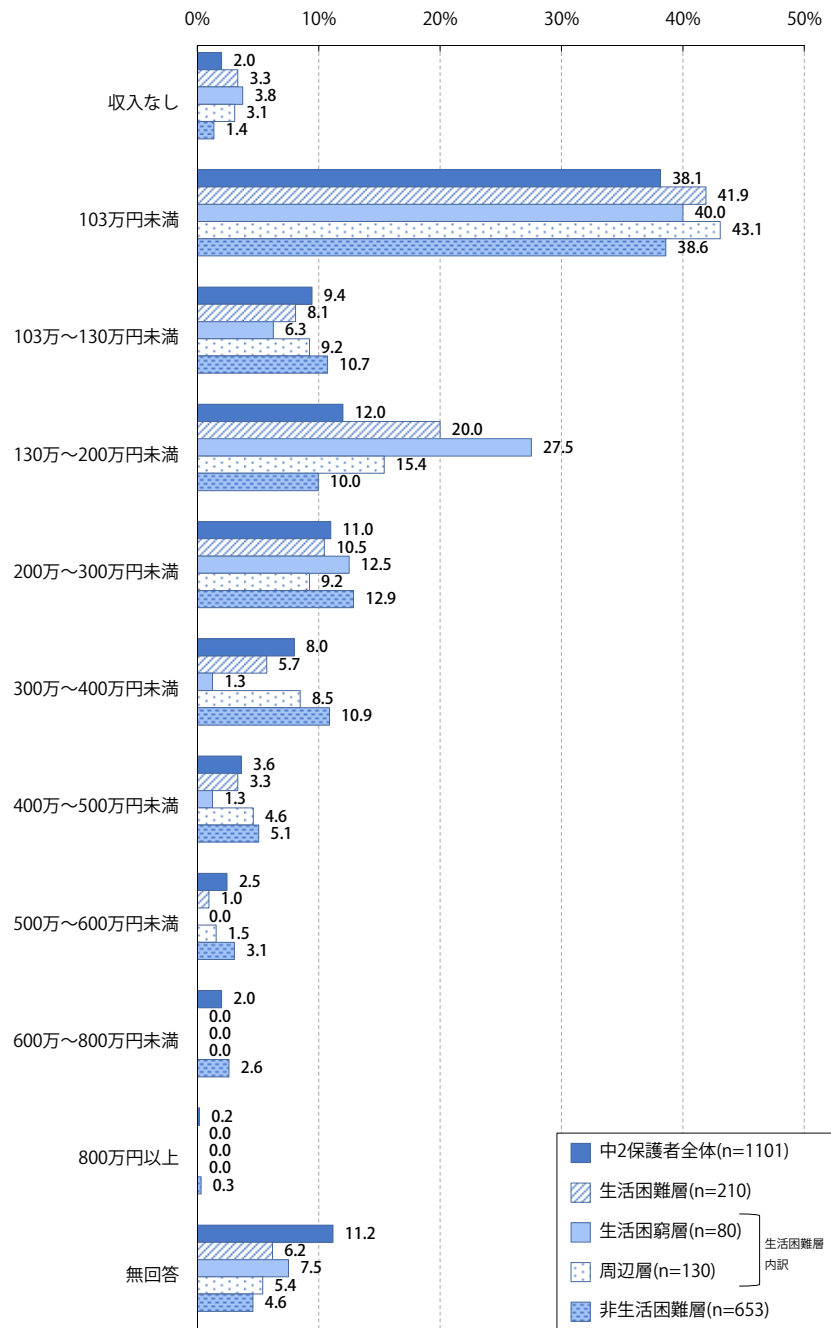
小学5年生



母親の税込収入について、中学2年生全体では「103万円未満」が38.1%、「130万～200万円未満」が12.0%、「200万～300万円未満」が11.0%となっています。

生活困窮層では「103万円未満」が40.0%、「130万～200万円未満」が27.5%、「200万～300万円未満」が12.5%となっています。

中学2年生



(4) 平日日中以外の勤務状況

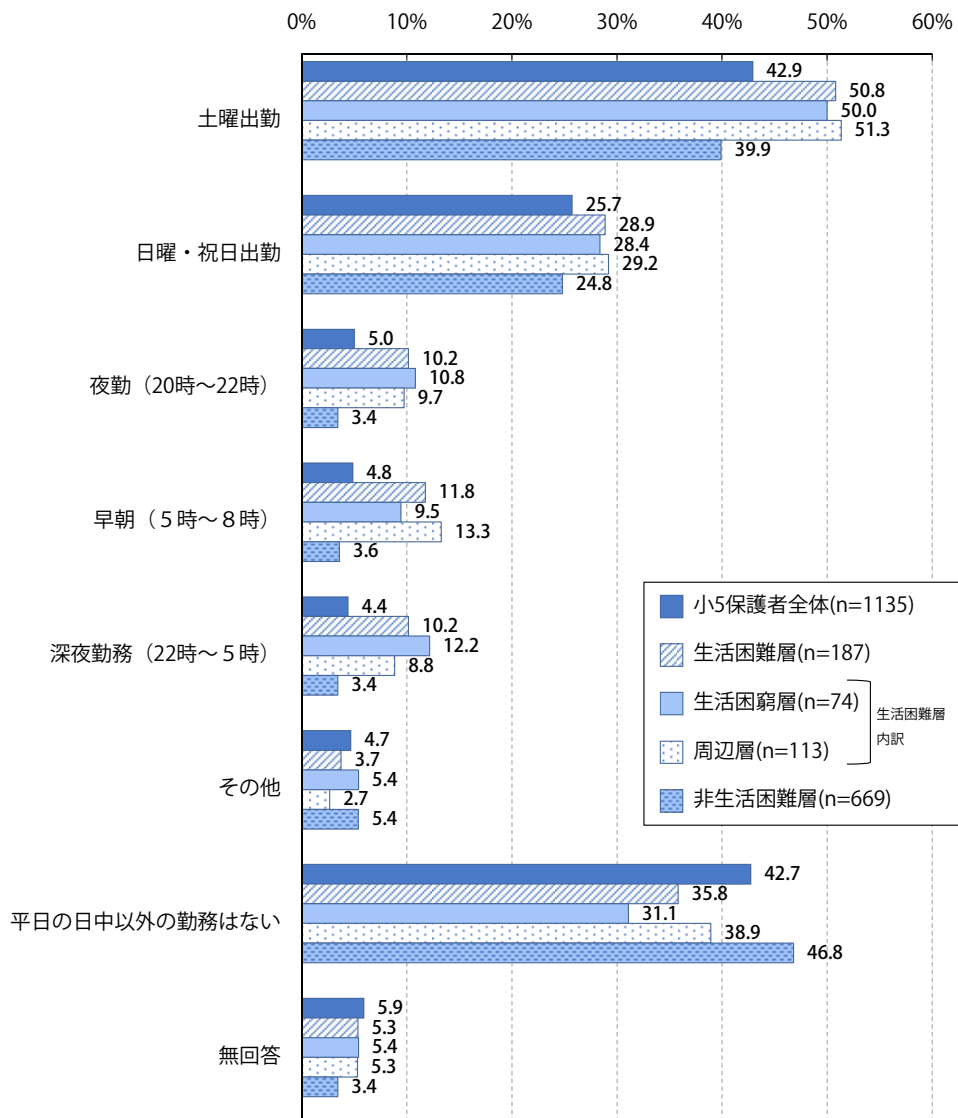
▼問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(保/問10-3 複数回答)

母親の平日日中以外の勤務状況について、小学5年生全体では「土曜出勤」が42.9%、「平日の日中以外の勤務はない」が42.7%、「日曜・祝日出勤」が25.7%となっています。

生活困窮層では「平日の日中以外の勤務はない」が31.1%と他の層に比べて低くなっています。

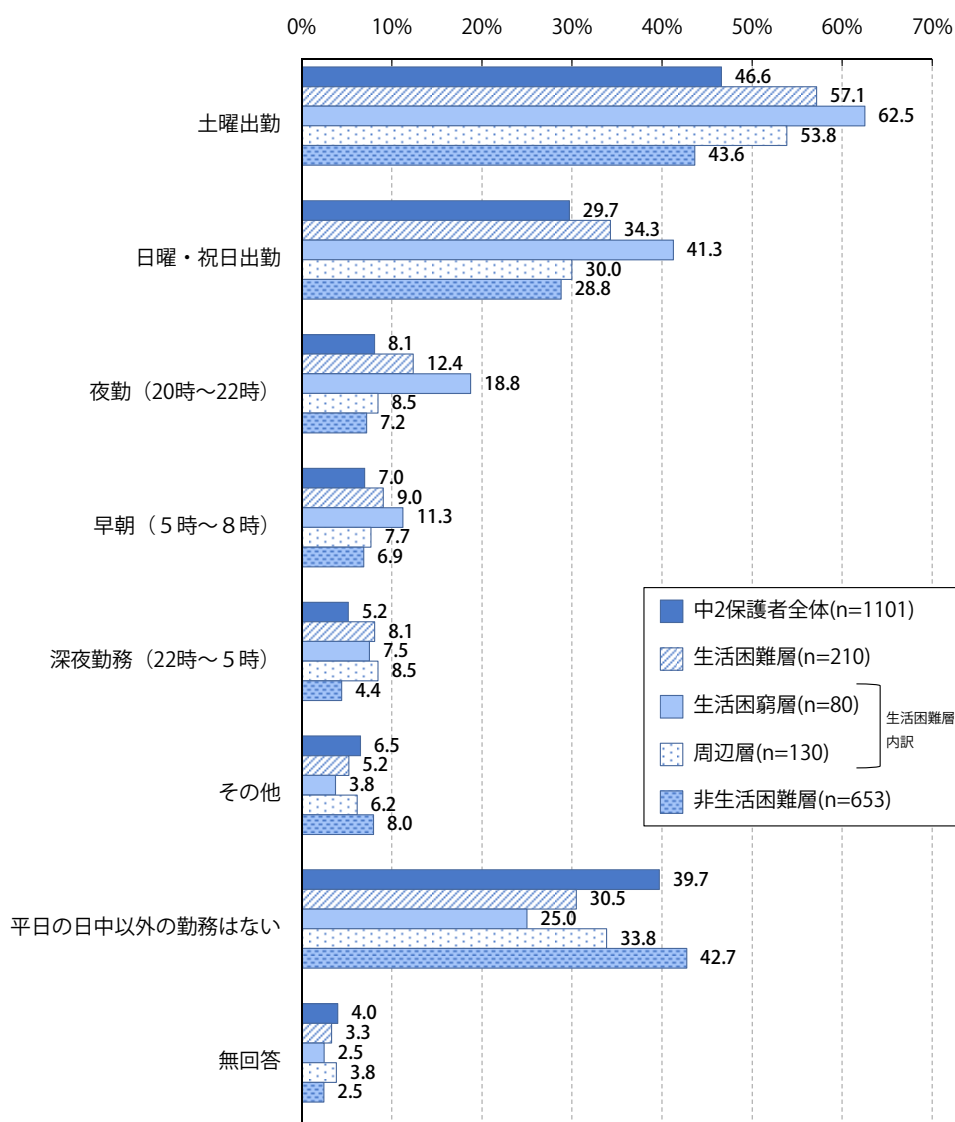
小学5年生



母親の平日日中以外の勤務状況について、中学2年生全体では「土曜出勤」が46.6%、「平日の日中以外の勤務はない」が39.7%、「日曜・祝日出勤」が29.7%となっています。

生活困窮層では「平日の日中以外の勤務はない」が25.0%と他の層に比べて低く、「土曜出勤」が62.5%、「日曜・祝日出勤」が41.3%、「夜勤（20時～22時）」が18.8%と高くなっています。

中学2年生



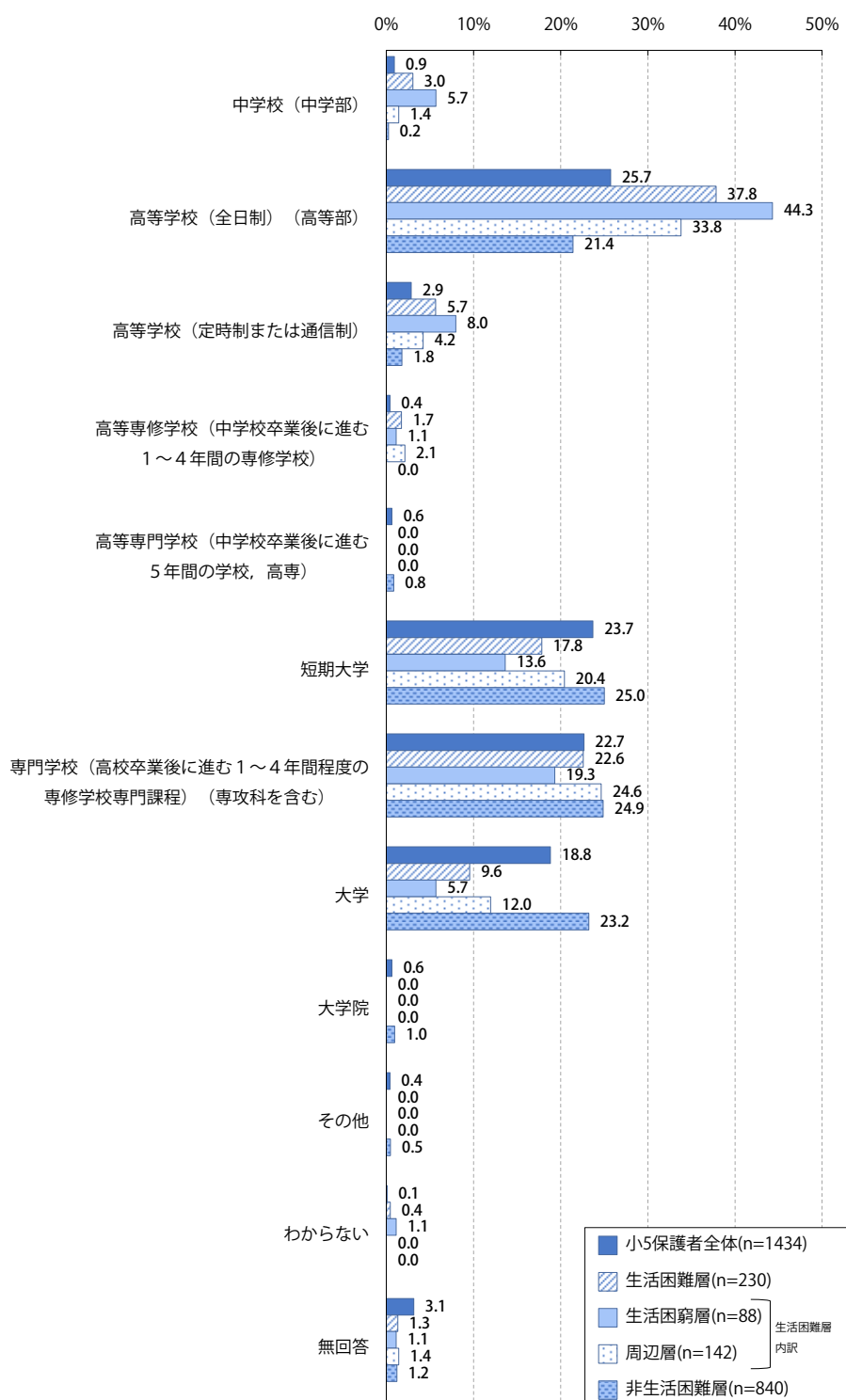
(5) 最終学歴

▼お子さんのお母さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。(保/問 36)

母親の最終学歴について、小学5年生全体では「高等学校（全日制）（高等部）」が25.7%、「短期大学」が23.7%、「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が22.7%となっています。

生活困窮層では「高等学校（全日制）（高等部）」が44.3%と他の層に比べて高く、「短期大学」が13.6%、「大学」が5.7%と低くなっています。

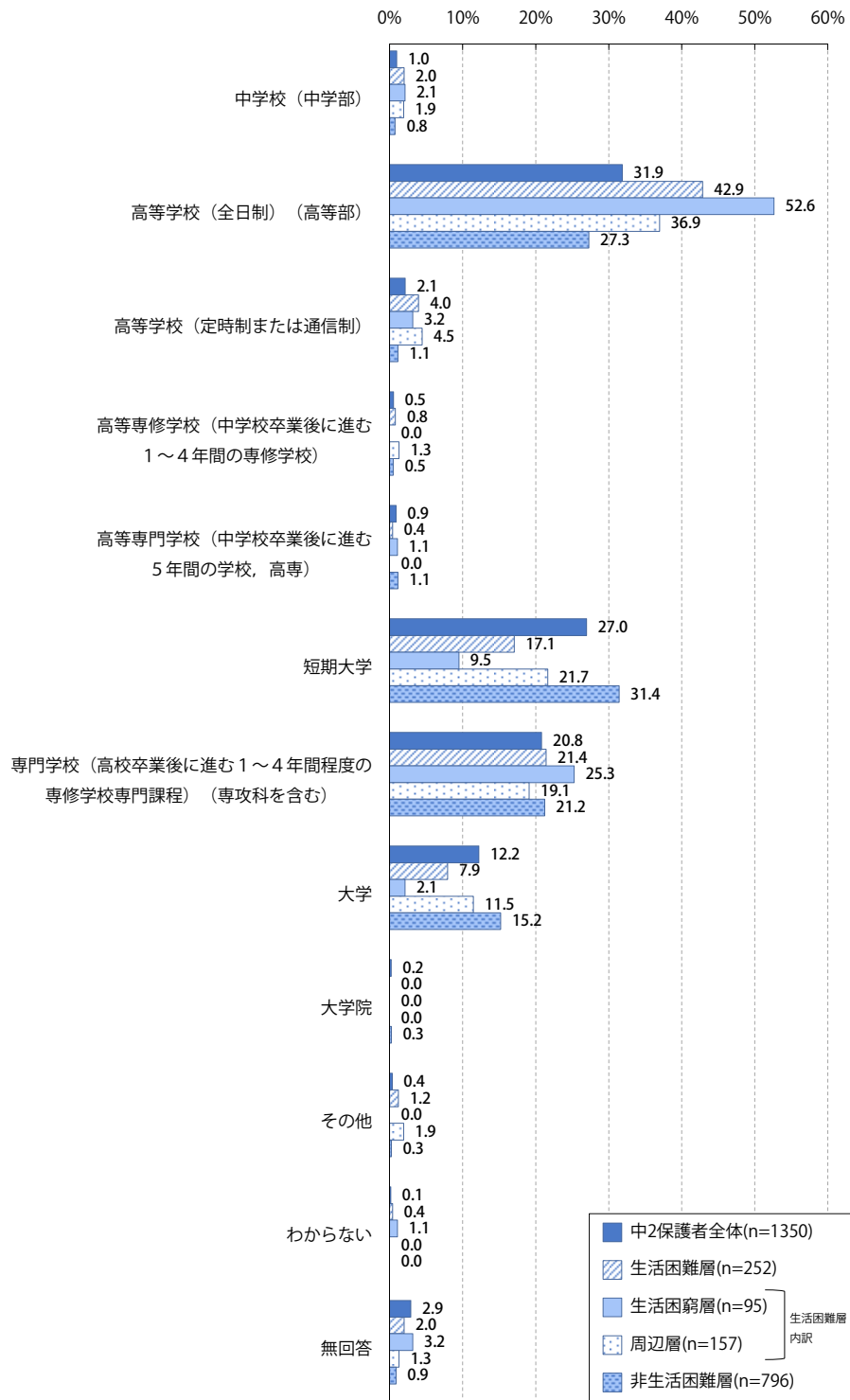
小学5年生



母親の最終学歴について、中学2年生全体では「高等学校（全日制）（高等部）」が31.9%、「短期大学」が27.0%、「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が20.8%となっています。

生活困窮層では「高等学校(全日制)(高等部)」が52.6%と他の層に比べて高く、「短期大学」が9.5%、「大学」が2.1%と低くなっています。

中学2年生



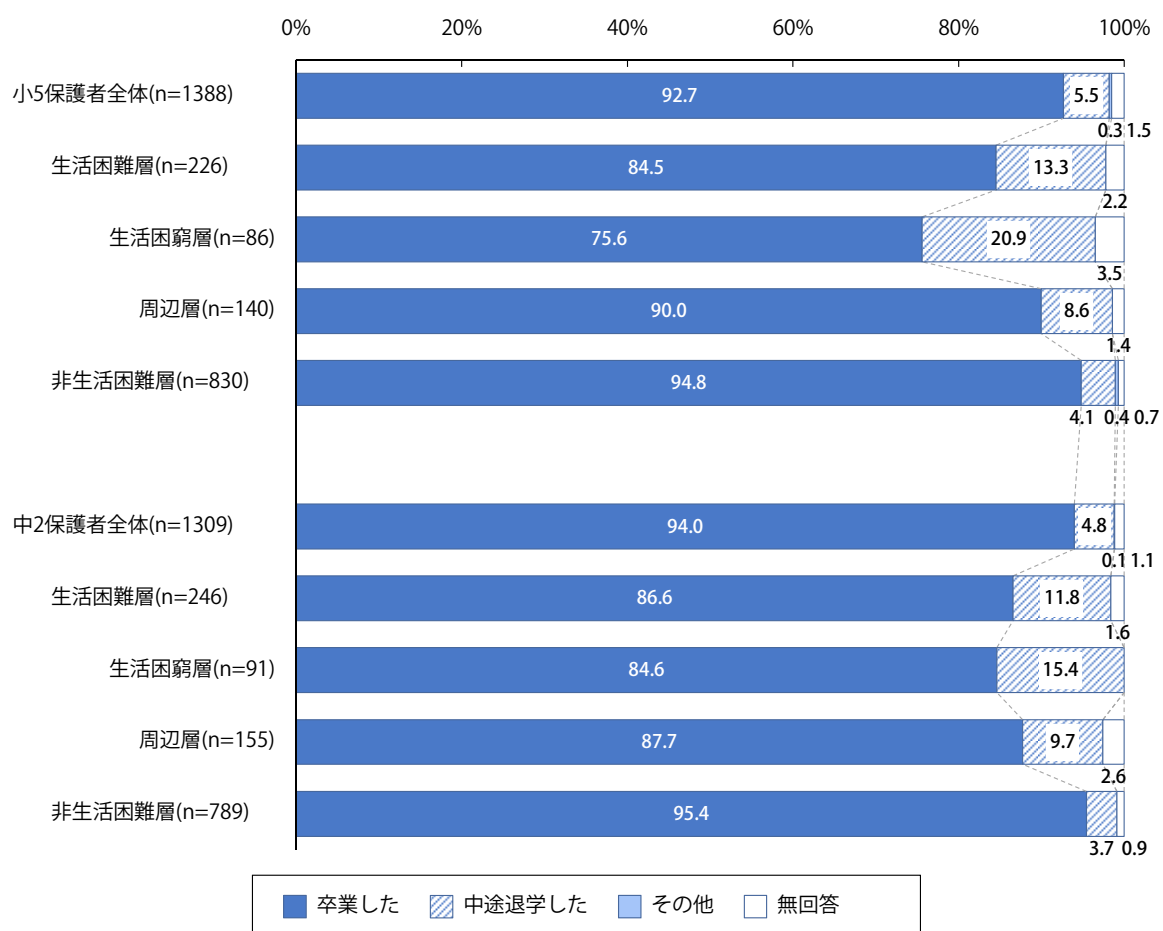
(6) 最終学校の卒業の有無

▼問 36 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、問 36 で答えた学校を卒業されましたか。(保/問 36-1)

最終学校の卒業の有無について、「卒業した」の割合は、小学5年生全体で92.7%、中学2年生全体で94.0%となっています。一方、「中途退学した」の割合は、小学5年生全体で5.5%、中学2年生全体で4.8%となっています。

生活困難度別に「中途退学した」の割合をみると、小学5年生の生活困窮層で20.9%、中学2年生の生活困窮層で15.4%と、生活困窮層でやや高い割合となっています。



4 父親のこと

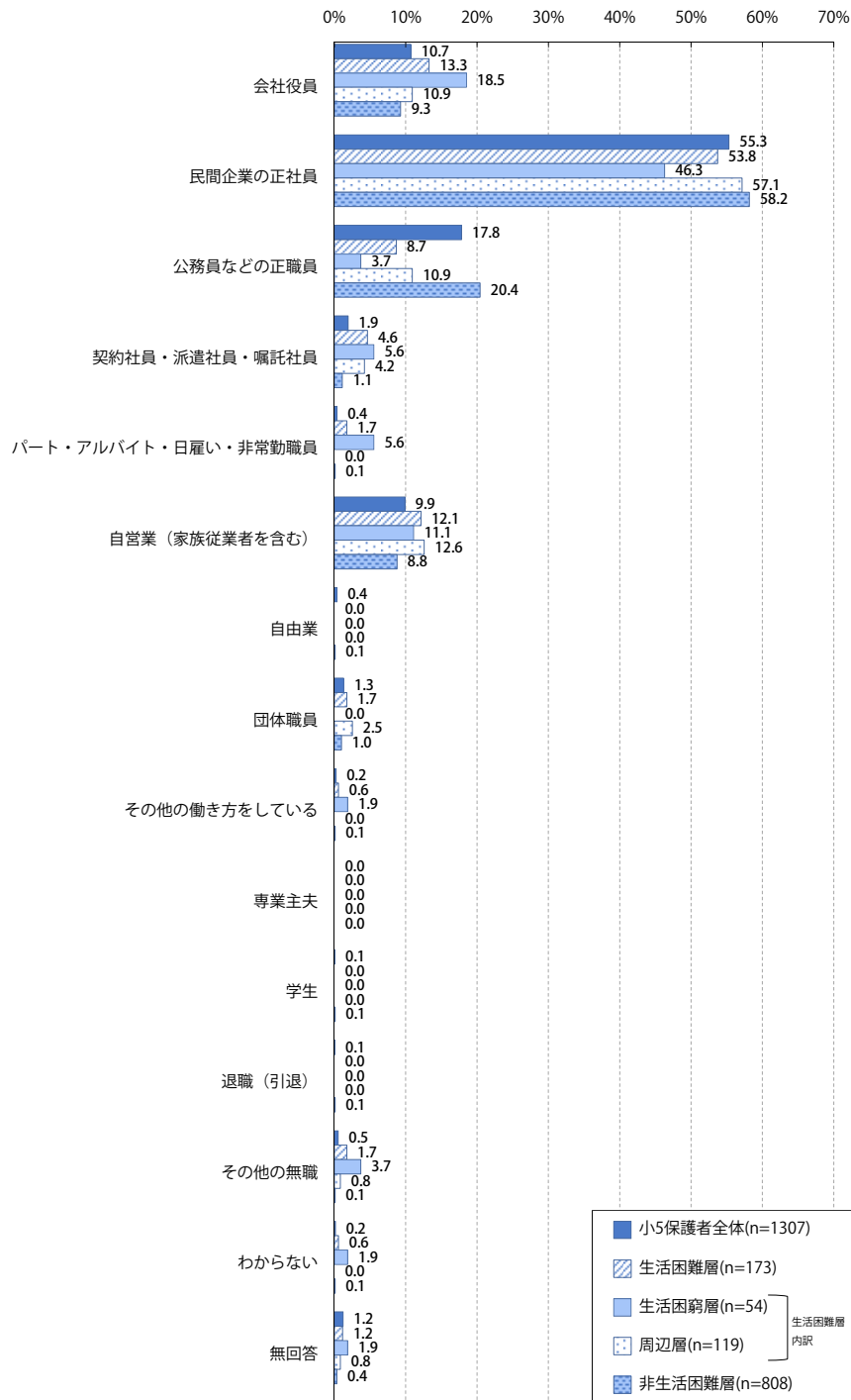
(1) 職業

▼お子さんのお父さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。(保/問 11)

父親の職業について、小学5年生全体では「民間企業の正社員」が55.3%、「公務員などの正職員」が17.8%、「会社役員」が10.7%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で、「民間企業の正社員」が46.3%、「公務員などの正職員」が3.7%と割合が低くなっています。

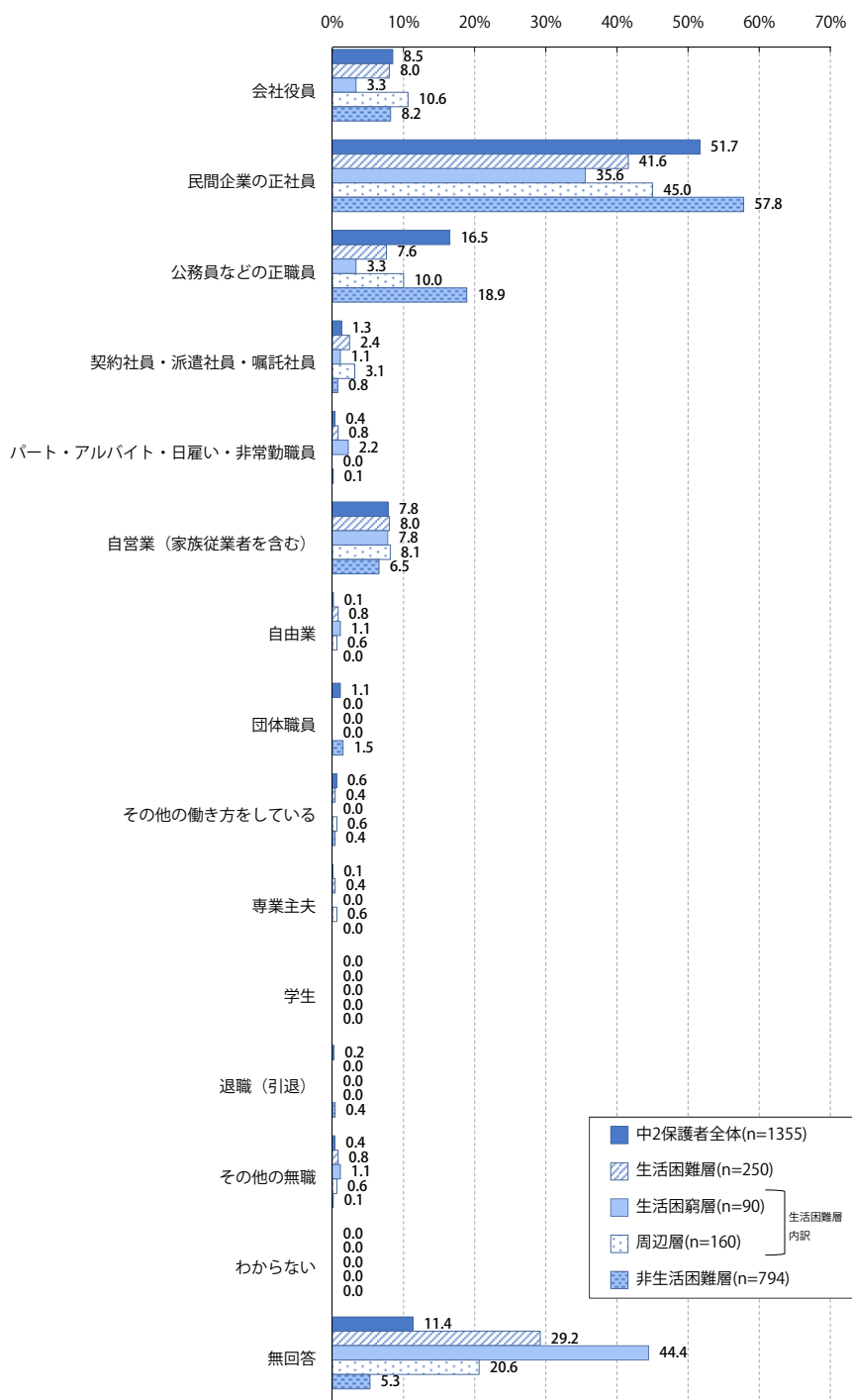
小学5年生



父親の職業について、中学2年生全体では「民間企業の正社員」が51.7%、「公務員などの正職員」が16.5%、「会社役員」が8.5%となっています。

生活困難度別では、生活困窮層で、「民間企業の正社員」が35.6%、「公務員などの正職員」3.3%と低くなっています。

中学2年生



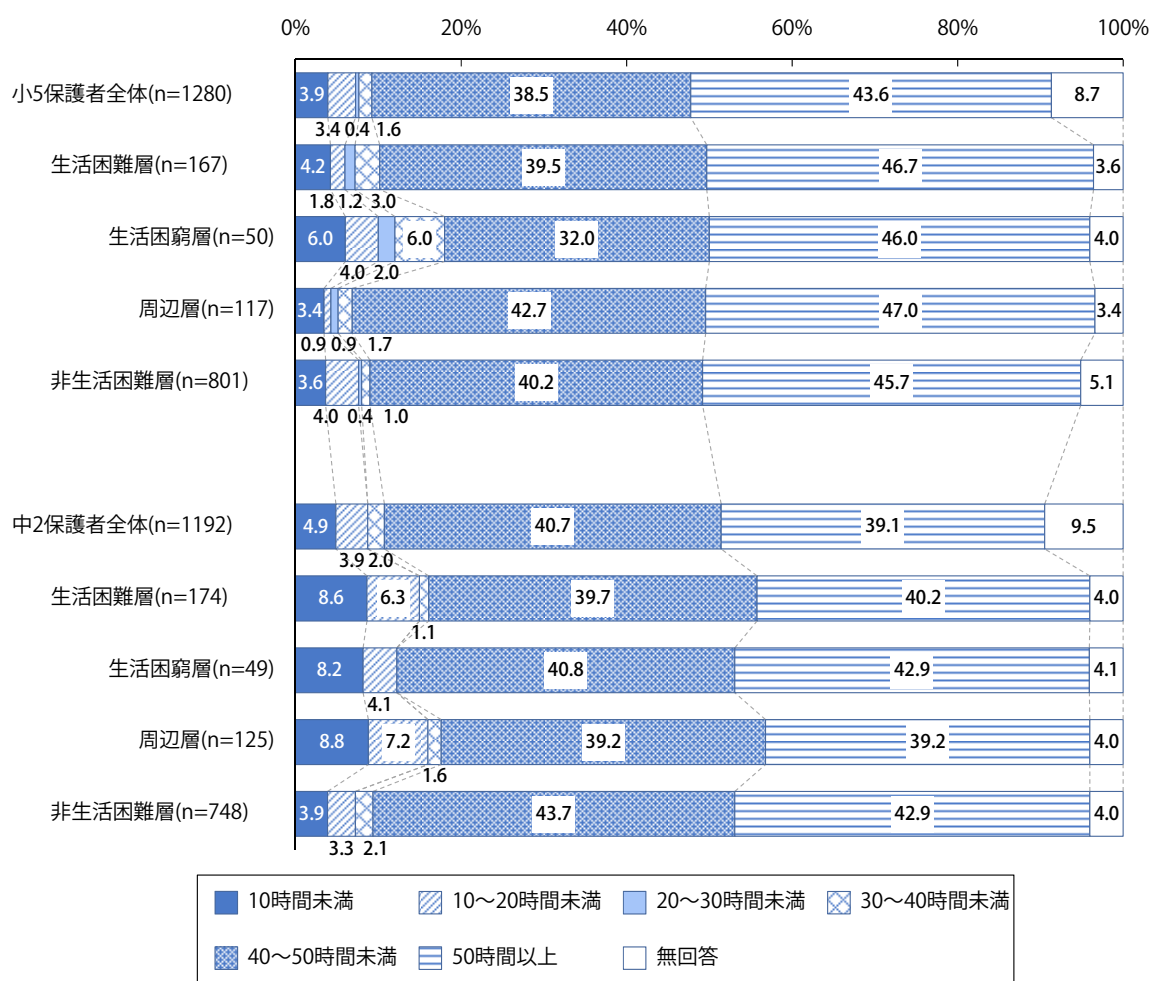
(2) 就労時間

▼問11で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(保/問11-1)

父親の就労時間について、小学5年生全体では「50時間以上」が43.6%、「40～50時間未満」が38.5%となっています。また、中学2年生全体では「40～50時間未満」が40.7%、「50時間以上」が39.1%となっています。

生活困難度別にみると、小学5年生の生活困窮層と中学2年生の周辺層で“40時間未満”の割合がやや高くなっています。



(3) 税込収入

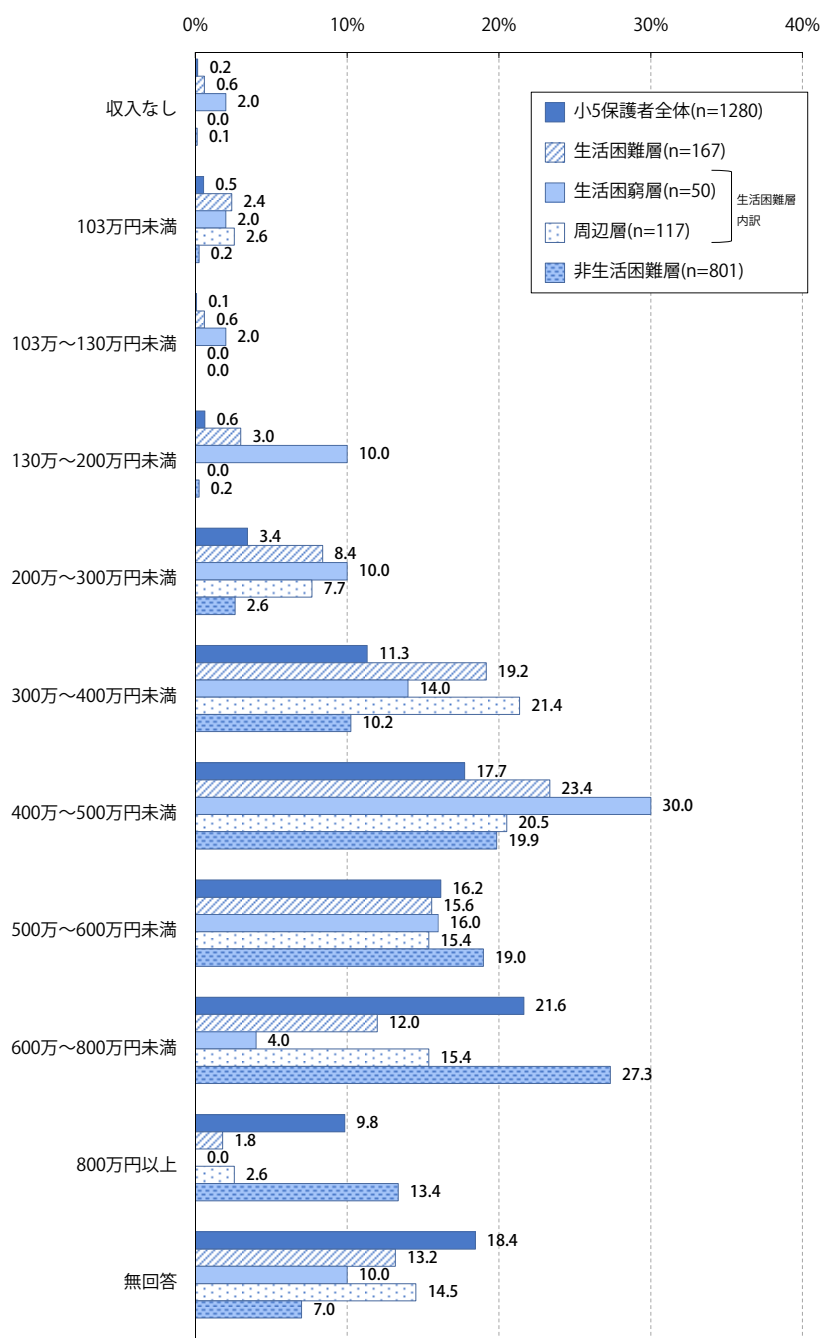
▼問11で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

昨年1年間(平成28年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入(税込)はおよそいくらですか。(保/問11-2)

父親の税込収入について、小学5年生全体では「600万～800万円未満」が21.6%、「400万～500万円未満」が17.7%、「500万～600万円未満」が16.2%となっています。

生活困窮層では「400万～500万円未満」が30.0%、「500万～600万円未満」が16.0%、「300万～400万円未満」が14.0%となっています。

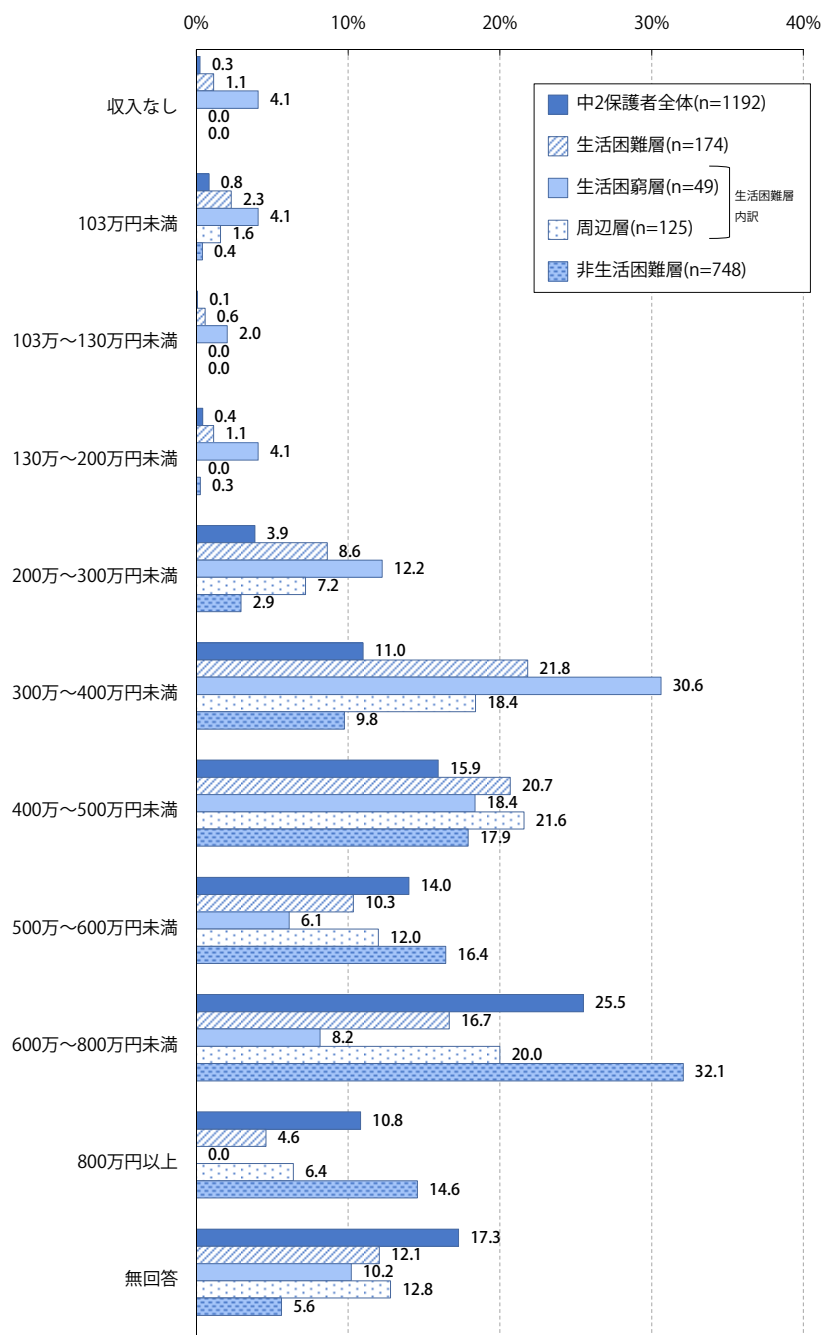
小学5年生



父親の税込収入について、中学2年生全体では「600万～800万円未満」が25.5%、「400万～500万円未満」が15.9%、「500万～600万円未満」が14.0%となっています。

生活困窮層では「300万～400万円未満」が30.6%、「400万～500万円未満」が18.4%、「200万～300万円未満」が12.2%となっています。

中学2年生



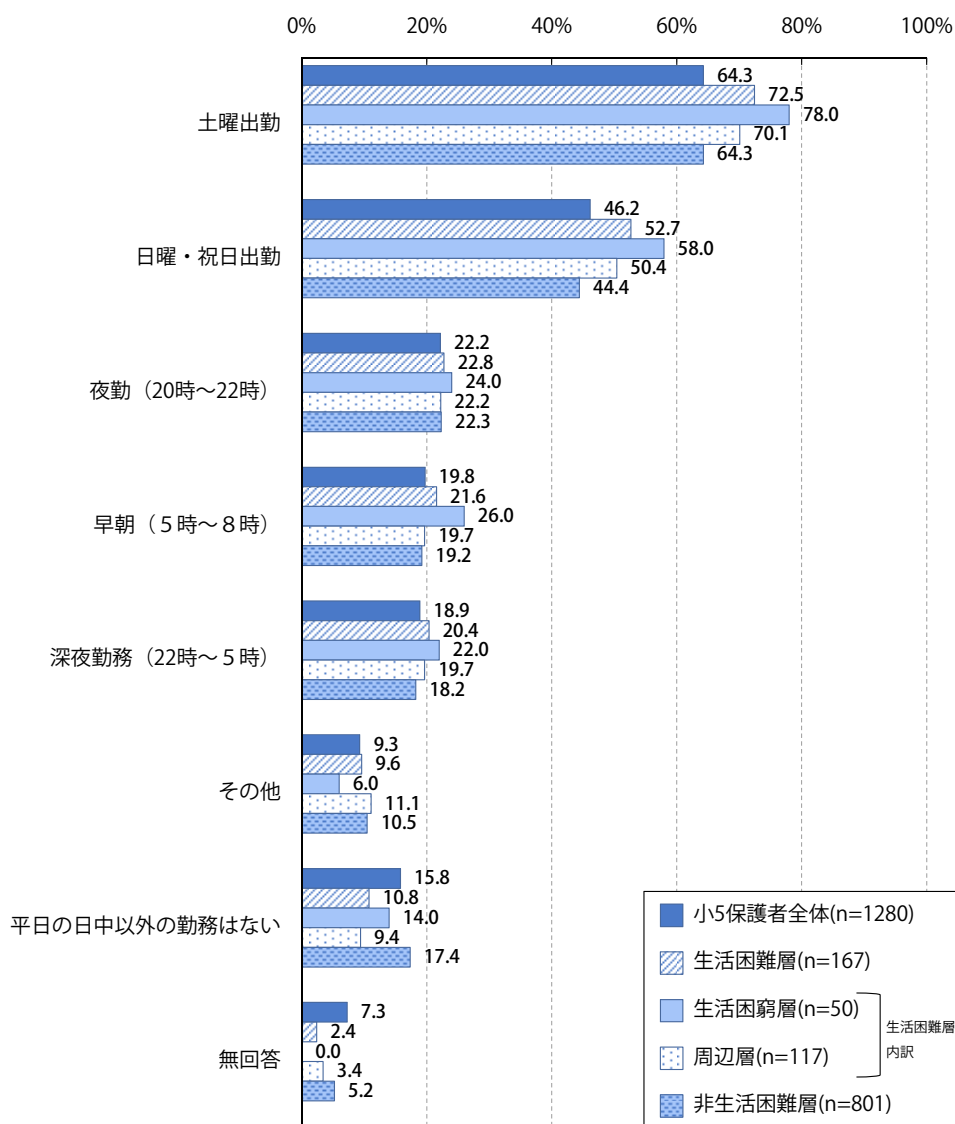
(4) 平日日中以外の勤務状況

▼問11で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(保/問11-3 複数回答)

父親の平日日中以外の勤務状況について、小学5年生全体では「土曜出勤」が64.3%、「日曜・祝日出勤」が46.2%、「夜勤(20時～22時)」が22.2%となっています。

生活困窮層では「土曜出勤」が78.0%、「日曜・祝日出勤」が58.0%と、他の層に比べてやや高い割合となっています。

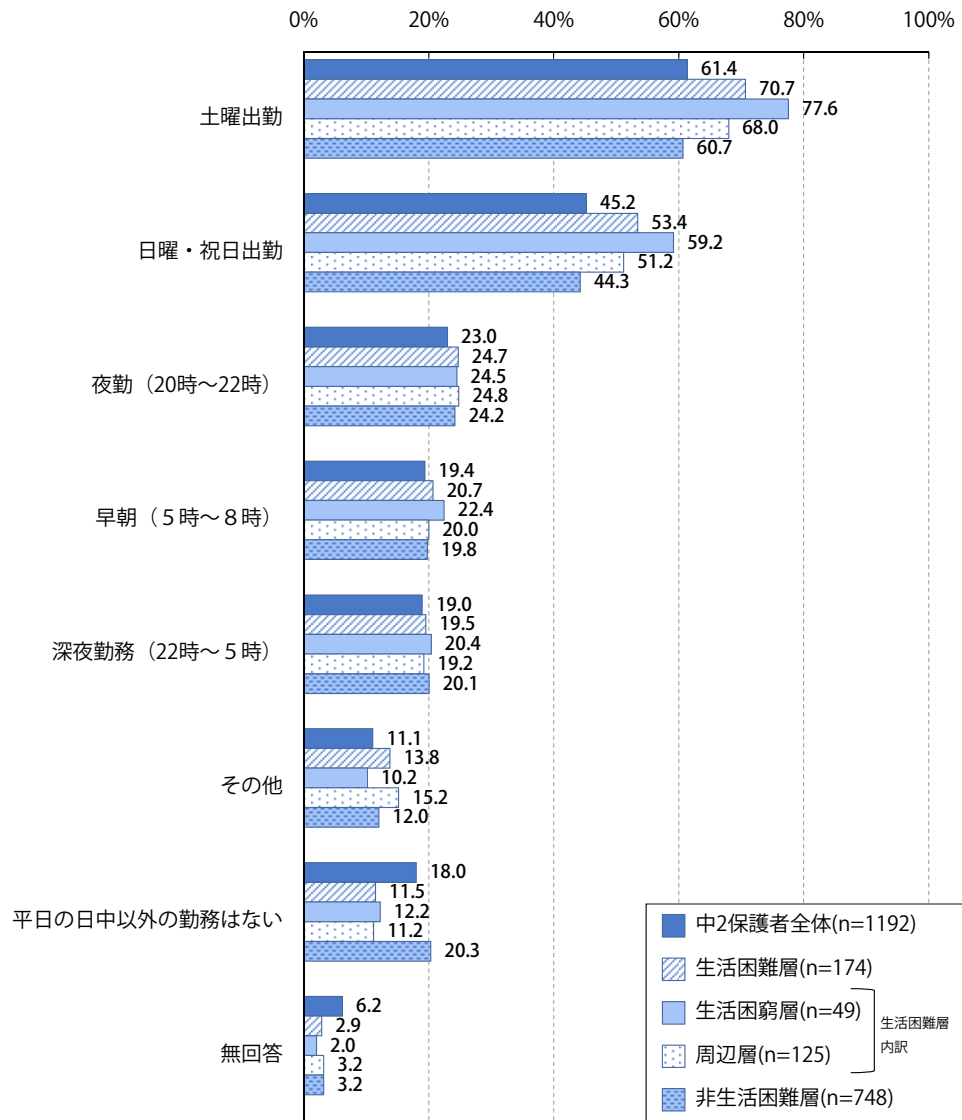
小学5年生



父親の平日日中以外の勤務状況について、中学2年生全体では「土曜出勤」が61.4%、「日曜・祝日出勤」が45.2%、「夜勤（20時～22時）」が23.0%となっています。

生活困窮層では「土曜出勤」が77.6%、「日曜・祝日出勤」が59.2%と、その他の層に比べて高い割合となっています。

中学2年生



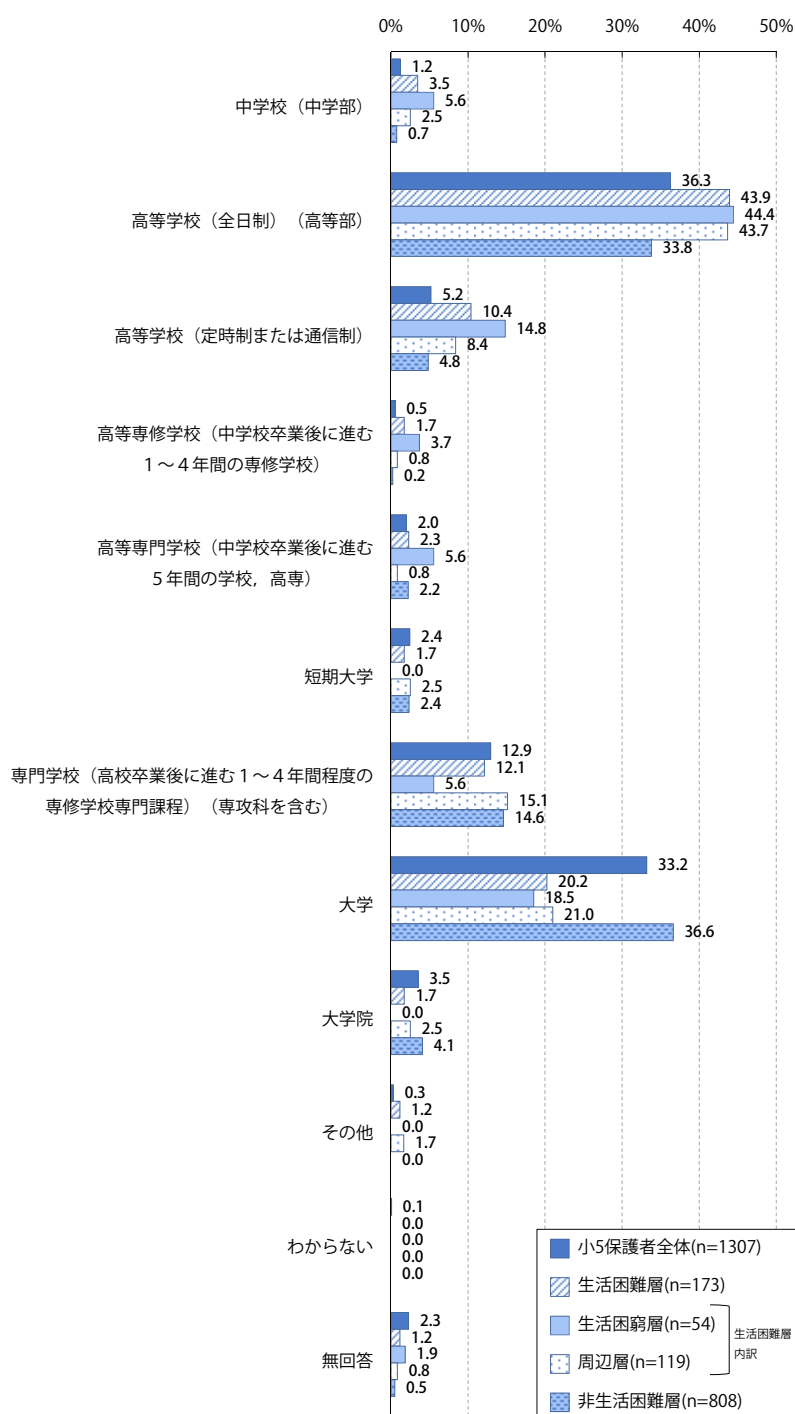
(5) 最終学歴

▼お子さんのお父さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。(保/問 37)

父親の最終学歴について、小学5年生全体では「高等学校（全日制）（高等部）」が36.3%、「大学」が33.2%、「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が12.9%となっています。

生活困窮層では、「高等学校（定時制または通信制）」が14.8%と他の層に比べて割合が高い一方、「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が5.6%、「大学」が18.5%と低くなっています。

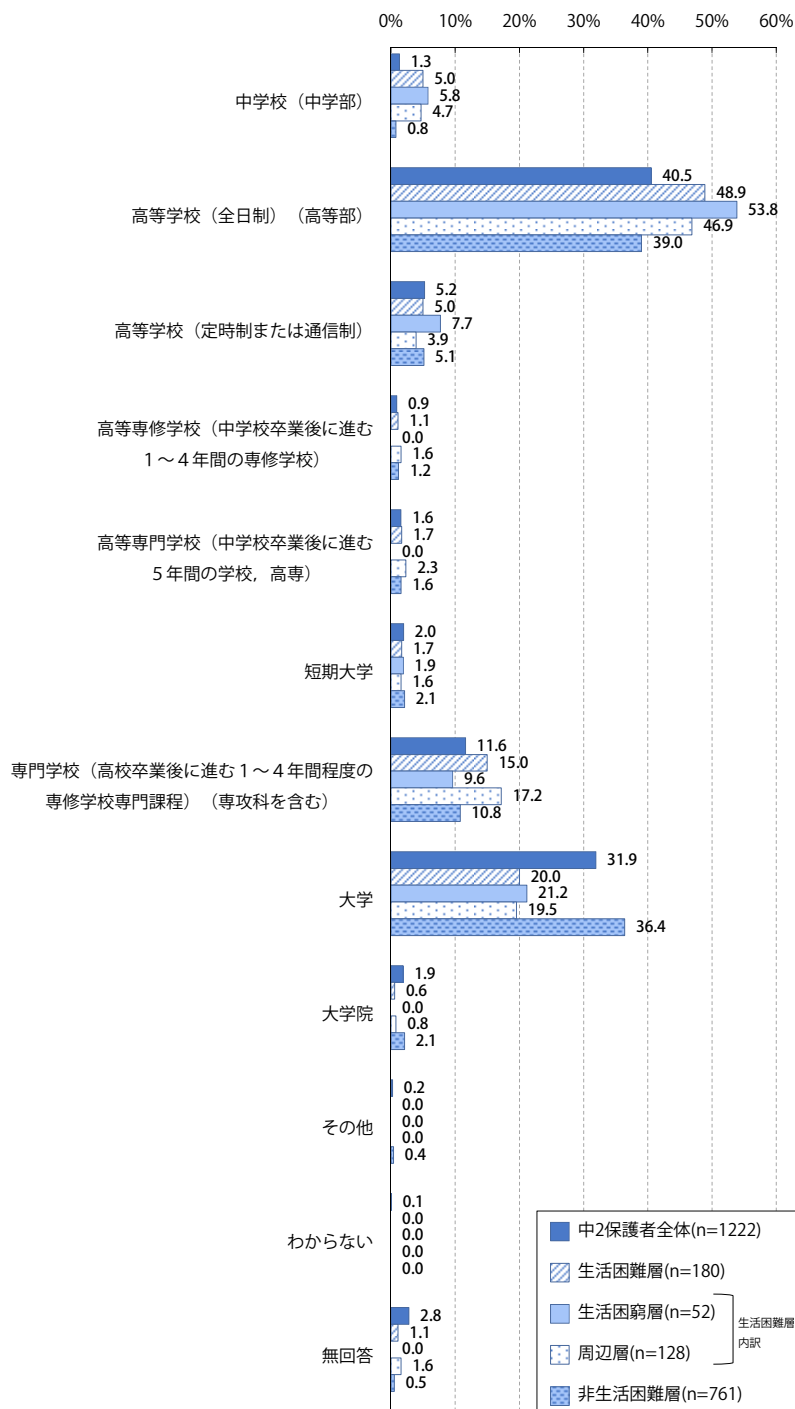
小学5年生



父親の最終学歴について、中学2年生全体では「高等学校（全日制）（高等部）」が40.5%、「大学」が31.9%、「専門学校（高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程）（専攻科を含む）」が11.6%となっています。

生活困窮層では「高等学校（全日制）（高等部）」が53.8%と、他の層に比べて高い割合となっています。

中学2年生



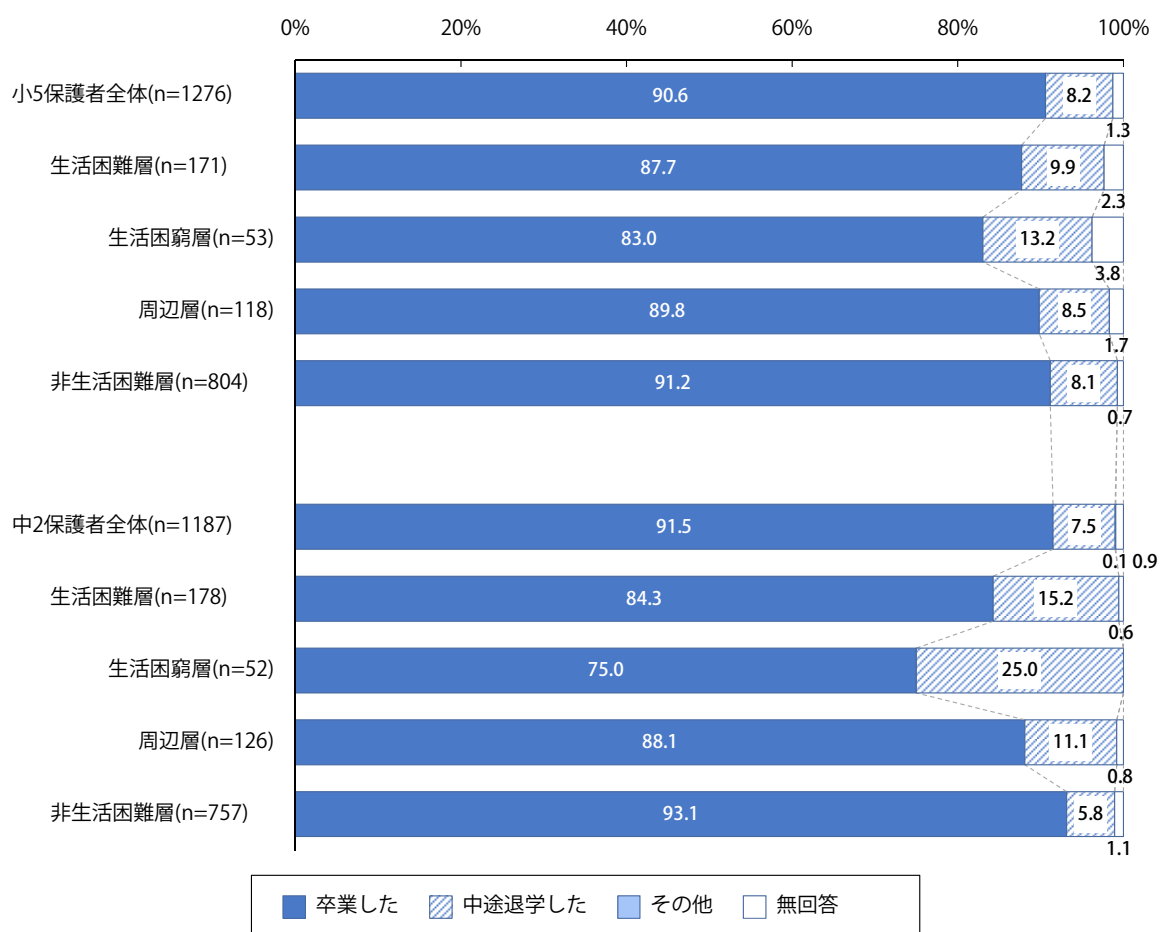
(6) 最終学校の卒業の有無

▼問 37 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、問 37 で答えた学校を卒業されましたか。(保/問 37-1)

最終学校の卒業の有無について、「卒業した」の割合は、小学 5 年生全体で 90.6%、中学 2 年生全体で 91.5%と多数を占めています。一方「中途退学した」の割合は、小学 5 年生全体で 8.2%、中学 2 年生全体で 7.5%となっています。

生活困難度別に「中途退学した」の割合をみると、小学 5 年生の生活困窮層で 13.2%、中学 2 年生の生活困窮層で 25.0%と、生活困窮層でやや高い割合となっています。



第8章 呉市独自設問

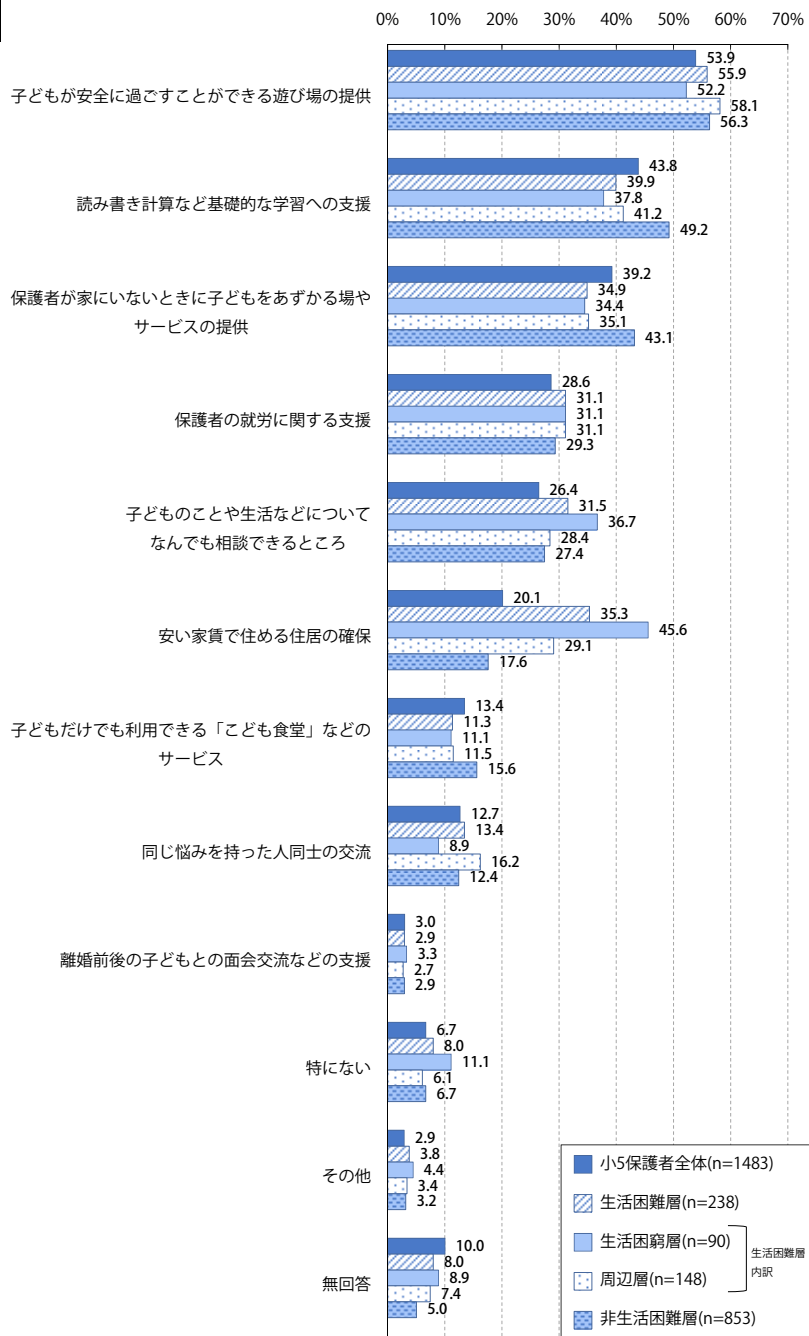
1 子どものための支援

▼全ての子どもたちが生まれ育った環境に左右されることなく、夢と希望を持って成長していくためには、どのような支援が充実するとよいと思いますか。(保/問 48 複数回答)

充実させてほしい支援について、小学5年生全体では「子どもが安全に過ごすことができる遊び場の提供」が53.9%、「読み書き計算など基礎的な学習への支援」が43.8%、「保護者が家にいないときに子どもをあずかる場やサービスの提供」が39.2%となっています。

生活困窮層では「子どものことや生活などについてなんでも相談できるところ」が36.7%、「安い家賃で住める住居の確保」が45.6%と、他の層に比べてやや高い割合となっています。

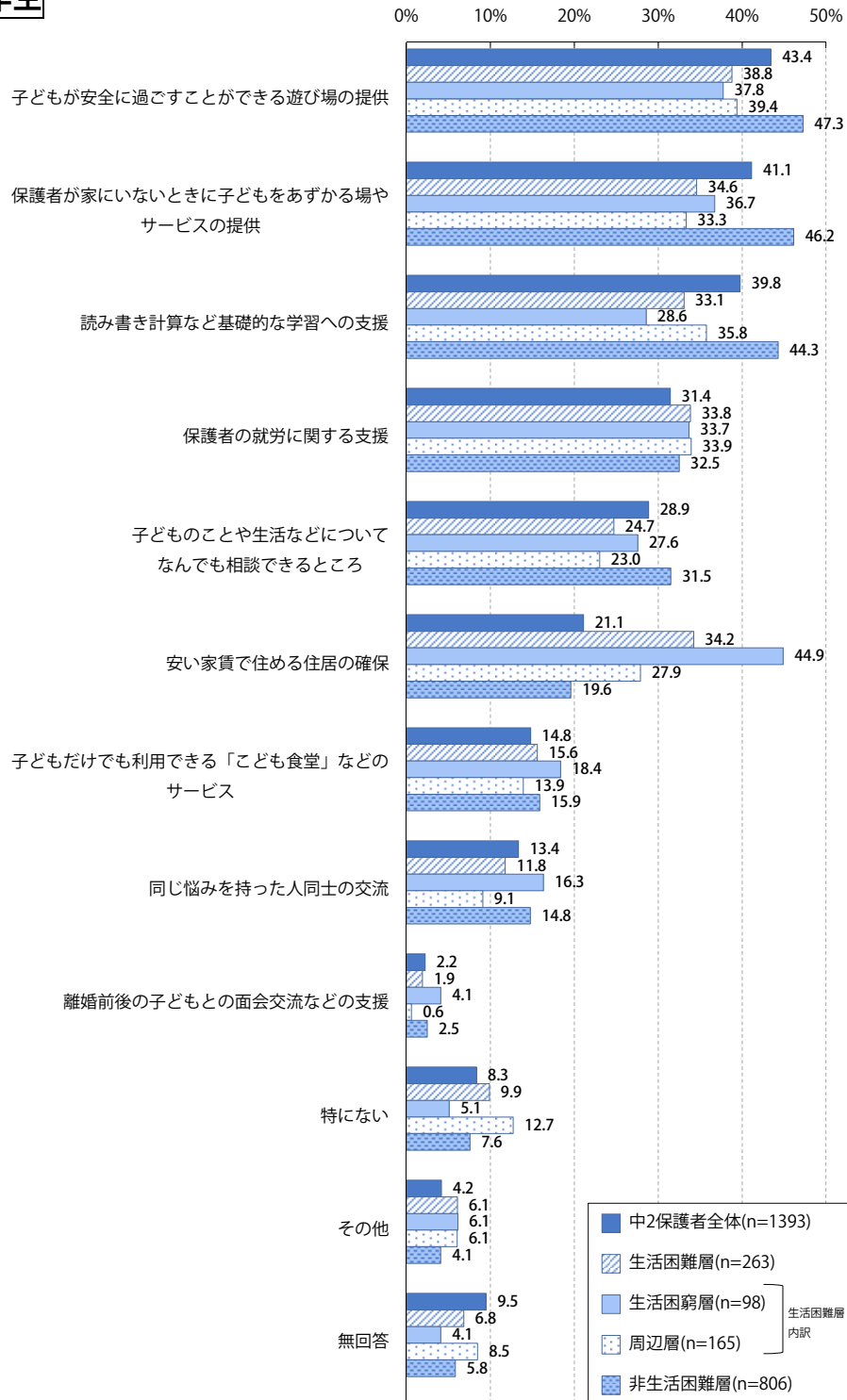
小学5年生



充実させてほしい支援について、中学2年生全体では「子どもが安全に過ごすことができる遊び場の提供」が43.4%、「保護者が家にいないときに子どもをあずかる場やサービスの提供」が41.1%、「読み書き計算など基礎的な学習への支援」が39.8%となっています。

生活困窮層では「安い家賃で住める住居の確保」が44.9%と、他の層に比べてやや高い割合となっています。

中学2年生



■充実させてほしい支援のその他の主な意見

主な意見

◆経済的支援

(高校・大学の無償化, 教育費の支援, 給付金の増額, 児童手当の増額, 就学の援助, 医療費の無料化, 税負担の軽減など)

◆学校・教育について

(放課後や長期の休みに安価で利用できる学習支援, 資格取得支援, 学校の設備環境の充実, 教員の質の向上や増員, 仕事体験ができる場, 勉強や運動が自由にできる環境づくりなど)

◆医療機関, 病児などについて

(医療機関の充実, 病児保育の施設の増加・支援, 中学生以上でも利用できる病児預かりや通院同行支援など)

◆子どもの居場所などについて

(子どもが安心できる居場所の確保, 話し相手, 地域での声かけ, 虐待・育児放棄の早期発見や支援, 子どもの心のケアができる場所など)

◆行政サービスについて

(各種支援についての情報提供, 公的サービスの充実, 申込みや手続きの簡素化など)

◆その他

(親の教育, 子どもをたくさん産み育てられる環境など)

2 将来の夢の実現に必要なこと

▼「夢やつきたい職業」を書いた人におききします。

その夢を実現するためや、つきたい職業につくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(子/問5-1-1)【再掲】

■夢の実現やつきたい職業につくために必要だと思う主な意見は下記のとおりです。

小学5年生	中学2年生
<ul style="list-style-type: none"> ・一生懸命勉強する ・パソコン（プログラミング）の勉強 ・大学に行って専門的な勉強をする ・専門学校に行って勉強する ・サッカーやスポーツのことについて勉強する ・食品の勉強をする ・仕事について勉強する ・資格をとる ・つきたい職業について知識を深める ・ダンスの練習をする ・国語，算数，英語，漢字の勉強をする ・料理，お菓子を作ってみる ・花（植物）のことを調べる，花の名前を覚える ・経験をする ・犬のことを調べる ・今できることをやる ・早寝早起きをする ・多くの人と接する，相手の話をよく聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかり勉強する ・大学や専門学校に行く ・いろいろな発想力を高める ・パソコンやコンピュータなど機械のことを勉強する ・資格を取る ・スポーツについて勉強する ・その職業について勉強する ・医学，美容について勉強する ・植物について勉強する ・運動・筋トレを続ける ・野球・サッカーの練習 ・基本をしっかり学び，行動力を身につける ・コミュニケーション能力を高める ・社会のルールを学ぶ ・笑顔 ・努力 ・礼儀，マナーを学ぶ ・規則を守る
ほか	ほか

第9章 自由記述

1 子ども自由記述

▼アンケートの感想や大人の人に言いたいことなど（子/問42）

意見
◆アンケート調査について （アンケートをやってよかった点・悪かった点，その他感想など）
◆親・家族・大人全般について （親・家族への要望・感謝，大人全般への要望・質問など）
◆学校のことについて （宿題について，学校設備についての要望，給食について，先生への要望・感謝・意見など）
◆部活について （休みがない，部活内トラブルなど）
◆友だち関係について （遊ぶ友だちがいない，いじめについてなど）
◆地域の遊び場・居場所について （小学生も中学生も遊べる広い公園がほしい，本やマンガが読める場所がほしい，ボール遊びができる場所がほしいなど）
◆環境保全・まちづくり （ガードレール・道路の整備など）
◆将来について （夢に向けての意気込み，進学への不安など）
◆呉市について （呉市への要望，呉氏についてなど）
◆その他要望 （ゲームが欲しい，遊ぶ時間が欲しい，ライブができるドームをつくってほしいなど）
◆その他 （自己肯定感について，感謝など）

2 保護者自由記述

▼今、困っていることや悩みごとなど（保/問 49）

意見
◆家庭や家族問題 （子育ての悩みやストレス，家族間のトラブル，夫婦間の悩みやトラブルなど）
◆経済的な問題 （教育や医療に係る費用，家計の厳しさなど）
◆学校環境の問題 （教育体制の問題，学校給食の提供，PTA 活動等の負担，先生について，いじめ問題，不登校児支援など）
◆学習環境について （学習環境の公平な機会，無償の学習支援など）
◆地域や日常生活での問題 （子どもの遊び場や公園の整備，地域ぐるみの支援体制，道路等整備，防犯・安全対策など）
◆子育てに関するサービス・支援について （各種支援制度の基準緩和，福祉・医療サービス・支援の充実，医療費無償化，高校無償化・義務化，相談体制の充実，情報提供についてなど）
◆障害児対策問題 （各種サービス・支援の充実，学校における障害児対策について，障害児の子育ての不安・悩みなど）
◆就業環境の問題 （企業における子育て支援体制について，仕事と子育てのワークライフバランス問題，人間関係の問題，職場のストレスなど）
◆行政や子育て政策問題 （行政や子育て関係機関の対応について，税負担の軽減，市営・県営住宅整備についてなど）
◆健康問題 （健康上の不安，心理的な不安など）

呉市 子どもの生活に関する実態調査報告書

発行 平成 30 年 3 月

呉市 福祉保健部 子育て支援課

〒737-8501 広島県呉市中央 4 丁目 1 番 6 号

TEL (0823) 25-3173

アドレス kodosien@city.kure.lg.jp